2026
学修要項
Syllabus シラバス

Kitasato University School
of Marine Biosciences

第１学年

北里大学 海洋生命科学部
Kitasato University School of Marine Biosciences

ま　え　が　き

この学修要項は、2026 年度海洋生命科学部の１年次生に対して授業科目の履修方法及びその内容を解説したものです。

科目の履修計画や諸手続きの詳細については、オリエンテーションについて説明しますが、皆さんはこの要項を機会あるごとに参照し、十分に活用するようにしてください。そして、疑問や不明点がある場合は、自己流の解釈や伝聞などに頼って思わぬ苦境に追い込まれないよう、クラス主任、学部教員、または教務課に出向いて指導を受けるなど疑問の解明に努めてください。

大学における学生に対する公示伝達は、掲示・メール・教学ポータルなどによって行われます。授業に関すること、試験に関すること、その他重要事項等が知らされることがあるため、絶対に見落としのないように情報を収集することが肝要です。見落としを理由に、伝達された事項に対する責任を免れることはできないので、特に注意してください。

学部・学科・専攻の略号

学部・学科・専攻	英　文　名　称	略号
薬学部	School of Pharmacy	**P**
薬学科	Faculty of Pharmacy	ＰＰ
生命創薬科学科	Department of Pharmaceutical Life Sciences	ＰＬ
獣医学部	School of Veterinary Medicine	**V**
獣医学科	Faculty of Veterinary Medicine	Ｖ
動物資源科学科	Department of Animal Science	Ｚ
グリーン環境創成科学科	Department of Green Innovation and Environmental Bioscience	Ｇ
医学部	School of Medicine	**M**
海洋生命科学部	School of Marine Biosciences	**MB**
看護学部	School of Nursing	**N**
理学部	School of Science	**S**
物理学科	Department of Physics	ＳＰ
化学科	Department of Chemistry	ＳＣ
生物科学科	Department of Biosciences	ＳＢ
医療衛生学部	School of Allied Health Sciences	**A**
保健衛生学科	Department of Health Science	ＨＳ
医療検査学科	Department of Medical Laboratory Sciences	ＭＬ
医療工学科	Department of Medical Engineering and Technology	ＥＴ
臨床工学専攻	Clinical Engineering Course	ＣＥ
診療放射線技術科学専攻	Radiological Technology Course	ＲＴ
リハビリテーション学科	Department of Rehabilitation	ＲＥ
理学療法学専攻	Physical Therapy Course	ＰＴ
作業療法学専攻	Occupational Therapy Course	ＯＴ
言語聴覚療法学専攻	Speech Therapy Course	ＳＴ
視覚機能療法学専攻	Orthoptics and Visual Science Course	ＯＶ
未来工学部	School of Frontier Engineering	**FR**
データサイエンス学科	Department of Data Science	ＦＵ
健康科学部	School of Health Sciences	**H**
看護学科	Department of Nursing Science	ＷＮ
医療検査学科	Department of Medical Laboratory Science	ＷＬ
一般教育部	College of Liberal Arts and Sciences	**L**

2026 年度一般教育部行事予定

〔２０２６年〕　４　月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

１日～７日：オリエンテーション
５日：入学式
８日：前期授業開始日
２０日：開校記念日【授業日】

５　月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

６日：憲法記念日振替【授業日】

６　月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

７日：球技大会
１４日：球技大会

７　月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

１８日：前期補講日【通常授業無】
２０日：海の日【授業日】
２２日：前期補講日【通常授業無】
２３日：前期補講日【通常授業無】
２４日：前期補講日【通常授業無】
３１日：前期授業終了

７月２５日～８月３日：前期試験

８　月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24/31	㉕	㉖	㉗	㉘	29

７月２５日～８月３日：前期試験

４日：１群科目補充実験予備日
２５日～２８日：前期追再試験

８月５日～９月６日：夏期休業

９　月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

８月５日～９月６日：夏期休業

７日：後期授業開始日

１０月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

１２日：スポーツの日【授業日】

１１月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

５日：北里研究所創立記念日【授業日】
６日：北里祭準備日【通常授業無】
７日～８日：北里祭
９日：北里研究所創立記念日振替
２３日：勤労感謝の日【授業日】

１２月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

１７日：後期補講日【通常授業無】
２３日：後期補講日【通常授業無】
２４日：後期補講日【通常授業無】
２５日：後期補講日【通常授業無】

１２月２６日～１月３日：冬期休業

〔２０２７年〕　１　月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

１２月２６日～１月３日：冬期休業

４日～１３日：後期定期試験
９日：後期授業終了

１月１４日～３月３１日：春期休業

２　月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	④	⑤	⑥
7	⑧	⑨	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

４日～９日：後期追再試験

１月１４日～３月３１日：春期休業

３　月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

１月１４日～３月３１日：春期休業

※　の付いている日は休講日および休暇期間とする。ただし、期間中に補講や〇(追再試験)が実施される場合があるため、該当者は注意すること。

学部長，運営委員

学 部 長：天野　勝文　教授

運営委員：朝日田　卓　教授，水澤　寛太　教授，神保　充　教授

人材養成目的，カリキュラム・ポリシー，ディプロマ・ポリシー

□人材養成の目的その他の教育研究上の目的

海洋生命科学部では、海洋生命科学一般の専門技術とその基盤となる学問領域を理解し、国際的な視野を持ち、これらを基に自らの意見を伝える能力、判断力、実践力を持つ人材の育成を目的とします。

そのための教育研究上の目的は、(1) 多面的思考能力 (2) 自然科学の基礎知識・理論 (3) 専門分野の知識・技術 (4) 問題解決能力 (5) 実務遂行能力 (6) コミュニケーション能力 (7) 技術者倫理 (8) 継続的学修能力の獲得、達成とします。

□教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

海洋生命科学部では、学位授与方針を達成できるよう、以下の方針に基づき教育課程を編成・実施しています。(1) 全ての科目を８項目の研究教育上の目的（学修・教育目標）の何れかに対応させるとともに、４年間のカリキュラムの中で基礎科目から発展的科目へと段階的に配置し、卒業論文を集大成科目として位置付けることによって、学生が学修･教育目標の達成度を自己評価しつつ、学修を進めることができるカリキュラムの編成を基本とします。(2) 学修･教育目標の達成をより推進する方策として、実践的学習の強化および少人数教育の展開を図ります。学修成果の評価は、科目ごとにシラバスに明記した方法で行います。

□学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

海洋生命科学部では、海洋生命科学一般の専門技術とその基盤となる学問領域を理解し、国際的な視野を持ち、これらを基に自らの意見を伝える能力、判断力、実践力を持つ人材の育成を目的とします。

こうした人材を育成するために、以下の資質・能力を修得した者に学位を授与します。

(1) 自然、文化、社会、人間の多様性を認識し、多様な価値観を理解する能力（多面的思考能力）
(2) 数学、自然科学、情報技術に関する基礎知識と、それを海洋生命科学分野の問題解決に応用する能力（自然科学の基礎知識・理論）
(3) 水圏生物の生理・生態、高度有効利用、環境との関わりなど海洋生命科学に関する一貫した基礎知識と、水圏生物の利用に関わる多様な分野に対応する能力（専門分野の知識・技術）
(4) 情報を収集・分析して水圏生物資源の利用に関する問題を発見し、その解決策をデザインする能力（問題解決能力）
(5) 与えられた条件の中で実験を遂行し、結果を解析、考察する能力（実務遂行能力）
(6) 自分の考えを的確かつ論理的に表現する能力、および英語によるコミュニケーションを図るための基礎能力（コミュニケーション能力）
(7) 専門技術者として責任ある社会活動を可能にする倫理観（技術者倫理）
(8) 継続的に学修しながら、絶えず変化する科学技術に迅速に対応する能力（継続的学修能力）

海洋生命科学部海洋生命科学科教育プログラム

□教育理念

海洋は再生産可能な天然資源の宝庫です。海洋生命科学は多様で豊かな海洋の生物資源を対象とする応用科学であり、それらを永続的かつ有効に利用するための技術開発や、知見の蓄積を使命としています。海洋生命科学部の教育理念は、海洋生命科学一般の専門技術とその基盤となる海洋の環境・生態学、生物学、生物科学などの学問領域を理解できるとともに、社会の仕組みを理解し、国際的な視野からも海洋の生物資源を見ることができる人材、さらに自らの意見を持ち、それを伝える能力、判断力、実践力を持つ人材の育成です。

□北里大学海洋生命科学部海洋生命科学科“学修・教育目標”

本教育プログラムでは教育理念に基づき、以下のようにA～Hの８つの知識や能力の獲得を“学修・教育目標”として設定しています。また、各“学修・教育目標”にはその内容をより具体的に説明した具体的到達目標（○囲み数字）を示しました。これらの能力の獲得は、皆さんの社会での活躍を保証するものです。

（A）人類共通の水圏生物資源の利用に携わる技術者として、自然、文化、社会、人間の多面性を認識し、多様な価値観を理解する能力の修得

① 海洋生命科学における地球的・社会的視点の必要性を述べることができる
② 多様な価値観や文化に配慮することができる
③ 社会が抱える問題点を列挙できる
④ 水圏生物及び水圏環境と人間とのかかわりを説明できる

（B）数学、自然科学、情報技術に関する基礎知識と、それらを海洋生命科学分野の問題解決に応用する能力の修得

① 生物学、化学、物理学の基礎的用語を説明できる
② 自然現象や科学技術を生物学、化学、物理学の基礎知識に基づいて認識できる
③ 数理的考え方を問題解決に適用することができる
④ コンピューターの基本操作ができる

（C）水圏生物の生理・生態、高度有効利用、環境との関わりなど海洋生命科学に関する一貫した基礎知識と、水圏生物の利用に関わる多様な分野に対応する能力の修得

① 生物資源としての水圏生物の化学的特性を説明できる
② 海洋生物資源を永続的に利用するうえでの、生物の多様性とそれを育む環境の重要性を認識できる
③ 水圏生物の生理生態学的特性を群、個体、細胞、分子レベルから説明できる
④ 増養殖・育種、資源管理、食品製造・流通にかかわる技術について説明し、その問題点を指摘できる
⑤ 修得した知識を問題解決に応用できる

（D）情報を収集・分析して水圏生物資源の利用に関する問題を発見し、その解決策をデザインする能力の修得

① 多様な手段を用いて情報収集ができる
② 収集した情報を適切に整理できる
③ 情報を客観的かつ批判的に分析することができる
④ 課題解決のための仮説を設定し、検証のための実験計画を立てることができる

（E）与えられた条件の中で実験を遂行し、結果を解析、考察する能力の修得

① 協力して調査・研究ができる
② 与えられた条件下で調査・研究ができる
③ コンピューターを用いてデータを解析することができる
④ 得られた結果を客観的に考察することができる
⑤ 期限内に論文をまとめることができる

（F）自分の考えを的確かつ論理的に表現する能力、および英語によるコミュニケーションを図るための基礎能力の修得

① 英文の科学論文を読み、要点をまとめることができる
② 論旨の通った文章を日本語で書くことができる
③ コンピューターを用いて効果的なプレゼンテーション資料を作成することができる
④ 研究内容について日本語で要領よく説明できる
⑤ 外国人と平易な英語でコミュニケーションができる

（G）専門技術者として責任ある社会活動を可能にする倫理観の修得

① 生命倫理及び環境倫理に関する諸問題を列挙できる
② 製造物責任法とその対応策である HACCP の原則を説明できる
③ 生物資源維持と環境保全の重要性を説明できる
④ 人類の活動が海洋の現象に影響を及ぼしうる例を列挙できる
⑤ 科学の功罪について説明することができる

（H）継続的に学修しながら、絶えず変化する科学技術に迅速に対応する能力の修得

① 自ら短期目標を設定し、達成度を評価し、自己改善につなげることができる
② 最新の知識や技術に興味を持つことができる
③ 学修のための機会や手段を有効かつ積極的に活用することができる

□教育基本方針とカリキュラムの特徴

本教育プログラムの教育基本方針は以下の 3 つの項目にまとめられます。

1）教育の目的を水圏生物の生命過程の理解に置く。
2）生物学と化学の両域にまたがって教育を行う。
3）教育の対象を①水圏生物の生理、生態学的特性、②水圏生物と生息環境の関わり、③水圏生物諸成分の高度有効利用、集約する。

この教育基本方針をもとに組み立てられた海洋生命科学部のカリキュラムには次のような特徴があります。

●生物学と化学の両分野にまたがる学修

本教育プログラムの教育方針は、水圏生物の特性を理解し、これを多様な分野で生かせる人材を育成することにあります。そこで、3年次までは区別なく生物学と化学を学べるよう、両分野にまたがる基礎的、専門的授業科目および実習科目を配置しています。

●水圏生物に関わる広い分野の学修

海洋をとりまく社会的・経済的・国際的環境が大きく変化する中、地球環境と調和した水圏生物の利用が強く求められています。これら社会の要請に応えるためには、生産や製造の専門技術ばかりでなく生物に関わる幅広い知識を修得することが必要です。そこで、本カリキュラムでは「水産経済学」、「水産物流通論」、「水産法規」、「国際海洋政策」などの社会科学系分野を含めた科目も配置し、多角的な視点から水圏生物の利用を考えられるよう配慮しています。

●系統的な科目の配置

本カリキュラムでは、基礎的内容から専門性の高い分野へと年次ごとに効率よく学修を進められるよう配慮しています。専門科目については基礎的内容を学修する2群科目とより高度な専門知識を習得する3群科目に分類し、2年次には2群科目を、3年次には3群科目を主に配置しています。

●実践的学修

全学年を通じて多くの実験科目を配置し、基礎技術から高度な実験へと順を追って修得できるように工夫しています。4 年次「卒業論文」「海洋生命科学演習」は、未知の分野の問題に対し、最新の技術を駆使して解決を図ることを目的としています。

●少人数教育の実施

学修効果のため、少人数教育を積極的に取り入れています。「科学英語 ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB」では習熟度別に少人数クラスを編成し、「海洋生命科学実験 Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」「海洋実習」「体験実習」「卒業論文」「海洋生命科学演習」では班別学修やマンツーマンに近い指導を行っています。

●資格取得コースの設置

卒業要件とは別に、中学校・高等学校の教員免許取得を目指す「教職課程」と、水族館や博物館の学芸員になる場合に必要とされる学芸員任用資格取得を目指す「学芸員養成課程」の2コースを用意しています。

また、卒業までに必要な単位を選択履修することにより、食品衛生管理者・食品衛生監視員の任用資格及び自然再生士補の資格を取得することができます。

●JABEE 認定教育プログラム

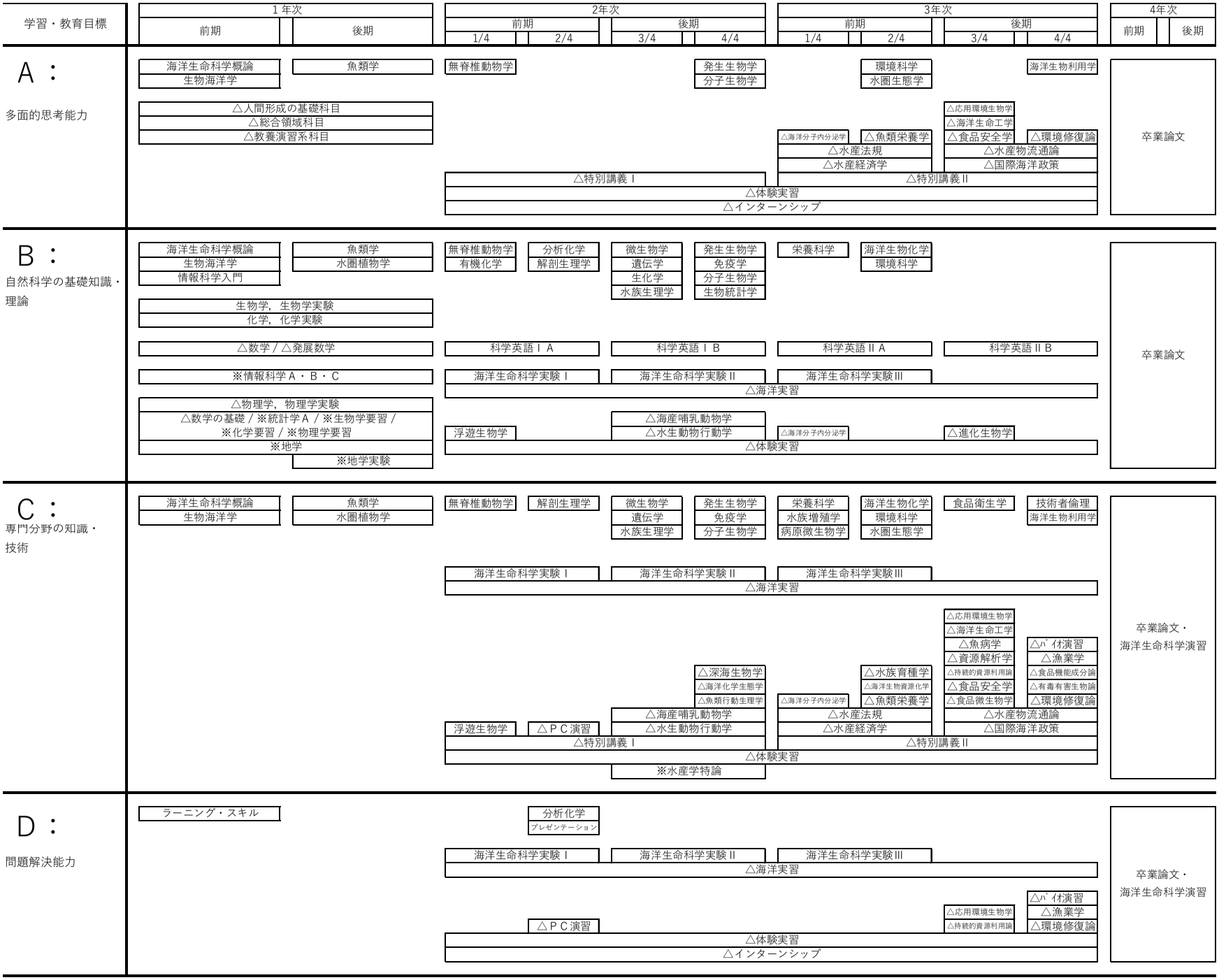
本学部の“教育プログラム”は2004年度に日本技術者教育認定機構（JABEE）による厳正な審査を受審し、2005年5 月に農学一般関連分野（水産系）では全国で 3 番目、私立大学では初めて、その認定を受けました。この結果、2004年度以降の卒業生は全てJABEE認定教育プログラムの修了生として認められることとなりました。

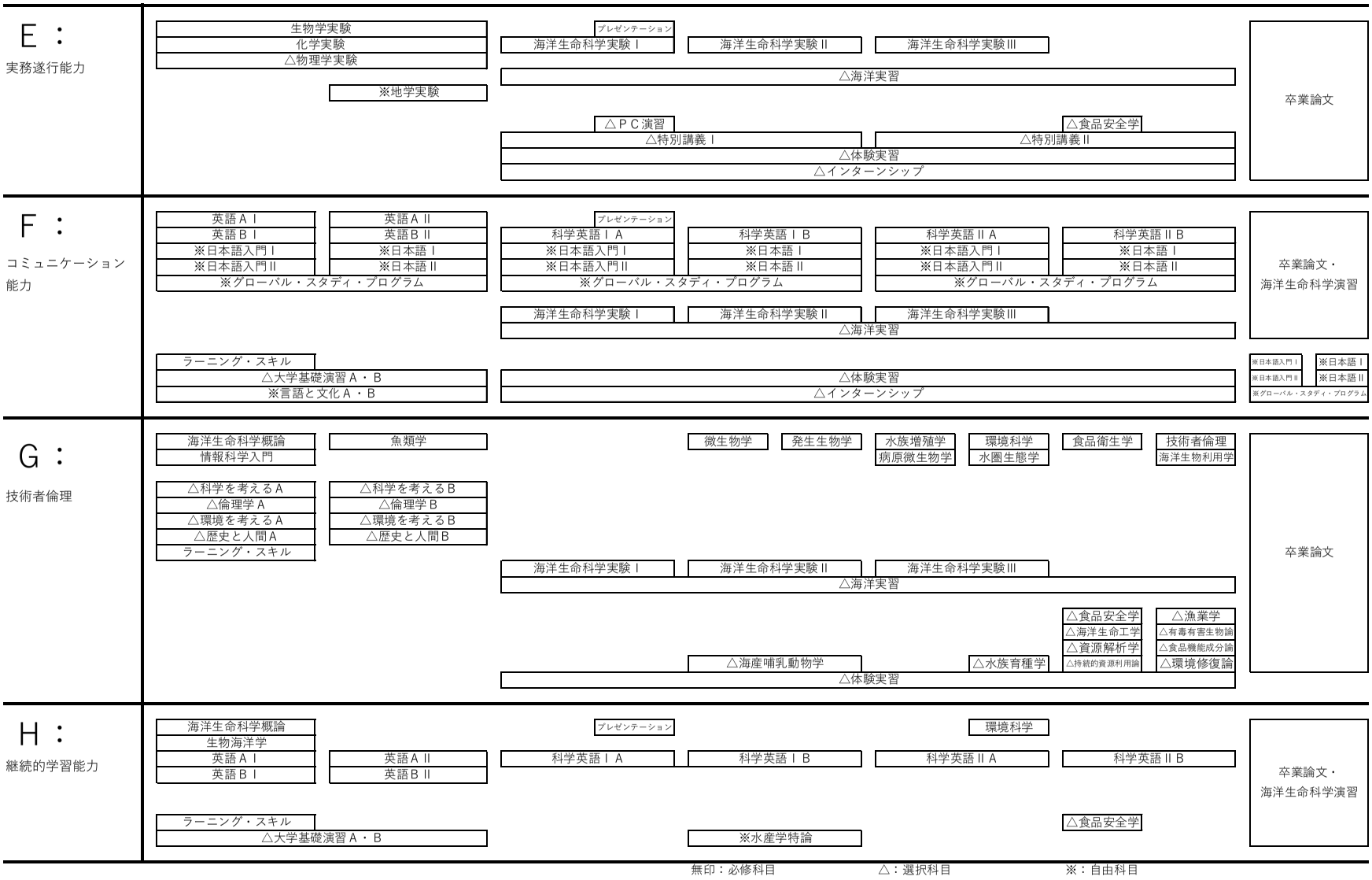
JABEEは、大学などで実施されている技術者教育が社会の要求水準を満たしているかどうかを審査・認定する団体で、認定を受けた教育プログラム修了生の質を保証するものです。JABEE認定プログラム修了生には「修習技術者」の資格が与えられ、技術者の国家資格としては最高位の「技術士」資格取得のための第一試験が免除されます。また、「修習技術者」は日本技術士会に登録することにより、「技術士補」となることもできます。さらに、JABEEが2005 年に国際協定であるワシントン協定に加盟したことにより認定プログラム修了者の質が国際的にも保証されることとなり、卒業生にとってグローバルに活躍できる場が広がりました。

本教育プログラムは、前記の“学修・教育目標”を基に展開する海洋生命科学部の教育そのものです。皆さんが“学修・教育目標”の達成を目指し、計画的かつ十分な学修を積み重ねることを期待します。

なお、JABEEについての詳細は、JABEEホームページ（http://www.jabee.org/）をご覧ください。

各学習・教育目標達成の流れ　＜海洋生命科学部海洋生命科学科教育プログラム：2026年度以降入学者用＞





無印：必修科目　　△：選択科目　　※：自由科目

海洋生命科学部１年次生

学　修　要　項

（シラバス）

北 里 大 学 一 般 教 育 部
（相模原キャンパス）

目　　次

Ⅰ．一般教育部における履修について …… 1
　１．履修と単位制 …… 3
　２．授業科目一覧表 …… 5
　３．単位互換制度について …… 6
　４．履修 …… 9
　５．講義 …… １２
　６．試験・成績 …… １３
　７．一般教育部教員一覧 …… １８
　８．科目ナンバリング …… ２４
　　一般教育部教室案内図 …… ２８
　　海洋生命科学部教室案内図 …… ３０
　Ⅱ．講義内容 …… ３３
　　１．１群科目 …… ３３
　　人間形成の基礎科目 …… ３５
　　文化の領域 …… ３５
　　社会の領域 …… ７７
　　健康の領域 …… １２７
　　総合領域科目 …… １９５
　　基礎教育科目 …… ２０１
　　外国語系　英語 …… ２０１
　　数理・情報系　数学、発展数学等 …… ２３７
　　情報科学 …… ２４９
　　自然科学系　物理学 …… ２６９
　　化学 …… ２７３
　　生物学 …… ２７９
　　自然科学系実験 …… ２８３
　　自然科学系要習 …… ２９１
　　地学・地学実験 …… ２９７
　　教養演習系科目 …… ３０１
　　教養演習、大学基礎演習 …… ３０１
　　言語と文化 …… ３５３
　　本学の特色ある教育科目 …… ３８５
　　２．２･３群科目 …… ３９３
　　３．４群科目 …… ４１５
Ⅲ．教職課程 …… ４２７
Ⅳ．学芸員養成課程 …… ４４１
Ⅴ．卒業必要単位および２年次以降の履修科目 …… ４４７
Ⅵ．進級基準 …… ４５１
　海洋生命科学部１年次進級基準 …… ４５３
Ⅶ．学則 …… ４５７
　北里大学学則（抄） …… ４５９

Ⅰ．一般教育部における履修について

１．履修と単位制

海洋生命科学部における履修科目は、

１群科目（幅広い視野と豊かな人間性を形成する科目：人間形成の基礎科目、基礎教育科目、教養演習系科目、総合領域科目）

２群科目（専門の基礎 的知識・技術を形成する科目）

３群科目（高度の専門的知識・技術を形成する科目）

４群科目（総合的な能力を形成する科目：単位互換科目を含む）

に分かれており、また各授業には必修・選択の別がある。

単位と授業科目区分

（１） 単位

大学では、学修成果を「単位」で表す。単位数は科目ごとに定められており、学部学科ごとに定められた単位を取得していることが、進級および卒業の要件となる。

授業科目の単位数は、１単位の授業科目を 45 時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、おおむね 15 時間から 45 時間までの範囲で、本大学が定める時間の授業をもって１単位とする。

（２） 授業科目区分

授業科目区分は履修条件により、下記の３種類に区分される。次ページの授業科目一覧表や履修科目を決定する際によく用いられる言葉のため、確認しておくこと。

必修科目	必ず履修しなければならない科目
選択科目	決められた領域や科目の中から、所定の科目数/単位数を履修しなければならない科目
自由科目	卒業要件単位数には含めないが、自由に履修できる科目

北里大学におけるＧＰＡ(Grade Point Average)制度について

対象科目の原成績（100 点～0 点）を、以下の計算式によるGPA 指数（以降「GP」）に変換し、各対象科目のGP に対象科目の単位数を乗じ、その総和を対象科目の単位数の総和で除した値をGPA として算出します。GPA の対象となる科目は、必修科目及び選択科目とします。なお、不可科目も含み、再履修科目は最終評価を基に計算します。

＜計算式＞

$$\frac{\text{(GP×修得単位数)の総和}}{\text{総履修登録単位数(「不可」の単位数を含む。)}}$$

GP＝（TS－55）／10　ただし、GP＜0.5 はGP＝0.0 とする

※GP:GPA 指数、TS:原成績（得点）

ただし、上記の計算式で計算しますが、他の一般的なGPA 制度（秀・優・良・可などの評価（レターグレード）からGP に換算）の範囲は4.0～1.0 であるため、通用性に配慮しGP「4.0」以上の値を一律「4.0」に、「0.5 以上1.0 以下」の値を一律「1.0」にしたGP を用いて計算します。

＜GPA 値に基づく学修指導について＞

休学等やむを得ない事由がある場合を除き、年次終了時に、当該年度のGPAが0.5未満である年度が2回になった場合にはクラス主任等から教育的指導を行い、3回になった場合に学部長から退学を勧告します。

なお、GPA制度はあくまでも学生の皆さんの学修意欲向上を目的としているため、むやみに退学勧告が行われることはありません。

GPA値が低くなる原因として、「履修単位数」と「修得単位数」に開きがある場合があります。

GPA値が低い場合は、履修単位数が多いために充分な自学自習の時間がとれていないことが考えられますので、大学における学修への臨み方を含めて指導が行われます。

２．授業科目一覧表（2026 年度入学生対象）

海洋生命科学部　　1群科目および1年次における2･3･4群科目一覧

			区	科目名	単位	開講期	配当年次	修得すべき単位数	履修上の注意
1群科目	選択科目	人間形成の基礎科目	文化の領域	哲学の楽しみ A, B	各 2	前期、後期	1		同じ科目名でもA, Bはそれぞれ独立した科目であるので、両方履修、またはどちらか一方の履修で構わない。
				科学を考える A, B	各 2	前期、後期	1		
				芸術の楽しみ A, B	各 2	前期、後期	1		
				倫理学 A, B	各 2	前期、後期	1		
				文学の楽しみ A, B	各 2	前期、後期	1		
				信仰と救い A, B	各 2	前期、後期	1		
			社会の領域	日本国憲法 A, B	各 2	前期、後期	1		同じ科目名でもA, Bはそれぞれ独立した科目であるので、両方履修、またはどちらか一方の履修で構わない。
				法律の役割 A, B	各 2	前期、後期	1		
				経済のしくみ A, B	各 2	前期、後期	1		
				個人と社会 A, B	各 2	前期、後期	1		
				政治のしくみ A, B	各 2	前期、後期	1		
				文化人類学 A, B	各 2	前期、後期	1		
				日本と国際社会 A, B	各 2	前期、後期	1		
				環境を考える A, B	各 2	前期、後期	1		
				歴史と人間 A, B	各 2	前期、後期	1		
				心理学 A, B	各 2	前期、後期	1	9 単位選択必修	
			健康の領域	健康の科学 A	2	前期	1		健康の科学Cは前期および後期に開講される。ただし、同一科目であるので前期に単位修得した場合、後期は履修できない。
				健康の科学 B	2	後期	1		
				健康の科学 C	2	前･後期	1		
				健康とスポーツ演習	2	通年	1		
		教養演習系科目		教養演習 A	2	通年	1		大学基礎演習は前期および後期に開講される。ただし、同一科目であるので前期に単位修得した場合、後期は履修できない。
				教養演習 B	1	前期	1		
				教養演習 C	1	後期	1		
				大学基礎演習	1	前･後期	1		
		基礎教育科目	自然科学系	物理学	4	通年	1		物理学･物理学実験は教職課程履修者の必修科目
				物理学実験	1	集中	1		
			数理・情報系	数学の基礎	2	前･後期	1		数学の基礎は前期および後期に開講される。ただし、同一科目であるので前期に単位修得した場合、後期は履修できない。
				数学	4	通年	1	4 単位選択必修	数学は、クラス分け試験を行う。振り分けられた授業を履修すること。（詳しい履修方法については、後頁「講義内容」参照のこと）
				発展数学 A	2	前期	1		
				発展数学 B	2	後期	1		
		総合領域科目		北里の世界	1	前期	1	1 単位選択必修	
				仕事と人生	1	前期	1		
				農医連携論	1	後期	1		
	必修科目	基礎教育科目	外国語系	英語ＡⅠ･AⅡ	各 1	前･後期	1	必修	英語ＡⅠ,Ⅱ、ＢⅠ,Ⅱはクラス分け試験を行う。振り分けられた授業を履修すること。（詳しい履修方法については、後頁「講義内容」参照のこと）
				英語ＢⅠ･BⅡ	各 1	前･後期	1		
			自然科学系	化学	4	通年	1	必修	
				化学実験	1	集中	1		
				生物学	4	通年	1		
				生物学実験	1	集中	1		
	自由科目	教養演習系科目	言語と文化AB	言語と文化A		通年	1	自由科目（卒業要件単位に含まない）	言語と文化A、Bについては、2科目セットで履修する「リンククラス」もあるので、注意すること。（詳しい履修方法については、後頁「講義内容」参照のこと）
				言語と文化B			1		
			数理・情報系	統計学 A	4	通年	1		
				情報科学 A	2	前期	1		情報科学Cは前期および後期に開講される。ただし、同一科目であるので前期に単位修得した場合、後期は履修できない。
				情報科学 B	2	後期			
				情報科学 C	2	前･後期			
			自然科学系	物理学要習	1	前期	1		地学･地学実験は教職課程履修者の必修科目
				化学要習	1	前期			
				生物学要習	1	前期			
				地学	4	前期			
				地学実験	1	前期			
2群科目				海洋生命科学概論	2	前期	1	必修	日程については掲示に注意すること。
				ラーニング･スキル	1	前期	1		
				生物海洋学	2	前期	1		
				情報科学入門	2	前期	1		
				魚類学	2	後期	1		
3群科目				水圏植物学	2	後期	1	必修	
4群科目				単位互換科目					
				日本語入門Ⅰ	1			自由科目（卒業要件単位に含まない）	
				日本語入門Ⅱ	1				
				日本語Ⅰ	1				
				日本語Ⅱ	1				
				グローバル･スタディ･プログラム	2				

3. 単位互換制度について（海洋生命科学部）

１．本学他学部の授業科目履修制度

本学では、他学部他学科他専攻の授業科目を履修できる制度を実施しています。この制度は、学部間の交流、協力を通じて教育課程の充実を図るとともに、学生の幅広い視野の育成と学習意欲の向上を図ることを目的とするものです。

〔履修できる学生〕

次の学部の１年生～４年生（６年生）

薬学部、獣医学部、海洋生命科学部、看護学部、理学部、医療衛生学部

１年生は後期科目から出願できます。

〔履修できる科目数・単位数の上限〕

履修できる科目数・単位数の制限はありません。

ただし、看護学部では各単位互換制度（首都圏西部単位互換科目、他学部他学科他専攻の授業科目）を合わせて、当該学期中に合計４単位までの履修を上限とします。

〔各学部が開講する授業科目数〕

開講キャンパス / 開講学部	相模原キャンパス 開講授業科目	白金キャンパス 開講授業科目	十和田キャンパス 開講授業科目
薬学部		４科目	
獣医学部	１０科目		８４科目
海洋生命科学部	２科目		
看護学部	１６科目		
理学部	４７科目		
医療衛生学部	９科目		

※授業科目及び時間割等は大学ホームページ、シラバス等で確認してください。

〔出願期間〕

１.履修を希望する学生は、出願書を次の期日に所属学部事務室に提出してください。

１年生は後期科目から出願できます。

前期・通年科目　　２０２６年４月１日(水)～１０日(金)

後期科目　　２０２６年９月１日(火)～１０日(木)

２．受講の決定は、次の時期を予定しています。

前期・通年科目　　２０２６年４月中旬

後期科目　　２０２６年９月中旬

※出願書は大学ホームページからダウンロードしてください。

〔授業・試験〕

授業や試験は、開講する学部の教務暦や基準に定めるところにより実施し、評価され

ます。当該学部のシラバス等で確認してください。

〔成績評価・履修科目・単位の扱い〕

・科目を開講する学部の成績が所属学部での成績評価となります。
・履修した科目は、所属学部の４群科目（自由科目）として扱い、修得した単位は卒業要件単位には含めません。
・看護学部では、学生より申請があった場合、既設科目に読み替え可能な科目は、１０単位を上限に読み替え、卒業要件単位に含めます。読み替えは年度末に行います。
・単位認定については、学則２３条第３項により、入学前の既修得単位と合わせて６０単位を超えないものとします。

２．他大学との単位互換制度

地域の大学・短期大学が相互に単位互換協定を締結し、大学に所属する学生が、他の大学の授業科目を履修し取得した単位を、所属する大学の単位として認定しようとするものです。参加大学からは単位互換科目として、それぞれ特色ある授業科目や、他の大学にはないユニークな授業科目が提供され、学生諸君の関心や興味に応じた授業を行っています。

「自分の大学では学べない分野や内容について学んでみたい」「他大学の授業を受けることで広い考え方や見方を身につけたい」「ほかの大学の雰囲気に触れて大学とはどういうものか知りたい」と思っている方はぜひチャレンジしてみてください。

〈首都圏西部大学単位互換協定〉1999年発足

桜美林大学、鎌倉女子大学、北里大学、国士舘大学、松蔭大学、高千穂大学、東京立正短期大学

〈相模原・町田地域教育連携単位互換制度〉2024年発足

青山学院大学、和泉短期大学、北里大学、相模女子大学・相模女子短期大学部、昭和薬科大学

〔履修できる学生〕

次の学部の１年生～４年生

薬学部、獣医学部、海洋生命科学部、看護学部、理学部、医療衛生学部

※１年生は後期科目から出願できます。

※薬学部生・獣医学部生は1年（後期）のみ。

〔履修できる科目数・単位数の上限〕

獣医学部、海洋生命科学部、理学部では、履修できる科目数・単位数の制限はありません。

薬学部は２科目４単位、医療衛生学部は３０単位を上限とし、看護学部は各単位互換制度（首都圏西部単位互換科目、相模原・町田地域教育連携単位互換制度、他学部他学科他専攻の授業科目）を合わせて、当該学期中に合計４単位までの履修を上限とします。

〔開講される授業科目〕

授業科目の内容や時間割等は、本学ホームページで確認してください。

〔授業料〕

授業料及び科目履修手続き費用は無料です。

実験・実習・実技等でかかる教材費等については実費を徴収する場合があります。

〔出願日程〕

希望者は、科目履修出願書を次の期日までに所属学部事務室に提出してください。

前期科目：２０２６年４月１日(水)～４月１０日(金)

後期科目：２０２６年６月２日(火)～６月１９日(金)

※相模原・町田地域教育連携単位互換制度にかかる詳細は、本学ホームページの「単位互換について」のページで確認してください。

〔授業・試験〕

授業や試験は、開講する大学が定めるところにより実施し、採点されます。

当該大学のシラバス等で確認してください。

〔成績評価、履修科目・単位の扱い〕

・履修した科目は、所属学部の４群科目（自由科目）として扱い、修得した単位は卒業要件単位には含めません。
・獣医学部では、学科の授業科目に読み替え可能な科目は当該科目に読み替え、修得した単位は卒業要件単位に含めます。
・看護学部では、学生より申請があった場合、既設科目に読み替え可能な科目は、１０単位を上限に読み替え、修得した単位は卒業要件単位に含めます。
・医療衛生学部では、専攻の授業科目に読み替え可能な科目は当該科目に読み替え、修得した単位は卒業要件単位に含めます。（読み替え可能な科目は予め提示します。）
・単位認定については、学則２３条第３項により、入学前の既修得単位と合わせて６０単位を超えないものとします。

〔単位互換に関する情報〕

北里大学ホームページ(教育・研究)に単位互換に関する情報が掲出してありますのでご覧下さい。

４．履修

４－１）日程について

		前　期	後　期
①	抽選	４月　２日（木）～　５日（日） 【通年・前期・後期科目対象】	―
②	当選発表＆取消	４月　７日（火）　～　８日（水）	（取消のみ）９月　２日（水）
③	授業開始	４月　８日（水）	９月　７日（月）
④	履修登録	４月１０日（金）～１１日（土）	―
⑤	追加抽選	４月１３日（月）～１４日（火） 【通年･前期･後期科目の残枠ある科目のみ対象】	９月　４日（金）～　５日（土） 【後期科目対象】
⑥	当選発表＆取消	４月１５日（水）～１６日（木）	９月　７日（月）～　８日（火）
⑦	履修変更	４月１８日（土）～１９日（日）	９月１０日（木）～１１日（金）

≪履修にあたっての基本事項≫

・年間の履修登録単位数は、**５０単位未満**とする。
　（１群科目中の自由科目/教職課程科目/教授会が特別に認めた科目を除く）
・同一時限に２科目重複して履修することはできない。
・同一名称の科目は、教員が異なっていても履修することはできない。
・履修登録していない授業科目の受講、試験受験は「無効」である。
・履修登録をしても、出席不良や試験を受験しなかった場合は「不合格」となることがある。

４－２）抽選応募から履修確定までの流れ

❶ 抽選

授業の性質や使用する機材の台数、教室の収容人数の関係により、受講者数に定員を設ける科目については授業開始前に抽選を行う。

≪注意事項≫
・「北里大学 一般教育部授業情報サイト」で詳細を確認し、抽選に応募すること。
・１年次に履修すべき授業科目および単位数などを必ず確認すること。

≪抽選実施科目≫
- 科学を考えるA
- 文学の楽しみA
- 芸術の楽しみA、B
- 倫理学A、B
- 心理学A、B
- 健康の科学A、B、C
- 健康とスポーツ演習（M対象除く）
- 情報科学A、B、C
- 教養演習A、B、C
- 大学基礎演習（OT対象除く）
- 言語と文化A、B（M対象除く）

【一般教育部授業情報サイト】

以下のQRコードから一般教育部授業情報サイトにアクセスし、情報を確認したうえで、抽選に申込みしてください。

左記QRコード(一般教育部HP)
⇒ 授業情報サイト
⇒抽選　履修案内

❷ 当選発表＆取消

抽選システム上で当選者発表を行う。当選科目は、自動的に履修が確定するため、第1回目から授業に出席すること。やむを得ない事情等がある場合には、当選取消日に抽選システムから、取消を行うこと。

❸ 授業開始

必修科目、当選した科目については、第１回目の授業から出席すること。

抽選対象でない選択科目は、履修登録前でも出席が可能であるため、履修を検討している授業に出席してみたうえで、履修科目を決定すること。ただし、1回目から出席をとる授業もあるのでシラバスをよく確認すること。

❹ 履修登録

履修登録が必要な科目を各自確認し、WEB上（教学ポータル）で、履修登録を行う。

≪注意事項≫

・教学ポータルの稼働時間内（9:00～23:59）かつ履修登録期間中であれば何度でも変更可能。
・履修登録期間の終了間際は、アクセス集中により繋がりにくい場合があるため、早めに履修登録を行うこと。

▼履修登録が必要な科目
- 選択科目
- 抽選対象でない科目

▼既に履修登録されている科目
- 必修科目
- 抽選で当選した科目

【教学ポータル】

以下にアクセスし、期間内に履修登録すること。

左記 QR コード(北里大学 HP)
⇒PC 版　or　スマホ版
※スマホであっても PC 版を推奨します。

❺ 追加抽選

定員に空きがある科目のみ追加抽選を行う。「一般教育部授業情報サイト」で詳細を確認し、必要であれば申込みをすること。

❻ 追加抽選の当選発表＆取消

抽選システム上で当選者発表を行う。当選科目は、自動的に履修が確定するため、授業に出席すること。やむを得ない事情等がある場合には、当選取消日に抽選システムから、取消を行うこと。

❼ 履修変更

履修が確定した科目は履修変更画面上に反映されているため、各自確認すること。必要であれば、「④履修登録」と同様の方法で、履修変更を行うこと。

４－３）聴講制度について

「聴講」とは、年間の履修登録単位数を超えている、もしくは規程により履修登録できないが、講義を受講したい場合に利用できる制度のことである。聴講を希望する場合は、教学センター事務室一般教育課にて手続きを行うこと。

ただし、聴講科目については単位が付与されないため、よく考えた上で手続きを行うこと。また、抽選科目の場合は、定員に空きがある場合に限る。

▼申請期限　（前期）５月末まで　　（後期）９月末まで

▼申請場所　　教学センター事務室一般教育課　教務係

４－４）既修得単位認定について

本大学は、教育上有益と認めるときは、他の大学又は短期大学において履修した授業科目の修得単位を、60単位を超えない範囲で本大学において修得したものとみなす制度を実施している。この制度を希望する学生は、詳細を確認した上で、海洋生命科学部教務課に申し出ること。

≪注意事項≫

①既修得単位認定者は、北里賞の対象とする。

②既修得単位を認定された者は、認定された科目が配当されている年度の北島賞の選考対象とする。

４－５）復学者・留年生について

前年度休学者および留年した学生は、新年度のオリエンテーション（入学式を除く）には必ず出席すること。履修登録が正しく行われないと、進級出来なくなるなどの問題が生じる場合もあるため、授業開始前に履修すべき科目をクラス主任と確認し、履修登録を期限内に行うこと。授業開始後もクラス主任の指導に従うこと。

５．講　　義

５－１）講義時間

講義時間は、原則として、次の通りである。

第１時限	第２時限	第３時限	第４時限	第５時限	第６時限
9：00～ 10：30	10：40～ 12：10	13：00～ 14：30	14：40～ 16：10	16：20～ 17：50	18：00～ 19：30

※時間割上、授業の入っていない時限に補講を実施することがある。

５－２）講義形態

講義は次の形態で行われる。

通年講義	毎週１回・もしくは２回で１年間行う。
半期講義	毎週１回・もしくは２回で前期または後期で終了する。
集中講義	一定期間にまとめて行う。時間割はその都度指示する。

５－３）休講・補講

① 大学または各授業科目の担当者において、やむを得ない事情が発生した場合には、授業を休講にすることがある。
② 休講は原則一般教育部授業情報サイト上で通知する。原則として休講日よりも前に掲載するが、急病等により、事前に通知できない場合は、授業当日の掲載になる場合がある。
③ 休講案内がないにもかかわらず３０分以上経過しても講義が開始されない場合は教学センター事務室一般教育課の指示に従うこと。
④ 休講となった授業については原則として補講を行う。補講の時間割や授業形態は、一般教育部授業情報サイト上で通知する。
⑤ 交通機関ストライキによる休講は次の通りとする。

１．ＪＲ、小田急電鉄、神奈川中央交通バスが全面ストライキを決行した場合、一般教育部における授業は休講とする。
　但し午前７時のニュースでストライキ中止が決定していれば、平常通り授業を行う。
２．上記ストライキと同規模の交通異常の状態が発生した場合においても休講とする。
　但し、判断が困難な場合には掲示または大学ホームページにより確認すること。

５－４）授業欠席について

病気またはその他やむを得ない事由により、**授業を１週間以上続けて欠席した場合**、及び３親等内の親族が死亡した場合は、海洋生命科学部事務室にて所定用紙を受け取り、手続きを進めること。なお、病気の場合は、医師の診断書を提出すること。

また、１週間未満の授業欠席については、各自で授業担当者にその旨を申し出ること。

５－５）「授業の振り返り」のためのアンケート実施について

一般教育部では、個々の授業について「授業の振り返り」のためのアンケートを前期・後期末に実施している。アンケートは、「授業と教員について」、「あなた自身について」のいくつかの項目、総合評価の項目、自由記述欄から構成される。

学生をより成長させることのできる良い授業を行うために、教員は授業やカリキュラムの改善に向けた取り組みを行っている。本アンケートは、その手がかりを得るために活用する。また、学生も自身の学習を振り返ることで学習の向上に役立ててほしい。アンケートの集計結果は、一般教育部ホームページに掲載する。

５－６）一般教育部授業情報サイトについて

スマートフォン用 QR コード

教学センター事務室一般教育課からの連絡事項（授業・試験関係等）は、「一般教育部ホームページ」の「授業情報サイト」から確認することができる。随時更新されるため、必ず確認すること。

［一般教育部ホームページ］https://www.kitasato-u.ac.jp/clas/

６．試験・成績

履修登録している科目の成績は、学期末、学年末に実施される試験や、各科目のシラバスに記載されている評価方法に基づいた基準により「合格」と見なされたものについて、単位が付与される。一般教育部が開講する１群科目の試験については、定期試験、追試験、再試験、再受験がある。試験については、**必ず、「５－３）一般教育部試験細則」に目を通しておくこと。**確認を怠ったことによる、手続きの遅れや不備は理由とならないので注意すること。なお、一般教育部開講科目の試験期間については、2026 年度一般教育部行事予定を参照すること。

６－１）試験について

①　定期試験

定期試験の実施方法一覧および時間割は、前期は 6 月中旬、後期は 11 月中旬に学内掲示および一般教育部授業情報サイトへの掲載を以って発表する。各自で必ず確認を行うこと。

②　追試験、再試験

追試験は､病気その他やむを得ない事由により定期試験を受けることができなかった場合に実施される試験のことであり、事前の手続きが必要になる。

再試験は、平素の履修状況及び出席状況が良好であるにもかかわらず、定期試験の成績が合格点に達しなかった者について、行われることがある。

追試験及び再試験を実施する場合の実施方法一覧、時間割、申込日、手続き方法等については、一般教育部試験細則、学内掲示および一般教育部授業情報サイトへの掲載を以って知らせる。見落としのないよう注意すること。

③　再受験

やむを得ない事由により追再試験を受験できない場合は、当該追再試験当日に所属の学部事務室へ連絡し、再受験を願い出ること。詳細は一般教育部試験細則を確認すること。

６－２）成績について

①　合否結果

履修科目の合否結果については、各試験期間終了後から順次発表するので各自で確認すること。合否発表の確認方法については所属の学部事務室の指示に従うこと。なお、合否結果について、電話・メールでは一切回答しない。

②　１群科目合否確認（不合格理由の確認）制度について

１群科目の不合格科目について確認したい事柄がある場合、「合否確認申込書」を提出し、教員に不合格の理由を尋ねることができる制度がある。不合格科目の成績について、直接担当教員とやりとりをすることは禁止されているので、確認したい事項がある場合は必ずこの制度を利用すること。ただし、この制度は担当教員に対し、安易に再評価や再検討等の成績変更を求めるものではなく、また、具体的な根拠がなければ提出できない。

申込方法及び申込期間などの詳細については、学内掲示および一般教育部授業情報サイトへの掲出を以って知らせる。

③　成績評価基準について

１群科目の成績は、到達目標の達成度合いに応じて評価する。(評価基準として複数の評価方法を用いる場合がある。)
具体的な成績評価の方法は、各科目シラバスに記載の通りとする。

６－３）一般教育部試験細則

（総　　則）

第１条　一般教育部が開講する科目の定期試験、追試験、再試験（以下「追再試験」という。）及び再受験については、この細則による。

（定期試験）

第２条　試験は原則として前期、後期の終りに「定期試験期間」を設けて行う。なお、定期試験期間に行う試験のほかに前期・後期最終週等の授業内に一般教育連合教授会の承認を得て行う「期間外試験」も定期試験に含める。また、定期試験をレポート課題により行う場合は、課題提出締切日の２週間以上前から課題を掲示（通知）することとする。

２　評価は、優（１００～８０点）、良（７９～７０点）、可（６９～６０点）、不可（５９～０点）の４種をもって表し、優・良・可を合格、不可を不合格とする。

３　一般教育連合教授会が特に定める場合を除いては、各科目の年間授業時間数（定期試験期間は含めない実授業時間数）の３分の１以上欠席した者は、当該科目のその年次の試験（成績）を無効とする。

４　すべての試験の場合に次の事項に注意しなければならない。

(1)　試験場においては、監督者の指示に従うこと。

(2)　試験場においては、所定の席順に着席すること。

(3)　学生証は机上の監督者の見易いところに明示すること。なお、学生証を忘れた者は所属の学部事務室等で受験許可証の交付を受けてからでないと受験できない。

(4)　教科書、参考書、ノート等の持込みは、監督者の指示に従うこと。

(5)　認められたもの以外は机上に置かないこと。

(6)　携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチ等をはじめとする電子機器は、電源を切ってカバン等の中にしまうこと。これらは時計としての使用も認めない。発見した場合は、不正行為と見なす可能性がある。

(7)　席順票が配付されたら学籍番号、氏名を記入して後席に回すこと。

(8)　答案用紙及び問題用紙等指定の場所に、学部学科、学籍番号、氏名等必要事項を必ず記入しなければならない。学籍番号、氏名の記入がない答案は原則無効とする。

(9)　試験開始後 20 分を超えての入場及び 25 分以内の退場は認めない。

(10) 答案を書き終えた者は、答案用紙を提出して退場すること。なお、答案は必ず提出すること。

(11) 不正行為又は同行為の疑いを受けるようなことは一切しないこと。不正行為又は同行為とみなされるような行為は学則に従い処分する。

５　試験を受験するに際し、学生証を携帯しない者に対する受験許可証発行手数料は、１日５００円とする。

（追試験）

第３条　追試験は、病気その他やむを得ない事由により定期試験を受けることができなかった場合に、一般教育部長に追試験の受験を許可された者について、一定の期間内に実施する。なお、定期試験が筆記試験以外の試験方法であった場合は、原則として追試験を行わないこととし、インフルエンザ等の伝染性疾患についても例外とはしない。

２　前項の事由により、追試験を願い出る者は、所定の期間内に追試験受験願をクラス主任又はチューターの承認を得たうえで所属の学部事務室等に提出しなければならない。この期間内に願い出ない者の追試験は認めない。

３　追試験受験願を提出するときは、欠席事由を証明する書類等を添付しなければならない。

４　追試験受験願の提出があった学部は、追試験受験願及び欠席事由を証明する書類等を取りまとめ、指定期日までに一般教育部長あてに提出する。

５　一般教育部長は定期試験欠席の事由が正当であり、かつ平素の履修状況及び出席状況が良好であると認められた者に限り、追試験の受験を許可する。なお、定期試験欠席の正当な事由と認められるのは、原則として次の場合である。

(1)　自己の病気又は怪我（医師の診断書又は療養中であったことを証明する書類を添付）

(2)　電車、バス等、公共交通機関の事故、または社会的にやむを得ない事情があると認められる公共交通機関の大幅な遅延（事故・遅延証明書添付）

(3) 三親等内の親族の死亡の場合（死亡診断書・埋葬許可書等（写）又は死亡が確認できる書類を添付）

（注）試験時間の誤認、バスの自然渋滞による遅延、自動車、バイク、自転車等の故障、寝ぼう等は認められないので注意すること。

６　追試験受験願を提出した者の受験許可、試験実施の期日、試験時間割等については、あらかじめ告示する。

７　追試験は原則として、前期においては後期授業開始前までに、また後期においては２月中旬までに実施する。

８　追試験の受験料は、各学部が定める試験内規又は試験細則に従うものとする。

9　追試験の成績は、満点を１００点とし、６０点以上を合格とする。

10　試験を受験するに際し、学生証を携帯しない者に対する受験許可証発行手数料は、１日５００円とする。

（再試験）

第４条　平素の履修状況及び出席状況が良好であるにもかかわらず、定期試験の成績が合格点に達しなかった者（定期試験欠席者のうち追試験受験資格のない者を含む。）については、一般教育連合教授会の承認を得て同一年度内に一回再試験を実施することがある。

2　再試験を願い出る者は、所定の期間内に、再試験申込書を所属の学部事務室等に提出しなければならない。この期間内に願い出ない者の再試験は認めない。

3　再試験の受験料は、各学部が定める試験内規又は試験細則に従うものとする。

4　再試験の成績は、満点を７０点とし、６０点以上を合格とする。ただし、医学部は７０点以上をすべて　６９点とし、６０点以上を合格とする。

5　再試験については、本細則第３条第６項及び第７項を準用する。

6　試験を受験するに際し、学生証を携帯しない者に対する受験許可証発行手数料は、１日５００円とする。

（再受験）

第５条　再受験は、病気その他やむを得ない事由により追再試験を受けることができなかった場合に、一般教育部長に再受験の受験を許可された者について、一定の期間内に実施する。なお、追再試験が筆記試験以外の試験方法であった場合は、原則として再受験を行わないこととし、インフルエンザ等の伝染性疾患についても例外とはしない。

2　前項の事由により、再受験を願い出る者は、当該追再試験実施当日の午後５時までに所属の学部事務室等へ連絡をし、所定の期間内に再受験受験願をクラス主任又はチューターの承認を得たうえで所属の学部事務室等に提出しなければならない。この期間内に願い出ない者の再受験は認めない。

3　再受験受験願を提出するときは、欠席事由を証明する書類等を添付しなければならない。

4　再受験受験願の提出があった学部は、再受験受験願及び欠席事由を証明する書類等を取りまとめ、指定期日までに一般教育部長あてに提出する。

5　一般教育部長は追再試験欠席の事由が正当であり、かつ平素の履修状況及び出席状況が良好であると認められた者に限り、再受験の受験を許可する。なお、追再試験欠席の正当な事由と認められるのは、原則として次の場合である。

(1)　自己の感染性疾患（※疑いを含む）（医師の診断書又は療養中であったことを証明する書類を添付）

≪対象となる感染症≫麻疹（はしか）、流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）、風疹、インフルエンザ、百日咳、水痘、咽頭結膜炎、結核、髄膜炎菌性髄膜炎、ノロウイルス腸炎、感染性腸炎、流行性角結膜炎、帯状疱疹、その他、学校保健安全法指定感染症(第一種～第三種)。

(2)　三親等内の親族の死亡の場合（死亡診断書・埋葬許可書等（写）又は死亡が確認できる書類を添付）

6　再受験受験願を提出した者の受験許可、試験実施の期日、試験時間割等については、対象者への連絡をもって告示する。

7　再受験は原則として、前期においては後期授業開始前までに、また後期においては２月中に実施する。

8　受験料は徴収しない。

9　評価については本細則の第３条第９項及び第４条第４項を適用する。

10　試験を受験するに際し、学生証を携帯しない者に対する受験許可証発行手数料は、１日５００円とする。

（この細則の改廃）

第６条　この細則の改廃は、教育委員会の議を経て、一般教育連合教授会が決定する。

附則

1　追試験及び再試験の受験料は、各学部が定める試験内規あるいは試験細則に従うものとする。

2　試験を受験するに際し、学生証を携帯しない者に対する受験許可証発行手数料は、１日５００円とする。

3　この細則は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。

附則

1　この細則は、2024 年４月 19 日から施行する。

以　上

６－４）成績の取り扱いについて

成績表

成績通知書は、下記のとおり、学生・保証人へ教学ポータルで公開する。

【前期成績】９月初旬 ※前期成績を基にクラス主任と面談

【後期成績】３月中旬以降

※送付を希望しない学生は、年度初めにその旨を保証人連署の上、申請すること。

進級発表

学年末の定められた期日に、学部掲示板にて発表

成績証明書

・証明書自動発行機（パピルスメイト）または、海洋生命科学部事務室教務課にて発行。

・発行する時点で、修得済みの単位について証明し、修得見込み単位については原則として証明しない。

６－５）表彰制度について

北里賞

北里賞は、学祖 北里柴三郎 博士の偉業にちなみ、北里大学各学部、北里大学保健衛生専門学院の最高学年に在籍する学生の中から、学業成績及び人物が優秀な者を卒業に際し表彰するものです。本学部では学業成績について以下の選考基準に従って評価しています。

≪選考基準≫

＜2021 年度以降入学生＞

1　1 年次から卒業年次までの全修得科目の平均点が 80 点以上の者から、成績上位者 3 名とする。

2　卒業要件を満たす 125 単位以上を修得見込みの者を対象とする。

3　卒業要件単位数を超過して修得した選択科目についても平均点に算入する。ただし、2 群選択科目、体験実習、特別講義Ⅰ・Ⅱは平均点に算入しない。また、必修科目のうち、卒業論文、海洋生命科学演習も平均点に算入しない。

4　自由科目、教職課程科目、学芸員養成課程科目及び選択科目の不合格科目は対象としない。

5　本学部において認定した他大学等の既修得単位は、本学部の定めるところにより、優：85 点、良：75 点、可：65 点として算入する。

6　同点候補者が 2 名以上の場合は、以下の基準を順次適用し、順位を決定する。

1）修得単位数，2）英語の成績，3）必修専門科目の成績

≪表彰の方法≫

学位授与式において、賞状並びに記念品を授与します。

北島賞

北島賞は、学祖 北里柴三郎 博士の高弟である故 北島多一 博士の偉業にちなみ、北里大学各学部の最高学年を除く各学年次の在学生の中から、その年度の学業成績及び人物が優秀な者を表彰するものです。本学部では学業成績について以下の選考基準に従って評価しています。

≪選考基準≫

＜2026 年度以降入学生＞

－1 年次生－

1　当該年度に履修し修得した 1 年次配当の必修科目及び選択科目の平均点が 80 点以上の者から、成績上位者 3 名とする。

2　進級基準を満たす必修科目 25 単位及び選択科目 14 単位以上を修得した者を選考対象とする。

3　卒業要件単位数を超過して修得した選択科目についても平均点に算入する。

4　自由科目、教職課程科目、学芸員養成課程科目及び選択科目の不合格科目は対象としない。

5　本学部において認定した他大学等の既修得単位は、本学部の定めるところにより、優：85 点、良：75 点、可：65 点として算入する。

6　同点候補者が 2 名以上の場合は、以下の基準を順次適用し、順位を決定する。

1）修得単位数，2）英語の成績，3）必修専門科目の成績

≪表彰の方法≫

学部オリエンテーション時（4 月）に賞状並びに奨学金を授与します。

７．一般教育部教員一覧

領域	職名	氏名	担当科目名
文化の領域	教授	小　林　亜津子	倫理学Ａ・Ｂ
	〃	安　川　智　子	芸術の楽しみＡ・Ｂ、教養演習Ｃ、大学基礎演習
	准教授	風　岡　祐　貴	文学の楽しみＡ・Ｂ、教養演習Ａ
	非常勤講師	鵜　澤　和　彦	哲学の楽しみＡ・Ｂ、倫理学Ａ・Ｂ
	〃	川　本　　隆	哲学の楽しみＡ・Ｂ
	〃	田野尻　哲　郎	科学を考えるＡ・Ｂ
	〃	星　　聖　子	芸術の楽しみＡ・Ｂ
	〃	黒　崎　　剛	倫理学Ａ・Ｂ
	〃	清　水　明　美	倫理学Ａ・Ｂ
	〃	榎　本　香　織	信仰と救いＡ・Ｂ
社会の領域	教授	猪　瀬　貴　道	日本国憲法Ａ・Ｂ、法律の役割Ａ・Ｂ、教養演習Ａ
	〃	畠　山　　禎	歴史と人間Ａ・Ｂ、教養演習Ｂ・Ｃ、大学基礎演習
	准教授	赤　澤　とし子	経済のしくみＡ・Ｂ、教養演習Ｃ、大学基礎演習
	〃	前　田　　崇	個人と社会Ａ・Ｂ、教養演習Ａ
	〃	猪　原　敬　介	心理学A/心理学A（心理学概論）・心理学B/心理学B（知覚・認知心理学）、大学基礎演習
	非常勤講師	永　山　茂　樹	日本国憲法Ａ・Ｂ
	〃	杉　山　　亮	政治のしくみＡ・Ｂ
	〃	宮　下　克　也	文化人類学Ａ・Ｂ
	〃	藤　巻　裕　之	日本と国際社会Ａ・Ｂ
	〃	鈴　木　孝　弘	環境を考えるＡ・Ｂ
	〃	中　山　友　則	心理学A/心理学A（心理学概論）・心理学B
	〃	太　田　　碧	心理学Ｂ
健康の領域	教授	北　川　　淳	健康の科学Ａ・Ｃ、健康とスポーツ演習、教養演習Ｃ
	准教授	永　見　智　行	健康の科学Ａ・Ｃ、健康とスポーツ演習
	〃	池　村　　司	健康の科学Ｂ・Ｃ、健康とスポーツ演習
	講師	板橋ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	健康の科学Ｂ、健康とスポーツ演習
	助教	小　林　樹　果	健康の科学Ｂ、健康とスポーツ演習
	兼担（海洋生命科学部教授）	吉　永　龍　起	健康の科学Ｃ、農医連携論
	〃（海洋生命科学部講師）	古　川　史　也	健康の科学Ｃ
	〃（医療衛生学部准教授）	渡　邊　裕　之	健康の科学Ｃ
	〃（健康管理センター准教授）	山　田　裕　子	健康の科学Ｃ、教養演習Ｂ
	〃（健康管理センター講師）	石　塚　昌　保	健康の科学Ｃ、教養演習Ｃ
	兼任	今　井　雅　世	健康の科学Ｃ
	〃	梶　山　和　美	健康の科学Ｃ
	〃	森　岡　優　子	健康の科学Ｃ
	非常勤講師	山　北　満　哉	健康の科学Ａ
	〃	阪　田　俊　輔	健康とスポーツ演習

領域	職名	氏名	担当科目名
健康	非常勤講師	西　岡　卓　哉	健康とスポーツ演習
	〃	越　野　由梨奈	健康とスポーツ演習
総合領域	兼担 （北里大学学長）	砂　塚　敏　明	北里の世界
	〃 （北里大学副学長）	市　川　尊　文	北里の世界
	〃 （獣医学部教授）	眞　家　永　光	北里の世界
	〃 （海洋生命科学部准教授）	阿見彌　典　子	北里の世界
	〃 （理学部教授）	川　﨑　健　夫	北里の世界
	特別講師 （大村研・特別栄誉教授）	大　村　　智	北里の世界
	〃 （北里大学名誉教授）	檀　原　宏　文	北里の世界
	〃 （北里大学名誉教授）	石　多　正　男	北里の世界
	特別講師	森　　孝　之	北里の世界
	兼担 （北里大学学長補佐）	向　井　孝　夫	仕事と人生、農医連携論
	〃 （薬学部教授）	清　野　正　子	仕事と人生
	〃 （理学部准教授）	伊　藤　道　彦	仕事と人生、農医連携論
	〃 （医療衛生学部教授）	髙　橋　香代子	仕事と人生
	特別講師	佐々木　洋　武	仕事と人生
	〃	金　原　嘉　子	仕事と人生
	〃	青　木　友　寛	仕事と人生
	兼担 （薬学部教授）	小　林　義　典	農医連携論
	〃 （獣医学部准教授）	柿　野　　亘	農医連携論
	〃 （医学部教授）	堤　　明　純	農医連携論
	〃 （医学部准教授）	齋　藤　有紀子	農医連携論
	〃 （医療衛生学部教授）	清　　和　成	農医連携論
外国語系（英語）	教授	和治元　義　博	英語ＡＩ、英語ＡＩＩ、英語ＢＩ、英語ＢＩＩ
	〃	谷　岡　知　美	英語ＡＩ、英語ＡＩＩ、英語ＢＩ、英語ＢＩＩ
	准教授	Ｊ．Ａ．ガダード	英語ＢＩ、英語ＢＩＩ
	〃	中　戸　照　恵	英語ＡＩ、英語ＡＩＩ、英語ＢＩ、英語ＢＩＩ
	〃	野　口　敬　未	英語ＡＩ、英語ＡＩＩ、教養演習Ｂ
	講師	Ｈ．カークウッド	英語ＢＩ、英語ＢＩＩ
	〃	橋　本　真　吾	英語ＡＩ、英語ＡＩＩ、教養演習Ｃ
	〃	森　景　真　紀	英語ＡＩ、英語ＡＩＩ、英語ＢＩ、英語ＢＩＩ
	〃	矢　野　奈　々	英語ＡＩ、英語ＡＩＩ、英語ＢＩ、英語ＢＩＩ
	〃	足　立　　綾	英語ＡＩ、英語ＡＩＩ、英語ＢＩ、英語ＢＩＩ
	非常勤講師	淺　間　正　通	英語ＡＩ、英語ＡＩＩ
	〃	池　谷　咲　良	英語ＡＩ、英語ＡＩＩ
	〃	石　井　義　明	英語ＡＩ、英語ＡＩＩ
	〃	大　塚　あゆみ	英語ＡＩ、英語ＡＩＩ

領域	職名	氏名	担当科目名
外国語系（英語）	非常勤講師	塩　谷　雅　之	英語ＡＩ、英語ＡＩＩ
	〃	長　浜　麻里子	英語ＡＩ、英語ＡＩＩ
	〃	原　　将　吾	英語ＡＩ、英語ＡＩＩ
	〃	真　鍋　聖　代	英語ＡＩ、英語ＡＩＩ
	〃	水　沼　佳津子	英語ＡＩ、英語ＡＩＩ
	〃	今　井　麻　紀	英語ＡＩ、英語ＡＩＩ、英語ＢＩ、英語ＢＩＩ
	〃	亀　山　千　景	英語ＡＩ、英語ＡＩＩ、英語ＢＩ、英語ＢＩＩ
	〃	関　口　章　子	英語ＡＩ、英語ＡＩＩ、英語ＢＩ、英語ＢＩＩ
	〃	宮　瀬　順　子	英語ＡＩ、英語ＡＩＩ、英語ＢＩ、英語ＢＩＩ
	〃	Ｄ．Ｋ．ルスロ	英語ＢＩ、英語ＢＩＩ
	〃	Ｐ．クィン	英語ＢＩ、英語ＢＩＩ
	〃	Ｐ．マックウィリング	英語ＢＩ、英語ＢＩＩ
	〃	Ｓ．イ	英語ＢＩ、英語ＢＩＩ
	〃	Ｓ．マクレラン	英語ＢＩ、英語ＢＩＩ
	〃	杉　山　　肇	英語ＢＩ、英語ＢＩＩ
	〃	平　　辰　彦	英語ＢＩ、英語ＢＩＩ
	〃	谷　村　久美子	英語ＢＩ、英語ＢＩＩ
数理・情報系	教授 （一般教育部長）	伊　藤　真　吾	数学、統計学ＢＩ、ベクトルと行列、数学の基礎、発展数学Ａ・Ｂ、教養演習Ｃ
	教授	渡　辺　一　雄	数学、統計学Ａ、統計学ＢＩ、ベクトルと行列、数学の基礎、教養演習Ｃ
	准教授	酒　井　祐貴子	数学、微分積分学Ａ・Ｂ、数学の基礎
	講師	米　山　泰　祐	数学、統計学Ａ、教養演習Ｂ
	〃	永　並　健　吾	数学、統計学Ａ、統計学ＢＩ、統計学ＢＩＩ
	非常勤講師	岡　田　篤　子	数学
	〃	小　川　健一郎	数学
	〃	後　藤　香代子	数学
	〃	吉　井　健太郎	数学
	〃	木　原　裕　充	数学、統計学Ａ、微分積分学Ａ・Ｂ
	〃	松　元　久　明	数学、統計学Ａ
	〃	髙　橋　　翔	統計学Ａ
	〃	宮　田　洋一郎	統計学ＢＩ
	未定	未　　定	情報科学Ｂ・Ｃ、教養演習Ｃ
	准教授	髙　橋　　勇	情報科学Ａ・Ｂ、教養演習Ｃ
	〃	髙　野　保　真	情報科学Ａ、教養演習Ｂ・Ｃ
	講師	小　川　智　也	情報科学Ａ・Ｂ・Ｃ
	非常勤講師	原　　伸太郎	情報科学Ａ
	〃	藤　田　智　子	情報科学Ａ・Ｂ
	〃	吉　田　勝　彦	情報科学Ａ・Ｂ

領域	職名	氏名	担当科目名
自然科学系	教授	山　本　　洋	物理学、物理学実験、教養演習Ｃ
	准教授	廣　岡　秀　明	物理学、物理学実験
	〃	崔　　東　学	物理学、物理学実験
	〃	古　川　裕　之	物理学、物理学実験
	講師	吉　村　玲　子	物理学、物理学実験、物理学要習
	〃	川　上　言　美	物理学、物理学実験、物理学要習
	助教	塩　沢　健　太	物理学実験、物理学要習、大学基礎演習
	非常勤講師	大　西　孝　明	物理学
	〃	關　山　　信	物理学、物理学要習
	教授	能　登　　香	化学、化学実験
	〃	野　島　高　彦	化学、化学実験
	准教授	宇　田　郁　子	化学、化学実験、化学要習
	〃	笠　原　康　利	化学、化学実験、化学要習
	〃	金　子　光　佑	化学、化学実験、化学要習
	講師	大　極　光　太	化学、化学実験、化学要習、教養演習Ｃ
	〃	山　口　佳　美	化学、化学実験、化学要習
	非常勤講師	朝　倉　則　行	化学
	教授	和　田　浩　則	生物学、生物学実験、生物学要習
	〃	吉　田　　学	生物学、生物学実験、生物学要習
	准教授	坂　田　　剛	生物学、生物学実験、生物学要習、教養演習Ｃ
	講師	加　藤　智　美	生物学、生物学実験、生物学要習
	〃	中　森　智　啓	生物学、生物学実験
	〃	増　本　三　香	生物学、生物学実験
	〃	西　村　真由子	生物学、生物学実験
	助教	山　本　貴　之	生物学実験、生物学要習
	〃	森　　真美子	生物学実験、生物学要習
	兼担 （薬学部准教授）	古　平　栄　一	生物学実験
	〃 （薬学部助教）	石　川　　寛	生物学実験
	〃 （薬学部助教）	深　田　祐　輔	生物学実験
	非常勤講師	小田切　秀　穂	生物学
	〃	平　手　良　和	生物学
	〃	廣　木　眞　達	生物学、生物学実験
	〃	岩　崎　美　樹	生物学実験、生物学要習
	〃	峰　田　理　恵	生物学実験
	〃	森　下　由紀子	生物学実験
	非常勤講師	安　藤　康　行	地学、地学実験
	〃	高　橋　　修	地学実験

領域	職名	氏名	担当科目名
教養演習系	准教授	三　田　　順	教養演習Ｂ、大学基礎演習
	講師	田　中　伸　明	教養演習Ｃ、大学基礎演習、言語と文化Ａ・Ｂ（ドイツ語・ドイツ語圏文化）
	兼担 （健康管理センター講師）	中　村　陽　子	教養演習Ｃ
	〃	加　藤　起　運	教養演習Ｃ
	非常勤講師	井　口　三奈子	言語と文化Ａ（ドイツ語）
	〃	鍵　谷　優　介	言語と文化Ａ（ドイツ語）
	〃	橋　本　由紀子	言語と文化Ａ（ドイツ語）
	〃	三　根　靖　久	言語と文化Ａ（ドイツ語）
	〃	志　村　佳菜子	言語と文化Ａ（フランス語）
	〃	黒　木　朋　興	言語と文化Ａ・Ｂ（フランス語・フランス語圏文化）
	〃	真　部　清　孝	言語と文化Ａ・Ｂ（フランス語・フランス語圏文化）
	〃	司　馬　　虹	言語と文化Ａ・Ｂ（中国語・中国語圏文化）
	〃	鄭　　賢　熙	言語と文化Ａ（韓国語）

職　名	氏　名	担当科目
■ 海洋生命科学部２群科目		
教　　授	天　野　勝　文	海洋生命科学概論
〃	朝日田　　卓	海洋生命科学概論
〃	小檜山　篤　志	海洋生命科学概論
〃	神　保　　充	海洋生命科学概論、ラーニング・スキル
〃	高　田　健太郎	海洋生命科学概論
〃	水　澤　寛　太	ラーニング・スキル
〃	三　宅　裕　志	海洋生命科学概論
准　教　授	阿見彌　典　子	海洋生命科学概論
〃	池　田　大　介	海洋生命科学概論
〃	筒　井　繁　行	海洋生命科学概論
〃	難　波　信　由	海洋生命科学概論、水圏植物学
〃	古　川　史　也	海洋生命科学概論
〃	安　元　　剛	海洋生命科学概論
〃	山　田　雄一郎	生物海洋学
講　　師	池　上　花　奈	海洋生命科学概論
〃	上　岡　麗　子	海洋生命科学概論
〃	武　藤　望　生	魚類学
〃	吉　武　和　敏	海洋生命科学概論、情報科学入門
助　　教	福　田　和　也	海洋生命科学概論

８．科目ナンバリング

北里大学では、開講されているすべての授業科目に以下のとおり意味づけ番号を付与している。各科目が教育課程の中でどのように分類されているのか、学習の段階や順序、科目間の関連などを表し、各シラバスの左上に提示している。

８－１）科目ナンバリングコード体系

①	②	③		④	⑤
北里大学共通コード			－	各学部／一般教育部のコード	
学部・学科・専攻の略号 （英1～2文字）	水準 （数字1文字）	授業形態 （数字1～2文字）		学問分野 （英2文字）	科目分類 （数字2文字）

①　学部・学科・専攻略号コード

授業科目を開講する学部・学科・専攻の略号（英文字）1～2文字で表している。

学部・学科・専攻	コード	学部・学科・専攻	コード	学部・学科・専攻	コード
薬学部	**P**	**理学部**	**S**	リハビリテーション学科	ＲＥ
薬学科	ＰＰ	物理学科	ＳＰ	理学療法学専攻	ＰＴ
生命創薬科学科	ＰＬ	化学科	ＳＣ	作業療法学専攻	ＯＴ
獣医学部	**V**	生物科学科	ＳＢ	言語聴覚療法学専攻	ＳＴ
獣医学科	ＶＶ	**医療衛生学部**	**A**	視覚機能療法学専攻	ＯＶ
動物資源科学科	ＶＺ	保健衛生学科	ＨＳ	**未来工学部**	**ＦＲ**
グリーン環境創成科学科	ＶＧ	医療検査学科	ＭＬ	データサイエンス学科	ＦＵ
医学部	**M**	医療工学科	ＥＴ	**健康科学部**	**H**
海洋生命科学部	**MB**	臨床工学専攻	ＣＥ	看護学科	ＷＮ
看護学部	**N**	診療放射線技術科学専攻	ＲＴ	医療検査学科	ＷＬ
				一般教育部	**L**

②　水準コード

大学学則に定める1～4群科目の分類などのレベルを数字1文字で表している。

幅広い視野と豊かな人間性を形成する学士課程レベルの科目【1群科目】	1
専門の基礎的な知識・技術を形成する学士課程レベルの科目【2群科目】	2
高度の専門的な知識・技術を形成する学士課程レベルの科目【3群科目】	3
総合的な能力を形成する学士課程レベルの科目【4群科目】	4
「高度の専門的知識･技術を形成する学士課程レベルの科目【3群科目】」のうち、４年または６年間の学士課程において学修した成果を把握・測定する科目	5

③　授業形態コード

開講科目の授業形態を数字2文字で表している。1つの開講科目に講義と実験の形態がある場合は「13」とする。

講義	01	演習	02	実験	03	実習・実技	04	その他	05

④　学問分野コード

各学部・学科・専攻において、学問分野等を英字2文字で表している。一般教育部は領域毎に分類している。

ＨＣ	人間形成の基礎科目	Basic Courses in the **H**umanities	文化の領域	**C**ulture
ＨＳ	人間形成の基礎科目	Basic Courses in the **H**umanities	社会の領域	**S**ociety
ＨＨ	人間形成の基礎科目	Basic Courses in the **H**umanities	健康の領域	**H**ealth
ＩＳ	総合領域科目	**I**nterdisciplinary **S**tudies		
ＧＦ	基礎教育科目	Courses in **G**eneral Education	外国語系	**F**oreign Language
ＧＩ	基礎教育科目	Courses in **G**eneral Education	数理･情報系	**I**nformation Science and Mathematics
ＧＮ	基礎教育科目	Courses in **G**eneral Education	自然科学系	**N**atural Sciences
ＭＥ	教養演習系科目	**M**iscellaneous **E**lectives in Liberal Arts and Sciences		

⑤　科目分類コード

4年間または6年間を通じた教育課程全体の中で各授業科目は、どのように配置されているのか、その分類を数字2文字で表している。一般教育部では、開講科目を学則順に並べ、学問分野コード毎に通し番号を付与している。

８－２）一般教育部科目ナンバリング一覧

	区分	科目名	ナンバリング
人間形成の基礎科目	文化の領域	哲学の楽しみＡ	L101-HC01
		哲学の楽しみＢ	L101-HC02
		科学を考えるＡ	L101-HC03
		科学を考えるＢ	L101-HC04
		芸術の楽しみＡ	L101-HC05
		芸術の楽しみＢ	L101-HC06
		倫理学Ａ	L101-HC07
		倫理学Ｂ	L101-HC08
		文学の楽しみＡ	L101-HC09
		文学の楽しみＢ	L101-HC10
		信仰と救いＡ	L101-HC11
		信仰と救いＢ	L101-HC12
	社会の領域	日本国憲法Ａ	L101-HS01
		日本国憲法Ｂ	L101-HS02
		法律の役割Ａ	L101-HS03
		法律の役割Ｂ	L101-HS04
		経済のしくみＡ	L101-HS05
		経済のしくみＢ	L101-HS06
		個人と社会Ａ	L101-HS07
		個人と社会Ｂ	L101-HS08
		政治のしくみＡ	L101-HS09
		政治のしくみＢ	L101-HS10
		文化人類学Ａ	L101-HS11
		文化人類学Ｂ	L101-HS12
		日本と国際社会Ａ	L101-HS13
		日本と国際社会Ｂ	L101-HS14
		環境を考えるＡ	L101-HS15
		環境を考えるＢ	L101-HS16
		歴史と人間Ａ	L101-HS17
		歴史と人間Ｂ	L101-HS18
		心理学A/心理学A（心理学概論）	L101-HS19
		心理学B/心理学B（知覚・認知心理学）	L101-HS20
	健康の領域	健康の科学Ａ	L101-HH01
		健康の科学Ｂ	L101-HH02
		健康の科学Ｃ	L101-HH03
		健康とスポーツ演習	L104-HH04

	区分	科目名	ナンバリング
総合領域科目		北里の世界	L101-IS01
		仕事と人生	L101-IS02
		農医連携論	L101-IS03
基礎教育科目	外国語系	英語ＡⅠ	L102-GF01
		英語ＡⅡ	L102-GF02
		英語ＢⅠ	L102-GF03
		英語ＢⅡ	L102-GF04
	数理・情報系	数学	L101-GI01
		統計学Ａ	L101-GI02
		統計学ＢⅠ	L101-GI03
		統計学ＢⅡ	L101-GI04
		微分積分学Ａ	L101-GI11
		微分積分学Ｂ	L101-GI12
		ベクトルと行列	L101-GI13
		数学の基礎	L101-GI05
		発展数学Ａ	L101-GI06
		発展数学Ｂ	L101-GI07
		情報科学Ａ	L101-GI08
		情報科学Ｂ	L101-GI09
		情報科学Ｃ	L101-GI10
	自然科学系	物理学	L101-GN01
		物理学実験	L103-GN02
		化学	L101-GN03
		化学実験	L103-GN04
		生物学	L101-GN05
		生物学実験	L103-GN06
		物理学要習	L101-GN07
		化学要習	L101-GN08
		生物学要習	L101-GN09
		地学	L101-GN10
		地学実験	L103-GN11
教養演習科目		教養演習Ａ	L102-ME01
		教養演習Ｂ	L102-ME02
		教養演習Ｃ	L102-ME03
		大学基礎演習	L102-ME04
		言語と文化Ａ	L102-ME05
		言語と文化Ｂ	L102-ME06

８－３）科目ナンバリングコード体系（海洋生命科学部）

①	②	③		④	⑤
北里大学共通コード			－	各学部／一般教育部のコード	
学部・学科・専攻の略号 （英1～2文字）	水準 （数字1文字）	授業形態 （数字1～2文字）		学問分野 （英2文字）	科目分類 （数字2文字）

①　学部・学科・専攻略号コード

授業科目を開講する学部・学科・専攻の略号（英文字）1～2文字で表している。

学部・学科・専攻	コード	学部・学科・専攻	コード	学部・学科・専攻	コード
薬学部	P	理学部	S	リハビリテーション学科	RE
薬学科	PP	物理学科	SP	理学療法学専攻	PT
生命創薬科学科	PL	化学科	SC	作業療法学専攻	OT
獣医学部	V	生物科学科	SB	言語聴覚療法学専攻	ST
獣医学科	VV	医療衛生学部	A	視覚機能療法学専攻	OV
動物資源科学科	VZ	保健衛生学科	HS	未来工学部	FR
生物環境科学科	VE	医療検査学科	ML	データサイエンス学科	FU
医学部	M	医療工学科	ET	一般教育部	L
海洋生命科学部	MB	臨床工学専攻	CE		
看護学部	N	診療放射線技師科学専攻	RT		

②　水準コード

大学学則に定める1～4群科目の分類などのレベルを数字1文字で表している。

幅広い視野と豊かな人間性を形成する学士課程レベルの科目【1群科目】	1
専門の基礎的な知識・技術を形成する学士課程レベルの科目【2群科目】	2
高度の専門的な知識・技術を形成する学士課程レベルの科目【3群科目】	3
総合的な能力を形成する学士課程レベルの科目【4群科目】	4
「高度の専門的知識･技術を形成する学士課程レベルの科目【3群科目】」のうち、 ４年または６年間の学士課程において学修した成果を把握・測定する科目	5

③　授業形態コード

開講科目の授業形態を数字2文字で表している。1つの開講科目に講義と実験の形態がある場合は「13」とする。

講義	01	演習	02	実験	03	実習・実技	04	その他	05

④　学問分野コード

各学部・学科・専攻において、学問分野等を英字2文字で表している。一般教育部は領域毎に分類している。

【2・3 群科目】

ＡＣ	増殖生物学関連分野	Aquaculture Science
ＥＢ	環境生物学関連分野	Marine Ecobiology
ＢＣ	応用生物化学関連分野	Applied Biological Chemistry
ＳＳ	社会科学分野	Social Sciences
ＥＳ	科学英語	English for Science
ＣＳ	増殖生物学・環境生物学・応用生物化学共通	Common Subject

【４群科目】

ＧＳ	総合的な科目	General Subject

【教職課程科目】

ＴＣ	教職課程	Teacher training Course

⑤　科目分類コード

学問分野コード毎に 01 から付番している。

８－４）海洋生命科学部・教職課程科目ナンバリング一覧

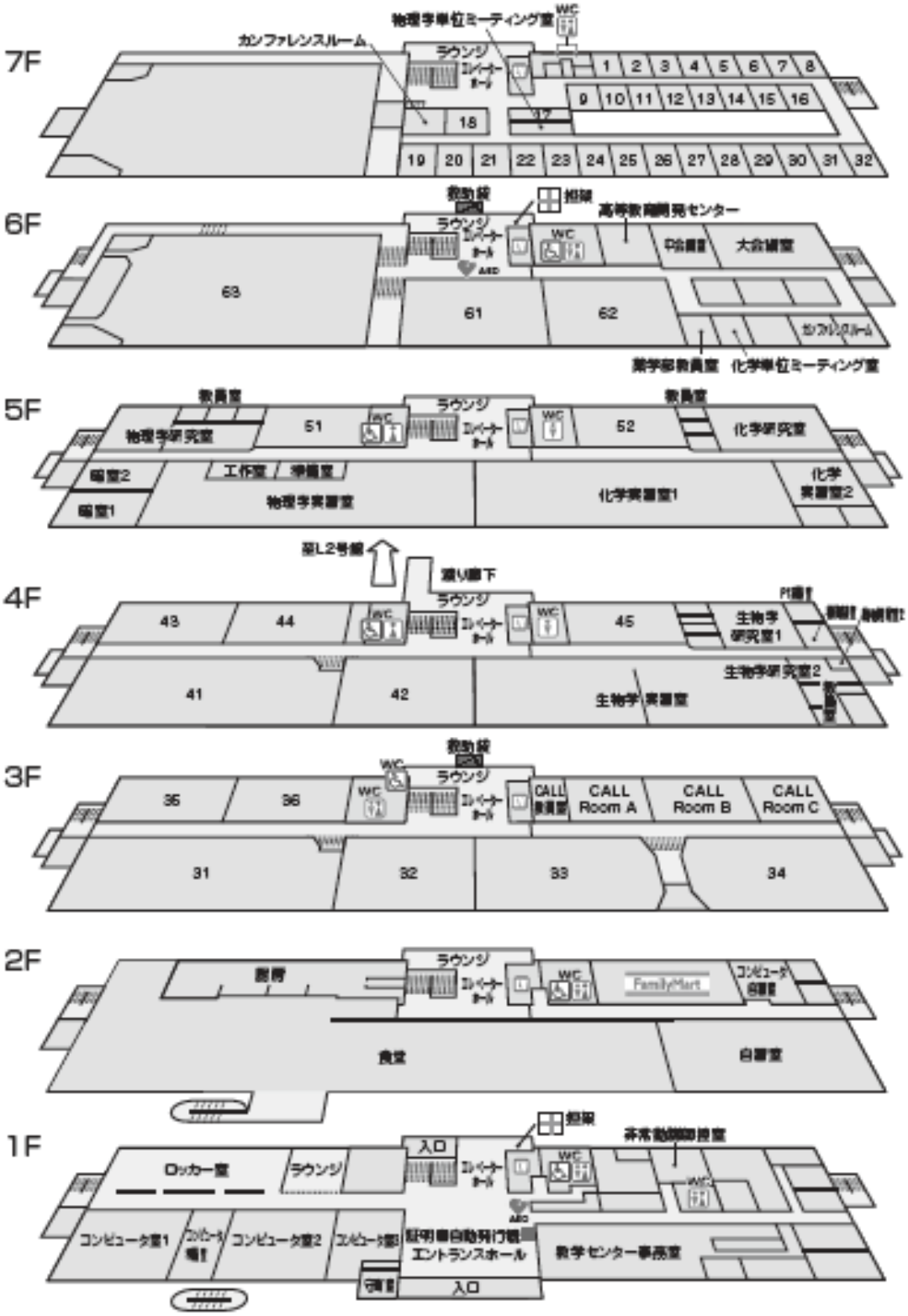
海洋生命科学部科目

科目名	ナンバリング
海洋生命科学概論	MB201-CS01
ラーニング・スキル	MB212-CS02
生物海洋学	MB201-EB01
情報科学入門	MB202-CS14
魚類学	MB201-EB04
水圏植物学	MB301-EB17

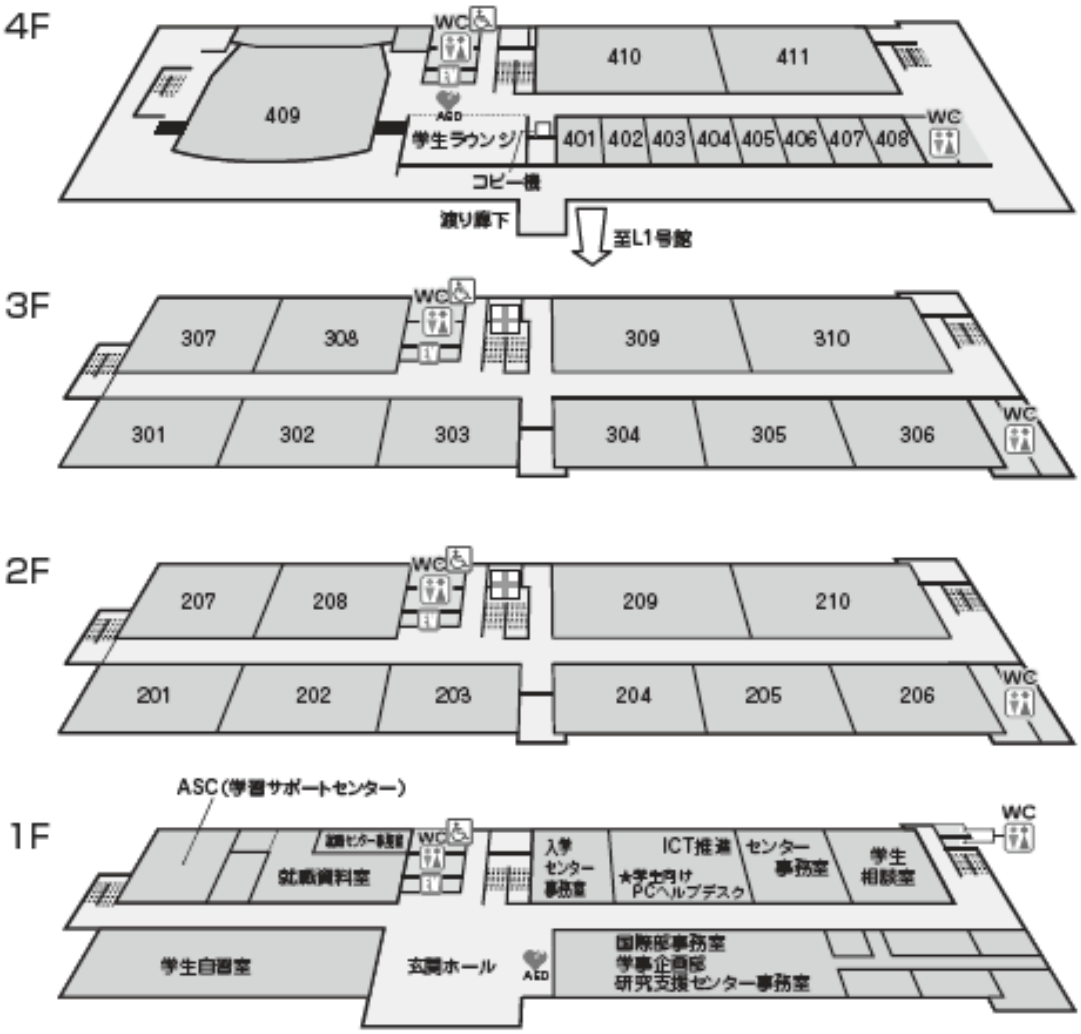
教職課程科目

科目名	ナンバリング
教職概論	MB601-TC11
教育課程論	MB601-TC12
教育原理Ⅰ	MB601-TC13

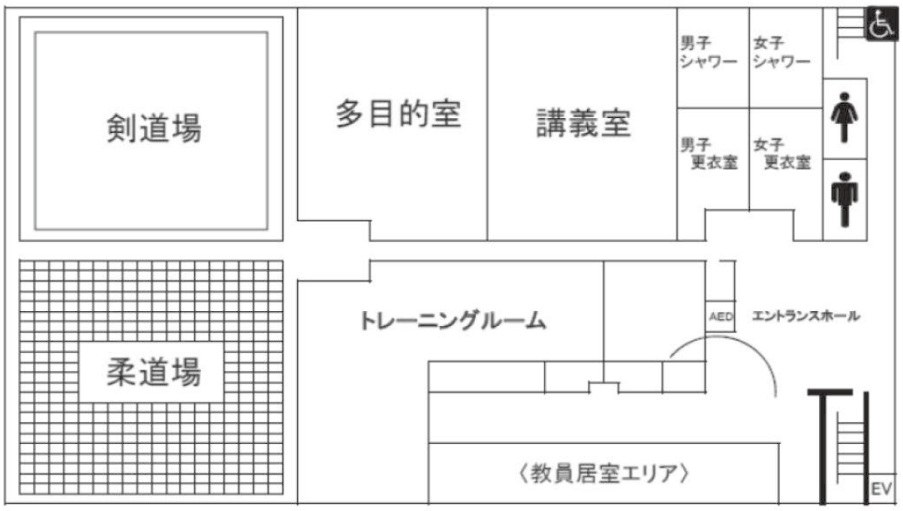
L1号館


7F
物理学単位ミーティング室
WC
カンファレンスルーム
ラウンジ
エレベーターホール
1 2 3 4 5 6 7 8
9 10 11 12 13 14 15 16
17
18
19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32
6F
救助袋
階段
高等教育開発センター
ラウンジ
エレベーターホール
WC
AED
大会議室
63
61
62
カンファレンスルーム
薬学部教員室
化学単位ミーティング室
5F
教員室
物理学研究室
51
ラウンジ
エレベーターホール
52
化学研究室
暗室2
暗室1
工作室
準備室
物理学実習室
化学実習室1
化学実習室2
4F
至L2号館
渡り廊下
ラウンジ
43
44
45
生物学研究室1
生物学研究室2
41
42
生物学実習室
3F
救助袋
WC
ラウンジ
35
36
CALL Room A
CALL Room B
CALL Room C
31
32
33
34
2F
厨房
ラウンジ
FamilyMart
コンピュータ自習室
食堂
自習室
1F
階段
非常勤講師控室
入口
ロッカー室
ラウンジ
AED
コンピュータ室1
コンピュータ室2
証明書自動発行機
エントランスホール
数学センター事務室
入口

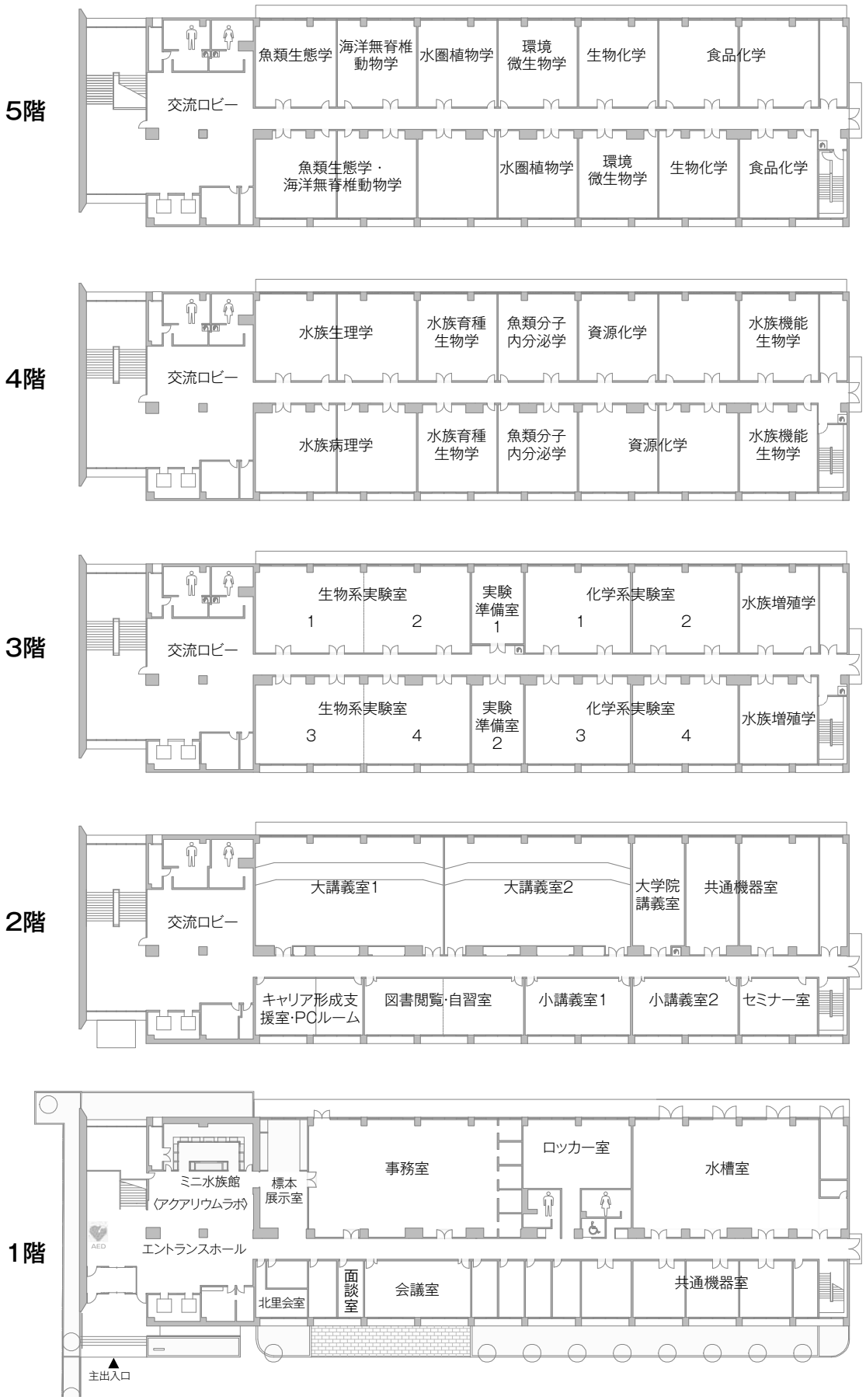
L2号館



総合体育館 1F



MB 号館


5階
交流ロビー
魚類生態学
海洋無脊椎動物学
水圏植物学
環境微生物学
生物化学
食品化学
魚類生態学・海洋無脊椎動物学
水圏植物学
環境微生物学
生物化学
食品化学
4階
交流ロビー
水族生理学
水族育種生物学
魚類分子内分泌学
資源化学
水族機能生物学
水族病理学
水族育種生物学
魚類分子内分泌学
資源化学
水族機能生物学
3階
交流ロビー
生物系実験室 1 2
実験準備室 1
化学系実験室 1 2
水族増殖学
生物系実験室 3 4
実験準備室 2
化学系実験室 3 4
水族増殖学
2階
交流ロビー
大講義室1
大講義室2
大学院講義室
共通機器室
キャリア形成支援室・PCルーム
図書閲覧・自習室
小講義室1
小講義室2
セミナー室
1階
ミニ水族館〈アクアリウムラボ〉
標本展示室
事務室
ロッカー室
水槽室
AED
エントランスホール
北里会室
面談室
会議室
共通機器室
主出入口

MB号館《教員室一覧》

【5階】

魚類生態学	海洋無脊椎動物学	水圏植物学	環境微生物学	生物化学	食品化学	食品化学	
		難波信由 准教授		吉武和敏 講師			
	【504】	【505】		【510】			

	【517】	【518】		【522】	【523】		【525】	【526】	【527】	
	朝日田 卓 教授	三宅裕志 教授	片寄 剛 助教	武藤望生 講師	羽生田岳昭 准教授	山田雄一郎 准教授 / 小檜山篤志 教授	高田健太郎 教授		鈴木敏之 教授 / 池田大介 准教授 / 小澤眞由 助教	階段
	魚類生態学・海洋無脊椎動物学			共通実験室	水圏植物学	環境微生物学	生物化学		食品化学	

【4階】

水族生理学			水族育種生物学	魚類分子内分泌学	資源化学		水族機能生物学	
天野勝文 教授	阿見彌典子 准教授						上岡麗子 講師	設備スペース
【401】			【406】				【413】	

【415】		【419】	【420】	【421】		【426】	【427】	
筒井繁行 准教授 / 中村修 准教授		古川史也 准教授	吉永龍起 教授	水澤寛太 教授 / 池上花奈 講師		安元 剛 准教授 (生物化学) / 天野春菜 講師 / 神保 充 教授	森山俊介 教授	階段
水族病理学		水族育種生物学		魚類分子内分泌学	資源化学		水族機能生物学	

【3階】

水族増殖学	
千葉洋明 准教授	
【301】	

【303】

福田和也 助教	階段
水族増殖学	



Ⅱ. 講　義　内　容

１.１　群　科　目

※は当該授業科目に関連する実務経験のある教員を表す

人間形成の基礎科目

文化の領域

人間形成の基礎科目「文化の領域」は、一般教育部が提供する１群科目において中核を成す科目群の１つです。１群科目は、大きく分けると、教養教育科目と基礎教育科目に分けることができます。教養教育科目（人間形成の基礎科目、総合領域科目、教養演習系科目等）は、一言で言えば社会人としての教養を身につけてもらうための科目群です。北里大学の学生である皆さんの多くは、４年または６年間の在学期間中にそれぞれの分野の専門的な知識と技術を身につけ、卒業後は各分野の専門職に就くことを目指していると思います。しかし、有能な専門職業人であるためには、単に専門的な知識・技術を身につけているだけでは、十分とは言えません。専門的な知識・技術だけでなく、社会人としての教養を身につけている必要があります。教養のある専門職業人であればこそ、他者に重んじられ、他者の信頼を得ることができ、専門職業人としての自らの職務をよりよく果たすことができるでしょう。豊かな教養は各人の人間的な魅力をより高め、社会生活・職業生活を円滑に送るための手助けをしてくれるのです。さらにまた、豊かな教養はこの先の長い人生を送っていく上での重要な拠り所の１つともなるでしょう。そのような教養をしっかりと身につけるつもりで、皆さんには人間形成の基礎科目「文化の領域」を履修してもらいたいと思います。

「文化の領域」に含まれる科目には、哲学の楽しみ・科学を考える・芸術の楽しみ・倫理学・文学の楽しみ・信仰と救いがあります。これらの科目群は、人間の精神生活に関わる学問（哲学・科学哲学・芸術学・倫理学・文学・宗教学）を基盤としています。こうした科目群を履修することによって、まずは豊かな感受性を育み、きちんとした倫理意識を養い、自立した大人としての自覚を深めてもらいたいと思います。その上でさらに、自分自身の頭で物事を考えることを学び、責任をもって判断を下し、自分自身の判断によって適切な行動が取れるような、他者から信頼される教養のある人間になってもらいたいと思います。

2026年度文化の領域　開講情報

前期

科目名	担当者	授業形態	開講曜日・時限
哲学の楽しみA	鵜澤　和彦	対面	月２／水１
哲学の楽しみA	川本　隆	対面	火１／火２
科学を考えるA	田野尻　哲郎	対面	月１／月２
芸術の楽しみA	安川　智子	対面	金２
		オンライン	木１／金１／金６
芸術の楽しみA	星　聖子	対面	火１／火２
倫理学A	小林　亜津子	オンライン	木１／木２／金１／金２
倫理学A	鵜澤　和彦	対面	月１／水２
倫理学A	黒崎　剛	対面	水１／水２
倫理学A	清水　明美	対面	金１／金２
文学の楽しみA	風岡　祐貴	対面	火２／火５／木１／木２
信仰と救いA	榎本　香織	対面	月１／月２

後期

科目名	担当者	授業形態	開講曜日・時限
哲学の楽しみB	鵜澤　和彦	対面	月２／水１
哲学の楽しみB	川本　隆	対面	火１／火２
科学を考えるB	田野尻　哲郎	対面	月１／月２
芸術の楽しみB	安川　智子	対面	金２
		オンライン	木１／金１／金６
芸術の楽しみB	星　聖子	対面	火１／火２
倫理学B	小林　亜津子	オンライン	水５／木１／木２／金4
倫理学B	鵜澤　和彦	対面	月１／水２
倫理学B	黒崎　剛	対面	水１／水２
倫理学B	清水　明美	対面	金１／金２
文学の楽しみB	風岡　祐貴	対面	火２／火５／木１／木２
信仰と救いB	榎本　香織	対面	月１／月２

哲学の楽しみA（生と死を考える　I）

Philosophy A

科目概要： 2026年度　前期／2単位
授業対象： 指定なし　月２or水１
科目責任者： 鵜澤　和彦
担　当　者： 鵜澤　和彦※
備　　考： 科目ナンバリング：L101-HC01／授業形態：講義

授業の目的	わたしたちは、世界や他者と関わりながら生きていますが、ふだんはその根拠について考えたりはしません。しかし、ひとたび生の転機や危機が訪れると、自分の生を振り返り、その根拠を尋ねるようになります。その場合「生きる」とは、そもそもどのようなことなのでしょうか。また、生きる主体である個人の「こころ」と「からだ」は、どのように関わるのでしょうか。そして「生」と「死」は、本来どのような関係にあるのでしょうか。哲学には、生をめぐる議論の知的遺産があります。今日の医学・医療・看護に関する思想も、哲学の遺産を活用しながら、新しい成果を生み出しています。本授業は、現代の医学哲学を手引きとし、人間の生と死について考えることを目的とします。
教育内容	医学哲学者の木村敏とヴィクトル・フォン・ヴァイツゼガーのテキストを講読し、その心身問題と死生観について学びます。哲学の諸概念については、日常の様々な事例や医療の症例分析などを挙げることで、その内容を具体的に把握できるようにします。さらに、テーマごとに行われるグループディスカッションを通して、内容理解の深化を図ります。その際、著者の主張の例証や反証を考えることで、互いに問題をよりよく理解し、それを言葉で表現できるように配慮します。【キーワード】ゲシュタルトクライス、生きているもの（生物）と生命そのものの差異、心身相関、間主観性、主観と主体、公共的と私的、境界、個体と集団、主体的身体、人間学的医学、環境との相即、二重の境界、死の人称的差異、医学への主体の導入、二人称の関係の共有
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 本授業は、授業支援システム（classroom）を使いながら講義形式で行います。クラスコードは 2rzvkxlk です。各授業の終了時に、classroomを通じて、その授業に関する課題を出します。受講生は、次回の授業までに課題を送信してください。課題はclassroomを通して、評価をつけて返却されます。課題のフィードバックについては、テーマごとに行われるディスカッションの際、模範解答（参考資料）の配布という仕方で行われます。さらに、各テーマの終了時にグループディスカッションと全体発表を行い、様々な観点から内容理解の深化を図ります。なお、授業の出席・質問・感想は、出席票を兼ねたリアクションペーパーに記載してください。質問に対する返答（フィードバック）は、次回授業時に行います。教員との面談については、授業開始前や終了後にオフィスアワーの時間を作りますので、その時に教壇に来てください。
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：受講生は授業前に教科書の該当箇所を読み、あらかじめ概要を把握しておいて下さい。また、参考書を使って、専門用語の意味等を調べたり、よく分からない表現や箇所を見つけたりしてください。（約2時間）。 復習：授業時に配布された資料（講義原稿と参考資料）を読み直してください。また、ディスカッションでの他の受講生の意見を参考にしながら、そのテーマに関する自分の理解や考えをノートにまとめてください（約2時間）。

回	担当者	項目	内容
1	鵜澤　和彦	授業ガイダンス	教員の自己紹介、授業目標、到達目標、授業内容、授業の進め方、受講上の注意、成績評価の方法と基準、教科書と参考書、classroomの使い方、そして、導入として「哲学とは何か」について説明します。
2	鵜澤　和彦	第1章　心身相関と間主体性 第１節　心身二元論を超えて	「からだ」と「こころ」、わたしの身体の個別性とわたしの経験の個別性の相違、自然科学的な心身論と西洋哲学の心身論、意識体験の本質、自己及び他者の主観の理解としての「間主観性」について学びます。
3	鵜澤　和彦	第1章　心身相関と間主体性 第２節　主観と主体	主観という哲学用語の歴史的考察（Subjektという用語の歴史的変遷）、日本語における主観と主体のニュアンスの相違、自我及び自己の同義語としての主観、主観と客観に関して学習します。
4	鵜澤　和彦	第1章　心身相関と間主体性 ３．公共的主観性と私的主観性	公共的と私的の区別、共生関係における間主観性（私的間主観性、主観的体験の共有ならびに一体感、身体的な生の共有）、第三者的な客観的関係における間主観性（公共的間主観性、純粋な意識の志向性）を学びます。
5	鵜澤　和彦	第1章　心身相関と間主体性	第1回から第3回までの課題の内容をふまえ、そのテーマに関してグループディスカッションと全体発表を行います。
6	鵜澤　和彦	第1章　心身相関と間主体性　４．ヴァイツゼガーの「主観・主体」	ヴァイツゼガーの主観・主体の概念、環境世界との相即、相即の中断としての転機・危機、生物間の根拠（依存）関係、生物と生命そのものとの根拠（依存）関係、従来の主観及び主体概念との相違について学びます。
7	鵜澤　和彦	第1章　心身相関と間主体性 ５．境界はどこか ― 個体と集団	個体としての生と社会集団としての生、社会集団と環境的世界との相即、生活史としての個人や共同体の歴史全体としての環境、境界としての主体の存在、個別的主体性と集団的個別性という二重の主体性について学習します。
8	鵜澤　和彦	第1章　心身相関と間主体性 ６．主体的身体	人間の歴史的自己意識、人間存在の一回性・唯一性・交換不可能性、歴史としての自己意識の本質、人間と他の生物種との共通点としての身体（からだ）、環境への適応的行動との境界としてのからだ、こころとしてのからだに関して学習します。
9	鵜澤　和彦	第1章　心身相関と間主体性	第6回から第8回までの課題の内容をふまえ、そのテーマ、並びに、第1章全体に関してグループディスカッションと全体発表を行います。
10	鵜澤　和彦	第２章　人間学的医学における生と死 １．〈生きている〉というアクチュアリティ	生の価値と目的をめぐる思索、「生きている」という生命の基本的な現実（アクチュアリティ―）と有限な限りを持つ実在（リアリティー）の区別、「生きていること」（生命そのもの）と「生きているもの」（生物）の区別について学びます。

回	担当者	項目	内容
11	鵜澤　和彦	第２章　人間学的医学における生と死 ２．環境との「相即」－生きることの本質	生きている有機体と環境世界との不即不離の相互関係（相即）、音楽の比喩による相即の説明、生物と環境世界との境界としての生、存在と存在者との存在論的差異（ハイデガー）、ライプニッツのモナド論を学習します。
12	鵜澤　和彦	第２章　人間学的医学における生と死 ３．「二重の境界を生きる」	個体の活動と集団行動、生物の行動の「利己性」と集団全体の利益を考慮した「利他性」、自己の生命と集団の生命、各自の個別的な志向性と集団全体の志向性との二重性、生き物と生命そのものとの二重性について学びます。
13	鵜澤　和彦	第２章　人間学的医学における生と死 ４．「〈死〉の人称的差異」	生の越境としての死、一人称・二人称・三人称の立場からの考察、一人称的立場からの死の経験の不可能性、三人称的立場からの客観的な死の理解
14	鵜澤　和彦	第２章　人間学的医学における生と死 ５．「医学への主体の導入」－ 二人称の関係の共有	二人称的立場からの死のアクチュアリティの理解を学習します。
15	鵜澤　和彦	まとめ	まとめ

到達目標	受講生は①こころとからだを一体とみなす「心身医学」の哲学的基礎を説明できる。②有機体の生命活動を説明するゲシュタルトクライスを通して、医療の対人関係のあり方を理解し、考察できる。③人間の生と死についての哲学的洞察（生の相互性と死の連帯性）について理解し、自身の考えを述べることができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間内 定期試験５０%、課題５０%の総合評価。課題は、授業内容を正しく理解しているかどうか、そして、筋道を立てて自分の考えを表現しているかどうか、という基準で評価されます。また、ディスカッションへの積極的な参加は、その内容に応じて加点対象とします。
学生へのメッセージ（その他注意等）	病気などやむを得ぬ理由で欠席した場合、classroomにアップロードしてある教材（講義原稿や授業資料など）で欠席した授業の内容を自習しておいてください。また、classroomを通じて、欠席した授業の課題を提出すれば、その課題は加点対象とします。受講生の積極的な授業参加を望みます。
実務経験の授業への活用方法	NPO法人、学会研修、文部省SSH事業などの経験を踏まえ、現代の医療・介護問題の本質を明らかにし、哲学的・倫理学的な解決策を考える。とくに、生と死に関する哲学的考察が、医療現場にどのように応用できるかを説明する。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	からだ・こころ・生命	木村敏	講談社学術文庫	600円
参考書	あいだ	木村敏	ちくま学芸文庫	950円
参考書	ゲシュタルトクライス　知覚と運動の人間学	ヴァイツゼッガー（著）、木村敏・浜中淑彦（訳）	みすず書房	7,150円
参考書	哲学の変換と知の越境	牧野、小野原、斎藤、山本編	法政大学出版局	3,000円

哲学の楽しみB（生と死を考える　Ⅱ）

Philosophy B

科目概要： 2026年度　後期／2単位
授業対象： 指定なし　月２or水１
科目責任者： 鵜澤　和彦
担当者： 鵜澤　和彦※
備考： 科目ナンバリング：L101-HC02／授業形態：講義

授業の目的	わたしたちは、どのようにして他者のこころを理解できるのでしょうか。たとえば、患者による病の受け止め方やQOL（生活の質）は、たとえ同じ症状であったとしても、人によって相違があります。このような差異が生じる理由は、生の意義、価値、目的が、人に応じて異なるからです。感情や情動は、いわば理性的思考の前景として、その思考や決断に影響を与えています。この点を理解し、患者に適切な医療を提供するためには、その患者の「生を生それ自身から」理解する必要があります。本授業は、ディルタイの「生の解釈学」を通して、人間の社会的・歴史的生や他者理解の構造（体験－表現－理解）を明らかにし、医療における人間関係論の哲学的基礎を学ぶことを目的とします。
教育内容	「生の哲学」の起点となったディルタイ解釈学のテキストを講読し、具体例を挙げて、その内容を分かりやすく解説していきます。そして、生の解釈学が、人文社会科学（ドイツ語では「精神科学」）、ならびに、医療における人間関係論の哲学的基礎をなすことを明らかにしていきます。また、テーマごとに行われるグループディスカッションを通して、内容理解の深化を図ります。その際、著者の主張の例証や反証を考えることで、互いに問題をよりよく理解し、それを言葉で表現できるように配慮します。【キーワード】精神科学、体験・表現・理解（追体験）、歴史的世界の構成、自己と環境世界（他者も含む）との作用連関、心的生の獲得連関、個人並びに共同体の創造物としての生の表現、生の客観化あるいは客観態、解釈学的循環
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 本授業は、授業支援システム（classroom）を使いながら講義形式で行います。クラスコードは j5aiuzix です。各授業の終了時に、classroomを通じて、その授業に関する課題を出します。受講生は、次回の授業までに課題を送信してください。課題はclassroomを通して、評価をつけて返却されます。課題のフィードバックについては、テーマごとに行われるディスカッションの際、模範解答（参考資料）の配布という仕方で行われます。さらに、各テーマの終了時にグループディスカッションと全体発表を行い、様々な観点から内容理解の深化を図ります。なお、授業の出席・質問・感想は、出席票を兼ねたリアクションペーパーに記載してください。質問に対する返答（フィードバック）は、次回授業時に行います。教員との面談については、授業開始前や終了後にオフィスアワーの時間を作りますので、その時に教壇に来てください。教科書は、ディルタイ全集第4巻の該当箇所「歴史的世界の構成」をPDFにして、受講生に提供します。受講生はclasroomから教科書をダウンロードしてください。
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：受講生は授業前に教科書の該当箇所を読み、あらかじめ概要を把握しておいて下さい。また、参考書を使って、専門用語の意味等を調べたり、よく分からない表現や箇所を見つけたりしてください。（約2時間）。 復習：授業時に配布された資料（講義原稿と参考資料）を読み直してください。また、ディスカッションでの他の受講生の意見を参考にしながら、そのテーマに関する自分の理解や考えをノートにまとめてください（約2時間）。

回	担当者	項目	内容
1	鵜澤　和彦	授業ガイダンス	教員の自己紹介、授業目標、到達目標、授業内容、授業の進め方、受講上の注意、成績評価の方法と基準、教科書と参考書、classroomの使い方のほか、導入として、ディルタイの生涯と学説について説明します。
2	鵜澤　和彦	第1部　精神科学論（1）	精神科学とは何か、精神科学の対象としての人間、心身の統一体としての人間について学びます。
3	鵜澤　和彦	第1部　精神科学論（2）	自然科学と精神科学、生の表出と理解、認識と理解、体験・表現・理解の連関について学習します。
4	鵜澤　和彦	A. 精神科学論のまとめ	第２回と第３回までの授業の振り返りと課題の内容をふまえ、グループディスカッションと全体発表を行います。
5	鵜澤　和彦	B. 精神科学と歴史理論の発達（１）	自然科学と精神科学の構成（成り立ち）、および、それらの科学と論理学と認識論の関係、精神科学の構成（成り立ち）と歴史的意識について学びます。
6	鵜澤　和彦	B. 精神科学と歴史理論の発達（２）	歴史的世界の構成（成り立ち）の二つの方向、自然科学と精神科学の構成の相違を学習します。
7	鵜澤　和彦	C. 第1章 対象的把握の構造	対象的把握とそれによって成立する心的連関、その心的連関全体の一部としての体験、感覚の比較、同等性と差異性、論理的思考、判断と代表、推論の構造、体験の二方向について学びます。
8	鵜澤　和彦	精神科学と歴史理論のまとめ	第5回から第7回までの授業の振り返りと課題の内容をふまえ、グループディスカッションと全体発表を行います。
9	鵜澤　和彦	対象的把握における連関	第３部「精神科学の連関に関する一般的命題」第１章「対象的把握」第2節「対象的把握における連関」について学びます。
10	鵜澤　和彦	心理学と解釈学	第3部「精神科学の連関に関する一般的命題」第2章「精神科学の構造」第１節「生と精神科学」の個所を学習します。
11	鵜澤　和彦	生と精神科学	第3部「精神科学の連関に関する一般的命題」第2章「精神科学の構造」第１節「生と精神科学」の個所を学習します。
12	鵜澤　和彦	対象的把握のまとめ	第9回から第11回までの授業の振り返りと課題の内容をふまえ、グループディスカッションと全体発表を行います。
13	鵜澤　和彦	精神的世界が与えられる諸方式	第２節「精神的世界が与えられる諸方式」１．体験から生じてくる代現の系列、２．理解における相互依存の関係、３．二つの科学の絶えざる相互作用による生の表出の漸次的な解明を学びます。
14	鵜澤　和彦	生の解釈学全体の振り返り	ディルタイ哲学に関する授業全体を振り返り、彼の思想が自己や他者の理解にどのように貢献するかを総括します。また、その現代的意義を要約します。
15	鵜澤　和彦	まとめ	まとめ

到達目標	①他者の心的生を理解する解釈学を通して、他者理解の構造と方法、並びに、精神科学の基礎を理解することができる。②自己と他者ないしは環境的世界との作用連関、そして、自己の心的生の獲得連関（表象、概念、判断、推論など）によって、各個人の意味・価値・目的の形成とそれらの相違を把握することができる。③生の解釈学が、心理療法の分野での臨床的応用に優れていることを知ることができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間内 定期試験５０%、課題５０%の総合評価。課題は、授業内容を正しく理解しているかどうか、そして、筋道を立てて自分の考えを表現しているかどうか、という基準で評価されます。また、ディスカッションへの積極的な参加は、その内容に応じて加点対象とします。
学生へのメッセージ（その他注意等）	病気などやむを得ぬ理由で欠席した場合、classroomにアップロードしてある教材（講義原稿や授業資料など）で欠席した授業の内容を自習しておいてください。また、classroomを通じて、欠席した授業の課題を提出すれば、その課題は加点対象とします。受講生の積極的な授業参加を望みます。
実務経験の授業への活用方法	NPO法人、学会研修、文部省SSH事業などの経験を踏まえ、現代の医療・介護問題の本質を明らかにし、哲学的・倫理学的な解決策を考える。とくに、生と死に関する哲学的考察が、医療現場にどのように応用できるかを説明する。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	精神科学における歴史的世界の構成・ディルタイ全集第4巻	ディルタイ著、西谷敬訳	法政大学出版局	25,000円
参考書	ディルタイ　その哲学への案内	ボルノー著、麻生建訳	未来社	2,500円
参考書	ディルタイと現代	西村・牧野・舟山編	法政大学出版局	4,400円

哲学の楽しみA（社会思想の倫理を哲学的に考える）

Philosophy A

科目概要： 2026年度　前期／2単位
授業対象： 指定なし　火１or火２
科目責任者： 川本　隆
担　当　者： 川本　隆
備　　考： 科目ナンバリング：L101-HC01／授業形態：講義

授業の目的	哲学の一番の特徴は、とことんまで考え抜くという点にあると言えます。従って、哲学は、私たちが普段の生活において問題とすることのないことを考察の対象とすることになります。ここでは社会思想を哲学的に考えてゆきます。「社会の正しい在り方とは何か？」この問いをめぐって、現代社会ではさまざまな価値観が交錯しているのはたしかですが、今ある日本の「民主主義が一番良い」などとは簡単に言えないでしょう。では、どのような未来をめざすべきなのでしょう。本講義では、社会の在り方をめぐる思想を様々な角度から哲学的に考えてゆきます。
教育内容	まず、哲学の重要なテーマを毎回一つずつ取り上げ、それについて解説します。理解度を確かめるために、毎回、授業内容に関するコメント課題を課しますので、自分なりの考察を深めていってください。なんとなく思うだけでなく、論理的に筋道の通った自分の意見を形成することをめざします。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 講義では、教科書は使用せず、必要に応じてプリントを配布します。主にパワーポイントを用い、AV機器を利用します。講義後にコメント課題（授業日翌日締切）が出ますので、授業内容に関して自分の意見を形にしてください。一方向的な講義にならないよう、次の授業で内容の確認を行います（場合によっては質問を皆さんに投げかけます）。理解度の確認については、定期的にチェックテスト（小テスト）を行います。 【フィードバックの方法】 提出されたコメントに対し、次の講義で講評・質疑を行います。
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：下記に挙げた参考書や、講義に関連のある哲学の本（適宜、紹介します）を読んでおく。 復習：ノートや配布資料を参考に、その日のテーマについて再度自分で思考をめぐらし、自分の考えをまとめておく。

回	担当者	項目	内容
1	川本　隆	ガイダンス	講義の目標、講義の内容、講義の進め方、評価方法などについて説明します。哲学についての導入的な話をします。
2	川本　隆	カントの道徳哲学：義務倫理にもとづく動機説	カントは生きることを権利といわず、義務といいます。なぜでしょう。厳格な義務倫理は一見近づきにくいですが、多くは偏見にもとづくものです。誤解を正しながら等身大のカントに迫ります。
3	川本　隆	ベンサムの功利主義：幸福量の最大化	「功利主義」という言葉は「公益主義」といったほうが正確です。しかし、幸福量を計算するとはどういうことでしょう。ベンサムの問題関心に合わせて考えます。
4	川本　隆	リベラリズム思想１：ロールズの『正義論』	米ソの冷戦時代、自由を求めるアメリカでロールズの『正義論』は衝撃をもって迎えられました。「平等な自由」という言葉が形容矛盾であることを踏まえながら、なぜこの思想が注目を集めたのかを明らかにします。
5	川本　隆	リベラリズム思想２：ロールズ思想の転換	『正義論』を著したのち後期になるとロールズは方向転換をします。正義論を捨てたわけではないにしても、多元化する社会に合わせた内容に変えていきます。これがプラスなのかマイナスなのかを考えます。
6	川本　隆	リベラリズム思想３：センのケイパビリティ・アプローチ	ロールズの『正義論』には「もっとも不遇な人たち」への配慮があるものの、インドに生まれたセンの目には不十分と映ったようです。リベラリズムの経済学者でありながら、きめ細かな配慮があることは注目です。
7	川本　隆	リバタリアニズム思想：ノージックの最小国家論	個人の自由を最大化するために、どのような権利が認められるべきか。ロールズからセンへという方向とは別のベクトルで思想を発展させたノージックの議論の良し悪しを検討します。
8	川本　隆	コミュニタリアニズム思想１：サンデルの共通善	ロールズのリベラリズムに反旗を翻したサンデルのコミュニタリアニズムは、共同体にアリストテレスの徳倫理を復活させるものです。その延長にある共通善の思想を見てゆきます。
9	川本　隆	コミュニタリアニズム思想２：マッキンタイアと美徳	サンデルに先立つマッキンタイアの『美徳なき時代』は、ロールズとノージックをターゲットにした、道徳言語の概念史的研究ともいえます。近代から現代への移り行きで、なぜわれわれは徳を見失ったのか、をみてゆきます
10	川本　隆	コミュニタリアニズム思想３：マッキンタイアのアリストテレス理解	サンデルおよびマッキンタイアの思想の根底にあるアリストテレスの徳倫理ですが、後期のマッキンタイアはアリストテレスの徳倫理を十分に理解していなかったと反省を加えます。頭の中の理屈だけでは届かない、身体性を哲学的に見直します。
11	川本　隆	世代間倫理の思想：ヨナスの責任倫理	「乳飲み子」を気遣うこと、最悪の事態を想定することの意義とは何か。ヨナスの世代間倫理の着想を読み解いていきます。
12	川本　隆	ケア倫理の思想：ギリガンの「もう一つの声」	フェミニストにしてケア倫理を説いたギリガンですが、彼女の事例を男女間の優劣関係に還元してしまうのは少々偏っています。「もう一つ」といわれるその内実を的確に把握していきます。
13	川本　隆	コスモポリタニズムの思想１：ストア学派からカントへ	国際化する社会の中で、地域性に密着するだけでは不十分と考える傾向がコスモポリタニズムにあります。ストア派とカントの世界市民とを結ぶ彼らの基本思想を確認していきます。
14	川本　隆	コスモポリタニズムの思想２：ポッゲとヌスバウム	ポッゲとヌスバウムの思想を取り上げ、コスモポリタニズムの多様性について考察していきます。
15	川本　隆	まとめ	これまでの講義の総括をします。

到達目標	哲学の徹底的な思考法を体験することができる。 多元的な思考ができる。 他者の考えを柔軟に聞き、それに応答することができる。 他者に自分の見解をまとめ、わかりやすく説明することができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：ペーパー試験（前半選択問題＋後半論述問題）。実施時期：最終授業時間の60分間。 コメント課題（20%）、チェックテスト（20%）、期末試験（60%）。 全体の3分の2以上の出席者を成績評価の対象とします。
学生へのメッセージ（その他注意等）	積極的に講義に参加することを希望します。疑問点などがある場合はそのままにせず、コメントの形でもよいので積極的に質問をしてください。

哲学の楽しみB（エコロジー思想を哲学する）

Philosophy B

科目概要： 2026年度　後期／2単位
授業対象： 指定なし　火１or火２
科目責任者： 川本　隆
担当者： 川本　隆
備考： 科目ナンバリング：L101-HC02／授業形態：講義

授業の目的	エコロジーと聞くと「環境にやさしい」というイメージで語ることが多いのではないでしょうか。温暖化をはじめとする地球環境問題が待ったなしの課題といわれる中、私たちはこの問題をどこまで自分事として考えているでしょうか。一口にエコロジー思想といっても様々な立場があります。本講義では、それらの代表的な思想を学びつつ、私たちの日常を今一度とらえなおすことを目的とします。環境問題に対する具体的な取り組みも大事ですが、その背景となる考え方や私たち自身の生活の指針となる種々のエコロジー思想を哲学的に再検討し、問題解決のための道筋・方法について皆さんとともに考えていきたいと思います。
教育内容	まず導入として、具体的な環境問題の事例を取り上げますが、その問題を解決するための処方箋（政策・取り組み）を即座に考えるのではなく、解決を導くためのおおもとの考え方（発想や枠組み）を問題とします。その考察を通じて、環境問題について、知っているようで実は知らないことが多いと気づくところから、新たな取り組みの地平が切り開かれます。また、具体的なことを求めるあまり水掛け論に終わらないように注意しましょう。本質的な議論が何かを見定めながら、どうしたら実質的に有効な打開策を導けるか、などの手堅い考察をめざします。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 講義では、教科書は使用せず、必要に応じてプリントを配布します。主にパワーポイントを用い、AV機器を利用します。講義後にコメント課題（授業日翌日締切）が出ますので、授業内容に関して自分の意見を形にしてください。一方向的な講義にならないよう、次の授業で内容の確認を行います（場合によっては質問を皆さんに投げかけます）。理解度の確認については、定期的にチェックテスト（小テスト）を行います。 【フィードバックの方法】 提出されたコメントに対し、次の講義で講評・質疑を行います。
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：下記に挙げた参考書を読んでおく。また、その他の哲学の本（適宜、紹介します）を読んで、講義に関連する箇所を参照する。 復習：ノートや配布資料を参考に、その日のテーマについて再度自分で思考をめぐらし、自分の考えをまとめておく。

回	担当者	項目	内容
1	川本　隆	ガイダンス	講義目標、講義内容、講義方法、評価方法などについて説明します。
2	川本　隆	レイチェル・カーソンと生態学	60年以上も前に発せられたカーソンの警告がなぜきちんと受け止められなかったのか、その謎に迫ります。
3	川本　隆	ディープ・エコロジー１：その基本的立場	自然に目を向けましょう。「自分が変われば世界も変わる」というモットーから、身近な実践の大切さを学びます。
4	川本　隆	ディープ・エコロジー２：アルネ・ネスのエコソフィー	1982年のインタビューから、ネスがどのような発想からこの思想を説くようになっていったのかを見ていきます。
5	川本　隆	ディープ・エコロジー３：プラットフォーム原則	ネスの立場をそのままディープ・エコロジー運動につなげるわけにはいかない事情を「エプロン・ダイアグラム」の思想を参照しながら、読み解きます。
6	川本　隆	生命中心主義と生命圏平等主義：シンガーとネス	動物解放論を唱えたシンガーもネスも、大枠では生命中心主義にまとめられますが、微妙に異なる点があります。その違いから何を学べるかを考えます。
7	川本　隆	ディープ・エコロジー４：エコロジカルな自己とは	ネスが発想として微小な生き物への共感を「自己同一化」として表しますが、なぜそれが大事なのかについて、カーソンと合わせて考えます。
8	川本　隆	ディープ・エコロジー５：拡大自己実現論	ネスの拡大自己実現論を説く背景に、エーリヒ・フロムとスピノザの哲学があります。日本語訳ではわかりにくいディテールを原文の英語を交えながらわかりやすく解説します。
9	川本　隆	ソーシャル・エコロジー１：ブクチンの着想	ブクチンの主著『エコロジーと社会』の導入部に出てくる、ラディカル・エコロジストの問題点を確認し、社会的視点の重要性を考えます。
10	川本　隆	ソーシャル・エコロジー２：ブクチンのディープ・エコロジー批判	社会的な視点を導入しながらディープ・エコロジーを批判するブクチンの論は、一見説得的にみえるものの、落とし穴があります。些末な議論に惑わされない分析の目を養います。
11	川本　隆	ソーシャル・エコロジー３：ブクチンとルソー	ブクチンのソーシャル・エコロジーの視点の背景に、ルソーの『人間不平等起源論』理解があります。現代にどう生かすのかを考えてゆきます。
12	川本　隆	レスター・ブラウンの環境思想１：プランB	ブラウンは哲学者というより環境学者です。その問題提起は具体的でわかりやすいですが、どこか水漏れはないでしょうか。彼の思想ですべて良しとは言えない点を考えてゆきます。
13	川本　隆	レスター・ブラウンの環境思想２：ブラウン思想の問題点	ブラウン思想の問題点を、ディープ・エコロジーやソーシャル・エコロジーの視点から見直します。
14	川本　隆	SDGsと環境思想	今日のSDGsの考え方が学んできた環境思想とどのようにリンクしているかを検討します。
15	川本　隆	まとめ	これまでの講義の総括をします。

到達目標	環境問題に関する基礎的な議論において生じている対立を理解することができる。 他者の声に謙虚に耳を傾け多元的な思考ができる。 環境問題を解決する方法について考えるための補助線を得ることができる。 他者と自分の立場の相違をわきまえて、自分の意見を整理して相手に伝え、他者と生産的な議論ができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：ペーパー試験（前半選択問題＋後半論述問題）。 実施時期：最終授業時間の60分間。 コメント課題（20%）、チェックテスト（20%）、期末試験（60%）。 全体の3分の2以上の出席者を成績評価の対象とします。
学生へのメッセージ（その他注意等）	積極的に講義に参加することを希望します。疑問点などがある場合は、そのままにせず、コメントの形でもよいので積極的に質問してください。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	新・環境倫理学のすすめ	加藤尚武	丸善	842円
参考書	環境と倫理〈新版〉	加藤尚武編	有斐閣	1,944円
参考書	沈黙の春	レイチェル・カーソン	新潮社	679円
参考書	ディープ・エコロジー	井上有一監訳	昭和堂	3,080円

科学を考えるA（科学技術と社会･哲学のつながり）

Philosophy of Science A

科 目 概 要 ： 2026年度　前期／2単位
授 業 対 象 ： 指定なし　月１or月２
科目責任者 ： 田野尻　哲郎
担　当　者 ： 田野尻　哲郎
備　　考 ： 科目ナンバリング：L101-HC03／授業形態：講義

授業の目的	近代科学技術・思想は、現代社会に深く浸透してこれを駆動し、国家・人類・自然環境を成立させ、その持続可能性を保証しています。一方、近代科学技術・思想の成果は、ときに私たちに被害をもたらすこともあります。そこで、現代人が科学技術をどのように取り扱うべきかという問題について論じる科学史科学哲学という学問が成立しました。現代社会の一員である私たちは、科学技術をどのように取り扱って現代社会を駆動して国家・人類・自然環境を成立させ、その持続可能性を保っていく必要があります。本講義では、科学哲学の諸問題を通して、私たちにとっての「近代科学技術・思想の使い方」を考えていきます。
教育内容	第一に、科学史科学哲学の重要な論点を講義で取り上げ、それぞれの論点について理解を深めます。第二に、そうした理解を踏まえて、それぞれの論点についてまず各自で、そしてみんなで思考をめぐらし深めていきます。最後に、論考執筆と発表・議論の場を設け、言語化と自己表現の技術を開発します。 キーワード：実証主義、反証主義、リサーチプログラム、パラダイム、線引き問題、バイオポリティクス、生命科学・医の哲学、宗教と科学・医の哲学
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 講義は、配付資料・教科書を中心に行いますが、それ以外の内容も取り扱います。スライドショーを利用し、その資料やプリントを配布します。レスポンスシートを毎回実施し、課題ワークを行う場合もあります。必要に応じてビデオを見ます。一方向ではなく、双方向的な講義を行ないます。 【フィードバックの方法】 各種ワークについて講義内で皆で議論をし、次の講義の最初に解説します。
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：講義前に、教科書（できたら参考書も）の該当箇所を読んでおく。 復習：講義資料やプリントを参考に、再度教科書の該当箇所を読み、科学技術についての問題点をまとめる。

回	担当者	項目	内容
1	田野尻　哲郎	ガイダンス	講義目標、講義内容、講義方法、評価方法などについて説明します。近代科学技術・思想の問題について誰が・何を思考対象とするべきかについて考えます。
2	田野尻　哲郎	科学哲学の基礎：実証主義	実証主義は「信頼できる知識は、観察や実験で確かめられる事実（経験）に基づくべきだ」という立場です。目に見えない原理や形而上学的な主張は、検証できない限り科学の土俵に乗りにくいと考え、仮説→測定→再現性で支える思考姿勢がコアです。このうち、論理実証主義について、講義で取り上げます。
3	田野尻　哲郎	科学哲学の基礎：反証主義	科学技術の実践における反証主義（Falsificationism）とは、カール・ポパーが提唱したように「理論は、正しいと証明するより“間違いだと示せる可能性（反証可能性）”があることが科学の条件」という立場です。これは、検証（検証可能性）に頼るのではなく、「誤りを排除していく過程」こそが科学的知識の発展であり、反証に耐えた仮説が科学的知識として残るという、仮説演繹主義に基づいています。 実験や観測で反例が出れば理論は修正・放棄され、反例に耐えた理論ほど暫定的に信頼されます。理系の研究設計では、“うまく当たるか”だけでなく“外れうるか”を重視して考察します。
4	田野尻　哲郎	科学哲学の基礎：デュエム・クワインテーゼとリサーチプログラム	デュエム・クワインテーゼは、科学的仮説は、それが実験で否定されたときその原因は理論だけでなく補助仮定（測定法・初期条件など）全体にあるため、それ単独では反証できないという指摘です。ラカトシュのリサーチプログラムは、ポパーの反証主義（間違いが一つあればその理論は即廃棄される）への批判から生まれた研究計画論で、核心理論を守りつつ周辺仮説を改良し、予測が増えるなら前進的計画、帳尻合わせなら退行的計画であると評価します。
5	田野尻　哲郎	科学哲学の基礎：パラダイム	クーンのパラダイム論は、科学は共有された前提・方法・典型問題の認識枠組み（パラダイム）の下で「通常科学」を進行させるが、例外事例が一定程度蓄積されると、科学の危機を経て、認識枠組み自体が交代する（科学革命・パラダイム転換）と見る立場です。新旧パラダイムは、「通約不可能」、つまり同じ価値判断基準では単純比較できないとされます。科学の進歩を「積み重ね」ではなく「断絶と交代」の歴史として捉える理論です。
6	田野尻　哲郎	線引き問題	線引き問題（境界設定問題：The Demarcation Problem）とは、「科学と非科学（疑似科学・宗教・占い等）を何で区別するか」という問いです。反証可能性、再現性、検証手続き、理論の修正可能性など候補はありますが、境界は意外とあいまいです。科学技術の現場では、実践的に、“主張より方法”を検討します。2026年現在 では「新・線引き問題 (The New Demarcation Problem)」、単なる「論理的構造」だけでなく、研究者の誠実さや科学者共同体の意思決定、さらには価値判断の妥当性など、社会認識論的な視点から境界を再考する動きが強まっています。科学否定論や気候変動、公衆衛生（ワクチン等）などの社会的課題において、何が信頼に足る科学的知見かを判断する「実用的基準」としての必要性は、依然として高く維持されています。

回	担当者	項目	内容
7	田野尻　哲郎	バイオポリティクスの基礎	バイオポリティクスは、科学史科学哲学者のフーコーが提示した方法論で、国家や制度が「生命」を対象に人口・健康・衛生・出生・感染症などを管理し、社会を統治する仕組みを分析する方法論・概念です。医療政策や検疫、ワクチン、遺伝情報の扱いは、科学だけでなく権力・倫理・差別の問題も伴います。
8	田野尻　哲郎	バイオポリティクスの応用	バイオポリティクスの応用とは、生命・いのちとそれを巡る政策や科学技術を「誰が・何を基準に・どこまで管理するか」で読むことです。公衆衛生と感染症対策（パンデミック・ガバナンス）、デジタル・バイオポリティクスと監視社会、超高齢社会への対応（2025年問題）と人口管理、生命工学と倫理的境界などを検討します。
9	田野尻　哲郎	生命科学の哲学	近現代の生命科学の哲学は、生物学の理論を分析するだけでなく、「生命とは何か」「どう理解し、どこまで操作してよいか」を問います。以下の３論点があります。①還元主義vsシステム論：生命現象は物理・化学へ還元できるのか、相互作用の網から創発（部分の足し算以上の性質）するのか。②実在論vs構成主義：『種』『遺伝子』は自然の境界か、人間の便利な枠組みか。遺伝子決定論を超え、環境・発生・エピジェネティクスも重視。③境界の拡張：植物の認知、人工生命やAI/合成生物を生命と呼ぶ基準、生命情報のデータ化とバイオ資本主義。
10	田野尻　哲郎	医の哲学	医の哲学（医学哲学）は、医療を「技術」だけでなく、人間の生・死・価値を含む営みとして捉え、前提そのものを問い直す学問です。主な論点は①「病気」とは何か：検査で定義される疾患（disease）なのか、痛みや不安など本人の体験（illness）まで含むのか。②医療の目的：治すだけか、QOL向上、苦痛の緩和、納得できる生き方の支援まで含むのか。③科学と価値判断：エビデンスがあっても、治療選択には患者の価値観や生活背景が入り、両者の統合が課題。つまり、医療倫理が現場のジレンマに原則（自律尊重・無危害・善行・正義）を与えるのに対し、医の哲学は「その原則や概念は何を前提にしているか」を分析します。近年は患者中心医療、予防と社会制度、AI診断・手術で、「医師・医療者とは」「人間的ケアとは」「生命（いのち）とは」が改めて問われています。
11	田野尻　哲郎	宗教と科学	宗教と科学の関係は「世界をどう説明するか」の認識枠組みの違いとして整理できます。以下の３モデルがしばしば論じられます。①独立モデル（NOMA）：科学は「どう起こるか」をデータで扱い、宗教は「なぜ生きるか」など意味・価値を扱うので領域が重ならず基本は住み分け。②衝突モデル：同じ対象をめぐり互いを否定する立場。新無神論は宗教を誤った仮説として批判し、逆に科学的創造論は進化論などを拒みます。ここで「何が科学か」を問う線引き問題が重要。③統合・対話モデル：宇宙の微調整などで科学的説明と宗教的解釈が交差し、科学も「自然に秩序がある」という前提の上に立つのでは、という議論も出ます。換言すると、科学にとって宗教は、科学技術の前提や価値を点検する「鏡」です。
12	田野尻　哲郎	科学哲学特殊講義Ⅰ	科学哲学の文献を読解しながら、その内容について皆で議論をします。
13	田野尻　哲郎	科学哲学特殊講義Ⅱ	科学哲学の文献を読解しながら、その内容について皆で議論をします。
14	田野尻　哲郎	解説と討議	科学哲学の文献についての質問に答えながら討議をします。
15	田野尻　哲郎	まとめ	これまでの講義の総括をします。

到達目標	科学技術と社会・倫理のつながりについて理解できるようになる。 科学技術の問題点について実感できる。 自分の意見をまとめることができる。 自分の意見を発展させることができる。 多元的な思考ができる。 自己表現ができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： 講義において提出してもらう課題ワーク（50%）、最終課題ワーク（50%）、討論参加状況によって成績評価します。なお、欠席は減点となります。 ワークの評価は、課題の内容を理解して自分の考えを提示しているかどうかを基準とします。
学生へのメッセージ（その他注意等）	この講義では、知識を得ることよりもむしろ、知識をもとに自ら考え、まとめ、表現することが求められます。積極的に講義に参加してもらいたいと思います。講義中にワークをするので、できるだけ休まないようにしてください。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	（未定、配付資料で代替する可能性あり）			
参考書	科学哲学への招待	野家啓一	筑摩書房	1,320円
参考書	科学哲学の冒険――サイエンスの目的と方法をさぐる	戸田山和久	NHK出版	1,760円
参考書	哲学がわかる 科学哲学 新版	サミール・オカーシャ	岩波書店	2,200円
参考書	疑似科学と科学の哲学	伊勢田哲治	名古屋大学出版会	3,080円
参考書	はじめての科学哲学	八木沢敬	岩波書店	2,420円
参考書	技術者倫理の世界〈第3版〉	藤本温他	森北出版	2,052円
参考書	はじめての工学倫理〈第3版〉	齊藤了文・坂下浩司編	昭和堂	1,512円
参考書	理系のための科学技術者倫理	直江清隆、盛永審一郎、大石敏広、他	丸善	2,592円

科学を考えるB（科学の限界と自然について考える）

Philosophy of Science B

科目概要： 2026年度　後期／2単位
授業対象： 指定なし　月１or月２
科目責任者： 田野尻　哲郎
担当者： 田野尻　哲郎
備考： 科目ナンバリング：L101-HC04／授業形態：講義

授業の目的	現代社会においては、科学技術と自然の問題が重大なものとして生じてきています。現在、こうした問題に私たちはどのように向き合っていったらいいのかが問われています。科学者・技術者または市民としてこの問いに答えるために、本講義では、現代社会において生じている科学技術と自然に関連した問題をどのように解決していったらいいのかについて、自力で考え実践するための方法論を習得します。
教育内容	第一に、現代社会と科学技術・自然の関わりをめぐるトピックを取り上げ、できるだけ具体的な事例を挙げながら説明し、それぞれの論点について理解を深めます。第二に、そうした理解を踏まえて、それぞれの論点についてまず各自で、そしてみんなで思考をめぐらし深めていきます。最後に、論考執筆と発表・議論の場を設け、言語化と自己表現の技術を開発します。 キーワード：自然、自然科学、環境主義（エコロジー）、科学技術リスクコミュニケーション、人文学、宗教、芸術
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 講義は、配付資料・教科書を中心に行いますが、それ以外の内容も取り扱います。スライドショーを利用し、その資料やプリントを配布します。レスポンスシートを毎回実施し、課題ワークを行う場合もあります。必要に応じてビデオを見ます。一方向ではなく、双方向的な講義を行ないます。 【フィードバックの方法】 各種ワークについて講義内で皆で議論をし、次の講義の最初に解説します。
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：下記に挙げた参考書やその他の文献における講義に関連する部分を読んでおく。 復習：講義資料やプリントを参考に、講義で取り上げたテーマに関する問題点を明確にして、それについての自分の考えをまとめておく。

回	担当者	項目	内容
1	田野尻　哲郎	ガイダンス	講義の目標・内容、講義方法、評価方法について説明をします。
2	田野尻　哲郎	自然科学と自然1 基礎	自然科学は「知識」だけでなく、私たちの自然の見方＝自然観そのものを与えてくれます。自然観は文化の一部なので、先近代の見方は文明圏によって異なるという前提を置きつつ、近代科学が作った新しい見取り図を追います。焦点は①空間と時間（地球の形、宇宙の中心、宇宙/地球の年齢）②物質（質量保存、燃焼、水の循環）③因果と予測（可逆性、拡散の不可逆性、決定論と確率）④生命と人間（生命観、自然発生、進化、人権・優生・動物倫理）⑤システム（ストック/フロー、フィードバック）へ広がり、最後に人間と環境、価値判断の問題へ接続します。
3	田野尻　哲郎	自然科学と自然 2 応用1 地学	地学は「自然の痕跡から歴史を復元する科学」の代表です。数学に基づく物理（原因→結果の時間前進型）と、収集・分類から過去の過程を推理する博物学の両系統から、地球内部の学問が地質学（鉱物・化石など）と地球物理（測地・地震・地磁気など）として発達してきたことを理解します。例えば、ヴェルナーの水成論からハットンによる火成岩や不整合から内部の働きを重視する流れや、化石で地質時代を区分し、放射性同位体の半減期で数値年代を確定する流れなどです。さらに氷河時代の発見や軌道要素（ミランコビッチ等）の議論、最終的にプレートテクトニクスへ統合される流れを学びます。
4	田野尻　哲郎	自然科学と自然３　応用２ 文明論	文明論では、自然観の違いを「文化の違い」として扱います。言語は文化を運び、文字と書籍は広域に共有されるため、分析手段として、漢字・インド系文字・アラビア文字・アルファベットの四系統に沿って文明圏を区別します。近代科学の成立は、17世紀科学革命による西洋文明圏の変化によるところが大きい。同時に大航海で“世界”が広がり、航海技術や博物学が発達し、作物・家畜・病原体の移動（コロンブス交換）が生態系や社会を変えます。19世紀には蒸気機関と化石燃料による産業革命が進行し、科学知識が技術と世界覇権に結合します。こうして近代科学技術・思想は、自然・文明・社会・文化の駆動因となりました。
5	田野尻　哲郎	環境の哲学と倫理1 基礎	環境の哲学は、近代を「モラル・サークル」が拡大する時代として捉えたうえで、「人間と自然はどういう関係か」「誰に／何に、どんな価値があるのか」を考える学問です。人間中心主義は自然を最終的に「人間の生存や幸福のための資源」と見る一方で、非人間中心主義は人間以外にも固有の価値を認めます。例として、動物が苦痛を感じる点を重視する動物の権利論、生き物すべてに価値を認める生命中心主義、個体だけでなく土地や生態系全体を守るべきだとする生態系中心主義（レオポルドの土地倫理）があります。同じデータ（CO_2濃度や生物多様性）を見ても、背後の価値の置き方で結論が変わる点がポイントです。

回	担当者	項目	内容
6	田野尻　哲郎	環境の哲学と倫理2 応用	応用では、現代の具体問題にこの枠組みを当てます。人新世即ち人間活動が地球システムを変えるほど影響力を持った現代では、人間も環境の一部として設計責任を問われます。さらに世代間倫理では、ハンス・ヨナスが述べたように、現在世代は将来世代が生きられる環境を残す責任を負う（サステナビリティのコア）と考えます。また「環境正義」では、汚染や災害リスクの負担が社会的に弱い立場へ偏る不公平を問題化し、公平な分配と意思決定参加を求めます。日本では「風土」「空間の豊かさ」など独自の自然観の再評価もあり、技術だけでなく暮らし方そのものを問い直す議論につながります。
7	田野尻　哲郎	科学技術リスクコミュニケーション論 1 基礎	最新研究の見解では、科学技術リスクコミュニケーションとは「やさしく説明する」だけではない。科学とはどんな営みで、科学者はどんな人々かを理解し、科学技術と社会の間に起こる「科学的社会問題」を見抜いて判断する力を育てることが、その目標です。
8	田野尻　哲郎	科学技術リスクコミュニケーション論 2 応用	科学技術コミュニケーションとリスク・コミュニケーションが交差する領域（科学技術リスク・コミュニケーション）が課題です。政策や安全基準を議論するとき、死亡率などの数値は強い論拠になるが、数字だけを示すと「0.1%なら大したことない」等の錯誤が発生します。だから、数値の意味・前提・限界まで含めて伝えて初めて対話が成立します。また、数値が固定化して一人歩きすると、被害の意味や不正義が見えにくくなるので、前提を掘り起こす「知の考古学」的作業が必要です。
9	田野尻　哲郎	人文学と自然 1 宗教	宗教は「自然」を単なる物質の集合ではなく、意味や価値のある総体として理解する認識枠組みを与えます。宗教学者エリアーデは、自然はただ自然なのではなく宗教的価値を帯び、石や樹木などが聖なるものの現れになりうると分析しました。日本の神道では、山や海など自然の中にカミを見いだします。一方、近代の「人間が自然を支配する」発想が環境危機に関わったとL.ホワイトはキリスト教的自然観を批判しました。そして仏教が、2026年現在、大きな役割を果たしています。
10	田野尻　哲郎	人文学と自然 2 芸術	芸術は、自然そのものを素材・舞台にして、人間と環境の関係を問い直す方法です。たとえばランドアートは、風景において、土や石など自然素材を用いて、場所の地質や時間変化まで含めて作品とします。またバイオアートは、DNAや細胞・生物など“生きた素材”を扱い、生命操作の倫理や「生命とは何か」を可視化します。芸術は、自然理解を社会へ伝える「実験装置」になり得ます。
11	田野尻　哲郎	科学哲学特殊講義Ⅰ	科学哲学の文献を読解しながら、その内容について皆で議論をします。
12	田野尻　哲郎	科学哲学特殊講義Ⅱ	科学哲学の文献を読解しながら、その内容について皆で議論をします。
13	田野尻　哲郎	科学哲学特殊講義Ⅲ	科学哲学の文献を読解しながら、その内容について皆で議論をします。
14	田野尻　哲郎	解説と討議	これまで読解した科学哲学の文献についての質問に答えながら討議をします。
15	田野尻　哲郎	まとめ	これまでの講義の総括をします。

到達目標	社会と科学（技術）の関わりについて考えることができるようになる。 現代社会において生じている科学（技術）の問題について理解できるようになる。 問題の解決法について理解できるようになる。 自分の意見をまとめることができるようになる。 自分の意見を発展させることができるようになる。 多元的な思考ができる。 自己表現ができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： 講義において提出してもらう課題ワーク（50%）、最終課題ワーク（50%）、討論参加状況によって成績評価します。なお、欠席は減点となります。 ワークの評価は、課題の内容を理解して自分の考えを提示しているかどうかを基準とします。
学生へのメッセージ（その他注意等）	積極的な講義参加を希望します。講義のつながりがありますので、できるだけ休まないでください。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	（未定）配付資料で代替する可能性あり			
参考書	サイエンティフィック・リテラシー 科学技術リスクを考える	廣野喜幸	丸善出版	2,200円
参考書	入門 科学技術と社会	標葉隆馬・見上公一（編）	ナカニシヤ出版	2,860円
参考書	科学コミュニケーション論 新装版	藤垣 裕子 (編集), 廣野 喜幸 (編集)	東京大学出版会	3,520円
参考書	科学社会学	松本 三和夫 (編集)	東京大学出版会	3,520円
参考書	テクノリテラシーとは何か	齊藤了文	講談社	1,728円
参考書	リスクコミュニケーションの現在: ポスト3.11のガバナンス	平川 秀幸, 奈良 由美子	放送大学教育振興会	3,190円
参考書	科学技術社会論の挑戦（全3巻）	藤垣裕子他（編集）	東京大学出版会	計11,220円
参考書	市民科学者として生きる	高木仁三郎	岩波書店	886円
参考書	原発事故はなぜくりかえすのか	高木仁三郎	岩波書店	756円
参考書	誰が科学技術について考えるのか――コンセンサス会議という実験	小林傳司	名古屋大学出版会	3,888円
参考書	技術者倫理の現在	大石敏広	勁草書房	2,700円

芸術の楽しみA（音楽の構造と分析）

Fine Arts and Music A

科目概要： 2026年度　前期／2単位
授業対象： 指定なし　木１or金１or金２or金６
科目責任者： 安川　智子
担当者： 安川　智子
備考： 科目ナンバリング：L101-HC05／授業形態：講義

授業の目的	「音楽」はどのような仕組みで音楽として成り立っているのでしょうか。雑音や騒音、生活音とはどこが違うのでしょうか。この授業では、西洋音楽を中心に様々な「音楽」を取り上げて、その成り立ちや構造を多角的に検証し、音楽を分析する様々な方法を学んでいきます。また音楽を分析することによって、新しい考え方、思考法を養うことを目的とします。
教育内容	クラシック、J-POP、ジャズを中心に、ジャンルに囚われず毎回一つ以上の音楽作品を素材として、主に「音（録音）」と「楽譜」または「音声付き映像」をもとに分析していきます。基礎的な楽譜（五線譜）の読み方が分かっていることが望ましいですが、授業を通じて、楽譜の読み方を身につけることもできます。なお、2026年度は金曜２限のみ対面授業、そのほかはオンライン授業となります。
教育方法	【この授業は金曜２限のみ対面授業、木曜（１限）と金曜（１・６限）はオンライン授業です】 教材はプリント（pdf）を配布し、参考書を活用します。講義、鑑賞を経て、毎回受講生自ら音楽作品について能動的に考えを書く時間をとります。質問やよいコメントについては、次の授業やGoogle Classroom上にて回答または紹介します。 【フィードバックの方法】授業内でのコメント紹介、質問への回答。 【Google Classroomクラスコード】木・金共通：b5sjjamo
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：各回でとりあげる楽曲について、クラシック音楽については、ナクソス・ミュージック・ライブラリー等で聴いておくとよい。予習時間として毎回1時間程度が期待される。 復習：授業内で分からなかった専門用語は、必ず図書館の辞書等で調べ、それでも分からない点については次の授業で質問する。授業内で紹介した音楽を積極的にCD・ナクソス等で鑑賞し、紹介した参考文献を少しでも手に取って読んでみること。復習時間として毎回2時間程度が期待される。 その他レポート作成に要する時間も含めて、計60時間の授業時間外学習が期待される。

回	担当者	項目	内容
1	安川　智子	授業ガイダンス	授業内容や進め方についてのガイダンス。
2	安川　智子	音楽のジャンルと構造	音楽作品に向き合うにあたっての前提や視点について解説します。
3	安川　智子	J-POPから始めよう	ポピュラー音楽の構造について　いくつかの名曲をもとに基本的な分析のポイントを解説します
4	安川　智子	音楽理論の基礎（楽典）	音楽を分析する上で最低限必要となる理論的な知識を、ひきつづきJ-POPを素材に解説します。
5	安川　智子	バロック音楽 第1回小テスト	ポピュラー音楽との親和性も高いバロック時代の西洋音楽を、パッヘルベルのカノン～バッハまで、構造から分析します。
6	安川　智子	ピアノとピアノ作品	ピアノという楽器の誕生によって生まれた、西洋の古典派音楽の仕組みを解説します。（D. スカルラッティ～）
7	安川　智子	モーツァルトの音楽	モーツァルトの鍵盤作品を中心に、ひきつづき西洋の古典派音楽とその形式について学びます。
8	安川　智子	ベートーヴェンと長調・短調	ベートーヴェンの音楽を例に、長調と短調をどのように使って音楽を構成しているのか、解説します。
9	安川　智子	調について 第2回小テスト	様々な楽曲を例に、西洋音楽やJ-POPでも基本となる音楽の「調」「調性」についてさらに理解を深めます。
10	安川　智子	声楽曲	歌詞のある声楽曲を例に、器楽曲との違いや共通点を探ります。
11	安川　智子	ジャズ、洋楽	ジャズやビートルズなどの洋楽の魅力を探ります。
12	安川　智子	西洋以外の音楽（ワールドミュージック）	日本も含めた、西洋以外の国々の音楽について、あるいはジャンル横断型の音楽について、これまでとは異なる構造と分析法を探ります。
13	安川　智子	リクエスト曲 第3回小テスト	みなさんからのリクエストをもとに、新しい楽曲の魅力を分析によって探ってみます。
14	安川　智子	自由課題	試験対策として、各自で気になる音楽を持ち寄り、これまでの授業で取り組んだ音楽例と照らし合わせながら、分析してみましょう。講師が適宜アドバイスを行います。
15	安川　智子	まとめとフィードバック	授業の総括とこれまでの質問に対する解説

到達目標	1）ポピュラー音楽とも共通する西洋音楽の基礎知識を身につける。 2）音楽の聴き方や音楽の分析についての様々な方法を知る。 3）自分自身で実践的に音楽を分析することができる。 4）現在の音楽文化に関心をもち、その進む方向性について考え、評価することができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：授業内小テスト（計3回各10点）30%　期末ミニレポート（作品分析）50% 実施時期：試験期間外 その他授業内課題、参加度など（20%）
学生へのメッセージ（その他注意等）	音楽を鑑賞して楽しむだけでなく、なぜ名曲なのか、なぜ多くの人に受け入れられるのか、音楽がどのように人の心を動かすのか、など様々な観点から分析し、音楽について考える方法を知ることで、より深い音楽との付き合い方ができるようになります。また時代を超えて残る名作品から、現代を生き抜く知恵を学びましょう。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	間文化性から音楽を考える	安川智子・藤田茂（編）	音楽之友社	近刊
参考書	調性で読み解くクラシック	吉松隆	ヤマハミュージックメディア	950円
参考書	歌詞のサウンドテクスチャー	木石岳	白水社	2,970円
参考書	神曲のツボ！　「カッコいい」の構造分析	坪口昌恭	アルテスパブリッシング	2,000円
参考書	ハーモニー探究の歴史―思想としての和声理論	西田紘子・安川智子（編）	音楽之友社	2,700円
参考書	一般音楽論	清水響	リットーミュージック	2,750円

芸術の楽しみB（舞台芸術と音楽:オペラ･バレエ･ミュージカルを分析する）

Fine Arts and Music B

科 目 概 要 ： 2026年度　後期／2単位
授 業 対 象 ： 指定なし　木１or金１or金２or金６
科目責任者 ： 安川　智子
担　当　者 ： 安川　智子
備　　考 ： 科目ナンバリング：L101-HC06／授業形態：講義

授業の目的	管弦楽（オーケストラ）と歌・踊りが結びついた西洋のもっとも大規模な舞台芸術の音楽について、オペラの発祥から現代のミュージカルまで、歴史を辿るとともに個々の作品を分析し、「型の伝承」について考えます。
教育内容	毎回一つ以上の音楽（舞台芸術）作品を素材として、作品の背景や歴史を学び、鑑賞していきます。芸術の楽しみA（前期）に引き続き、作品を「分析する」という視点を取り入れ、前期は取り上げなかった「管弦楽作品」と「オペラ・バレエ・ミュージカル作品」に焦点を当てて、名作の構造を読み解きます。 2026年度は金曜２限のみ対面授業、そのほかはオンライン授業となります。
教育方法	【この授業は金曜２限のみ対面授業、木曜（１限）と金曜（１・６限）はオンライン授業です】 教材はプリント（pdf）を配布し、参考書を活用します。なお本学はナクソス・ミュージック・ライブラリーと契約していますので、音源教材として利用します。講義、鑑賞を経て、毎回受講生自ら音楽作品について能動的に考えを書く時間をとります。質問やよいコメントについては、次の授業やGoogle Classroom上にて回答または紹介します。 【フィードバックの方法】授業内でのコメント紹介、質問への回答。 【Google Classroomクラスコード】木・金共通：fl3nufqj
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：各回でとりあげる楽曲について、ナクソス・ミュージック・ライブラリー等で聴いておくとよい。予習時間として毎回1時間程度が期待される。 復習：授業内で分からなかった専門用語は、必ず図書館の辞書等で調べ、それでも分からない点については次の授業で質問する。授業内で紹介した音楽を積極的にCD・ナクソス等で鑑賞し、紹介した参考文献を少しでも手に取って読んでみること。復習時間として毎回2時間程度が期待される。 その他レポート作成に要する時間も含めて、計60時間の授業時間外学習が期待される。

回	担当者	項目	内容
1	安川　智子	授業ガイダンス	授業内容や進め方についてのガイダンス。
2	安川　智子	オペラの発祥とオーケストラについて	西洋の音楽つき舞台芸術の出発点となるオペラの発祥とオーケストラの成り立ちについて理解します。
3	安川　智子	モンテヴェルディ「オルフェオ」とギリシャ・ローマ神話	最初期の重要なオペラと、オペラの題材となるギリシャ・ローマ神話について理解を深めます。
4	安川　智子	リュリ「アルミード」	フランス絶対王政期のバレエ付き音楽悲劇の成り立ちとその魅力を解き明かします。
5	安川　智子	ラモー「優雅なインドの国々」	オペラ・バレと呼ばれる18世紀フランスの踊りを中心とした楽しい音楽劇です。
6	安川　智子	ヘンデル「エジプトのジュリオ・チェーザレ」 第1回小テスト	バロック時代のイタリア・オペラについて、基本的な知識とともに楽しみ方を学びます。
7	安川　智子	モーツァルト（１）交響曲とオペラ	モーツァルトの作品を通して、古典派時代の交響曲とオペラ（主に魔笛）を、比較しながら学びます。
8	安川　智子	モーツァルト（２）管弦楽作品（レクイエムなど）	モーツァルトその他の大規模な声楽付き管弦楽作品について
9	安川　智子	ベルリオーズ「幻想交響曲」と「ファウストの劫罰」	ロマン派時代のフランスにおける劇的な管弦楽曲について学びます。
10	安川　智子	チャイコフスキーのバレエ音楽 第2回小テスト	独立したバレエ音楽の時代を築いたチャイコフスキーの代表作について学びます。
11	安川　智子	ロマン派の管弦楽曲	19世紀後半の管弦楽作品から、いくつかの有名曲を選んで分析します。
12	安川　智子	ラヴェルのバレエ音楽	マ・メール・ロワやボレロなど、管弦楽曲として楽しめるラヴェルのバレエ音楽を取り上げます。
13	安川　智子	ミュージカルの基礎：レ・ミゼラブルを例に	ミュージカルの歴史や構造について
14	安川　智子	ミュージカルの鑑賞と分析（リクエスト作品から） 第3回小テスト	これまでの知識や分析方法を踏まえて、自分の好きな作品を分析してみましょう。
15	安川　智子	鑑賞レポートのフィードバック	レポートとそれについてのまとめ

到達目標	１）西洋音楽・舞台芸術（音楽劇）の歴史について知り、基礎知識を身につける。２）作曲家や作品を歴史のなかに位置づけることができる。 ３）音楽劇の鑑賞法・聴き方についての様々な方法を知り、聴く耳を養う。 ４）舞台芸術を通して各時代の問題意識や主題を見つけ、現在に応用し、時代の進む方向性について考え、評価することができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：クイズとレポート 実施時期：試験期間外 期末の小レポート（50%）、その他授業内課題（小テスト3回　30%）、参加度など（20%）
学生へのメッセージ（その他注意等）	音楽を鑑賞して楽しむだけでなく、なぜ名作なのか、なぜ多くの人に受け入れられるのか、音楽がどのように人の心を動かすのか、など様々な観点から分析し、音楽について考える方法を知ることで、より深い音楽との付き合い方ができるようになります。また時代を超えて残る名作品から、現代を生き抜く知恵を学びましょう。前期の芸術の楽しみA（音楽）や後期の教養演習C（安川）を合わせて履修することで、より立体的に学ぶことができます。また可能ならぜひ実際のコンサート・劇場に足を運んでみましょう。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	間文化性から音楽を考える	安川智子・藤田茂（編）	音楽之友社	近刊
参考書	ミュージカルの解剖学	長屋晃一	春秋社	2,600円
参考書	オペラ　愛の壊れるとき　名作がしかける涙のレトリック	長木誠司	音楽之友社	2,750円

芸術の楽しみA（西洋美術史）

Fine Arts and Music A

科目概要： 2026年度　前期／2単位
授業対象： 指定なし　火１or火２
科目責任者： 星　聖子
担　当　者： 星　聖子※
備　　考： 科目ナンバリング：L101-HC05／授業形態：講義

授業の目的	本講義では、絵画、彫刻、建築といった美術作品を通じ、先史時代から近代に至るまでの西洋文化の展開を概観する。これにより学生は、現代社会の重要な一翼を担う西洋文化圏の思想背景を理解し、国際社会で活動するための基本的教養を身につける。
教育内容	先史時代から20世紀初頭に至るまでの西洋美術の展開を、各時代に隆盛した様式（形の特徴）とともに概観する。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 多数のスライドを用い、実際に作品分析を行いつつ、その文化、思想、社会背景について解説する。 【フィードバックの方法】 各回ごとに、学習支援システム上にアンケートを設け、授業内、復習時に生じた質問、所感を受け付け、必要に応じて全体へのコメントフィードバックを行う。 また作品情報を記したスライドリストを学習支援システム（下記リンクよりアクセス可）に置くので、必要に応じてプリントアウトし、授業に利用すること。 スライドリストを参照したい人は、第1回目の授業に1ページ目をプリントアウトして持参すること。 googleclassroomクラス名：芸術の楽しみA　2026年度　担当：星　聖子 googleclassroom招待リンク：https://classroom.google.com/c/ODIxNDUxMjEwMTU0?cjc=2jmdaofk クラスコード：2jmdaofk
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：前回の授業内容をノートにより確認しておくこと。 復習：授業内容をノートにまとめ、必要であれば、参考文献を用い、復習をすること。 準備学習の目安時間：4時間／回

回	担当者	項目	内容
1	星　聖子	西洋美術史１	先史美術～エジプト美術
2	星　聖子	西洋美術史２	古代エーゲ海美術～ギリシャ・アルカイック美術
3	星　聖子	西洋美術史３	ギリシャ・クラシック美術～ギリシャ・ヘレニズム美術
4	星　聖子	西洋美術史４	ローマ美術～初期キリスト教美術
5	星　聖子	西洋美術史５	ビザンティン美術
6	星　聖子	西洋美術史６	ロマネスク美術
7	星　聖子	西洋美術史７	ゴシック美術
8	星　聖子	西洋美術史８	ルネサンス美術１
9	星　聖子	西洋美術史９	ルネサンス美術２
10	星　聖子	西洋美術史１０	ルネサンス美術３～マニエリスム
11	星　聖子	西洋美術史１１	バロック美術
12	星　聖子	西洋美術史１２	ロココ美術～革命期の美術
13	星　聖子	西洋美術史１３	新古典主義、ロマン主義
14	星　聖子	西洋美術史１４	写実主義～印象主義～象徴主義、世紀末美術
15	星　聖子	解説	授業全体を通じての疑問点、さらなる関心事項について個別に解説する。

到達目標	西洋美術における様式の概念を理解し、その特徴を自分なりにイメージできるようになる。
成績評価の方法と基準	試験方法：レポート 実施時期：試験期間外 期末レポート評価100% 授業内にて、レポート課題を公表し、レポート作成に必要な論理展開の方法など、取り組み方についての解説を行う。その際、大学生以上のレポートに必要となる項目（考察、引用の作法など）、評価基準について説明する。
学生へのメッセージ（その他注意等）	様式の特徴は、多くの作例を見て、その共通点を自ら見いだすことにより初めて把握できるものです。授業では、スライドで多数の作例を提示します。授業に出席し、「自分なりの」様式を見いだすよう努めて下さい。様式を理解することにより、身近な建築や展覧会で見る美術作品などを、豊かな視野で楽しめるようになりましょう。
実務経験の授業への活用方法	担当教員は、民間企業において、宇宙利用開発の要素技術開発エンジニアとしての勤務経験を有します。美術史と専門分野は異なりますが、論理的に対象を分析する手法については共通点があります。この授業では、美術作品を対象に、歴史状況を材料とした論理的作品分析手法を用いて、様式の解説を進めていきます。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	西洋美術史ハンドブック	高階 秀爾、三浦 篤(編)	新書館	1,995円
参考書	カラー版 西洋美術史	高階 秀爾	美術出版社	1,995円
参考書	美術の物語	E.H.ゴンブリッチ	ファイドン	7,329円

芸術の楽しみB（西洋美術の図像学）

Fine Arts and Music B

科目概要： 2026年度　後期／2単位
授業対象： 指定なし　火１or火２
科目責任者： 星　聖子
担当者： 星　聖子※
備考： 科目ナンバリング：L101-HC06／授業形態：講義

授業の目的	美術鑑賞において、作品に表されている意味内容を理解することは、新たな鑑賞の観点を開くものであり、芸術を楽しむひとつの要素となろう。本講義では、西洋美術に登場する物語、説話また様々な象徴物について解説する。これにより学生は、芸術作品に親しむと同時に、西洋文化を構成する基本的な枠組みであるキリスト教と古典古代についての基礎教養を身につける。
教育内容	西洋美術に表される主題は様々であるが、その中でもキリスト教説話とギリシア神話は重要な部分を占める。これらの主題の基本的な物語内容を作品を見ながら解説し、同時に西洋文化の約定に基づく様々な象徴についても明らかにしていく。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 スライドを用い、多数の作品を参照しながら、物語、説話についての解説を行う。 【フィードバックの方法】 各回ごとに、学習支援システム上にアンケートを設け、授業内、復習時に生じた質問、所感を受け付け、必要に応じて全体へのコメントフィードバックを行う。 また作品情報を記したスライドリストを学習支援システム（下記リンクよりアクセス可）に置くので、必要に応じてプリントアウトし、授業に利用すること。 スライドリストを参照したい人は、第1回目の授業に1ページ目をプリントアウトして持参すること。 googleclassroomクラス名：芸術の楽しみB　2026年度　担当：星　聖子 googleclassroom招待リンク：https://classroom.google.com/c/ODIxNDUxMjg3Mzcz?cjc=ghptkrbj クラスコード：ghptkrbj
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：前回のノートを見直し、内容を把握しておくこと。 復習：授業内容をノートにまとめ、必要であれば、参考文献に目を通し、復習しておくこと。 準備学習の目安時間：4時間／回

回	担当者	項目	内容
1	星　聖子	図像学とは何か？	作品の意味内容を理解する上で必要となる図像学という学問について説明する。
2	星　聖子	ギリシア神話１	太古の神々についての物語解説
3	星　聖子	ギリシア神話２	オリュンポスの神々についての物語解説１
4	星　聖子	ギリシア神話３	オリュンポスの神々についての物語解説２
5	星　聖子	ギリシア神話４	英雄とトロイア戦争についての物語解説１
6	星　聖子	ギリシア神話５	英雄とトロイア戦争についての物語解説２
7	星　聖子	ギリシア神話６	英雄とトロイア戦争についての物語解説３
8	星　聖子	キリスト教説話１	キリスト教の基礎知識についての解説
9	星　聖子	キリスト教説話２	キリスト伝１:キリストの幼年時代についての解説１
10	星　聖子	キリスト教説話３	キリスト伝２:キリストの幼年時代についての解説２
11	星　聖子	キリスト教説話４	キリスト伝３：:キリストの公生涯についての解説
12	星　聖子	キリスト教説話５	キリスト伝４：キリストの受難伝についての解説１
13	星　聖子	キリスト教説話６	キリスト伝５：キリストの受難伝についての解説２
14	星　聖子	キリスト教説話７	キリスト伝６：復活後のキリストおよび最後の審判についての解説
15	星　聖子	解説	授業全体を通じての疑問点、さらなる関心事項について個別に解説する。

到達目標	西洋美術に表されるキリスト教説話およびギリシア神話について、おおよその流れを理解できるようになる。同時に、西洋文化の根幹をなすキリスト教および古典古代のギリシア・ローマに関する基礎知識を身につける。
成績評価の方法と基準	試験方法：レポート 実施時期：試験期間外 期末レポート評価100% 授業内にてレポート課題を公表し、レポート作成に必要な論理展開の方法など、取り組み方についての解説を行う。その際、大学生以上のレポートに必要となる項目（考察、引用の作法など）、評価基準について説明する。
学生へのメッセージ（その他注意等）	毎回スライドでたくさんの作品を見ていく授業です。授業に出席し、物語の流れをつかむよう努めて下さい。美術作品に表される物語を理解することにより、豊かな作品鑑賞の世界を広げていきましょう。
実務経験の授業への活用方法	担当教員は、民間企業において、宇宙利用開発の要素技術開発エンジニアとしての勤務経験を有します。美術史と専門分野は異なりますが、論理的に対象を分析する手法については共通点があります。この授業では、美術作品を対象に、歴史状況を材料とした論理的作品分析手法を用いて、作品内容の解説を進めていきます。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	西洋美術解読事典	J・ホール	河出書房新社	5,040円
参考書	図説 ギリシア神話「神々の世界」篇	松島 道也	河出書房新社	1,890円
参考書	図説 ギリシア神話「英雄たちの世界」篇	松島 道也・岡部紘三	河出書房新社	1,890円
参考書	西洋絵画の主題物語〈1〉聖書編	諸川 春樹	美術出版社	2,940円
参考書	西洋絵画の主題物語〈2〉神話編	諸川 春樹	美術出版社	2,940円

倫理学A
Ethics A

科目概要： 2026年度　前期／2単位
授業対象： 指定なし　木１or木２／ P学部　金１or金２／ N学部　金１or金２／ A学部　金１or金２
科目責任者： 小林　亜津子
担当者： 小林　亜津子
備考： 科目ナンバリング：L101-HC07／授業形態：講義

授業の目的	科学技術の「進歩」は、人類に多くの恩恵を与えています。しかし、同時に、環境破壊を始めとした、人類の生存をも脅かしかねない数多くの問題をももたらしています。ヒトゲノム・プロジェクトによる遺伝子解読技術、体外授精や代理母等の生殖医療技術にみられる生命操作など、現代の最先端技術は今も驚異的な展開を示し、これまで考えられもしなかった様々な倫理問題を引き起こしています。授業では、科学技術が、人間の生命・環境・日常生活に大きく介入することによって生じてきた現代の倫理問題を検討していきます。
教育内容	生命倫理・環境倫理の代表的なトピックを毎回一つずつ取り上げ、具体的なケースを検討しながら、議論を整理していきます。技術の急速な進歩がつぎつぎと投げかける新しい問題に、倫理学が追いつかないという状況が生じていることを知ってもらいます。その上で、それぞれの技術に対するガイドラインを、皆さん自身に作成してもらいたいと思います。
教育方法	【この授業は全てオンラインで実施します】 教科書を2冊使用し、オンラインで行います。授業プリント等は、授業開始前にGoogle Classroom上で配布します。それぞれのテーマについて、教科書と講義映像を使いながら、具体的な事例に即して、授業を展開していきます。講義の終わりに、随時、その時々のテーマに応じたリアクションペーパーを書いて、Google Classroom上に提出してもらいます。【フィードバックの方法】印象的な意見などがあれば、適宜、紹介します。 【Google Classroomクラスコード】現時点で作成中。2026年3月に反映予定。
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 課題図書：小林亜津子著『はじめて学ぶ生命倫理』ちくまプリマー新書、2011年、小林亜津子著『看護のための生命倫理＜改訂三版＞』ナカニシヤ出版、2019年 予習：テーマに関連した記事をインターネットで検索したり、参考書内の該当するテーマの章に目を通しておく（120分程度）。 復習：授業ノートにもう一度目を通し、授業内で触れた事件等について自分で調べてみる（120分程度）。

回	担当者	項目	内容
1	小林　亜津子	授業ガイダンス	講義内容や授業の進め方、評価方法について説明する。
2	小林　亜津子	ドーピングとスマートドラッグ	ドーピングやスマートドラッグはなぜいけないのか？エンハンスメント（治療を超えた医療的介入）の倫理問題を考える。
3	小林　亜津子	DIと家族	DI（非配偶者間人工授精）によって子どもをもうけた夫婦やシングルマザーと、生まれた子どもとの関係をめぐる問題を検討していく。
4	小林　亜津子	DIチルドレンの出自を知る権利	生物学上の父親を知りたい！と願うDIチルドレン（人工授精児たち）の心情と、ドナーや精子バンク側の対応について、現状を紹介しながら考えていく。
5	小林　亜津子	脳死と臓器移植	脳死とはどのような状態か？それは人の「死」なのか？さらに子どもの臓器提供や親族優先提供など、移植医療のもたらす倫理問題を考える。
6	小林　亜津子	いのちの始まりは誰が決めるのか	受精卵はいつから人になるのか？胎児は人間？ヒト胚や胎児の道徳地位と中絶をめぐる議論を紹介し、中絶胎児の組織利用やヒト胚の研究利用について考えていく。
7	小林　亜津子	子どもの自己決定権	子どもが安楽死を希望したらどうするか？「親に言わないで」と言われたら？未成年者の医療同意や守秘義務について考える。
8	小林　亜津子	安楽死	安楽死をめぐる現状と議論を紹介し、その倫理問題を検討していく。
9	小林　亜津子	減胎（減数）手術	体外受精や人工授精による多胎妊娠と減胎手術。生殖医療技術の「裏側」に置き去りにされてきた問題を考える。
10	小林　亜津子	真実を伝えること（病名告知）	患者に不治の病を告知することについて考える。
11	小林　亜津子	代理母出産は許されるか	代理母出産によって生じてきたさまざまな倫理的トラブルを、アメリカのある家族のケースを中心に考えていく。
12	小林　亜津子	アニマルライツ（動物の権利）	保健所にもち込まれた動物たちのゆくえとは？保健所の犬や猫の殺処分について、アニマルライツの観点から検討する。
13	小林　亜津子	出生前診断	出生前診断と選択的人工妊娠中絶をめぐる倫理問題を検討していく。
14	小林　亜津子	病院の不正を知ったらどうするか	ビジネスエシックス（企業倫理）内で提唱されているホイッスルブローイング（内部告発）を医療機関に適用できるかを考える。
15	小林　亜津子	解説と確認	期末レポートについての確認および個別指導

到達目標	生命倫理・環境倫理に託されている諸課題がいかに解決しがたく、また身近な問題であるかということについて、みずから考えることによって実感できる。
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期：試験期間外 授業中に提出してもらうリアクションペーパー（70%）、14回目の授業で出してもらう総合課題（30%）の内容で評価します。但し、総合課題の提出は、単位付与の条件とします。 ※詳細については、初回のガイダンス時に周知します
学生へのメッセージ（その他注意等）	この授業では、何かを「知る」というよりは、みずから問題意識をもって「考える」ことが求められます。安易に答えを出さず、ねばりづよく自分のスタンスの確立に努めてもらいたいと思います。文章を書いたり、考えることが好きな人、歓迎します。尚、本授業では抽選を行ないます。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	はじめて学ぶ生命倫理ーいのちは誰が決めるのかー	小林亜津子	ちくまプリマー新書	858円
教科書	看護のための生命倫理＜改訂三版＞	小林亜津子	ナカニシヤ出版	2,640円
参考書	生殖医療はヒトを幸せにするのかー生命倫理から考えるー	小林亜津子	光文社新書	836円
参考書	QOLって何だろうー医療とケアの生命倫理ー	小林亜津子	ちくまプリマ―新書	858円
参考書	生命倫理のレッスンー人体改造はどこまで許されるのか？ー	小林亜津子	筑摩書房	1,210円
参考書	ゆれる時代の生命倫理ーケア・美容整形・安楽死など、シチュエーションで考える８章ー	小林亜津子	笠間書院	2,750円

倫理学B

Ethics B

科目概要： 2026年度　後期／2単位
授業対象： P学部　水５／ A学部　水５／ 指定なし　木１or木２or金４
科目責任者： 小林　亜津子
担　当　者： 小林　亜津子
備　　考： 科目ナンバリング：L101-HC08／授業形態：講義

授業の目的	生命科学や医療技術の進展にともなって、私たちは人間の「生命」を、ある程度人為的に操作することができるようになってきました。人間の生と死が、自然の運命にまかされるのではなく、私たちの道徳的選択による問題となっています。安楽死や中絶、臓器移植など、生命倫理に託されたさまざまな課題を検討していくことによって、生と死という人間にかんする限りなく深い問題を、みなさんと一緒に考えていきたいと思います。
教育内容	生命倫理は、医療技術と人間性との新しい接点を探る倫理的な試みであると共に、インフォームド・コンセントや患者の自己決定権など、医学の倫理問題をも包括した学問領域です。授業では、生命倫理の代表的なトピックを毎回一つずつ取り上げ、具体的なケースを検討していきます。日本やアメリカで実際に起こった事件等を紹介しながら、議論を整理していきます。
教育方法	授業はすべてオンラインで行います。教科書を2冊使用します。それぞれのテーマについて、講義動画等を用いながら、授業を展開していきます。講義後に、毎回、その時々のテーマについてのリアクションペーパーを書いて、Google Classroom上に提出してもらいます。【フィードバックの方法】印象的な意見などがあれば、適宜、紹介します。 【Google Classroomクラスコード】後期授業開始までにWebシラバス、一般教育部授業情報サイトに記載
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 課題図書：教科書2冊を使用します。 予習：テーマに関連した記事をインターネットで検索したり、教科書内の該当するテーマの章に目を通しておく（120分程度）。 復習：授業ノートにもう一度目を通し、授業内で触れた事件等について自分で調べてみる（120分程度）。

回	担当者	項目	内容
1	小林　亜津子	授業ガイダンス	講義内容や授業の進め方、評価方法について説明する。
2	小林　亜津子	臓器売買は許されるか	海外の臓器売買の現状とその倫理問題について考える。
3	小林　亜津子	患者の秘密を守るべきか	守秘義務はなぜ必要なのか？守秘義務が解除される場合とは？医療者の守秘義務について考える。
4	小林　亜津子	新生児の治療停止	重度の障害をもって生まれてきた新生児の治療を停止してよいか。
5	小林　亜津子	遺伝子スクリーニングとプライバシー	ヒトゲノム・プロジェクトによる遺伝子診断技術のもたらしたELSIを考える。
6	小林　亜津子	宗教上の理由による輸血拒否	宗教上の理由から、生命をかけて輸血を拒否する患者に、どう対処したらよいかを考える。
7	小林　亜津子	動物を食べてもよいか	われわれは菜食主義者になるべきか？倫理的肉食主義者とは？普段の食生活を、アニマルライツの観点から見直していく。
8	小林　亜津子	デザイナー・ベビーは許されるか	男女生み分けや救世主きょうだい（ドナーとしての子ども）など、着床前診断による生命の選択は許されるのかを考える。
9	小林　亜津子	医師による自殺幇助	アメリカの死神医師・ケボーキアンの裁判をめぐるドキュメントを紹介しながら、医療者による自殺幇助の是非を考える。
10	小林　亜津子	医療資源の配分	限られた医療資源を、どの患者に与えればよいのかという究極の選択について考える。
11	小林　亜津子	臨床試験の倫理問題	ヒトを対象とした臨床試験の倫理問題を検討する。
12	小林　亜津子	動物実験は許されるか	動物実験の是非を、人間と動物との違いは成り立つのか？という問題にさかのぼって考える。
13	小林　亜津子	認知症高齢者のコンピテンス	認知症高齢者の判断能力の「判断」、医療に対する同意について考える。
14	小林　亜津子	結合双生児の分離手術	シャム双生児の分離手術について検討する。
15	小林　亜津子	解説と確認	期末レポートについての確認および個別指導

到達目標	生命倫理の諸課題をしっかり体で感じ取ることができる。例えば「インフォームド・コンセント」という言葉についても、単に「知識」として知るだけでなく、それがどのような具体的状況のなかで問題となり、実際の臨床の現場でいかなる事態において求められてくるのかを体感することができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： 毎回提出してもらうリアクションペーパー（70%）、および14回目の総合課題の内容（30%）で評価します。但し、総合課題の提出は、単位付与の条件とします。 ※詳細については、初回のガイダンス時に周知する。
学生へのメッセージ（その他注意等）	この授業では、何かを「知る」というよりは、みずから問題意識をもって「考える」ことが求められます。授業の目標は、必ずしも「正解」を見つけることではありません。安易に答えを出さず、ねばりづよく自分のスタンスの確立に努めてもらいたいと思います。文章を書いたり、考えることが好きな人、歓迎します。尚、本授業では、抽選を行ないます。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	はじめて学ぶ生命倫理	小林亜津子	ちくまプリマー新書	858円
教科書	看護のための生命倫理＜改訂三版＞	小林亜津子	ナカニシヤ出版	2,640円
参考書	QOLって何だろうー医療とケアの生命倫理ー	小林亜津子	ちくまプリマー新書	858円
参考書	生殖医療はヒトを幸せにするのかー生命倫理から考えるー	小林亜津子	光文社新書	836円
参考書	生命倫理のレッスンー人体改造はどこまで許されるのか？ー	小林亜津子	筑摩書房	1,210円
参考書	ゆれる時代の生命倫理ーケア・美容整形・安楽死など、シチュエーションで考える８章ー	小林亜津子	笠間書院	2,750円

倫理学A（生命･医療倫理学系統講義　I）

Ethics A

科目概要： 2026年度　前期／2単位
授業対象： 指定なし　月１or水２
科目責任者： 鵜澤　和彦
担　当　者： 鵜澤　和彦※
備　　考： 科目ナンバリング：L101-HC07／授業形態：講義

授業の目的	よき医療とはどのようなことでしょうか。わたしたちは、肉親やペットの死を悼むことで「いのち」の尊厳や神聖さ(SOL)に気づきます。他方で、医療技術の進歩にともない、医療を自分で選択する機会も増えつつあります。たとえば、終末期患者が「生活の質」(QOL)を維持するために、延命治療の中止や安楽死を求めてくるケースもあります。この場合、医療従事者は、SOLとQOLとのモラル・ジレンマをどのように考えたらよいのでしょうか。本授業は、こうした問題を考えながら、生命・医療倫理に関する基礎的知識を習得し、医療従事者としての表現力、思考力、判断力を養うことを目的とします。
教育内容	医療現場におけるモラル・ジレンマの分析を通じて、その背景にある価値観の対立を理解します。さらに、医療従事者として相応しい行動・態度がとれるよう医療・看護倫理の諸原則も学びます。なお、各回のテーマをより具体的に捉えるために、視聴覚教材（ＶＴＲや映画の一部）を活用します。【キーワード】インフォームド・コンセント、緩和治療、医療パターナリズム、セデーション（鎮静）、安楽死、ヒポクラテスの誓い、インフォームド・アセント、未成年後見人、代理同意、コンピテンスの臨床基準、生命倫理の原則（自律尊重、仁恵、無危害、正義）。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 本授業は、授業支援システム（classroom）を使いながら講義形式で行います。クラスコードは ml5uhwre です。各授業の終了時に、classroomを通じて、その授業に関する課題を出します。受講生は、次回の授業までに課題を送信してください。課題はclassroomを通して、評価をつけて返却されます。課題のフィードバックについては、テーマごとに行われるディスカッションの際、模範解答（参考資料）の配布という仕方で行われます。さらに、各テーマの終了時にグループディスカッション（任意参加）と全体発表を行い、様々な観点から内容理解の深化を図ります。なお、授業の出席・感想・質問は、出席票を兼ねたリアクションペーパーに記載してください。質問に対する返答（フィードバック）は、次回授業時に行います。教員との面談については、授業開始前や終了後にオフィスアワーの時間を作りますので、その時に教壇に来てください。
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：受講生は授業前に教科書の該当箇所を読み、あらかじめ概要を把握しておいて下さい。また、参考書を使って、専門用語の意味等を調べたり、よく分からない表現や箇所を見つけたりしてください（約2時間）。 復習：授業時に配布された資料（講義原稿と参考資料）を読み直してください。また、全体ディスカッションでの他の受講生の意見を参考にしながら、そのテーマに関する自分の考えをノートにまとめてください（約2時間）。

回	担当者	項目	内容
1	鵜澤　和彦	授業ガイダンス	教員の自己紹介、授業目標、到達目標、授業内容、授業の進め方、受講上の注意、成績評価の方法と基準、教科書と参考書、生命・医療倫理学の必要性、classroomの使い方について説明します。
2	鵜澤　和彦	倫理学とは何か	倫理学の基本概念、具体的には、道徳と倫理学の相違、倫理学の問題領域と方法論、事実命題と規範命題、記述倫理と規範倫理、生命・医療倫理学の成立史（ニュルンベルク綱領、ヘルシンキ宣言など）について解説します。
3	鵜澤　和彦	終末期医療（１）：第1章　いのちの終わりは誰が決めるのか	死の概念、患者の自己決定権、インフォームド・コンセント（ＩＣ）、パターナリズム、いのちの「終わり」の選択（①セデーション、②自然死、③安楽死、④延命治療）を解説し、それぞれの問題点とそれに関するモラル・ジレンマを明らかにします。
4	鵜澤　和彦	終末期医療（２）：第1章　いのちの終わりは誰が決めるのか	がん告知に関する法整備、がん告知についての統計、がん告知の問題、終末期患者への対応、死の受容に関する五段階説（エリザベス・キューブラーロス）、医療資源の配分などの問題を考えていきます。
5	鵜澤　和彦	終末期医療（３）：第1章　いのちの終わりは誰が決めるのか	医療資源の配分における正義の原則、医学思想史及び医師の職業倫理の観点から「ヒポクラテスの誓い」を説明し、さらに「生命の神聖さ」(SOL)と「生活の質」(QOL)の概念について解説します。
6	鵜澤　和彦	終末期医療（４）：第1章　いのちの終わりは誰が決めるのか	第１回から第４回の課題の内容をふまえ、そのテーマに関してグループディスカッションと全体発表を行います。
7	鵜澤　和彦	小児医療（１）：第2章　子供の医療は誰が決めるのか	ホスピタリズムと幼児の能力（ヤヌシュ・コルチャック、内藤寿七郎）、幼児の精神的な病気（スピッツ）、インフォームド・アセント（ＩＡ）の概念、親の許諾、患児の賛同、ＩＡの適用例、日本におけるＩＡの実施率について考察します。
8	鵜澤　和彦	小児医療（２）：第2章　子供の医療は誰が決めるのか	拒食症の概念ならびに事例分析１：拒食症の少女の事例を取り上げ、子供・医師、両親・裁判官の間でどのように価値観が対立するかを明らかにします。また、パターナリズムと治療の拒否権に関する問題を考察します。
9	鵜澤　和彦	小児医療（３）：第2章　子供の医療は誰が決めるのか	事例分析２：宗教的理由から輸血を拒否した少年の事例を取り上げ、子供・医師、両親・裁判官の間でどのように価値観が対立するかを明らかにします。さらに、仁恵原理とパターナリズムの概念、医療パターナリズムの正当化基準について考察します。
10	鵜澤　和彦	小児医療（４）：第2章　子供の医療は誰が決めるのか	第5回から第8回の課題の内容をふまえ、そのテーマに関してグループディスカッションと全体発表を行います。
11	鵜澤　和彦	コンピテンス（１）：第3章　判断能力は誰が決めるのか	判断能力のない患者（生まれながらに判断能力を持ちえない患者と事故や病気で判断能力を失った患者）、リビング・ウィル、成年後見、代理同意（ＰＣ）、ＰＣの基準（最高利益と代理判断）及び問題点、臓器移植法改正、家族の範囲について考察します。

回	担当者	項目	内容
12	鵜澤　和彦	コンピテンス（２）：第3章　判断能力は誰が決めるのか	自律原理とコンピテンス（自律概念、判断能力の概念、コンピテンスの概念）、生命倫理の基本原則（自立尊重原則、仁恵原則、無危害原則、正義原則）とその衝突、コンピテンス判定の問題について説明します。
13	鵜澤　和彦	コンピテンス（３）：第3章　判断能力は誰が決めるのか	精神機能検査、コンピテンスの臨床基準（①選択及びコミュニケーション能力、②理解力、③本人の意思決定と価値観の整合性、④妄想や幻影の排除、⑤選択の合理性）、スライディング・スケールを説明します。
14	鵜澤　和彦	コンピテンス（４）：第3章　判断能力は誰が決めるのか	第9回から第１2回の課題の内容をふまえ、そのテーマに関してグループディスカッションと全体発表を行います。
15	鵜澤　和彦	まとめ	まとめ

到達目標	①人の誕生と死に関する倫理的問題を列挙し、それに関する自分の考えや立場を理由づけることができるようになる。②自分で問題を考え、それを文章にまとめることができるようになる。③生命・医療倫理の歴史や現状を踏まえ、国際的な視野から日本の医療制度の課題や問題点について自分の考えが持てるようになる。④医療の担い手が守るべき倫理規範とその思想的背景を説明できるようになる。
成績評価の方法と基準	試験方法：レポート試験 実施時期：試験期間外 レポート試験５０％、課題５０％の総合評価。課題は、授業内容を正しく理解しているかどうか、そして、自分の考えを筋道を立てて表現しているかどうか、という基準で評価されます。また、classroomのフォーラムや全体ディスカッションへの積極的な参加は、その内容に応じて加点対象とします。
学生へのメッセージ（その他注意等）	病気などやむを得ぬ理由で欠席した場合、classroomにアップロードしてある教材（講義原稿など）で欠席した授業の内容を学習しておいてください。また、欠席した授業の課題をclassroomを通じて提出すれば、その課題は加点対象とします。受講生の積極的な授業参加を望みます。
実務経験の授業への活用方法	NPO法人、学会研修、文部省SSH事業などの経験を踏まえ、現代の医療・介護問題の本質を明らかにし、倫理学的な解決策を考える。とくに、医療現場におけるモラル・ジレンマの理解と解決の道筋を付ける際に、医療者がどのように考え、対応すべきかを説明する。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	はじめて学ぶ生命倫理	小林亜津子	ちくまプリマー新書	780円
参考書	生命医学倫理	トム・Ｌ・ビーチャム他	成文堂	7,350円
参考書	ケアの向こう側　看護職が直面する道徳的・倫理的矛盾	ダニエル F. チャンブリス 著、浅野 祐子 訳	日本看護協会出版会	3,000円
参考書	哲学の変換と知の越境	牧野、小野原、斎藤、山本編	法政大学出版局	3,000円

倫理学B（生命･医療倫理学系統講義　Ⅱ）

Ethics B

科目概要： 2026年度　後期／2単位
授業対象： 指定なし　月１or水２
科目責任者： 鵜澤　和彦
担当者： 鵜澤　和彦※
備考： 科目ナンバリング：L101-HC08／授業形態：講義

授業の目的	わたしたちは今日、新型出生前診断(NIPT)を通じて、胎児の遺伝的疾患を容易に、また、高い精度で発見することが可能になりました。生殖補助医療(ART)の技術革新は、妊婦の不妊治療の改善や身体的・精神的負担の軽減を目的としていますが、実際には、胎児のいのちを選別する手段とも化しています。また、このようないのちの選別は、胎児の人工妊娠中絶にとどまらず、動物のいのちの扱い方にも見られます。わたしたちは、胎児や動物のいのちを自分たちの都合で扱ってよいのでしょうか。それとも、いのちの選別は、道徳的に許されないことなのでしょうか。本授業は、先端医療技術の発展によって新たに生じたモラル・ジレンマを取り上げ、生命・医療倫理学の焦眉の問題を考えることを目的とします。
教育内容	医療現場におけるモラル・ジレンマの分析を通じて、その背景にある価値観の対立を理解します。さらに、医療従事者として相応しい行動・態度がとれるよう医療・看護倫理の諸原則も学びます。なお、各回のテーマをより具体的に捉えるために、視聴覚教材（ＶＴＲや映画の一部）を活用します。【キーワード】生殖医療、精子バンク、着床前診断、デザイナー・ベビー、結合双生児、形態と価値、人間の尊厳、愛護動物、実験動物、飼育動物、種差別、共感の倫理学、動物実験、人工妊娠中絶、プロ・ライフ、プロ・チョイス、連続性と同一性、中絶生存胎児。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 本授業は、プロジェクターと授業支援システム（classroom）を使いながら講義形式で行います。クラスコードはm6ubt2b7 です。各授業の終了時に、classroomを通じて、その授業に関する課題を出します。受講生は、次回の授業までに課題を送信してください。課題は、classroomを通して、評価をつけて返却されます。課題のフィードバックについては、テーマごとに行われるディスカッションの際、模範解答（参考資料）の配布という仕方で行われます。さらに、各テーマの終了時にグループディスカッションと全体発表を行い、様々な観点から内容理解の深化を図ります。なお、授業の出席・感想・質問は、出席票を兼ねたリアクションペーパーに記載してください。質問に対する返答（フィードバック）は、次回授業時に行います。教員との面談については、授業開始前や終了後にオフィスアワーの時間を作りますので、その時に教壇に来てください。
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：受講生は授業前に教科書の該当箇所を読み、あらかじめ概要を把握しておいて下さい。また、参考書を使って、専門用語の意味等を調べたり、よく分からない表現や箇所を見つけたりしてください（約2時間）。 復習：授業時に配布された資料（講義原稿と参考資料）や返却された課題のコメントを読み直してください。また、グループディスカッションでの他の受講生の意見を参考にしながら、そのテーマに関する自分の考えをノートにまとめてください（約2時間）。

回	担当者	項目	内容
1	鵜澤　和彦	授業ガイダンス	教員の自己紹介、授業目標、到達目標、授業内容、授業の進め方、受講上の注意、成績評価の方法と基準、教科書と参考書、生命・医療倫理学の必要性（映画「ガタカ」の例）、classroomの使い方について説明します。
2	鵜澤　和彦	生殖医療（１）：第4章　いのちの「質」は誰が決めるのか	生殖（補助）医療の概念・種類・歴史、人工授精と体外受精、着床前診断、羊水検査、エコー検査、精子バンク、子供のいのちの質、子供に対する責任、デザイナー・ベビーについて説明します。
3	鵜澤　和彦	生殖医療（２）：第4章　いのちの「質」は誰が決めるのか	新型の着床前診断（アレイＣＧＨ法）、新型の出生前診断（ＮＩＰＴ）、遺伝カウンセリング、遺伝子ビジネス、子どもの出自及び出自を知る権利、ドナーの匿名性の原則、生殖医療の社会的認知の問題を解説します。
4	鵜澤　和彦	生殖医療（３）：第4章　いのちの「質」は誰が決めるのか	これまでの授業のまとめに関する資料を読み、グループディスカッションと全体発表を行います。
5	鵜澤　和彦	結合双生児（１）：第5章　　双子の生死は誰が決めるのか	結合双生児の概念、医学的な形態分類と統計、分離手術、事例分析１：ジョディとメアリ、出生時の状況、分離手術をめぐる立場の相違（ＳＯＬ、最善利益）、裁判所の判決について考察します。
6	鵜澤　和彦	結合双生児（２）：第5章　　双子の生死は誰が決めるのか	事例分析２：ラクシュミ、出生時の状況、村人の反応、両親の対応、形態と価値、認識の構造、人間の判別基準、人間の尊厳、二つの事例の比較、障害者差別、差別の構造について解説します。
7	鵜澤　和彦	結合双生児（３）：第5章　　双子の生死は誰が決めるのか	これまでの授業のまとめに関する資料を読み、グループディスカッションと全体発表を行います。
8	鵜澤　和彦	動物倫理（１）：第6章　いのちの優先順位は誰が決めるのか	区別と差別の概念、差別の起源、同情と共感の概念、救命ボートの思考実験、人間とチンパンジーの相違、集団を管理する知性、ピーター・シンガーの種差別の概念、功利主義を考察します。
9	鵜澤　和彦	動物倫理（２）：第6章　いのちの優先順位は誰が決めるのか	人間と動物の区別の徴表（精神的活動、社会的活動、生物学的特徴）、両者の共通点（動物行動学：デズモンド・モリス）、人間と動物の関わり（ペット、実験動物、畜産動物）を解説します。
10	鵜澤　和彦	動物倫理（３）：第6章　いのちの優先順位は誰が決めるのか	動物実験の現状（３Ｒの原則、動物に関連する法令および指針、動物実験の法規制の国際比較）、人間中心主義、功利主義的立場、共感の倫理学、生命中心主義について考察します。
11	鵜澤　和彦	動物倫理（４）：第6章　いのちの優先順位は誰が決めるのか	これまでの授業のまとめに関する資料を読み、グループディスカッションと全体発表を行います。

回	担当者	項目	内容
12	鵜澤　和彦	妊娠中絶（１）：第7章　いのちの始まりは誰が決めるのか	プロ・チョイス（中絶賛成派ＮＡＲＡＬ）とプロ・ライフ（中絶反対派ＮＲＬＣ）の対立、両立場の比較、胎児を人と認める時（①受精、②着床、③人の形、④出産、⑤配偶子）、胚の連続性と人格の自己同一性を解説します。
13	鵜澤　和彦	妊娠中絶（２）：第7章　いのちの始まりは誰が決めるのか	プロ・ライフの二重結果原理、減胎（減数）中絶の概念、医師の発言、減数手術の論拠、生存中絶胎児の概念、英国ウェストミッドランド州の調査研究、中絶廃止運動家ジャンナ・ジェッセンのケースについて考察します。
14	鵜澤　和彦	妊娠中絶（３）：第7章　いのちの始まりは誰が決めるのか	これまでの授業のまとめに関する資料を読み、グループディスカッションと全体発表を行います。
15	鵜澤　和彦	まとめ	まとめ

到達目標	①人の誕生と死に関する倫理的問題を列挙し、それに関する自分の考えや立場を理由づけることができるようになる。②自分で問題を考え、それを文章にまとめることができるようになる。③生命・医療倫理の歴史や現状を踏まえ、国際的な視野から日本の医療制度の課題や問題点について自分の考えが持てるようになる。④医療の担い手が守るべき倫理規範とその思想的背景を説明できるようになる。
成績評価の方法と基準	試験方法：レポート試験 実施時期：試験期間外 レポート試験５０％、課題５０％の総合評価。課題は、授業内容を正しく理解しているかどうか、そして、自分の考えを筋道を立てて表現しているかどうか、という基準で評価されます。また、classroomのフォーラムや授業への積極的な参加は、その内容に応じて加点対象とします。
学生へのメッセージ（その他注意等）	病気などやむを得ぬ理由で欠席した場合、classroomにアップロードしてある教材（講義原稿など）で欠席した授業の内容を把握しておいてください。また、欠席した授業の課題をclassroomを通じて提出すれば、その課題は加点対象とします。受講生の積極的な授業参加を望みます。
実務経験の授業への活用方法	NPO法人、学会研修、文部省SSH事業などの経験を踏まえ、現代の医療・介護問題の本質を明らかにし、倫理学的な解決策を考える。とくに、医療現場におけるモラル・ジレンマの理解と解決の道筋を付ける際に、医療者がどのように考え、対応すべきかを説明する。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	はじめて学ぶ生命倫理	小林亜津子	ちくまプリマー新書	780円
参考書	リベラル優生学のパラドックスーゲノム編集における遺伝的多様性をめぐってー	鵜澤和彦	北里大学一般教育紀要第25号	0円
参考書	哲学の変換と知の越境	牧野、小野原、斎藤、山本編	法政大学出版局	3,000円
参考書	動物の解放	ピーター・シンガー	技術と人間	4,620円

倫理学A（人間的自由はどこまで拡大できるか）

Ethics A

科目概要： 2026年度　前期／2単位
授業対象： 指定なし　水１or水２
科目責任者： 黒崎　剛
担　当　者： 黒崎　剛
備　　考： 科目ナンバリング：L101-HC07／授業形態：講義

授業の目的	人間的な自由の拡大とその結果としての最近半世紀の科学知識と技術の爆発的な発展、特に生命と医療の分野におけるその展開に伴って、これまでの人間の生活には有り得なかったような事態が現実のものとなっており、そこから従来の我々の常識や倫理観では処理しきれず、対策や適応をせまられるような問題が次々に起こってきている。それらの問題は人間の生命に関わるだけに、すべての人の利害に関わり、また人間存在そのものの根本に触れる問題であり、たとえ暫定的なものであっても、早急な解決を必要としている。この講義ではそれらの問題のなかから現状と論点を提示し、考えてもらうことにする。
教育内容	現在の倫理学の重大問題は、科学技術、そして最近の生命科学の驚異的な発展によって、私たちがこれまでまったく自明のものとみなしていた多くの「価値」「規範」がその地位を失おうとしているところにある。そこで、この授業では、生命科学と医療の分野でここ二、三十年の間に起った変動にともなって提起されてきた問題を取り上げる。すなわち「生命倫理」をテーマとする。「A」ではそのうち、「自己決定権」にまつわる問題を考察する。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 指定の教科書を用いての講義形式。言葉、概念だけの話で理解しにくいものについては、視聴覚教材で補う。 【フィードバックの方法】 質問の時間をとり、答える。その他に特に決まった形式はない。
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 事前に教科書に目を通しておき、当日の話の要点がどこにあるのか、見通しをつけておくこと。興味をもった対象については、授業の後で関連する図書や新聞記事、判例などを探し、読んでみることを勧める。

回	担当者	項目	内容
1	黒崎　剛	第1回：オリエンテーション	受講するか決定するための全体のガイダンス
2	黒崎　剛	生命倫理で何が問題となっているのか	なぜいま倫理学において「生命」というテーマが論じられるのか、その理由を解説する。
3	黒崎　剛	インフォームド・コンセントと自己決定権の思想（1）――その歴史的由来	「インフォームド・コンセント」という概念の歴史的由来
4	黒崎　剛	インフォームド・コンセントと自己決定権の思想（2）	医療倫理の新旧について
5	黒崎　剛	インフォームド・コンセントと自己決定権の思想（3）	インフォームド・コンセントとはいかなる「思想」であるか
6	黒崎　剛	インフォームド・コンセントと自己決定権の思想（4）	インフォームド・コンセント型医療の利点と問題点
7	黒崎　剛	安楽死・尊厳死（1）	安楽死の定義
8	黒崎　剛	安楽死・尊厳死（2）	海外の安楽死事情
9	黒崎　剛	安楽死・尊厳死（3）	日本における安楽死をめぐる判例（日本の場合）
10	黒崎　剛	安楽死・尊厳死（4）	尊厳死の思想
11	黒崎　剛	人工妊娠中絶の議論（1）	女性の自己決定論との関わりで
12	黒崎　剛	人工妊娠中絶の議論（2）	生命の尊厳との関係
13	黒崎　剛	人工妊娠中絶の議論（3）	人工妊娠中絶の賛否両論
14	黒崎　剛	人工妊娠中絶の議論（4）	中絶をめぐる対立の可能な解決法
15	黒崎　剛	まとめ	生命倫理における自己決定権と自由の概念

到達目標	学生諸君が課題とされているそれぞれの問題について、基礎レベルの科学知識に基づいて、自分なりの主張が持てるようにする。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間内 期末試験（６０%）、平常点（４０%）と配分する。平常点とは、授業中の態度（私語、他教科の内職）を見ることを指す。
学生へのメッセージ（その他注意等）	生命倫理ではあるが、特に医療者の倫理を意識せず、患者になり得る人たちの目線で考えてみて下さい。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	『生命倫理の教科書』［第２版］　2022年	黒崎剛・吉川栄省編著／小島優子・竹村香織・金澤秀嗣著	ミネルヴァ書房	3,000円

倫理学B（人間的自由はどこまで拡大できるか）

Ethics B

科目概要： 2026年度　後期／2単位
授業対象： 指定なし　水１or水２
科目責任者： 黒崎　剛
担　当　者： 黒崎　剛
備　　考： 科目ナンバリング：L101-HC08／授業形態：講義

授業の目的	人間的な自由の拡大とその結果としての最近半世紀の科学知識と技術の爆発的な発展、特に生命と医療の分野におけるその展開に伴って、これまでの人間の生活には有り得なかったような事態が現実のものとなっており、そこから従来の我々の常識や倫理観では処理しきれず、対策や適応をせまられるような問題が次々に起こってきている。それらの問題は人間の生命に関わるだけに、すべての人の利害に関わり、また人間存在そのものの根本に触れる問題であり、たとえ暫定的なものであっても、早急な解決を必要としている。この講義ではそれらの問題のなかから現状と論点を提示し、考えてもらうことにする。
教育内容	現在の倫理学の重大問題は、科学技術、そして最近の生命科学の驚異的な発展によって、私たちがこれまでまったく自明のものとみなしていた多くの「価値」「規範」がその地位を失おうとしているところにある。そこで、この授業では、生命科学と医療の分野でここ二、三十年の間に起った変動にともなって提起されてきた問題を取り上げる。すなわち「生命倫理」をテーマとする。 「B」ではそのうち「生命操作」にまつわる問題（脳死と臓器移植、人工生殖、遺伝子操作）を考察する。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 指定の教科書を用いての講義形式。言葉、概念だけの話で理解しにくいものについては、視聴覚教材で補う。 【フィードバックの方法】 質問の時間をとり、答える。その他に特に決まった形式はない。
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 事前に教科書に目を通しておき、当日の話の要点がどこにあるのか、見通しをつけておくこと。授業の後で興味を持った対象に関連する図書や新聞記事、判例などを探し授業内容を確認する。

回	担当者	項目	内容
1	黒崎　剛	オリエンテーション	生命操作をめぐる生命倫理
2	黒崎　剛	脳死論――生死決定の基準について	生死決定の基準について
3	黒崎　剛	死と臓器移植との関係	脳死と臓器移植における現実問題と思想問題
4	黒崎　剛	臓器移植論	思想的対立とその解消のために
5	黒崎　剛	人工生殖の現状と問題点（1）	人工生殖についての基礎知識
6	黒崎　剛	人工生殖の現状と問題点（2）	「代理母」と家族問題
7	黒崎　剛	人工生殖の現状と問題点（3）	生殖医療のビジネス的展開
8	黒崎　剛	人工生殖の現状と問題点（4）	人工生殖の生命操作手段としての利用
9	黒崎　剛	遺伝子操作論（1）	遺伝子を知り、操作するとはどういうことか
10	黒崎　剛	遺伝子操作論（2）	遺伝子操作に対する不安
11	黒崎　剛	遺伝子操作論（3）	優生学とエンハンスメント
12	黒崎　剛	遺伝子操作論（4）	遺伝子操作の哲学的諸問題
13	黒崎　剛	遺伝子操作論（5）	資本主義と遺伝子操作問題との関係
14	黒崎　剛	まとめ（1）	医療倫理への概観
15	黒崎　剛	まとめ（2）	倫理学原論（規範倫理学）と医療倫理との関連と生命倫理の未来への展望

到達目標	課題とされているそれぞれの問題について、学生が自分なりの主張を持てるようにする。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間内 期末試験（６０%）、平常点（４０%）と配分する。平常点とは、授業中の態度（私語、他教科の内職）を見ることを指す。
学生へのメッセージ（その他注意等）	生命倫理ではあるが、特に医療者の倫理を意識せず、患者になり得る人たちの目線で考えてみて下さい。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	『生命倫理の教科書』［第２版］　2022年	黒崎剛・吉川栄省編著／小島優子・竹村香織・金澤秀嗣著	ミネルヴァ書房	3,000円

倫理学A（倫理学とはなにか）

Ethics A

科目概要： 2026年度　前期／2単位
授業対象： 指定なし　金１or金２
科目責任者： 清水　明美
担　当　者： 清水　明美
備　　考： 科目ナンバリング：L101-HC07／授業形態：講義

授業の目的	倫理学とは、どういうものか、どのような発想方法があるのかといった基礎的知識を取り上げます。 みなさんは、友達や親子といった日常的な人間関係から、進路の決定、就職後の専門的な決断に至るまで、常に、「よい・わるい」を考え、また考えることを要求されています。今まで、無意識に行われてきた決断の底に、何があるのか、どのような思考法が用いることができるのかを知ることによって、人生の問題を深く、強く考える能力を養いたいと思います。
教育内容	倫理学の定義と、主たる方法論を、ヨーロッパの様々な思想家の思想と、その成立背景を例に説明します。 生命・環境・職業といった現代の応用倫理学の分野で多用されている「功利主義」の理論と「カントの道徳哲学」を軸として、現代に生きる専門職、科学者等に必要な思考能力を養います。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 講義内容、理解に必要なデータや、思想家の文章の抜粋などは授業中にプリントにして配布します。また、毎回リアクションペーパーで感想や質問を書いてください。何について学んだか明らかである限り質問や感想に優劣は付けませんので、のびのびと書いてください。多かった誤解、重要な質問や意見を取り上げて、次回の授業でフィードバックし、理解を深めます。
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：日常生活や自分の研究で、授業でとりあげられるような問題があるかどうか考えてみましょう。新聞やインターネットで医療や生命の倫理に関連のあるニュースを探し保存しておきましょう。 復習：授業の内容を自分のことばで手短かに説明する文章を書いてみましょう。また、習ったことのどこがわからないか。習ったことに対して自分はどう考えるかを明らかにし、文章で表現してみましょう。クラスメートの疑問や意見に自分ならどう答えるか考えてみましょう。 予習・復習ともに１コマあたり４時間程度を目安とします。

回	担当者	項目	内容
1	清水　明美	イントロダクション	あなたと倫理学
2	清水　明美	倫理学の定義１	倫理学ということば……「よい」「わるい」について考えるとはどういうことか
3	清水　明美	倫理学の定義２	倫理学のはじまり……なぜ、倫理学という人間の営みが始まったのか
4	清水　明美	倫理学の定義３	倫理学の領域……「よさ」「わるさ」と科学的真理のちがい
5	清水　明美	倫理学の定義４	倫理学と他の文化活動との関係……倫理学と法律・倫理学と宗教
6	清水　明美	功利主義の理論１	「みんなのしあわせ」を考える思想は、どのようにして生まれたのか。
7	清水　明美	功利主義の理論２	ベンサムの思想と快楽計算の方法……しあわせを数値化する
8	清水　明美	功利主義の理論３	ミルの思想とその時代背景……格差社会と心身の満足
9	清水　明美	功利主義の理論４	ミルの思想と、規則功利主義のその後……「しあわせのルール」を発見する方法
10	清水　明美	内面の倫理１	カントの道徳哲学の背景……カントはなぜわたしたちの道徳を掘り下げたのか。
11	清水　明美	内面の倫理２	カントによる「道徳的思考法」の分析……わたしたちの良心に、なにが起こっているのか
12	清水　明美	内面の倫理３	良心の根底にある人格の尊厳……基本的人権が尊重される理由
13	清水　明美	内面の倫理４	尊厳ある人間の責任……他者、動物、自然を尊重する義務はどのようにして説明されるのか。
14	清水　明美	道徳の否定	ニーチェの道徳批判……倫理的な生き方は本当に必要なのか。
15	清水　明美	前期のまとめ	まとめ

到達目標	生命の尊さや、環境の保護、科学者の責任といった、現代の「応用倫理学」領域で使用されている主要な方法論が生まれた時代背景と真の意義を根底から理解することによって、一人の人間として、また、専門職、科学者として、深く悩み、合理的な決断ができるようになる。
成績評価の方法と基準	試験方法：レポート 実施時期：試験期間内 毎回のリアクションペーパー提出で平常点(50%）リアクションペーパーに優劣はつけませんが3行以上書くこと、プリントだけを見て書かないこと。学期末レポート（50%）様々な倫理学者のものの考え方を正しく理解し、現実の問題に応用できているかどうかで評価します。欠席は規定数を超えないこと。
学生へのメッセージ（その他注意等）	悩んだり、迷ったりすることは、しばしばネガティブに捉えられがちですが、この教室では思う存分悩み、迷ってください。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	『入門講義　倫理学の視座』	新田孝彦	世界思想社	2,000円

倫理学B（生命の倫理）

Ethics B

科目概要： 2026年度　後期／2単位
授業対象： 指定なし　金１or金２
科目責任者： 清水　明美
担当者： 清水　明美
備考： 科目ナンバリング：L101-HC08／授業形態：講義

授業の目的	「いのちとはなにか」という問いは、人間が誰しも、人生の様々なステージで出会う、根本的な問いです。 さらに、人間の生死を操作し、新しい生命を創造し、動物や自然を利用する大きな力を手にした科学者は、「いのちとはなにか」という問いに、より先鋭な疑問を投げかけるようになりました。 「いのちは尊い」と言うことは誰もが理解していても、われわれは、自ら「いのちの尊さ」に序列をつけねばならない時代に生きています。このような時代に生きる一人の人間として、専門職として、また科学者として尊厳ある決断を下すための資料を紹介し思考能力を養います。
教育内容	現代の生命倫理の世界で問題となっている「生命の尊厳」に関する議論の中から代表的なものを取り上げ、障がい者、幼児、胎児、脳死者、受精卵、実験動物、食用動物などの尊厳がどのように考えられているかを紹介します。科学は常に進歩するものですから、議論の結論よりも、みなさんがものの考え方をより深く会得できるよう努力します。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 各テーマの理解に必要なデータ、思想家のテキストの抜粋等をプリントにして配布し、それらを解説する形で授業を行います。また、毎回の授業内容に対する質問や感想をリアクションペーパーに書いて提出してください。何について学んだか明らかである限り、感想や質問に優劣は付けないので、恥ずかしがらずに自由に書いてください。多かった誤解、重要な質問・意見等は次回の授業で取り上げてフィードバックします。自分の授業理解を振り返るとともに、クラスメートの質問や意見から学んでください
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：生命科学関連の新聞記事やインターネットの情報を探して保存しておきましょう。テレビ番組や映画などで命の尊さに関係があるものを見たら内容や感想を記録しておきましょう。 復習：授業の内容を自分のことばで手短に要約し、わからないことや考えたことを文字にしてみましょう。また、クラスメートの疑問や意見をよく聞いて自分の考えと比較検討してみましょう。 予習・復習あわせて１コマ当たり４時間程度を目安としてください。

回	担当者	項目	内容
1	清水　明美	イントロダクション	いのちあるものとわたし
2	清水　明美	脳死と臓器移植１	日本における、脳死の捉え方 あたらしい日本の臓器移植法　ドナーカードと自己決定の意義
3	清水　明美	脳死と臓器移植２	臓器移植法の成立と、日本における臓器移植の歴史
4	清水　明美	脳死と臓器移植３	臓器移植に関する各国の法律と、移植状況
5	清水　明美	臓器売買といのちの重さの格差	臓器売買や人身売買をテーマとした映画の鑑賞
6	清水　明美	「生きる権利」に関する議論１	日本における人工妊娠中絶の歴史
7	清水　明美	「生きる権利」に関する議論２	出生前診断の方法とアメリカにおける人工妊娠中絶の歴史
8	清水　明美	「生きる権利」に関する議論３	マイケル・トゥーリーの問題提起とその歴史的背景
9	清水　明美	「生きる権利」に関する議論４	トゥーリーのパーソン論ーー自己意識に定位する人間観
10	清水　明美	「生きる権利」に関する議論５	エンゲルハートのパーソン論ーー道徳的自己意識に定位する人間観
11	清水　明美	「動物の権利」を考える１	ピーター・シンガーの『動物の解放』の理論
12	清水　明美	「動物の権利」を考える２	シンガーの『動物の解放』における実験動物と家畜
13	清水　明美	「動物の権利」を考える３	トム・レーガンのアニマル・ライツの思想
14	清水　明美	動物実験の法律・動物実験の倫理	動物実験のガイドライン　３Ｒの原則　代替法の事例
15	清水　明美	後期のまとめ	まとめ

到達目標	みなさんの生活や、研究に近い「生命倫理」の諸問題を通じて、自他のいのちを単に対象的に捉えるのではなく、みなさん自身が「生きる」ことの深さを体感することができる。それぞれの職場や生活のなかで、みなさんが自分にできることを考える力をつける。
成績評価の方法と基準	試験方法：レポート 実施時期：試験期間内 平常点（50%）授業内容への質問や感想をリアクションペーパーに書いて提出してください。リアクションペーパーに優劣はつけませんが3行以上書くこと、またプリントだけを見て書かないこと。学期末課題(50%) 授業で紹介された倫理学者の意見や、実際のデータを正しく理解し、現実の問題に応用できるかどうかで評価します。出席はリアクションペーパーでカウントします。欠席は規定数を超えないこと。
学生へのメッセージ（その他注意等）	日々進歩する科学の世界にあって、どんなに時代がかわっても、他人の意見に迎合するだけではなく、自分の力で考え決断するための、ホンモノの思考力を身につけてください。オフィスアワーは金曜日の午前中です。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	『バイオエシックスの基礎』	エンゲルハート他	東海大学出版会	3,200円
参考書	『動物からの倫理学入門』	伊勢田哲治	名古屋大学出版会	2,800円
参考書	『生殖医療はヒトを幸せにするのか』	小林亜津子	光文社新書	760円

文学の楽しみA（ドイツ文学に触れる）

Literature A

科目概要： 2026年度　前期／2単位
授業対象： 指定なし　火２or火５
科目責任者： 風岡　祐貴
担当者： 風岡　祐貴
備考： 科目ナンバリング：L101-HC09／授業形態：講義

授業の目的	この講義では、ドイツ文学をきっかけにして外国文学に慣れ親しむことを目的とします。これまで学校教育の中で文学作品を読み、または本を買ったり借りたりして文学作品に触れてきた学生もいると思います。ただ外国文学となると敷居が高く、たとえ本を開いても不自然な翻訳に戸惑ったこともあると思います。この授業では一人で読むには難しい外国文学の作品をほかの受講者と一緒に読むことで、文学を身近に感じてもらえたらと考えています。
教育内容	外国文学、とりわけドイツ文学について学びます。具体的には18世紀ドイツの作家ゴットホルト・エフライム・レッシング（Gotthold Ephraim Lessing, 1729年～1781年）の作品を読みます。ドイツ文学についての講義ですが、翻訳を用いるためドイツ語の知識は不要です。翻訳は明治時代のものから現在語訳までを扱い、できるだけ多くの翻訳を読み比べたいと思います。またヨーロッパの文学を読むために必要な聖書や神話の知識や、作品読解に不可欠な修辞技法も学ぶ予定です。 なおシラバスで予定している項目は授業の進捗状況によって変更することがあります。
教育方法	＜この授業は全て対面で実施します＞ 板書と資料と視聴覚資料を用いて講義を行います。受講者は作品を読み考えたことなどを書いて教員に提出します。加えて受講者の間でグループを作り議論する時間を設けます。グループで議論したことを皆の前で話してもらったり、指名して意見を聞くことがあります。 【フィードバックの方法】 講義の中で参加者が書いたリアクションペーパーを適宜紹介し、質問などに回答します。
準備学修（予習・復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習　次回学ぶ事項について本やインターネットなどで調べておいてください。 復習　配布資料などを見返してわからなかったところはないか確認してください。課題に取り組む時間なども合わせると60時間程度が見込まれます。

回	担当者	項目	内容
1	風岡　祐貴	18世紀ドイツ2	18世紀ドイツの啓蒙について解説する。
2	風岡　祐貴	ガイダンス	講義の趣旨や進め方について説明する。
3	風岡　祐貴	18世紀ドイツ1	18世紀ドイツの社会や政治の仕組みについて解説する。
4	風岡　祐貴	作家の生涯	レッシングの生涯を同時代の歴史などに関連づけて解説する。
5	風岡　祐貴	レッシングの詩1	『酒飲みのうた』を読む。
6	風岡　祐貴	レッシングの劇1	『エミーリア・ガロッティ』の第1幕の一部を読む。
7	風岡　祐貴	レッシングの劇2	『エミーリア・ガロッティ』の第2幕の一部を読む。
8	風岡　祐貴	レッシングの劇3	『エミーリア・ガロッティ』の第3幕の一部を読む。
9	風岡　祐貴	レッシングの劇4	『エミーリア・ガロッティ』の第4幕の一部を読む。
10	風岡　祐貴	レッシングの劇5	『エミーリア・ガロッティ』の第5幕の一部を読む。
11	風岡　祐貴	手紙1	レッシングが友人に向けた書いた手紙を読む。
12	風岡　祐貴	レッシングの詩	『リート　スペイン語からの翻訳より』を読む。
13	風岡　祐貴	手紙2	レッシングが友人に向けた書いた手紙を読む。
14	風岡　祐貴	まとめ	前期の学習内容を総括する。
15	風岡　祐貴	解説	個々の履修者の質問等に答える。

到達目標	1. 外国文学の作品をその背景知識を理解しながら一人でも読み進めることができる。 2. 翻訳の限界と可能性を知る。
成績評価の方法と基準	試験方法：あり 実施時期：試験期間内 学期末の筆記試験（60%）と小テスト（40%） 優れたリアクションペーパーは加点の対象となります。 欠席、遅刻、途中退出など授業態度に問題のある学生は減点します。
学生へのメッセージ（その他注意等）	私の専門はドイツ文学で、そのおもしろさや新しさを知ってもらいたいと思い、この講義の計画を作りました。高校時代に忙しくて本を読めなかった人や嫌厭してしまった人にも、この機会にその楽しさを少しでも感じてもらえたらと思っています。 この科目では知識の獲得はもちろん、それをもとに自分の意見を組み立てることに力点が置かれています。その難しさとおもしろさが講義を通じて少しでも伝われば良いと思います。

種別	書名	著者・編者	発行所	定価(円)
教科書	資料を配布します。			

文学の楽しみA（ドイツ文学に触れる）

Literature A

科目概要： 2026年度　前期／2単位
授業対象： 指定なし　木１or木２
科目責任者： 風岡　祐貴
担当者： 風岡　祐貴
備考： 科目ナンバリング：L101-HC09／授業形態：講義

授業の目的	この講義では、ドイツ文学をきっかけにして外国文学に慣れ親しむことを目的とします。これまで学校教育の中で文学作品を読み、または本を買ったり借りたりして文学作品に触れてきた学生もいると思います。ただ外国文学となると敷居が高く、たとえ本を開いても不自然な翻訳に戸惑ったこともあると思います。この授業では一人で読むには難しい外国文学の作品をほかの受講者と一緒に読むことで、文学を身近に感じてもらえたらと考えています。
教育内容	外国文学、とりわけドイツ文学について学びます。具体的には18世紀ドイツの作家ハインリヒ・ハイネ（Heinrich Heine, 1797年～1856年）の作品を読みます。ドイツ文学についての講義ですが、翻訳を用いるためドイツ語の知識は不要です。翻訳は明治時代のものから現在語訳までを扱い、できるだけ多くの翻訳を読み比べたいと思います。またヨーロッパの文学を読むために必要な聖書や神話の知識や、作品読解に不可欠な修辞技法も学ぶ予定です。 なおシラバスで予定している項目は授業の進捗状況によって変更することがあります。
教育方法	＜この授業は全て対面で実施します＞ 板書と資料と視聴覚資料を用いて講義を行います。受講者は作品を読み考えたことなどを書いて教員に提出します。加えて受講者の間でグループを作り議論する時間を設けます。グループで議論したことを皆の前で話してもらったり、指名して意見を聞くことがあります。 【フィードバックの方法】 講義の中で参加者が書いたリアクションペーパーを適宜紹介し、質問などに回答します。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習　次回学ぶ事項について本やインターネットなどで調べておいてください。 復習　配布資料などを見返してわからなかったところはないか確認してください。課題に取り組む時間なども合わせると60時間程度が見込まれます。

回	担当者	項目	内容
1	風岡　祐貴	ガイダンス	講義の趣旨や進め方について説明する。
2	風岡　祐貴	18世紀ドイツ1	19世紀ドイツの社会や政治の仕組みについて解説する。
3	風岡　祐貴	18世紀ドイツ2	19世紀ドイツとフランス革命について解説する。
4	風岡　祐貴	作家の生涯	ハイネの生涯を同時代の歴史などに関連づけて解説する。
5	風岡　祐貴	ハイネの詩1	『うるわしき五月に』を読む。
6	風岡　祐貴	ハイネの詩2	『ねえ、漁師の娘さん』を読む。
7	風岡　祐貴	ハイネの詩3	『君は一輪の花のよう』を読む。
8	風岡　祐貴	ハイネの詩4	『バラ、ユリ、鳩、太陽』を読む。
9	風岡　祐貴	ハイネの詩5	『ローレライ』を読む。
10	風岡　祐貴	ハイネの詩6	『歌の翼に』を読む。
11	風岡　祐貴	ハイネの詩7	『蓮の花』を読む。
12	風岡　祐貴	ハイネの詩8	『ベルシャザル』を読む。
13	風岡　祐貴	ハイネの詩9	『二人の擲弾兵』を読む。
14	風岡　祐貴	まとめ	前期の学習内容を総括する。
15	風岡　祐貴	解説	個々の履修者の質問等に答える。

到達目標	1．外国文学の作品をその背景知識を理解しながら一人でも読み進めることができる。 2．翻訳の限界と可能性を知る。
成績評価の方法と基準	試験方法：あり 実施時期：試験期間内 学期末の筆記試験（60%）と小テスト（40%） 優れたリアクションペーパーは加点の対象となります。 欠席、遅刻、途中退出など授業態度に問題のある学生は減点します。
学生へのメッセージ（その他注意等）	私の専門はドイツ文学で、そのおもしろさや新しさを知ってもらいたいと思い、この講義の計画を作りました。高校時代に忙しくて本を読めなかった人や嫌厭してしまった人にも、この機会にその楽しさを少しでも感じてもらえたらと思っています。 この科目では知識の獲得はもちろん、それをもとに自分の意見を組み立てることに力点が置かれています。その難しさとおもしろさが講義を通じて少しでも伝われば良いと思います。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	資料を配布します			

文学の楽しみB（ドイツ文学に触れる）

Literature B

科目概要： 2026年度　後期／2単位
授業対象： 指定なし　火２or火５or木１or木２
科目責任者： 風岡　祐貴
担当者： 風岡　祐貴
備考： 科目ナンバリング：L101-HC10／授業形態：講義

授業の目的	この講義では、ドイツ文学をきっかけにして外国文学に慣れ親しむことを目的とします。これまで学校教育の中で文学作品を読み、または本を買ったり借りたりして文学作品に触れてきた学生もいると思います。ただ外国文学となると敷居が高く、たとえ本を開いても不自然な翻訳に戸惑ったこともあると思います。この授業では一人で読むには難しい外国文学の作品をほかの受講者と一緒に読むことで、文学を身近に感じてもらえたらと考えています。
教育内容	外国文学、とりわけドイツ文学について学びます。具体的には18世紀ドイツの作家ゴットホルト・エフライム・レッシング（Gotthold Ephraim Lessing, 1729年～1781年）の作品を読みます。ドイツ文学についての講義ですが、翻訳を用いるためドイツ語の知識は不要です。翻訳は明治時代のものから現在語訳までを扱い、できるだけ多くの翻訳を読み比べたいと思います。またヨーロッパの文学を読むために必要な聖書や神話の知識や、作品読解に不可欠な修辞技法も学ぶ予定です。 なおシラバスで予定している項目は授業の進捗状況によって変更することがあります。
教育方法	＜この授業は全て対面で実施します＞ 板書と資料と視聴覚資料を用いて講義を行います。受講者は作品を読み考えたことなどを書いて教員に提出します。加えて受講者の間でグループを作り議論する時間を設けます。グループで議論したことを皆の前で話してもらったり、指名して意見を聞くことがあります。 【フィードバックの方法】 講義の中で参加者が書いたリアクションペーパーを適宜紹介し、質問などに回答します。
準備学修（予習・復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習　次回学ぶ事項について本やインターネットなどで調べておいてください。 復習　配布資料などを見返してわからなかったところはないか確認してください。課題に取り組む時間なども合わせると60時間程度が見込まれます。

回	担当者	項目	内容
1	風岡　祐貴	ガイダンス	講義の趣旨や進め方について説明する。
2	風岡　祐貴	18世紀ドイツ1	18世紀ドイツの社会や政治の仕組みについて解説する。
3	風岡　祐貴	18世紀ドイツ2	18世紀ドイツの啓蒙について解説する。
4	風岡　祐貴	作家の生涯	レッシングの生涯を同時代の歴史などに関連づけて解説する。
5	風岡　祐貴	レッシングの詩1	『自然の三つの領域』を読む。
6	風岡　祐貴	レッシングの詩2	『怠惰の礼賛』を読む。
7	風岡　祐貴	レッシングの詩3	『読者にあてた格言詩』を読む。
8	風岡　祐貴	レッシングの詩4	『トルコ人たち』を読む。
9	風岡　祐貴	レッシングの劇1	『賢者ナータン』第1幕の一部を読む。
10	風岡　祐貴	レッシングの劇2	『賢者ナータン』第2幕の一部を読む。
11	風岡　祐貴	レッシングの劇3	『賢者ナータン』第3幕の一部を読む。
12	風岡　祐貴	レッシングの劇4	『賢者ナータン』第4幕の一部を読む。
13	風岡　祐貴	レッシングの劇5	『賢者ナータン』第5幕の一部を読む。
14	風岡　祐貴	まとめ	後期の内容を総括する。
15	風岡　祐貴	解説	個々の履修者の質問等に答える。

到達目標	1．外国文学の作品をその背景知識を理解しながら一人でも読み進めることができる。 2．翻訳の限界と可能性を知る。
成績評価の方法と基準	試験方法：あり 実施時期：試験期間内 学期末の筆記試験（60%）と小テスト（40%） 優れたリアクションペーパーは加点の対象となります。 欠席、遅刻、途中退出など授業態度に問題のある学生は減点します。
学生へのメッセージ（その他注意等）	私の専門はドイツ文学で、そのおもしろさや新しさを知ってもらいたいと思い、この講義の計画を作りました。高校時代に忙しくて本を読めなかった人や嫌厭してしまった人にも、この機会にその楽しさを少しでも感じてもらえたらと思っています。 この科目では知識の獲得はもちろん、それをもとに自分の意見を組み立てることに力点が置かれています。その難しさとおもしろさが講義を通じて少しでも伝われば良いと思います。

種別	書名	著者・編者	発行所	定価(円)
教科書	資料を配布します。			

信仰と救いA（世界や日本の宗教について知る）

Religious Studies A

科目概要： 2026年度　前期／2単位
授業対象： 指定なし　月１or月２
科目責任者： 榎本　香織
担　当　者： 榎本　香織
備　　考： 科目ナンバリング：L101-HC11／授業形態：講義

授業の目的	科学の時代とされる今日の世界においてなお、宗教は無視できない影響力を持ち続けています。国際政治の場面において大きなニュースとなることも多いですが、わたしたちの身の回りでも宗教的なものの姿を目にすることは少なくありません。この授業では、世界や日本における様々な宗教の成り立ちと歴史的な展開を確認することで、現代に生きるわたしたちにとって宗教とは何かという問題を考えてみたいと思います。
教育内容	宗教の定義は複雑で、いざ考えると実は難しいです。前期ではまず宗教的行為が人類の始まりから既に存在していたところから始め、世界の代表的な宗教を取り上げたいと思います。人類の進化と宗教という大きな輪郭の話題から始まり、個別の宗教――ユダヤ教、キリスト教、イスラーム、仏教といった世界の宗教、日本の神道や民俗宗教や新宗教や現代宗教、そして多くの宗教で通底する代表的な宗教現象について触れていきます。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 本講義ではパワーポイントを用い、レジュメを毎回配布します。必要に応じてAV機器も利用します。講義の合間にみなさんにも小さな話題を投げかけ、考えてもらうこともあります。 【フィードバックの方法】 講義の最後に毎回リアクションペーパーを記入、提出してもらいます。次回講義の初めにそれらのフィードバックを行います。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習時間：60時間】 予習：講義のテーマに沿った本や紹介する参考書を読み、予め概略を確認する（2時間） 復習：講義内容を整理し、関連した本や論文を読んだり、身近な宗教施設について調べてみる（2時間）

回	担当者	項目	内容
1	榎本　香織	イントロダクション	授業の進め方について説明。私たちが普段意識する「宗教（Religion）」とは何かについて、その語源を元に考えていきます。
2	榎本　香織	人類の歴史と宗教	宗教はどのように誕生し発展したきたのかを、人類の進化（進化生物学）の観点から俯瞰していきます。
3	榎本　香織	宗教形態の基礎知識	宗教の代表的な形態であるアニミズム、多神教、一神教などについて説明します。
4	榎本　香織	世界の主要な宗教（ユダヤ教）	「戒律の宗教」と呼ばれるユダヤ教について、その歴史と信仰の特徴について触れていきます。
5	榎本　香織	世界の主要な宗教（キリスト教）	キリスト教について、開祖イエスとその時代背景、基本的な教えについて見ていきます。
6	榎本　香織	世界の主要な宗教（イスラーム）	開祖ムハンマドの生きた時代とその生涯、イスラームの教えの特徴について見ていきます。
7	榎本　香織	世界の主要な宗教（仏教）	開祖ブッダの生涯と教え、そしてブッダの死後仏教がどのように世界へ展開していったかを見ていきます。
8	榎本　香織	日本の宗教（仏教）	中国から流入してきた大乗仏教が日本でどのように展開したか、歴史的な宗派の発生と宗派ごとの特徴について俯瞰します。
9	榎本　香織	日本の宗教（神仏習合）	日本の仏教と神道は時に融合し、一つの宗教体系として長らく定着してきました。その中身について詳しく触れていきます。
10	榎本　香織	日本の宗教（民俗宗教、新宗教）	日本文化の中で習慣的に私たちが行っている宗教行事や、普段は触れる機会が限定的な新宗教について見ていきます。
11	榎本　香織	日本の宗教（ニューエイジ、スピリチュアリティ）	「〇〇教」という括りには入らない、20世紀後半より増加してきた宗教文化（ニューエイジ、スピリチュアリティ）の歴史と特徴について触れていきます。
12	榎本　香織	宗教現象について（祈り、儀礼）	世界中の多くの宗教で共通してみられる現象である「祈り」「儀礼」とはいったい何かについて、改めて考えてみたいと思います。
13	榎本　香織	宗教現象について（シャーマニズム）	宗教に特有の現象である「シャーマニズム（神など超自然的力と直接交信し、人間との間を取り持つ文化」について触れていきます。
14	榎本　香織	宗教現象について（カルト問題）	私たちの社会においてしばしば耳にする「カルト」について、何が問題なのかについて触れていきます。
15	榎本　香織	まとめ	前期のまとめ

到達目標	宗教の基礎を身につけることで、宗教の本質と現象を学問的に把握することができる 世界の諸々の宗教に関する基礎的な知識を得ることで、柔軟な考え方を身に付ける 他者と自己の文化について知見を深め、現代社会の問題を的確に考察することができる
成績評価の方法と基準	試験方法：定期試験 実施時期：試験期間外 毎回のリアクションペーパー提出（授業を通じて何を感じ、考えたかを纏める）により、授業内容がどれだけ理解されているか、主体的に考察がなされているかを判断します。学期末にはそれまでの総復習となるテストを定期試験期間中に行います。最終的にリアクションペーパーや授業時の参加態度、遅刻などの平常点（履修登録期間を除く。50%）＋期末定期試験（50%）で成績を付けます。 原則として授業開始~20分までの入室を「遅刻」、それ以降は「欠席」として扱います。遅刻は2回で1回分の欠席扱いとなります。
学生へのメッセージ（その他注意等）	宗教学は人間についての学問でもあります。人間の深みに至る学問であるがゆえに個人的な好き嫌いを感じたり、馴染みのない多くの信仰や儀礼のあり方を理解することは難しいかもしれません。しかし人々がそれらの背後で何を求めてきたのか、何を今も求めているのか考えることは、他者を（あるいは自分自身を）理解し受け入れることの第一歩にもなるでしょう。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	エッセンシャル版　図解世界５大宗教全史	中村圭志	ディスカヴァー・トゥエンティワン	1,320円
参考書	100のインフォグラフィックで世界を知る〈世にも美しい教養講義〉超図解・宗教	マチュー・グランプレ他	ディスカヴァー・トゥエンティワン	2,200円
参考書	いまを生きるための宗教学	島園進、奥村倫明編	丸善出版	4,180円

信仰と救いB（宗教について、より深く考える）

Religious Studies B

科目概要： 2026年度　後期／2単位
授業対象： 指定なし　月１or月２
科目責任者： 榎本　香織
担当者： 榎本　香織※
備考： 科目ナンバリング：L101-HC12／授業形態：講義

授業の目的	日本人は無宗教だと言われたり、自身でもそのように考えている人が多いようです。けれどもよく目を凝らしてこの社会を見てみると、宗教が意外なところで重要な役割を果たしていたり、通常は宗教と無関係だと思われている事柄にも宗教的な背景や要素が潜んでいたりすることに気づくでしょう。とはいえ、そもそも「宗教」とは何でしょうか？　この授業では「宗教」についての学問的に眺め、この問題をとりまくさまざまな事情を解きほぐします。それにより、現代社会を「宗教」という観点から理解する視野を獲得します。
教育内容	「信仰と救いA」が各宗教を縦断的に見てきたのに対し「信仰と救いB」は宗教の諸現象を横断的に見ていきます。すなわち、多くの宗教を構成する神話や伝説、聖と俗といった「宗教的世界観」、祈りや儀礼、修行や戒律といった「宗教的行為」、そしてメディア、公共性、いのちといった現代社会のテーマと宗教がどのようにかかわっているのかを学ぶことで、宗教が、実は私たちの生活空間に様々な形で影響を与えていることを学びます。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 本講義ではパワーポイントを用い、レジュメを毎回配布します。講義の合間にみなさんにも小さな話題を投げかけ、考えてもらうこともあります。 【フィードバックの方法】 講義の最後に毎回リアクションペーパーを記入、提出してもらいます。次回講義の初めにそれらのフィードバックを行います。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習時間：60時間】 予習：講義のテーマに沿った本や紹介した参考書を読み、予め概略を確認する（2時間） 復習：講義内容を整理、紹介した本や論文を読んだり、身近なところで学んだテーマを見つけてみる（2時間）

回	担当者	項目	内容
1	榎本　香織	イントロダクション	「宗教学を学ぶとはどういうことか」を説明します。宗教学とは何か、どのような分野があるのか、代表的な研究者の業績とともに見ていきます。
2	榎本　香織	宗教と宗教学	「宗教」と「宗教学」はどう違うのか？対象へ向ける視点の違いなど、学問として宗教を扱う際に必要なポイントを見ていきます。
3	榎本　香織	宗教的世界観１「神話・伝説」	神話とは何か、どのような機能があるか、そして神話が現代においてどのような意味や意義があるかを見ていきます。
4	榎本　香織	宗教的世界観２「聖と俗、ハレとケ」	宗教を宗教たらしめる概念「聖と俗」、日本独自の宗教空間の区切りである「ハレとケ」について論じます。
5	榎本　香織	宗教的世界観３「死生観、他界観」	「死後どうなるか、どこへ行くか」という死生観と他界観を多くの宗教が持っています。代表的な宗教の他界観を紹介し比較していきます。
6	榎本　香織	宗教的行為１「祈り」	信仰の有無にかかわらず私たちは「祈る」ことをします。そもそも祈りとは何か？「祈り」の中身について考えていきます。
7	榎本　香織	宗教的行為２「儀礼」	聖なるものと関わるための一連の行為を「儀礼」と呼びます。年中行事や通過儀礼もそのひとつです。その構造と機能から、儀礼が何のために存在するかを考えます。
8	榎本　香織	宗教的行為３「修行、戒律」	心身を鍛える「修行」と様々な約束事を守る「戒律」は宗教の中でどのような役割をもっているのか。様々なかたちの修行や戒律の中身に触れていきます。
9	榎本　香織	宗教的行為４「祭り」	祭りの中で人々は熱狂しますが、宗教にも多くの祭りがあります。どのような祭りがあり、それぞれどのような意味があるかを見ていきます。
10	榎本　香織	宗教的行為５「呪術、科学と宗教」	目的の為に超自然的な力を利用する行為「呪術」は学問的にどのように捉えられるかを辿り、そして現代の呪術の実情にも触れていきます。
11	榎本　香織	現代社会と宗教１「宗教とメディア」	日本の公共放送の中で、実は宗教番組は最も古いジャンルの一つです。公共放送が宗教をどのような目的でどう扱ってきたか、その歴史を見ていきます。
12	榎本　香織	現代社会と宗教２「宗教と公共性」	政教分離の観点から日本の宗教は公共性が薄いと考えられています。宗教と社会福祉活動について、東日本大震災の事例を中心に紹介していきます。
13	榎本　香織	現代社会と宗教３「宗教とウェルビーイング」	近年、よりよく生きる（well-being）ための宗教の可能性が再考されています。「神仏への信仰」などの主観的幸せとは異なる形で、宗教が持つ「よりよく生きる」ための社会的仕組みについて見ていきます。
14	榎本　香織	現代社会と宗教４「宗教といのち」	宗教への関心が薄く（無く）ても、死をめぐる事柄に関心を持つ人は多いです。現在、宗教は「いのち」のありかたとどう向き合っているか、「臨床宗教師」「スピリチュアルケア」などの事例を見ていきます。
15	榎本　香織	まとめ	後期のまとめ

到達目標	宗教学の基本姿勢を身につけることで、宗教の本質と現象を学問的に理解・説明できる 宗教の本質や機能に関する基礎的な知識を体系的に得ることで、現代社会の問題を立体的に考察できる
成績評価の方法と基準	試験方法：定期試験 実施時期：試験期間外 毎回のリアクションペーパー提出（授業を通じて何を感じ、考えたかを纏める）により、授業内容がきちんと理解されているか、主体的に考察がなされているかを判断します。学期末にはそれまでの授業の総復習となるテストを定期試験期間中に行います。最終的にリアクションペーパーや授業時の参加態度、遅刻などの通常時（履修登録期間を除く。50%）＋期末定期試験（50%）で成績を付けます。 原則として授業開始~20分までの入室を「遅刻」、それ以降は「欠席」として扱います。遅刻は2回で1回分の欠席扱いとなります。
学生へのメッセージ（その他注意等）	日々の生活に目を凝らせば、様々な場面で宗教的な現象や可能性が見つかります。それらについて適切な距離と視線をもって向き合うことができれば、現代社会に生きる上での宗教の意味について深く理解するためのヒントが得られるでしょう。
実務経験の授業への活用方法	第12－14回授業では、研究機関において得た知見（公共空間における宗教者の社会的サポートやケアの実践）についても共有していきたいと思います。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	宗教学キーワード	島園進、葛西健太、福島信吉、藤原聖子	有斐閣	2,090円
参考書	隠される宗教、顕れる宗教・国内編Ⅱ（いま宗教に向き合う２）	池澤優、藤原聖子、堀江宗正、西村明 編	岩波書店	2,530円
参考書	しあわせの宗教学	櫻井義秀 編	法藏館	2,750円

人間形成の基礎科目

社会の領域

人間形成の基礎科目「社会の領域」は、一般教育部が提供する１群科目において中核を成す科目群の１つです。１群科目は、大きく分けると、教養教育科目と基礎教育科目に分けることができます。教養教育科目（人間形成の基礎科目、総合領域科目、教養演習系科目等）は、一言で言えば社会人としての教養を身につけてもらうための科目群です。北里大学の学生である皆さんの多くは、４年または６年間の在学期間中にそれぞれの分野の専門的な知識と技術を身につけ、卒業後は各分野の専門職に就くことを目指していると思います。しかし、有能な専門職業人であるためには、単に専門的な知識・技術を身につけているだけでは、十分とは言えません。専門的な知識・技術だけでなく、社会人としての教養を身につけている必要があります。教養のある専門職業人であればこそ、他者に重んじられ、他者の信頼を得ることができ、専門職業人としての自らの職務をよりよく果たすことができるでしょう。豊かな教養は各人の人間的な魅力をより高め、社会生活・職業生活を円滑に送るための手助けをしてくれるのです。さらにまた、豊かな教養はこの先の長い人生を送っていく上での重要な拠り所の１つともなるでしょう。そのような教養をしっかりと身につけるつもりで、皆さんには人間形成の基礎科目「社会の領域」を履修してもらいたいと思います。

「社会の領域」に含まれる科目には、日本国憲法・法律の役割・経済のしくみ・個人と社会・政治のしくみ・文化人類学・日本と国際社会・環境を考える・歴史と人間・心理学があります。これらの科目群は、人間の社会生活に関わる学問（法学・経済学・社会学・政治学・文化人類学・国際関係論・環境論・歴史学・心理学）を基盤としています。こうした科目群を履修することによって、まずは人間社会における様々なしくみやルールを学び、卒業後には社会人としての自覚をしっかり持てるようになってもらいたいと思います。その上でさらに、自分自身の頭で物事を考えることを学び、責任をもって判断を下し、自分自身の判断によって適切な行動が取れるような、他者から信頼される教養のある人間になってもらいたいと思います。

2026年度社会の領域　開講情報

前期

科目名	担当者	授業形態	開講曜日・時限
日本国憲法A	猪瀬　貴道	オンライン	火１
		対面	水１
日本国憲法A	永山　茂樹	対面	金１／金２
法律の役割A	猪瀬　貴道	オンライン	月１
		対面	水２
経済のしくみA	赤澤　とし子	対面	水１／水２／木１／木２
個人と社会A	前田　崇	オンライン	火１／火２／金１／金２
政治のしくみA	杉山　亮	対面	金１／金２
文化人類学A	宮下　克也	対面	水１／水２
日本と国際社会A	藤巻　裕之	対面	金１／金２
環境を考えるA	鈴木　孝弘	対面	月１／月２
歴史と人間A	畠山　禎	対面	火４／金３／金４
心理学A/心理学A（心理学概論）	猪原　敬介	オンライン	水６／木１／木６／金２
心理学A/心理学A（心理学概論）	中山　友則	対面	火１／火２／水１／水２

後期

科目名	担当者	授業形態	開講曜日・時限
日本国憲法B	猪瀬　貴道	オンライン	火１
		対面	水１
日本国憲法B	永山　茂樹	対面	木１／木２
法律の役割B	猪瀬　貴道	オンライン	月１
		対面	水２
経済のしくみB	赤澤　とし子	対面	水１／水２／木１／木２
個人と社会B	前田　崇	オンライン	火１／火２／金１／金２
政治のしくみB	杉山　亮	対面	金１／金２
文化人類学B	宮下　克也	対面	水１／水２
日本と国際社会B	藤巻　裕之	対面	金１／金２
環境を考えるB	鈴木　孝弘	対面	月１／月２
歴史と人間B	畠山　禎	対面	火４／金１／金４
心理学B/心理学B（知覚・認知心理学）	猪原　敬介	オンライン	水６／木１／木６／金２
心理学B	中山　友則	対面	火１／火２
心理学B	太田　碧	対面	火４／火５

日本国憲法A

The Constitution of Japan A

科目概要： 2026年度　前期／2単位
授業対象： 指定なし　火１
科目責任者： 猪瀬　貴道
担当者： 猪瀬　貴道
備考： 科目ナンバリング：L101-HS01／授業形態：講義

授業の目的	国家の基本法である「憲法」について学ぶことを通して、社会における責任ある一員として、個人の自由と社会的秩序が両立する社会の構築に寄与できるように成長するための土台をつくる。
教育内容	日本の現行憲法である日本国憲法の「人権」に関する規定を中心に学ぶ。日本国憲法の条文に沿って、憲法が保障する基本的人権の意義、内容、およびその制約について基礎知識を修得するとともに、関連する重要事例を素材に憲法において人権が保障される意義を考える。具体的には下記の授業内容に沿って進めるが、進捗状況によって多少の調整を行う。
教育方法	【この授業は全てオンラインで実施します】 本科目は、インターネットを用いた学習管理システム（LMS（Google Classroomを使用予定））を用いたオンライン方式で授業を行う。LMSへのリンクは北里大学一般教育部ウェブサイトに記載するので科目名、履修する曜日と時限に注意して各自で登録する。 【指示に従った事前学修】 まず、授業日から次の授業日までの間にLMSの「事前資料」の指示（各授業回の教科書の該当ページの読み方のポイントなど）にしたがって、教科書を用いた自己学修を行う。調べた用語やポイントを整理した授業ノートを履修者自身が作成する。LMSに設定された教科書の内容の理解を確認する課題を指定された日時までに解答・提出する。 【教員による解説動画の視聴】 授業日には、LMSにアップロードされて公開される「授業動画」を視聴して、自分で作成したノートに追記や修正を行う。視聴後には、疑問を持った点や関心を持った点についてLMS上の「授業コメント」に入力する。 【フィードバックの方法】 学生からのコメントや課題についてLMSで履修者全体に対してフィードバックする。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：60時間（授業期間全体）】 ※各授業回あたり予習・復習を合わせて約4時間の自己学習を想定しているが、自由に配分して良い（たとえば試験対策やレポート作成に重点的に時間を配分するなど）。また、以下の内容は参考例として記載するが履修者が自分で考えて下記の「到達目標」の達成に必要な内容で自由に実施する。 予習：日本国憲法の関連条文や教科書の該当ページに目を通してわからない部分を把握する 復習：教科書やLMSに示された資料などを読み直して授業ノートを補足して整理する

回	担当者	項目	内容
1	猪瀬　貴道	科目説明と導入	科目の位置づけ、授業の進め方（LMSの利用方法を含む）、成績評価の方法などの詳細、この科目で学ぶ内容の概要を説明する。2回目の授業回までにこの科目のLMSを必ず確認すること。
2	猪瀬　貴道	日本国憲法の成立	日本国憲法の成立過程、受容と定着の背景、大日本帝国憲法との比較とその異同について学ぶことで、日本国憲法の特徴を理解する。
3	猪瀬　貴道	基本的人権とは何か	人権宣言の理念と歴史、人権保障の国際化、憲法上の権利の分類、人権の主体について学ぶことで、基本的人権の意義について理解する。
4	猪瀬　貴道	包括的基本権	幸福追求権、新しい人権、自己決定権など包括的基本権について学ぶ。（日本国憲法第13条）※以下（第〇条）は日本国憲法の条文番号を示す
5	猪瀬　貴道	法の下の平等	平等権と平等原則について学ぶことで、法の下の平等について考える。（第10条・第14条）
6	猪瀬　貴道	精神的自由（1）	精神的自由のうち、思想・良心の自由、信教の自由、政教分離原則について学ぶ。（第19条・第20条）
7	猪瀬　貴道	精神的自由（2）	精神的自由のうち、表現の自由、報道の自由、知る権利について学ぶ。（第21条）
8	猪瀬　貴道	精神的自由（3）	精神的自由のうち、表現の自由の限界、集会の自由、学問の自由について学ぶ。（第21条・第23条）
9	猪瀬　貴道	人身の自由	人身の自由として位置づけられる、奴隷的拘束からの自由、刑事手続の原則を学ぶ。（第18条・第31条～第39条）
10	猪瀬　貴道	経済的自由	経済的自由の内容、経済的自由に対する規制、財産権の保障について学ぶ。（第22条・第29条）
11	猪瀬　貴道	社会権的基本権（1）	社会権の基本的な考え方について理解して、生存権、教育を受ける権利を学ぶ。（第25条～第26条）
12	猪瀬　貴道	社会権的基本権（2）	社会権のうち、労働基本権について学ぶ。（第27条～第28条）
13	猪瀬　貴道	国務請求権と参政権	国家賠償請求権、刑事補償請求権、参政権、請願権について学ぶ。（第17条・第40条・第32条・第15条・第16条）
14	猪瀬　貴道	人権の実現と統治のしくみ	ここまで学んできた日本国憲法による人権保障の全体像、人権と憲法上の権利、平等と自由の関係について整理した上で、統治のしくみの概要を学ぶ。
15	猪瀬　貴道	まとめ	まとめ

到達目標	日本国憲法における人権保障に関する規定ついて基本的知識を修得する。さまざまな人権の意味や内容について理解する。それらの基本的知識に基づいて憲法による人権保障の意義や課題について、歴史的経緯や裁判で判断された事例などを正確に踏まえて考察して、論理的・説得的に説明できる。
成績評価の方法と基準	「LMSにおける課題（小テスト）」（30%）および「期末試験」（70%）により評価する。期末試験については、憲法による人権保障の意義と課題について、この科目（授業および自己学修）を通して修得した知識に基づく問題、日本国憲法の人権規定の内容や意義、関連する裁判事例とその判決内容についての問題を出題する。以上を基本的な評価方法とした上で、各授業回のコメントによる加点を行う。なお、成績評価の方法は前年までと異なることがある。
学生へのメッセージ（その他注意等）	憲法改正の議論が報道などで取り上げられることも増えています。憲法について知識をもう一度整理して自分の考えを持てるようになりましょう。授業をきっかけにして教員から教えてもらうだけではなく自ら積極的に学んでいきましょう。関連する内容を扱う科目として後期に開講する「日本国憲法B」のほか、「法律の役割A・B」「政治のしくみA・B」「経済のしくみA・B」などがあります。 この科目および同じ科目名の対面授業科目について、成績分布やLMS課題の提出状況などを個別の履修者を特定できない方法で比較分析して、分析結果を公表する可能性があります。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目			
種別	**書名**	**著者･編者**	**発行所**	**定価(円)**
教科書	『論点　日本国憲法―憲法を学ぶための基礎知識』（第2版）	安念潤司・小山剛・青井未帆・宍戸常寿・山本龍彦	東京法令出版	2,860円
参考書	『憲法への招待』（新版）	渋谷秀樹	岩波新書（岩波書店）	924円
参考書	その他の参考書については授業やLMSで紹介する。			

日本国憲法B

The Constitution of Japan B

科目概要： 2026年度　後期／2単位
授業対象： 指定なし　火１
科目責任者： 猪瀬　貴道
担　当　者： 猪瀬　貴道
備　　考： 科目ナンバリング：L101-HS02／授業形態：講義

授業の目的	国家の基本法である「憲法」について学ぶことを通して、社会における責任ある一員として、個人の自由と社会的秩序が両立する社会の構築に寄与できるように成長するための土台をつくる。
教育内容	日本の現行憲法である日本国憲法の「統治」に関する規定を中心に取り上げる。「立憲主義」「三権分立」「法の支配」など憲法における国家の統治に関する基本原則について日本国憲法の条文を参照しながら理解するとともに、憲法において国の統治が規定されていることの意義を考える。具体的には下記の授業内容に沿って進めるが、進捗状況によって多少の調整を行う。
教育方法	【この授業は全てオンラインで実施します】 本科目は、インターネットを用いた学習管理システム（LMS（Google Classroomを使用予定））を用いたオンライン方式で授業を行う。LMSへのリンクは北里大学一般教育部ウェブサイトに記載するので科目名、履修する曜日と時限に注意して各自で登録する。 【指示に従った事前学修】 まず、授業日から次の授業日までの間にLMSの「事前資料」の指示（各回の教科書のページの読み方のポイントなど）にしたがって、教科書を用いた自己学修を行う。調べた用語やポイントを整理した授業ノートを履修者自身が作成する。LMSに設定された教科書の内容の理解を確認する課題を指定された日時までに解答・提出する。 【教員による解説動画の視聴】 授業日には、LMSにアップロードされて公開される「授業動画」を視聴して、自分で作成したノートに追記や修正を行う。視聴後には、疑問を持った点や関心を持った点についてLMSの「授業コメント」に入力する。 【フィードバックの方法】 学生からのコメントや課題についてLMSで履修者全体に対してフィードバックする。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：60時間（授業期間全体）】 ※各授業回あたり予習・復習を合わせて約4時間の自己学習を想定しているが、自由に配分して良い（たとえば試験対策やレポート作成に重点的に時間を配分するなど）。また、以下の内容は参考例として記載するが履修者が自分で考えて下記の「到達目標」の達成に必要な内容で自由に実施する。 予習：日本国憲法の関連条文や教科書の該当ページに目を通してわからない部分を把握する 復習：教科書やLMSに示された資料などを読み直して授業ノートを補足して整理する

回	担当者	項目	内容
1	猪瀬　貴道	科目説明と導入	科目の位置づけ、授業の進め方（LMSの利用方法を含む）、成績評価の方法などの詳細、この科目で学ぶ内容の概要を説明する。2回目の授業回までにこの科目のLMSを必ず確認すること。
2	猪瀬　貴道	日本国憲法の成立	日本国憲法の成立過程、受容と定着の背景、大日本帝国憲法との比較とその異同について学ぶことで、日本国憲法の特徴を理解する。
3	猪瀬　貴道	国民主権と象徴天皇制	国民主権、代表民主制、天皇の地位・役割について学ぶ。（日本国憲法前文、第1条～第8条）※以下（第〇条）は日本国憲法の条文番号
4	猪瀬　貴道	平和主義	平和主義の考え方を学び、戦争放棄と戦力不保持が憲法において規定されることの意義を考える。（前文、第9条）
5	猪瀬　貴道	基本的人権の保障	人権宣言の理念と歴史、人権保障の国際化、憲法上の権利の分類、人権の主体について学ぶことで、基本的人権の意義について理解する。
6	猪瀬　貴道	立法権（国会）（1）	立法権を担う国会の機能や役割に関する日本国憲法の規定を学び、二院制の意義と課題について考える。（第41条～第64条）
7	猪瀬　貴道	立法権（国会）（2）	立法権を担う国会の機能や役割に関する日本国憲法の規定を学び、二院制の意義と課題について考える。（第41条～第64条）
8	猪瀬　貴道	行政権（内閣）（1）	行政権を担う内閣の機能や役割に関する日本国憲法の規定を学び、議院内閣制の意義と課題について考える。（第65条～第75条）
9	猪瀬　貴道	行政権（内閣）（2）	行政権を担う内閣の機能や役割に関する日本国憲法の規定を学び、議院内閣制の意義と課題について考える。（第65条～第75条）
10	猪瀬　貴道	司法権（裁判所）（1）	司法権を担う裁判所の機能や役割に関する日本国憲法の規定を学び、司法制度の意義と課題を考える。（第76条～第82条）
11	猪瀬　貴道	司法権（裁判所）（2）	司法権を担う裁判所の機能や役割に関する日本国憲法の規定を学び、司法制度の意義と課題を考える。（第76条～第82条）
12	猪瀬　貴道	財政	財政（国家の予算・決算、税制）に関する日本国憲法の規定を学び、日本の財政について考える。（第83条～第91条）
13	猪瀬　貴道	地方自治	地方自治に関する日本国憲法の規定を学び、国と地方の関係、地方分権について考える。（第92条～第95条）
14	猪瀬　貴道	憲法の最高法規と憲法による統治	日本国憲法の最高法規性と改正手続、違憲審査制について学び、憲法による統治の意義と意義を考える。（第96条～第99条）
15	猪瀬　貴道	まとめ	まとめ

到達目標	憲法に基づく統治のしくみの基本的知識を修得する。それらの基本的知識に基づいて、日本国憲法における統治のしくみの意義や課題について、歴史的経緯や裁判で判断された事例などを正確に踏まえたうえで考察して、論理的・説得的に説明できる。
成績評価の方法と基準	「LMSにおける課題（小テスト）」（30%）および「期末試験」（70%）により評価する。期末試験については、憲法による統治の意義と課題についてこの科目（授業および自己学修）を通して修得した知識に基づく問題、日本国憲法の統治規定の内容や意義、解決案についての問題を出題する。以上を基本的な評価方法とした上で、各授業回のコメントによる加点を行う。成績評価の方法は前年までと異なることがある。
学生へのメッセージ（その他注意等）	憲法改正の議論が報道などで取り上げられることも増えています。憲法について知識をもう一度整理して自分の考えを持てるようになりましょう。授業をきっかけにして教員から教えてもらうだけではなく自ら積極的に学んでいきましょう。関連する内容を扱う科目として前期に開講する「日本国憲法A」のほか、「法律の役割A・B」「政治のしくみA・B」などがあります。 この科目および同じ科目名の対面授業科目について、成績分布やLMS課題の提出状況などを個別の履修者を特定できない方法で比較分析して、分析結果を公表する可能性があります。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目			
種別	**書名**	**著者･編者**	**発行所**	**定価(円)**
教科書	『論点　日本国憲法―憲法を学ぶための基礎知識』（第2版）	安念潤司・小山剛・青井未帆・宍戸常寿・山本龍彦	東京法令出版	2,860円
参考書	『憲法への招待』（新版）	渋谷秀樹	岩波新書（岩波書店）	924円
参考書	その他の参考書については授業やLMSで紹介する。			

日本国憲法A

The Constitution of Japan A

科目概要： 2026年度　前期／2単位
授業対象： 指定なし　水１
科目責任者： 猪瀬　貴道
担　当　者： 猪瀬　貴道
備　　考： 科目ナンバリング：L101-HS01／授業形態：講義

授業の目的	国家の基本法である「憲法」について学ぶことを通して、社会における責任ある一員として、個人の自由と社会的秩序が両立する社会の構築に寄与できるように成長するための土台をつくる。
教育内容	日本の現行憲法である日本国憲法の「人権」に関する規定を中心に学ぶ。日本国憲法の条文に沿って、憲法が保障する基本的人権の意義、内容、およびその制約について基礎知識を修得するとともに、関連する重要事例を素材に憲法において人権が保障される意義を考える。具体的には下記の授業内容に沿って進めるが、進捗状況によって多少の調整を行う。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 本科目は、教室による対面授業で開講する。ただし、インターネットを用いた学習管理システム（LMS（Google Classroomを使用予定））を用いた授業を行う。LMSへのリンクは授業で告知するので各自で登録する。 【オンデマンド学修（自己学修）】 まず、授業日から次の授業日までの間にLMSの「事前資料」の指示（各回の教科書のページの読み方のポイントなど）にしたがって、教科書を用いた自己学修として調べた用語やポイントを整理した授業ノートを履修者自身が作成する。LMSに設定された教科書の内容の理解を確認する課題を指定された日時までに解答・提出する。 【教員による解説授業（フィードバックを含む）】 教室において、教科書に基づいたスライドを用いた教員による解説授業を受け、自分で作成したノートに追記や修正を行う。授業後には、疑問を持った点や関心を持った点についてLMSの「授業コメント」に入力する。 【フィードバックの方法】 学生からのコメントや課題についてLMSや授業において履修者全体に対してフィードバックする。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：60時間（授業期間全体）】 ※各授業回あたり予習・復習を合わせて約4時間の自己学習を想定しているが、自由に配分して良い（たとえば試験対策やレポート作成に重点的に時間を配分するなど）。また、以下の内容は参考例として記載するが履修者が自分で考えて下記の「到達目標」の達成に必要な内容で自由に実施する。 予習：日本国憲法の関連条文や教科書の該当ページに目を通してわからない部分を把握する 復習：教科書やLMSに示された資料などを読み直して授業ノートを補足して整理する

回	担当者	項目	内容
1	猪瀬　貴道	科目説明と導入	科目の位置づけ、授業の進め方（LMSの利用方法を含む）、成績評価の方法などの詳細、この科目で学ぶ内容の概要を説明する。2回目の授業回までにこの科目のLMSを必ず確認すること。
2	猪瀬　貴道	日本国憲法の成立	日本国憲法の成立過程、受容と定着の背景、大日本帝国憲法との比較とその異同について学ぶことで、日本国憲法の特徴を理解する。
3	猪瀬　貴道	基本的人権とは何か	人権宣言の理念と歴史、人権保障の国際化、憲法上の権利の分類、人権の主体について学ぶことで、基本的人権の意義について理解する。
4	猪瀬　貴道	包括的基本権	幸福追求権、新しい人権、自己決定権など包括的基本権について学ぶ。（日本国憲法第13条）※以下（第〇条）は日本国憲法の条文番号を示す
5	猪瀬　貴道	法の下の平等	平等権と平等原則について学ぶことで、法の下の平等について考える。（第10条・第14条）
6	猪瀬　貴道	精神的自由（1）	精神的自由のうち、思想・良心の自由、信教の自由、政教分離原則について学ぶ。（第19条・第20条）
7	猪瀬　貴道	精神的自由（2）	精神的自由のうち、表現の自由、報道の自由、知る権利について学ぶ。（第21条）
8	猪瀬　貴道	精神的自由（3）	精神的自由のうち、表現の自由の限界、集会の自由、学問の自由について学ぶ。（第21条・第23条）
9	猪瀬　貴道	人身の自由	人身の自由として位置づけられる、奴隷的拘束からの自由、刑事手続の原則を学ぶ。（第18条・第31条～第39条）
10	猪瀬　貴道	経済的自由	経済的自由の内容、経済的自由に対する規制、財産権の保障について学ぶ。（第22条・第29条）
11	猪瀬　貴道	社会権的基本権（1）	社会権の基本的な考え方について理解して、生存権、教育を受ける権利を学ぶ。（第25条～第26条）
12	猪瀬　貴道	社会権的基本権（2）	社会権のうち、労働基本権について学ぶ。（第27条～第28条）
13	猪瀬　貴道	国務請求権と参政権	国家賠償請求権、刑事補償請求権、参政権、請願権について学ぶ。（第17条・第40条・第32条・第15条・第16条）
14	猪瀬　貴道	人権の実現と統治のしくみ	ここまで学んできた日本国憲法による人権保障の全体像、人権と憲法上の権利、平等と自由の関係について整理した上で、統治のしくみの概要を学ぶ。
15	猪瀬　貴道	まとめ	まとめ

到達目標	日本国憲法における人権保障に関する規定ついて基本的知識を修得する。さまざまな人権の意味や内容について理解する。それらの基本的知識に基づいて憲法による人権保障の意義や課題について、歴史的経緯や裁判で判断された事例などを正確に踏まえて考察して、論理的・説得的に説明できる。
成績評価の方法と基準	「LMSにおける課題（小テスト）」（30%）および「期末試験」（70%）により評価する。「期末試験」については、憲法による人権保障の意義と課題について、この科目（授業および自己学修）を通して修得した知識に基づく問題、日本国憲法の人権規定の内容や意義、関連する裁判事例とその判決内容についての問題を出題する。以上を基本的な評価方法とした上で、各授業回のコメントによる加点を行う。成績評価の方法は前年までと異なることがある。
学生へのメッセージ（その他注意等）	憲法改正の議論が報道などで取り上げられることも増えています。憲法について知識をもう一度整理して自分の考えを持てるようになりましょう。授業をきっかけにして教員から教えてもらうだけではなく自ら積極的に学んでいきましょう。関連する内容を扱う科目として後期に開講する「日本国憲法B」のほか、「法律の役割A・B」「政治のしくみA・B」「経済のしくみA・B」などがあります。 この科目および同じ科目名のオンライン授業科目について、成績分布やLMS課題の提出状況などを個別の履修者を特定できない方法で比較分析して、分析結果を公表する可能性があります。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目			
種別	**書名**	**著者･編者**	**発行所**	**定価(円)**
教科書	『論点　日本国憲法―憲法を学ぶための基礎知識』（第2版）	安念潤司・小山剛・青井未帆・宍戸常寿・山本龍彦	東京法令出版	2,860円
参考書	『憲法への招待』（新版）	渋谷秀樹	岩波新書（岩波書店）	924円
参考書	その他の参考書については授業やLMSで紹介する。			

日本国憲法B

The Constitution of Japan B

科目概要： 2026年度　後期／2単位
授業対象： 指定なし　水１
科目責任者： 猪瀬　貴道
担　当　者： 猪瀬　貴道
備　　考： 科目ナンバリング：L101-HS02／授業形態：講義

授業の目的	国家の基本法である「憲法」について学ぶことを通して、社会における責任ある一員として、個人の自由と社会的秩序が両立する社会の構築に寄与できるように成長するための土台をつくる。
教育内容	日本の現行憲法である日本国憲法の「統治」に関する規定を中心に取り上げる。「立憲主義」「三権分立」「法の支配」など憲法における国家の統治に関する基本原則について日本国憲法の条文を参照しながら理解するとともに、憲法において国の統治が規定されていることの意義を考える。具体的には下記の授業内容に沿って進めるが、進捗状況によって多少の調整を行う。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 本科目は、教室による対面授業で開講する。ただし、インターネットを用いた学習管理システム（LMS（Google Classroomを使用予定））を用いた授業を行う。LMSへのリンクは授業で告知するので各自で登録する。 【オンデマンド学修（自己学修）】 まず、授業日から次の授業日までの間にLMSの「事前資料」の指示（各回の教科書のページの読み方のポイントなど）にしたがって、教科書を用いた自己学修として調べた用語やポイントを整理した授業ノートを履修者自身が作成する。LMSに設定された教科書の内容の理解を確認する課題を指定された日時までに解答・提出する。 【教員による解説授業（フィードバックを含む）】 教室において、教科書に基づいたスライドを用いた教員による解説授業を受け、自分で作成したノートに追記や修正を行う。授業後には、疑問を持った点や関心を持った点についてLMSの「授業コメント」に入力する。 【フィードバックの方法】 学生からのコメントや課題についてLMSや授業において履修者全体に対してフィードバックする。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：60時間（授業期間全体）】 ※各授業回あたり予習・復習を合わせて約4時間の自己学習を想定しているが、自由に配分して良い（たとえば試験対策やレポート作成に重点的に時間を配分するなど）。また、以下の内容は参考例として記載するが履修者が自分で考えて下記の「到達目標」の達成に必要な内容で自由に実施する。 予習：日本国憲法の関連条文や教科書の該当ページに目を通してわからない部分を把握する 復習：教科書やLMSに示された資料などを読み直して授業ノートを補足して整理する

回	担当者	項目	内容
1	猪瀬　貴道	科目説明と導入	科目の位置づけ、授業の進め方（LMSの利用方法を含む）、成績評価の方法などの詳細、この科目で学ぶ内容の概要を説明する。2回目の授業回までにこの科目のLMSを必ず確認すること。
2	猪瀬　貴道	日本国憲法の成立	日本国憲法の成立過程、受容と定着の背景、大日本帝国憲法との比較とその異同について学ぶことで、日本国憲法の特徴を理解する。
3	猪瀬　貴道	国民主権と象徴天皇制	国民主権、代表民主制、天皇の地位・役割について学ぶ。（日本国憲法前文、第1条～第8条）※以下（第〇条）は日本国憲法の条文番号
4	猪瀬　貴道	平和主義	平和主義の考え方を学び、戦争放棄と戦力不保持が憲法において規定されることの意義を考える。（前文、第9条）
5	猪瀬　貴道	基本的人権の保障	人権宣言の理念と歴史、人権保障の国際化、憲法上の権利の分類、人権の主体について学ぶことで、基本的人権の意義について理解する。
6	猪瀬　貴道	立法権（国会）（1）	立法権を担う国会の機能や役割に関する日本国憲法の規定を学び、二院制の意義と課題について考える。（第41条～第64条）
7	猪瀬　貴道	立法権（国会）（2）	立法権を担う国会の機能や役割に関する日本国憲法の規定を学び、二院制の意義と課題について考える。（第41条～第64条）
8	猪瀬　貴道	行政権（内閣）（1）	行政権を担う内閣の機能や役割に関する日本国憲法の規定を学び、議院内閣制の意義と課題について考える。（第65条～第75条）
9	猪瀬　貴道	行政権（内閣）（2）	行政権を担う内閣の機能や役割に関する日本国憲法の規定を学び、議院内閣制の意義と課題について考える。（第65条～第75条）
10	猪瀬　貴道	司法権（裁判所）（1）	司法権を担う裁判所の機能や役割に関する日本国憲法の規定を学び、司法制度の意義と課題を考える。（第76条～第82条）
11	猪瀬　貴道	司法権（裁判所）（2）	司法権を担う裁判所の機能や役割に関する日本国憲法の規定を学び、司法制度の意義と課題を考える。（第76条～第82条）
12	猪瀬　貴道	財政	財政（国家の予算・決算、税制）に関する日本国憲法の規定を学び、日本の財政について考える。（第83条～第91条）
13	猪瀬　貴道	地方自治	地方自治に関する日本国憲法の規定を学び、国と地方の関係、地方分権について考える。（第92条～第95条）
14	猪瀬　貴道	憲法の最高法規と憲法による統治	日本国憲法の最高法規性と改正手続、違憲審査制について学び、憲法による統治の意義と意義を考える。（第96条～第99条）
15	猪瀬　貴道	まとめ	まとめ

到達目標	憲法に基づく統治のしくみの基本的知識を修得する。それらの基本的知識に基づいて、日本国憲法における統治のしくみの意義や課題について、歴史的経緯や裁判で判断された事例などを正確に踏まえたうえで考察して、論理的・説得的に説明できる。
成績評価の方法と基準	「LMSにおける課題（小テスト）」（30%）および「期末試験」（70%）により評価する。期末試験については、憲法による統治の意義と課題についてこの科目（授業および自己学修）を通して修得した知識に基づく問題、日本国憲法の統治規定の内容や意義、解決案についての問題を出題する。以上を基本的な評価方法とした上で、各授業回のコメントによる加点を行う。成績評価の方法は前年までと異なることがある。
学生へのメッセージ（その他注意等）	憲法改正の議論が報道などで取り上げられることも増えています。憲法について知識をもう一度整理して自分の考えを持てるようになりましょう。授業をきっかけにして教員から教えてもらうだけではなく自ら積極的に学んでいきましょう。関連する内容を扱う科目として前期に開講する「日本国憲法A」のほか、「法律の役割A・B」「政治のしくみA・B」などがあります。 この科目および同じ科目名のオンライン授業科目について、成績分布やLMS課題の提出状況などを個別の履修者を特定できない方法で比較分析して、分析結果を公表する可能性があります。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目			
種別	**書名**	**著者･編者**	**発行所**	**定価(円)**
教科書	『論点　日本国憲法―憲法を学ぶための基礎知識』（第2版）	安念潤司・小山剛・青井未帆・宍戸常寿・山本龍彦	東京法令出版	2,860円
参考書	『憲法への招待』（新版）	渋谷秀樹	岩波新書（岩波書店）	924円
参考書	その他の参考書については授業やLMSで紹介する。			

日本国憲法A

The Constitution of Japan A

科目概要： 2026年度　前期／2単位
授業対象： 指定なし　金１or金２
科目責任者： 永山　茂樹
担当者： 永山　茂樹
備考： 科目ナンバリング：L101-HS01／授業形態：講義

授業の目的	１、憲法が保障する人権についての基礎的知識を学習する。 ２、人権の考え方を身につける。 ３、社会問題を、人権の観点から考える。
教育内容	人権をめぐる諸問題を題材にして、過去・現在・将来の私たちは、それをどう解決してきたか、残された課題は何か、を理解させる
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 授業レジュメ（文書）はGoogle Classroomで配信するので、それを＜印刷して＞授業に持参すること。 【フィードバック】提出されたレポートについては全体的な講評を講義で述べる。 Google Classroom　の　クラスコードは　gvtf42cg　　である
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：各回講義で指定する予習課題に取り組む　各回2時間 復習：講義で紹介した資料を材料にしながら、関心のある問題について考えてみる　各回2時間

回	担当者	項目	内容
1	永山　茂樹	人権と人権宣言の歴史	人はなぜ人権と人権宣言をつくったか／近代の人権思想／人権宣言の歴史／
2	永山　茂樹	人権の分類	どのようなものを人権とよぶか／人権の特徴／人権の分類／人権の持ち主／
3	永山　茂樹	平等（１）	法の下の平等／憲法が禁じた差別／合理的な差別と不合理な差別／平等と自由の関係
4	永山　茂樹	平等（２）	現代日本の性差別／現代日本の人種差別／競争こそが生きがい？競争至上主義をこえて／
5	永山　茂樹	心の自由（１）	思想・良心の自由／「その人らしさ」の基礎になる思想・良心の自由／沈黙する自由／マインド・コントロール／「良心に反する行い」を強制できるか
6	永山　茂樹	心の自由（２）	信教の自由／信教の自由の限界／宗教と国家／政教分離をまもることの意義
7	永山　茂樹	表現の自由（１）	表現の自由を保障する意義／政治的表現の自由／集会の自由／表現の自由の限界（他者の権利との関係）
8	永山　茂樹	表現の自由（２）	知る権利の大切さ／マスメディアの役割／秘密保護法の問題点
9	永山　茂樹	身体の自由	身体の自由／刑事裁判手続の概観／冤罪を防ぐために
10	永山　茂樹	生存権	現代日本の貧困／健康で文化的な生活をいとなむ権利／生存権を実現する方法／朝日訴訟からまなぶこと
11	永山　茂樹	教育権と学問の自由	教育をめぐる人権／教育のなかみはだれが決めるか／学校のなかの学生の権利／危機にたつ学問の自由
12	永山　茂樹	労働権	人間らしいはたらき方／ブラック企業とブラック・バイト／労働条件を改善するための団結権／労働権を保障するための制度（ダンダリンからまなぶこと）
13	永山　茂樹	国際化と人権	人権を脅かすことにつながるグローバル化／人権を高めることにつながるグローバル化／平和のうちに生きる権利／国際人権法と日本国憲法
14	永山　茂樹	人権の実現	あたらしい人権／人権を守る・発展させる主体はだれか／人権保障おける裁判所の役割／民主主義と人権／改憲と人権
15	永山　茂樹	まとめ	まとめ

到達目標	社会・政治・経済・家族・学習生活など生活の全部面において、自己および他者の人権を尊重することができる。人権問題を解決し、人権を発展させることができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：レポート 実施時期：試験期間外 授業への参加　20%　　レポート　　80%　　に基づいて成績を評価する。授業への参加はリアクションペーパーの提出状況およびその内容で判定をする。
学生へのメッセージ（その他注意等）	わたしたちは、人権をまもり、人権を発展させ、人権とつきあって生きていかなければなりません。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目			
種別	**書名**	**著者･編者**	**発行所**	**定価(円)**
教科書	基礎からつくる立憲主義	石川裕一郎ほか	学習の友社	1320円

日本国憲法B

The Constitution of Japan B

科目概要： 2026年度　後期／2単位
授業対象： 指定なし　木１or木２
科目責任者： 永山　茂樹
担当者： 永山　茂樹
備考： 科目ナンバリング：L101-HS02／授業形態：講義

授業の目的	１、法の支配と権力分立の基礎を理解する ２、国民主権の基礎を理解する ３、地方自治の基礎を理解する ４、平和主義の基礎を理解する
教育内容	法の支配、権力分立など憲法の統治機構にかかわる諸原理を学ぶことによって、人権保障のために、公権力をどう動かすべきか／動かすべきではないかを理解させる
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 資料はGoogle Classroomに掲載するので、それを＜印刷して＞講義に持参する。 【フィードバック】提出されたレポートについては全体的な講評を掲載する。 なお　クラスコードは　　c6i4nnaj　である
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：各回講義で指定する予習課題に取り組む　各回2時間 復習：講義で紹介した資料を材料にしながら、関心のある問題について考えてみる　各回2時間

回	担当者	項目	内容
1	永山　茂樹	立憲主義と権力分立	立憲主義という概念の意味／国家権力を疑うことの大切さ／権力分立の原理／権力分立の変容と課題
2	永山　茂樹	国民主権	国民主権の原理／わたしたちが政治の主人公であること／国民主権を具体化する制度／みせかけだけの国民主権には要注意
3	永山　茂樹	国民代表（１）	国民代表とはだれのことか／国民代表をどう働かせるか／国民代表の合格例と失格例／劇場政治 vs 熟慮と討議重視の議会制民主主義
4	永山　茂樹	国民代表（２）	国民代表の選び方／選挙制度の比較・特徴／ゆがんでしまった選挙制度をただすこと
5	永山　茂樹	国会	国会の位置づけ／国会がもつ立法権の意味／権利を守る法律・権利を制限する法律／内閣を統制する権限
6	永山　茂樹	内閣	内閣が行使する行政権の意味／議院内閣制の意味／内閣が衆議院を解散すること／内閣総理大臣の独裁政治
7	永山　茂樹	裁判所（１）	裁判所がもつ司法権の意味／裁判という制度の特徴／「人の支配」と「法の支配」（選挙で勝つとなにをしても許される？）／民事裁判と刑事裁判
8	永山　茂樹	裁判所（２）	裁判所・裁判官の独立を保障することの意義／裁判官の身分を保障する／国民が司法に参加することの意義と危険性（「民意にあった処罰」でいいのか）
9	永山　茂樹	違憲審査制	違憲審査制度の概要／違憲判決の効力／人権保障としての違憲審査制／憲法秩序を保障する制度としての違憲審査制／日本におけるおもな違憲判決／
10	永山　茂樹	地方自治	地方自治の歴史／団体自治と住民自治／自治体の条例制定権／地域からはじまる人権保障と民主主義
11	永山　茂樹	平和主義（１）	戦争違法化の歴史／差別的戦争観と無差別戦争観／国連憲章と日本国憲法９条の歴史的位置づけ
12	永山　茂樹	平和主義（２）	消極的平和と積極的平和／構造的暴力を取り除くことの重要さ／核兵器廃絶と武器生産の制限／平和的生存権の保障／「平和のための権利」の実現にむけた運動
13	永山　茂樹	憲法改正	公務員が負う「憲法を尊重し擁護する義務」／憲法改正手続と国民投票／軟性憲法・硬性憲法／変えやすい憲法は良い憲法か／立憲主義の意義
14	永山　茂樹	日本国憲法史	日本国憲法の歴史（憲法原理の定着前～憲法の定着～定着後）／基本的人権と民主主義と平和を追求する運動としての憲法擁護／
15	永山　茂樹	まとめ	まとめ

到達目標	統治機構に関する基礎を身につけ、主権者として政治に携わる能力が発揮できる
成績評価の方法と基準	試験方法：レポート 実施時期：試験期間外 授業への参加　20%　　レポート　　80%　　に基づいて成績を評価する。授業への参加はリアクションペーパーの提出状況およびその内容で判定をする。
学生へのメッセージ（その他注意等）	憲法理念にもとづいた政治（憲法政治）がまっとうに行われないところでは、人権保障はありえないとおもいます。２１世紀、人権保障のために国の統治制度はどうあるべきか、考えましょう。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目			
種別	**書名**	**著者･編者**	**発行所**	**定価(円)**
参考書	国会を取り戻そう	石川裕一郎ほか	現代人文社	1,944円

法律の役割A（法学入門）

Jurisprudence A

科目概要： 2026年度　前期／2単位
授業対象： 指定なし　月１
科目責任者： 猪瀬　貴道
担　当　者： 猪瀬　貴道
備　　考： 科目ナンバリング：L101-HS03／授業形態：講義

授業の目的	法（法学）の基本的考え方や代表的な法分野の基礎知識を学ぶことを通して、社会における法の役割を理解するとともに、社会における責任ある一員として自律的に行動できるように成長するための土台をつくる。
教育内容	法（法学）全体の考え方の基礎となる概念、手続、体系と分類などの概要について学ぶ。また、社会生活を送る中で関係する法律について基本構造や基本的考え方を取り上げて、社会生活をおくるなかで遭遇するさまざまな場面においてどのような法がどのように機能しているのかを考える。具体的には下記の授業内容に沿って進めるが、進捗状況によって多少の調整を行う。
教育方法	【この授業は全てオンラインで実施します】 本科目は、インターネットを用いた学習管理システム（LMS（Google Classroomを使用予定））を用いたオンライン方式で授業を行う。LMSへのリンクは北里大学一般教育部ウェブサイトに記載するので科目名、履修する曜日と時限に注意して各自で登録する。最新のブラウザが利用可能なパソコン（タブレット等を含む）および通信容量無制限（または大容量）のインターネット回線を準備することが望ましい。 【指示に従った事前学修】 まず、授業日から次の授業日までの間にLMSの事前資料の指示（各回の教科書のページの読み方のポイントなど）にしたがって、教科書を用いた自己学修を行う。調べた用語やポイントを整理した授業ノートを履修者自身が作成する。LMS上に設定された教科書の内容の理解を確認する課題を指定された日時までに解答・提出する。 【教員による解説動画の視聴】 授業日には、LMSにアップロードされて公開される「授業動画」を視聴して、自分で作成したノートに追記や修正を行う。視聴後には、疑問を持った点や関心を持った点についてLMSの「授業コメント」に入力する。 【フィードバックの方法】 学生からのコメントや課題についてLMSで履修者全体に対してフィードバックする。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：60時間（授業期間全体）】 ※各授業回あたり予習・復習を合わせて約4時間の自己学習を想定しているが、自由に配分して良い（たとえば試験対策やレポート作成に重点的に時間を配分するなど）。また、以下の内容は参考例として記載するが履修者が自分で考えて下記の「到達目標」の達成に必要な内容で自由に実施する。 予習：教科書の該当ページや関連する法令に目を通してわからない部分を把握する 復習：教科書やLMSに示された資料などを読み直して授業ノートを補足して整理する

回	担当者	項目	内容
1	猪瀬　貴道	科目説明と導入	科目の位置づけ、授業の進め方（LMSの利用方法を含む）、成績評価の方法などの詳細、この科目で学ぶ内容の概要を説明する。2回目の授業回までにこの科目のLMS）を必ず確認すること。
2	猪瀬　貴道	法と契約	「法」とは何か、「契約」とは何か（『プレップ法と法学』（以下『プレップ』）1〜28ページ）
3	猪瀬　貴道	法と国家と法律	法の機能、法と国家の関係、法と法律（『プレップ』30〜59ページ）
4	猪瀬　貴道	法の本質と人間	法の妥当性、法の本質の思想、法における人間（『プレップ』62〜95ページ）
5	猪瀬　貴道	法の機能と私法の基本原則	公法・私法、所有権、契約自由、法的責任（『プレップ』98〜120ページ）
6	猪瀬　貴道	法の現代化と法文化	社会権、社会法、法継受、日本人の法意識（『プレップ』122〜153ページ）
7	猪瀬　貴道	法の分類	六法、法源、一般法と特別法（『プレップ』156〜185ページ）
8	猪瀬　貴道	大学生と法	大学生の法的立場、契約と消費者、学生生活（『大学生が知っておきたい生活の中の法律』（以下『生活の中の法律』）1〜20ページ）
9	猪瀬　貴道	仕事と法	働くこと、就職活動、労働者の保護（『生活の中の法律』21〜40ページ）
10	猪瀬　貴道	家族と法	婚姻（成立・解消）、子ども（『生活の中の法律』41〜54ページ）
11	猪瀬　貴道	生活と法	税、社会保険、犯罪と刑罰、交通事故（『生活の中の法律』55〜74ページ）
12	猪瀬　貴道	高齢社会と法	社会保障制度、相続（『生活の中の法律』75〜88ページ）
13	猪瀬　貴道	将来社会と法	民主主義、憲法の理念、市民社会、国際平和（『生活の中の法律』89〜102ページ）
14	猪瀬　貴道	法を学ぶ意義	全体の振り返りと法学の意義（『プレップ』188〜194ページ）
15	猪瀬　貴道	まとめ	まとめ

到達目標	法学の基本的な考え方と授業で取り上げた法的概念や法令について基本的知識を修得する。それらの基本的知識に基づいて、社会のなかで法律や法が果たしている役割やその意義や課題について、歴史や先例などを正確に踏まえて考察して、論理的・説得的に説明できる。
成績評価の方法と基準	LMSにおける課題（30%）および期末試験（70%）により評価する。期末試験については、さまざまな法律が関わる状況について法に基づく説明を求める問題、この科目（授業および自己学修）を通して修得した知識に基づき社会生活における「法律の役割」に関する問題を出題する。以上を基本的な評価方法とした上で、各授業回のコメントペーパーによる加点を行う。成績評価の方法は前年までと異なることがある。
学生へのメッセージ（その他注意等）	法律について自分にはあまり関係ないと思っていませんか。2022年4月からは成年年齢も18歳に引き下げられ、法的に保護される立場から独立した立場になります。法律は専門家に任せる部分も大きいですが、市民として社会生活を送るうえで法律の基礎的知識を身につけることが求められます。授業をきっかけにして教員から教えてもらうだけではなく自ら積極的に学んでいきましょう。関連する内容を扱う科目として後期に開講する「法律の役割B」のほか、「日本国憲法A・B」「政治のしくみA・B」などがあります。 この科目および同じ科目名の対面授業科目について、成績分布やLMS課題の提出状況などを個別の履修者を特定できない方法で比較分析して、分析結果を公表する可能性があります。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	『プレップ法と法学』	倉沢康一郎	弘文堂	1,100円
教科書	『大学生が知っておきたい生活の中の法律』	細川幸一	慶應義塾大学出版会	1,980円
参考書	『法学六法 '26』	池田真朗ほか（編集代表）	信山社	1,430円
参考書	その他の参考書については授業およびLMSで紹介する。			

法律の役割B（国際社会の法）

Jurisprudence B

科目概要： 2026年度　後期／2単位
授業対象： 指定なし　月１
科目責任者： 猪瀬　貴道
担　当　者： 猪瀬　貴道
備　　考： 科目ナンバリング：L101-HS04／授業形態：講義

授業の目的	法の分野のひとつである国際法を学ぶことを通して、現代社会における国際法の役割や国家間関係を理解し、国際社会の構成員の一人として問題解決を考えるために必要な知識と視野を身につけて成長するための土台をつくる。
教育内容	国際社会において機能しているルールである国際法について全体像を学ぶ。国際法の歴史、性質、主体、規律対象、紛争解決などの基礎知識を修得する。現行の国際法制度について学ぶとともに、現在や将来の課題について法による問題解決を考える。具体的には下記の授業内容に沿って進めるが、進捗状況によって多少の調整を行う。
教育方法	【この授業は全てオンラインで実施します】 本科目は、インターネットを用いた学習管理システム（LMS（Google Classroomを使用予定））を用いたオンライン方式で授業を行う。LMSへのリンクは北里大学一般教育部ウェブサイトに記載するので科目名、履修する曜日と時限に注意して各自で登録する。 【指示に従った事前学修】 まず、授業日から次の授業日までの間にLMSの「事前資料」の指示（各回の教科書のページの読み方のポイントなど）にしたがって、教科書を用いた自己学修を行う。調べた用語やポイントを整理した授業ノートを履修者自身が作成する。LMSに設定された教科書の内容の理解を確認する課題を指定された日時までに解答・提出する。 【教員による解説動画の視聴】 授業日には、LMSにアップロードされて公開される「授業動画」を視聴して、自分で作成したノートに追記や修正を行う。視聴後には、疑問を持った点や関心を持った点についてLMSの「授業コメント」に入力する。 【フィードバックの方法】 学生からのコメントや課題についてLMSで履修者全体に対してフィードバックする。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：60時間（授業期間全体）】 ※各授業回あたり予習・復習を合わせて約4時間の自己学習を想定しているが、自由に配分して良い（たとえば試験対策やレポート作成に重点的に時間を配分するなど）。また、以下の内容は参考例として記載するが履修者が自分で考えて下記の「到達目標」の達成に必要な内容で自由に実施する。 予習：日本国憲法の関連条文や教科書の該当ページに目を通してわからない部分を把握する 復習：教科書やLMSに示された資料などを読み直して授業ノートを補足して整理する

回	担当者	項目	内容
1	猪瀬　貴道	科目説明と導入	科目の位置づけ、授業の進め方（LMSの利用方法を含む）、成績評価の方法などの詳細、この科目で学ぶ内容の概要を説明する。2回目の授業回までにこの科目のLMSを必ず確認すること。
2	猪瀬　貴道	国際法の成立	近代国際法、ヨーロッパ国際法、普遍的国際法（教科書Chapter 1）※以下（Chapter○）は教科書の該当箇所
3	猪瀬　貴道	国際法総論と国家	国際法の法的拘束力、存立形式、効力、責任、国際社会の構成単位としての国家（Chapter 2・3）
4	猪瀬　貴道	国家間関係	条約法、外交関係、領事関係（Chapter 4）
5	猪瀬　貴道	領域	国家領域、特殊地域、宇宙（Chapter 5）
6	猪瀬　貴道	海洋法	海洋法の歴史、海域の区分、海域の境界画定（Chapter 6）
7	猪瀬　貴道	国際組織	国際組織の概要、国連、専門分野の国際組織、地域的国際組織（Chapter 7）
8	猪瀬　貴道	個人	国籍、難民、人権（Chapter 8）
9	猪瀬　貴道	国際犯罪	国際犯罪の概念、国による処罰、国際刑事裁判所、犯罪人引渡し（Chapter 9）
10	猪瀬　貴道	国際経済	GATT/WTO、貿易、知的財産権、地域統合（Chapter 10）
11	猪瀬　貴道	環境問題	国際環境法、環境条約（Chapter 11）
12	猪瀬　貴道	紛争の平和的解決	国際紛争解決手段、国際裁判、国際司法裁判所、国際海洋法裁判所（Chapter 12）
13	猪瀬　貴道	安全保障	国際社会における戦争、武力不行使原則、集団安全保障、国連平和維持活動（Chapter 13）
14	猪瀬　貴道	武力紛争	武力紛争法の概要、敵対行為の規律、中立法、軍縮法（Chapter 14）
15	猪瀬　貴道	まとめ	まとめ

到達目標	授業で取り上げた法的概念や条約などについて基本的知識を修得する。それらの基本的知識に基づいて現代社会のさまざまな課題に対する現行の国際法制度の適用や変更による問題解決について、歴史や先例などを正確に踏まえて考察して論理的・説得的に説明できる。
成績評価の方法と基準	LMSにおける課題（30%）および期末試験（70%）により評価する。期末試験（履修者数などによってレポートとする場合がある）については、この科目（授業および自己学修）を通して修得した知識に基づき国際法の特徴、意義、課題に関する問題、国際法の各分野の歴史的な展開、特徴、意義、課題などについて出題する。以上を基本的な評価方法とした上で、各授業回のコメントによる加点を行う。成績評価の方法は前年までと異なることがある。
学生へのメッセージ（その他注意等）	現代社会のさまざまな課題について法に基づいて考えてみませんか。現代社会においては国際社会の一員として国際法の基礎知識を身につけて自分の意見を持つことが重要になっています。授業をきっかけにして教員から教えてもらうだけではなく自ら積極的に学んでいきましょう。関連科目として前期に開講する「法律の役割A」のほか、「日本国憲法A・B」「日本と国際社会A・B」などがあります。 この科目および同じ科目名の対面授業科目について、成績分布やLMS課題の提出状況などを個別の履修者を特定できない方法で比較分析して、分析結果を公表する可能性があります。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	『ビジュアルテキスト国際法』（第4版）	加藤信行・植木俊哉・森川幸一・真山全・酒井啓亘・立松美也子	有斐閣	2,640円
参考書	『コンパクト学習条約集』（第3版）	芹田 健太郎 （編）	信山社	1,100円
参考書	その他の参考書については授業およびLMSで紹介する。			

法律の役割A（法学入門）

Jurisprudence A

科目概要： 2026年度　前期／2単位
授業対象： 指定なし　水２
科目責任者： 猪瀬　貴道
担　当　者： 猪瀬　貴道
備　　考： 科目ナンバリング：L101-HS03／授業形態：講義

授業の目的	法（法学）の基本的考え方や代表的な法分野の基礎知識を学ぶことを通して、社会における法（法律）の役割を理解するとともに、社会における責任ある一員として自律的に行動できるように成長するための土台をつくる。
教育内容	法（法学）全体の考え方の基礎となる概念、手続、体系と分類などの概要について学ぶ。また、社会生活を送る中で関係する法律について基本構造や基本的考え方を取り上げて、社会生活をおくるなかで遭遇するさまざまな場面においてどのような法がどのように機能しているのかを考える。具体的には下記の授業内容に沿って進めるが、進捗状況によって多少の調整を行う。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 本科目は、教室による対面授業で開講する。ただし、インターネットを用いた学習管理システム（LMS（Google Classroomを使用予定））を用いた授業を行う。LMSへのリンクは授業で告知するので各自で登録する。 【オンデマンド学修（自己学修）】 まず、授業日から次の授業日までの間にLMSの「事前資料」の指示（各回の教科書のページの読み方のポイントなど）にしたがって、教科書を用いた自己学修として調べた用語やポイントを整理した授業ノートを履修者自身が作成する。LMSに設定された教科書の内容の理解を確認する課題を指定された日時までに解答・提出する。 【教員による解説授業（フィードバックを含む）】 教室において、教科書に基づいたスライドを用いた教員による解説授業を受け、自分で作成したノートに追記や修正を行う。授業後には、疑問を持った点や関心を持った点についてLMSの「授業コメント」に入力する。 【フィードバックの方法】 学生からのコメントや課題についてLMSや授業において履修者全体に対してフィードバックする。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：60時間（授業期間全体）】 ※各授業回あたり予習・復習を合わせて約4時間の自己学習を想定しているが、自由に配分して良い（たとえば試験対策やレポート作成に重点的に時間を配分するなど）。また、以下の内容は参考例として記載するが履修者が自分で考えて下記の「到達目標」の達成に必要な内容で自由に実施する。 予習：教科書の該当ページや関連する法令に目を通してわからない部分を把握する 復習：教科書やLMSに示された資料などを読み直して授業ノートを補足して整理する

回	担当者	項目	内容
1	猪瀬　貴道	科目説明と導入	科目の位置づけ、授業の進め方（LMSの利用方法を含む）、成績評価の方法などの詳細、この科目で学ぶ内容の概要を説明する。2回目の授業回までにこの科目のLMS）を必ず確認すること。
2	猪瀬　貴道	法と契約	「法」とは何か、「契約」とは何か（『プレップ法と法学』（以下『プレップ』）1〜28ページ）
3	猪瀬　貴道	法と国家と法律	法の機能、法と国家の関係、法と法律（『プレップ』30〜59ページ）
4	猪瀬　貴道	法の本質と人間	法の妥当性、法の本質の思想、法における人間（『プレップ』62〜95ページ）
5	猪瀬　貴道	法の機能と私法の基本原則	公法・私法、所有権、契約自由、法的責任（『プレップ』98〜120ページ）
6	猪瀬　貴道	法の現代化と法文化	社会権、社会法、法継受、日本人の法意識（『プレップ』122〜153ページ）
7	猪瀬　貴道	法の分類	六法、法源、一般法と特別法（『プレップ』156〜185ページ）
8	猪瀬　貴道	大学生と法	大学生の法的立場、契約と消費者、学生生活（『大学生が知っておきたい生活の中の法律』（以下『生活の中の法律』）1〜20ページ）
9	猪瀬　貴道	仕事と法	働くこと、就職活動、労働者の保護（『生活の中の法律』21〜40ページ）
10	猪瀬　貴道	家族と法	婚姻（成立・解消）、子ども（『生活の中の法律』41〜54ページ）
11	猪瀬　貴道	生活と法	税、社会保険、犯罪と刑罰、交通事故（『生活の中の法律』55〜74ページ）
12	猪瀬　貴道	高齢社会と法	社会保障制度、相続（『生活の中の法律』75〜88ページ）
13	猪瀬　貴道	将来社会と法	民主主義、憲法の理念、市民社会、国際平和（『生活の中の法律』89〜102ページ）
14	猪瀬　貴道	法を学ぶ意義	全体の振り返りと法学の意義（『プレップ』188〜194ページ）
15	猪瀬　貴道	まとめ	まとめ

到達目標	法学の基本的な考え方と授業で取り上げた法的概念や法令について基本的知識を修得する。それらの基本的知識に基づいて、社会のなかで法律や法が果たしている役割やその意義や課題について、歴史や先例などを正確に踏まえて考察して、論理的・説得的に説明できる。
成績評価の方法と基準	LMSにおける課題（30%）および期末試験（70%）により評価する。期末試験については、さまざまな法律が関わる状況について法に基づく説明を求める問題、この科目（授業および自己学修）を通して修得した知識に基づき社会生活における「法律の役割」に関する問題を出題する。以上を基本的な評価方法とした上で、各授業回のコメントによる加点を行う。成績評価の方法は前年までと異なることがある。
学生へのメッセージ（その他注意等）	法律について自分にはあまり関係ないと思っていませんか。2022年4月からは成年年齢も18歳に引き下げられ、法的に保護される立場から独立した立場になります。法律は専門家に任せる部分も大きいですが、市民として社会生活を送るうえで法律の基礎的知識を身につけることが求められます。授業をきっかけにして教員から教えてもらうだけではなく自ら積極的に学んでいきましょう。関連する内容を扱う科目として後期に開講する「法律の役割B」のほか、「日本国憲法A・B」「政治のしくみA・B」などがあります。 この科目および同じ科目名のオンライン授業科目について、成績分布やLMS課題の提出状況などを個別の履修者を特定できない方法で比較分析して、分析結果を公表する可能性があります。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	『プレップ法と法学』	倉沢康一郎	弘文堂	1,100円
教科書	『大学生が知っておきたい生活の中の法律』	細川幸一	慶應義塾大学出版会	1,980円
参考書	『法学六法 '26』	池田真朗ほか（編集代表）	信山社	1,430円
参考書	その他の参考書については授業およびLMSで紹介する。			

法律の役割B（国際社会の法）

Jurisprudence B

科目概要： 2026年度　後期／2単位
授業対象： 指定なし　水２
科目責任者： 猪瀬　貴道
担当者： 猪瀬　貴道
備考： 科目ナンバリング：L101-HS04／授業形態：講義

授業の目的	法の分野のひとつである国際法を学ぶことを通して、現代社会における国際法の役割や国家間関係を理解し、国際社会の構成員の一人として問題解決を考えるために必要な知識と視野を身につけて成長するための土台をつくる。
教育内容	国際社会において機能しているルールである国際法について全体像を学ぶ。国際法の歴史、性質、主体、規律対象、紛争解決などの基礎知識を修得する。現行の国際法制度について学ぶとともに、現在や将来の課題について法による問題解決を考える。具体的には下記の授業内容に沿って進めるが、進捗状況によって多少の調整を行う。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 本科目は、教室による対面授業で開講する。ただし、インターネットを用いた学習管理システム（LMS（Google Classroomを使用予定））を用いた授業を行う。LMSへのリンクは授業で告知するので各自で登録する。最新のブラウザが利用可能なパソコン（タブレット等を含む）および通信容量無制限（または大容量）のインターネット回線を準備することが望ましい。 【オンデマンド学修（自己学修）】 まず、授業日から次の授業日までの間にLMSの「事前資料」の指示（各回の教科書のページの読み方のポイントなど）にしたがって、教科書を用いた自己学修として調べた用語やポイントを整理した授業ノートを履修者自身が作成する。LMSに設定された教科書の内容の理解を確認する課題を指定された日時までに解答・提出する。 【教員による解説授業（フィードバックを含む）】 教室において、教科書に基づいたスライドを用いた教員による解説授業を受け、自分で作成したノートに追記や修正を行う。授業後には、疑問を持った点や関心を持った点についてLMSの「授業コメント」に入力する。 【フィードバックの方法】 学生からのコメントや課題についてLMSや授業において履修者全体に対してフィードバックする。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：60時間（授業期間全体）】 ※各授業回あたり予習・復習を合わせて約4時間の自己学習を想定しているが、自由に配分して良い（たとえば試験対策やレポート作成に重点的に時間を配分するなど）。また、以下の内容は参考例として記載するが履修者が自分で考えて下記の「到達目標」の達成に必要な内容で自由に実施する。 予習：日本国憲法の関連条文や教科書の該当ページに目を通してわからない部分を把握する 復習：教科書やLMSに示された資料などを読み直して授業ノートを補足して整理する

回	担当者	項目	内容
1	猪瀬　貴道	科目説明と導入	科目の位置づけ、授業の進め方（LMSの利用方法を含む）、成績評価の方法などの詳細、この科目で学ぶ内容の概要を説明する。2回目の授業回までにこの科目のLMSを必ず確認すること。
2	猪瀬　貴道	国際法の成立	近代国際法、ヨーロッパ国際法、普遍的国際法（教科書Chapter 1）※以下（Chapter○）は教科書の該当箇所
3	猪瀬　貴道	国際法総論と国家	国際法の法的拘束力、存立形式、効力、責任、国際社会の構成単位としての国家（Chapter 2・3）
4	猪瀬　貴道	国家間関係	条約法、外交関係、領事関係（Chapter 4）
5	猪瀬　貴道	領域	国家領域、特殊地域、宇宙（Chapter 5）
6	猪瀬　貴道	海洋法	海洋法の歴史、海域の区分、海域の境界画定（Chapter 6）
7	猪瀬　貴道	国際組織	国際組織の概要、国連、専門分野の国際組織、地域的国際組織（Chapter 7）
8	猪瀬　貴道	個人	国籍、難民、人権（Chapter 8）
9	猪瀬　貴道	国際犯罪	国際犯罪の概念、国による処罰、国際刑事裁判所、犯罪人引渡し（Chapter 9）
10	猪瀬　貴道	国際経済	GATT/WTO、貿易、知的財産権、地域統合（Chapter 10）
11	猪瀬　貴道	環境問題	国際環境法、環境条約（Chapter 11）
12	猪瀬　貴道	紛争の平和的解決	国際紛争解決手段、国際裁判、国際司法裁判所、国際海洋法裁判所（Chapter 12）
13	猪瀬　貴道	安全保障	国際社会における戦争、武力不行使原則、集団安全保障、国連平和維持活動（Chapter 13）
14	猪瀬　貴道	武力紛争	武力紛争法の概要、敵対行為の規律、中立法、軍縮法（Chapter 14）
15	猪瀬　貴道	まとめ	まとめ

到達目標	授業で取り上げた法的概念や条約などについて基本的知識を修得する。それらの基本的知識に基づいて現代社会のさまざまな課題に対する現行の国際法制度の適用や変更による問題解決について、歴史や先例などを正確に踏まえて考察して論理的・説得的に説明できる。
成績評価の方法と基準	LMSにおける課題（30%）および期末試験（70%）により評価する。期末試験（履修者数などによってレポートとする場合がある）については、この科目（授業および自己学修）を通して修得した知識に基づき国際法の特徴、意義、課題に関する問題、国際法の各分野の歴史的な展開、特徴、意義、課題などについて出題する。以上を基本的な評価方法とした上で、各授業回のコメントによる加点を行う。成績評価の方法は前年までと異なることがある。
学生へのメッセージ（その他注意等）	現代社会のさまざまな課題について法に基づいて考えてみませんか。現代社会においては国際社会の一員として国際法の基礎知識を身につけて自分の意見を持つことが重要になっています。授業をきっかけにして教員から教えてもらうだけではなく自ら積極的に学んでいきましょう。関連科目として前期に開講する「法律の役割A」のほか、「日本国憲法A・B」「日本と国際社会A・B」などがあります。 この科目および同じ科目名のオンライン授業科目について、成績分布やLMS課題の提出状況などを個別の履修者を特定できない方法で比較分析して、分析結果を公表する可能性があります。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	『ビジュアルテキスト国際法』（第4版）	加藤信行・植木俊哉・森川幸一・真山全・酒井啓亘・立松美也子	有斐閣	2,640円
参考書	『コンパクト学習条約集』（第3版）	芹田 健太郎 （編）	信山社	1,100円
参考書	その他の参考書については授業およびLMSで紹介する。			

経済のしくみA

Economics A

科目概要： 2026年度　前期／2単位
授業対象： 指定なし　水１or水２or木１or木２
科目責任者： 赤澤　とし子
担　当　者： 赤澤　とし子
備　　考： 科目ナンバリング：L101-HS05／授業形態：講義

授業の目的	現代社会のさまざな出来事、私たちが直面するさまざまな問題を経済との関係から捉え考える―経済学的な視点からもものごとを見る眼を養う―ことを目的とする。具体的には、本講義では社会保障の問題を取り上げる。社会保障制度は私たちの暮らしに直接大きく関わってくるものであり、少子・高齢社会の日本にとってその改革は重要な政策課題である。病気になったとき、介護が必要になったときに安心して適切な医療や介護サービスを受けることができるのだろうか。老後の生活費となる年金は大丈夫なのだろうか。仕事と子育て、仕事と介護の両立はできるだろうか。もし、生活が困窮してしまったら…。こうした人々の不安要因に対処するための社会保障制度について、そのしくみを理解するとともに、制度のあり方を経済学的な視点からも考察し、自分なりの考えを述べられるようになることを目指す。
教育内容	人口減少、少子高齢化の進展、厳しい財政状況、格差問題などが生じている中で、今、社会保障制度のあり方が問われている。本講義では、社会保障制度が私たちのライフサイクルとどう関わっているのかを概観し、日本の社会保障制度の体系と財政状況、セーフティネットとしての社会保障の機能を説明する。医療保険、介護保険、年金保険といった社会保険を中心に、社会保障制度を構成する各制度の基本的しくみを解説するとともに、各制度の課題や見直しの方向性を考える。
教育方法	授業はすべて「対面」の講義形式で行う。 教科書は使用せず、毎回、講義資料を提供する（Google Classroomに掲載するので受講の際には各自対応ください）。また、各テーマに関連するビデオを適宜活用し、理解や議論を深める一助としたい。 ここで取り上げる社会保障制度に関し、「今、何が問題で、その問題にどう向き合い、どのような解決策が考えられるのか」を常に問うていきたい。 質疑応答は授業内やメールにて行う。 講義資料の掲載、連絡等にGoogle Classroomを利用するので、受講生は必ず登録すること。受講に際しては、アップロードしてある講義資料をダウンロードするなど各自で対応し、講義に臨むこと。受講上の注意点等詳細は初回のガイダンス時に説明する。 【Google Classroomクラスコード】 経済のしくみA（水曜：1時限）　sg5qjpzs 経済のしくみA（水曜：2時限）　5syo5gqp 経済のしくみA（木曜：1時限）　ogkq5sju 経済のしくみA（木曜：2時限）　jlv4dkdo 【フィードバックの方法】 提出されたリアクション・ペーパーや課題については、主要な意見や特徴的な興味深い見解を紹介したり、誤解のある点にコメントするなど講評を行う。
準備学修（予習･復習）	【予習・復習や課題提出のための学習時間を含め授業時間以外に必要な学習の総時間は60時間】 予習：講義で取り上げるテーマに関連するニュース等に目を配り、問題意識を持って自ら調べてみること。 復習：講義内容をノートにまとめ、問題点や課題、対策などについて、自ら検討してみること。

回	担当者	項目	内容
1	赤澤　とし子	ガイダンス・イントロダクション	講義の概要説明―社会保障とは何か。 講義の進め方や受講上の注意事項を説明する。
2	赤澤　とし子	少子・高齢、人口減少社会と社会保障	少子高齢・人口減少社会と向き合う。人口減少のメカニズム、少子化の人口学的要因、少子高齢化が社会保障制度に及ぼす影響などについて考える。
3	赤澤　とし子	社会保障制度の全体像	社会保障制度の体系と機能、社会保障制度を構成する各制度の概要を説明する。
4	赤澤　とし子	社会保障と財政	国の一般会計歳出の最大費目となっているのが社会保障関係費。今や社会保障制度を抜きに国の財政は語れないと言える。増大する社会保障給付費とその財源問題について考える。
5	赤澤　とし子	社会保障と経済	国民負担率と経済をめぐる議論、大きな政府か小さな政府か、社会保障と経済成長の関係などについて考える。
6	赤澤　とし子	「格差・貧困」と社会保障	格差拡大と貧困率上昇がもたらすものは。「貧困の連鎖」、「深刻化する子どもの貧困」、「格差･貧困」問題に対してどのような社会保障政策やその他の施策が必要かを考える。
7	赤澤　とし子	医療保険制度①	国民皆保険体制にある日本の医療保険制度の体系と保険診療のしくみについて説明する。
8	赤澤　とし子	医療保険制度②	医療保険制度の近年の改革と今後の課題：国保・被用者保険の財政運営の健全化、高齢者医療制度のあり方、「負担能力に応じた負担」などについて検討する。
9	赤澤　とし子	介護保険制度①	介護保険制度創設の背景と介護保険制度の概要を説明する。
10	赤澤　とし子	介護保険制度②	介護保険制度の近年の改革と今後の課題：費用負担のあり方、介護人材の確保・外国人材の受け入れ、介護離職問題、ヤングケアラー問題、家族介護者の働き方や必要な支援などについて考える。
11	赤澤　とし子	年金制度①	公的年金制度の意義と国民皆年金体制にある制度のしくみを説明する。
12	赤澤　とし子	年金制度②	公的年金制度の近年の改革と今後の課題：マクロ経済スライド、被用者保険適用の更なる拡大、国民年金保険料納付期間の延長、高齢期の年金受給のあり方などについて考える。
13	赤澤　とし子	「全世代型」社会保障制度の構築	高齢者も若者も安心できる全世代型社会保障制度とは。深刻化する少子化問題を中心に、少子化対策とそれに必要な財源問題について考える。

回	担当者	項目	内容
14	赤澤　とし子	ディスカッション	講義で扱ったテーマについて、テーマ別に議論する。
15	赤澤　とし子	まとめ	講義全体のまとめ

到達目標	社会保障制度の意義を理解するとともに、その体系と機能、社会保険の基本的しくみを説明できるようになる。取り上げた社会保障制度の諸問題やその対応策について分析、自らの考えを論理的に述べることができるようになる。さまざまな社会問題、身近な社会の出来事を経済の側面（経済学的視点）からも捉え考えることができるようになる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間内 各回の課題やリアクション・ペーパー（25%）と期末試験（75%）に基づき、総合的に評価する。
学生へのメッセージ（その他注意等）	社会保障制度は私たちの暮らしと密接に関わるものです。2040年頃には団塊ジュニア世代がみな高齢者となり、高齢者人口がピークを迎え、現役世代が急速に減少する社会となります。こうした2040年代を見据えた社会保障制度改革が求められています。私たちに直接影響してくる問題です。日頃から、社会保障に関する話題に敏感になってみてください。そして自分自身で考えてみてください。自分自身の暮らしのことを、社会のことを・・・。 受講にあたってのより詳細な注意事項等は初回のガイダンスの際にお伝えします。 なお、授業内容・授業計画については、進捗状況などによって、多少変更する場合もあり得ますこと、ご了承ください。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	教科書は使用せず、講義資料を配付・利用する。			円
参考書	参考書は講義の中で適宜紹介する。			円

経済のしくみB

Economics B

科目概要： 2026年度　後期／2単位
授業対象： 指定なし　水１or水２or木１or木２
科目責任者： 赤澤　とし子
担　当　者： 赤澤　とし子
備　　考： 科目ナンバリング：L101-HS06／授業形態：講義

授業の目的	現代社会のさまざな出来事、私たちが直面するさまざまな問題を経済との関係から捉え考える―経済学的な視点からものごとを見る眼を養う―ことを目的とする。本講義では、健康・医療の問題を取り上げる。私たちにとって自分の健康、家族の健康、「健康」は大きな関心事であり、その健康や生命に直結するのが「保健・医療」である。誰もが必要なときに適切な医療が受けられるようにするにはどうすればよいのだろうか。日本の健康・医療の分野の問題点はどこにあって、それをどう解決していけばよいのか、超高齢社会の日本における保健・医療のあり方を経済学の視点からも考察し、自分なりの考えを述べられるようになることを目指す。
教育内容	医療（ヘルスケア）サービスは、通常の財・サービスとは違った特性をもっており、市場メカニズムだけに任せておいたのでは問題が生じるため、そこには政府の様々な規制が存在している。医療サービスの持つ特性を踏まえ、医療制度のあり方を効率性と公平性の観点から考えていく。需要サイドと供給サイド、両者を結びつける医療サービスの供給体制や医療保険の基礎理論について学び、現代日本の医療が抱える問題点を明らかにし、その解決策を探る。これからの日本の望ましい医療のあり方を考える。
教育方法	授業はすべて「対面」の講義形式で行う。 教科書は使用せず、毎回、講義資料を提供する（Google Classroomに掲載するので受講の際には各自対応ください）。また、各テーマに関連するビデオを適宜活用し、理解と議論を深める一助としたい。 ここで取り上げる健康・医療問題に関し、「今、何が問題で、その問題にどう向き合い、どのような解決策が考えられるのか」を常に問うていきたい。 質疑応答は授業内やメールにて行う。 講義資料の掲載、連絡等にGoogle Classroomを利用するので、受講生は必ず登録すること。受講に際しては、アップロードしてある講義資料をダウンロードするなど各自で対応し、講義に臨むこと。受講上の注意点等詳細は初回のガイダンス時に説明する。 【Google Classroomクラスコード】 経済のしくみB（水曜：1時限）　vypwkt6v 経済のしくみB（水曜：2時限）　njbu7v3r 経済のしくみB（木曜：1時限）　webzeslt 経済のしくみB（木曜：2時限）　flibc5g3 【フィードバックの方法】 提出されたリアクション・ペーパーや課題については、主要な意見や特徴的な興味深い見解を紹介したり、誤解のある点にコメントするなど講評を行う。
準備学修（予習･復習）	【予習・復習や試験に備えた学習時間を含め授業時間以外に必要な学習の総時間は60時間】 予習：医療や健康問題、講義で取り上げるテーマに関連するニュース等に目を配り、問題意識を持って自ら調べてみること。 復習：講義内容をノートにまとめ、問題点や課題、対策などについて、自ら検討してみること。

回	担当者	項目	内容
1	赤澤　とし子	ガイダンス・イントロダクション	講義の概要説明：医療（健康）経済の全体像 講義の進め方や受講上の注意事項を説明する。
2	赤澤　とし子	医療サービスの特性①	サービス一般の持つ特性から医療サービスの問題を考える。
3	赤澤　とし子	医療サービスの特性②	不確実性、情報の非対称性など、医療サービスの持つ経済的特性から医療問題を考える。
4	赤澤　とし子	医療サービスの特性③	外部性など医療サービスの持つ経済的特性から医療問題を考える。
5	赤澤　とし子	医療保険①	保険とは？ 社会保険と民間保険の相違点とは。
6	赤澤　とし子	医療保険②	医療保険の基礎理論：「（強制加入を伴う）公的医療保険はなぜ必要なのか」を考える。
7	赤澤　とし子	医療保険③	医療保険の基礎理論：「医療保険とモラル・ハザード」について説明する。公的医療保険の給付の範囲の見直し議論を概観する。
8	赤澤　とし子	医療技術の経済評価（費用対効果評価制度）	医療技術の経済評価とは。日本でも医薬品や医療機器の経済評価（費用対効果評価制度）が導入された。経済評価が求められるようになった背景と分析・評価方法を解説する。
9	赤澤　とし子	医療サービスの提供体制①	外来医療の機能分化と連携：大病院外来の患者集中問題への対応について。
10	赤澤　とし子	医療サービスの提供体制②	医療・介護提供体制の改革の２本柱である「地域包括ケアシステム」と「地域医療構想」について解説する。
11	赤澤　とし子	医療サービスの提供体制③	2040年を見据えた「地域包括ケアシステムの深化」と「新たな地域医療構想」について解説するとともに、その課題を考える。
12	赤澤　とし子	医療サービスの提供体制④	医師の偏在対策を考える。地域間、診療科目間の偏在がもたらすものは。患者への影響は。偏在是正のため対策を考察する。
13	赤澤　とし子	医療サービスの提供体制⑤	医師の働き方改革を考える。医師の働き方改革を進めながら医療を守るために必要なことは。医師・看護師等医療従事者の働き方、患者の医療の受け方を考察する。
14	赤澤　とし子	ディスカッション	講義で扱ったテーマについて、テーマ別に議論する。
15	赤澤　とし子	まとめ	講義全体のまとめ

到達目標	保健・医療サービスの特性を理解し、公的介入の意義や課題を説明できるようになる。取り上げた健康・医療の諸問題やその対応策について分析、自らの考えを論理的に述べることができるようになる。さまざまな社会問題、身近な社会の出来事を経済の側面（経済学的視点）からも捉え考えることができるようになる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間内 各回の課題やリアクション・ペーパー（25%）と期末試験（75%）に基づき、総合的に評価する。
学生へのメッセージ（その他注意等）	新型コロナウイルス感染症のパンデミックを経験し、必要なときに適切な医療サービスが受けられるか、医療の問題がこれまで以上に切実な問題であることを痛感する今日この頃です。健康・医療問題の把握や制度のあり方を検討するのに、経済学の視点からのアプローチはきっと役立つはずです。「経済学の眼」で見てみると、これまで気づかなかった保健・医療の一面が見えてくるかもしれません。 受講にあたってのより詳細な注意事項等は初回のガイダンスの際にお伝えします。 なお、授業内容・授業計画については、進捗状況などによって、多少変更する場合もあり得ますこと、ご了承ください。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	教科書は使用せず、講義資料を配付する。			円
参考書	参考書は講義の中で適宜紹介する。			円

個人と社会A（想像力を拓く社会学1）

Sociology A

科目概要： 2026年度　前期／2単位
授業対象： 指定なし　火１or火２or金１or金２
科目責任者： 前田　崇
担当者： 前田　崇※
備考： 科目ナンバリング：L101-HS07／授業形態：講義

授業の目的	この授業の目的は、学生がこの授業の修了時に、社会学・教育社会学の理論と方法や基礎知識を理解し、身近な社会問題や社会現象を批判的・複眼的（クリティカル）に捉え、理論や根拠に基づいて論理的に考えることができるようになることである。
教育内容	いじめ、学校、学力、能力、就職、キャリア、恋愛、結婚、家族など、身近な社会現象や社会問題を題材にして、社会学・教育社会学の理論と方法、研究の知見を説明する。
教育方法	【この授業は全てオンラインで実施します】 講義形式。講義は教科書と配布するプリント資料に沿って進める。毎回の授業後にリアクション・ペーパーを提出してもらう。 【フィードバックの方法】双方向型の授業にするため、教員はリアクション・ペーパー・レターを作成し、フィードバックを行う。 【Google Classloomクラスコード】Webシラバス、一般教育部授業情報サイトに記載
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習・復習：教科書と配布資料に目を通す。授業ナビの関連文献の中から各自が関心を持った文献を読む。授業で示した課題を行う。準備学習（予習・復習）に必要な時間は60時間程度。

回	担当者	項目	内容
1	前田　崇	ガイダンス	一般教育の意義を説明する。授業の目的と到達目標、授業の進め方、評価の方法、試験問題や配点の説明、受講上の注意などの説明を行う。社会学・教育社会学の見方やスタンスの概略を説明する。
2	前田　崇	社会学の理論と方法（１）	社会学の定義と特徴を説明する。社会学や教育社会学の理論について説明する。
3	前田　崇	社会学の理論と方法（２）	社会学の方法（社会調査法）について説明する。特に量的調査の方法について、調査・分析の事例を用いて説明する。
4	前田　崇	いじめを複眼的に考える（１）	学校におけるいじめ問題のとらえ方、現状を理解し、原因、解決策を考える。なぜいじめは起こるのか？どうしたらいじめを防止できるのか？
5	前田　崇	いじめを複眼的に考える（２）	リアクションペーパーレターを用いて、いじめ問題の解決策に関する学生の コメントを紹介し、フィードバックと補足説明を行う。
6	前田　崇	近代化と近代学校教育の成立（１）	近代学校教育の成立と変容を理解する。学校の社会的な機能とは何か？学歴社会の仕組みはどうつくられたのか？
7	前田　崇	近代化と近代学校教育の成立（２）	近代学校教育の成立と変容を理解する。学校の社会的な機能とは何か？学歴社会の仕組みはどうつくられたのか？「ゆとり教育」が導入される背景と学力論争の歴史を考察する。
8	前田　崇	近代化と近代学校教育の成立（３）	近代学校教育の成立と変容を理解する。学校の社会的な機能とは何か？学歴社会の仕組みはどうつくられたのか？「ゆとり教育」が導入される背景と学力論争の歴史を考察する。
9	前田　崇	教育改革と学力問題（１）	「学力」とは何か？「ゆとり教育」と学力論争、各種の学力調査の結果、真正の学力論・評価論について説明する。
10	前田　崇	教育改革と学力問題（２）	「能力」とは何か？教育改革と「新しい能力」・「ポスト近代型能力」、台頭する「新しい能力」の概要と動向を説明する。「能力」や「能力主義」に関する知見や批判について検討する。
11	前田　崇	教育改革と学力問題（３）	学力格差と社会階層について概説する。学力に影響を与える要因や効果のある学校論、教育の効果に関する研究などについて説明する。
12	前田　崇	就職・仕事と「キャリア教育」	日本型雇用システムの揺らぎと移行の危機、「キャリア」教育の功罪、近年の就職の状況等について説明する。
13	前田　崇	若者と恋愛・結婚・家族	いつから若者はクリスマスを恋人同士で過ごさなければならなくなったのか？恋愛、結婚、家族形成とこれらをめぐる言説や社会状況を歴史社会学的な視点から理解し、検討する。
14	前田　崇	社会と教育の構想	今後の社会と教育の構想に関する研究や議論を検討し、考察する。今後の社会のあり方をどうするのか、どのような社会や教育をつくっていくのか、人はどのように生きていくのかについて考える。
15	前田　崇	まとめ	まとめを行う。

到達目標	①社会学・教育社会学の理論や社会調査の方法を想起することができる。②社会学・教育社会学の基本的な用語や考え方を想起することができる。③社会現象や社会問題を批判的・複眼的に捉え、理論や根拠に基づいて論理的に考えることができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：あり　　実施時期：試験期間内 定期試験（95%）、授業内の課題（5%）によって成績評価する。
学生へのメッセージ（その他注意等）	教職課程の科目ではありませんが、教員志望の学生さんはぜひ受講してください。身近な社会現象や社会問題に対する常識やステレオタイプな見方から自由になって、複眼的・批判的に物事を考えられるようになってください。
実務経験の授業への活用方法	病院における Institutional Researcher の経験を踏まえ、社会調査法の内容を扱う第3回の授業において、社会調査の 設計・調査・データ分析・報告の事例を紹介・説明する。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	想像力を拓く教育社会学	髙橋均編著	東洋館出版社	2860円
参考書	社会学入門	見田宗介	岩波書店	946円

個人と社会B（想像力を拓く社会学2）

Sociology B

科目概要： 2026年度　後期／2単位
授業対象： 指定なし　火１or火２or金１or金２
科目責任者： 前田　崇
担　当　者： 前田　崇
備　　考： 科目ナンバリング：L101-HS08／授業形態：講義

授業の目的	この授業の目的は、学生がこの授業の修了時に、社会学の理論と方法や基礎知識を理解し、身近な社会問題や社会現象を批判的・複眼的（クリティカル）に捉え、理論や根拠に基づいて論理的に考えることができるようになることである。
教育内容	コミュニケーション、マクドナルド、ディズニーなど、身近な社会現象や社会問題を題材にして、社会学の理論と方法、研究の知見を説明する。
教育方法	【この授業は全てオンラインで実施します】 講義形式。講義は配布するプリント資料に沿って進める。毎回の授業後にリアクション・ペーパーを提出してもらう。 【フィードバックの方法】双方向型の授業にするため、教員はリアクション・ペーパー・レターを作成し、フィードバックを行う。 【Google Classloomクラスコード】後期授業開始までにWebシラバス、一般教育部授業情報サイトに記載
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習・復習：教科書と配布資料に目を通す。授業ナビの関連文献の中から各自が関心を持った文献を読む。授業で示した課題を行う。準備学習（予習・復習）に必要な時間は60時間程度。

回	担当者	項目	内容
1	前田　崇	ガイダンス	一般教育の意義を説明する。授業の目的と到達目標、授業の進め方、評価の方法、試験問題や配点の説明、受講上の注意などの説明を行う。社会学の見方やスタンスの概略を説明する。
2	前田　崇	社会学の理論と方法（１）	社会学の定義と特徴を説明する。比較歴史社会学の考え方を説明する。
3	前田　崇	社会学の理論と方法（２）	社会学の理論と方法について説明する。
4	前田　崇	相互行為の社会学（１）	行為論について学ぶ。行為、社会的行為に関する基礎知識を説明する。
5	前田　崇	相互行為の社会学（２）	コミュニケーション論、相互行為論、アイデンティティ論に関する基礎知識と考え方を説明する。
6	前田　崇	相互行為の社会学（３）	コミュニケーション論、相互行為論、アイデンティティ論、差別論、共生論に関する基礎知識と考え方を説明する。
7	前田　崇	組織の社会学ー近代社会と官僚制ー	近代化と官僚制組織の特徴や機能・逆機能について説明する。
8	前田　崇	社会変動の社会学（１）ー近代社会と合理化ー	社会のマクドナルド化の特徴を説明する。マクドナルド化のメリット・デメリットを考える。
9	前田　崇	社会変動の社会学（２）ー近代社会と合理化ー	社会のマクドナルド化の問題点を説明する。マクドナルド化の問題点に対する考えとその根拠・理由を考える。リアクションペーパーレターを用いて、受講者の考えを共有するとともに、教員からフィードバックと補足説明を行う。
10	前田　崇	社会変動の社会学（３）ー現代社会と消費社会化・情報化ー	現代社会の特質と課題を説明する。ディズニー化や再魔術化、高度消費社会・情報化社会と環境問題・資源問題について考える。
11	前田　崇	社会変動の社会学（４）ー現代社会と消費社会化・情報化ー	現代社会の特質と課題を説明する。ディズニー化や再魔術化、高度消費社会・情報化社会と環境問題・資源問題について考える。
12	前田　崇	社会問題の社会学	ディズニー化や再魔術化、高度消費社会・情報化社会と環境問題・資源問題について考える。少年犯罪の社会問題化について考える。
13	前田　崇	社会構想の社会学（１）	現代社会は歴史社会学的にどのように位置付けられるのか、未来の社会はどうなるのか、人の生き方はどうなるのかを考える。
14	前田　崇	社会構想の社会学（２）	今後の社会のあり方をどうするのか、どのような社会をつくっていくのか、人はどのように生きていくのかについて考える。
15	前田　崇	まとめ	まとめを行う。

到達目標	①社会学の理論や社会調査の方法を想起することができる。②社会学の基本的な用語や考え方を想起することができる。③社会現象や社会問題を批判的・複眼的に捉え、理論や根拠に基づいて論理的に考えることができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：あり　　実施時期：試験期間内 定期試験（95%）、授業内の課題（5%）によって成績評価する。
学生へのメッセージ（その他注意等）	身近な社会現象や社会問題に対する常識やステレオタイプな見方から自由になって、複眼的・批判的に物事を考えられるようになってください。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	想像力を拓く教育社会学	髙橋均	東洋館出版社	2860円
参考書	社会学入門	見田宗介	岩波書店	946円

政治のしくみA（キーワードで考える政治）

Political Science A

科目概要： 2026年度　前期／2単位
授業対象： 指定なし　金１or金２
科目責任者： 杉山　亮
担当者： 杉山　亮
備考： 科目ナンバリング：L101-HS09／授業形態：講義

授業の目的	宙を駈ける星は天体望遠鏡を使わなければ見えない。細菌は顕微鏡、ウィルスは電子顕微鏡、体内の様子は内視鏡を使わなければ観察できない。いずれも、目に入っているにもかかわらず、遠すぎたり小さすぎたりして見えなかったり、皮膚・筋肉に覆われて見えなかったりするのである。人間は見えないものを見るために多くの器具を開発してきた。政治も同様である。普段何気なく目にしているだけでは観察できないし、まして理解することはできない。政治を観察し、それについて考えるためには特殊な概念や用語を必要とする。本講義では政治、特に日本のそれを考える上で必要な概念を紹介する。
教育内容	本講義では、政治を考える上で必須となる概念を学習する。具体的には”政治”という現象がどのようなものとして考えられてきたのか、政治を動かす力はいかなるものか、どのような政治を目指すべきと考えられてきたのか、などを検討する。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 原則として対面で行う。講義ごとにプリント（レジュメ）を配布し、解説する。講義終了時には感想や質問を書いたコメントペーパーの提出を求める。授業資料ならびに課題の提示はGoogle Classroomを通じて行う。電子メールなど他のオンラインツールも使用する可能性がある。また、講義方法に変更がある場合は第１回ガイダンスで告知する。 【フィードバックの方法】授業内容に関する質問への応答、ならびに提出された課題に対する全体講評は毎回の講義冒頭で行う。しかし、講義内容によっては授業資料のみで行う場合もある。
準備学修（予習・復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：原則として不要である。講義で課題が出された場合は、その課題について良く考えておくこと。 復習：教科書、参考書、そのほか授業内で紹介した文献を読み、授業内容に関する理解を深めること。また、時事問題に関するニュースを多様なメディアを通じて積極的に吸収していくことも有効である。

回	担当者	項目	内容
1	杉山　亮	イントロダクション－政治とは何か	本科目の狙い、授業の進め方、成績評価の方法などの説明
2	杉山　亮	権力論事始め	政治を駆動する力である権力について考える
3	杉山　亮	権力を探り出す	権力は社会のどこに見出せるのだろうか。目に見えず触れられもしない権力を見出し、分析するために考案された様々な方法を紹介する。
4	杉山　亮	型にはめる権力	２０世紀に入ると権力が存在する社会構造がむしろ権力の主体を規定したり、社会構造が権力者と権力を振るわれる者を規定するのだという見方が出て来た。ここではミシェル・フーコーの権力論を紹介する。
5	杉山　亮	隠蔽する/見え方を変える権力	権力は人に何かを強制するだけではない。事実を人々の目から隠し、物事の見方を変化させる権力も存在する。そんな微細な形で働く権力について検討する。
6	杉山　亮	「デモクラシー」って何だろう？	耳にしない日はない「デモクラシー」。だが、その意味するところは必ずしも自明ではない。どのような状態が理想的なデモクラシーなのだろうか。デモクラシーの理想とはどこにあるのだろうか。
7	杉山　亮	「代表制」を考える	「誰かが誰かを代表する」なんて本当に可能なのだろうか？どうやったら代表したことになるのだろうか。代表制とデモクラシーの関係を検討する。
8	杉山　亮	政治に参加する－政治参加－	人は何故投票に行くのだろうか？投票以外に政治に意志を届ける方法は無いのだろうか？人が政治にかかわる時はどんな時だろうか？
9	杉山　亮	政治意識	人々の政治に対する考え方や価値観は政治をどのように変えるのだろうか。社会を形作る無数の人間たちの政治に対する考え方を捉え、政治に生かす方法はあるのだろうか？
10	杉山　亮	選挙制度が作る政治のかたち	選挙は単なる多数決ではない。投じられた一票の数え方によって政治のかたちが変化する。様々な選挙制度をそれが織りなす政治の風景と併せて考えてみよう。
11	杉山　亮	「政党」って何だろう？	「政党」ほど胡散臭い目で見られる言葉もないだろう。では、政党は何故必要なのだろうか。何をしているのだろうか。
12	杉山　亮	政党組織	政党は無数の人間たちの意見を一つの主張や政策にまとめ上げている。それを可能にするのが政党組織による「党内民主主義」である。政党内でどのような意見調整が行われているのか見てみよう。
13	杉山　亮	政党システムと政党間協力	政党が複数存在し、競合する状態を「政党システム」という。この政党システムはどのようにして生まれ、機能するのだろうか。そして、政党の中で行政府を差配する勢力が作るものが「政権」である。政権はいかにして生まれるのか。
14	杉山　亮	政権と意思決定	政党も政権も無数の人の集まりである以上、意思決定には複雑なプロセスがいる。また、政権の意志がそのまま政策になるわけではない。政策についての考え方を見てみよう。
15	杉山　亮	質疑応答	講義総括・質疑応答・レポートに関する質問受付

到達目標	①政治という営為の特質を理解するにあたって必要となる基礎的な概念・理論を習得することができる。 ②政治に対する観点（パースペクティヴ）の多様性をふまえつつ、政治において生じる諸問題を複数の観点から分析することができる。 ③ごく身近な日常生活のうちにある「政治」の契機を見出し、「批判的」に物事を考えることができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：レポート 実施時期： レポート：７０%、平常点：３０% 平常点について：講義ごとに意見・感想を書いたコメントペーパーの提出を求める。提出されたものの内、講義に資すると思われるものは次回講義の冒頭で紹介する。1回紹介されるごとに平常点3点を加算する。 レポートについて：授業期間中にテーマを出題し、それに基づく論述を求める。
学生へのメッセージ（その他注意等）	・受講者の理解度に応じて授業計画・授業内容を一部変更する可能性がありますので、ご了承ください。 ・講師の発問には誤解や未熟を恐れず積極的に反応してください。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	『ここから始める政治理論（有斐閣ストゥディア）』	田村哲樹、松元雅和、乙部延剛、山崎望	有斐閣	2,090円
参考書	『新版 現代政治理論（有斐閣アルマ）』	川崎修、杉田敦（編）	有斐閣	2,200円
参考書	『政治学への第一歩（有斐閣ストゥディア）』	砂原庸平、稗田健志、多湖淳	有斐閣	2,090円
参考書	『政治学（第２版）』	川出吉枝/谷口将紀	東京大学出版会	2,420円
参考書	『政治学入門―歴史と思想から学ぶ（有斐閣ストゥディア）』	河野有理、犬塚元、森川輝一	有斐閣	2,530円

政治のしくみB（現代日本政治論）

Political Science B

科目概要： 2026年度　後期／2単位
授業対象： 指定なし　金１or金２
科目責任者： 杉山　亮
担　当　者： 杉山　亮
備　　考： 科目ナンバリング：L101-HS10／授業形態：講義

授業の目的	「人は一人では生きていけない」。今更繰り返すまでもない事実であろう。だが、自分以外の人間と折り合いを付けながら生きていくのは案外難しい。見ず知らずの赤の他人とならなおさらだ。人と人が協力し合いながら生活するには、どうしたって交渉し何らかの同意を取り付ける必要がある。「政治」はその瞬間に必ず現れる現象である。誰かと生きていく以上は政治から逃れることはできないのだ。では、どうすれば政治と上手にお付き合いできるのだろうか。人々は頭を悩ませながら様々な知恵を見出してきた。その知恵は現代日本でも種種の政治制度やルールという形で活かされている。しかし、どんなに優れた仕組みも動かし方を知らなければ意味がない。そこで本講義では、この日本に存在する政治の仕組みとその動かし方を紹介する。
教育内容	日本の政治制度を紹介しながら、実際に政治を”動かす”とはどのようなことをなのかを検討する。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 原則として対面で行う。講義ごとにプリント（レジュメ）を配布し、解説する。講義終了時には感想や質問を書いたコメントペーパーの提出を求める。授業資料ならびに課題の提示はGoogle Classroomを通じて行う。電子メールなど他のオンラインツールも使用する可能性がある。また、講義方法に変更がある場合は第１回ガイダンスで告知する。 【フィードバックの方法】授業内容に関する質問への応答、ならびに提出された課題に対する全体講評は毎回の講義冒頭で行う。しかし、講義内容によっては授業資料のみで行う場合もある。
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：各回の内容に関係のある新聞記事などを読み、政治現象への興味を深める（各回1時間） 復習：講義動画を見直しながら、身の回りの政治現象に政治学的知見の応用を考える（各回1時間）

回	担当者	項目	内容
1	杉山　亮	イントロダクションー政治へのかかわり	本科目の狙い、授業の進め方、成績評価の方法などの説明
2	杉山　亮	住民として政治にかかわるー住民運動	政治への関心の糸口となる身近な生活上の不安や不満を解決するための運動について紹介する。
3	杉山　亮	市民として政治にかかわるー社会運動	政治的な価値や理念に基づいて政治に影響を与える営みであるデモや請願、陳情などの社会運動について紹介する。
4	杉山　亮	組織を介して政治にかかわるー利益団体	同業団体や労働組合、宗教団体などの組織と政治とのかかわりについて検討する。
5	杉山　亮	地方で政治家になるということ	地方議会の議員や地方自治体の首長は何をしているのだろうか。日常生活に直結しながら、あまり紹介されることがない地方政治家の役割について紹介する。
6	杉山　亮	市区町村の政策過程	市区町村の政策はどのように決まるのだろうか。行政と地方政治家の関係を中心に紹介する。
7	杉山　亮	地方自治の現状と課題	日本の地方自治体はどのような現状にあり、抱えている課題について検討する。
8	杉山　亮	誰が国会議員になるのか	国会議員はどんな人がなるのだろうか。国会議員になりたがる人の関心や属性、関心を持つに至る経緯について検討する。
9	杉山　亮	国会議員の作り方	政党によるリクルートや立候補、公認などの候補者の選定プロセスについて説明する。
10	杉山　亮	国会議員のお仕事	国会議員は普段何をしているのだろうか。政党の中と国会での審議を中心に紹介する。
11	杉山　亮	国会の外側と内側	国会議員の仕事場は国会だけではない。選挙区とのかかわりや官僚との関係について説明する。
12	杉山　亮	国と国とのお付き合い	政治は一国の中でだけで完結するわけではない。政治家や外交官が担当する国と国とのお付き合い、外交について説明する。
13	杉山　亮	国境を超える政治ー国際機構・NGO・連帯	現代では、外交の担い手は国に限られない。国際連合をはじめとする国際機構や非政府組織は国家すら動かす力を秘めている。また、近年目立ってきたのがSNSなどを用いた国境を越えた組織化されない連帯である。国家に限られない国際政治の現状について説明する。
14	杉山　亮	ポストトゥルースの政治	インターネット・SNSの普及によって、誰もが情報の発信者になれるようになった。その反面、デマや誤情報が社会にあふれかえり、政治の動向すら左右しつつある。情報化社会の政治の現状と課題について検討する。
15	杉山　亮	質疑応答	質疑応答・個別相談

到達目標	①政治という営為の特質を理解するにあたって必要となる基礎的な概念・理論を習得することができる。 ②政治に対する観点（パースペクティヴ）の多様性をふまえつつ、政治において生じる諸問題を複数の観点から分析することができる。 ③ごく身近な日常生活のうちにある「政治」の契機を見出し、「批判的」に物事を考えることができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：レポート 実施時期： レポート：７０%、平常点：３０% 平常点について：講義ごとに意見・感想を書いたコメントペーパーの提出を求める。提出されたものの内、講義に資すると思われるものは次回講義の冒頭で紹介する。1回紹介されるごとに平常点3点を加算する。 レポートについて：授業期間中にテーマを出題し、それに基づく論述を求める。
学生へのメッセージ（その他注意等）	・受講者の理解度に応じて授業計画・授業内容を一部変更する可能性がありますので、ご了承ください。 ・講師の発問には誤解や未熟を恐れず積極的に反応してください。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	『権力を読み解く政治学』	羅芝賢、前田健太郎	有斐閣	2,400円
参考書	『政治参加論』	蒲島 郁夫/境家 史郎	東京大学出版会	3,190円
参考書	『政治学者、ＰＴＡ会長になる』	岡田憲治	毎日新聞出版社	1,760

文化人類学A（「当たり前」のことの相対化、そして再認識へ。）

Cultural Anthropology A

科目概要： 2026年度　前期／2単位
授業対象： 指定なし　水１or水２
科目責任者： 宮下　克也
担当者： 宮下　克也
備考： 科目ナンバリング：L101-HS11／授業形態：講義

授業の目的	「人類学は人間に向かって大きな鏡を差し出し、無限の変化を示す己の姿をそこに見てとらせる」～クライド・クラックホーン～ これは、半世紀前にある文化人類学者が著書『Mirror For Man（人間のための鏡）』で述べた言葉である。本講義では、グローバル化が進む21世紀社会のなかで、他者と共生していくために必要な下記の視点を身につけることを目標とする。 1. 自文化を最高のものとみなし、それを基準として異文化を捉えようとする自文化中心主義的態度を否定する視点 2. すべての文化には独自の意味体系があることを認めた上で、異文化を理解しようとする文化相対主義的視点 3. “Mirror For Man”としての文化人類学的視点を身につけることを目指す。
教育内容	私たちは、自分の育った社会の文化的価値観を自然と身につけ、それを基準に異文化をみてしまう。本講義では、こうした人間に潜む自文化中心的思考を自覚することから始まり、それを批判しつつ異文化の多様な価値観を考察することを目指す。また、異文化を知ることで、自文化において「常識＝当たり前」とされていることを相対化し再検討してみたい。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 ・講義形式で行う　　・映像や音楽を必要に応じて用いる。 ・リアクションペーパーを課し、授業の理解度を確認する場合もある。 ・特定のテキストは使用しない。テーマ毎に参考文献を紹介する。 【フィードバックの方法】 フィードバックに関しては、リアクションペーパーにて行う。
準備学修（予習・復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：合計60時間】 予習：シラバスと事前に配布されたレジュメを読み、指定さえたキーワードや自分で関心のあるワードに関してインターネットや図書館で調べておくこと（1時間）。 復習：レジュメを見直し、担当講師が講義の中で発した「問題」に関してインターネットや図書館などを利用しさらに深い理解を目指し自分の考えをレジュメの余白部分にまとめておくこと（3時間）。

回	担当者	項目	内容
1	宮下　克也	「私」と「あなた」の違い－他者理解への第一歩－	「差異」をキーワードに他者の存在を考える。
2	宮下　克也	文化とは？	学説史を通して文化人類学者の「文化」に対する考えを紹介する。
3	宮下　克也	ジェンダー	「僕たち」/「私たち」は、生まれながらにして「男である」/「女である」のか？　それとも後天的に「男になる」/「女になる」のか？
4	宮下　克也	通過儀礼－社会的に「大人」になる方法－	年齢を重ね身体が成長すれば自然に「大人」になれるのだろうか？　社会のなかで「大人になる」ということは、いかなることなのか？
5	宮下　克也	ケガレ論	「秩序」・「境界」・「認識」をキーワードに社会におけるケガレを考える。
6	宮下　克也	交換論－社会・人間関係をみる方法－	お歳暮やクリスマスプレゼントが果たす社会的機能とは？　多様な交換形態を紹介し、交換論から社会関係や人間関係の分析を試みる。
7	宮下　克也	宗教と世界観	宗教や世界観から社会を分析する。
8	宮下　克也	前半のまとめ	これまでの流れの総復習
9	宮下　克也	身体と知識－身体がおぼえている知識/言語化されない知識－	「われわれは語れる以上のことができる」（M.ポランニー）。このポランニーのことばを手がかりに身体に埋め込まれいる知識について考えたい。
10	宮下　克也	共同性と暴力－「お笑い」と「狂気」は紙一重？－	冗談を言ったはずが「笑えないよ！」と怒りをかう。なぜ怒りをかうのか？―G.ベイトソンのコミュニケーション理論から共同性とその逸脱について考える。
11	宮下　克也	親族・家族・民俗生殖理論	父子あるいは母子の関係は、文化によって多様である。各文化の民俗生殖理論を通して、親子・家族・親族といった「当たり前」の概念・関係を相対化し、さらには近年の生殖医療についての検討も試みる。
12	宮下　克也	死	死、他界、そして死者になることを考える。
13	宮下　克也	生命の比較文化	胎児は「人」なのか？キリスト教的世界観と日本における「胎児」に対する認識の相違を検討する。
14	宮下　克也	質的研究法としての人類学	人類学の調査・研究法について。
15	宮下　克也	まとめ	講義の総まとめ

到達目標	・文化相対主義的視点の理解。 ・論理的思考ができるようになること。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験。論述形式で、問いに対して講義で学習した理論や概念を正しく使用して 論理的に説明ができているか否かを採点の基準とする。 実施時期：試験期間内 リアクションペーパーも評価の対象とする。評価の内訳はレポート試験80%、リアクションペーパーが20%。
学生へのメッセージ（その他注意等）	知的好奇心が旺盛で学習意欲のある学生の受講を望みます。受講者には、〔授業中の私語厳禁〕と〔授業開始後、30分以降の入室厳禁〕を厳守してもらいます。

種別	書名	著者・編者	発行所	定価(円)
参考書	文化人類学[カレッジ版] 第3版	波平恵美子	医学書院	2630

文化人類学B（異質なるものとの共存）

Cultural Anthropology B

科目概要： 2026年度　後期／2単位
授業対象： 指定なし　水１or水２
科目責任者： 宮下　克也
担当者： 宮下　克也
備考： 科目ナンバリング：L101-HS12／授業形態：講義

授業の目的	21世紀に生きる私たちは、地域社会、国家、そして地球社会の一員である。現代社会は、価値観が激しく多様化している。地域、国家、地球のそれぞれのレベルで価値観や規範が異なる場合、私たちはどれを優先すべきなのであろうか？複合社会に生きる私たちの生きる術を検討する。
教育内容	地域社会固有の価値観と、その地域をとりまく外部の「異質なるもの」が対立し、あるいは接合していく過程を、言語、宗教、芸術、そして医療などを通して考察する。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 ・講義形式　　・映像や音楽を必要に応じて用いる。 ・毎回の講義でリアクションペーパーを課す。 ・特定のテキストは使用しない。講義の際にテーマに応じた参考文献を紹介する。 ・フィードバックに関しては、リアクションペーパーにて行う。
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：合計60時間】 予習：シラバスを読み、気になるキワードなどをインターネットや図書館など調べること（1時間）。 復習：レジュメを見直し、講義の内容に関して、インターネットや図書館などを利用し深い理解を目指し自分の考えをレジュメの余白部分にまとめておくこと（3時間）。

回	担当者	項目	内容
1	宮下　克也	文化とは？①―「伝統」と「革新」―	文化人類学における「文化」に対する考え方を紹介し、さらに「伝統」と「革新」の関係性をあるいは「文化の創造」について考える。
2	宮下　克也	文化とは？②―時代の先端を行く「伝統」文化	「伝統」的とされるヨーロッパ建築を各時代の文脈に位置づけ、「伝統」概念を再考する。
3	宮下　克也	「文化」をみる／みられる「文化」	西洋人からみた日本文化のイメージと日本人からみた西洋文化のイメージを分析し、「文化」を考え直す。
4	宮下　克也	「国際人」について考える	画家の藤田嗣治の一生を通して、自文化を知ること、生かすことを考える。
5	宮下　克也	自然観の比較文化1	和辻哲郎の「東洋と西洋の芸術意志の違い」をヒントに日本（東アジア）とキリスト教世界における〈自然〉観の比較を試みる。
6	宮下　克也	自然観の比較文化2	日本式庭園とフランス式庭園の差異から日本と西洋の自然観の差異を考える。
7	宮下　克也	移民とアイデンティティー	フランスを事例に移民、エスニック・アイデンティティー、国籍の問題を考える。
8	宮下　克也	「在日」コリアン①	戦後日本のスター力道山を通して「在日」コリアンについて考える。
9	宮下　克也	「在日」コリアン②	国籍とエスニック・アイデンティティーの関係を考察する。
10	宮下　克也	マルチ・エスニック社会 ―他者との共存―	多民族社会ハワイを事例にして、他民族共存の可能性を検討する。
11	宮下　克也	イスラム原理主義①	映画を通してイスラム社会を考察する。
12	宮下　克也	イスラム原理主義②	グローバリズムの文脈においてイスラム原理を考える。
13	宮下　克也	医療と人類学①	「病」を文化・社会的な文脈で考える。
14	宮下　克也	医療と人類学②	多文化共生社会における医療の多様化を考える。
15	宮下　克也	まとめ	総復習：国際化時代の共生の在り方の確認

到達目標	・現代社会が多様な価値観に基づく複合社会であることを認識できるようになる。そしてそれぞれの価値観を尊重する姿勢を身につける。 ・価値観の異なる「他者」との接し方に注意を払うことのできるようになる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間内 リアクションペーパーも評価の対象とする。評価の比率は、試験60%、リアクションペーパーが40%。
学生へのメッセージ（その他注意等）	文化人類学Ａが基礎編で、文化人類学Ｂは応用編ですが、Ａを受講していない学生も歓迎します。世界のことを広く知りたいと思う学生、そしてその広い世界のなかに自分を位置づけてみたい学生に受講していただきたいと思います。ただし、受講者には次の２点を守ってもらいます。授業中の私語厳禁。授業開始後、30分以降の入室はしない。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	詳論 文化人類学：基本と最新のトピックを深く学ぶ	桑山敬己/綾部真雄編集	ミネルヴァ書房	3300

日本と国際社会A（冷戦と国際現代史）

International Society A

科目概要： 2026年度　前期／2単位
授業対象： 指定なし　金１or金２
科目責任者： 藤巻　裕之
担　当　者： 藤巻　裕之
備　　考： 科目ナンバリング：L101-HS13／授業形態：講義

授業の目的	冷戦構造を理解せずに、現在の変動する国際社会の諸問題と日本の位置を深く知ることはできない。 そのために、本授業では以下のことを教育目標とする。 1. 国際社会の成立過程を理解できる 2. イデオロギー対立と冷戦構造を理解し議論ができる 3. 国際社会における日本の位置を理解し議論ができる
教育内容	本講座では第二次大戦後の冷戦期の国際政治を学ぶ。イデオロギー対立によって分断された第二次世界大戦後の世界は、米ソ直接対決による世界戦争の勃発は防がれた。しかし、世界中で「代理戦争」と呼ばれる地域紛争が起こった。本講座では、はじめにウェストファリア体制によって成立した国民国家体系を確認したあと、冷戦下の様々な問題を取り上げ、冷戦構造を理解する。 キーワード： 国際社会と国民国家の成立過程、冷戦構造の理解、国際社会における日本の位置の理解
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 1. 一つのテーマを2回に分けて講義し理解を深める。一週目は講義を中心に行い、二週目は映像や読書課題などを提示する。 2. 不定期にレポート執筆、またはレポート解説などを行う。授業開始時に前回レポートや質問への教員からのフィードバックをパワーポイントなどを用いて解説する。 3. 中間まとめ期末まとめをそれぞれ行う予定である。中間試験の解答返却時に解説（フィードバック）を行う。
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習としては、該当するテキストの章を熟読し、また関連する資料を最低でも2時間は読み、メモをつくる時間を確保すること。授業では疑問や意見を確認する時間にして欲しい。 復習：配布レジュメと授業ノートをまとめる時間と関連する資料を読む時間を最低でも2時間は確保すること。期末試験の際にテキストを再読し、授業ノートの見直しで済むようにして欲しい。

回	担当者	項目	内容
1	藤巻　裕之	ガイダンス	国際政治を勉強する意味
2	藤巻　裕之	国際関係論序論（１）	国際社会と国民国家の形成を理解する
3	藤巻　裕之	国際関係論序論（２）	国際社会と国民国家の形成を理解する： 動画視聴
4	藤巻　裕之	冷戦が終わって起きた湾岸戦争	冷戦終結直後の1993年の湾岸戦争はどのような意味を持ったのか
5	藤巻　裕之	冷戦が始まった（１）	冷戦構造はどのように定着していったのか、その過程を探る
6	藤巻　裕之	冷戦が始まった（２）	冷戦構造を定着させたいくつかの要因の紹介、動画視聴
7	藤巻　裕之	ドイツが東西に分割された（１）	冷戦の象徴であるベルリン壁建設の過程とその国際政治における意味を探る
8	藤巻　裕之	ドイツが東西に分割された（２）	ベルリン壁と米国の関係を中心に。動画視聴
9	藤巻　裕之	中間まとめ	中間まとめ
10	藤巻　裕之	スターリン批判（１）	ソ連の政治とはどのようなものだったのか
11	藤巻　裕之	スターリン批判（２）	ソ連の政治とはどのようなものだったのか、動画視聴
12	藤巻　裕之	キューバ危機（１）	冷戦の最前線となったキューバ
13	藤巻　裕之	キューバ危機（２）	冷戦の最前線となったキューバ、動画視聴
14	藤巻　裕之	ソ連の崩壊と冷戦の終わり	ソ連が目指したものは何だったのか？冷戦が終わったことで平和になったのか？
15	藤巻　裕之	期末まとめ	期末まとめ

到達目標	1. 履修者は教科書を読解し、講義を聞き、そして、自分の考えを論理的に執筆することができる 2. 履修者は冷戦史を学習することで現在の国際社会の諸問題を議論できる 3. 履修者はこれからの日本の役割を議論できる
成績評価の方法と基準	試験方法：定期試験 実施時期：試験期間外 ①中間試験：40% ②期末試験：60% 中間、期末試験をもとに総合的に評価する。
学生へのメッセージ（その他注意等）	現在の日本と国際社会を理解するためには冷戦史を学習することは重要です。 国際社会を一緒に考えてみましょう。 教科書は批判的に読んでください。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	そうだったのか！現代史	池上彰	集英社文庫	724円

日本と国際社会B（冷戦と国際現代史）

International Society B

科目概要： 2026年度　後期／2単位
授業対象： 指定なし　金１or金２
科目責任者： 藤巻　裕之
担　当　者： 藤巻　裕之
備　　考： 科目ナンバリング：L101-HS14／授業形態：講義

授業の目的	冷戦構造を理解せずに、変動する現在の国際社会の諸問題と日本の位置を深く知ることはできない。 そのために、本授業では以下のことを教育目標とする。 1. 国際社会の成立過程を理解できる 2. イデオロギー対立と冷戦構造を理解し議論ができる 3. 国際社会における日本の位置を理解し議論ができる
教育内容	本講座では第二次大戦後の冷戦期の国際政治を学ぶ。イデオロギー対立によって分断された第二次世界大戦後の世界は、米ソ直接対決による世界戦争の勃発は防がれた。しかし、世界中で「代理戦争」と呼ばれる地域紛争が起こった。本講座では、はじめにウェストファリア体制によって成立した国民国家体系を確認したあと、冷戦下の様々な問題を取り上げ、冷戦構造を理解する。 キーワード： 国際社会と国民国家の成立過程、冷戦構造の理解、国際社会における日本の位置の理解
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 1. 一つのテーマを2回に分けて講義し理解を深める。一週目は講義を中心に行い、二週目は映像や読書課題などを提示する。 2. 不定期にレポート執筆、またはレポート解説などを行う。授業開始時に前回レポートや質問への教員からのフィードバックをパワーポイントなどを用いて解説する。 3. 中間まとめ期末まとめをそれぞれ行う予定である。中間試験の解答返却時に解説（フィードバック）を行う。
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習としては、該当するテキストの章を熟読し、また関連する資料を最低でも2時間は読み、メモをつくる時間を確保すること。授業では疑問や意見を確認する時間として欲しい。 復習：配布レジュメと授業ノートをまとめる時間と関連する資料を読む時間を最低でも2時間は確保すること。期末レポートの際にテキストを再読し、授業ノートの見直しで済むようにして欲しい。

回	担当者	項目	内容
1	藤巻　裕之	ガイダンス	国際政治を勉強する意味を考える
2	藤巻　裕之	国際関係論序論（１）	国際社会と国民国家の形成過程を理解する
3	藤巻　裕之	国際関係論序論（２）	国際社会と国民国家の形成過程を理解する、動画視聴
4	藤巻　裕之	冷戦が始まった（１）	冷戦構造はどのようにして定着していったのか、その過程を探る
5	藤巻　裕之	冷戦が始まった（２）	冷戦構造を定着させたいくつかの要因の紹介、動画視聴
6	藤巻　裕之	中国と台湾（１）	中国と台湾の対立構造を理解する
7	藤巻　裕之	中国と台湾（２）	現在の中国と台湾の関係を中心に、動画視聴
8	藤巻　裕之	中間まとめ	中間まとめ
9	藤巻　裕之	朝鮮戦争（１）	冷戦下の代理戦争としての南北朝鮮分断の歴史と日本の発展
10	藤巻　裕之	朝鮮戦争（２）	南北朝鮮分断の現状、動画視聴
11	藤巻　裕之	ベトナム戦争（１）	冷戦下の代理戦争としてのベトナム戦争、米国が勝てなかった戦争
12	藤巻　裕之	ベトナム戦争（２）	冷戦下の代理戦争としてのベトナム戦争、米国が勝てなかった戦争、動画視聴
13	藤巻　裕之	天安門広場（１）	ソ連、東欧の変化と中国市民の変化はどのようなものだったのか
14	藤巻　裕之	天安門広場（２）	現在の中国と東アジアを考える、動画視聴
15	藤巻　裕之	期末まとめ	期末まとめ

到達目標	1. 履修者は教科書を読解し、講義を聞き、そして、議論できる 2. 履修者は冷戦史を学習することで現在の国際社会の諸問題を議論できる 3. 履修者はこれからの日本の役割を議論できる
成績評価の方法と基準	試験方法：定期試験 実施時期：試験期間内 ①中間試験：40% ②期末試験：60% 中間、期末試験をもとに総合的に評価する。
学生へのメッセージ（その他注意等）	現在の日本と国際社会を理解するためには冷戦史を学習することは重要です。 国際社会を一緒に考えてみましょう。 教科書は批判的に読んでください。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	そうだったのか！現代史	池上彰	集英社文庫	724円

環境を考えるA（環境問題の本質的理解）

Environmental Society A

科目概要： 2026年度　前期／2単位
授業対象： 指定なし　月１or月２
科目責任者： 鈴木　孝弘
担当者： 鈴木　孝弘※
備考： 科目ナンバリング：L101-HS15／授業形態：講義

授業の目的	記録的「猛暑」、頻発する「集中豪雨」、「竜巻」発生、「巨大台風」などの異常気象。それによる「熱中症」や中国大陸から飛来する「PM2.5」などの環境問題。他方、「太陽光発電」や「電気自動車」の普及促進など、刻々と変化する日常生活。 世界が直面している環境問題について正しい知識を持つことは、専門分野を学ぶ上での基盤になり、また現代社会を生きる上で重要な資質である。 　この講義では、様々な環境問題を人間社会と環境の関わりを通して考えることを目的とし、最新の情報・データに基づいて、環境問題発生のメカニズム、現状、対策等を論じる。 ※）この講義は「環境を考えるB」とともに通年で履修することが望ましい。それによって複雑化している現代環境問題の全体像の理解がさらに深まる。
教育内容	環境問題の本質的理解のためには、本来は先ず現場を自分の目で見て知ることが最も大事である。そのため、VTRなどの映像資料を取り入れて授業を進める。本講義では、公害の発生、水質汚濁、土壌汚染、ヒートアイランド現象、酸性雨、化学物質の問題などを学ぶ。なお、地球環境問題や野生生物の絶滅などのグローバルな環境問題は、「環境を考えるB」でテーマとして取り上げる。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 　黒板とパワーポイントを用いた講義形式で実施する。適宜、映像資料で内容の理解が深まるよう授業を進め、環境を保全する資質・能力を高めるとともに、社会科学と自然科学の両面から客観的に環境問題を理解できる資質を養う。授業の終了時に授業内容に関する小テストを実施し、また、特定のテーマについてレポート(添削して返却）を課すこともある。【フィードバックの方法】これらの課題については、次回の授業で模範解答を提示する。
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 ＜予習＞ ・授業開始の前日までに、教科書に目を通し、次回の授業内容を把握しておくこと。 ・教科書の太字の専門用語（キーワード）の意味等を理解しておくこと。 ＜復習＞ ・授業の内容をノートに整理して復習しておくこと。 ・授業の内容に関係する最近の新聞記事等を調べ、まとめておくこと。 予習・復習の学習時間の目安は、それぞれ2時間程度である。

回	担当者	項目	内容
1	鈴木　孝弘	ガイダンス・環境を考える	人・社会と環境、 自然との関係
2	鈴木　孝弘	人間と環境	文明の発達にともなう人間と環境の関わり
3	鈴木　孝弘	公害防止と環境保全（1）	公害の歴史、最近の公害
4	鈴木　孝弘	公害防止と環境保全（2）	環境法の体系、環境アセスメント
5	鈴木　孝弘	水資源と人間活動（1）	水の特異性、地球上の水
6	鈴木　孝弘	水資源と人間活動（2）	水の汚染
7	鈴木　孝弘	水資源と人間活動（3）	都市の水道水と浄水場
8	鈴木　孝弘	都市の環境問題と自然（1）	下水道、河川の治水対策
9	鈴木　孝弘	都市の環境問題と自然（2）	干潟の役割、ヒートアイランド現象
10	鈴木　孝弘	人間活動による大気汚染（1）	微小粒子状物質、酸性雨
11	鈴木　孝弘	人間活動による大気汚染（2）	大気汚染対策、光化学スモッグ
12	鈴木　孝弘	化学物質と環境（1）	環境中の化学物質
13	鈴木　孝弘	化学物質と環境（2）	化学物質過敏症、土壌汚染
14	鈴木　孝弘	化学物質と環境（3）	有害な化学物質、化学物質の管理
15	鈴木　孝弘	まとめ	まとめ

到達目標	環境問題に関心を持ち、その本質を理解できる。さらに、人間と社会システムとの関係を考え、環境の大切さについて配慮しながら日々の大学生活を送り、大学を卒業してから社会で次世代のための環境保全を基盤においた仕事や各種活動ができるようになる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間内 定期試験（60%）、小テストとレポート（40%）。
学生へのメッセージ（その他注意等）	化学や生物、地学などの予備知識は不要であるが、毎回の授業内容が多岐にわたるため、体系的に学べるよう授業を進める。「環境を考えるB」と併せて受講することによって、現代の環境問題の全体像を理解できる。より詳しい予習・復習のためには、参考書を参照すること。
実務経験の授業への活用方法	静岡県生活環境部水質保全課・大気保全課で環境行政を担当し、大気や水質の環境基準を工場や事業所が守っているか否かのデータのチェックを行い、行政処分や立入調査を行って、現場の環境保全活動に関する業務を行った。この経験を授業内容にできるだけ含め、教科書だけでは学べない実際の環境問題の理解が深まるように活用していく。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	新しい環境科学（新版）:環境問題の基礎知識をマスターする	鈴木 孝弘 著	駿河台出版社	2,420円
参考書	新・地球環境百科	鈴木 孝弘 著	駿河台出版社	3,080円

環境を考えるB（持続可能な社会をめざして）

Environmental Society B

科目概要： 2026年度　後期／2単位
授業対象： 指定なし　月１or月２
科目責任者： 鈴木　孝弘
担当者： 鈴木　孝弘※
備考： 科目ナンバリング：L101-HS16／授業形態：講義

授業の目的	現在、世界の平均気温は年々上昇し続けており、地球温暖化問題は世界全体の最も大きな課題となっている。この講義では、地球温暖化、森林破壊と生物多様性、ごみ処理問題などに関する環境問題の基礎知識を教示し、現代の環境問題発生のメカニズム、現状、対策等の考え方を学ぶことを目的とする。物事を俯瞰し、システマティックに全体をとらえて出来るだけ客観的な思考をする力を同時に養うことも目指す。 ※）この講義は「環境を考えるＡ」とともに通年で履修することが望ましい。そのことによって、現在の環境問題の全体像を的確に捉えることができる。
教育内容	環境問題のなかでも将来世代に影響を及ぼす主要な問題について、その学問的・科学的基本と内容理解、実態・問題点と対策についてテキストを用いて説明する。この講義では、地球温暖化、森林破壊と生物多様性、循環型社会の構築など、グローバルな環境問題を中心について論じる。前期の「環境を考えるＡ」とは独立した内容になっているため、この科目からでも履修することができる。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 黒板とパワーポイントを用いた講義形式で実施する。適宜、映像資料で内容の理解が深まるよう授業を進め、環境を保全する資質・能力を高めるとともに、社会科学と自然科学の両面から客観的に環境問題を理解できる資質を養う。授業の終了時に授業内容に関する小テストを実施し、また、特定のテーマについてレポート(添削して返却）を課すこともある。【フィードバックの方法】これらの課題については、次回の授業で模範解答を提示する。
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 ＜予習＞ ・授業開始の前日までに、教科書に目を通し、次回の授業内容を把握しておくこと。 ・教科書の青字の専門用語（キーワード）の意味等を理解しておくこと。 ＜復習＞ ・授業の内容をノートに整理して復習しておくこと。 ・授業の内容に関係する最近の新聞記事を調べ、まとめておくこと。 予習・復習の学習時間の目安は、それぞれ2時間程度である。

回	担当者	項目	内容
1	鈴木　孝弘	ガイダンス	本講義の内容・進め方, グローバルな環境問題
2	鈴木　孝弘	地球温暖化とCO2 (1)	CO2という物質
3	鈴木　孝弘	地球温暖化とCO2 (2)	CO2の特性と温室効果
4	鈴木　孝弘	地球温暖化とCO2 (3)	CO2の発生と吸収
5	鈴木　孝弘	低炭素社会の構築（1）	温暖化の影響
6	鈴木　孝弘	低炭素社会の構築（2）	国際的な取り組み
7	鈴木　孝弘	低炭素社会の構築（3）	温暖化対策技術
8	鈴木　孝弘	森林破壊と生物多様性（1）	世界の森林破壊の現状と対策
9	鈴木　孝弘	森林破壊と生物多様性（2）	生態系と生物多様性
10	鈴木　孝弘	森林破壊と生物多様性（3）	外来生物の影響
11	鈴木　孝弘	循環型社会の構築　(1)	循環型社会とは
12	鈴木　孝弘	循環型社会の構築　(2)	3R, 広がるリサイクル
13	鈴木　孝弘	循環型社会の構築　(3)	ゼロエミッション、エコタウン
14	鈴木　孝弘	江戸のライフスタイル	循環型社会江戸,「もったいない」
15	鈴木　孝弘	まとめ	まとめ

到達目標	地球温暖化などのグローバルな環境問題に関心を持ち、その本質を理解できる。さらに、自然環境と人間および社会システムとの関係をシステマティックに捉える基礎力を養うことにより、将来、人間活動と環境との相互作用に基盤をおいた物事の捉え方・思考によって多様な社会で活動ができるようになる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間内 定期試験（60%）、小テストとレポート（40%）。
学生へのメッセージ（その他注意等）	前期の「環境を考えるＡ」と同じ教科書を用いるが、本科目から受講し、より詳しい予習・復習を志向する場合には、参考書を参照することが必要である。化学や生物、地学などの予備知識は不要であるが、毎回の授業内容が多岐にわたるため、体系的に学べるよう授業を進める。
実務経験の授業への活用方法	静岡県生活環境部水質保全課・大気保全課で環境行政を担当し、大気や水質の環境基準を工場や事業所が守っているか否かのデータのチェックを行い、行政処分や立入調査を行って、現場の環境保全活動に関する業務を行った。この経験を授業内容にできるだけ含め、教科書だけでは学べない実際の環境問題の理解が深まるように活用していく。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	新しい環境科学（新版）:環境問題の基礎知識をマスターする	鈴木　孝弘　著	駿河台出版社	2,420円
参考書	新・地球環境百科	鈴木　孝弘　著	駿河台出版社	3,080円

歴史と人間A（世界の一体化とヨーロッパの国家･社会）

History A

科目概要： 2026年度　前期／2単位
授業対象： 指定なし　火４or金３or金４
科目責任者： 畠山　禎
担当者： 畠山　禎
備考： 科目ナンバリング：L101-HS17／授業形態：講義

授業の目的	本講義では、今日、われわれの社会が抱えているさまざまな問題を念頭に置きながら、ヨーロッパやアメリカ、アジアの歴史を振り返っていきます。冷戦終結後の世界では、グローバル化と新自由主義の台頭、中国など新興国の急成長、地域的な紛争の多発、移民の増加など、新たな問題が生まれています。それにともなって、社会や家族、ライフスタイルのあり方も大きく変化しています。それらの問題の歴史的背景を理解するために、この講義では15世紀以降、ヨーロッパを中心に世界が一体化し、新しい国家や社会のしくみが形作られていった過程を学んでいきます。また、歴史学の授業をつうじて、大学での学びの基礎となる学術的な発想方法や表現方法を身につけていきます。
教育内容	この授業の内容は大きく３つに分かれます。まず、第二次世界大戦後の欧米諸国や中国、韓国の歴史を大まかに把握したうえで、現在、これらの国々が抱えている社会保障問題や人口・家族問題について考察します。つづいて、15世紀の「大航海時代」以降、ヨーロッパを中心に世界が一体化していった過程をみていきます。最後に、19世紀のヨーロッパにおいて急速に商工業が発展し、国民を基礎とした国家が形成され、今日のわれわれの社会や家族、ライフスタイルの原型が出現する過程について論じます。〈キーワード：グローバル化／ヨーロッパ／工業化／国民国家／社会／家族〉
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 パワーポイントを活用しながら講義形式で進めます。プリントとして概説、新聞記事、図版などを配布します。映像教材も利用します。授業に集中し、あとで見返して話の流れや要点がつかめるようにノートをとって下さい。小論文やレポートの書き方、論述式試験の答案作成方法について、ポイントをわかりやすく説明します。 【フィードバックの方法】 中間テストの答案を返却し、良かった点や改善が必要な点についてコメントします。リフレクション・ペーパーを活用し、科目担当者と受講生が意見を交換できるようにします。
準備学修（予習･復習）	課題図書：なし。講義プリントを配布します。参考書を授業中に紹介します。 【予習・復習に必要な時間：60時間】 予習：参考書に目を通し、概要を把握しておいて下さい。 復習：講義ノートや配布資料の内容を確認し、理解を深めて下さい。授業で学んだことに留意しながら課題に取り組んで下さい。

回	担当者	項目	内容
1	畠山　禎	授業ガイダンス	授業の日程と進め方／全体の内容とポイント／評価方法など
2	畠山　禎	欧米諸国の社会保障政策と家族（その１）	資本主義と社会主義／社会主義体制のもとでどのような問題が深刻化したのか？
3	畠山　禎	欧米諸国の社会保障政策と家族（その２）	社会主義国ソ連の建国、資本主義国の動向／北欧諸国とアメリカ合衆国の社会保障システムはどのような点で異なっているのか？／社会保障に対する考え方の違い
4	畠山　禎	中国の歴史と現在（その１）	第二次世界大戦後の中国の歴史／現在の中国はどんな国？
5	畠山　禎	中国の歴史と現在（その２）	「一人っ子政策」は何をもたらしたのか？
6	畠山　禎	韓国の歴史と現在	第二次世界大戦後の韓国の歴史／現在の韓国はどんな国？／韓国は「少子高齢化問題」にどのように取り組んでいるのか？
7	畠山　禎	小論文・レポートの書き方、中間テスト	小論文やレポートを作成する際のポイント／これまでの授業内容について、理解度を確認します。
8	畠山　禎	「大航海時代」	15世紀のヨーロッパにおいて、人びとはなぜ遠洋航海を始めたのか？なぜ遠洋航海が可能になったのか？／ヨーロッパ人によるラテン・アメリカの征服／「三角貿易」
9	畠山　禎	世界の一体化	世界の一体化プロセスを理解するうえで有用な「近代世界システム論」／「近代世界システム」に組み込まれた国・地域では、どのような変化がみられたのか？
10	畠山　禎	前工業時代の社会と人口	商工業が発展する前のヨーロッパの農村で、人びとはどのような一生を送ったのか？／なぜ、ヨーロッパは「人口停滞」社会から「人口増加」社会へと転換したのか？
11	畠山　禎	前工業時代の家族	商工業が発展する前のヨーロッパでは、人びとにとって農村共同体や家族はどのような存在だったのか？
12	畠山　禎	近代ヨーロッパの国家と社会（その１）	商工業が急速に発展した結果、ヨーロッパの人びとの暮らしはどのように様変わりしたのか？／工業の急成長はどのような社会問題を引き起こしたのか？
13	畠山　禎	近代ヨーロッパの国家と社会（その２）	国民国家（特定の民族により構成された国民を基礎に形成された国家）はどのようにして生まれたのか？／ナチス＝ドイツのホロコーストはなぜ起こったのか？
14	畠山　禎	新しい家族の登場	商工業の発展や都市の成長にともない、どのような家族が出現したのか？
15	畠山　禎	まとめ	講義全体のまとめ／個別指導

到達目標	①現代の社会問題やその解決方法について、具体的に論じることができる。 ②近現代の世界史やヨーロッパ社会史の流れを大まかに把握できる。 ③自分自身の考えを分かりやすい文章で表現することができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間内 授業中の中間テストの成績（40%）と定期試験の成績（60%）にもとづいて評価します。欠席回数に応じて減点します。
学生へのメッセージ（その他注意等）	これまで歴史の勉強は「苦手だ」、「退屈でつまらなかった」と感じている人も、気軽に受講して下さい。この授業では社会や家族といった身近なテーマを取り上げて、世界の歴史を振り返っていきます。社会の現状に対して問題意識を持ち、積極的な態度で講義に参加して下さい。受講生のみなさんから新鮮な意見が聞けることを楽しみにしています。 オフィスアワーは火曜日の昼休み～午後２時半、金曜日の午後4時半～　です。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	毎回、資料を配布します。			円
参考書	ヨーロッパの家族史	姫岡とし子	山川出版社	787円
参考書	啓蒙の世紀と文明観	弓削尚子	山川出版社	787円
参考書	その他の参考書は教養図書館の「授業ナビ」コーナーにあります。			円

歴史と人間B（日本近世～現代の社会と家族）

History B

科目概要： 2026年度　後期／2単位
授業対象： 指定なし　火４or金１or金４
科目責任者： 畠山　禎
担当者： 畠山　禎
備考： 科目ナンバリング：L101-HS18／授業形態：講義

授業の目的	本講義では、今日、われわれの社会が抱えているさまざまな問題を念頭に置きながら、日本社会の変容過程を検証していきます。現在、日本社会は大きな転換点にさしかかっています。経済の長期停滞、大震災の発生とその影響、急速な少子高齢化と家族の変容、ライフスタイルの変化・多様化など、多くの問題を抱えています。それらの問題の歴史的背景を理解するために、この講義では江戸時代から現代までの社会と家族の歴史を学んでいきます。また、歴史学の授業をつうじて、大学での学びの基礎となる学術的な発想方法や表現方法を身につけていきます。
教育内容	この授業の内容は大きく３つに分かれます。まず、太平洋戦争後の日本社会の歩みを確認したうえで、現在の社会保障問題や人口・家族問題について論じます。つづいて、江戸時代について農村社会のあり方、人口の推移、人の一生、家族・結婚を具体的にみていきます。最後に、明治国家の近代化政策のもとで国家と家族の間に緊密な関係が構築されていった過程や、産業構造の転換にともない、今日のわれわれの社会、家族、ライフスタイルの原型が生成されていった過程を追跡します。〈キーワード：江戸時代／明治時代／社会／家族〉
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 パワーポイントを活用しながら講義形式で進めます。プリントとして概説、新聞記事、図版などを配布します。映像教材も利用します。授業に集中し、あとで見返して話の流れや要点がつかめるようにノートをとって下さい。小論文やレポートの書き方、論述式試験の答案作成方法について、ポイントをわかりやすく説明します。 【フィードバックの方法】 中間テストの答案を返却し、よかった点、工夫が必要な点についてコメントします。リフレクション・ペーパーを活用し、科目担当者と受講生が意見を交換できるようにします。
準備学修（予習･復習）	課題図書：なし。講義プリントを配布します。参考書を授業中に紹介します。 【予習・復習に必要な時間：60時間】 予習：参考書に目を通し、概要を把握して下さい。 復習：講義ノートや配布資料の内容を確認し、理解を深めて下さい。授業で学んだことに留意しながら課題に取り組んで下さい。

回	担当者	項目	内容
1	畠山　禎	イントロダクション	授業の日程と進め方／大まかな内容とポイント／評価方法など
2	畠山　禎	太平洋戦争後の日本社会（その1）	終戦直後の日本はどのような状況だったのか？／なぜ、日本で高度経済成長が起こったのか？
3	畠山　禎	太平洋戦争後の日本社会（その２）	バブル経済がなぜ起こり、なぜ崩壊したのか？
4	畠山　禎	働き方と家族の変遷	高度経済成長時代における働き方や家族形成の特徴／バブル経済崩壊後、働き方や家族形成はどのように変わったのか？／格差問題を解決するためにはどのような対策が必要なのか？
5	畠山　禎	雇用の流動化と夫婦・親子関係	経済の長期停滞と「格差社会」のもとで、中高年の夫婦関係や、中高年の親とその子どもとの関係はどのような問題を抱えているのか？
6	畠山　禎	小論文・レポートの書き方、中間テスト	小論文やレポートを作成する際のポイント／これまでの授業内容の理解度を確認します。
7	畠山　禎	戦争の時代	太平洋戦争期にどのような人口増加策がとられたのか？／戦時中、女性は社会や家庭において、どのような役割を果たさなくてはならなかったのか？／ドキュメンタリー教材の視聴
8	畠山　禎	江戸時代の農村	江戸時代の農村では、村共同体が村人の生活のためにどのような役割を果たしていたのか？／村の青年男子は若者組を組織して、どのような活動を行っていたのか？
9	畠山　禎	江戸時代の人口（その1）	およそ270年間にわたる江戸時代において、人口数はどのように推移したのか？／どのような要因で、人口数が変動したのか？
10	畠山　禎	江戸時代の人口（その２）	子どもの出生について（「多産多死」、「間引き」など）
11	畠山　禎	江戸時代の家族	なぜ江戸時代になって広範な社会層が結婚し、家族を形成できるようになったのか？／なぜ人びとは「家」の意識を持つようになったのか？／村人はどのような人生観・死生観を持っていたのか？
12	畠山　禎	江戸時代の結婚・離婚	どのくらいの年齢で結婚したのか？／結婚年齢はどのような要因で決まったのか？／結婚相手とどのように知り合ったのか？／なぜ離婚が多かったのか？／何が原因で離婚したのか？／離婚手続き／「家」と離婚
13	畠山　禎	近代国家の形成と家族	明治政府による新しい国家の建設において、家族はどのように位置づけられたのか？／明治時代の民法では夫婦関係や親子関係をどのように規定したのか？／女性はどのような結婚・家族生活を送ったのか？
14	畠山　禎	新しい家族の登場	商工業の発展や都市の成長にともない、どのような家族が出現したのか？／「サザエさん」の家族
15	畠山　禎	まとめ	講義全体のまとめ／理解度の確認

到達目標	①現代の社会問題やその解決方法について、具体的に論じることができる。 ②江戸時代～現代の日本史や社会史の流れを大まかに把握できる。 ③自分自身の考えを分かりやすい文章で表現することができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間内 授業中の中間テストの成績（40%）と定期試験の成績（60%）にもとづいて評価します。欠席回数に応じて減点します。
学生へのメッセージ（その他注意等）	これまで歴史の勉強は「苦手だ」、「退屈でつまらなかった」と感じている人も、気軽に受講して下さい。この授業では社会や家族といった身近なテーマを取り上げて、日本の歴史を振り返っていきます。社会の現状に対して問題意識を持ち、積極的な態度で講義に参加して下さい。受講生のみなさんから新鮮な意見が聞けることを楽しみにしています。 オフィスアワーは火曜日のお昼休み～午後２時半、金曜日のお昼休み～午後２時半、午後４時半～　です。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	毎回、資料を配布します。			円
参考書	近世村人のライフサイクル	大藤修	山川出版社	880円
参考書	歴史のなかの家族と結婚――ジェンダーの視点から	服藤早苗（監修）	森話社	2,090円

心理学A/心理学A(心理学概論)

Psychology A/ Psychology A(Introduction to Psychology)

科目概要： 2026年度　前期／2単位

授業対象： 指定なし（HS学科臨床心理学コース，OT専攻，ST専攻を除く）　水６or木１or木６or金２／［必修］HS学科臨床心理学コース　水６or木１or木６or金２／［必修］OT専攻　水６or木１or木６or金２／［必修］ST専攻　水６or木１or木６or金２

科目責任者： 猪原　敬介

担当者： 猪原　敬介

備考： 科目ナンバリング：L101-HS19／授業形態：講義

授業の目的	人間の心について，実験や調査を用いて科学的に検討するのが心理学である。これらの方法によって示される人間の「心」は，日常生活から感じ取れる「心」とは異なることがある。心理学が示す「心」を知ることによって，受講生それぞれの人間観を作る材料を提供する。
教育内容	現代心理学を幅広く概説する（「心理学B」とは別内容である）。私たちの心には意識できる部分とできない部分があり，意識できない心の働きは，日常生活の感覚よりもはるかに大きいことなどについて講義し，受講生に考える機会を持ってもらう。
教育方法	すべてオンデマンド型（動画をGoogle Classroomにアップロードしておくので，受講生の都合の良いタイミングで視聴する）のオンライン講義である。スライド，動画等の視聴覚資料を中心に講義形式で行う。講義は配布するプリント資料に沿って進める。 【フィードバックの方法】 毎回の授業では，課題への回答や，何らかの意見を求める。それらの回答や意見に対して，次回の授業で教員から回答をフィードバックする。 【Google Classroomクラスコード】 水曜6限、木曜1・6限、金曜1限共通：sstolguh
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：次回の授業のキーワードについて，書籍やWebで調べ，概要を把握しておくこと。 復習：配布資料を再読し，学んだ概念の具体例を自分自身の中に探す。授業で紹介する文献や資料を読む。

回	担当者	項目	内容
1	猪原　敬介	オリエンテーション：心理学とは，心理学の歴史	心理学とは何か，古くから現在までにどのような発展があったか，近接領域と融合する学際領域としての心理学，について講義する。授業の進め方と評価方法についても説明する。
2	猪原　敬介	認知心理学１：意識できない認知の働き	私たちは自らの理解や行動が，自らの意識によって決定されていると思いがちである。実際には意識下において膨大な認知処理が働いている。様々な例で意識下の認知処理を紹介する。
3	猪原　敬介	認知心理学２：長期記憶の構造・虚記憶	記憶力の良し悪しは私たちの大きな関心事だが，実は記憶には様々な種類があり，単純に記憶の良し悪しを比較することはできない。記憶の分類と変容について講義する。
4	猪原　敬介	社会心理学１：社会的認知	私たちは自らの成功と失敗の原因をどのように考えていて，そのことが次の行動にどのように影響するか，解説する。
5	猪原　敬介	社会心理学２：偏見	偏見とは何か。どのように生じ，なぜ消し去りがたいのか，解説する。
6	猪原　敬介	社会心理学３：同調・傍観者効果	人間はその社会性ゆえに，周囲の人間からの影響を受けやすい。同調現象はその最たる例である。集団心理の事例と理論について解説する。
7	猪原　敬介	性格心理学１：性格の理論	穏やかな人，怒りっぽい人。几帳面な人，大雑把な人。私たちは様々な方法で人の「性格」を把握しようとする。心理学において「性格」はどのように捉えられているだろうか。代表的な理論について説明し，自他の性格について考える。
8	猪原　敬介	性格心理学２：バーナム効果・血液型性格占いの誤解について	人から良い印象を持たれるためには，どうすれば良いのか。また，他者に誤った印象を抱かないためには，どうすれば良いのか，解説する。また，「バーナム効果」と言われる現象についても説明する。
9	猪原　敬介	臨床心理学１：臨床心理学とは・ストレス	臨床心理学とはどのような領域か，ストレスとそれによる心身症について解説する。
10	猪原　敬介	臨床心理学２：精神疾患	特に患者数の多い精神疾患として，うつ，不安症，統合失調症について述べる。
11	猪原　敬介	臨床心理学３：心理療法	精神疾患を治療するための心理療法について，その種類や特徴について解説する。
12	猪原　敬介	発達心理学１：愛着	愛着の理論と，愛着の欠乏がもたらす悲劇的な結果について解説する。
13	猪原　敬介	発達心理学２：生得的能力	人間は生まれながらにして社会に適応し，生きていくための様々な能力を備えている。それら生得的能力について解説する。
14	猪原　敬介	発達心理学３：社会性の発達・心の理論	心の理論を中心に，人間の社会性の発達について解説する。
15	猪原　敬介	総括	これまでの授業を振り返る。

到達目標	認知心理学，社会心理学，性格心理学，神経心理学，臨床心理学，発達心理学のこれまでの研究成果を知り，他者に概要を説明できる。
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 毎回の提出物（Google Classroom上での回答・レポートが主です）にもとづく評価(100%)。
学生へのメッセージ（その他注意等）	下記で紹介している本は「参考書」であり，購入必須ではありません。心理学をもっと知りたい人のために紹介しています。図書館にも入れてありますので，興味のある人はそちらでまず読んでみると良いと思います。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	心理学 第5版補訂版	鹿取・杉本・鳥居・河内　編	東京大学出版会	2,640円

心理学B/心理学B(知覚･認知心理学)

Psychology B/ Psychology B(Psychology of Perception and Cognition)

科目概要： 2026年度　後期／2単位

授業対象： 指定なし（HS学科臨床心理学コース，OT専攻，ST専攻を除く）　水６or木１or木６or金２／［必修］HS学科臨床心理学コース　水６or木１or木６or金２／［必修］OT専攻　水６or木１or木６or金２／［必修］ST専攻　水６or木１or木６or金２

科目責任者： 猪原　敬介

担当者： 猪原　敬介

備考： 科目ナンバリング：L101-HS20／授業形態：講義

授業の目的	人間の心について，実験や調査を用いて科学的に検討するのが心理学である。これらの方法によって示される人間の「心」は，日常生活から感じ取れる「心」とは異なることがある。心理学が示す「心」を知ることによって，受講生それぞれの人間観を作る材料を提供する。
教育内容	現代心理学を幅広く概説する（「心理学A」とは別内容である）。私たちの「知」はどのように獲得・形成されたのか，などのテーマについて講義し，受講生に考える機会を持ってもらう。
教育方法	すべてオンデマンド型（動画をGoogle Classroomにアップロードしておくので，受講生の都合の良いタイミングで視聴する）のオンライン講義である。スライド，動画等の視聴覚資料を中心に講義形式で行う。講義は配布するプリント資料に沿って進める。 【フィードバックの方法】 毎回の授業では，課題への回答や，何らかの意見を求める。それらの回答や意見に対して，次回の授業で教員から回答をフィードバックする。 【Google Classroomクラスコード】 水曜6限、木曜1・6限、金曜1限共通：jsqudfh4
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：次回の授業のキーワードについて，書籍やWebで調べ，概要を把握しておくこと。 復習：配布資料を再読し，学んだ概念の具体例を自分自身の中に探す。授業で紹介する文献や資料を読む。

回	担当者	項目	内容
1	猪原　敬介	オリエンテーション：心理学とは	心理学とは何か，授業の進め方，心理学の歴史について，古くはどんなアプローチが取られ，現在までにどのような発展があったかを説明する。最新の心理学は，近接領域と融合する学際領域である。心理学の広がりについて説明し，これ以降の講義内容の見通しを与える。
2	猪原　敬介	知覚・認知１：視覚	私たちの視覚は外界をそのまま映すカメラではない。脳による多彩な処理を受けて私たちの視覚を生み出しているのである。視覚の仕組みを中心に，私たちの感覚に存在する錯覚について解説し，こうした脳の処理を実感してもらう。
3	猪原　敬介	知覚・認知２：短期記憶	記憶の分類方法には様々なものがあるが，短期的な記憶と長期的な記憶の違いは日常生活でも意識されるところだろう。短期的な記憶が私たちの心理の様々なところに影響することが近年分かっている。これらの知見について紹介する。
4	猪原　敬介	知覚・認知３：ワーキングメモリ	短期記憶の概念は近年発展しており，私たちの日常生活における短期的な記憶機能をより良く反映する概念としてワーキングメモリが提案されている。ワーキングメモリの概念とその重要性について解説する。
5	猪原　敬介	知覚・認知４：意識と脳	脳と心は同一ではないが，心がその大部分を脳を基盤としていることは確かだろう。脳への外科手術を行った事例などから，脳と心の関係を考える。
6	猪原　敬介	学習１：学習の基礎的メカニズム	人間は高度な学習能力を持つが，その基礎となるメカニズムはどういったものだろうか。単純でありながら応用範囲の広い「条件づけ」を中心に解説する。
7	猪原　敬介	学習２：動機づけ	やる気（動機づけ）を出す，あるいは，出させるには，どうすれば良いだろうか。心理学で提唱されている理論について説明する。
8	猪原　敬介	学習３：臨界期と第二言語習得	母語，そして外国語あるいは第2言語と，私たちは言葉を学習する高い能力を持っている。言語学習について知られている知見を紹介する。
9	猪原　敬介	発達障害１：自閉スペクトラム症・ADHD	人口の数パーセントの割合で存在すると言われる発達障害について，最新知見を述べる。
10	猪原　敬介	発達障害２：学習症・ディスレクシア	その人の知的水準に対して，著しく読み書きを苦手とする発達障害として，ディスレクシアがある。その事例や理論について解説する。
11	猪原　敬介	知能１：知能検査とIQ	知能検査・知能指数とは何か，どのように測定するのか，解説する。
12	猪原　敬介	知能２：知能の理論	知能とは一体何か。これまでの議論の変遷と現状について解説する。
13	猪原　敬介	遺伝と環境１：行動遺伝学とフリン効果	私たちの知能や性格，あるいは精神疾患になるかならないかは，遺伝や環境からどのような影響を受けるのだろうか。行動遺伝学の知見を踏まえつつ，解説する。
14	猪原　敬介	遺伝と環境２：遺伝と環境の相互作用	行動遺伝学的方法論に基づく推定によれば，遺伝は心の個人差に比較的強く影響している。一方で，前回説明したフリン効果からは，環境の強い影響が示唆される。遺伝と環境の相互作用について解説する
15	猪原　敬介	総括	これまでの授業を振り返る。

到達目標	知覚・認知心理学を中心に心理学の研究成果を知り，他者に概要を説明できる
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 毎回の提出物（Google Classroom上での回答・レポートが主です）にもとづく評価(100%)。
学生へのメッセージ（その他注意等）	下記で紹介している本は「参考書」であり，購入必須ではありません。心理学をもっと知りたい人のために紹介しています。図書館にも入れてありますので，興味のある人はそちらでまず読んでみると良いと思います。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	心理学 第5版補訂版	鹿取・杉本・鳥居・河内　編	東京大学出版会	2,640円

心理学A/心理学A(心理学概論)

Psychology A/ Psychology A(Introduction to Psychology)

科目概要： 2026年度　前期／2単位

授業対象： 指定なし（HS学科臨床心理学コース，OT専攻，ST専攻を除く）　火１or火２or水１or水２／［必修］HS学科臨床心理学コース　火１or火２or水１or水２／［必修］OT専攻　火１or火２or水１or水２／［必修］ST専攻　火１or火２or水１or水２

科目責任者： 中山　友則

担当者： 中山　友則

備考： 科目ナンバリング：L101-HS19／授業形態：講義

授業の目的	人間の心について，実験や調査を行い，科学的に検討するのが心理学である。その研究対象は人間の広い意味での行動であり，その行動がなぜ生起したのか，背後にある心の動きを考えていく。では，実際にそうした人間行動に対して現代の心理学はどう説明するのか。心理学の考え方や研究成果の解説し，それを通して，人間理解に必要な知識，考え方を習得する。また，心理学研究で示される心の話題は，日常経験と異なることもある。それらを知ることによって，各自の心に対する理解をさらに深めることを目的とする。
教育内容	現代心理学のうちパーソナリティ（個性と関わる）や動機づけ（やる気を起こさせるなど），人間関係，発達（人はどのように成長するのか）といったテーマを中心に概説する（心理学Bとは異なる内容である）。こうした内容は，日常においても比較的身近に，具体的な経験があることも多い。解説することで，目的に述べた人間理解，日常と心理学との違いについて考えていくことになる。また，性格や発達では障害，症例に関係する内容も解説する機会がある。知識を得，各自がそうした問題を考える機会を持ってもらう。また，回によっては内容に関連した心理テスト（調査や実験）のデモを呈示し実際の心理学研究に触れる機会を設ける予定である。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 スライドとそれをPDF化した資料を活用しながら講義形式で進める。資料は授業前に事前にアップロードするため各自で確認すること。ダウンロード可の設定にする（著作物を除く）ため，目を通し，自身の興味・関心などを明確化しておくことを推奨する。授業後には，授業参加の有無と授業理解度を確認し，平常点の資料とするため，リアクション・ペーパーを提出してもらう。それらの回答や意見に対して，次回の授業で教員から回答をフィードバックする。 【フィードバックの方法】 リアクションで記述された内容から質問を中心にピックアップし，教員の回答を含めて資料と同様にPDFにしてアップロードする。また，次回授業時に口頭での補足も行う。リアクションの内容によってはその後の授業回で体系的に取り扱うこともある。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：次回の授業のキーワードについて，配布資料，書籍やWeb等で調べ，概要を把握しておくように。 復習：配布資料に再度目を通し，学んだ概念の具体例を自分自身の中に探す。授業で紹介する文献や資料を読む。

回	担当者	項目	内容
1	中山　友則	心理学とは何か	人に心があるということを心理学ではどう考え，どのようにアプローチするのか，そして，心理学が目指すところは何か，心理学で何がわかるかについて解説する。授業の進め方と評価方法についても説明する。
2	中山　友則	パーソナリティ心理学1：類型論的な考え方	人間の広い意味での性格についての考え方の一つである類型論について，その代表的な理論を解説する。また，この類型論に分類される心理テストデモも行う予定である。
3	中山　友則	パーソナリティ心理学2：特性論的な考え方	人間の広い意味での性格についての考え方の一つであり，現在の主流的な考え方にもつながっている特性論について，その代表的な理論を解説する。また，この特性論に分類される心理テストのデモも行う予定である。
4	中山　友則	動機づけ1：内発的動機付け，外発的動機付け	人はなぜ行動するのか。行動を引き起こす原因としての動機の機能と種類について，さまざまな観点（内発的動機づけと外発的動機づけ，欲求階層説など）から解説する。
5	中山　友則	動機づけ２：欲求不満，適応など	欲求が満たされないとき人はどのように振る舞うのか，欲求不満の原因，欲求不満耐性，適応と不適応の問題を考える。
6	中山　友則	社会心理学1：対人認知（バイアス等）	私たちが他者と出会ったとき，どのような情報に基づいてその人物を評価，判断するのか，そうした評価がさまざまな情報に左右されるといった対人認知の際の歪みについて解説する。
7	中山　友則	社会心理学2：態度（態度，説得）	他者に対する評価がなされれば，その人物に対する態度が形成される。態度とは何か，また，そうした態度を変容させるにはどうすれば良いのかについて解説する。
8	中山　友則	社会心理学3：態度（援助や魅力）	他者に対する態度の一つとして，実際に援助を行う，魅力を感じるといったものがある。他者を助ける行為はどういった理由から起きるのか。また，他者が助けを必要とする状況でありながら助けないという行動はどうして起きるのか，どういった人が魅力的な人として捉えられるかについても解説する。
9	中山　友則	感情心理学	他者に対する態度には感情も含まれる。人の感情にはどういったものがあるのか，また，感情はどのように生起するのかについて解説する。また，感情を理解できない障害についても解説する。
10	中山　友則	集団心理	心理学における集団は広く言えば他者がいる状況である。他者がいる状況で個人の行動がどのように変わるのか，また，集団で物事を実行するとどういったことが起こるのかについて解説する。
11	中山　友則	発達心理学1：遺伝と環境	人が発達するとはどういうことか，また，発達はどのように規定されるのかについて，発達研究の歴史を踏まえながら解説する。
12	中山　友則	発達心理学2：子供の発達	青年期以前の子供がどのように発達していくのかについて，ピアジェの認知発達理論や愛着の発達について解説する。また，そうした年齢期にみられる発達の障害についても解説する。

回	担当者	項目	内容
13	中山　友則	発達心理学3：青年以降の発達	エリクソンの生涯発達理論の概要を解説するとともに，青年期以降のこころの発達過程を辿る。
14	中山　友則	教育心理学	これまでの内容を踏まえつつ，主に乳児期から青年期にかけての人間の精神および知能の発達や人格形成などと教育の関係を取り上げる教育心理学について解説する。
15	中山　友則	総括	これまでの授業を振り返る。

到達目標	パーソナリティ心理学，社会心理学，発達心理学を中心にこれまでの研究成果，理論などを知り，他者に概要を説明できる。 また，心理テストも含めて心理学の心に対する考え方を理解することで，自身の心についても改めて見つめ理解をより深める。 また，これらを通して，他者理解に対する姿勢を深める。
成績評価の方法と基準	試験方法：レポート 実施時期：試験期間外 毎回提出してもらうリアクション・ペーパーにもとづく平常点（50%）および学期末のレポート（50%）により総合評価する。
学生へのメッセージ（その他注意等）	リアクション・ペーパーには，その回の授業でどのようなことが理解できたか，自分のこれまでの体験とつなげてどのようなことを考えたか，あるいは疑問に思ったことなどを中心に，積極的に書き込んでもらいたいと思います。なお，直接的に授業に関係がないものでも，心理学（もっと言えば人）に関わることであれば書き込んでもらって構いません。上に書いたように，質問を中心にフィードバックで返答するか，授業に取り入れるかをしたいと思います。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	毎回教員が作成した資料を用意する			円
参考書	はじめて出会う心理学（第3版）	長谷川・東条・大島・丹野・廣中	有斐閣アルマ	2,200円
参考書	よくわかる心理学	無藤・森・池上・福丸	ミネルヴァ書房	3,300円
参考書	心理学 新版 (New Liberal Arts Selection)	無藤・森・遠藤・玉瀬　著	有斐閣	4,620円

心理学B
Psychology B

科目概要： 2026年度　後期／2単位
授業対象： 指定なし（HS学科臨床心理学コース，OT専攻，ST専攻を除く）　火１or火２／［必修］OT専攻　火１or火２／［必修］ST専攻　火１or火２
科目責任者： 中山　友則
担当者： 中山　友則
備考： 科目ナンバリング：L101-HS20／授業形態：講義

授業の目的	人間の心について，実験や調査を行い，科学的に検討するのが心理学である。その研究対象は人間の広い意味での行動であり，その行動がなぜ生起したのか，その背後にある心の動きを考えていく。では，実際にそうした人間行動に対して現代の心理学はどう説明するのか。心理学の考え方や研究成果の解説をし，それを通して，人間理解に必要な知識，考え方を習得する。また，心理学研究で示される心の話題は，日常経験と異なることもある。それらを知ることによって，各自の心に対する理解をさらに深めることを目的とする。
教育内容	現代心理学のうち学習心理学や認知心理学といった内容を扱う（心理学Aとは異なる内容である）。これらは主に人間の知がどのように獲得・形成されるのかといった問題と関連する。こうした内容を，心理学で行われている実験のデモや具体例の呈示なども行いながら解説していく。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 スライドとそれをPDF化した資料を活用しながら講義形式で進める。資料は授業前に事前にアップロードするため各自で確認すること。ダウンロード可の設定にする（著作物を除く）ため，目を通し，自身の興味・関心などを明確化しておくことを推奨する。授業後には，授業参加の有無と授業理解度を確認し，平常点の資料とするため，リアクション・ペーパーを提出してもらう。それらの回答や意見に対して，次回の授業で教員から回答をフィードバックする。 【フィードバックの方法】 リアクション・ペーパーに記述された内容から質問を中心にピックアップし，教員の回答を含めて資料と同様にPDFにしてアップロードする。また，次回授業時に口頭での補足も行う。リアクション・ペーパーの内容によってはその後の授業回で体系的に取り扱うこともある。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：次回の授業のキーワードについて，配布資料，書籍やWeb等で調べ，概要を把握しておくように。 復習：配布資料を再読し，学んだ概念の具体例を自分自身の中に探す。授業で紹介する文献や資料を読む。

回	担当者	項目	内容
1	中山　友則	心理学とは何か	特に今後の内容と関わることから心理学の歴史について触れながら，心理学とは何かについて解説する。授業の進め方と評価方法についても説明する。
2	中山　友則	学習心理学1：条件づけ	人間は生まれてからさまざまな事を学習するが，そうした学習の基礎的なメカニズムはどうなっているのか。日常で利用されることも多い条件づけについて解説する。
3	中山　友則	学習心理学2：条件づけ以外の学習	前回に引き続き，人間の学習について条件づけ以外の学習，特に社会的学習について解説する。また，学習心理学の手法を応用している心理療法についても触れる。
4	中山　友則	知覚心理学1：視覚	人間のものを見る仕組みがどうなっているのか。我々が最終的に感じているのは物理世界そのものではなく，脳によって処理された世界である。この好例が錯視である。錯視を実際に提示しながら，物理世界と知覚世界の違いについて解説する。
5	中山　友則	知覚心理学2：視覚以外	人間の情報の大部分は視覚からであるが，それ以外の感覚の仕組みはどうなっているのか。視覚以外の感覚の特徴について，関連する現象も取り上げながら解説する。
6	中山　友則	認知心理学1：記憶と忘却	これ以降，何回かにわたり記憶について説明するにあたり，そもそも心理学において記憶がどう定義されているのかや，記憶の分類について解説する。また，記憶することに対して，忘却するとは何かについても解説する。
7	中山　友則	認知心理学2：短期記憶（作動記憶）	短期記憶は「今、私（自分）」が行っているさまざまな活動と関連する記憶である。実験の体験を通して，短期記憶について解説するとともに，それが障害された場合にどのような困難が考えられるのかも解説する。
8	中山　友則	認知心理学3：長期記憶	より良く覚えたい，ということは多くの人が思ったことがあるだろう。それには長期記憶が深くかかわってくる。長期記憶について解説し，よりよく覚えるためのさまざまな記憶方法について紹介する。
9	中山　友則	認知心理学4：日常認知	認知は人間の日々のさまざまな活動と密接な関係にある。現在ではそうした日常の中での認知の役割について活発に研究がなされている。どういった日常認知研究があるのか，そこから得られた知見が本当に日常に還元されているのかについて解説・考察する。
10	中山　友則	認知心理学5：目撃証言，虚記憶	目撃証言とは，事件や事故の目撃者が経験した出来事の記憶に基づいて報告することであり，記憶が関わってくる。では，その記憶に基づく目撃証言は正確なのだろうか。目撃証言を歪める要因や，正確な情報を得る方法について解説する。また，近い話として虚記憶についても説明する
11	中山　友則	意識と脳，高次脳機能障害	人間の心の大部分はおそらく脳に基盤があると考えられる。では脳を損傷してしまった場合にはどのような問題が生じるのか。脳損傷における事例を紹介し，脳と心の問題について考える。
12	中山　友則	思考・推論・意思決定・問題解決1：問題解決，意思決定	問題解決のプロセスと種々の問題解決の手法として，試行錯誤学習，類推，洞察，アルゴリズムとヒューリスティックスについて解説する。

回	担当者	項目	内容
13	中山　友則	思考・推論・意思決定・問題解決2：思考・推論	帰納的推論と演繹的推論をめぐる人間の論理的思考の特徴について解説するとともに，創造的思考とは何かについて考察する。
14	中山　友則	言語心理学	人間はコミュニケーションの主な手段として言語を利用する。では我々はどのように言語を獲得していくのだろうか。言語の発達について解説するとともに，言語が果たす役割について考える。
15	中山　友則	総括	これまでの授業を振り返る。

到達目標	知覚・認知心理学を中心にこれまでの研究成果，理論などを知り，他者に概要を説明できる。 心理学研究の方法について知り，科学的な方法によって意見を述べるという点の重要さを理解し，自身の物事への考え方を深める。
成績評価の方法と基準	試験方法：レポート 実施時期：試験期間外 毎回提出してもらうリアクション・ペーパーにもとづく平常点（50%）および学期末のレポート（50%）により総合評価する。
学生へのメッセージ（その他注意等）	リアクション・ペーパーには，その回の授業でどのようなことが理解できたか，自分のこれまでの体験とつなげてどのようなことを考えたか，あるいは疑問に思ったことなどを中心に，積極的に書き込んでもらいたいと思います。なお，直接的に授業に関係がないものでも，心理学（もっと言えば人）に関わることであれば書き込んでもらって構いません。上に書いたように，質問を中心にフィードバックで返答するか，授業に取り入れるかをしたいと思います。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	毎回プリント資料を配付する。			円
参考書	はじめて出会う心理学（第3版）	長谷川・東条・大島・丹野・廣中	有斐閣アルマ	2,200円
参考書	よくわかる心理学	無藤・森・池上・福丸	ミネルヴァ書房	3,300円
参考書	心理学 新版 (New Liberal Arts Selection)	無藤・森・遠藤・玉瀬　著	有斐閣	4,620円

心理学B
Psychology B

科目概要： 2026年度　後期／2単位
授業対象： 指定なし（HS学科臨床心理学コース，OT専攻，ST専攻を除く）　火４or火５／［必修］OT専攻　火４or火５／［必修］ST専攻　火４or火５
科目責任者： 太田　碧
担当者： 太田　碧
備考： 科目ナンバリング：L101-HS20／授業形態：講義

授業の目的	心理学ではこころのはたらきについて実験・調査・観察などを通して科学的に検討している。これらの研究を概観することで心理学の知識や考え方を身につけ，理解を深めることを目的とする。
教育内容	おもに知覚心理学・学習心理学・認知心理学の内容について概観する（心理学Aとは異なる内容である）。授業内で紹介する各分野の古典となる研究や用語，具体例について理解する。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 スライドと配布資料を利用して対面での講義形式で進める。Google Classroomに配布資料をアップロードするので事前に確認し，予習課題に取り組む。授業に出席のうえ，理解度の確認のためのリアクションペーパーを提出し，授業後には復習課題に取り組む。次回の授業で教員からリアクションペーパーや課題のフィードバックを行う。 Google Classroomクラスコード（火4・5共通）：wfpkqmtz
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：次回の授業のキーワードについて調べ，内容や疑問点を整理しておくこと。予習課題の指示があれば取り組むこと。 復習：復習課題に取り組む，配布資料を再読する，授業内で扱った概念や用語を用いる身近な例や具体例を考える，関連文献を読むなどすること。

回	担当者	項目	内容
1	太田　碧	オリエンテーション・心理学とは	本講義の進め方や成績評価方法について説明，また心理学の歴史について解説する。
2	太田　碧	心理学の研究法	実験・調査・検査などの研究手法について解説する。
3	太田　碧	知覚1：知覚の基礎知識	ゲシュタルト，図と地，感覚閾など，知覚心理学の基本的な概念を解説する。
4	太田　碧	知覚2：知覚の特性	視覚・聴覚，色・運動の知覚などに関する特性を解説する。
5	太田　碧	知覚3：顔	顔の知覚・認知に関して解説する。
6	太田　碧	学習1：条件付け	古典的条件付けとオペラント条件付けを中心に，学習に関する古典的な知識について解説する。
7	太田　碧	学習2：さまざまな学習	潜在学習・観察学習など，さまざまな学習についての基礎知識を解説する。
8	太田　碧	学習3：学習法	効果的な学習法について解説する。
9	太田　碧	記憶1：記憶の基礎知識	注意・処理水準・ワーキングメモリなどについて解説する。
10	太田　碧	記憶2：記憶情報	長期記憶・短期記憶など，記憶の分類とその機能について解説する。
11	太田　碧	動機付け	内発的動機づけ・外発的動機づけなどの基本的な概念を解説する。
12	太田　碧	思考	推論や意思決定のバイアスについて解説する。
13	太田　碧	言語	言語の果たす役割や理解について解説する。
14	太田　碧	パーソナリティ	パーソナリティの概念や測定法について解説する。
15	太田　碧	総括	これまでの講義を振り返る。

到達目標	おもに知覚心理学・学習心理学・認知心理学の理論や方法，用語について知り，それらを具体例や身近な事例をふまえて説明できる。
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： 授業に出席のうえ提出するリアクションペーパーによる平常点（50%），予習・復習課題提出（50%）。
学生へのメッセージ（その他注意等）	教科書は指定せず，毎講義，資料を配布します。学習した内容に関してより理解を深めたい場合には，参考書等を購入して読んでください。リアクションペーパーでは，授業内での疑問点・さらに詳細な説明がほしい箇所・学習した概念に当てはまる自身の経験など，コメントをしてください。個別にフィードバック，または全体で共有すべき話題については次回授業内でフィードバックを行います。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	毎回，資料を配布する。			
参考書	心理学要論　こころの世界を探る [改訂版]	福田由紀　著	培風館	2,640円

人間形成の基礎科目

健康の領域

人類史上からみて、本来動くことがあたりまえであるはずのヒトが、極めて短期間に極度の運動不足状態に陥っていることは、明らかに不自然なことと言えよう。今や生活習慣病のほとんどが、運動不足と深く関わっていることが指摘されている。青少年期は子供から大人への成長期にあたり最も重要な時期である。これからの学生生活を健やかに過ごす為にも、身体運動技能や健康学の知識を修得してもらいたいと願い、「健康の領域」では下記のように講義、及び演習形態に大別した授業を展開する。

＜健康の科学＞

健康は、総合的観点から追求すべき緊急の課題であることを理解し、生涯にわたって健康の保持増進に関する実践者、推進者としての意識を高めてほしい。「健康の科学」では、科学的事実に基づいた知見を身近な話題を例に、わかりやすく伝え、その知識を諸君自身の問題として活かしてもらえるよう授業を行う。各担当教員の専門性に基づき、スポーツ科学、トレーニング科学、発育・発達などの内容を取り入れている。これらの知識は諸君が毎日の生活を送る上でも重要であり、その影響は卒業後にまで及ぶと考えられる。

「健康の科学Ａ」(前期)と「健康の科学Ｂ」(後期)は、単独の教員による講義で、それぞれ複数開講される。「健康の科学Ｃ」(前期)・(後期)は複数の教員によるオムニバス形式の講義で、前後期ともに１コマのみ開講される。２科目を履修することは可能であるが、同一記号の科目重複履修（異なる曜日のＡを２つ、Ｂを２つ、前期と後期のＣを２つ）はできないことに注意すること。

なお、講義は全てオンライン形式で行い、履修者定員を上限160名とする。

＜健康とスポーツ演習＞

生命科学を目指す本学に入学した学生は、学生生活はもとより、生涯にわたって健康に関わる素養を実践する技法、手法を習慣づけることが望ましい。

そのことを踏まえ自ら学ぶ「健康とスポーツ演習」の授業を展開する。

健康とスポーツ演習は、同一コマ（時限）の履修希望者数に応じて「対面とオンラインの併用」または「全て対面」の形式で行われる。「対面授業とオンラインの併用」では、実技に加えてルール解説、ストレッチやトレーニング方法の紹介、健康の維持増進に関する講義、課題の実施等を行う。

健康の科学A

Health Science A

科目概要： 2026年度　前期／2単位
授業対象： 指定なし（PT専攻を除く）　火１／［自由］PT専攻　火１
科目責任者： 北川　淳
担当者： 北川　淳
備考： 科目ナンバリング：L101-HH01／授業形態：講義

授業の目的	健康の維持増進や生活習慣病予防に対する運動の効果について修得する。特に，運動生理・生化学の知見を導入し，運動の持つ様々な効果や栄養についての基礎知識を学ぶ。これらの内容を理解し，自分自身の健康管理に役立てること目標とする。さらに，医療・生命科学系大学の卒業生として健康の推進者になった時に，現場で実践できるような基礎知識を習得する。
教育内容	授業初期（1～3回）は健康や栄養，運動の基礎知識，飲酒・喫煙の影響について述べることから始める。 中期（4～8回）では運動生理・生化学の基礎知識を基に，運動による身体の応答や長期的な変化等について述べる。 後期（9～14回）では生活習慣病予防に対する運動の効果を中心に解説する。
教育方法	【この授業は全てオンラインで実施します】 教科書とともにパワーポイントによる動画を用いたオンライン講義形式とする。必要に応じて補足のためのプリントをオンライン上で提示する。また，健康に関する新聞記事を用い，教科書で学んだ内容との関連について解説する。 【フィードバックの方法】 毎回リアクションペーパーを提出し，翌週に主なコメント（5～10件程度）に対応する双方向とする。 【Google Classroomクラスコード】 ggme4b4o
準備学修（予習･復習）	【授業時間以外に必要な予習・復習時間：60時間（試験のための学習時間も含む）】 予習：授業前には教科書に目を通し，概要を把握しておくこと。 復習：授業内容ノートを確認し、理解が不十分な箇所は教科書を読み返すこと。

回	担当者	項目	内容
1	北川　淳	ガイダンス（日付：4/14）	授業内容の説明（各回の主な内容を簡単に解説する）。 「健康」の定義についても考える。どのような時に「健康」と思うだろうか？
2	北川　淳	健康に関連する要因（4/21）	「平均寿命」と「健康寿命」の相違と問題点を解説することから始める。 生活習慣病，肥満，飲酒や喫煙が健康に与える影響について説明を加える。
3	北川　淳	栄養・代謝（4/28）	5大栄養素の役割や摂取量について解説する。 摂取した栄養素はどのように代謝（分解）されるか？
4	北川　淳	エネルギー供給系と骨格筋（5/12）	運動時のエネルギー源となるATP（アデノシン三リン酸）の供給について解説する。さらに骨格筋について，筋線維と運動種目との関係について解説する。
5	北川　淳	運動と骨格筋（5/19）	筋の収縮様式やトレーニングと筋肥大等について解説する。これらの知識を踏まえて，筋力トレーニング法や筋肉痛や肉離れが発生する原因について説明する。
6	北川　淳	運動と神経系（5/26）	中枢神経（脳・脊髄）と末梢神経（自律神経と末梢神経）について説明後，「運動と脳との関係」や「神経系と骨格筋との関係」などの知見について解説する。
7	北川　淳	運動と循環（6/2）	心臓の機能・構造と血液の循環について説明後，「運動時の心臓の働き」や「トレーニングによる心機能変化」などについて解説する。
8	北川　淳	運動と呼吸（6/9）	肺におけるガス交換，酸素摂取量などについて説明後，運動・スポーツと最大酸素摂取量との関係などについて解説する。
9	北川　淳	身体組成と肥満（6/16）	身体組成（脂肪と除脂肪）について説明後，「体脂肪率の測定原理」や「肥満の種類」などについて解説する。
10	北川　淳	運動処方（6/23）	健康や体力の維持・増進を目的とする「運動処方」や心拍数を用いた運動強度の設定方法などについて解説する。
11	北川　淳	骨粗鬆症についての概論（6/30）	女性に多く発症する骨粗鬆症。その理由について骨量の加齢変化，骨代謝，危険因子などについて解説する。
12	北川　淳	骨粗鬆症の予防（7/7）	運動（どのような運動を行うべきか？）と栄養（どのような栄養素や食品を摂取すべきか？）による予防について解説する。
13	北川　淳	痛風（高尿酸血症）（7/14）	男性に多く発症する痛風（高尿酸血症）。尿酸代謝，食事や運動の影響等について説明する。運動選手に痛風は多い？
14	北川　淳	運動と健康（7/21）	「熱中症」，「サルコペニアやフレイル（加齢に伴う筋萎縮や全身の虚弱化）」「生活習慣病」と運動との関係について解説する。
15	北川　淳	まとめ（7/28）	まとめ。

到達目標	① 健康科学，生理学，解剖学，栄養学の基礎知識について説明できる。 ② 運動生理・生化学の基礎知識を習得し，運動の持つ様々な効果を説明できる。 ③ これらの知識を教養として身につけ、自身や家族などの健康管理に役立てられるようになる。
成績評価の方法と基準	試験方法：レポート 実施時期：試験期間外 評価基準：期末のレポート課題（80%），毎回のリアクションペーパー（20%）の両方において，講義内容を正しく理解した記述内容であるか総合的に評価する。 なお，リアクションペーパー未提出は欠席扱いとして減点とする。
学生へのメッセージ（その他注意等）	この科目を通して，生涯にわたり運動習慣を持つことの必要性を理解してください。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	入門運動生理学（第4版）	勝田　茂　編著	杏林書院	2,530円

健康の科学A（スポーツ，運動を題材に）

Health Science A

科目概要： 2026年度　前期／2単位
授業対象： 指定なし（PT専攻を除く）　水１／［自由］PT専攻　水１
科目責任者： 永見　智行
担当者： 永見　智行※
備考： 科目ナンバリング：L101-HH02／授業形態：講義

授業の目的	少子高齢社会である現代日本において，ひとりひとりが自身の，そして周囲の人々の身体的，精神的，社会的な健康を維持，増進させることが必要不可欠である．授業を通じて，運動・栄養・休養が健康に与える影響の重大性を理解し，獲得した健康・スポーツ科学の情報を単なる知識として留めるのではなく，日常生活での実践，有意義なスポーツ活動につなげられるようにすることを目標とする．また「する」，「見る」，「支える」といった様々なスポーツとの関わり方を学ぶことも目標とする．
教育内容	授業前半では日本における健康，体力の現状，ヒトがどのような仕組みで体を動かすことができるのか，様々な観点から学ぶ． 授業後半ではトップアスリートの身体の特徴，運動の巧みさの発達，体力トレーニングの原理や，運動によるケガについて学ぶ．
教育方法	【この授業は全てオンラインで実施します】 スライド，映像を用いたオンデマンドでの講義形式とする．毎時間，講義の映像資料，PDF資料を配布する．講義の終わりには毎回課題（感想，意見，疑問を記す小レポート，小テストなど）に回答してもらう．主にGoogle Classroomを用いて実施する． 【フィードバックの方法】 課題への回答された内容について、次回の講義時に解説を行う．
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：60時間】授業時間外学習には，レポート試験への取り組み時間も含む． 予習：次回の授業内容を把握し，関連する知識，情報を参考書や日々のニュース，報道で入手しておく． 復習：配布した資料を熟読，整理し，実生活とのつながりを考え，実践する．

回	担当者	項目	内容
1	永見　智行	ガイダンス	授業内容・進め方，成績評価法を把握する．
2	永見　智行	運動と疾患．健康問題への対策	運動によって病気を防げるか．日常の運動量を把握する．健康関連施策，地域社会の取り組み，生涯スポーツを知る．
3	永見　智行	運動の仕組み１	骨格筋の構造と機能について知る．
4	永見　智行	運動の仕組み２	骨格筋の内部構造と，筋力の決定要因を知る．
5	永見　智行	運動の仕組み３	骨の構造と機能，骨格筋と関節の動きの関連を知る．
6	永見　智行	体力トレーニング１	トレーニングの原理原則，レジスタンストレーニングの効果と方法について知る．
7	永見　智行	運動の仕組み４	運動に必要となるエネルギーの供給機構について知る．
8	永見　智行	体力トレーニング２	エネルギーの基となる栄養素と，脂肪を燃焼させる持久系トレーニングの効果と方法について知る．
9	永見　智行	体力トレーニング３，運動の仕組み５	どんな順序でトレーニングを進めると効果的か知る．運動スキルに関連する脳神経系の基礎を知る．
10	永見　智行	運動スキル	どう運動を学習し獲得するか，練習の効果を知る．
11	永見　智行	トップアスリートの身体	トップアスリートとそうでない人の運動，身体はどう違うか，同じか．様々な競技の特性を知る．
12	永見　智行	運動とケガ	障害・外傷の発生機序と予防・リハビリテーション法について知る．
13	永見　智行	心肺蘇生法・応急処置	スポーツや日常における，いざという時の対処を学ぶ．
14	永見　智行	競技スポーツにおけるデータの活用	近年の競技スポーツの現場で，身体やボールの動きなどの情報がどのように取得され，活用されているか知る．
15	永見　智行	まとめ	まとめ．個別相談にも対応する．

到達目標	1. 日本における健康，体力の現状，改善に向けた取り組みを理解する． 2. ヒトの身体の構造や機能，運動の仕組みを理解し，説明できる． 3. 自分のみならず，周囲の人々の健康増進，様々な立場でのスポーツ参加に向けた取り組みを行える．
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間内 授業中に毎回実施する課題と，筆記試験により総合的に評価する．課題の未提出のほか，授業への積極的な参加態度が見られない場合は減点とする． 授業内課題30%：期末筆記試験70%
学生へのメッセージ（その他注意等）	スポーツと健康は密接な関係にあります．健康や体力，運動に関する正しい情報，知識を持ち，またスポーツの奥深さを知ることで，自分や他者の生涯に渡る健康増進に寄与できるようにしましょう．
実務経験の授業への活用方法	プロ野球球団にてデータ・映像分析に従事した経験を活かし，その現状について取り扱う．

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	新・スポーツ生理学	村岡功	市村出版	3,240円
参考書	これからの健康とスポーツの科学 第４版	安部孝，琉子友男	講談社	2,592円
参考書	教養としてのスポーツ科学　改訂版	早稲田大学スポーツ科学学術院編	大修館書店	2,376円

健康の科学A

Health Science A

科目概要： 2026年度　前期／2単位
授業対象： 指定なし（PT専攻を除く）　月１or月２／［自由］PT専攻　月１or月２
科目責任者： 山北　満哉
担当者： 山北　満哉
備考： 科目ナンバリング：L101-HH01／授業形態：講義

授業の目的	人々の健康には、運動、食事、睡眠といった生活習慣が密接に関連していることは周知のとおりである。 しかし、健康に関わる要因は個人の生活習慣だけではなく、その生活習慣を形成する所得や友人関係、地域環境などの社会的・心理的・物理的要因も健康の決定因子となる。 本科目では、生活習慣及び社会環境と健康の関連を科学的証拠（エビデンス）に基づいて理解し、健康に関する科学的知識を発展させることを目的とする。さらに、その知識の獲得により、自らの健康の保持増進に主体的に取り組むとともに、自分に関わる周囲の人の健康のために何を実践すべきかを考えられるようになることを目的とする。
教育内容	全体を通じて、健康行動をはじめ、あらゆる行動は環境の影響を受けるという視点から健康との関連を概説する。 前半は、飲酒・喫煙、食事・ダイエット、睡眠、身体活動等の生活習慣と健康の関連、後半は社会経済状況や人間関係、物理的環境等と健康の関連について、社会環境の視点を入れて解説する。
教育方法	■オンデマンド形式での講義 ※YouTubeに限定公開した講義動画を用いる。資料や講義についての情報提示はGoogle Classroom を用いる。 ※Google Form を用いたミニレポート課題（授業への質問、意見、感想等）にて毎回の講義内容の確認を行う。 ■課題に対するフィードバックの方法 ・ミニレポートの質問・疑問への回答や感想に対する返答 (5件程度) を翌週の授業冒頭に行う（匿名）。 ・確認テストの正答をGoogle Formにて開示し、質問などあれば限定公開のメッセージ等にて対応する。 【Google Classroom クラスコード】▶月曜1限：hozrczzb　▶月曜2限：ynrdmmxs
準備学修（予習･復習）	【授業時間以外に必要な予習・復習時間：60時間】 予習：授業内容を把握し、関連する情報を入手しておく。 復習：授業で得た情報を実生活で実践するとともに、世の中でどのように取り上げられているかを確認する。

回	担当者	項目	内容
1	山北　満哉	ガイダンス 社会環境の影響	※授業で考えて欲しい一例（授業の一部で取り扱います） ・あなたがとった行動はすべて自分の意思ですか？　など
2	山北　満哉	健康の理解、日本の状況	・コンタクトレンズをしている私は健康ですか？ ・日本が掲げる健康の目標とは？それはなぜ？　など
3	山北　満哉	飲酒・喫煙と健康	・私は飲める人？飲めない人？「酒は百薬の長」はもう古い？ ・加熱式タバコってどうなのよ？　など
4	山北　満哉	食生活と健康	・大学生の食生活で特に足りないものは？ ・健康によい食品とは？　など
5	山北　満哉	肥満・やせと健康	・肥満は伝染する？ ・妊婦さんのダイエットでこどもが太る？　など
6	山北　満哉	ダイエット	・ダイエットは、すればするほど太っちゃう？ ・イベントじゃないのよダイエットは、はっは～　など
7	山北　満哉	身体活動・運動・スポーツの意義	・ドッジボールのうまい子はなぜモテる？ ・1 時間座っていると寿命は何分縮む？　など
8	山北　満哉	ストレス・睡眠と健康	・ストレスをストレスと思わなければ・・・・・？ ・脳を持たないヒドラも眠るということは？　など
9	山北　満哉	主要疾病とその予防因子①	・メタボリックリンドローム、循環器疾患を予防するには？ ・生活習慣病は本当に「生活習慣」病ですか？　など
10	山北　満哉	主要疾病とその予防因子②	・がん、ロコモティブシンドローム、認知症を予防するには？ ・あなたか私、どちらかががんになる？　など
11	山北　満哉	社会経済状況と健康	・収入と健康の関係。確固たる事実 ・お金持ちには肥満者が多い？少ない？　など
12	山北　満哉	こどもの貧困と健康	・ちびまる子ちゃんと花輪君はどちらが幸せですか？ ・こどもは社会の宝物、こどもの頃は人生の宝物　など
13	山北　満哉	人のつながりと健康	・日本が長寿である理由は自動販売機が多いことでわかる？ ・なんで日本では落とした財布が戻ってくるの？　など
14	山北　満哉	近隣・社会環境と健康	・世の中がディズニーランドだったら、人は健康になる？ ・犬を飼うと痩せる？　など
15	山北　満哉	まとめ、解説と確認	学修内容の確認（質問と解説）

到達目標	①疾病の原因となる危険因子（生活習慣・社会環境要因）を挙げ、それらの関連について説明できる。 ②身体活動・運動などの予防行動の意義、疾病予防効果について説明できる。 ③自身の健康や社会における健康問題について、必要な改善策や取るべき行動を判断できる。
成績評価の方法と基準	試験方法：確認テスト 実施時期：試験期間外 1. 毎回のミニレポート（60%）　※ミニレポートの内容により評価する。未提出は欠席とする。 2. 確認テスト（40%）　※ Google Formを用いた確認テストにより知識の定着を評価する。
学生へのメッセージ（その他注意等）	単位取得のために履修するのではなく、自分の生活や将来に活かすために履修をして下さい。 講義内で毎回1回（2~3分程度）、座位行動をブレイクするための休憩（軽く身体を動かす時間）を入れます。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	新版 生活健康科学 第2版	小田切陽一編	三共出版 (2022.4)	2,750円
参考書	運動生理学 第2版 -生理学の基礎から疾病予防まで	小山勝弘・安藤大輔編	三共出版 (2021.4)	2,750円
参考書	健康になる技術　大全	林英恵	ダイヤモンド社 (2023.2)	2,200円
参考書	健康格差対策の進め方 効果をもたらす5つの視点	近藤尚己	医学書院 (2016.10)	2,750円

健康の科学B

Health Science B

科目概要： 2026年度　後期／2単位
授業対象： 指定なし（PT専攻を除く）　火１／［自由］PT専攻　火１
科目責任者： 池村　司
担　当　者： 池村　司
備　　考： 科目ナンバリング：L101-HH02／授業形態：講義

授業の目的	健康を決定する因子は様々あり，単に疾病が存在しないことを健康と定義しない．健康は人々の生活の質に関わる重要なテーマであるが，複雑な一面を持ち，疾病の有無以外の因子を含めて総合的に判断する必要がある．本授業では科学的根拠に基づいた健康に関連する知識を学び，健康について深い理解を促すことを目的とする．その中で運動や栄養，休養といった生活習慣が健康に及ぼす影響や，健康の維持増進を図るための適切な生活習慣についてを学び，得た知識を自身または他者の健康の維持増進のために応用できるようになることも本授業の目的とする．
教育内容	授業初期は，健康の概念や健康問題といった健康に関する理解を深めるための知識を扱う．中期は休養・運動・栄養といった生活習慣と健康との関わりを理解するための基礎知識を扱う．後期は生活習慣と健康の関係や，健康の維持増進を目的とした生活習慣についての内容を扱う．
教育方法	【この授業は全てオンラインで実施します】 すべての授業をオンライン形式で行う．google classroomを通して資料の配布や課題の提示・提出を行う．資料内容を基に学習し，学習後，リアクションペーパーやミニテスト等の課題に取り組む．不明な点はgoogle classroomのコメント機能やメールを利用して担当教員へ質問をする．ミニテストについては，採点後に解説を付けてフィードバックする．コメントシートについては，全体の理解を促すような質問や疑問をピックアップし，回答集を作成する．回答集はクラスルームの授業資料に格納することで，全体に向けてフィードバックする． 【フィードバックの方法】 クラスルームの授業資料に格納. 【Google Classroomクラスコード】5hjeqn25
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：シラバスにて授業内容を事前に確認し，インターネットや書籍を利用して学習内容に沿った知識を調べる． 復習：授業で得た知識をノート等に整理し，実生活に応用する．

回	担当者	項目	内容
1	池村　司	オリエンテーション	本講義の目的と概要や諸注意事項，成績評価方法等の説明を行う．
2	池村　司	健康の概念	過去から現在までの健康の概念の変容の過程を把握する．現代が抱える健康問題について解説する．
3	池村　司	健康問題への対策	健康問題を解決するための政策を解説する．地域社会が抱える健康問題とその取り組みについての説明を加える．
4	池村　司	人体の構造と機能（筋系）	健康科学分野に関連の深い器官系として，筋系の構造と機能について解説する．
5	池村　司	人体の構造と機能（心臓血管系）	健康科学分野に関連の深い器官系として，心臓血管系の構造と機能について解説する．
6	池村　司	発育発達と老化	今後生じるであろうライフイベント（出産，子育て，介護等）に対応できるよう，人体が如何にして成長し，老化するのかを解説する．
7	池村　司	自身の健康状態の評価法	自身の健康状態を評価する方法について学ぶ．
8	池村　司	生活習慣病	日本人の死因上位を占める生活習慣病に関する理解を深める．
9	池村　司	運動と健康①	運動と健康の関係について解説する．
10	池村　司	運動と健康②	健康維持・増進のための運動とはどのようなものかを理解する．また，ライフスタイルや健康状態を基に，個々に適した運動内容の選択方法について学ぶ．
11	池村　司	栄養と健康①	栄養と健康の関係について解説する．
12	池村　司	栄養と健康②	健康維持・増進のための栄養摂取について解説する．自身の食習慣を評価する方法を学ぶ．
13	池村　司	休養と健康	ストレッサーとストレス反応についての知識と，休養を含むストレッサーに対する対処法について理解を深める．
14	池村　司	飲酒・喫煙・薬物と健康	飲酒・喫煙・薬物が心身へ及ぼす影響についての理解を深める．
15	池村　司	まとめ	前回までの授業内容を復習し，疑問や質問について個別に対応する．

到達目標	1）現代における健康の捉え方や，健康問題の現状と改善への取り組みを説明できる． 2）生活習慣と健康との関りについて理解し，適切な生活習慣について説明できる． 3）自己の健康状態や生活習慣を振り返り，改善することができる．
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期： ミニテスト等の毎回の課題を定期試験の代わりとして評価する．成績は，課題(70%)，授業態度(30%)を含めて総合的に判断する．また，課題提出の有無で出欠を確認する．
学生へのメッセージ（その他注意等）	健康に関する幅広い知識を得ること以外にも，ここで学んだ知識を実生活に応用することを意識して授業に臨んで下さい．

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	健康・運動・スポーツの科学	九州大学健康科学センター	大修館書店	1,980円
参考書	人体の構造と機能	エレイン N. マリーブ	医学書院	5,500円
参考書	新しい栄養学	坂本清・堀口美恵子	三共出版	2,200円
参考書	運動生理学	池上晴夫	朝倉書店	3,520円

健康の科学B（自分の健康管理を見直す）

Health Science B

科目概要： 2026年度　後期／2単位
授業対象： 指定なし（PT専攻を除く）　水１／［自由］PT専攻　水１
科目責任者： 小林　樹果
担当者： 小林　樹果※
備考： 科目ナンバリング：L101-HH02／授業形態：講義

授業の目的	本授業では、多面的な健康テーマを幅広く扱い、健康の維持増進や生活習慣病予防に必要な基礎知識を学ぶ。これらの内容を理解し、自分自身の健康管理に役立てるとともに、将来、健康づくりを実践できる基礎知識を身につけることを目標とする。
教育内容	授業前半では、健康・体力の基礎知識を学び、生活習慣病（肥満、糖尿病、高血圧、脂質異常症、心筋梗塞、脳卒中、COPD）について、その原因や予防に必要な運動・生活習慣を理解する。 授業後半では、食生活・エネルギー代謝、セルフチェック法、運動による不調の改善、メンタルヘルス、スポーツ障害予防、循環・呼吸の基礎、一次救命処置を学び、健康管理に活かす知識を身につける。
教育方法	【この授業は全てオンラインで実施します】 スライド、映像を用いたオンラインでの講義形式とする。必要に応じて補足のためのプリントをオンライン上で提示する。 【フィードバックの方法】 講義の終わりには毎回リアクションペーパーを提出してもらい、翌週に主なコメントに対応する双方向とする。主にGoogle Classroomを用いて実施する。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：60時間】授業時間外学習には，レポート試験への取り組み時間も含む. 予習：授業前には、教科書に目を通し、授業内容を把握する。また関連する知識や情報を日々のニュース、報道で入手しておく。 復習：授業内容ノートを確認し、理解が不十分な箇所は教科書を読み返すこと。また学んだことを日常生活で取り組む。

回	担当者	項目	内容
1	小林　樹果	ガイダンス	授業内容・進め方の説明をする。その後に健康・運動・生活習慣の関係性を解説する。
2	小林　樹果	体力・運動能力の基礎	体力の要素（筋力・持久力・柔軟性など）を解説し、自宅でできる簡易チェック方法を紹介する。
3	小林　樹果	生活習慣病の基礎①（肥満・糖尿病）	発症メカニズムや生活習慣との関係を学び、予防として運動・食事について考える。
4	小林　樹果	生活習慣病の基礎②（高血圧・脂質異常症）	血管・心臓への影響を解説し、生活改善による予防のエビデンスを学ぶ。
5	小林　樹果	生活習慣病の先にある疾患①（心筋梗塞・脳卒中）	動脈硬化と循環器疾患の関係を学び、症状・発症リスク・予防法を理解する。
6	小林　樹果	生活習慣病の先にある疾患②（COPD）	呼吸機能の低下と喫煙習慣との関係を理解し、禁煙・運動療法の意義を学ぶ。
7	小林　樹果	健康と食生活	栄養素の働きと食習慣の乱れがもたらす健康リスクを学び、食生活改善の指針を考える。
8	小林　樹果	運動と体組成・エネルギー代謝	エネルギー消費や基礎代謝の仕組みを学び、体重管理・健康づくりに役立てる。
9	小林　樹果	セルフチェックによる健康評価	自宅で可能なセルフチェック方法を学び、自己の健康状態を把握する。
10	小林　樹果	腰痛・肩こりと運動	姿勢や生活習慣が原因となる腰痛・肩こりを取り上げ、改善に有効な運動・休養法を事例を通して学ぶ。
11	小林　樹果	メンタルヘルスと運動	ストレスや不安と運動習慣の関連、自律神経や睡眠との関係を学び、心身のセルフケアの視点を養う。
12	小林　樹果	スポーツ障害と予防	捻挫・肉離れ・疲労骨折などのスポーツ障害の要因を理解し、予防のための工夫を知識として学ぶ。
13	小林　樹果	運動と循環・呼吸の基礎	運動時の心臓の働きや呼吸機能を学び、心肺機能の維持と運動の関係を理解する。
14	小林　樹果	BLS（一次救命処置）の基礎知識	心停止や窒息時の初期対応の流れを学び、胸骨圧迫やAED使用の基本を動画や教材で理解する。正しい知識習得を目的とする。
15	小林　樹果	まとめ	まとめ。個別相談にも対応する。

到達目標	①健康と生活習慣の関係を理解し、生活習慣病予防や健康づくりの基本的な考え方を説明できる。 ②運動の生理学的効果や身体の仕組みを理解し、安全で効果的な運動方法を自らの生活に活かせる。 ③栄養・体組成・セルフチェック・応急処置など、日常の健康管理に必要な基礎知識を身につけ、実践に活かせる。
成績評価の方法と基準	試験方法：レポート 実施時期：試験期間外 評価基準：期末のレポート課題（70%）、毎回のリアクションペーパー（30%）の両方において、講義内容を正しく理解した記述内容であるか総合的に評価する。なお、リアクションペーパー未提出は欠席扱いとして減点とする。
学生へのメッセージ（その他注意等）	本講義では、運動・栄養・生活習慣の基本を学び、自分の健康を自ら管理できる力を身につけることを目指します。授業で得た知識や体験は、これからの生活の質を高めるために必ず役立ちます。難しい専門知識よりも、「なぜ必要なのか」「自分の生活でどう活かせるか」を考えて日常生活を過ごしてください。
実務経験の授業への活用方法	理学療法士としての臨床経験を活かし、運動の効果や生活習慣病予防に関する知識を実際の患者事例や臨床での気づきとともに解説します。学生が自身の健康管理に役立てられるよう、科学的根拠と実践的視点の両面から理解を深める授業を行います。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	なし			
参考書	入門運動生理学（第4版）	勝田　茂　編著	杏林書院	2,530円

健康の科学B

Health Science B

科目概要： 2026年度　後期／2単位
授業対象： 指定なし（PT専攻を除く）　金１／［自由］PT専攻　金１
科目責任者： 板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ
担当者： 板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ※
備考： 科目ナンバリング：L101-HH02／授業形態：講義

授業の目的	健康の維持増進や生活習慣病予防に対する運動の効果について修得する。特に、運動生理学やメンタルヘルスの知見を導入し、運動の持つ様々な効果や栄養についての基礎知識を学ぶ。これらの内容を理解し、自分自身の健康管理に役立てることを目標とする。さらに、医療・生命科学系大学の卒業生として健康の推進者になった時に、現場で実践できるような基礎知識を修得する。
教育内容	前半は「体の健康」、後半は「心の健康」について、私がこれまでにプロテニスプレーヤーとして学んだ知見やスポーツ心理学からの視点も交えて解説する。1回目から3回目では概論として健康に関する広いテーマを設定し、4回目から7回目までは筋肉、循環、呼吸についての知識と運動によってどのような変化が起きるのかについて解説する。8回目の運動処方では運動やトレーニングを行う際の効果的な方法について、9回目と10回目では効果的な休養や睡眠のとり方について、11回目と12回目ではメンタルヘルス、13回目と14回目ではスポーツ心理学の話題から今後の生活に取り入れられる内容について解説する。
教育方法	【この授業は全てオンラインで実施します】 パワーポイントによる動画を用いたオンデマンド型形式とする。授業の終わりには毎回課題（感想、意見、小テストなど）を提出してもらう。次回の授業時にて、これらの解説を行う。主にGoogle Classroomを用いて実施する。 【Google Classroomクラスコード】 u7uudfvu 【フィードバックの方法】 提出された課題に対しては、個別のコメントにて、あるいは次回の授業資料にて回答や補足を行う。
準備学修（予習･復習）	【授業時間以外に必要な学習時間：60時間】授業時間外学習には、毎回の課題や最終レポートへの取り組み時間も含む。 予習：次回の授業内容を把握し、関連する知識、情報を参考書や日々のニュース等で入手しておくこと。 復習：授業の資料や動画を熟読、整理し、実生活とのつながりを考え、実践すること。

回	担当者	項目	内容
1	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ガイダンス9/11	授業の目的・内容、成績評価の方法・基準について説明する。「健康」の定義について考える。
2	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	運動と生活習慣病9/18	「生活習慣病の特徴、肥満や飲酒、喫煙が健康に与える影響」について説明した後、「運動の効果」について解説する。
3	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	運動と栄養、身体組成と肥満9/25	「五大栄養素の役割や摂取量」について解説する。「身体組成（脂肪と除脂肪）」について説明した後、「体脂肪率の測定原理」や「肥満の種類」などについて解説する。
4	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	運動と筋肉①10/2	「筋の種類と構造、エネルギー源、筋線維の種類」について解説する。
5	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	運動と筋肉②10/9	「神経系の役割、筋収縮様式と筋肉、筋肥大」などについて説明した後、「筋肉痛や肉離れが発生する原因」などについて解説する。
6	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	運動と循環・呼吸10/16	「心臓の機能・構造と血液の循環」について説明した後、「運動時の心臓の働き」や「トレーニングによる心機能変化」などについて解説する。また、「肺におけるガス交換、酸素摂取量」などについて説明した後、「運動（スポーツ）と最大酸素摂取量との関係」などについて解説する。
7	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	運動と筋疲労・体温調節10/23	「筋肉が疲労するメカニズム」について説明した後、「運動（スポーツ）と疲労との関係」などについて解説する。また、「体温調節の概要」について説明した後、「運動（スポーツ）と体温調節との関係」や「熱中症」について解説する。
8	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	運動処方、老化に伴う身体機能の変化10/30	健康や体力の維持・増進を目的とする「運動処方」や「心拍数を用いた運動強度の設定方法」などについて解説する。また、「老化に伴い身体にどのような変化が起こるのか」について、運動との関係から解説する。
9	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	休養の科学11/13	「休養の概要」について説明した後、「効果的な休養をとるための方法」などについて解説する。
10	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	睡眠の科学11/20	「睡眠の概要」について説明した後、「質の高い睡眠をとるための方法」などについて解説する。
11	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	運動と心の健康①11/27	「心の健康」とは何か、運動の心理的な効果について解説する。「メンタルヘルスの評価」、「ストレスのメカニズム」について解説する。
12	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	運動と心の健康②12/4	「ストレス対処（コーピング）の方法」について説明した後、「リラクセーショントレーニング」や「呼吸法、ヨガ」を実践する。
13	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	パフォーマンス向上の心理的アプローチ①12/11	「スポーツ場面における精神力の評価」について説明した後、「心理的競技能力」などについて解説する。
14	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	パフォーマンス向上の心理的アプローチ②12/18	「競技スポーツにおける緊張や不安」について説明した後、その対処方法について解説する。また、「イメージトレーニングの科学的知見」などについても解説する。
15	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	まとめ1/8	授業の振り返りを行う。

到達目標	① 健康科学、生理学、解剖学、栄養学、スポーツ心理学の基礎知識について説明できる。 ② 運動生理学、メンタルヘルスの基礎知識を習得し、運動の持つ様々な効果を説明できる。 ③ これらの知識を教養として身につけ、自身や家族などの健康管理に役立てられるようになる。
成績評価の方法と基準	試験方法：レポート 実施時期：試験期間外 毎回の授業で実施する課題（60%）と最終レポート（40%）により、総合的に評価する。課題の未提出や授業への積極的な参加態度が見られない場合は減点とする。
学生へのメッセージ（その他注意等）	この科目を通して、生涯にわたって運動習慣を持つことの必要性を理解してください。
実務経験の授業への活用方法	プロテニスプレーヤー、テニスコーチの経験を踏まえ、メンタル・フィジカルのトレーニング方法について解説する。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	入門運動生理学（第4版） 2回目から8日目の内容	勝田　茂　編著	杏林書院	2,530円
参考書	休養学基礎：疲労を防ぐ！健康指導に活かす 9回目の内容	杉田正明，片野秀樹	メディカ出版	3,520円
参考書	睡眠の科学（改訂新版）なぜ眠るのか　なぜ目覚めるのか 10回目の内容	櫻井武	講談社	1,100円
参考書	スポーツメンタルトレーニング教本（三訂版） 11回目から14回目の内容	日本スポーツ心理学会	大修館書店	2,420円

健康の科学C

Health Science C

科 目 概 要 ： 2026年度　前期／2単位
授 業 対 象 ： 指定なし（PT専攻を除く）　木１／［必修］PT専攻　木１
科目責任者 ： 北川　淳
担　当　者 ： 北川　淳／山田　裕子※／今井　雅世※／森岡　優子※／梶山　和美※／渡邊　裕之※／池村　司／吉永　龍起／古川　史也
備　　考 ： 科目ナンバリング：L101-HH03／授業形態：講義

授業の目的	心身ともに健康な学生生活を送るための知識を身につける。「心の健康」，「栄養」，「寿命」など健康に関する身近な内容や，「食資源」，「災害時の医療体制」など健康を取り巻く環境について理解する。さらに，運動（競技スポーツも含む）を継続する上で重要な「スポーツ外傷」や「スポーツ傷害」に関する知識についても身につける。これらを通して豊かな健康の維持・向上ができるように「運動・栄養・休養」に関する基礎的な知識を習得することをめざす。
教育内容	人間の生体機構やストレス対応，運動の持つ様々な効果や食事の大切さ，トレーニング方法などについて医療系，健康科学，運動生理学などを専門とする教員がオムニバス形式で講義する。
教育方法	【この授業は全てオンラインで実施します】 各教員が1週または2週にわたり講義形式の動画配信（Google Classroomによる)を行う。 1週の講義の場合は，動画視聴後にレポート提出や小テストに解答する。 2週の講義の場合は，1週目にリアクションペーパーや課題を提出し，2週目にレポート提出や小テストに解答する。 【フィードバックの方法】 担当教員によって以下のいずれかの方法によって行う。 ①1週目に課題を設定し，翌週に代表的な回答例について解説を行う。 ②2週目に授業内テストを実施し，翌週に模範解答を提示する。 ③提出したリアクションペーパーに対しては，翌週に主なコメント（5～10件程度）に対応する。 【Google Classroomクラスコード】hdtutdi6
準備学修（予習･復習）	【授業時間以外に必要な予習・復習時間：60時間（試験のための学習時間も含む）】 予習：ガイダンス時に各担当者の講義概要について説明する。 　　各講義前には内容を把握するとともに用語の意味を理解しておくこと。 復習：授業内容ノートを確認しておくこと。また繰り返しの視聴により理解を深める。

回	担当者	項目	内容
1	北川　淳	ガイダンス（日付：4/9）	講義内容，展開の仕方，評価方法など授業全般について説明を行う。その後、健康の概念について解説する。
2	山田　裕子	ストレスと心の健康（4/16）	適応と不適応の違いやストレス対処方略について。
3	山田　裕子	人間関係とコミュニケーション（4/23）	場面や立場の違いを考慮した望ましいコミュニケーションについて。
4	今井　雅世	栄養学概論：日本人の食生活の現状と望ましい栄養のとり方（5/7）	国民栄養調査の結果と日本人の食事摂取基準および一人暮らしの食事の工夫。
5	森岡　優子	栄養学応用：生涯にわたる食事の重要性（5/14）	医療職として修得すべき内容の一つとして，生活習慣病予防の食事療法などについて解説する。
6	梶山　和美	日本の災害医療体制について（5/21）	日本の災害医療体制および自助，共助，公助の必要性について。
7	梶山　和美	災害時のチーム医療について（5/28）	災害時のチーム医療と救援者のメンタルヘルスについて。
8	吉永　龍起	ストレスと寿命（6/4）	老化と寿命決定の過程におけるストレスの多様な働きを学ぶ。
9	古川　史也	魚類における浸透圧とイオン（6/11）	魚類の体内におけるイオンおよび浸透圧調節機構について学ぶ。
10	渡邊　裕之	スポーツ傷害とは（6/18）	スポーツ外傷の分類とスポーツ外傷発生のメカニズムについて解説する。
11	渡邊　裕之	スポーツ傷害の予防（6/25）	スポーツ傷害予防のための戦略と予防を実施した際の効果について解説する。
12	池村　司	運動と健康（有酸素運動）（7/2）	有酸素運動が心身に及ぼす効果について解説する。
13	池村　司	運動と健康（無酸素運動と身体活動）（7/9）	無酸素運動および，生活行動による身体活動が心身に及ぼす効果について解説する。
14	北川　淳	骨粗鬆症（7/16）	女性に多く発症する骨粗鬆症に関して，骨量の加齢変化，骨代謝，予防法等について解説する。
15	北川　淳	まとめ（7/30）	授業全体の総括的なまとめを行う。

到達目標	①自分自身の健康やその管理方法について理解できる。 ②健康とスポーツの科学，スポーツ医学などの基礎知識を習得する。 ③長い人生を心身ともに健康で過ごして行くために実践的な知識を教養として身につける。
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：試験期間外 　　各教員のレポート課題や授業内テスト（90%）とリアクションペーパー（10%）で総合的に評価する。 評価基準：レポート課題は，該当授業の要点を的確に把握しているかを基準に評価する。 　　授業内テストは，設問に対する回答を採点して評価する。 なお，授業内テストの未受講やレポート未提出，リアクションペーパー未提出は欠席扱いとして減点とする。
学生へのメッセージ（その他注意等）	自己の健康について興味がある，また健康に関する幅広い知識を習得したい人は必見です。
実務経験の授業への活用方法	山田裕子：学生相談室における臨床心理士としての経験を踏まえ、大学入学後の新しい環境下でのストレス対処法や人間関係の築き方について概説する。 今井雅世・森岡優子：病院での管理栄養士としての経験を踏まえ、一人暮らしの栄養に関する注意点や医療従事者として最低限必要な知識について概説する。 梶山和美：病院での看護師としての経験を踏まえ、災害発生時の医療体制や初動対応などについて概説する。 渡邊裕之：病院での理学療法士としての経験を踏まえ、スポーツ傷害ついて概説する。

健康の科学C
Health Science C

科目概要： 2026年度　後期／2単位
授業対象： 指定なし（PT専攻を除く）　木１／［必修］PT専攻　木１
科目責任者： 北川　淳
担当者： 北川　淳／石塚　昌保※／今井　雅世※／森岡　優子※／梶山　和美※／渡邊　裕之※／永見　智行／吉永　龍起／古川　史也
備考： 科目ナンバリング：L101-HH03／授業形態：講義

授業の目的	心身ともに健康な学生生活を送るための知識を身につける。「心の健康」，「栄養」，「寿命」など健康に関する身近な内容や，「食資源」，「災害時の医療体制」など健康を取り巻く環境について理解する。さらに，運動（競技スポーツも含む）を継続する上で重要な「スポーツ障害・スポーツ外傷」，「骨格筋の役割」，「トレーニング方法」に関する知識についても身につける。豊かな健康の維持・向上ができるように「運動・栄養・休養」に関する基礎的な知識を習得することを目指す。
教育内容	人間の生体機構やストレス対応，運動の持つ様々な効果や食事の大切さ，トレーニング方法など医療系，健康科学，運動生理学などを専門とする教員がオムニバス形式で講義する。
教育方法	【この授業は全てオンラインで実施します】 各教員が1週または2週にわたり講義形式の動画配信（Google Classroomによる)を行う。 1週の講義の場合は，動画視聴後にレポート提出や小テストに解答する。 2週の講義の場合は，1週目にリアクションペーパーや課題を提出し，2週目にレポート提出や小テストに解答する。 【フィードバックの方法】 担当教員によって以下のいずれかの方法によって行う。 ①1週目に課題を設定し，翌週に代表的な回答例について解説を行う。 ②2週目に授業内テストを実施し，翌週に模範解答を提示する。 ③提出したリアクションペーパーに対しては，翌週に主なコメント（5～10件程度）に対応する。 【Google Classroomクラスコード】42rgwj23
準備学修（予習･復習）	【授業時間以外に必要な予習・復習時間：60時間（試験のための学習時間も含む）】 予習：ガイダンス時に各担当者の講義概要について説明する。 　　各講義前には内容を把握するとともに用語の意味を理解しておくこと。 復習：授業内容ノートを確認しておくこと。

回	担当者	項目	内容
1	北川　淳	ガイダンス（日付：9/10）	講義内容，展開の仕方，評価方法など授業全般について。 健康の概念について。
2	石塚　昌保	ストレスと心の健康（9/17）	適応と不適応の違いやストレス対処方略について。
3	石塚　昌保	人間関係とコミュニケーション（9/24）	場面や立場の違いを考慮した望ましいコミュニケーションについて。
4	今井　雅世	栄養学概論：日本人の食生活の現状と望ましい栄養のとり方（10/1）	国民栄養調査の結果と日本人の食事摂取基準および一人暮らしの食事の工夫。
5	森岡　優子	栄養学応用：生涯にわたる食事の重要性（10/8）	医療職として修得すべき内容の一つとして，生活習慣病予防の食事療法などについて解説する。
6	吉永　龍起	ストレスと寿命（10/15）	老化と寿命決定の過程におけるストレスの多様な働きを学ぶ。
7	古川　史也	魚類における浸透圧とイオン（10/22）	魚類の体内におけるイオンおよび浸透圧調節機構について学ぶ。
8	梶山　和美	日本の災害医療体制について（10/29）	日本の災害医療体制および自助，共助，公助の必要性について。
9	梶山　和美	災害時のチーム医療について（11/5）	災害時のチーム医療と救援者のメンタルヘルスについて。
10	渡邊　裕之	スポーツ傷害とは（11/12）	スポーツ外傷の分類とスポーツ外傷発生のメカニズムについて解説する。
11	渡邊　裕之	スポーツ傷害の予防（11/19）	スポーツ傷害予防のための戦略と予防を実施した際の効果について解説する。
12	永見　智行	スポーツと骨格筋（11/26）	人の運動を司る骨格筋の構造・機能を知る。
13	永見　智行	体力トレーニング（12/3）	トレーニングの原理原則、種類や効果を知る。
14	北川　淳	骨粗鬆症（12/10）	女性に多く発症する骨粗鬆症に関して，骨量の加齢変化，骨代謝，予防法について解説する。
15	北川　淳	まとめ（1/8）	授業全体の総括的なまとめを行う。

到達目標	①自分自身の健康やその管理方法について理解できる。 ②健康とスポーツの科学，スポーツ医学などの基礎知識を習得する。 ③長い人生を心身ともに健康で過ごして行くために実践的な知識を教養として身につける。
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：試験期間外 　　各教員のレポート課題または授業内テスト（90%）とリアクションペーパー（10%）で総合的に評価する。 評価基準：レポート課題は，該当授業の要点を的確に把握しているかを基準に評価する。 　　授業内テストは，設問に対する回答を採点して評価する。 なお，授業内テストの未受講やレポート未提出，リアクションペーパー未提出は欠席扱いとして減点とする。
学生へのメッセージ（その他注意等）	自己の健康について興味がある，また健康に関する幅広い知識を習得したい人は必見です。
実務経験の授業への活用方法	石塚昌保：学生相談室における臨床心理士としての経験を踏まえ、大学入学後の新しい環境下でのストレス対処法や人間関係の築き方について概説する。 今井雅世・森岡優子：病院での管理栄養士としての経験を踏まえ、一人暮らしの栄養に関する注意点や医療従事者として最低限必要な知識について概説する。 梶山和美：病院での看護師としての経験を踏まえ、災害発生時の医療体制や初動対応などについて概説する。 渡邊裕之：病院での理学療法士としての経験を踏まえ、スポーツ傷害ついて概説する。

健康とスポーツ演習

【授業形態】

● 健康とスポーツ演習は、「対面とオンラインの併用」または「全て対面」の形式で行われる。

科目名	授業期間	授業内容
健康とスポーツ演習	通年	授業は学内の施設を使用し、講義、各種スポーツ（球技・軽スポーツなど）を展開する。単位は通年（前・後期）履修して２単位とする。

※「健康とスポーツ演習」を履修する場合、医学部以外の学部では指定枠はないので、表１の開講曜日時限の中から１つ、希望の曜日時限を選択すること。

※医学部（M）のみ水曜４限の学部指定枠になっている（表１参照）。

【科目と担当者(定員)】

表１〈健康とスポーツ演習〉

曜日	２限	３限	４限
月	永見智行 池村　司	永見智行 板橋クリストファーマリオ	小林樹果 板橋クリストファーマリオ
火	小林樹果 池村　司 板橋クリストファーマリオ		小林樹果 池村　司
水	北川　淳 永見智行 池村　司		**【医学部指定枠】** 北川　淳 永見智行 池村　司
木	北川　淳 小林樹果 西岡卓哉	北川　淳 西岡卓哉	西岡卓哉
金	北川　淳 永見智行 板橋クリストファーマリオ	板橋クリストファーマリオ 越野由梨奈	阪田俊輔 越野由梨奈

各定員は42名程度（教職含む）。

※「健康とスポーツ演習」の履修希望者は、オリエンテーション期間中に抽選システムによる抽選への申込みが必要である。詳細は授業情報サイト掲出の動画による科目説明にて指示がある。

※医学部指定枠では抽選は行わず、授業クラスは人数や男女比等を考慮した上で決定する。

※初回授業は、「一般教育部　授業情報サイト」に掲載される「初回授業実施場所一覧」を確認の上、指定された講義室に集合すること（更衣不要）。

【総合的な留意事項】

1. 授業展開について

①天候や地面の状況等により、授業内容が変更になることがある。
②授業で使用する用具（各種ラケット･ソフトボール用具･ゴルフクラブなど全て）は、健康科学単位で準備している。但し、私物を持参して使用することもできる。
③各種目の実施場所は、室内種目（バレーボール･バスケットボール･バドミントン・卓球など）は総合体育館。屋外種目（テニス･ソフトボール･サッカー･ゴルフなど）は第一総合グラウンドで行うが、雨天時は総合体育館又は講義室等を使用して行うので、その日の連絡事項（掲示）に従うこと。
④必ず健康診断を受診すること。

2. 運動着について

①授業には運動着（個人の常識ある判断を尊重する）で出席すること。
②寒暖等の気象変化による服装は、各担当教員の指示を受けること。
③施設管理上の面から、総合体育館使用の時は室内専用シューズとし、土足厳禁とする。
④屋外種目実施の場合は、テニスが可能な底が平らなシューズを準備すること。

3. この科目の履修方法について

①４月1日に公開する動画で行われる各学部別の「科目説明」で、健康科学単位に関するガイダンスを受ける。
②この科目を履修したいが支障のある人は事前に健康科学単位に相談すること。
③「健康とスポーツ演習」の履修を希望する場合は、ガイダンスでの指示を念頭に、各自で時間割表と学修要項（シラバス）を熟読・理解し、履修可能な時限と授業内容を確認すること。そしてオリエンテーション期間中に抽選システムによる抽選に申し込むこと（第３希望まで入力可能）。希望者が多い場合には抽選で決定する。
④抽選を行った場合、履修可否の結果は初回の授業が開始するまでに学部・学科毎に抽選システム上に掲載されるので、よく確認すること。なお定員に余裕のある時限が生じた際には、第2回抽選が行われる場合があるので、希望者は募集状況を確認し迅速に行動すること。

【体育施設･運動用具など使用上の注意】

(1) 全て、使用前よりも良好な状態にしておくように心掛ける。
（コート整備・用具整頓・掃除など）
(2) 床･コート･グラウンド面の保全や安全性のため、運動靴を必ず履く。
また、コート･グラウンドの表面が軟弱な場合は使用しない。
(3) 体育館･コート･グラウンド内では喫煙、飲食を禁止する。
(4) 更衣室･シャワー･トイレ等は、汚さないように留意して使用する。
(5) 盗難防止のために更衣室内には貴重品等は放置せず、授業実施場所へ持参するなど、自己管理を原則とする。

健康とスポーツ演習（積極的に体を動かそう!）

Health Sports Seminar

科 目 概 要 ： 2026年度　通年／2単位
授 業 対 象 ： 指定なし（M学部，PT専攻を除く）　水２／［自由］PT専攻　水２
科目責任者 ： 北川　淳
担　当　者 ： 北川　淳
備　　考 ： 科目ナンバリング：L104-HH04／授業形態：実習・実技

授業の目的	運動が不足した生活は，肥満・高血圧・糖尿病・ガンなど様々な疾患を引き起こす。したがって，学生時代に運動習慣を身につけ，生涯にわたり運動を継続してゆくことは，長い人生を健康に過ごす上で重要である。 本科目では，スポーツを通して健康と体力の増進・運動技能の向上・運動習慣の形成，自己の健康管理能力の向上を図り，生涯スポーツへの契機を修得する。また，同じ種目を選択したメンバーと円滑なコミュニケーションを保つための態度や能力を身につける。
教育内容	健康とスポーツとの関係を科学的に理解するために「対面による演習2回（体を動かす）とオンライン1回（基本動作の動画説明や健康・スポーツ科学に関する動画学習など）」をローテーションで行う。 対面による演習授業は体育館，グラウンド，テニスコートにて行う。集団スポーツであるソフトボール，バレーボールでは，基本技術の指導後，試合（ゲーム）の時間を多く取り入れ，その中で適切なプレーができるよう指導する。テニス，バドミントンの授業では，基本技術を活用して主にダブルスのゲームを楽しむ。 オンラインでは，生涯にわたって健康で過ごすための運動生理学的知識を体系的に解説する。
教育方法	【この授業は対面とオンラインを併用して実施します】 バレーボールやソフトボールでは男女別または混合チームでの練習やゲームを予定している。 硬式テニス，バドミントンではボールやシャトルの各種打ち方を説明し，基本練習とゲームを行う。 屋外種目の雨天時や夏期高温時（30℃越）には，体育館（トレーニングルームや武道場）への変更もありうる。 【フィードバックの方法】 各種目では基本練習中やゲーム中に，状況に応じて個別やチームに指導（アドバイスや見本を示す）を行う双方向型の授業を行う。 オンライン授業の時は，内容に関する課題（リアクションペーパー）を提出する。代表的な提出内容を数例（5件程度）まとめた形で全体に対してフィードバックする。 【Google Classroomクラスコード】 授業時に教員から案内します。
準備学修（予習･復習）	【授業時間以外に必要な予習・復習時間：30時間】 授業以外の日常生活の中でも，トレーニングルームを利用するなど積極的に身体を動かし，体力向上を目指す時間等も含む。 予習：各種目のルール等（必要に応じてプリント配布）を確認する。 オンライン講義の場合は「各授業内容記載の語句」を調べておく。 復習：演習内容をノートにまとめておくこと。オンライン授業では繰り返しの視聴により理解を深める。

回	担当者	項目	内容
1	北川　淳	ガイダンス （日付：4/8）【対面】	教室で一年間の授業内容の説明と諸注意を行い，その後全員で自己紹介を行ってもらいます。更衣不要。
2	北川　淳	バレーボール① （4/15）【対面】	ボールに慣れる（2人一組でオーバーハンド・アンダーハンドレシーブ）。サーブ練習後，ゲームを行う。
3	北川　淳	運動に関する科学的知識① （4/22）【ｵﾝﾗｲﾝ】	スポーツ種目の動作には”運動連鎖”という「複数の関節を連動させる動作」が重要である。この仕組みを知っておくと，演習で行う各種目や部活動を行う上で役立つ。そこで，オンライン授業1回目に動画による動作分析をもとに解説する。
4	北川　淳	トレーニングルーム利用説明 （5/6）【対面】	総合体育館1階には設備が充実したトレーニングルームがある。トレーニング（有酸素トレーニングや筋力トレーニング）機器の利用方法について指導する。
5	北川　淳	バレーボール② （5/13）【対面】	攻撃方法の基本練習（トス，アタック，サーブなど）後ゲームを行い，これらのプレーを実践してみる。
6	北川　淳	健康に関する科学的知識 （5/20）【ｵﾝﾗｲﾝ】	健康の定義やダイエットの基礎知識（1ヶ月で1kg痩せるには）などについて解説する。
7	北川　淳	バレーボール③ （5/27）【対面】	基本練習後ゲームを行い，3段攻撃を目指す。
8	北川　淳	バドミントン① （6/3）【対面】	各種ショット（ドライブ，ハイクリア，ドロップ，スマッシュ，ヘアピン）を指導する。これらを用いて，コート半面でシングルス（1対1の試合）を行う。
9	北川　淳	運動に関する科学的知識② （6/10）【ｵﾝﾗｲﾝ】	運動時のエネルギー供給や筋線維組成（短距離タイプかマラソンタイプか）について説明する。
10	北川　淳	バドミントン② （6/17）【対面】	各種ショットの基本練習，サーブ練習を行った後，ダブルスゲームのルールを説明する。ルールを理解した後にダブルスゲームを行う。
11	北川　淳	バドミントン③ （6/24）【対面】	基本練習後ダブルスゲームを行い，ゲーム中に各種ショットができることを目指す。
12	北川　淳	運動に関する科学的知識③ （7/1）【ｵﾝﾗｲﾝ】	骨格筋の収縮様式について解説する。筋トレのコツ，筋肉痛や病気の予防に役立てる。
13	北川　淳	ソフトボール① （7/8）【対面】	キャッチボール、トスバッティング、ノックなどを行いボールに慣れる。
14	北川　淳	ソフトボール② （7/15）【対面】	基本練習後，チーム編成を行いゲームを行う。 （男女別を予定）
15	北川　淳	個別指導 （7/29）【対面】	必要に応じて，個別指導や質問等の対応を行う。
16	北川　淳	後期はじまり　運動に関する科学的知識④ （9/9）【ｵﾝﾗｲﾝ】	筋肥大のメカニズム，筋トレと有酸素運動の順番が違うと？病気の予防に対する運動の効果について解説する。

回	担当者	項目	内容
17	北川　淳	ソフトボール③ （9/16）【対面】	受講者全体のレベルや男女比を考慮した上で，男女別または男女混合でゲームを行う。
18	北川　淳	グランド種目選択 （9/30）【対面】	ソフトボール，サッカー，グランドゴルフなどから選択する。
19	北川　淳	運動に関する科学的知識⑤ （10/7）【ｵﾝﾗｲﾝ】	心拍数を用いた運動強度の考え方や最大酸素摂取量と運動種目との関係について説明する。
20	北川　淳	グランド種目選択 （10/14）【対面】	ソフトボール，サッカー，グランドゴルフなどから選択する。
21	北川　淳	硬式テニス① （10/21）【対面】	ラケットの持ち方，構え方，タイミングの取り方などを説明することから始める。硬式のテニスボールに慣れるため，ショートテニス（距離を短くしてペアで打つ）から始まり，簡易ゲームを行う。
22	北川　淳	運動に関する科学的知識⑥ （10/28）【ｵﾝﾗｲﾝ】	肥満のタイプや体脂肪率の測定方法，「隠れ肥満，細マッチョ」等について科学的に解説する。
23	北川　淳	硬式テニス② （11/4）【対面】	基本技術のレベルアップ。ショートテニスとボレーが継続することを目指す。次にサーブを練習し，シングルス（1対1）ゲームを体験する。ダブルスゲームのルール，審判法，運営法の説明を行った後，ダブルスゲームを体験する。
24	北川　淳	硬式テニス③ （11/11）【対面】	基本練習後，各コートに3～4ペア配置し，ダブルスゲームを行う。
25	北川　淳	運動に関する科学的知識⑦ （11/18）【ｵﾝﾗｲﾝ】	体力が「ある，ない」とは？ 「体力の正体（定義・種類）」や「健康と体力との関係」について解説する。
26	北川　淳	硬式テニス④ （11/25）【対面】	男女でペアを組む，テニス経験者と初心者がペアを組むなどして，様々なレベルの人たちとテニスが楽しめることを体験する。
27	北川　淳	屋外種目選択 （12/2）【対面】	硬式テニスまたはグラウンドゴルフ（木製のクラブとボールを用い，芝生グラウンドに設置したコースを廻る簡易ゴルフ）を行う。
28	北川　淳	運動に関する科学的知識⑧ （12/9）【ｵﾝﾗｲﾝ】	自宅で実施可能なトレーニングについて解説する。
29	北川　淳	体育館アリーナ種目 （12/16）【対面】	バレーボール，バドミントン，バスケットボールなどから選択する。
30	北川　淳	個別指導 （1/6）【対面】	必要に応じて，個別指導や質問等の対応を行う。

到達目標	バレーボール：サーブに対するレシーブがコントロールできる。スパイクを打つことができる。 バドミントン：サーブと基本ショットが安定して打てる。スマッシュが決まる。 硬式テニス：ストロークやボレーが5往復程度連続してできる。 ソフトボール：三振をしない。ゴロの捕球やスローイングが安定してできる。フライをキャッチできる。 これら技術的な目標の他に，協調性やリーダーシップを発揮し，生涯にわたる運動の重要性を理解することができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： 各種目の進歩度（30%），受講態度（40%），チームやパートナーに対する貢献度（30%：実施種目を過去部活動で行ってきた者は到達目標に達しているので）を総合して評価する。なお，欠席は減点とする。
学生へのメッセージ（その他注意等）	受験勉強中は運動する機会が無かったと思いますので，スポーツの楽しさや爽快感を再確認し，生涯にわたって継続できる運動（種目）を見つけてください。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目

健康とスポーツ演習（積極的に体を動かそう!）

Health Sports Seminar

科目概要： 2026年度　通年／2単位
授業対象： 指定なし（M学部，PT専攻を除く）　木２／［自由］PT専攻　木２
科目責任者： 北川　淳
担　当　者： 北川　淳
備　　考： 科目ナンバリング：L104-HH04／授業形態：実習・実技

授業の目的	運動が不足した生活は，肥満・高血圧・糖尿病・ガンなど様々な疾患を引き起こす。したがって，学生時代に運動習慣を身につけ，生涯にわたり運動を継続してゆくことは，長い人生を健康に過ごす上で重要である。 本科目では，スポーツを通して健康と体力の増進・運動技能の向上・運動習慣の形成，自己の健康管理能力の向上を図り，生涯スポーツへの契機を修得する。また，同じ種目を選択したメンバーと円滑なコミュニケーションを保つための態度や能力を身につける。
教育内容	健康とスポーツとの関係を科学的に理解するために，「対面による演習2回（体を動かす）とオンライン1回（基本動作の動画説明や健康・スポーツ科学に関する動画学習など）」をローテーションで行う。 対面による演習授業は体育館，グラウンド，テニスコートにて行う。集団スポーツであるソフトボール，バレーボールでは，基本技術の指導後，試合（ゲーム）の時間を多く取り入れ，その中で適切なプレーができるよう指導する。テニス，バドミントンの授業では，基本技術を活用して主にダブルスのゲームを楽しむ。 オンラインでは，生涯にわたって健康で過ごすための運動生理学的知識を体系的に解説する。
教育方法	【この授業は対面とオンラインを併用して実施します】 バレーボールやソフトボールでは男女別または混合チームでの練習やゲームを予定している。 硬式テニス，バドミントンではボールやシャトルの各種打ち方を説明し，基本練習とゲームを行う。 屋外種目の雨天時や夏期高温時（30℃越）には，体育館（トレーニングルームや武道場）への変更もありうる。 【フィードバックの方法】 各種目では基本練習中やゲーム中に，状況に応じて個別やチームに指導（アドバイスや見本を示す）を行う双方向型の授業を行う。 オンライン授業の時は，内容に関する課題（リアクションペーパー）を提出する。代表的な提出内容を数例（5件程度）まとめた形で全体に対してフィードバックする。 【Google Classroomクラスコード】 授業時に教員から案内します。
準備学修（予習･復習）	【授業時間以外に必要な予習・復習時間：30時間】 授業以外の日常生活の中でも，トレーニングルームを利用するなど積極的に身体を動かし，体力向上を目指す時間等も含む。 予習：各種目のルール等（必要に応じてプリント配布）を確認する。 オンライン講義の場合は「各授業内容記載の語句」について調べておく。 復習：演習内容をノートにまとめておくこと。オンライン授業では繰り返しの視聴により理解を深める。

回	担当者	項目	内容
1	北川　淳	ガイダンス （日付：4/9）【対面】	指定された講義室にて授業内容の説明（更衣不用）。その後自己紹介を行ってもらいます。
2	北川　淳	バレーボール① （4/16）【対面】	ボールに慣れる（2人一組でオーバーハンド・アンダーハンドレシーブ，6人一組でトス練習等）。練習ゲームを行う。
3	北川　淳	運動に関する科学的知識① （4/23）【ｵﾝﾗｲﾝ】	スポーツ種目の動作には”運動連鎖”という「複数の関節を連動させる動作」が重要である。この仕組みを知っておくと，演習で行う各種目や部活動を行う上で役立つ。そこで，オンライン授業1回目に動画による動作分析をもとに解説する。
4	北川　淳	トレーニングルーム利用説明 （5/7）【対面】	総合体育館1階には設備が充実したトレーニングルームがある。トレーニング（有酸素トレーニングや筋力トレーニング）機器の利用方法について指導する。
5	北川　淳	バレーボール② （5/14）【対面】	攻撃方法の基本練習（トス，アタックなど）後ゲームを行い，これらのプレーを実践してみる。
6	北川　淳	健康に関する科学的知識 （5/21）【ｵﾝﾗｲﾝ】	健康の定義やダイエットの基礎知識（1ヶ月で1kg痩せるには）などについて解説する。
7	北川　淳	バレーボール③ （5/28）【対面】	基本練習（トス，スパイク，サーブ）後ゲームを行い，3段攻撃を目指す。
8	北川　淳	バドミントン① （6/4）【対面】	各種ショット（ドライブ，ハイクリア，ドロップ，スマッシュ，ヘアピン）を指導する。これらを用いて，コート半面でシングルス（1対1の試合）を行う。
9	北川　淳	運動に関する科学的知識② （6/11）【ｵﾝﾗｲﾝ】	運動時のエネルギー供給や筋線維組成（短距離タイプかマラソンタイプか）について説明する。
10	北川　淳	バドミントン② （6/18）【対面】	各種ショットの基本練習，サーブ練習を行った後，ダブルスゲームのルールを説明する。ルールを理解した後にダブルスゲームを行う。
11	北川　淳	バドミントン③ （6/25）【対面】	基本練習後ダブルスゲームを行い，ゲーム中に各種ショットができることを目指す。
12	北川　淳	運動に関する科学的知識③ （7/2）【ｵﾝﾗｲﾝ】	骨格筋の収縮様式について解説する。筋トレのコツ，筋肉痛や病気の予防に役立てる。
13	北川　淳	ソフトボール① （7/9）【対面】	キャッチボール、トスバッティング、ノックなどを行いボールに慣れる。
14	北川　淳	ソフトボール② （7/16）【対面】	基本練習後，チーム編成を行いゲームを行う（男女別を予定）。
15	北川　淳	個別指導 （7/30）　【対面】	必要に応じて個別指導や質問等の対応。
16	北川　淳	後期はじまり運動に関する科学的知識④ （9/10）【ｵﾝﾗｲﾝ】	筋肥大のメカニズム，筋トレと有酸素運動の順番が違うと？病気の予防に対する運動の効果について解説する。

回	担当者	項目	内容
17	北川　淳	ソフトボール③ （9/17）【対面】	受講者全体のレベルや男女比を考慮した上で，男女別または男女混合でゲームを行う。
18	北川　淳	グランド種目選択 （9/24）【対面】	ソフトボール，サッカー，グランドゴルフなどから選択する。
19	北川　淳	運動に関する科学的知識⑤ （10/1）【ｵﾝﾗｲﾝ】	心拍数を用いた「運動強度」の考え方や「最大酸素摂取量」と運動種目との関係等について説明する。
20	北川　淳	グラウンド種目選択 （10/8）【対面】	ソフトボール，サッカー，グランドゴルフなどから選択する。
21	北川　淳	硬式テニス① （10/15）【対面】	ラケットの持ち方，構え方，タイミングの取り方などを説明することから始める。硬式のテニスボールに慣れるため，ショートテニス（距離を短くしてペアで打つ）から始まり，簡易ゲームを行う。
22	北川　淳	運動に関する科学的知識⑥ （10/22）【ｵﾝﾗｲﾝ】	肥満のタイプや体脂肪率の測定方法，「隠れ肥満，細マッチョ」等について科学的に解説する。
23	北川　淳	硬式テニス② （10/29）【対面】	基本技術のレベルアップ。ショートテニスとボレーが継続することを目指す。次にサーブを練習し，シングルス（1対1）ゲームを体験する。ダブルスゲームのルール，審判法，運営法の説明を行った後，ダブルスゲームを体験する。
24	北川　淳	硬式テニス③ （11/5）【対面】	基本練習後，各コートに3～4ペア配置し，ダブルスゲームを行う。
25	北川　淳	運動に関する科学的知識⑦ （11/12）【ｵﾝﾗｲﾝ】	体力が「ある，ない」とは？ 「体力の正体（定義・種類）」や「健康と体力との関係」について解説する。
26	北川　淳	硬式テニス④ （11/19）【対面】	男女でペアを組む，テニス経験者と初心者がペアを組むなどして，様々なレベルの人たちとテニスが楽しめることを体験する。
27	北川　淳	屋外種目選択 （11/26）【対面】	硬式テニスまたはグラウンドゴルフ（木製のクラブとボールを用い，芝生グラウンドに設置したコースを廻る簡易ゴルフ）を行う。
28	北川　淳	運動に関する科学的知識⑧ （12/3）【ｵﾝﾗｲﾝ】	自宅で実施可能なトレーニングについて解説する。
29	北川　淳	体育館アリーナ種目 （12/10）【対面】	バレーボール，バドミントン，卓球，バスケットボールなどから選択する。
30	北川　淳	個別指導 （1/7）【対面】	必要に応じて個別指導や質問等の対応。

到達目標	バレーボール：サーブに対するレシーブがコントロールできる。チームメートをカバーできる。 バドミントン：サーブと基本ショットが安定して打てる。スマッシュが決まる。 硬式テニス：ストロークやボレーが5往復程度連続してできる。 ソフトボール：三振をしない。フライをキャッチできる。ゴロの捕球やスローイングが安定してできる。 これら技術的な目標の他に，協調性やリーダーシップを発揮し，生涯にわたる運動の重要性を理解することができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： 各種目の進歩度（30%），受講態度（40%），チームやパートナーに対する貢献度（30%：実施種目を過去部活動で行ってきた者は到達目標に達しているので）を総合して評価する。なお，欠席は減点とする。
学生へのメッセージ（その他注意等）	受験勉強中は運動する機会が無かったと思いますので，スポーツの楽しさや爽快感を再確認し，生涯にわたって継続できる運動（種目）を見つけてください。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目

健康とスポーツ演習（積極的に身体を動かそう!）

Health Sports Seminar

科目概要： 2026年度　通年／2単位
授業対象： 指定なし（M学部，PT専攻を除く）　木３／［自由］PT専攻　木３
科目責任者： 北川　淳
担当者： 北川　淳
備考： 科目ナンバリング：L104-HH04／授業形態：実習・実技

授業の目的	運動が不足した生活は，肥満・高血圧・糖尿病・ガンなど様々な疾患を引き起こす。したがって，学生時代に運動習慣を身につけ，生涯にわたり運動を継続してゆくことは，長い人生を健康に過ごす上で重要である。 本科目では，スポーツを通して健康と体力の増進・運動技能の向上・運動習慣の形成，自己の健康管理能力の向上を図り，生涯スポーツへの契機を修得する。また，同じ種目を選択したメンバーと円滑なコミュニケーションを保つための態度や能力を身につける。
教育内容	前期は硬式テニスやソフトボールなど屋外種目を行う。後期は総合体育館内でバレーボールやバドミントンなどを行う。集団スポーツであるソフトボール，バレーボールでは，基本技術の指導後，試合（ゲーム）の時間を多く取り入れ，その中で適切なプレーができるよう指導する。テニス，バドミントンの授業では，基本技術を活用して主にダブルスのゲームを楽しむ。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 複数の種目を3〜5回の回数で行うが，いずれの種目ともボールやシャトル，用具（ラケット・バット等）に対する感覚をつかむために，基本練習を行った後にゲームを行う。屋外種目の雨天時や夏期高温時（30℃越）には，体育館（トレーニングルームや武道場）で行う。 【フィードバックの方法】 各種目では基本練習中やゲーム中に，状況に応じて個別やチームに指導（アドバイスや見本を示す）を行う双方向型の授業を行う。
準備学修（予習･復習）	【授業時間以外に必要な予習・復習時間：30時間】 授業以外の日常生活の中でも，トレーニングルームを利用するなど積極的に身体を動かし，体力向上を目指す時間等も含む。 予習：各種目のルール等（必要に応じてプリント配布）を確認する。 復習：演習内容をノートにまとめておくこと。

回	担当者	項目	内容
1	北川　淳	ガイダンス（日付：4/9）	指定された講義室にて授業内容の説明（更衣不要）。その後自己紹介を行ってもらいます。
2	北川　淳	トレーニングルーム利用説明（4/16）	総合体育館1階には設備が充実したトレーニングルームがある。トレーニング（有酸素トレーニングや筋力トレーニング）機器の利用方法について指導する。
3	北川　淳	硬式テニス①（4/23）	基本技術の紹介。ラケットの握り方等を説明する。硬式のテニスボールに慣れるため，ショートテニス（距離を短くして2人ペアで打つ）から始まり，次に簡易ゲームを行う。
4	北川　淳	硬式テニス②（5/7）	基本技術のレベルアップ。ショートテニスとボレーが継続することを目指す。次にサーブを練習し，コート半面でシングルス（1対1）を体験する。
5	北川　淳	硬式テニス③（5/14）	ダブルスゲームのルール，審判法，運営法の説明を行った後，ダブルスゲームを体験する。
6	北川　淳	硬式テニス④（5/21）	基本練習後，各コートに3〜4ペア配置し，総当たりでゲームを行う。
7	北川　淳	硬式テニス⑤（5/28）	前週とは違うペアを組み，各コートでゲームを行う。テニス経験者と初心者がペアを組むなどして，様々なレベルの人たちとテニスが楽しめることを体験する。
8	北川　淳	ソフトボール①（6/4）	ボールに慣れる。ボールの握り方，捕球の仕方などを説明する。その後，キャッチボール，ピッチング，トスバッティングなどを行う。
9	北川　淳	ソフトボール②（6/11）	チーム編成を行い，チーム毎にキャッチボールやバッティング練習などを行う。その後基本的なルールを説明し，ゲームを行う。
10	北川　淳	ソフトボール③（6/18）	チームで練習後，ゲームを行う。ゲームの中でゴロやフライの捕球が安定することを目指す。
11	北川　淳	ソフトボール④（6/25）	各チームの力が均等になるように配置し，ゲームを行う。
12	北川　淳	種目選択（7/2）	硬式テニス，ミニサッカー，グランドゴルフ（木製のクラブとボールを用い，芝生グラウンドに設置したコースを廻る簡易ゴルフ）などから選択する。
13	北川　淳	種目選択（7/9）	硬式テニス，ミニサッカー，グランドゴルフなどから選択する。 高温時には体育館トレーニングルームなどに変更する。
14	北川　淳	種目選択（7/16）	硬式テニス，ミニサッカー，グランドゴルフなどから選択する。 高温時には体育館トレーニングルームなどに変更する。
15	北川　淳	個別指導（7/30）	必要に応じて個別指導や質問等の対応。
16	北川　淳	後期はじまり　バレーボール①（9/10）	ボールに慣れる（2人一組でオーバーハンド・アンダーハンドレシーブ，6人一組でトス練習等）。サービスに対するレシーブ練習。練習ゲームを行う。
17	北川　淳	バレーボール②（9/17）	攻撃方法の基本練習（トス，アタックなど）後ゲームを行い，これらのプレーを実践してみる。
18	北川　淳	バレーボール③（9/24）	基本練習（トス，スパイク，サーブ）後ゲームを行い，3段攻撃を目指す。

回	担当者	項目	内容
19	北川　淳	バレーボール④（10/1）	基本練習後ゲームを中心に行い，ラリーが継続することや3段攻撃で得点できることを目指す。
20	北川　淳	バレーボール⑤（10/8）	チーム編成を行い，ラリーが継続することや3段攻撃で得点できることを目指す。
21	北川　淳	バドミントン①（10/15）	各種ショット（ドライブ，ハイクリア，ドロップ，スマッシュ，ヘアピン）を指導する。これらを用いて，コート半面でシングルス（1対1の試合）を行う。
22	北川　淳	バドミントン②（10/22）	各種ショットの基本練習，サーブ練習を行った後，ダブルスゲームのルールを説明する。ルールを理解した後にダブルスゲームを行う。
23	北川　淳	バドミントン③（10/29）	基本練習後ダブルスゲームを行い，ゲーム中に各種ショットができることを目指す。
24	北川　淳	バドミントン④（11/5）	各コートに3～4ペア配置し，総当たりでダブルスゲームを行う。
25	北川　淳	バドミントン⑤（11/12）	各コートに3～4ペア配置し，総当たりでダブルスゲームを行う。
26	北川　淳	バスケットボール（11/19）	基本的なシュート練習や 3 on 3 を行った後にゲームを行う。
27	北川　淳	種目選択（11/26）	体育館種目（バレーボール，バドミントン，バスケットボール，卓球）の中から選択する。
28	北川　淳	種目選択（12/3）	体育館種目（バレーボール，バドミントン，バスケットボール，卓球）の中から選択する。
29	北川　淳	種目選択（12/10）	体育館種目（バレーボール，バドミントン，バスケットボール，卓球）の中から選択する。
30	北川　淳	個別指導（1/7）	必要に応じて個別指導や質問等の対応。

到達目標	バレーボール：サーブに対するレシーブがコントロールできる。チームメートをカバーできる。 バドミントン：サーブと基本ショットが安定して打てる。スマッシュが決まる。 硬式テニス：ストロークやボレーが5往復程度連続してできる。 ソフトボール：三振をしない。フライをキャッチできる。ゴロの捕球やスローイングが安定してできる。 これら技術的な目標の他に，協調性やリーダーシップを発揮し，生涯にわたる運動の重要性を理解することができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：なし　実施時期： 各種目の進歩度（30%），受講態度（40%），チームやパートナーに対する貢献度（30%：実施種目を過去部活動で行ってきた者は到達目標に達しているので）を総合して評価する。なお，欠席は減点とする。
学生へのメッセージ（その他注意等）	受験勉強中は運動する機会が無かったと思いますので，スポーツの楽しさや爽快感を再確認し，生涯にわたって継続できる運動（種目）を見つけてください。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目

健康とスポーツ演習（積極的に身体を動かそう!）

Health Sports Seminar

科目概要： 2026年度　通年／2単位
授業対象： 指定なし（M学部，PT専攻を除く）　金２／［自由］PT専攻　金２
科目責任者： 北川　淳
担当者： 北川　淳
備考： 科目ナンバリング：L104-HH04／授業形態：実習・実技

授業の目的	運動が不足した生活は，肥満・高血圧・糖尿病・ガンなど様々な疾患を引き起こす。したがって，学生時代に運動習慣を身につけ，生涯に亘り運動を継続してゆくことは，長い人生を健康に過ごす上で重要である。 本科目では，スポーツを通して健康と体力の増進・運動技能の向上・運動習慣の形成，自己の健康管理能力の向上を図り，生涯スポーツへの契機を修得する。また，同じ種目を選択したメンバーと円滑なコミュニケーションを持つことができる態度や能力を身につける。
教育内容	健康とスポーツとの関係を科学的に理解するために，「対面による演習2回（体を動かす）とオンライン1回（基本動作の動画説明や健康・スポーツ科学に関する動画学習など）」をローテーションで行う。 対面による演習授業は体育館，グラウンド，テニスコートにて行う。集団スポーツであるソフトボール，バレーボールでは，基本技術の指導後，試合（ゲーム）の時間を多く取り入れ，その中で適切なプレーができるよう指導する。テニス，バドミントンの授業では，基本技術を活用して主にダブルスのゲームを楽しむ。 オンラインでは，生涯にわたって健康で過ごすための運動生理学的知識を体系的に解説する。
教育方法	【この授業は対面とオンラインを併用して実施します】 バレーボールやソフトボールでは男女別または混合チームでの練習やゲームを予定している。 硬式テニス，バドミントンではボールやシャトルの各種打ち方を説明し，基本練習とゲームを行う。屋外種目の雨天時や夏期高温時（30℃以上）には，体育館（トレーニングルームや武道場）への変更もありうる。 【フィードバックの方法】 各種目では基本練習中やゲーム中に，状況に応じて個別やチームに指導（アドバイスや見本を示す）を行う双方向型の授業を行う。 オンライン授業の時は，内容に関する課題（リアクションペーパー）を提出する。代表的な提出内容を数例（5件程度）まとめた形で全体に対してフィードバックする。 【Google Classroomクラスコード】 授業時に教員から案内します。
準備学修（予習･復習）	【授業時間以外に必要な予習・復習時間：30時間】 授業以外の日常生活の中でも，トレーニングルームを利用するなど積極的に身体を動かし，体力向上を目指す時間等も含む。 予習：各種目のルール等（必要に応じてプリント配布）を確認する。 オンライン講義では「各授業内容記載の語句」について調べておく。 復習：演習内容をノートにまとめておくこと。オンライン授業では繰り返しの視聴により理解を深める。

回	担当者	項目	内容
1	北川　淳	ガイダンス （日付：4/10）【対面】	指定された講義室にて授業内容の説明を行う（更衣不要）。その後は自己紹介。
2	北川　淳	バレーボール① （4/17）【対面】	ボールに慣れる（2人一組でオーバーハンド・アンダーハンドレシーブ，6人一組でトス練習等）。練習ゲームを行う。
3	北川　淳	運動に関する科学的知識① （4/24）【ｵﾝﾗｲﾝ】	スポーツ種目の動作には”運動連鎖”という「複数の関節を連動させる動作」が重要である。この仕組みを知っておくと，演習で行う各種目や部活動を行う上で役立つ。そこで，オンライン授業1回目に動画による動作分析をもとに解説する。
4	北川　淳	トレーニングルームの説明 （5/8）【対面】	総合体育館1階には設備が充実したトレーニングルームがある。トレーニング（有酸素トレーニングや筋力トレーニング）機器の利用方法について指導する。
5	北川　淳	バレーボール② （5/15）【対面】	攻撃方法の基本練習（トス，アタックなど）後ゲームを行い，これらのプレーを実践してみる。
6	北川　淳	健康に関する科学的知識 （5/22）【ｵﾝﾗｲﾝ】	健康の定義やダイエットの基礎知識（1ヶ月で1kg痩せるには）などについて解説する。
7	北川　淳	バレーボール③ （5/29）【対面】	基本練習（トス，スパイク，サーブ）後ゲームを行い，3段攻撃を目指す。
8	北川　淳	バドミントン① （6/5）【対面】	各種ショット（ドライブ，ハイクリア，ドロップ，スマッシュ，ヘアピン）を指導する。これらを用いて，コート半面でシングルス（1対1の試合）を行う。
9	北川　淳	運動に関する科学的知識② （6/12）【ｵﾝﾗｲﾝ】	運動時のエネルギー供給や筋線維組成（短距離タイプかマラソンタイプか）について説明する。
10	北川　淳	バドミントン② （6/19）【対面】	各種ショットの基本練習，サーブ練習を行った後，ダブルスゲームのルールを説明する。ルールを理解した後にダブルスゲームを行う。
11	北川　淳	バドミントン③ （6/26）【対面】	基本練習後ダブルスゲームを行い，ゲーム中に各種ショットができることを目指す。
12	北川　淳	運動に関する科学的知識③ （7/3）【ｵﾝﾗｲﾝ】	骨格筋の収縮様式について解説する。筋トレのコツ，筋肉痛や病気の予防に役立てる。
13	北川　淳	ソフトボール① （7/10）【対面】	キャッチボール、トスバッティング、ノックなどを行いボールに慣れる。
14	北川　淳	ソフトボール② （7/17）【対面】	基本練習後，チーム編成を行いゲームを行う。 （男女別を予定）
15	北川　淳	個別指導 （7/31）【対面】	必要に応じて個別指導や質問等の対応。
16	北川　淳	後期始まり　運動に関する科学的知識④ （9/11）【ｵﾝﾗｲﾝ】	筋肥大のメカニズム，筋トレと有酸素運動の順番が違うと？病気の予防に対する運動の効果について解説する。

回	担当者	項目	内容
17	北川　淳	ソフトボール③ （9/18）【対面】	受講者全体のレベルや男女比を考慮した上で，男女別または男女混合でゲームを行う。
18	北川　淳	グラウンド種目選択 （9/25）【対面】	ソフトボール，サッカー，グランドゴルフなどから選択する。
19	北川　淳	運動に関する科学的知識⑤ （10/2）【ｵﾝﾗｲﾝ】	運動時の心拍数や運動強度について解説する。いわゆる「適度な運動」とは？
20	北川　淳	グラウンド種目選択 （10/9）【対面】	ソフトボール，サッカー，グランドゴルフなどから選択する。
21	北川　淳	硬式テニス① （10/16）【対面】	ラケットの持ち方，構え方，タイミングの取り方などを説明することから始める。硬式テニスボールに慣れるため，ショートテニス（距離を短くしてペアで打つ）から始まり，簡易ゲームを行う。
22	北川　淳	運動に関する科学的知識⑥ （10/23）【ｵﾝﾗｲﾝ】	肥満のタイプや体脂肪率の測定方法，「隠れ肥満，細マッチョ」等について科学的に解説する。
23	北川　淳	硬式テニス② （10/30）【対面】	基本技術のレベルアップ。ショートテニスとボレーが継続することを目指す。ダブルスゲームのルール，審判法，運営法の説明後，ダブルスゲームを体験する。
24	北川　淳	硬式テニス③ （11/13）【対面】	基本練習後，各コートに3～4ペア配置し，ダブルスゲームを行う。
25	北川　淳	運動に関する科学的知識⑦ （11/20）【ｵﾝﾗｲﾝ】	体力が「ある，ない」とは？ 「体力の正体（定義・種類）」や「健康と体力との関係」について解説する。
26	北川　淳	硬式テニス④ （11/27）【対面】	男女でペアを組む，テニス経験者と初心者がペアを組むなどして，様々なレベルの人たちとテニスが楽しめることを体験する。
27	北川　淳	屋外種目選択 （12/4）【対面】	硬式テニスまたはグラウンドゴルフ（木製のクラブとボールを用い、芝生グラウンドに設置したコースを廻る簡易ゴルフ）を行う。
28	北川　淳	運動に関する科学的知識⑧ （12/11）【ｵﾝﾗｲﾝ】	自宅で実施可能なトレーニングについて解説する。
29	北川　淳	体育館アリーナ種目 （12/18）【対面】	バレーボール、バドミントン、バスケットボールなどから選択する。
30	北川　淳	個別指導 （1/8）【対面】	必要に応じて個別指導や質問等の対応。

到達目標	バレーボール：サーブに対するレシーブがコントロールできる。スパイクを打つことができる。 バドミントン：サーブと基本ショットが安定して打てる。スマッシュが決まる。 硬式テニス：ストロークやボレーが5往復程度連続してできる。 ソフトボール：三振をしない。フライをキャッチできる。ゴロの捕球やスローイングが安定してできる。 これら技術的な目標の他に，協調性やリーダーシップを発揮し，生涯にわたる運動の重要性を理解することができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： 各種目の進歩度（30%），受講態度（40%），チームやパートナーに対する貢献度（30%：実施種目を過去部活動で行ってきた者は到達目標に達しているので）を総合して評価する。なお，欠席は減点とする。
学生へのメッセージ（その他注意等）	受験勉強中は運動する機会が無かったと思いますので，スポーツの楽しさや爽快感を再確認し，生涯にわたって継続できる運動（種目）を見つけてください。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目

健康とスポーツ演習

Health Sports Seminar

科目概要： 2026年度　通年／2単位
授業対象： 指定なし（M学部，PT専攻を除く）　月２／［自由］PT専攻　月２
科目責任者： 永見　智行
担　当　者： 永見　智行※
備　　考： 科目ナンバリング：L104-HH04／授業形態：実習・実技

授業の目的	運動不足が健康に悪影響を及ぼすことは広く知られている．学校体育において半強制的に運動する機会があった未成年期とは異なり，成人後は自らの意思で継続的に運動を行うことが，生涯にわたる健康維持に不可欠である．本授業では，様々な種目を通してスポーツの楽しさや運動技術の奥深さを理解し，勝敗や得意・不得意にとらわれず，生涯スポーツに主体的に取り組む姿勢を身につけることを目標とする．
教育内容	複数の個人スポーツ，チームスポーツに取り組む．いずれの種目でも，必要な知識，基礎技術を習得することのみならず，チームメートや相手を尊重し協力してスポーツに取り組む姿勢を身につける．特にチームスポーツでは，編成されたチーム内で互いに教え合い，技術の向上を図れるような環境を提供する．
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 種目ごとに編成されたチーム・グループ内での基礎練習，チーム対抗のゲームを中心に行う．前期は体育館アリーナを，後期は屋外グラウンドを主に使用した対面授業にて行う．適宜動作映像を撮影し，これを自身が客観的に観察することで動作改善を図る．前期中にはトレーニングルーム利用方法の講習も行う．授業の取り組みを振り返り，毎回のまとめをGoogle Classroomから提出する． 感染症への対策として，更衣中や運動中の密集・密接・密閉を避けるとともに，授業前後での手洗い，手指および用具の消毒を，また熱中症等への対策として，休憩，水分補給時間の確保を徹底する． 【フィードバックの方法】 毎回の振り返りで提出された内容のうち，特徴的な見解や誤解について次回の授業でコメントする．また授業内で撮影する映像を用いて，身体動作やチームのフォーメーションの良し悪しなどを適宜解説する．
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：30時間】 予習：各種目のルールを把握し，未経験の種目はそのプレーの様子をインターネット上の映像等で確認し，理解しておく． 復習：授業の取り組みを振り返り，毎回のまとめをGoogle Classroomから提出する．次回への課題を把握する．

回	担当者	項目	内容
1	永見　智行	ガイダンス	授業内容や進め方，評価法，Google Classroomへの登録法について把握する．
2	永見　智行	軽運動	クラスメイトとのアイスブレーク．
3	永見　智行	トレーニングルームの利用説明，ウォーミングアップ法の実践．	トレーニングルームの使用方法、トレーニング法について学ぶ．静的ストレッチングを実践し，効果を確認する．
4	永見　智行	ソフトバレーボール	柔らかいボールを使ったバレーボール派生ゲームの実践．
5	永見　智行	バレーボール１	両手でボールを打つ，「レシーブ」「トス」の基本技術練習．ゲームの説明，実施．
6	永見　智行	バレーボール２	３段攻撃など連携を活かした戦術の練習．ゲームの実施．
7	永見　智行	バレーボール３	ゲームの実施．
8	永見　智行	バドミントン１	シャトルを「遠くへ打つ」技術の練習．ダブルスゲームの説明，実施．
9	永見　智行	バドミントン２	シャトルを「鋭く打つ」技術の練習．ダブルスゲームの実施．
10	永見　智行	バドミントン３	シャトルを「狙ったところへ打つ」技術の練習．ダブルスゲームの実施．
11	永見　智行	キンボール＆ボッチャ	ゲームのルール説明，実施．
12	永見　智行	フットサル１	ボールを「蹴る」基本技術の練習．ゲームの説明，実施．
13	永見　智行	フットサル２	「パスをつなぐ」など連携を活かした戦術の練習．ゲームの実施．
14	永見　智行	種目選択	前期に行った体育館種目から選択して実施．
15	永見　智行	個別指導	必要に応じて個別に指導を行う．
16	永見　智行	グラウンド・ゴルフ	木製のクラブ，ボールを使用してゲーム実施．
17	永見　智行	ティーボール１	バットで「打つ」技術の練習．ゲームの説明，戦術の考案，実施．
18	永見　智行	ティーボール２	グローブで「捕る」技術の練習．ゲームの説明，戦術の考案，実施．
19	永見　智行	ソフトボール１	ボールを「投げる」技術の練習．ゲームの説明，戦術の考案，実施．
20	永見　智行	ソフトボール２	ボールを「遠くへ投げる」，グローブで「ゴロやフライを捕る」技術の応用練習．ゲームの実施．
21	永見　智行	テニス１	「フォアハンドで打つ」基本技術の練習．
22	永見　智行	テニス２	「バックハンドで打つ」技術の練習．ダブルスゲームの実施．
23	永見　智行	テニス３	「ラリーを続ける」技術の練習．ダブルスゲームの実施．
24	永見　智行	テニス４	ダブルスゲームの実施．
25	永見　智行	ディスクゴルフ	フライングディスクを「投げる」「捕る」技術の練習．ゲームの説明，実施．
26	永見　智行	アルティメット１	フライングディスクを「狙ったところへ投げる」技術の練習．ゲームの説明，戦術の考案，実施．
27	永見　智行	アルティメット２	フライングディスクを「遠くへ投げる」「曲げる」技術の練習．ゲームの説明，戦術の考案，実施．

回	担当者	項目	内容
28	永見　智行	アルティメット３	飛んでくるフライングディスクを「走りながらキャッチする」技術の練習．大きなコートでのゲーム実施．
29	永見　智行	種目選択	後期に行ったグラウンド種目から選択して実施．
30	永見　智行	個別指導	必要に応じて個別に指導を行う．

到達目標	1. 未体験のスポーツに触れ，「スポーツの何が面白いのか」を考え理解することで，運動習慣形成の礎とする． 2. 各運動技術に必要な体の動かし方，ゲームでの戦術や戦略を理解し，説明できる． 3. ひとつの目標に向けて仲間と協力できるコミュニケーション能力を身につける．
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： 授業参加への意欲，主体的で積極的な態度，得られた学びの定着具合を，実技，課題提出をもって評価する（60%）．また技術（上手さ）そのものだけでなく，自分及び仲間の技術向上に向けた協力、コミニュケーション、取り組みを評価する（40%）．欠席は減点とする．
学生へのメッセージ（その他注意等）	感染症，スポーツ傷害等への対策を徹底しながら，運動・スポーツの楽しさ，生活の中での意義を改めて感じ取れる授業にしたいと思います．これまで学校での体育にあまり良い思い出が無い，という学生も大歓迎です． 運動に適した服装，シューズ（グラウンド用，体育館用それぞれ）が必要です．
実務経験の授業への活用方法	プロ野球球団にてデータ・映像分析に従事した経験を活かし，授業で撮影する動作映像を用いて効率的な運動学習やチーム戦術の理解を促す．

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目

健康とスポーツ演習

Health Sports Seminar

科目概要： 2026年度　通年／2単位
授業対象： 指定なし（M学部，PT専攻を除く）　月３／［自由］PT専攻　月３
科目責任者： 永見　智行
担　当　者： 永見　智行※
備　　考： 科目ナンバリング：L104-HH04／授業形態：実習・実技

授業の目的	運動不足が健康に悪影響を及ぼすことは広く知られている．学校体育において半強制的に運動する機会があった未成年期とは異なり，成人後は自らの意思で継続的に運動を行うことが，生涯にわたる健康維持に不可欠である．本授業では，様々な種目を通してスポーツの楽しさや運動技術の奥深さを理解し，勝敗や得意・不得意にとらわれず，生涯スポーツに主体的に取り組む姿勢を身につけることを目標とする．
教育内容	複数の個人スポーツ，チームスポーツに取り組む．いずれの種目でも，必要な知識，基礎技術を習得することのみならず，チームメートや相手を尊重し協力してスポーツに取り組む姿勢を身につける．特にチームスポーツでは，編成されたチーム内で互いに教え合い，技術の向上を図れるような環境を提供する．
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 種目ごとに編成されたチーム・グループ内での基礎練習，チーム対抗のゲームを中心に行う．前期は体育館アリーナを，後期は屋外グラウンドを主に使用した対面授業にて行う．適宜動作映像を撮影し，これを自身が客観的に観察することで動作改善を図る．前期中にはトレーニングルーム利用方法の講習も行う．授業の取り組みを振り返り，毎回のまとめをGoogle Classroomから提出する． 感染症への対策として，更衣中や運動中の密集・密接・密閉を避けるとともに，授業前後での手洗い，手指および用具の消毒を，また熱中症等への対策として，休憩，水分補給時間の確保を徹底する． 【フィードバックの方法】 毎回の振り返りで提出された内容のうち，特徴的な見解や誤解について次回の授業でコメントする．また授業内で撮影する映像を用いて，身体動作やチームのフォーメーションの良し悪しなどを適宜解説する．
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：30時間】 予習：各種目のルールを把握し，未経験の種目はそのプレーの様子をインターネット上の映像等で確認し，理解しておく． 復習：授業の取り組みを振り返り，毎回のまとめをGoogle Classroomから提出する．次回への課題を把握する．

回	担当者	項目	内容
1	永見　智行	ガイダンス	授業内容や進め方，評価法，Google Classroomへの登録法について把握する．
2	永見　智行	軽運動	クラスメイトとのアイスブレーク．
3	永見　智行	トレーニングルームの利用説明，ウォーミングアップ法の実践．	トレーニングルームの使用方法、トレーニング法について学ぶ．静的ストレッチングを実践し，効果を確認する．
4	永見　智行	ソフトバレーボール	柔らかいボールを使ったバレーボール派生ゲームの実践．
5	永見　智行	バレーボール１	両手でボールを打つ，「レシーブ」「トス」の基本技術練習．ゲームの説明，実施．
6	永見　智行	バレーボール２	３段攻撃など連携を活かした戦術の練習．ゲームの実施．
7	永見　智行	バレーボール３	ゲームの実施．
8	永見　智行	バドミントン１	シャトルを「遠くへ打つ」技術の練習．ダブルスゲームの説明，実施．
9	永見　智行	バドミントン２	シャトルを「鋭く打つ」技術の練習．ダブルスゲームの実施．
10	永見　智行	バドミントン３	シャトルを「狙ったところへ打つ」技術の練習．ダブルスゲームの実施．
11	永見　智行	キンボール＆ボッチャ	ゲームのルール説明，実施．
12	永見　智行	フットサル１	ボールを「蹴る」基本技術の練習．ゲームの説明，実施．
13	永見　智行	フットサル２	「パスをつなぐ」など連携を活かした戦術の練習．ゲームの実施．
14	永見　智行	種目選択	前期に行った体育館種目から選択して実施．
15	永見　智行	個別指導	必要に応じて個別に指導を行う．
16	永見　智行	グラウンド・ゴルフ	木製のクラブ，ボールを使用してゲーム実施．
17	永見　智行	ティーボール１	バットで「打つ」技術の練習．ゲームの説明，戦術の考案，実施．
18	永見　智行	ティーボール２	グローブで「捕る」技術の練習．ゲームの説明，戦術の考案，実施．
19	永見　智行	ソフトボール１	ボールを「投げる」技術の練習．ゲームの説明，戦術の考案，実施．
20	永見　智行	ソフトボール２	ボールを「遠くへ投げる」，グローブで「ゴロやフライを捕る」技術の応用練習．ゲームの実施．
21	永見　智行	テニス１	「フォアハンドで打つ」基本技術の練習．
22	永見　智行	テニス２	「バックハンドで打つ」技術の練習．ダブルスゲームの実施．
23	永見　智行	テニス３	「ラリーを続ける」技術の練習．ダブルスゲームの実施．
24	永見　智行	テニス４	ダブルスゲームの実施．
25	永見　智行	ディスクゴルフ	フライングディスクを「投げる」「捕る」技術の練習．ゲームの説明，実施．
26	永見　智行	アルティメット１	フライングディスクを「狙ったところへ投げる」技術の練習．ゲームの説明，戦術の考案，実施．
27	永見　智行	アルティメット２	フライングディスクを「遠くへ投げる」「曲げる」技術の練習．ゲームの説明，戦術の考案，実施．

回	担当者	項目	内容
28	永見　智行	アルティメット３	飛んでくるフライングディスクを「走りながらキャッチする」技術の練習．大きなコートでのゲーム実施．
29	永見　智行	種目選択	後期に行ったグラウンド種目から選択して実施．
30	永見　智行	個別指導	必要に応じて個別に指導を行う．

到達目標	1. 未体験のスポーツに触れ，「スポーツの何が面白いのか」を考え理解することで，運動習慣形成の礎とする． 2. 各運動技術に必要な体の動かし方，ゲームでの戦術や戦略を理解し，説明できる． 3. ひとつの目標に向けて仲間と協力できるコミュニケーション能力を身につける．
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： 授業参加への意欲，主体的で積極的な態度，得られた学びの定着具合を，実技，課題提出をもって評価する（60%）．また技術（上手さ）そのものだけでなく，自分及び仲間の技術向上に向けた協力、コミニュケーション、取り組みを評価する（40%）．欠席は減点とする．
学生へのメッセージ（その他注意等）	感染症，スポーツ傷害等への対策を徹底しながら，運動・スポーツの楽しさ，生活の中での意義を改めて感じ取れる授業にしたいと思います．これまで学校での体育にあまり良い思い出が無い，という学生も大歓迎です． 運動に適した服装，シューズ（グラウンド用，体育館用それぞれ）が必要です．
実務経験の授業への活用方法	プロ野球球団にてデータ・映像分析に従事した経験を活かし，授業で撮影する動作映像を用いて効率的な運動学習やチーム戦術の理解を促す．

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目

健康とスポーツ演習

Health Sports Seminar

科目概要： 2026年度　通年／2単位
授業対象： 指定なし（M学部，PT専攻を除く）　水２／［自由］PT専攻　水２
科目責任者： 永見　智行
担当者： 永見　智行※
備考： 科目ナンバリング：L104-HH04／授業形態：実習・実技

授業の目的	運動不足が健康に悪影響を及ぼすことは広く知られている．学校体育において半強制的に運動する機会があった未成年期とは異なり，成人後は自らの意思で継続的に運動を行うことが，生涯にわたる健康維持に不可欠である．本授業では，様々な種目を通してスポーツの楽しさや運動技術の奥深さを理解し，勝敗や得意・不得意にとらわれず，生涯スポーツに主体的に取り組む姿勢を身につけることを目標とする．
教育内容	複数の個人スポーツ，チームスポーツに取り組む．いずれの種目でも，必要な知識，基礎技術を習得することのみならず，チームメートや相手を尊重し協力してスポーツに取り組む姿勢を身につける．特にチームスポーツでは，編成されたチーム内で互いに教え合い，技術の向上を図れるような環境を提供する．
教育方法	【この授業は対面とオンラインを併用して実施します】 対面授業では，体育館アリーナ，屋外グラウンドを使用し，種目ごとに編成されたチーム・グループ内での基礎練習，チーム対抗のゲームを中心に行う．適宜動作映像を撮影し，これを自身が客観的に観察することで動作改善を図る．前期中にはトレーニングルーム利用方法の講習も行う．オンライン授業ではGoogle Classroomにて，映像資料及び課題を掲示する． いずれにおいても授業の取り組みを振り返り，毎回のまとめをGoogle Classroomから提出する．その内容について，次回の授業でコメントする． 対面授業での感染症への対策として，更衣中や運動中の密集・密接・密閉を避けるとともに，授業前後での手洗い，手指および用具の消毒を，また熱中症等への対策として，休憩，水分補給時間の確保を徹底する． 【フィードバックの方法】 毎回の振り返りで提出された内容のうち，特徴的な見解や誤解について次回の授業でコメントする．また授業内で撮影する映像を用いて，身体動作やチームのフォーメーションの良し悪しなどを適宜解説する．
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：30時間】 予習：各種目のルールを把握し，未経験の種目はそのプレーの様子をインターネット上の映像等で確認し，理解しておく． 復習：授業の取り組みを振り返り，毎回のまとめをGoogle Classroomから提出する．次回への課題を把握する．

回	担当者	項目	内容
1	永見　智行	ガイダンス 【対面】	授業内容や進め方，評価法，Google Classroomへの登録法について把握する．
2	永見　智行	トレーニングの基礎理論 【オンライン】	持久的トレーニング，筋力トレーニングの効果，方法を学ぶ．
3	永見　智行	トレーニングルームの利用説明．ウォーミングアップ法の実践． 【対面】	トレーニングルームの使用方法を学ぶ．静的ストレッチングを実践し，効果を確認する．
4	永見　智行	グラウンド・ゴルフ 【対面】	木製のクラブとボール用いてゲーム実施．
5	永見　智行	スポーツ動作の基礎理論１ 【オンライン】	バットやゴルフクラブなど，打具を両手に持って「振る」「打つ」技術について学ぶ．
6	永見　智行	ゴルフ 【対面】	クラブを使ってボールを「遠くへ打つ」技術の練習．
7	永見　智行	テニス１ 【対面】	「フォアハンドで打つ」基本技術の練習，ラリーの実施．
8	永見　智行	スポーツ動作の基礎理論２ 【オンライン】	手に持ったラケットやボールを強く速く動かすための「運動連鎖」を学ぶ．
9	永見　智行	テニス２ 【対面】	「バックハンドで打つ」基本技術の練習．ダブルスゲームの実施．
10	永見　智行	テニス３ 【対面】	「バックハンドで打つ」基本技術の練習．ダブルスゲームの実施．
11	永見　智行	スポーツと安全１ 【オンライン】	いざという時の心肺蘇生法，応急処置を学ぶ．
12	永見　智行	ソフトバレーボール 【対面】	柔らかいボールを使ったバレーボール派生ゲームの実践．
13	永見　智行	バレーボール１ 【対面】	両手での「レシーブ」「トス」の基本技術練習．ゲームのルール説明，実施．
14	永見　智行	スポーツ動作の基礎理論３ 【オンライン】	運動スキルの発達について学ぶ．
15	永見　智行	個別指導 【対面】	必要に応じて個別に指導を行う．
16	永見　智行	バレーボール２ 【対面】	３段攻撃など連携を活かした戦術の練習．ゲームの実施．
17	永見　智行	バドミントン１ 【対面】	シャトルを「遠くへ打つ」技術の練習．ダブルスゲームの説明，実施．
18	永見　智行	スポーツと安全２ 【オンライン】	スポーツ傷害の機序と予防法を学ぶ．
19	永見　智行	バドミントン２ 【対面】	シャトルを「鋭く打つ」技術の練習．ダブルスゲームの実施．
20	永見　智行	バドミントン３ 【対面】	チームメートと協力し，ポジションを様々に変化させてゲームを行う．

回	担当者	項目	内容
21	永見　智行	スポーツ動作の基礎理論４ 【オンライン】	ボールを「遠くへ投げる」、飛んでくるボールを上手に「捕る」方法を学ぶ.
22	永見　智行	ティーボール１ 【対面】	バットで「打つ」技術の練習．ゲームのルール説明，戦術の考案，実施.
23	永見　智行	ティーボール２ 【対面】	バットで「打つ」技術の練習．戦術の考案，実施.
24	永見　智行	スポーツ動作の基礎理論５ 【オンライン】	フライングディスクを「投げる」２つの方法について学ぶ.
25	永見　智行	ディスクゴルフ 【対面】	フライングディスクを「投げる」「捕る」技術の練習．ゲームの説明，実施.
26	永見　智行	アルティメット１ 【対面】	フライングディスクを「狙ったところへ投げる」技術の練習．ゲームの説明，戦術の考案，実施.
27	永見　智行	スポーツ動作の基礎理論６ 【オンライン】	「相対的年齢効果」について学ぶ.
28	永見　智行	アルティメット２ 【対面】	フライングディスクを「遠くへ投げる」「曲げる」技術の練習．ゲームの説明，戦術の考案，実施.
29	永見　智行	アルティメット３ 【対面】	飛んでくるフライングディスクを「走りながらキャッチする」技術の練習．大きなコートでのゲーム実施.
30	永見　智行	個別指導 【対面】	必要に応じて個別に指導を行う.

到達目標	1. 未体験のスポーツに触れ，「スポーツの何が面白いのか」を考え理解することで，運動習慣形成の礎とする. 2. 各運動技術に必要な体の動かし方，ゲームでの戦術や戦略を理解し，説明できる. 3. ひとつの目標に向けて仲間と協力できるコミュニケーション能力を身につける.
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： 授業参加への意欲，主体的で積極的な態度，得られた学びの定着具合を，実技，課題提出をもって評価する（60%）．また技術（上手さ）そのものだけでなく，自分及び仲間の技術向上に向けた協力、コミニュケーション、取り組みを評価する（40%）．欠席は減点とする.
学生へのメッセージ（その他注意等）	感染症やスポーツ傷害への対策を徹底しながら，運動・スポーツの楽しさ，生活の中での意義を改めて感じ取れる授業にしたいと思います．これまで学校での体育にあまり良い思い出が無い，という学生も大歓迎です．運動に適した服装，シューズ（グラウンド用，体育館用それぞれ）が必要です.
実務経験の授業への活用方法	プロ野球球団にてデータ・映像分析に従事した経験を活かし，授業で撮影する動作映像を用いて効率的な運動学習やチーム戦術の理解を促す.

健康とスポーツ演習

Health Sports Seminar

科目概要： 2026年度　通年／2単位
授業対象： 指定なし（M学部，PT専攻を除く）　金２／［自由］PT専攻　金２
科目責任者： 永見　智行
担　当　者： 永見　智行※
備　　考： 科目ナンバリング：L104-HH04／授業形態：実習・実技

授業の目的	運動不足が健康に悪影響を及ぼすことは広く知られている．学校体育において半強制的に運動する機会があった未成年期とは異なり，成人後は自らの意思で継続的に運動を行うことが，生涯にわたる健康維持に不可欠である．本授業では，様々な種目を通してスポーツの楽しさや運動技術の奥深さを理解し，勝敗や得意・不得意にとらわれず，生涯スポーツに主体的に取り組む姿勢を身につけることを目標とする．
教育内容	複数の個人スポーツ，チームスポーツに取り組む．いずれの種目でも，必要な知識，基礎技術を習得することのみならず，チームメートや相手を尊重し協力してスポーツに取り組む姿勢を身につける．特にチームスポーツでは，編成されたチーム内で互いに教え合い，技術の向上を図れるような環境を提供する．
教育方法	【この授業は対面とオンラインを併用して実施します】 対面授業では，体育館アリーナ，屋外グラウンドを使用し，種目ごとに編成されたチーム・グループ内での基礎練習，チーム対抗のゲームを中心に行う．適宜動作映像を撮影し，これを自身が客観的に観察することで動作改善を図る．前期中にはトレーニングルーム利用方法の講習も行う．オンライン授業ではGoogle Classroomにて，映像資料及び課題を掲示する． いずれにおいても授業の取り組みを振り返り，毎回のまとめをGoogle Classroomから提出する．その内容について，次回の授業でコメントする． 対面授業での感染症への対策として，更衣中や運動中の密集・密接・密閉を避けるとともに，授業前後での手洗い，手指および用具の消毒を，また熱中症等への対策として，休憩，水分補給時間の確保を徹底する． 【フィードバックの方法】 毎回の振り返りで提出された内容のうち，特徴的な見解や誤解について次回の授業でコメントする．また授業内で撮影する映像を用いて，身体動作やチームのフォーメーションの良し悪しなどを適宜解説する．
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：30時間】 予習：各種目のルールを把握し，未経験の種目はそのプレーの様子をインターネット上の映像等で確認し，理解しておく． 復習：授業の取り組みを振り返り，毎回のまとめをGoogle Classroomから提出する．次回への課題を把握する．

回	担当者	項目	内容
1	永見　智行	ガイダンス 【対面】	授業内容や進め方，評価法，Google Classroomへの登録法について把握する．
2	永見　智行	トレーニングルームの利用説明．ウォーミングアップ法の実践． 【対面】	トレーニングルームの使用方法を学ぶ．静的ストレッチングを実践し，効果を確認する．
3	永見　智行	ディスクゴルフ 【対面】	フライングディスクを「投げる」「捕る」技術の練習．ゲームの説明，実施．
4	永見　智行	スポーツ動作の基礎理論１ 【オンライン】	バットやゴルフクラブなど，打具を両手に持って「振る」技術について学ぶ．
5	永見　智行	ティーボール１ 【対面】	バットで「打つ」技術の練習．ゲームのルール説明，戦術の考案，実施．
6	永見　智行	ティーボール２ 【対面】	バットで「打つ」技術の練習．戦術の考案，実施．
7	永見　智行	スポーツ動作の基礎理論２ 【オンライン】	ボールを「遠くへ投げる」、飛んでくるボールを上手に「捕る」方法を学ぶ．
8	永見　智行	ソフトボール１ 【対面】	ボールを「投げる」技術の練習．ゲームの説明，戦術の考案，実施．
9	永見　智行	アルティメット１ 【対面】	フライングディスクを「狙ったところへ投げる」技術の練習．ゲームの説明，戦術の考案，実施．
10	永見　智行	スポーツ動作の基礎理論３ 【オンライン】	フライングディスクを「投げる」２つの方法について学ぶ．
11	永見　智行	アルティメット２ 【対面】	フライングディスクを「遠くへ投げる」「曲げる」技術の練習．ゲームの説明，戦術の考案，実施．
12	永見　智行	アルティメット３ 【対面】	飛んでくるフライングディスクを「走りながらキャッチする」技術の練習．大きなコートでのゲーム実施．
13	永見　智行	スポーツと安全１ 【オンライン】	いざという時の心肺蘇生法，応急処置を学ぶ．
14	永見　智行	キンボール＆ボッチャ 【対面】	ニュースポーツ，アダプテッドスポーツに触れる．
15	永見　智行	個別指導 【対面】	必要に応じて個別に指導を行う．
16	永見　智行	テニス１ 【対面】	「フォアハンドで打つ」基本技術の練習，ラリーの実施．
17	永見　智行	スポーツ動作の基礎理論４ 【オンライン】	手に持ったラケットやボールを強く速く動かすための運動連鎖を学ぶ．
18	永見　智行	テニス２ 【対面】	「バックハンドで打つ」基本技術の練習．ダブルスゲームの実施．
19	永見　智行	テニス３ 【対面】	「ラリーを続ける」技術の練習．ダブルスゲームの実施．
20	永見　智行	スポーツ動作の基礎理論５ 【オンライン】	運動スキルの発達について学ぶ．

回	担当者	項目	内容
21	永見　智行	バドミントン１ 【対面】	シャトルを「遠くへ打つ」技術の練習．ダブルスゲームの説明，実施.
22	永見　智行	バドミントン２ 【対面】	シャトルを「鋭く打つ」技術の練習．ダブルスゲームの実施.
23	永見　智行	スポーツと安全２ 【オンライン】	スポーツ傷害の機序と予防法を学ぶ.
24	永見　智行	バドミントン３ 【対面】	チームメートと協力し，ポジションを様々に変化させてゲームを行う.
25	永見　智行	ソフトバレーボール 【対面】	柔らかいボールを使ったバレーボール派生ゲームの実践.
26	永見　智行	トレーニングの基礎理論 【オンライン】	持久的トレーニング，筋力トレーニングの効果，方法を学ぶ.
27	永見　智行	バレーボール１ 【対面】	両手での「レシーブ」「トス」の基本技術練習．ゲームのルール説明，実施.
28	永見　智行	バレーボール２ 【対面】	３段攻撃など連携を活かした戦術の練習．ゲームの実施.
29	永見　智行	スポーツ動作の基礎理論６ 【オンライン】	スポーツにおける相対的年齢効果について学び，その対策を考える.
30	永見　智行	個別指導 【対面】	必要に応じて個別に指導を行う.

到達目標	1. 未体験のスポーツに触れ，「スポーツの何が面白いのか」を考え理解することで，運動習慣形成の礎とする. 2. 各運動技術に必要な体の動かし方，ゲームでの戦術や戦略を理解し，説明できる. 3. ひとつの目標に向けて仲間と協力できるコミュニケーション能力を身につける.
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： 授業参加への意欲，主体的で積極的な態度，得られた学びの定着具合を，実技，課題提出をもって評価する（60%）．また技術（上手さ）そのものだけでなく，自分及び仲間の技術向上に向けた協力、コミュニケーション、取り組みを評価する（40%）．欠席は減点とする.
学生へのメッセージ（その他注意等）	感染症，スポーツ傷害等への対策を徹底しながら，運動・スポーツの楽しさ，生活の中での意義を改めて感じ取れる授業にしたいと思います．これまで学校での体育にあまり良い思い出が無い，という学生も大歓迎です. 運動に適した服装，シューズ（グラウンド用，体育館用それぞれ）が必要です.
実務経験の授業への活用方法	プロ野球球団にてデータ・映像分析に従事した経験を活かし，授業で撮影する動作映像を用いて効率的な運動学習やチーム戦術の理解を促す.

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目

健康とスポーツ演習

Health Sports Seminar

科目概要： 2026年度　通年／2単位
授業対象： 指定なし（M学部，PT専攻を除く）　月２／［自由］PT専攻　月２
科目責任者： 池村　司
担　当　者： 池村　司
備　　考： 科目ナンバリング：L104-HH04／授業形態：実習・実技

授業の目的	身体不活動は死亡に対するリスク因子のトップ５に入り，そのリスクは肥満や喫煙に匹敵する．したがって，健康維持・増進を図るためには生活の中に運動・スポーツを取り入れ，継続することも重要である．また，スポーツの実践を通して自身の身体状態の確認ができるため，習慣的にスポーツを行う者は健康管理能力が高くなる．近年では労働現場において健康管理と生産性の関係が注目され，積極的に健康投資に取り組む「健康経営」が推奨されている．自己の健康管理能力は，社会で活躍するために併せ持つべき能力の１つといえよう． 本授業では，スポーツを介して生涯にわたって健康を維持するために必要な①スポーツの楽しさへの理解を促し，②幅広いスポーツ種目での基本的なルールの習得と技能の向上を目的とする．また，③チームスポーツ種目の実践を通してコミュニケーション能力を養うことも目的とする．
教育内容	様々なスポーツ種目に取り組む．各スポーツ種目の基本的な技能とルールを学び，ゲームを通してスポーツの楽しさを体験する．個々の技能向上を図るために，個人目標の設定と反省を行う．チーム戦を実施し，また，チームの課題について議論する機会を設ける等して，コミュニケーションを図れるような環境を提供する．
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 各スポーツ種目の①ルール説明と基本的な動作の練習，②ゲームの実践，および③チーム戦を実施する．チーム戦の前に個人の技能に関する目標を設定する．チーム戦後に自己評価と技能向上のための具体的な解決策をまとめ，課題として提出する． google classroomを通して資料の配布や課題の配布・提出を行う．google classroomのコメント機能を利用して履修学生間でのディスカッションや，担当教員へ質問を行う． 課題へのフィードバックとして，課題の回答内容の質向上に生かせるよう，全体の理解を促すような回答内容や疑問質問などを，担当教員のコメントを交えて全体に向けて紹介する．教員への質問等はメール，google classroomのコメント，および対面にて直接受け付ける． 【フィードバックの方法】 google classroomの授業資料やストリーム，ならびに口頭にて行う．
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：30時間】 予習：実施するスポーツ種目の試合映像を確認する．基本的動作とルールといった該当種目に関わる知識を収集する． 復習：実施したスポーツ種目の基本的動作とルールを復習する．自身のパフォーマンスと，自身よりパフォーマンスが優れた者の差異について考察する．

回	担当者	項目	内容
1	池村　司	ガイダンス	本講義の目的と概要や諸注意事項，成績評価方法等の説明を行う．
2	池村　司	トレーニングルームの利用説明	トレーニングルームにて各種機器の使用方法やトレーンニングの方法について学ぶ．
3	池村　司	ディスクゴルフ	基本動作（バックスロー・フォアスロー）の練習後，ゲームを行う．
4	池村　司	アルティメット①	ルールを説明する．基本動作（スローイング・キャッチング）の練習と，チーム練習を行う．次回の試合に備えて個人目標を決める．
5	池村　司	アルティメット②	チーム練習後，試合形式のゲームを行う．ゲーム毎にチーム全体の反省と改善点についてチーム内で話し合い，パフォーマンス向上を図る．次回の試合に備えて個人目標を設定する．
6	池村　司	テニス①	ルールの説明と，ストローク・サーブ・ボレー等の基本動作の練習を行う．
7	池村　司	テニス②	基本動作の練習後，試合形式のゲームを行う．次回の試合に備えて個人目標を設定する．
8	池村　司	テニス③	練習後，試合を行う．個人目標と照らし合わせ，自身のプレーの反省を行う．
9	池村　司	ティーボール	バッティング動作を中心とした基本的動作（バッティング・キャッチング・スローイング）の練習を行う．ティーボールのゲームを行う．
10	池村　司	ソフトボール①	試合形式のゲームを行う．ゲーム毎にチーム全体の反省と改善点についてチーム内で話し合い，パフォーマンス向上を図る．次回の試合に備えて個人目標を設定する．
11	池村　司	ソフトボール②	練習後，試合を行う．個人目標と照らし合わせ，自身のプレーの反省を行う．
12	池村　司	卓球①	ルールを説明し，基本動作（サーブ・フォアハンドとバックハンドのストローク）の習得と向上のための練習を行う．
13	池村　司	卓球②	基本動作の練習後，試合形式のゲームを行う．次回の試合に備えて個人目標を設定する．
14	池村　司	卓球③	練習後，試合を行う．個人目標と照らし合わせ，自身のプレーの反省を行う．
15	池村　司	個別指導	必要に応じて個別に実技指導を行う．
16	池村　司	バレーボール①	ルールの説明と基本動作（サーブ・レシーブ・アタック）の練習を行う．
17	池村　司	バレーボール②	チーム練習後，試合形式のゲームを行う．ゲーム毎にチーム全体の反省と改善点についてチーム内で話し合い，パフォーマンス向上を図る．次回の試合に備えて個人目標を設定する．

回	担当者	項目	内容
18	池村　司	バレーボール③	練習後，試合を行う．個人目標と照らし合わせ，自身のプレーの反省を行う．
19	池村　司	ショートテニス	ルールと基本動作（サーブ・ストローク・ボレー）の練習後，試合形式でのゲームを行う．
20	池村　司	アダプテッドスポーツ	アダプテッドスポーツ（ボッチャ，シッティングバレー，タスポニー等）のゲームを行う．
21	池村　司	バスケットボール①	ルールの説明と基本動作（パス・ドリブル・シュート）の練習を行う．試合形式のゲームを行う．次回の試合に備え，個人目標を決める．
22	池村　司	バスケットボール②	チーム練習後，試合形式のゲームを行う．ゲーム毎にチーム全体の反省と改善点についてチーム内で話し合い，パフォーマンス向上を図る．次回の試合に備えて個人目標を設定する．
23	池村　司	バスケットボール③	練習後，試合を行う．個人目標と照らし合わせ，自身のプレーの反省を行う．
24	池村　司	フットサル①	ルールの説明と基本動作（パス・ドリブル・シュート）の練習を行う．試合形式のゲームを行う．次回の試合に備えて個人目標を設定する．
25	池村　司	フットサル②	練習後，試合を行う．個人目標と照らし合わせ，自身のプレーの反省を行う．
26	池村　司	バドミントン①	ルールの説明と基本動作（サーブとハイクリアやドライブ等のショット）の練習を行う．
27	池村　司	バドミントン②	基本動作の練習後，試合形式のゲームを行う．次回の試合に備えて個人目標を設定する．
28	池村　司	バドミントン③	練習後，試合を行う．個人目標と照らし合わせ，自身のプレーの反省を行う．
29	池村　司	種目選択	これまで行った室内種目の中から選択して行う．
30	池村　司	個別指導	必要に応じて個別に実技指導を行う．

到達目標	1）各スポーツ種目の基本的な技能とルールを実践・説明できる． 2）種目に対する理解と技能の向上を図れる． 3）他者とコミュニケーションを取りながら協力してスポーツを実施できる．
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： ①積極的な授業態度（30%），②技能のレベル（10%），③個人の技能向上への取り組み（30%），④チームワークや他者の技能向上への貢献度（30%）を総合して評価する．
学生へのメッセージ（その他注意等）	様々なスポーツ種目を扱います．生涯継続できるようなスポーツ種目を見つけることを意識して本授業に臨んで下さい． 本演習の受講には，スポーツウエアやシューズ（屋内・屋外用の両方）が必要です．

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目

健康とスポーツ演習

Health Sports Seminar

科目概要： 2026年度　通年／2単位
授業対象： 指定なし（M学部，PT専攻を除く）　火２／［自由］PT専攻　火２
科目責任者： 池村　司
担　当　者： 池村　司
備　　考： 科目ナンバリング：L104-HH04／授業形態：実習・実技

授業の目的	身体不活動は死亡に対するリスク因子のトップ５に入り，そのリスクは肥満や喫煙に匹敵する．したがって，健康維持・増進を図るためには生活の中に運動・スポーツを取り入れ，継続することも重要である．また，スポーツの実践を通して自身の身体状態の確認ができるため，習慣的にスポーツを行う者は健康管理能力が高くなる．近年では労働現場において健康管理と生産性の関係が注目され，積極的に健康投資に取り組む「健康経営」が推奨されている．自己の健康管理能力は，社会で活躍するために併せ持つべき能力の１つといえよう． 本授業では，スポーツを介して生涯にわたって健康を維持するために必要な①スポーツの楽しさへの理解を促し，②幅広いスポーツ種目での基本的なルールの習得と技能の向上を目的とする．また，③チームスポーツ種目の実践を通してコミュニケーション能力を養うことも目的とする．
教育内容	様々なスポーツ種目に取り組む．各スポーツ種目の基本的な技能とルールを教授し，ゲームを通してスポーツの楽しさを体験する．個々の技能向上を図るために，個人目標の設定と反省を行う．チーム戦を実施し，また，チームの課題について議論する機会を設ける等して，コミュニケーションを図れるような環境を提供する．
教育方法	授業はオンライン形式と対面形式を織り交ぜて実施する． 対面形式では各スポーツ種目の①ルール説明と基本的な動作の練習，②ゲームの実践，および③チーム戦を実施する．チーム戦の前に個人の技能に関する目標を設定する．チーム戦後に自己評価と技能向上のための具体的な解決策をまとめ，課題として提出する． オンライン形式では，各スポーツ種目のルール説明と基本的な動作の練習や，健康づくりのための運動・スポーツに関する知識を学び，実践する．google classroomを通して資料の配布や課題の配布・提出を行う．資料内容を基に学習し，学習後に課題に取り組む．google classroomのコメント機能を利用して履修学生間でのディスカッションや，担当教員へ質問を行う． 課題へのフィードバックとして，次回の回答内容の質向上に生かせるよう，評価の高い回答や全体の理解を促すような疑問質問を，担当教員のコメント・回答を交えて全体に向けて紹介する．教員への質問等はメール，google classroomのコメント，および対面にて直接受け付ける． 【フィードバックの方法】 クラスルームの授業資料やストリーム，ならびに対面授業時に口頭にて行う． 【Google Classroomクラスコード】 授業時に教員から案内します．
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：30時間】 予習：実施するスポーツ種目の試合映像を確認する．基本的動作とルールといった該当種目に関わる知識を収集する． 復習：実施したスポーツ種目の基本的動作とルールを復習する．自身のパフォーマンスと，自身よりパフォーマンスが優れた者の差異について考察する．

回	担当者	項目	内容
1	池村　司	ガイダンス 【対面】	本講義の目的と概要や諸注意事項，成績評価方法等の説明を行う．
2	池村　司	トレーニングルームの利用説明 【対面】	トレーニングルームにて各種機器の使用方法やトレーンニングの方法について学ぶ．
3	池村　司	ティーボール 【対面】	バッティング動作を中心とした基本的動作（バッティング・キャッチング・スローイング）の練習を行う．ティーボールのゲームを行う．
4	池村　司	運動神経とは 【オンライン】	運動神経が良い人・悪い人の違いについて，およびスポーツ動作を獲得し定着する過程について解説する．
5	池村　司	ソフトボール① 【対面】	ルールを説明する．チーム練習と，試合形式でのゲームを行う．次回の試合に備え，個人目標を決める．
6	池村　司	ソフトボール② 【対面】	練習後，試合を行う．個人目標と照らし合わせ，自身のプレーの反省を行う．
7	池村　司	運動・スポーツ実施の現状と課題 【オンライン】	運動・スポーツの定義と，我が国における運動・スポーツ実施の現状と課題について解説する．
8	池村　司	サッカー① 【対面】	ルールの説明と，シュート・パス・ドリブル等の基本動作の練習を行う．試合形式のゲームを行う．次回の試合に備え，個人目標を決める．
9	池村　司	サッカー② 【対面】	練習後，試合を行う．個人目標に照らし合わせて自身のプレーの反省を行う．
10	池村　司	健康づくり運動① 【オンライン】	健康維持・増進のための運動について解説する．自身の生活に合った運動を計画する．
11	池村　司	卓球① 【対面】	ルールを説明し，基本動作（サーブ・フォアハンドとバックハンドのストローク）の練習を行う．試合形式のゲームを行う．次回の試合に備えて個人目標を設定する．
12	池村　司	卓球② 【対面】	練習後，試合を行う．個人目標と照らし合わせ，自身のプレーの反省を行う．
13	池村　司	健康づくり運動② 【オンライン】	健康維持・増進のための運動の，具体的な実施方法について解説する．
14	池村　司	アダプテッドスポーツ 【対面】	アダプテッドスポーツ（ボッチャ，シッティングバレー，タスポニー等）のゲームを行う．
15	池村　司	個別指導 【対面】	必要に応じて個別に実技指導を行う．

回	担当者	項目	内容
16	池村　司	ディスクゴルフ 【対面】	基本動作（バックスロー）の練習後，ゲームを行う．
17	池村　司	フライングディスク（フォアスロー） 【オンライン】	フライングディスク系の競技種目の紹介と，フォアスロー動作の解説と練習を行う．
18	池村　司	アルティメット① 【対面】	ルールを説明する．基本動作（スローイング・キャッチング）の練習と，チーム練習を行う．次回の試合に備え，個人目標を決める．
19	池村　司	アルティメット② 【対面】	練習後，試合を行う．個人目標と照らし合わせ，自身のプレーの反省を行う．
20	池村　司	持久力トレーニング 【オンライン】	健康関連体力の１つである持久力の向上を目的としたトレーニングについて解説する．
21	池村　司	バスケットボール① 【対面】	ルールの説明と基本動作（パス・ドリブル・シュート）の練習を行う．試合形式のゲームを行う．次回の試合に備え，個人目標を決める．
22	池村　司	バスケットボール② 【対面】	練習後，試合を行う．個人目標と照らし合わせ，自身のプレーの反省を行う．
23	池村　司	トレーニングに対する身体の適応 【オンライン】	トレーニングによって生じる身体の適応や，効果的なトレーニングについて解説する．
24	池村　司	バレーボール① 【対面】	ルールの説明と基本動作（トス・サーブ・アタック）の練習を行う．試合形式のゲームを行う．次回の試合に備え，個人目標を決める．
25	池村　司	バレーボール② 【対面】	練習後，試合を行う．個人目標と照らし合わせ，自身のプレーの反省を行う．
26	池村　司	筋力トレーニング 【オンライン】	健康関連体力の１つである筋力の向上を目的としたトレーニングについて解説する．
27	池村　司	バドミントン① 【対面】	ルールの説明と基本動作（サーブとハイクリアやドライブ等のショット）の練習を行う．試合形式のゲームを行う．次回の試合に備え，個人目標を決める．
28	池村　司	バドミントン② 【対面】	練習後，試合を行う．個人目標と照らし合わせ，自身のプレーの反省を行う．
29	池村　司	ストレッチ 【オンライン】	健康関連体力の1つである柔軟性を維持・向上させるための，ストレッチの実践方法を解説する．
30	池村　司	個別指導 【対面】	必要に応じて個別に実技指導を行う．

到達目標	1）各スポーツ種目の基本的な技能とルールを実践・説明できる． 2）種目に対する理解と技能の向上を図れる． 3）他者とコミュニケーションを取りながら協力してスポーツを実施できる．
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： ①積極的な授業態度（30%），②技能のレベル（10%），③個人の技能向上への取り組み（30%），④チームワークや他者の技能向上への貢献度（30%）を総合して評価する． ※オンライン形式の授業分の評価について：課題の提出状況と内容から上記①～④を評価する．
学生へのメッセージ（その他注意等）	様々なスポーツ種目を扱います．生涯継続できるようなスポーツ種目を見つけることを意識して本授業に臨んで下さい． 本演習の受講には，スポーツウエアやシューズ（屋内・屋外用の両方）が必要です．

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目

健康とスポーツ演習

Health Sports Seminar

科目概要： 2026年度　通年／2単位
授業対象： 指定なし（M学部，PT専攻を除く）　火４／［自由］PT専攻　火４
科目責任者： 池村　司
担　当　者： 池村　司
備　　考： 科目ナンバリング：L104-HH04／授業形態：実習・実技

授業の目的	身体不活動は死亡に対するリスク因子のトップ５に入り，そのリスクは肥満や喫煙に匹敵する．したがって，健康維持・増進を図るためには生活の中に運動・スポーツを取り入れ，継続することも重要である．また，スポーツの実践を通して自身の身体状態の確認ができるため，習慣的にスポーツを行う者は健康管理能力が高くなる．近年では労働現場において健康管理と生産性の関係が注目され，積極的に健康投資に取り組む「健康経営」が推奨されている．自己の健康管理能力は，社会で活躍するために併せ持つべき能力の１つといえよう． 本授業では，スポーツを介して生涯にわたって健康を維持するために必要な①スポーツの楽しさへの理解を促し，②幅広いスポーツ種目での基本的なルールの習得と技能の向上を目的とする．また，③チームスポーツ種目の実践を通してコミュニケーション能力を養うことも目的とする．
教育内容	様々なスポーツ種目に取り組む．各スポーツ種目の基本的な技能とルールを教授し，ゲームを通してスポーツの楽しさを体験する．個々の技能向上を図るために，個人目標の設定と反省を行う．チーム戦を実施し，また，チームの課題について議論する機会を設ける等して，コミュニケーションを図れるような環境を提供する．
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 各スポーツ種目の①ルール説明と基本的な動作の練習，②ゲームの実践，および③チーム戦を実施する．チーム戦の前に個人の技能に関する目標を設定する．チーム戦後に自己評価と技能向上のための具体的な解決策をまとめ，課題として提出する． googleclassroomを通して資料の配布や課題の配布・提出を行う．googleclassroomのコメント機能を利用して履修学生間でのディスカッションや，担当教員へ質問を行う． 課題へのフィードバックとして，課題の回答内容の質向上に生かせるよう，全体の理解を促すような回答内容や疑問質問などを，担当教員のコメントを交えて全体に向けて紹介する．教員への質問等はメール，googleclassroomのコメント，および対面にて直接受け付ける． 【フィードバックの方法】 クラスルームの授業資料やストリーム，ならびに口頭にて行う．
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：30時間】 予習：実施するスポーツ種目の試合映像を確認する．基本的動作とルールといった該当種目に関わる知識を収集する． 復習：実施したスポーツ種目の基本的動作とルールを復習する．自身のパフォーマンスと，自身よりパフォーマンスが優れた者の差異について考察する．

回	担当者	項目	内容
1	池村　司	ガイダンス	本講義の目的と概要や諸注意事項，成績評価方法等の説明を行う．
2	池村　司	トレーニングルームの利用説明	トレーニングルームにて各種機器の使用方法やトレーンニングの方法について学ぶ．
3	池村　司	ディスクゴルフ	基本動作（バックスロー・フォアスロー）の練習後，ゲームを行う．
4	池村　司	アルティメット①	ルールを説明する．基本動作（スローイング・キャッチング）の練習と，チーム練習を行う．次回の試合に備えて個人目標を決める．
5	池村　司	アルティメット②	練習後，試合を行う．個人目標と照らし合わせ，自身のプレーの反省を行う．
6	池村　司	テニス①	ルールの説明と，ストローク・サーブ・ボレー等の基本動作の練習を行う．
7	池村　司	テニス②	基本動作の練習後，試合形式のゲームを行う．次回の試合に備えて個人目標を設定する．
8	池村　司	テニス③	練習後，試合を行う．個人目標と照らし合わせ，自身のプレーの反省を行う．
9	池村　司	ティーボール	バッティング動作を中心とした基本的動作（バッティング・キャッチング・スローイング）の練習を行う．ティーボールのゲームを行う．
10	池村　司	ソフトボール①	試合形式のゲームを行う．ゲーム毎にチーム全体の反省と改善点についてチーム内で話し合い，パフォーマンス向上を図る．次回の試合に備えて個人目標を設定する．
11	池村　司	ソフトボール②	練習後，試合を行う．個人目標と照らし合わせ，自身のプレーの反省を行う．
12	池村　司	卓球①	ルールを説明し，基本動作（サーブ・フォアハンドとバックハンドのストローク）の習得と向上のための練習を行う．
13	池村　司	卓球②	基本動作の練習後，試合形式のゲームを行う．次回の試合に備えて個人目標を設定する．
14	池村　司	卓球③	練習後，試合を行う．個人目標と照らし合わせ，自身のプレーの反省を行う．
15	池村　司	個別指導	必要に応じて個別に実技指導を行う．
16	池村　司	バレーボール①	ルールの説明と基本動作（サーブ・レシーブ・アタック）の練習を行う．
17	池村　司	バレーボール②	チーム練習後，試合形式のゲームを行う．ゲーム毎にチーム全体の反省と改善点についてチーム内で話し合い，パフォーマンス向上を図る．次回の試合に備えて個人目標を設定する．

回	担当者	項目	内容
18	池村　司	バレーボール③	練習後，試合を行う．個人目標と照らし合わせ，自身のプレーの反省を行う．
19	池村　司	ショートテニス	ルールと基本動作（サーブ・ストローク・ボレー）の練習後，試合形式でのゲームを行う．
20	池村　司	アダプテッドスポーツ	アダプテッドスポーツ（ボッチャ，シッティングバレー，タスポニー等）の紹介と，ゲームを行う．
21	池村　司	バスケットボール①	ルールの説明と基本動作（パス・ドリブル・シュート）の練習を行う．
22	池村　司	バスケットボール②	チーム練習後，試合形式のゲームを行う．ゲーム毎にチーム全体の反省と改善点についてチーム内で話し合い，パフォーマンス向上を図る．次回の試合に備えて個人目標を設定する．
23	池村　司	バスケットボール③	練習後，試合を行う．個人目標と照らし合わせ，自身のプレーの反省を行う．
24	池村　司	フットサル①	ルールの説明と基本動作（パス・ドリブル・シュート）の練習を行う．試合形式のゲームを行う．次回の試合に備えて個人目標を設定する．
25	池村　司	フットサル②	練習後，試合を行う．個人目標と照らし合わせ，自身のプレーの反省を行う．
26	池村　司	バドミントン①	ルールの説明と基本動作（サーブとハイクリアやドライブ等のショット）の練習を行う．
27	池村　司	バドミントン②	基本動作の練習後，試合形式のゲームを行う．次回の試合に備えて個人目標を設定する．
28	池村　司	バドミントン③	練習後，試合を行う．個人目標と照らし合わせ，自身のプレーの反省を行う．
29	池村　司	種目選択	これまで行った室内種目の中から選択して行う．
30	池村　司	個別指導	必要に応じて個別に実技指導を行う．

到達目標	1）各スポーツ種目の基本的な技能とルールを実践・説明できる． 2）種目に対する理解と技能の向上を図れる． 3）他者とコミュニケーションを取りながら協力してスポーツを実施できる．
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： ①積極的な授業態度（30%），②技能のレベル（10%），③個人の技能向上への取り組み（30%），④チームワークや他者の技能向上への貢献度（30%）を総合して評価する．
学生へのメッセージ（その他注意等）	様々なスポーツ種目を扱います．生涯継続できるようなスポーツ種目を見つけることを意識して本授業に臨んで下さい． 本演習の受講には，スポーツウエアやシューズ（屋内・屋外用の両方）が必要です．

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目

健康とスポーツ演習

Health Sports Seminar

科目概要： 2026年度　通年／2単位
授業対象： 指定なし（M学部，PT専攻を除く）　水２／［自由］PT専攻　水２
科目責任者： 池村　司
担　当　者： 池村　司
備　　考： 科目ナンバリング：L104-HH04／授業形態：実習・実技

授業の目的	身体不活動は死亡に対するリスク因子のトップ５に入り，そのリスクは肥満や喫煙に匹敵する．したがって，健康維持・増進を図るためには生活の中に運動・スポーツを取り入れ，継続することも重要である．また，スポーツの実践を通して自身の身体状態の確認ができるため，習慣的にスポーツを行う者は健康管理能力が高くなる．近年では労働現場において健康管理と生産性の関係が注目され，積極的に健康投資に取り組む「健康経営」が推奨されている．自己の健康管理能力は，社会で活躍するために併せ持つべき能力の１つといえよう． 本授業では，スポーツを介して生涯にわたって健康を維持するために必要な①スポーツの楽しさへの理解を促し，②幅広いスポーツ種目での基本的なルールの習得と技能の向上を目的とする．また，③チームスポーツ種目の実践を通してコミュニケーション能力を養うことも目的とする．
教育内容	様々なスポーツ種目に取り組む．各スポーツ種目の基本的な技能とルールを教授し，ゲームを通してスポーツの楽しさを体験する．個々の技能向上を図るために，個人目標の設定と反省を行う．チーム戦を実施し，また，チームの課題について議論する機会を設ける等して，コミュニケーションを図れるような環境を提供する．
教育方法	【この授業は対面とオンラインを併用して実施します】 各スポーツ種目は，①ルール説明と基本的な動作の練習，②ゲームの実践，および③チーム戦を実施する．チーム戦の前に個人の技能に関する目標を設定する．チーム戦後に自己評価と技能向上のための具体的な解決策をまとめ，課題として提出する．課題の配布・提出はgoogleclassroomを用いて行う．課題へのフィードバックとして，次回の回答内容の質向上に生かせるよう，評価の高い回答を担当教員のコメントを交えて全体に向けて紹介する．教員への質問等はメール，および対面にて直接受け付ける． 【フィードバックの方法】 クラスルームの授業資料やストリーム，ならびに対面授業時に口頭にて行う． 【Google Classroomクラスコード】 授業時に教員から案内します．
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：30時間】 予習：実施するスポーツ種目の試合映像を確認する．基本的動作とルールといった該当種目に関わる知識を収集する． 復習：実施したスポーツ種目の基本的動作とルールを復習する．自身のパフォーマンスと，自身よりパフォーマンスが優れた者の差異について考察する．

回	担当者	項目	内容
1	池村　司	ガイダンス 【対面】	本講義の目的と概要や諸注意事項，成績評価方法等の説明を行う．
2	池村　司	トレーニングルームの利用説明 【対面】	トレーニングルームにて各種機器の使用方法やトレーンニングの方法について学ぶ．
3	池村　司	ティーボール 【対面】	バッティング動作を中心とした基本的動作（バッティング・キャッチング・スローイング）の練習を行う．ティーボールのゲームを行う．
4	池村　司	運動神経とは 【オンライン】	運動神経が良い人・悪い人の違いについて，およびスポーツ動作を獲得し定着する過程について解説する．
5	池村　司	ソフトボール① 【対面】	ルールを説明する．チーム練習と，試合形式でのゲームを行う．次回の試合に備え，個人目標を決める．
6	池村　司	ソフトボール② 【対面】	練習後，試合を行う．個人目標と照らし合わせ，自身のプレーの反省を行う．
7	池村　司	運動・スポーツ実施の現状と課題 【オンライン】	運動・スポーツの定義と，我が国における運動・スポーツ実施の現状と課題について解説する．
8	池村　司	サッカー① 【対面】	ルールの説明と，シュート・パス・ドリブル等の基本動作の練習を行う．試合形式のゲームを行う．次回の試合に備え，個人目標を決める．
9	池村　司	サッカー② 【対面】	練習後，試合を行う．個人目標に照らし合わせて自身のプレーの反省を行う．
10	池村　司	健康づくり運動① 【オンライン】	健康維持・増進のための運動について解説する．自身の生活に合った運動を計画する．
11	池村　司	卓球① 【対面】	ルールを説明し，基本動作（サーブ・フォアハンドとバックハンドのストローク）の練習を行う．試合形式のゲームを行う．次回の試合に備えて個人目標を設定する．
12	池村　司	卓球② 【対面】	練習後，試合を行う．個人目標と照らし合わせ，自身のプレーの反省を行う．
13	池村　司	健康づくり運動② 【オンライン】	健康維持・増進のための運動の，具体的な実施方法について解説する．
14	池村　司	アダプテッドスポーツ 【対面】	アダプテッドスポーツ（ボッチャ，シッティングバレー，タスポニー等）のゲームを行う．
15	池村　司	個別指導 【対面】	必要に応じて個別に実技指導を行う．
16	池村　司	ディスクゴルフ 【対面】	基本動作（バックスロー）の練習後，ゲームを行う．
17	池村　司	フライングディスク（フォアスロー） 【オンライン】	フライングディスク系の競技種目の紹介と，フォアスロー動作の解説と練習を行う．

回	担当者	項目	内容
18	池村　司	アルティメット① 【対面】	ルールを説明する．基本動作（スローイング・キャッチング）の練習と，チーム練習を行う．次回の試合に備え，個人目標を決める．
19	池村　司	アルティメット② 【対面】	練習後，試合を行う．個人目標と照らし合わせ，自身のプレーの反省を行う．
20	池村　司	持久力トレーニング 【オンライン】	健康関連体力の１つである持久力の向上を目的としたトレーニングについて解説する．
21	池村　司	バスケットボール① 【対面】	ルールの説明と基本動作（パス・ドリブル・シュート）の練習を行う．試合形式のゲームを行う．次回の試合に備え，個人目標を決める．
22	池村　司	バスケットボール② 【対面】	練習後，試合を行う．個人目標と照らし合わせ，自身のプレーの反省を行う．
23	池村　司	トレーニングに対する身体の適応 【オンライン】	トレーニングによって生じる身体の適応や，適切なトレーニング内容について解説する．
24	池村　司	バレーボール① 【対面】	ルールの説明と基本動作（トス・サーブ・アタック）の練習を行う．試合形式のゲームを行う．次回の試合に備え，個人目標を決める．
25	池村　司	バレーボール② 【対面】	練習後，試合を行う．個人目標と照らし合わせ，自身のプレーの反省を行う．
26	池村　司	筋力トレーニング 【オンライン】	健康関連体力の１つである筋力の向上を目的としたトレーニングについて解説する．
27	池村　司	バドミントン① 【対面】	ルールの説明と基本動作（サーブ・クリア・ドライブ・ヘアピン）の練習を行う．試合形式のゲームを行う．次回の試合に備え，個人目標を決める．
28	池村　司	バドミントン② 【対面】	練習後，試合を行う．個人目標と照らし合わせ，自身のプレーの反省を行う．
29	池村　司	ストレッチ 【オンライン】	健康関連体力の1つである柔軟性を維持・向上させるための，ストレッチの実践方法を解説する．
30	池村　司	個別指導 【対面】	必要に応じて個別に実技指導を行う．

到達目標	１）各スポーツ種目の基本的な技能とルールを実践・説明できる． ２）種目に対する理解と技能の向上を図れる． ３）他者とコミュニケーションを取りながら協力してスポーツを実施できる．
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： ①積極的な授業態度（30%），②技能のレベル（10%），③個人の技能向上への取り組み（30%），④チームワークや他者の技能向上への貢献度（30%）を総合して評価する．
学生へのメッセージ（その他注意等）	様々なスポーツ種目を扱います．生涯継続できるようなスポーツ種目を見つけることを意識して本授業に臨んで下さい． 本演習の受講には，スポーツウエアやシューズ（屋内・屋外用の両方）が必要です．

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目

健康とスポーツ演習（汗を流しながら、クラスの人との交流を深めましょう。）

Health Sports Seminar

科目概要： 2026年度　通年／2単位
授業対象： 指定なし（M学部，PT専攻を除く）　月３／［自由］PT専攻　月３
科目責任者： 板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ
担　当　者： 板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ※
備　　考： 科目ナンバリング：L104-HH04／授業形態：実習・実技

授業の目的	この科目では、「体力・技・コミュニケーション能力」を向上させ、健康で明るい大学生活と将来の社会生活に役立つ基盤の一端を構築することを目標とします。
教育内容	授業では身体活動を通じて「体力・技・コミュニケーション能力」の向上を目指します。なお、天候や履修者の状況等により、内容を一部変更する場合もあります。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 授業は全体学習を中心に展開し、加えて状況に応じてグループ学習を行います。 【フィードバックの方法】 課題に関する質問等については、授業中やメールにて受け付け、回答します。 【Google Classroomクラスコード】 初回の授業でお知らせします。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習時間：30時間】 予習：次回の授業で取り扱う種目やテーマについて、本やインターネットで調べておくこと（毎回30分程度）。 復習：授業内容をノートにまとめておくこと（毎回30分程度）。

回	担当者	項目	内容
1	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ガイダンス4/13（教室）	授業内容、評価基準、服装・シューズの説明等
2	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	トレーニングルーム利用説明4/20（トレーニングルーム）	有酸素系・ウェイトトレーニング機器関連の使用方法を説明した後、実際にトレーニングを行う
3	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス①4/27（テニスコート）	テニス施設と用具の安全取り扱いについて説明、グラウンドストロークの基本練習、フォアハンドストロークからシングルスゲーム
4	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス②5/11（テニスコート）	グラウンドストロークの復習、バックハンドストロークからシングルスゲーム
5	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス③5/18（テニスコート）	オーバーハンドサービスの基本練習、サービスからシングルスゲーム
6	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス④5/25（テニスコート）	ボレーの基本練習、ダブルスゲーム形式（雁行陣、デュースサイド）
7	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス⑤6/1（テニスコート）	ボレーの復習、ダブルスゲーム形式（雁行陣、アドバンテージサイド）
8	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス⑥6/8（テニスコート）	トータル練習、サービスからダブルスゲーム
9	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス⑦6/15（テニスコート）	前衛の練習（ポーチ、フェイント）、ダブルスゲーム
10	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス⑧6/22（テニスコート）	トータル練習、シングルス・ダブルスゲーム
11	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択①6/29（テニスコート、グラウンド）	屋外種目の中から成立する種目の自由選択（テニス、ソフトテニス、グラウンドゴルフ、ソフトボールなど）
12	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択②7/6（テニスコート、グラウンド）	屋外種目の中から成立する種目の自由選択（テニス、ソフトテニス、グラウンドゴルフ、サッカーなど）
13	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択③7/13（テニスコート、グラウンド）	屋外種目の中から成立する種目の自由選択（テニス、ソフトテニス、ゴルフ、ソフトボールなど）
14	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択④7/20（テニスコート、グラウンド）	屋外種目の中から成立する種目の自由選択（テニス、ソフトテニス、ゴルフ、サッカーなど）
15	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	個別指導7/27	個別に指導する
16	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	卓球①9/7（体育館）	体育館施設と用具の安全取り扱いについて説明、各種ショットの基本練習、シングルスゲーム
17	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	卓球②9/14（体育館）	色々なサービスの練習、シングルスゲーム
18	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	卓球③9/28（体育館）	ダブルスの動きに慣れる練習、ダブルスゲーム
19	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	卓球④10/5（体育館）	トータル練習、シングルス・ダブルスゲーム
20	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	卓球⑤10/12（体育館）	シングルス・ダブルスのハンディキャップマッチ
21	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	バドミントン①10/19（体育館）	用具の安全取り扱いについて説明、各種ショットの基本練習、シングルスゲーム
22	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	バドミントン②10/26（体育館）	ショート・ロングサービスの練習、シングルスゲーム
23	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	バドミントン③11/2（体育館）	ダブルスの動きに慣れる練習、ダブルスゲーム
24	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	バドミントン④11/16（体育館）	トータル練習、シングルス・ダブルスゲーム

回	担当者	項目	内容
25	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	バドミントン⑤11/23（体育館）	シングルス・ダブルスのハンディキャップマッチ
26	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択①11/30（体育館）	体育館種目の中から成立する種目の自由選択（卓球、バドミントン、ピックルボール、バレーボールなど）
27	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択②12/7（体育館）	体育館種目の中から成立する種目の自由選択（卓球、バドミントン、ピックルボール、バスケットボールなど）
28	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択③12/14（体育館）	体育館種目の中から成立する種目の自由選択（卓球、バドミントン、バレーボール、バスケットボールなど）
29	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択④12/21（体育館）	体育館種目の中から成立する種目の自由選択（卓球、ピックルボール、バレーボール、バスケットボールなど）
30	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	個別指導1/4	個別に指導する

到達目標	①困難な課題であっても、根気強く取り組むことができる ②他者を理解し、協力して行動することができる ③それぞれの種目のルールやマナーを理解し、教員の助言無しで試合を行うことができる ④安全に配慮して行動することができる
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： 授業への参加状況や授業に取り組む姿勢（60%）、技術の向上（10%）、他者理解（10%）、ルール・マナーの理解（10%）、安全への配慮（10%）
学生へのメッセージ（その他注意等）	降雨等によりグラウンドやテニスコートの状態が悪い場合は体育館にて行うため、体育館用シューズを用意してください。 体を動かすことの楽しさや爽快感、スポーツを通じて得られる仲間との交流を楽しんでください。 運動着、運動靴の準備を忘れないようにしてください。
実務経験の授業への活用方法	プロテニスプレーヤー、テニスコーチの経験を活かし、初心者には丁寧に分かりやすく、また中級・上級者には試合における戦術やメンタル・フィジカルのトレーニング方法をアドバイスします。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目			
種別	**書名**	**著者･編者**	**発行所**	**定価(円)**
参考書	ステップアップ高校スポーツ		大修館書店	

健康とスポーツ演習（汗を流しながら、クラスの人との交流を深めましょう。）

Health Sports Seminar

科目概要： 2026年度　通年／2単位
授業対象： 指定なし（M学部，PT専攻を除く）　月４／［自由］PT専攻　月４
科目責任者： 板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ
担当者： 板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ※
備考： 科目ナンバリング：L104-HH04／授業形態：実習・実技

授業の目的	この科目では、「体力・技・コミュニケーション能力」を向上させ、健康で明るい大学生活と将来の社会生活に役立つ基盤の一端を構築することを目標とします。
教育内容	授業では身体活動を通じて「体力・技・コミュニケーション能力」の向上を目指します。なお、天候や履修者の状況等により、内容を一部変更する場合もあります。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 授業は全体学習を中心に展開し、加えて状況に応じてグループ学習を行います。 【フィードバックの方法】 課題に関する質問等については、授業中やメールにて受け付け、回答します。 【Google Classroomクラスコード】 初回の授業でお知らせします。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習時間：30時間】 予習：次回の授業で取り扱う種目やテーマについて、本やインターネットで調べておくこと（毎回30分程度）。 復習：授業内容をノートにまとめておくこと（毎回30分程度）。

回	担当者	項目	内容
1	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ガイダンス4/13（教室）	授業内容、評価基準、服装・シューズの説明等
2	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	トレーニングルーム利用説明4/20（トレーニングルーム）	有酸素系・ウェイトトレーニング機器関連の使用方法を説明した後、実際にトレーニングを行う
3	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス①4/27（テニスコート）	テニス施設と用具の安全取り扱いについて説明、グラウンドストロークの基本練習、フォアハンドストロークからシングルスゲーム
4	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス②5/11（テニスコート）	グラウンドストロークの復習、バックハンドストロークからシングルスゲーム
5	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス③5/18（テニスコート）	オーバーハンドサービスの基本練習、サービスからシングルスゲーム
6	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス④5/25（テニスコート）	ボレーの基本練習、ダブルスゲーム形式（雁行陣、デュースサイド）
7	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス⑤6/1（テニスコート）	ボレーの復習、ダブルスゲーム形式（雁行陣、アドバンテージサイド）
8	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス⑥6/8（テニスコート）	トータル練習、サービスからダブルスゲーム
9	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス⑦6/15（テニスコート）	前衛の練習（ポーチ、フェイント）、ダブルスゲーム
10	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス⑧6/22（テニスコート）	トータル練習、シングルス・ダブルスゲーム
11	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択①6/29（テニスコート、グラウンド）	屋外種目の中から成立する種目の自由選択（テニス、ソフトテニス、グラウンドゴルフ、ソフトボールなど）
12	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択②7/6（テニスコート、グラウンド）	屋外種目の中から成立する種目の自由選択（テニス、ソフトテニス、グラウンドゴルフ、サッカーなど）
13	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択③7/13（テニスコート、グラウンド）	屋外種目の中から成立する種目の自由選択（テニス、ソフトテニス、ゴルフ、ソフトボールなど）
14	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択④7/20（テニスコート、グラウンド）	屋外種目の中から成立する種目の自由選択（テニス、ソフトテニス、ゴルフ、サッカーなど）
15	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	個別指導7/27	個別に指導する
16	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	卓球①9/7（体育館）	体育館施設と用具の安全取り扱いについて説明、各種ショットの基本練習、シングルスゲーム
17	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	卓球②9/14（体育館）	色々なサービスの練習、シングルスゲーム
18	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	卓球③9/28（体育館）	ダブルスの動きに慣れる練習、ダブルスゲーム
19	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	卓球④10/5（体育館）	トータル練習、シングルス・ダブルスゲーム
20	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	卓球⑤10/12（体育館）	シングルス・ダブルスのハンディキャップマッチ
21	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	バドミントン①10/19（体育館）	用具の安全取り扱いについて説明、各種ショットの基本練習、シングルスゲーム
22	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	バドミントン②10/26（体育館）	ショート・ロングサービスの練習、シングルスゲーム
23	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	バドミントン③11/2（体育館）	ダブルスの動きに慣れる練習、ダブルスゲーム
24	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	バドミントン④11/16（体育館）	トータル練習、シングルス・ダブルスゲーム

回	担当者	項目	内容
25	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	バドミントン⑤11/23（体育館）	シングルス・ダブルスのハンディキャップマッチ
26	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択①11/30（体育館）	体育館種目の中から成立する種目の自由選択（卓球、バドミントン、ピックルボール、バレーボールなど）
27	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択②12/7（体育館）	体育館種目の中から成立する種目の自由選択（卓球、バドミントン、ピックルボール、バスケットボールなど）
28	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択③12/14（体育館）	体育館種目の中から成立する種目の自由選択（卓球、バドミントン、バレーボール、バスケットボールなど）
29	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択④12/21（体育館）	体育館種目の中から成立する種目の自由選択（卓球、ピックルボール、バレーボール、バスケットボールなど）
30	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	個別指導1/4	個別に指導する

到達目標	①困難な課題であっても根気強く取り組むことができる ②他者を理解し、協力して行動することができる ③それぞれの種目のルールやマナーを理解し、教員の助言無しで試合を行うことができる ④安全に配慮して行動することができる
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： 授業への参加状況や授業に取り組む姿勢（60%）、技術の向上（10%）、他者理解（10%）、ルール・マナーの理解（10%）、安全への配慮（10%）
学生へのメッセージ（その他注意等）	降雨等によりグラウンドやテニスコートの状態が悪い場合は体育館にて行うため、体育館用シューズを用意してください。 体を動かすことの楽しさや爽快感、スポーツを通じて得られる仲間との交流を楽しんでください。 運動着、運動靴の準備を忘れないようにしてください。
実務経験の授業への活用方法	プロテニスプレーヤー、テニスコーチの経験を活かし、初心者には丁寧に分かりやすく、また中級・上級者には試合における戦術やメンタル・フィジカルのトレーニング方法をアドバイスします。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目			
種別	**書名**	**著者･編者**	**発行所**	**定価(円)**
参考書	ステップアップ高校スポーツ		大修館書店	

健康とスポーツ演習（汗を流しながら、クラスの人との交流を深めましょう。）

Health Sports Seminar

科目概要： 2026年度　通年／2単位
授業対象： 指定なし（M学部，PT専攻を除く）　火２／［自由］PT専攻　火２
科目責任者： 板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ
担　当　者： 板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ※
備　　考： 科目ナンバリング：L104-HH04／授業形態：実習・実技

授業の目的	この科目では、「体力・技・コミュニケーション能力」を向上させ、健康で明るい大学生活と将来の社会生活に役立つ基盤の一端を構築することを目標とします。
教育内容	授業では身体活動を通じて「体力・技・コミュニケーション能力」の向上を目指します。なお、天候や履修者の状況等により、内容を一部変更する場合もあります。
教育方法	【この授業は対面とオンラインを併用して実施します】 授業は全体学習を中心に展開し、加えて状況に応じてグループ学習を行います。 【フィードバックの方法】 課題に関する質問等については、授業中やメールにて受け付け、回答します。 【Google Classroomクラスコード】 初回の授業でお知らせします。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習時間：30時間】 予習：次回の授業で取り扱うテーマについて、本やインターネットなどで調べておくこと（毎回30分程度）。 復習：授業内容をノートにまとめておくこと（毎回30分程度）。

回	担当者	項目	内容
1	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ガイダンス4/14（教室）【対面】	授業内容、評価基準、服装・シューズの説明等
2	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス①4/21【オンライン】	シングルスのルールとグラウンドストロークについて学習する
3	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	トレーニングルーム利用説明4/28（トレーニングルーム）　【対面】	有酸素系・ウェイトトレーニング機器関連の使用方法を説明した後、実際にトレーニングを行う
4	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス②5/12（テニスコート）【対面】	テニス施設と用具の安全取り扱いについて説明、グラウンドストロークの基本練習、フォアハンドストロークからシングルスゲーム
5	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス③5/19【オンライン】	回転をかけるグラウンドストロークとオーバーハンドサービスについて学習する
6	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス④5/26（テニスコート）【対面】	グラウンドストロークの復習、バックハンドストロークからシングルスゲーム
7	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス⑤6/2（テニスコート）【対面】	オーバーハンドサービスの基本練習、サービスからシングルスゲーム
8	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス⑥6/9【オンライン】	ダブルスのルールとボレーについて学習する
9	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス⑦6/16（テニスコート）【対面】	ボレーの基本練習、ダブルスゲーム形式（雁行陣、デュースサイド）
10	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス⑧6/23（テニスコート）【対面】	ボレーの復習、ダブルスゲーム形式（雁行陣、アドバンテージサイド）
11	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ピックルボール①6/30【オンライン】	基本ショットとダブルスのルールについて学習する
12	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ピックルボール②7/7（体育館）【対面】	体育館施設と用具の安全取り扱いについて説明、各種ショットの基本練習、ダブルスゲーム形式（右サイド）
13	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ピックルボール③7/14（体育館）【対面】	各種ショットの基本練習、ダブルスゲーム形式（左サイド）
14	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ピックルボール④7/21【オンライン】	回転をかけるショットとダブルスの戦術について学習する
15	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	個別指導7/28【対面】	個別に指導する
16	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ピックルボール⑤9/8（体育館）【対面】	各種ショットの基本練習、ダブルスゲーム大会
17	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ピックルボール⑥9/15（体育館）【対面】	各種ショットの基本練習、ハンディキャップダブルスゲーム大会
18	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ピックルボール⑦9/29【オンライン】	ピックルボールのまとめ
19	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択①10/6（体育館）【対面】	体育館種目の中から成立する種目の自由選択（卓球、バドミントン、ピックルボール、バレーボールなど）
20	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択②10/13（体育館）【対面】	体育館種目の中から成立する種目の自由選択（卓球、バドミントン、ピックルボール、バスケットボールなど）
21	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ゴルフ①10/20【オンライン】	グリップの握り方とアドレス、スイングの基本について学習する
22	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ゴルフ②10/27（グラウンド）【対面】	グラウンド施設と用具の安全取り扱いについて説明、グラウンドゴルフでゴルフクラブの長さに慣れる
23	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ゴルフ③11/10（グラウンド）【対面】	グラウンドゴルフ大会
24	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ゴルフ④11/17【オンライン】	アイアン、ドライバーのスイングについて学習する

回	担当者	項目	内容
25	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ゴルフ⑤11/24（グラウンド）【対面】	9番アイアンでボールを上げる感覚を身につける
26	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ゴルフ⑥12/1（グラウンド）【対面】	9番アイアンの復習とニアピン大会
27	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ゴルフ⑦12/8【オンライン】	ゴルフのまとめ
28	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択①12/15（グラウンド、テニスコート）【対面】	屋外種目の中から成立する種目の自由選択（テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゴルフなど）
29	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択②12/22（グラウンド、テニスコート）【対面】	屋外種目の中から成立する種目の自由選択（テニス、ソフトテニス、サッカー、ゴルフなど）
30	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	個別指導1/5【対面】	個別に指導する

到達目標	①困難な課題であっても根気強く取り組むことができる ②他者を理解し、協力して行動することができる ③それぞれの種目のルールやマナーを理解し、教員の助言無しで試合を行うことができる ④安全に配慮して行動することができる
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： 授業への参加状況や授業に取り組む姿勢（60%）、技術の向上（10%）、他者理解（10%）、ルール・マナーの理解（10%）、安全への配慮（10%）
学生へのメッセージ（その他注意等）	降雨等によりグラウンドやテニスコートの状態が悪い場合は体育館にて行うため、体育館用シューズを用意してください。 体を動かすことの楽しさや爽快感、スポーツを通じて得られる仲間との交流を楽しんでください。 運動着、運動靴の準備を忘れないようにしてください。
実務経験の授業への活用方法	プロテニスプレーヤー、テニスコーチの経験を活かし、初心者には丁寧に分かりやすく、また中級・上級者には試合における戦術やメンタル・フィジカルのトレーニング方法をアドバイスします。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目			
種別	**書名**	**著者･編者**	**発行所**	**定価(円)**
参考書	ステップアップ高校スポーツ		大修館書店	

健康とスポーツ演習（汗を流しながら、クラスの人との交流を深めましょう。）

Health Sports Seminar

科目概要： 2026年度　通年／2単位
授業対象： 指定なし（M学部，PT専攻を除く）　金２／［自由］PT専攻　金２
科目責任者： 板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ
担　当　者： 板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ※
備　　考： 科目ナンバリング：L104-HH04／授業形態：実習・実技

授業の目的	この科目では、「体力・技・コミュニケーション能力」を向上させ、健康で明るい大学生活と将来の社会生活に役立つ基盤の一端を構築することを目標とします。
教育内容	授業では身体活動を通じて「体力・技・コミュニケーション能力」の向上を目指します。なお、天候や履修者の状況等により、内容を一部変更する場合もあります。
教育方法	【この授業は対面とオンラインを併用して実施します】 授業は全体学習を中心に展開し、加えて状況に応じてグループ学習を行います。 【フィードバックの方法】 課題に関する質問等については、授業中やメールにて受け付け、回答します。 【Google Classroomクラスコード】 初回の授業でお知らせします。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習時間：30時間】 予習：次回の授業で取り扱う種目やテーマについて、本やインターネットで調べておくこと（毎回30分程度）。 復習：授業内容をノートにまとめておくこと（毎回30分程度）。

回	担当者	項目	内容
1	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ガイダンス4/10（教室）【対面】	授業内容、評価基準、服装・シューズの説明等
2	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス①4/17【オンライン】	シングルスのルールとグラウンドストロークについて学習する
3	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	トレーニングルーム利用説明4/24（トレーニングルーム）　【対面】	有酸素系・ウェイトトレーニング機器関連の使用方法を説明した後、実際にトレーニングを行う
4	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス②5/8（テニスコート）【対面】	テニス施設と用具の安全取り扱いについて説明、グラウンドストロークの基本練習、フォアハンドストロークからシングルスゲーム
5	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス③5/15【オンライン】	回転をかけるグラウンドストロークとオーバーハンドサービスについて学習する
6	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス④5/22（テニスコート）【対面】	グラウンドストロークの復習、バックハンドストロークからシングルスゲーム
7	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス⑤5/29（テニスコート）【対面】	オーバーハンドサービスの基本練習、サービスからシングルスゲーム
8	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス⑥6/5【オンライン】	ダブルスのルールとボレーについて学習する
9	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス⑦6/12（テニスコート）【対面】	ボレーの基本練習、ダブルスゲーム形式（雁行陣、デュースサイド）
10	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス⑧6/19（テニスコート）【対面】	ボレーの復習、ダブルスゲーム形式（雁行陣、アドバンテージサイド）
11	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ピックルボール①6/26【オンライン】	基本ショットとダブルスのルールについて学習する
12	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ピックルボール②7/3（体育館）【対面】	体育館施設と用具の安全取り扱いについて説明、各種ショットの基本練習、ダブルスゲーム形式（右サイド）
13	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ピックルボール③7/10（体育館）【対面】	各種ショットの基本練習、ダブルスゲーム形式（左サイド）
14	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ピックルボール④7/17【オンライン】	回転をかけるショットとダブルスの戦術について学習する
15	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	個別指導7/31【対面】	個別に指導する
16	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ピックルボール⑤9/11（体育館）【対面】	各種ショットの基本練習、ダブルスゲーム大会
17	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ピックルボール⑥9/18（体育館）【対面】	各種ショットの基本練習、ハンディキャップダブルスゲーム大会
18	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ピックルボール⑦9/25【オンライン】	ピックルボールのまとめ
19	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択①10/2（体育館）【対面】	体育館種目の中から成立する種目の自由選択（卓球、バドミントン、ピックルボール、バレーボールなど）
20	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択②10/9（体育館）【対面】	体育館種目の中から成立する種目の自由選択（卓球、バドミントン、ピックルボール、バスケットボールなど）
21	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ゴルフ①10/16【オンライン】	グリップの握り方とアドレス、スイングの基本について学習する
22	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ゴルフ②10/23（グラウンド）【対面】	グラウンド施設と用具の安全取り扱いについて説明、グラウンドゴルフでゴルフクラブの長さに慣れる
23	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ゴルフ③10/30（グラウンド）【対面】	グラウンドゴルフ大会
24	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ゴルフ④11/13【オンライン】	アイアン、ドライバーのスイングについて学習する

回	担当者	項目	内容
25	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ゴルフ⑤11/20（グラウンド）【対面】	9番アイアンでボールを上げる感覚を身につける
26	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ゴルフ⑥11/27（グラウンド）【対面】	9番アイアンの復習とニアピン大会
27	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ゴルフ⑦12/4【オンライン】	ゴルフのまとめ
28	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択①12/11（グラウンド、テニスコート【対面】	屋外種目の中から成立する種目の自由選択（テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゴルフなど）
29	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択②12/18（グラウンド、テニスコート）【対面】	屋外種目の中から成立する種目の自由選択（テニス、ソフトテニス、サッカー、ゴルフなど）
30	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	個別指導1/8【対面】	個別に指導する

到達目標	①困難な課題であっても根気強く取り組むことができる ②他者を理解し、協力して行動することができる ③それぞれの種目のルールやマナーを理解し、教員の助言無しで試合を行うことができる ④安全に配慮して行動することができる
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： 授業への参加状況や授業に取り組む姿勢（60%）、技術の向上（10%）、他者理解（10%）、ルール・マナーの理解（10%）、安全への配慮（10%）
学生へのメッセージ（その他注意等）	降雨等によりグラウンドやテニスコートの状態が悪い場合は体育館にて行うため、体育館用シューズを用意してください。 体を動かすことの楽しさや爽快感、スポーツを通じて得られる仲間との交流を楽しんでください。 運動着、運動靴の準備を忘れないようにしてください。
実務経験の授業への活用方法	プロテニスプレーヤー、テニスコーチの経験を活かし、初心者には丁寧に分かりやすく、また中級・上級者には試合における戦術やメンタル・フィジカルのトレーニング方法をアドバイスします。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目			
種別	**書名**	**著者･編者**	**発行所**	**定価(円)**
参考書	ステップアップ高校スポーツ		大修館書店	

健康とスポーツ演習（汗を流しながら、クラスの人との交流を深めましょう。）

Health Sports Seminar

科目概要： 2026年度　通年／2単位
授業対象： 指定なし（M学部，PT専攻を除く）　金３／［自由］PT専攻　金３
科目責任者： 板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ
担　当　者： 板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ※
備　　考： 科目ナンバリング：L104-HH04／授業形態：実習・実技

授業の目的	この科目では、「体力・技・コミュニケーション能力」を向上させ、健康で明るい大学生活と将来の社会生活に役立つ基盤の一端を構築することを目的とします。
教育内容	授業では身体活動を通じて「体力・技・コミュニケーション能力」の向上を目指します。なお、天候や履修者の状況により、内容を一部変更する場合もあります。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 授業は全体学習を中心に展開し、加えて状況に応じてグループ学習を行います。 【フィードバックの方法】 課題に関する質問等については、授業中やメールにて受け付け、回答します。 【Google Classroomクラスコード】 初回の授業でお知らせします。
準備学修（予習･復習）	【授業時間以外に必要な予習・復習時間：30時間】 予習：次回の授業で取り扱う種目やテーマについて、本やインターネットで調べておくこと（毎回30分程度）。 復習：授業内容をノートにまとめておくこと（毎回30分程度）。

回	担当者	項目	内容
1	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	ガイダンス4/10（教室）	授業内容、評価基準、服装・シューズの説明等
2	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	トレーニングルーム利用説明4/17（トレーニングルーム）	有酸素系・ウェイトトレーニング機器関連の使用方法を説明した後、実際にトレーニングを行う
3	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス①4/24（テニスコート）	テニス施設と用具の安全取り扱いについて説明、グラウンドストロークの基本練習、フォアハンドストロークからシングルスゲーム
4	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス②5/8（テニスコート）	グラウンドストロークの復習、バックハンドストロークからシングルスゲーム
5	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス③5/15（テニスコート）	オーバーハンドサービスの基本練習、サービスからシングルスゲーム
6	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス④5/22（テニスコート）	ボレーの基本練習、ダブルスゲーム形式（雁行陣、デュースサイド）
7	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス⑤5/29（テニスコート）	ボレーの復習、ダブルスゲーム形式（雁行陣、アドバンテージサイド）
8	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス⑥6/5（テニスコート）	トータル練習、サービスからダブルスゲーム
9	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス⑦6/12（テニスコート）	前衛の練習（ポーチ、フェイント）、ダブルスゲーム
10	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	テニス⑧6/19（テニスコート）	トータル練習、シングルス・ダブルスゲーム
11	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択①6/26（テニスコート、グラウンド）	屋外種目の中から成立する種目の自由選択（テニス、ソフトテニス、グラウンドゴルフ、ソフトボールなど）
12	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択②7/3（テニスコート、グラウンド）	屋外種目の中から成立する種目の自由選択（テニス、ソフトテニス、グラウンドゴルフ、サッカーなど）
13	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択③7/10（テニスコート、グラウンド）	屋外種目の中から成立する種目の自由選択（テニス、ソフトテニス、ゴルフ、ソフトボールなど）
14	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択④7/17（テニスコート、グラウンド）	屋外種目の中から成立する種目の自由選択（テニス、ソフトテニス、ゴルフ、サッカーなど）
15	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	個別指導7/31	個別に指導する
16	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	卓球①9/11（体育館）	体育館施設と用具の安全取り扱いについて説明、各種ショットの基本練習、シングルスゲーム
17	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	卓球②9/18（体育館）	色々なサービスの練習、シングルスゲーム
18	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	卓球③9/25（体育館）	ダブルスの動きに慣れる練習、ダブルスゲーム
19	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	卓球④10/2（体育館）	トータル練習、シングルス・ダブルスゲーム
20	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	卓球⑤10/9（体育館）	シングルス・ダブルスのハンディキャップマッチ
21	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	バドミントン①10/16（体育館）	用具の安全取り扱いについて説明、各種ショットの基本練習、シングルスゲーム
22	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	バドミントン②10/23（体育館）	ショート・ロングサービスの練習、シングルスゲーム
23	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	バドミントン③10/30（体育館）	ダブルスの動きに慣れる練習、ダブルスゲーム
24	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	バドミントン④11/13（体育館）	トータル練習、シングルス・ダブルスゲーム

回	担当者	項目	内容
25	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	バドミントン⑤11/20（体育館）	シングルス・ダブルスのハンディキャップマッチ
26	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択①11/27（体育館）	体育館種目の中から成立する種目の自由選択（卓球、バドミントン、ピックルボール、バレーボールなど）
27	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択②12/4（体育館）	体育館種目の中から成立する種目の自由選択（卓球、バドミントン、ピックルボール、バスケットボールなど）
28	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択③12/11（体育館）	体育館種目の中から成立する種目の自由選択（卓球、バドミントン、バレーボール、バスケットボールなど）
29	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	種目選択④12/18（体育館）	体育館種目の中から成立する種目の自由選択（卓球、ピックルボール、バレーボール、バスケットボールなど）
30	板橋　ｸﾘｽﾄﾌｧｰﾏﾘｵ	個別指導1/8	個別に指導する

到達目標	①困難な課題であっても、根気強く取り組むことができる ②他者を理解し、協力して行動することができる ③それぞれの種目のルールやマナーを理解し、教員の助言無しで試合を行うことができる ④安全に配慮して行動することができる
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： 授業への参加状況や授業に取り組む姿勢（60%）、技術の向上（10%）、他者理解（10%）、ルール・マナーの理解（10%）、安全への配慮（10%）
学生へのメッセージ（その他注意等）	降雨等によりグラウンドやテニスコートの状態が悪い場合は体育館にて行うため、体育館用シューズを用意してください。 体を動かすことの楽しさや爽快感、スポーツを通じて得られる仲間との交流を楽しんでください。 運動着、運動靴の準備を忘れないようにしてください。
実務経験の授業への活用方法	プロテニスプレーヤー、テニスコーチの経験を活かし、初心者には丁寧に分かりやすく、また中級・上級者には試合における戦術やメンタル・フィジカルのトレーニング方法をアドバイスします。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目			
種別	**書名**	**著者･編者**	**発行所**	**定価(円)**
参考書	ステップアップ高校スポーツ		大修館書店	

健康とスポーツ演習（楽しく身体を動かしましょう!）

Health Sports Seminar

科目概要： 2026年度　通年／2単位
授業対象： 指定なし（M学部，PT専攻を除く）　月４／［自由］PT専攻　月４
科目責任者： 小林　樹果
担当者： 小林　樹果※
備考： 科目ナンバリング：L104-HH04／授業形態：実習・実技

授業の目的	運動不足の生活は、肥満や高血圧、糖尿病などの生活習慣病を招く恐れがあり、日常的に運動を行い健康を維持することは極めて重要である。本科目では、運動やスポーツの実践を通してその楽しさを体験的に学び、健康の維持・増進や運動習慣の形成を図る。また、スポーツ活動を共に行う仲間との関わりを通して、協働性やコミュニケーション能力などの社会的スキルを身につける。さらに、学生時代の経験を将来の生活にも活かし、社会人となってからも運動を継続しながら健康的な生活を送るための基盤を育むことを目指す。
教育内容	前期は体育館アリーナにて、バスケットボール、バレーボール、バドミントンなどの屋内種目を行う。後期は屋外種目としてテニス、ソフトボール、サッカー、グラウンドゴルフなどを実施する。ソフトボールやバレーボールなどの集団スポーツでは、基本技術の習得後に試合（ゲーム）の時間を多く取り入れ、実践の中で適切なプレーができるように取り組む。テニスやバドミントンの授業では、基本技術を活用しながら、主にダブルス形式でのゲームを楽しむことを中心に進める。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 体育館アリーナ、屋外グラウンドを使用し、種目ごとに編成されたチーム・グループ内での基礎練習、チーム対抗のゲームを中心に行う。また前期中にトレーニングルーム利用方法の講習も行う。 対面授業での感染症への対策として、更衣中や運動中の密集・密接・密閉を避けるとともに、授業前後での手洗い、手指および用具の消毒を行う。また熱中症等への対策として、休憩、水分補給時間の確保を徹底する。 【フィードバックの方法】 各種目では基本練習中やゲーム中に、状況に応じて個別やチームに指導（アドバイスや見本を示す）を行う双方向型の授業を行う。
準備学修（予習･復習）	【授業時間以外に必要な予習・復習時間：30時間】 授業以外の日常生活の中でも、トレーニングルームを利用するなど積極的に身体を動かし、体力向上を目指す時間等も含む。 予習：各種目のルール等（必要に応じてプリント配布）を確認する。 復習：各種目の基礎技術や動作のポイントをまとめておく。

回	担当者	項目	内容
1	小林　樹果	ガイダンス	指定された講義室にて授業内容の説明をする。（更衣不可） その後自己紹介を行なってもらう。
2	小林　樹果	バスケットボール①	基本動作（ドリブル/パス/シュート）の習得を目指す。 ミニゲーム（3on3）を行う。
3	小林　樹果	トレーニングルーム利用説明	総合体育館１階には設備が充実したトレーニングルームがある。トレーニング（有酸素トレーニングや筋力トレーニング）機器の利用方法について指導する。
4	小林　樹果	バスケットボール②	基本動作（ドリブル/パス/シュート）の習得を目指す。 条件つきのゲーム（2on1/3on2）を行う。
5	小林　樹果	バスケットボール③	チーム編成を行い、チーム練習後に試合形式でゲームを行う。ルールを学び、審判を体験する。
6	小林　樹果	バスケットボール④	前回とは異なるチーム編成を行い、チーム練習後に試合形式でゲームを行う。ルールを学び、審判を体験する。
7	小林　樹果	バレーボール①	基本動作（オーバーハンド・アンダーハンドレシーブ）の習得を目指す。ミニゲームを行う。
8	小林　樹果	バレーボール②	攻撃方法の基本動作（トス/アタック/サーブ）の習得を目指す。 条件つきのゲーム（3段攻撃を意識する）を行う。
9	小林　樹果	バレーボール③	チーム編成を行い、チーム練習後に試合形式でゲームを行う。ルールを学び、審判を体験する。
10	小林　樹果	バレーボール④	前回とは異なるチーム編成を行い、チーム練習後に試合形式でゲームを行う。ルールを学び、審判を体験する。
11	小林　樹果	バドミントン①	各種ショット（ドライブ、ハイクリア、ドロップ、スマッシュ、ヘアピン）の取得を目指す。これらを用いて、コート半面でシングルス（1on1）を行う。
12	小林　樹果	バドミントン②	各種ショットの基本練習、サーブ練習を行なった後にペア組む。ダブルスゲームのルールを学び、ダブルスゲームを行う。
13	小林　樹果	バドミントン③	基本練習後ダブルスゲームを行い、ゲーム中に各種ショットができることを目指す。
14	小林　樹果	バドミントン④	各コートに3～4ペア配置し、総当たりでダブルスゲームを行う。
15	小林　樹果	個別指導	必要に応じて個別指導や質問等の対応を行う。
16	小林　樹果	ソフトボール①	キャッチボール、トスバッティング、ノックなどを行いボールに慣れる。
17	小林　樹果	ソフトボール②	基本動作練習後にチーム編成を行い、ティーボールを行う。
18	小林　樹果	ソフトボール③	基本動作練習後に前回とは異なるチーム編成を行い、ティボールを行う。
19	小林　樹果	ソフトボール④	チーム編成を行い、チーム練習後に試合形式でゲームを行う。ルールを学び、審判を体験する。
20	小林　樹果	ソフトボール⑤	前回とは異なるチーム編成を行い、チーム練習後に試合形式でゲームを行う。ルールを学び、審判を体験する。

回	担当者	項目	内容
21	小林　樹果	サッカー①	基本動作（ドリブル/パス/シュート）の習得を目指す。 ミニゲームを行う。
22	小林　樹果	サッカー②	基本動作（ドリブル/パス/シュート）の習得を目指す。 条件つきのゲームを行う。
23	小林　樹果	サッカー③	チーム編成を行い、チーム練習後に試合形式でゲームを行う。 ルールを学び、審判を体験する。
24	小林　樹果	テニス①	ラケットの持ち方、構え方、タイミングの取り方などを説明する。テニスボールに慣れるため、ショートテニス（距離を短くしてペアで打つ）を行い、ボレーを練習する。
25	小林　樹果	テニス②	ショートテニスとボレーが継続することを目指す。 ダブルスのルール、審判法、運営法の説明を行なった後にダブルスゲームを行う。
26	小林　樹果	テニス③	基本動作練習後に各コート3～4ペア配置し、ダブルスゲームを行う。
27	小林　樹果	テニス④	男女でペアを組む、テニス経験者と初心者がペアを組むなどして、様々なレベルの人たちとテニスが楽しめることを体験する。
28	小林　樹果	屋外種目選択①	テニスまたはグランドゴルフを体験する。
29	小林　樹果	屋外種目選択②	前回と異なる種目を体験する。（テニスorグランドゴルフ）
30	小林　樹果	個別指導	必要に応じて個別指導や質問等の対応を行う。

到達目標	①各スポーツ種目の基本的な技能とルールを実践・説明できる。 ②種目に対する理解と技能の向上を図れる。 ③他者とコミュニケーションを取りながら協力してスポーツを実施できる。
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： ①積極的な授業態度（30%）、②技能のレベル（10%）、③個人の技能向上への取り組む（30%）、④チームワークや他者の技能向上への貢献度（30%）を総合して評価する。 なお、欠席は減点とする。
学生へのメッセージ（その他注意等）	部活に入っていないと学生生活で運動する機会が少ないと思いますので、スポーツの楽しさや爽快感を再確認し、生涯にわたって継続できる運動（種目）を見つけてください。 スポーツを通して色んな人をコミュニケーションを取り、交流を深めてください。本講習の受講には、スポーツウェアやシューズ（屋内・屋外用の両方）が必要です。
実務経験の授業への活用方法	理学療法士の経験を活かした身体機能の評価・分析を行い、楽しみながら運動技能の向上やスポーツを通して怪我をしない身体づくりを促す。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目			
種別	**書名**	**著者･編者**	**発行所**	**定価(円)**
教科書	なし			
参考書	なし			

健康とスポーツ演習（楽しく身体を動かしましょう!）

Health Sports Seminar

科目概要： 2026年度　通年／2単位
授業対象： 指定なし（M学部，PT専攻を除く）　火２／［自由］PT専攻　火２
科目責任者： 小林　樹果
担当者： 小林　樹果※
備考： 科目ナンバリング：L104-HH04／授業形態：実習・実技

授業の目的	運動不足の生活は、肥満や高血圧、糖尿病などの生活習慣病を招く恐れがあり、日常的に運動を行い健康を維持することは極めて重要である。本科目では、運動やスポーツの実践を通してその楽しさを体験的に学び、健康の維持・増進や運動習慣の形成を図る。また、スポーツ活動を共に行う仲間との関わりを通して、協働性やコミュニケーション能力などの社会的スキルを身につける。さらに、学生時代の経験を将来の生活にも活かし、社会人となってからも運動を継続しながら健康的な生活を送るための基盤を育むことを目指す。
教育内容	健康とスポーツとの関係を科学的に理解するために"対面による演習2回（身体を動かす）"と"オンライン1回（健康・スポーツ科学に関する動画学習）"をローテーションで行う。 対面の演習では、個人種目やチーム種目の様々な種目を取り組む。いずれの種目でも、必要な知識、基礎技術を取得することのみならず、チームメイトや相手を尊重し、協力してスポーツを取り組む姿勢を身につける。特にチーム種目では、編成されたチーム内で互いに教え合い、技術向上を図れる環境を提供する。 オンラインでは、生涯にわたって健康に過ごすための運動生理学的知識を体系的に解説する。
教育方法	【この授業は対面とオンラインを併用して実施します】 対面授業では、体育館アリーナ、屋外グラウンドを使用し、種目ごとに編成されたチーム・グループ内での基礎練習やチーム対抗のゲームを中心に行う。前期中には、トレーニングルーム利用方法の講習も行う。オンライン授業ではGoogle Classroomにて、映像資料および課題を掲示する。いずれにおいても授業の振り返り、毎回のまとめをGoogle Classroomから提出する。 対面授業での感染症への対策として、更衣中や運動中の密集・密接・密閉を避けるとともに、授業前後での手洗い、手指および用具の消毒を行う。また熱中症等への対策として、休憩・水分補給の確保を徹底する。 【フィードバックの方法】 対面授業では、各種目では基本練習中やゲーム中に、状況に応じて個別やチームに指導（アドバイスや見本を示す）を行う双方向型の授業を行う。 オンライン授業では、毎回の振り返りで提出された内容のうち、特徴的な見解や誤解について次回の授業でコメントする。
準備学修（予習･復習）	【授業時間以外に必要な予習・復習時間：30時間】 授業以外の日常生活の中でも、トレーニングルームを利用するなど積極的に身体を動かし、体力向上を目指す時間等も含む。 予習：各種目のルール等（必要に応じてプリント配布）を確認する。 復習：各種目の基礎技術や動作のポイントをまとめておく。

回	担当者	項目	内容
1	小林　樹果	ガイダンス【対面】	指定された講義室にて授業内容の説明を行う。（更衣不用） その後、自己紹介を行なってもらう。
2	小林　樹果	バスケットボール①【対面】	基本動作（ドリブル/パス/シュート）の習得を目指す。 ミニゲームを行う（3on3）。
3	小林　樹果	体力・運動能力の基礎【オンライン】	体力の要素（筋力・持久力・柔軟性など）を解説し、自宅でできる簡易チェック方法を紹介する。
4	小林　樹果	トレーニングルームの説明【対面】	総合体育館1階には設備が充実したトレーニングルームがある。トレーニング（有酸素運動トレーニングや筋力トレーニング）機器の利用方法について指導する。
5	小林　樹果	バスケットボール②【対面】	基本動作の練習後に条件付きのゲームを行う（2on1/3on2）。 ルールを学びハーフコートでのゲームを行う(5on5)。
6	小林　樹果	生活習慣病の基礎①（肥満・糖尿病）【オンライン】	発症メカニズムや生活習慣との関係を学び、予防として運動・食事について考える。
7	小林　樹果	バスケットボール③【対面】	チーム編成を行い、チーム練習後に試合形式でゲームを行う。 審判を体験する。
8	小林　樹果	バレーボール①　【対面】	基本動作（オーバーハンド/アンダーハンドレシーブ）の習得を目指す。ミニゲームを行う。
9	小林　樹果	生活習慣病の基礎②（高血圧・脂質異常症）【オンライン】	血管・心臓への影響を解説し、生活改善による予防のエビデンスを学ぶ。
10	小林　樹果	バレーボール②【対面】	攻撃方法の基本動作（トス/アタック/サーブ）の取得を目指す。 ルールを学び、条件付きのゲーム（3段攻撃を意識する）を行う。
11	小林　樹果	バレーボール③【対面】	チーム編成を行い、チーム練習後に試合形式でゲームを行う。 審判を体験する。
12	小林　樹果	健康と食生活【オンライン】	栄養素の働きと食習慣の乱れがもたらす健康リスクを学び、食生活改善の指針を考える。
13	小林　樹果	ソフトボール①　【対面】	キャッチボール、トスバッティング、ノックなどを行ってボールに慣れる。
14	小林　樹果	ソフトボール②【対面】	基本練習後にチーム編成を行い、ティーボールを行う。
15	小林　樹果	個別指導【対面】	必要に応じて個別指導や質問等の対応を行う。
16	小林　樹果	セルフチェックによる健康評価【オンライン】	自宅で可能なセルフチェック方法を学び、自己の健康状態を把握する。
17	小林　樹果	ソフトボール③【対面】	基本動作練習後に前回とは異なるチーム編成を行い、ティボールを行う。
18	小林　樹果	ソフトボール④【対面】	チーム編成を行い、チーム練習後に試合形式でゲームを行う。 ルールを学び、審判を体験する。

回	担当者	項目	内容
19	小林　樹果	腰痛・肩こりと運動【オンライン】	姿勢や生活習慣が原因となる腰痛・肩こりを取り上げ、改善に有効な運動・休養法を事例を通して学ぶ。
20	小林　樹果	ソフトボール⑤【対面】	前回とは異なるチーム編成を行い、チーム練習後に試合形式でゲームを行う。ルールを学び、審判を体験する。
21	小林　樹果	テニス①【対面】	ラケットの持ち方、構え方、タイミングの取り方などを説明する。テニスボールに慣れるため、ショートテニス（距離を短くしてペアで打つ）を行い、ボレーを練習する。
22	小林　樹果	メンタルヘルスと運動【オンライン】	ストレスや不安と運動習慣の関連、自律神経や睡眠との関係を学び、心身のセルフケアの視点を養う。
23	小林　樹果	テニス②【対面】	ショートテニスとボレーが継続することを目指す。 ダブルスのルール、審判法、運営法の説明を行なった後にダブルスゲームを行う。
24	小林　樹果	テニス③【対面】	基本動作練習後に各コート3～4ペア配置し、ダブルスゲームを行う。
25	小林　樹果	スポーツ障害と予防【オンライン】	捻挫・肉離れ・疲労骨折などのスポーツ障害の要因を理解し、予防のための工夫を知識として学ぶ。
26	小林　樹果	テニス④【対面】	男女でペアを組む、テニス経験者と初心者がペアを組むなどして、様々なレベルの人たちとテニスが楽しめることを体験する。
27	小林　樹果	屋外種目選択①【対面】	テニスまたはグランドゴルフを体験する。
28	小林　樹果	BLS（一次救命処置）の基礎知識【オンライン】	心停止や窒息時の初期対応の流れを学び、胸骨圧迫やAED使用の基本を動画や教材で理解する。正しい知識習得を目的とする。
29	小林　樹果	屋外種目選択②【対面】	前回と異なる種目を体験する。（テニスorグランドゴルフ）
30	小林　樹果	個別指導【対面】	必要に応じて個別指導や質問等の対応を行う。

到達目標	①各スポーツ種目の基本的な技能とルールを実践・説明できる。 ②種目に対する理解と技能の向上を図れる。 ③他者とコミュニケーションを取りながら協力してスポーツを実施できる。
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： ①積極的な授業態度（30%）、②技能のレベル（10%）、③個人の技能向上への取り組む（30%）、④チームワークや他者の技能向上への貢献度（30%）を総合して評価する。 なお、欠席は減点とする。
学生へのメッセージ（その他注意等）	部活に入っていないと学生生活で運動する機会が少ないと思いますので、スポーツの楽しさや爽快感を再確認し、生涯にわたって継続できる運動（種目）を見つけてください。 スポーツを通して色んな人をコミュニケーションを取り、交流を深めてください。本講習の受講には、スポーツウェアやシューズ（屋内・屋外用の両方）が必要です。
実務経験の授業への活用方法	理学療法士の経験を活かした身体機能の評価・分析を行い、楽しみながら運動技能の向上やスポーツを通して怪我をしない身体づくりを促す。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目			
種別	**書名**	**著者･編者**	**発行所**	**定価(円)**
教科書	なし			
参考書	なし			

健康とスポーツ演習（楽しく身体を動かしましょう!）

Health Sports Seminar

科目概要： 2026年度　通年／2単位
授業対象： 指定なし（M学部，PT専攻を除く）　火４／［自由］PT専攻　火４
科目責任者： 小林　樹果
担当者： 小林　樹果※
備考： 科目ナンバリング：L104-HH04／授業形態：実習・実技

授業の目的	運動不足の生活は、肥満や高血圧、糖尿病などの生活習慣病を招く恐れがあり、日常的に運動を行い健康を維持することは極めて重要である。本科目では、運動やスポーツの実践を通してその楽しさを体験的に学び、健康の維持・増進や運動習慣の形成を図る。また、スポーツ活動を共に行う仲間との関わりを通して、協働性やコミュニケーション能力などの社会的スキルを身につける。さらに、学生時代の経験を将来の生活にも活かし、社会人となってからも運動を継続しながら健康的な生活を送るための基盤を育むことを目指す。
教育内容	前期は屋外種目としてテニス、ソフトボール、サッカー、グラウンドゴルフなどを実施する。後期は体育館アリーナにて、バスケットボール、バレーボール、バドミントンなどの屋内種目を行う。ソフトボールやバレーボールなどの集団スポーツでは、基本技術の習得後に試合（ゲーム）の時間を多く取り入れ、実践の中で適切なプレーができるように取り組む。テニスやバドミントンの授業では、基本技術を活用しながら、主にダブルス形式でのゲームを楽しむことを中心に進める。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 体育館アリーナ、屋外グラウンドを使用し、種目ごとに編成されたチーム・グループ内での基礎練習、チーム対抗のゲームを中心に行う。また前期中にトレーニングルーム利用方法の講習も行う。 対面授業での感染症への対策として、更衣中や運動中の密集・密接・密閉を避けるとともに、授業前後での手洗い、手指および用具の消毒を行う。また熱中症等への対策として、休憩、水分補給時間の確保を徹底する。 【フィードバックの方法】 各種目では基本練習中やゲーム中に、状況に応じて個別やチームに指導（アドバイスや見本を示す）を行う双方向型の授業を行う。
準備学修（予習･復習）	【授業時間以外に必要な予習・復習時間：30時間】 授業以外の日常生活の中でも、トレーニングルームを利用するなど積極的に身体を動かし、体力向上を目指す時間等も含む。 予習：各種目のルール等（必要に応じてプリント配布）を確認する。 復習：各種目の基礎技術や動作のポイントをまとめておく。

回	担当者	項目	内容
1	小林　樹果	ガイダンス	指定された講義室にて授業内容の説明をする。（更衣不可） その後自己紹介を行なってもらう。
2	小林　樹果	バスケットボール①	基本動作（ドリブル/パス/シュート）の習得を目指す。 ミニゲーム（3on3）を行う。
3	小林　樹果	トレーニングルーム利用説明	総合体育館１階には設備が充実したトレーニングルームがある。トレーニング（有酸素運動トレーニングや筋力トレーニング）機器の利用方法について指導する。
4	小林　樹果	バスケットボール②	基本動作（ドリブル/パス/シュート）の習得を目指す。 条件つきのゲーム（2on1/3on2）を行う。
5	小林　樹果	バスケットボール③	チーム編成を行い、チーム練習後に試合形式でゲームを行う。 ルールを学び、審判を体験する。
6	小林　樹果	バスケットボール④	前回とは異なるチーム編成を行い、チーム練習後に試合形式でゲームを行う。ルールを学び、審判を体験する。
7	小林　樹果	バレーボール①	基本動作（オーバーハンド・アンダーハンドレシーブ）の習得を目指す。ミニゲームを行う。
8	小林　樹果	バレーボール②	攻撃方法の基本動作（トス/アタック/サーブ）の習得を目指す。 条件つきのゲーム（3段攻撃を意識する）を行う。
9	小林　樹果	バレーボール③	チーム編成を行い、チーム練習後に試合形式でゲームを行う。 ルールを学び、審判を体験する。
10	小林　樹果	バレーボール④	前回とは異なるチーム編成を行い、チーム練習後に試合形式でゲームを行う。ルールを学び、審判を体験する。
11	小林　樹果	バドミントン①	各種ショット（ドライブ、ハイクリア、ドロップ、スマッシュ、ヘアピン）の取得を目指す。これらのショットを用いて、コート半面でシングルス（1on1）を行う。
12	小林　樹果	バドミントン②	各種ショットの基本練習、サーブ練習を行なった後にペア組む。ダブルスゲームのルールを学び、ダブルスゲームを行う。
13	小林　樹果	バドミントン③	基本練習後ダブルスゲームを行い、ゲーム中に各種ショットができることを目指す。
14	小林　樹果	バドミントン④	各コートに3～4ペア配置し、総当たりでダブルスゲームを行う。
15	小林　樹果	個別指導	必要に応じて個別指導や質問等の対応を行う。
16	小林　樹果	ソフトボール①	キャッチボール、トスバッティング、ノックなどを行いボールに慣れる。
17	小林　樹果	ソフトボール②	基本動作練習後にチーム編成を行い、ティーボールを行う。
18	小林　樹果	ソフトボール③	基本動作練習後に前回とは異なるチーム編成を行い、ティボールを行う。
19	小林　樹果	ソフトボール④	チーム編成を行い、チーム練習後に試合形式でゲームを行う。 ルールを学び、審判を体験する。
20	小林　樹果	ソフトボール⑤	前回とは異なるチーム編成を行い、チーム練習後に試合形式でゲームを行う。ルールを学び、審判を体験する。

回	担当者	項目	内容
21	小林　樹果	サッカー①	基本動作（ドリブル/パス/シュート）の習得を目指す。 ミニゲームを行う。
22	小林　樹果	サッカー②	基本動作（ドリブル/パス/シュート）の習得を目指す。 条件つきのゲームを行う。
23	小林　樹果	サッカー③	チーム編成を行い、チーム練習後に試合形式でゲームを行う。 ルールを学び、審判を体験する。
24	小林　樹果	テニス①	ラケットの持ち方、構え方、タイミングの取り方などを説明する。テニスボールに慣れるため、ショートテニス（距離を短くしてペアで打つ）を行い、ボレーを練習する。
25	小林　樹果	テニス②	ショートテニスとボレーが継続することを目指す。 ダブルスのルール、審判法、運営法の説明を行なった後にダブルスゲームを行う。
26	小林　樹果	テニス③	基本動作練習後に各コート3～4ペア配置し、ダブルスゲームを行う。
27	小林　樹果	テニス④	男女でペアを組む、テニス経験者と初心者がペアを組むなどして、様々なレベルの人たちとテニスが楽しめることを体験する。
28	小林　樹果	屋外種目選択①	テニスまたはグランドゴルフを体験する。
29	小林　樹果	屋外種目選択②	前回と異なる種目を体験する。（テニスorグランドゴルフ）
30	小林　樹果	個別指導	必要に応じて個別指導や質問等の対応を行う。

到達目標	①各スポーツ種目の基本的な技能とルールを実践・説明できる。 ②種目に対する理解と技能の向上を図れる。 ③他者とコミュニケーションを取りながら協力してスポーツを実施できる。
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： ①積極的な授業態度（30%）、②技能のレベル（10%）、③個人の技能向上への取り組む（30%）、④チームワークや他者の技能向上への貢献度（30%）を総合して評価する。 なお、欠席は減点とする。
学生へのメッセージ（その他注意等）	部活に入っていないと学生生活で運動する機会が少ないと思いますので、スポーツの楽しさや爽快感を再確認し、生涯にわたって継続できる運動（種目）を見つけてください。 スポーツを通して色んな人をコミュニケーションを取り、交流を深めてください。本講習の受講には、スポーツウェアやシューズ（屋内・屋外用の両方）が必要です。
実務経験の授業への活用方法	理学療法士の経験を活かした身体機能の評価・分析を行い、楽しみながら運動技能の向上やスポーツを通して怪我をしない身体づくりを促す。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目			
種別	**書名**	**著者･編者**	**発行所**	**定価(円)**
教科書	なし			
参考書	なし			

健康とスポーツ演習（楽しく身体を動かしましょう!）

Health Sports Seminar

科目概要： 2026年度　通年／2単位
授業対象： 指定なし（M学部，PT専攻を除く）　木２／［自由］PT専攻　木２
科目責任者： 小林　樹果
担当者： 小林　樹果※
備考： 科目ナンバリング：L104-HH04／授業形態：実習・実技

授業の目的	運動不足の生活は、肥満や高血圧、糖尿病などの生活習慣病を招く恐れがあり、日常的に運動を行い健康を維持することは極めて重要である。本科目では、運動やスポーツの実践を通してその楽しさを体験的に学び、健康の維持・増進や運動習慣の形成を図る。また、スポーツ活動を共に行う仲間との関わりを通して、協働性やコミュニケーション能力などの社会的スキルを身につける。さらに、学生時代の経験を将来の生活にも活かし、社会人となってからも運動を継続しながら健康的な生活を送るための基盤を育むことを目指す。
教育内容	健康とスポーツとの関係を科学的に理解するために"対面による演習2回（身体を動かす）"と"オンライン1回（健康・スポーツ科学に関する動画学習）"をローテーションで行う。 対面の演習では、個人種目やチーム種目の様々な種目を取り組む。いずれの種目でも、必要な知識、基礎技術を取得することのみならず、チームメイトや相手を尊重し、協力してスポーツを取り組む姿勢を身につける。特にチーム種目では、編成されたチーム内で互いに教え合い、技術向上を図れる環境を提供する。 オンラインでは、生涯にわたって健康に過ごすための運動生理学的知識を体系的に解説する。
教育方法	【この授業は対面とオンラインを併用して実施します】 対面授業では、体育館アリーナ、屋外グラウンドを使用し、種目ごとに編成されたチーム・グループ内での基礎練習やチーム対抗のゲームを中心に行う。前期中には、トレーニングルーム利用方法の講習も行う。オンライン授業ではGoogle Classroomにて、映像資料および課題を掲示する。いずれにおいても授業の振り返り、毎回のまとめをGoogle Classroomら提出する。 対面授業での感染症への対策として、更衣中や運動中の密集・密接・密閉を避けるとともに、授業前後での手洗い、手指および用具の消毒を行う。また熱中症等への対策として、休憩・水分補給の確保を徹底する。 【フィードバックの方法】 対面授業では、各種目では基本練習中やゲーム中に、状況に応じて個別やチームに指導（アドバイスや見本を示す）を行う双方向型の授業を行う。 オンライン授業では、毎回の振り返りで提出された内容のうち、特徴的な見解や誤解について次回の授業でコメントする。
準備学修（予習･復習）	【授業時間以外に必要な予習・復習時間：30時間】 授業以外の日常生活の中でも、トレーニングルームを利用するなど積極的に身体を動かし、体力向上を目指す時間等も含む。 予習：各種目のルール等（必要に応じてプリント配布）を確認する。 復習：各種目の基礎技術や動作のポイントをまとめておく。

回	担当者	項目	内容
1	小林　樹果	ガイダンス【対面】	指定された講義室にて授業内容の説明を行う。（更衣不用） その後、自己紹介を行なってもらう。
2	小林　樹果	トレーニングルームの説明【対面】	総合体育館1階には設備が充実したトレーニングルームがある。 トレーニング（有酸素運動トレーニングや筋力トレーニング）機器の利用方法について指導する。
3	小林　樹果	ソフトボール①【対面】	キャッチボール、トスバッティング、ノックなどを行ってボールに慣れる。
4	小林　樹果	体力・運動能力の基礎【オンライン】	体力の要素（筋力・持久力・柔軟性など）を解説し、自宅でできる簡易チェック方法を紹介する。
5	小林　樹果	ソフトボール②【対面】	基本練習後にチーム編成を行い、ティーボールを行う。
6	小林　樹果	ソフトボール③【対面】	基本動作練習後に前回とは異なるチーム編成を行い、ティボールを行う。
7	小林　樹果	生活習慣病の基礎①（肥満・糖尿病）【オンライン】	発症メカニズムや生活習慣との関係を学び、予防として運動・食事について考える。
8	小林　樹果	ソフトボール④【対面】	チーム編成を行い、チーム練習後に試合形式でゲームを行う。ルールを学び、審判を体験する。
9	小林　樹果	ソフトボール⑤【対面】	前回とは異なるチーム編成を行い、チーム練習後に試合形式でゲームを行う。ルールを学び、審判を体験する。
10	小林　樹果	生活習慣病の基礎②（高血圧・脂質異常症）【オンライン】	血管・心臓への影響を解説し、生活改善による予防のエビデンスを学ぶ。
11	小林　樹果	テニス①【対面】	ラケットの持ち方、構え方、タイミングの取り方などを説明する。テニスボールに慣れるため、ショートテニス（距離を短くしてペアで打つ）を行い、ボレーを練習する。
12	小林　樹果	テニス②【対面】	ショートテニスとボレーが継続することを目指す。 ダブルスのルール、審判法、運営法の説明を行なった後にダブルスゲームを行う。
13	小林　樹果	健康と食生活【オンライン】	栄養素の働きと食習慣の乱れがもたらす健康リスクを学び、食生活改善の指針を考える。
14	小林　樹果	テニス③【対面】	基本動作練習後に各コート3～4ペア配置し、ダブルスゲームを行う。
15	小林　樹果	個別指導【対面】	必要に応じて個別指導や質問等の対応を行う。
16	小林　樹果	テニス④【対面】	男女でペアを組む、テニス経験者と初心者がペアを組むなどして、様々なレベルの人たちとテニスが楽しめることを体験する。
17	小林　樹果	セルフチェックによる健康評価【オンライン】	自宅で可能なセルフチェック方法を学び、自己の健康状態を把握する。

回	担当者	項目	内容
18	小林　樹果	屋外種目選択①【対面】	テニスまたはグランドゴルフを体験する。
19	小林　樹果	屋外種目選択②【対面】	前回と異なる種目を体験する。（テニスorグランドゴルフ）
20	小林　樹果	腰痛・肩こりと運動【オンライン】	姿勢や生活習慣が原因となる腰痛・肩こりを取り上げ、改善に有効な運動・休養法を事例を通して学ぶ。
21	小林　樹果	バスケットボール①【対面】	基本動作（オーバーハンド/アンダーハンドレシーブ）の習得を目指す。ミニゲームを行う。
22	小林　樹果	バスケットボール②【対面】	攻撃方法の基本動作（トス/アタック/サーブ）の取得を目指す。 ルールを学び、条件付きのゲーム（3段攻撃を意識する）を行う。
23	小林　樹果	メンタルヘルスと運動【オンライン】	ストレスや不安と運動習慣の関連、自律神経や睡眠との関係を学び、心身のセルフケアの視点を養う。
24	小林　樹果	バスケットボール③【対面】	チーム編成を行い、チーム練習後に試合形式でゲームを行う。審判を体験する。
25	小林　樹果	バレーボール①【対面】	基本動作（オーバーハンド/アンダーハンドレシーブ）の習得を目指す。ミニゲームを行う。
26	小林　樹果	スポーツ障害と予防【オンライン】	捻挫・肉離れ・疲労骨折などのスポーツ障害の要因を理解し、予防のための工夫を知識として学ぶ。
27	小林　樹果	バレーボール②【対面】	攻撃方法の基本動作（トス/アタック/サーブ）の取得を目指す。 ルールを学び、条件付きのゲーム（3段攻撃を意識する）を行う。
28	小林　樹果	バレーボール③【対面】	チーム編成を行い、チーム練習後に試合形式でゲームを行う。審判を体験する。
29	小林　樹果	BLS（一次救命処置）の基礎知識【オンライン】	心停止や窒息時の初期対応の流れを学び、胸骨圧迫やAED使用の基本を動画や教材で理解する。正しい知識習得を目的とする。
30	小林　樹果	個別指導【対面】	必要に応じて個別指導や質問等の対応を行う。

到達目標	①各スポーツ種目の基本的な技能とルールを実践・説明できる。 ②種目に対する理解と技能の向上を図ることができる。 ③他者とコミュニケーションを取りながら協力してスポーツを実施できる。
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： ①積極的な授業態度（30%）、②技能のレベル（10%）、③個人の技能向上への取り組む（30%）、④チームワークや他者の技能向上への貢献度（30%）を総合して評価する。 なお、欠席は減点とする。
学生へのメッセージ（その他注意等）	部活に入っていないと学生生活で運動する機会が少ないと思いますので、スポーツの楽しさや爽快感を再確認し、生涯にわたって継続できる運動（種目）を見つけてください。 スポーツを通して色んな人をコミュニケーションを取り、交流を深めてください。本講習の受講には、スポーツウェアやシューズ（屋内・屋外用の両方）が必要です。
実務経験の授業への活用方法	理学療法士の経験を活かした身体機能の評価・分析を行い、楽しみながら運動技能の向上やスポーツを通して怪我をしない身体づくりを促す。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目			
種別	**書名**	**著者･編者**	**発行所**	**定価(円)**
教科書	なし			
参考書	なし			

健康とスポーツ演習

Health Sports Seminar

科目概要： 2026年度　通年／2単位
授業対象： 指定なし（M学部，PT専攻を除く）　金４／［自由］PT専攻　金４
科目責任者： 阪田　俊輔
担当者： 阪田　俊輔
備考： 科目ナンバリング：L104-HH04／授業形態：実習・実技

授業の目的	身体不活動は死亡に対するリスク因子のトップ5に入り,そのリスクは肥満や喫煙に匹敵する.したがって,健康維持・増進を図るためには生活の中に運動・スポーツを取り入れ,継続することも重要である.また,スポーツの実践を通して自身の身体状態を把握できるため,習慣的にスポーツを行う者は健康管理能力が高くなる.近年では労働現場において健康管理と生産性の関係が注目され,積極的に健康投資を行う取り組む「健康経営」が推奨されている.自己の健康管理能力は,社会で活躍するために併せ持つべき能力の1つといえよう.本授業では,スポーツを介して生涯にわたって健康を維持するために必要な1スポーツの楽しさへの理解を促し,2幅広いスポーツ種目での基本的なルールの習得と技能の向上を目的とする.また,3チームスポーツ種目の実践を通してコミュニケーション能力を養うことも目的とする.
教育内容	様々なスポーツ種目に取り組む.各スポーツ種目の基本的な技能とルールを教授し,ゲームを通してスポーツの楽しさを体験する.個々の技能向上を図るために,個人目標の設定と反省を行う.チーム戦を実施し,また,チームの課題について議論する機会を設ける等して,コミュニケーションを図れるような環境を提供する. なお、前期は、雨天、強風、酷暑などの悪天候の場合、トレーニングルーム、武道場を活用したフィットネス、トレーニングを実施する。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 授業は原則、対面で実施する. 各スポーツ種目の1ルール説明と基本的な動作の練習,2ゲームの実践,および3チーム戦を実施する. チーム戦の前に個人の技能に関する目標を設定する. チーム戦後に自己評価と技能向上のための具体的な解決策をまとめ,課題として提出する. 【フィードバックの方法】 定期的にアンケートを実施し，各学生の目標と達成度を評価する．アンケート内容と実際の授業態度からクラスルームなどで教育成果をフィードバックする.
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：30時間】 予習:実施するスポーツ種目の試合映像を確認する.基本的動作とルールといった該当種目に関わる知識を収集する. 復習:実施したスポーツ種目の基本的動作とルールを復習する.自身のパフォーマンスと,自身よりパフォーマンスが優れた者の差異について考察する.

回	担当者	項目	内容
1	阪田　俊輔	ガイダンス	本授業の目的と概要や諸注意事項,成績評価方法等の説明を行う。
2	阪田　俊輔	トレーニングルームの利用説明	トレーニングルームにて各種機器の使用方法やトレーンニングの方法について学ぶ。
3	阪田　俊輔	屋外種目①【テニス】	競技に慣れることを目的とする 。ストレッチ、ウォーミングアップ、基礎ルールの確認、基礎技能・動作の確認、ゲーム①
4	阪田　俊輔	屋外種目①【テニス】	競技に慣れることを目的とする。 ストレッチ、ウォーミングアップ、基礎ルールの確認、基礎技能・動作の確認、ゲーム②
5	阪田　俊輔	屋外種目①【テニス】	競技に慣れることを目的とする 。ストレッチ、ウォーミングアップ、基礎ルールの確認、基礎技能・動作の確認、ゲーム③
6	阪田　俊輔	屋外種目①【テニス】	チームでのコミュニケーションを目的とする。 ストレッチ、ウォーミングアップ、チーム分け、チームミーティング、チーム練習、チーム対抗戦①
7	阪田　俊輔	屋外種目②【サッカー・フットサル】	競技に慣れることを目的とする。 ストレッチ、ウォーミングアップ、基礎ルールの確認、基礎技能・動作の確認、ミニゲーム
8	阪田　俊輔	屋外種目②【サッカー・フットサル】	チームでのコミュニケーションを目的とする。 ストレッチ、ウォーミングアップ、ミニゲーム②
9	阪田　俊輔	屋外種目②【サッカー・フットサル】	チームでのコミュニケーションを目的とする 。ストレッチ、ウォーミングアップ、ゲーム①
10	阪田　俊輔	屋外種目②【サッカー・フットサル】	チームでのコミュニケーションを目的とする。 ストレッチ、ウォーミングアップ、ゲーム②
11	阪田　俊輔	屋内種目①【卓球】	競技に慣れることを目的とする 。ストレッチ、ウォーミングアップ、基礎ルールの確認、基礎技能・動作の確認、シングルスゲーム
12	阪田　俊輔	屋内種目①【卓球】	競技に慣れることを目的とする。ストレッチ、ウォーミングアップ、基礎ルールの確認、基礎技能・動作の確認、ダブルスゲーム
13	阪田　俊輔	屋内種目①【卓球】	チームでのコミュニケーションを目的とする。 ストレッチ、ウォーミングアップ、チーム戦①
14	阪田　俊輔	屋内種目①【卓球】	チームでのコミュニケーションを目的とする。 ストレッチ、ウォーミングアップ、チーム戦②
15	阪田　俊輔	個別指導	必要に応じて、個別指導や質問に対応
16	阪田　俊輔	屋内競技②【バドミントン】	競技に慣れることを目的とする ストレッチ、ウォーミングアップ、シングルスルール説明，個人戦
17	阪田　俊輔	屋内競技②【バドミントン】	チームでのコミュニケーションを目的とする ストレッチ、ウォーミングアップ、チーム分け、チームミーティング、チーム練習、チーム対抗戦①
18	阪田　俊輔	屋内競技②【バドミントン】	チームでのコミュニケーションを目的とする ストレッチ、ウォーミングアップ、チーム分け、チームミーティング、チーム練習、チーム対抗戦②

回	担当者	項目	内容
19	阪田　俊輔	屋内競技②【バドミントン】	チームでのコミュニケーションを目的とする ストレッチ、ウォーミングアップ、チーム分け、チームミーティング、チーム練習、チーム対抗戦③
20	阪田　俊輔	屋内競技③【バレーボール】	競技になれることを目的とする ストレッチ、ウォーミングアップ、基礎ルールの確認、基礎技能・動作の確認、ゲーム①
21	阪田　俊輔	屋内競技③【バレーボール】	競技になれることを目的とする ストレッチ、ウォーミングアップ、基礎ルールの確認、基礎技能・動作の確認、ゲーム②
22	阪田　俊輔	屋内競技③【バレーボール】	チームでのコミュニケーションを目的とする ストレッチ、ウォーミングアップ、チーム分け、チームミーティング、チーム練習、チーム対抗戦①
23	阪田　俊輔	屋内競技③【バレーボール】	チームでのコミュニケーションを目的とする ストレッチ、ウォーミングアップ、チーム分け、チームミーティング、チーム練習、チーム対抗戦②
24	阪田　俊輔	屋内競技④【バスケットボール】	競技になれることを目的とする。 ストレッチ、ウォーミングアップ、基礎ルールの確認、基礎技能・動作の確認、ミニゲーム①
25	阪田　俊輔	屋内競技④【バスケットボール】	競技になれることを目的とする。 ストレッチ、ウォーミングアップ、基礎ルールの確認、基礎技能・動作の確認、ミニゲーム②
26	阪田　俊輔	屋内競技④【バスケットボール】	チームでのコミュニケーションを目的とする ストレッチ、ウォーミングアップ、チーム分け、チームミーティング、チーム練習、チーム対抗戦
27	阪田　俊輔	屋内競技④【バスケットボール】	チームでのコミュニケーションを目的とする ストレッチ、ウォーミングアップ、チーム分け、チームミーティング、チーム練習、チーム対抗戦②
28	阪田　俊輔	屋内競技⑤【ボッチャ（ニュースポーツ）】	チームでのコミュニケーションを目的とする 。」ルール説明、チーム分け、チーム練習、対抗戦①
29	阪田　俊輔	屋内競技⑤【ボッチャ（ニュースポーツ）】	チームでのコミュニケーションを目的とする 。」ルール説明、チーム分け、チーム練習、対抗戦②
30	阪田　俊輔	総括・個別対応	授業の総括を行い、質問等に対応する

到達目標	1)各運動・スポーツ種目の基本的な技能とルールを実践・説明できる. 2)種目に対する理解と技能の向上を図れる. 3)他者とコミュニケーションを取りながら協力してスポーツを実施できる.
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： 1積極的な授業態度(40%),2個人の技能向上への取り組み(30%),4チームワークや他者の技能向上への貢献度(30%)を総合して評価する.
学生へのメッセージ（その他注意等）	様々な運動・スポーツ種目を扱います.生涯継続できるような運動・スポーツ種目を見つけることを意識して本授業に臨んで下さい. なお，悪天候の場合は集合場所及び準備内容が変更されますので，事前の連絡（クラスルーム）を必ず確認してください.

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目

健康とスポーツ演習

Health Sports Seminar

科 目 概 要 ： 2026年度　通年／2単位
授 業 対 象 ： 指定なし（M学部，PT専攻を除く）　木２／［自由］PT専攻　木２
科目責任者 ： 西岡　卓哉
担　当　者 ： 西岡　卓哉
備　　考 ： 科目ナンバリング：L104-HH04／授業形態：実習・実技

授業の目的	運動が不足した生活は、肥満・高血圧・糖尿病・ガンなど様々な疾患を引き起こす。したがって、学生時代に運動習慣を身につけ、生涯にわたり運動を継続してゆくことは、長い人生を健康に過ごす上で重要である。本科目では、スポーツを通して健康と体力の増進・運動技能の向上・運動習慣の形成、自己の健康管理能力の向上を図り、生涯スポーツへの契機を修得する。また、同じ種目を選択したメンバーと円滑なコミュニケーションを保つための態度や能力を身につける。
教育内容	複数のスポーツに取り組む。いずれの種目でも、必要な知識、基礎技術を習得することのみならず、チームメートや相手を尊重し協力してスポーツに取り組む姿勢を身につける。特にチームスポーツでは、編成されたチーム内で互いに教え合い、技術の向上を図れるような環境を提供する。
教育方法	【この授業は対面とオンラインを併用して実施します】 対面授業では、体育館アリーナ、屋外グラウンドを使用し、種目ごとに編成されたチーム・グループ内での基礎練習、チーム対抗のゲームを中心に行う。前期中にはトレーニングルーム利用方法の講習も行う。オンライン授業では Google Classroom にて、映像資料及び課題を掲示する。 いずれにおいても授業の取り組みを振り返り、毎回のまとめを Google Classroom から提出する。 【フィードバックの方法】 毎回の振り返りで提出された内容のうち、特徴的な見解や誤解について次回の授業でコメントする。 また、次回の回答内容の質向上に活かせるよう、評価の高い回答を担当教員のコメントを交えて全体に向けて紹介する。教員への質問等はメールおよび対面にて直接受け付ける。 【Google Classroomクラスコード】 授業時に教員から案内します。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：30時間】 予習：各種目のルールを把握し、未経験の種目はそのプレーの様子をインターネット上の映像等で確認し、理解しておく。 復習：授業の取り組みを振り返り、毎回のまとめを Google Classroom から提出する。次回への課題を把握する。

回	担当者	項目	内容
1	西岡　卓哉	ガイダンス【対面】	指定された講義室にて授業内容の説明（更衣不要）。その後、自己紹介を行う。
2	西岡　卓哉	運動に関する科学的知識①【オンライン】	身体の仕組みと働きについて解説する。
3	西岡　卓哉	トレーニングルームの利用説明【対面】	総合体育館1階には設備が充実したトレーニングルームがある。トレーニング（有酸素トレーニングや筋力トレーニング）機器の利用方法について指導する。
4	西岡　卓哉	ソフトボール①【対面】	基本技術の練習、ゲームのルール説明、戦術の考案、実施。
5	西岡　卓哉	運動に関する科学的知識②【オンライン】	呼吸循環器系の働きとエネルギー供給について解説する。
6	西岡　卓哉	バレーボール①【対面】	ボールに慣れる（2人1組でオーバーハンド・アンダーハンドレシーブ、トス練習等）。サービスに対するレシーブ練習、練習ゲームを行う。
7	西岡　卓哉	ソフトボール②【対面】	基本動作の練習後、ゲームを行う。
8	西岡　卓哉	運動に関する科学的知識③【オンライン】	体力を構成する要素や体力トレーニングの原理・原則について解説する。
9	西岡　卓哉	バレーボール②【対面】	基本練習（トス、スパイク、サーブ）後、ゲームを行い、3段攻撃を目指す。
10	西岡　卓哉	ソフトボール③【対面】	基本動作の練習後、ゲームを行う。
11	西岡　卓哉	運動に関する科学的知識④【オンライン】	様々なトレーニング法について解説する。
12	西岡　卓哉	バレーボール③【対面】	基本練習後、ゲームを中心に行い、ラリーが継続することや3段攻撃で得点できることを目指す。
13	西岡　卓哉	バレーボール④【対面】	基本練習後、ゲームを中心に行い、ラリーが継続することや3段攻撃で得点できることを目指す。
14	西岡　卓哉	睡眠と健康【オンライン】	健康における睡眠の重要性について解説する。
15	西岡　卓哉	個別指導【対面】	必要に応じて個別に指導を行う。
16	西岡　卓哉	バスケットボール①【対面】	チーム練習と、試合形式でのゲームを行う。次回の試合に備え、個人目標を決める。
17	西岡　卓哉	バスケットボール②【対面】	練習後、試合を行う。個人目標と照らし合わせ、自身のプレーの反省を行う。
18	西岡　卓哉	食事と健康【オンライン】	健康における食事や栄養素の重要性について解説する。
19	西岡　卓哉	バスケットボール③【対面】	基本動作の練習後、試合形式のゲームを行う。
20	西岡　卓哉	バスケットボール④【対面】	基本動作の練習後、試合形式のゲームを行う。
21	西岡　卓哉	喫煙と健康【オンライン】	喫煙習慣が健康にどのような影響を与えるのかについて解説する。
22	西岡　卓哉	サッカー①【対面】	ルールの説明と基本動作の練習を行う。
23	西岡　卓哉	サッカー②【対面】	チーム練習と、試合形式でのゲームを行う。次回の試合に備え、個人目標を決める。
24	西岡　卓哉	飲酒と健康【オンライン】	飲酒が健康にどのような影響を与えるのかについて解説する。

回	担当者	項目	内容
25	西岡　卓哉	サッカー③【対面】	練習後、試合を行う。個人目標と照らし合わせ、自身のプレーの反省を行う。
26	西岡　卓哉	サッカー④【対面】	基本動作の練習後、試合形式のゲームを行う。
27	西岡　卓哉	運動パフォーマンス向上のためのトレーニング【オンライン】	運動パフォーマンスを効果的に高めるためのトレーニングについて解説する。
28	西岡　卓哉	種目選択①【対面】	屋外種目（ソフトボール、サッカー）の中から選択して行う。
29	西岡　卓哉	種目選択②【対面】	屋外種目（ソフトボール、サッカー）の中から選択して行う。
30	西岡　卓哉	個別指導【対面】	必要に応じて個別に指導を行う。

到達目標	1）各スポーツ種目の基本的な技能とルールを実践・説明できる。 2）種目に対する理解と技能の向上を図れる。 3）他者とコミュニケーションを取りながら協力してスポーツを実施できる。
成績評価の方法と基準	試験方法：なし　実施時期： ①積極的な授業態度（30%）、②技能のレベル（10%）、③個人の技能向上への取り組み（30%）、④チームワークや他者の技能向上への貢献度（30%）を総合して評価する。なお、欠席は減点とする。
学生へのメッセージ（その他注意等）	受験勉強中は運動する機会が無かったと思いますので、スポーツの楽しさや爽快感を再確認し、生涯にわたって継続できる運動（種目）を見つけてください。 本演習の受講には、スポーツウェアやシューズ（屋内・屋外用の両方）が必要です。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目

健康とスポーツ演習

Health Sports Seminar

科目概要： 2026年度　通年／2単位
授業対象： 指定なし（M学部，PT専攻を除く）　木３／［自由］PT専攻　木３
科目責任者： 西岡　卓哉
担当者： 西岡　卓哉
備考： 科目ナンバリング：L104-HH04／授業形態：実習・実技

授業の目的	運動が不足した生活は、肥満・高血圧・糖尿病・ガンなど様々な疾患を引き起こす。したがって、学生時代に運動習慣を身につけ、生涯にわたり運動を継続してゆくことは、長い人生を健康に過ごす上で重要である。本科目では、スポーツを通して健康と体力の増進・運動技能の向上・運動習慣の形成、自己の健康管理能力の向上を図り、生涯スポーツへの契機を修得する。また、同じ種目を選択したメンバーと円滑なコミュニケーションを保つための態度や能力を身につける。
教育内容	前期は総合体育館内でバレーボールやバスケットボールなどを行う。後期はソフトボールやサッカーなど屋外種目を行う。特に集団スポーツでは、基本技術の指導後、試合（ゲーム）の時間を多く取り入れ、その中で適切なプレーができるよう指導する。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 各スポーツ種目は、①ルールの説明と基本的な動作の練習、②ゲームの実践、および③チーム戦を実施する。チーム戦の前に個人の技能に関する目標を設定する。チーム戦後に自己評価と技能向上のための具体的な解決策をまとめ、課題として提出する。課題の配布・提出は Google Classroom を用いて行う。課題へのフィードバックとして、次回の回答内容の質向上に活かせるよう、評価の高い回答を担当教員のコメントを交えて全体に向けて紹介する。教員への質問等はメールおよび対面にて直接受け付ける。 【Google Classroomクラスコード】 授業時に教員から案内します。
準備学修（予習･復習）	【授業時間以外に必要な予習・復習時間：30時間】 授業以外の日常生活の中でも、トレーニングルームを利用するなど積極的に身体を動かし、体力向上を目指す時間等も含む。 予習：実施するスポーツ種目の試合映像を確認する。基本的動作とルールといった該当種目にかかわる知識を収集する。 復習：実施したスポーツ種目の基本的動作とルールを復習する。自身のパフォーマンスと、自身よりパフォーマンスが優れた者の差異について考察する。

回	担当者	項目	内容
1	西岡　卓哉	ガイダンス	指定された講義室にて授業内容の説明（更衣不用）。その後、自己紹介を行う。
2	西岡　卓哉	バレーボール①	ボールに慣れる（2人1組でオーバーハンド・アンダーハンドレシーブ、トス練習等）。サービスに対するレシーブ練習、練習ゲームを行う。
3	西岡　卓哉	トレーニングルーム利用説明	総合体育館1階には設備が充実したトレーニングルームがある。トレーニング（有酸素トレーニングや筋力トレーニング）機器の利用方法について指導する。
4	西岡　卓哉	バレーボール②	攻撃方法の基本練習（トス、アタック等）後、ゲームを行い、これらのプレーを実践してみる。
5	西岡　卓哉	バレーボール③	基本練習（トス、スパイク、サーブ）後、ゲームを行い、3段攻撃を目指す。
6	西岡　卓哉	バスケットボール①	ルールの説明と基本動作の練習を行う。
7	西岡　卓哉	バスケットボール②	チーム練習と、試合形式でのゲームを行う。次回の試合に備え、個人目標を決める。
8	西岡　卓哉	バスケットボール③	練習後、試合を行う。個人目標と照らし合わせ、自身のプレーの反省を行う。
9	西岡　卓哉	バドミントン①	各種ショットを練習し、それらを用いて、コート半面でシングルス（1対1の試合）を行う。
10	西岡　卓哉	バドミントン②	各種ショットの基本練習、サーブ練習を行った後、ダブルスゲームのルールを説明する。ルールを理解した後にダブルスゲームを行う。
11	西岡　卓哉	バドミントン③	各コートに3〜4ペア配置し、総当たりでダブルスゲームを行う。
12	西岡　卓哉	種目選択①	体育館種目（バレーボール、バドミントン、バスケットボール）の中から選択する。
13	西岡　卓哉	種目選択②	体育館種目（バレーボール、バドミントン、バスケットボール）の中から選択する。
14	西岡　卓哉	種目選択③	体育館種目（バレーボール、バドミントン、バスケットボール）の中から選択する。
15	西岡　卓哉	個別指導	必要に応じて個別指導や質問等の対応。
16	西岡　卓哉	ソフトボール①	バッティング動作を中心とした基本的動作（バッティング・キャッチング・スローイング）の練習を行う。
17	西岡　卓哉	ソフトボール②	ルールの説明と基本動作の練習を行う。
18	西岡　卓哉	ソフトボール③	チーム練習と、試合形式でのゲームを行う。次回の試合に備え、個人目標を決める。
19	西岡　卓哉	ソフトボール④	練習後、試合を行う。個人目標と照らし合わせ、自身のプレーの反省を行う。
20	西岡　卓哉	ソフトボール⑤	練習後、試合を行う。個人目標と照らし合わせ、自身のプレーの反省を行う。
21	西岡　卓哉	サッカー①	ルールの説明と基本動作の練習を行う。

回	担当者	項目	内容
22	西岡　卓哉	サッカー②	チーム練習と、試合形式でのゲームを行う。次回の試合に備え、個人目標を決める。
23	西岡　卓哉	サッカー③	練習後、試合を行う。個人目標と照らし合わせ、自身のプレーの反省を行う。
24	西岡　卓哉	サッカー④	練習後、試合を行う。個人目標と照らし合わせ、自身のプレーの反省を行う。
25	西岡　卓哉	サッカー⑤	練習後、試合を行う。個人目標と照らし合わせ、自身のプレーの反省を行う。
26	西岡　卓哉	種目選択①	屋外種目（ソフトボール、サッカー）の中から選択して行う。
27	西岡　卓哉	種目選択②	屋外種目（ソフトボール、サッカー）の中から選択して行う。
28	西岡　卓哉	種目選択③	屋外種目（ソフトボール、サッカー）の中から選択して行う。
29	西岡　卓哉	種目選択④	屋外種目（ソフトボール、サッカー）の中から選択して行う。
30	西岡　卓哉	個別指導	必要に応じて個別指導や質問等の対応。

到達目標	1）各スポーツ種目の基本的な技能とルールを実践・説明できる。 2）種目に対する理解と技能の向上を図れる。 3）他者とコミュニケーションを取りながら協力してスポーツを実施できる。
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： ①積極的な授業態度（30%）、②技能のレベル（10%）、③個人の技能向上への取り組み（30%）、④チームワークや他者の技能向上への貢献度（30%）を総合して評価する。なお、欠席は減点とする。
学生へのメッセージ（その他注意等）	受験勉強中は運動する機会が無かったと思いますので、スポーツの楽しさや爽快感を再確認し、生涯にわたって継続できる運動（種目）を見つけてください。 本演習の受講には、スポーツウェアやシューズ（屋内・屋外用の両方）が必要です。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目

健康とスポーツ演習

Health Sports Seminar

科目概要： 2026年度　通年／2単位
授業対象： 指定なし（M学部，PT専攻を除く）　木４／［自由］PT専攻　木４
科目責任者： 西岡　卓哉
担当者： 西岡　卓哉
備考： 科目ナンバリング：L104-HH04／授業形態：実習・実技

授業の目的	運動が不足した生活は、肥満・高血圧・糖尿病・ガンなど様々な疾患を引き起こす。したがって、学生時代に運動習慣を身につけ、生涯にわたり運動を継続してゆくことは、長い人生を健康に過ごす上で重要である。本科目では、スポーツを通して健康と体力の増進・運動技能の向上・運動習慣の形成、自己の健康管理能力の向上を図り、生涯スポーツへの契機を修得する。また、同じ種目を選択したメンバーと円滑なコミュニケーションを保つための態度や能力を身につける。
教育内容	前期は総合体育館内でバレーボールやバスケットボールなどを行う。後期はソフトボールやサッカーなど屋外種目を行う。特に集団スポーツでは、基本技術の指導後、試合（ゲーム）の時間を多く取り入れ、その中で適切なプレーができるよう指導する。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 各スポーツ種目は、①ルールの説明と基本的な動作の練習、②ゲームの実践、および③チーム戦を実施する。チーム戦の前に個人の技能に関する目標を設定する。チーム戦後に自己評価と技能向上のための具体的な解決策をまとめ、課題として提出する。課題の配布・提出は Google Classroom を用いて行う。課題へのフィードバックとして、次回の回答内容の質向上に活かせるよう、評価の高い回答を担当教員のコメントを交えて全体に向けて紹介する。教員への質問等はメールおよび対面にて直接受け付ける。 【Google Classroomクラスコード】 授業時に教員から案内します。
準備学修（予習･復習）	【授業時間以外に必要な予習・復習時間：30時間】 授業以外の日常生活の中でも、トレーニングルームを利用するなど積極的に身体を動かし、体力向上を目指す時間等も含む。 予習：実施するスポーツ種目の試合映像を確認する。基本的動作とルールといった該当種目にかかわる知識を収集する。 復習：実施したスポーツ種目の基本的動作とルールを復習する。自身のパフォーマンスと、自身よりパフォーマンスが優れた者の差異について考察する。

回	担当者	項目	内容
1	西岡　卓哉	ガイダンス	指定された講義室にて授業内容の説明（更衣不用）。その後、自己紹介を行う。
2	西岡　卓哉	バレーボール①	ボールに慣れる（2人1組でオーバーハンド・アンダーハンドレシーブ、トス練習等）。サービスに対するレシーブ練習、練習ゲームを行う。
3	西岡　卓哉	トレーニングルーム利用説明担当	総合体育館1階には設備が充実したトレーニングルームがある。トレーニング（有酸素トレーニングや筋力トレーニング）機器の利用方法について指導する。
4	西岡　卓哉	バレーボール②	攻撃方法の基本練習（トス、アタック等）後、ゲームを行い、これらのプレーを実践してみる。
5	西岡　卓哉	バレーボール③	基本練習（トス、スパイク、サーブ）後、ゲームを行い、3段攻撃を目指す。
6	西岡　卓哉	バスケットボール①	ルールの説明と基本動作の練習を行う。
7	西岡　卓哉	バスケットボール②	チーム練習と、試合形式でのゲームを行う。次回の試合に備え、個人目標を決める。
8	西岡　卓哉	バスケットボール③	練習後、試合を行う。個人目標と照らし合わせ、自身のプレーの反省を行う。
9	西岡　卓哉	バドミントン①	各種ショットを練習し、それらを用いて、コート半面でシングルス（1対1の試合）を行う。
10	西岡　卓哉	バドミントン②	各種ショットの基本練習、サーブ練習を行った後、ダブルスゲームのルールを説明する。ルールを理解した後にダブルスゲームを行う。
11	西岡　卓哉	バドミントン③	各コートに3〜4ペア配置し、総当たりでダブルスゲームを行う。
12	西岡　卓哉	種目選択①	体育館種目（バレーボール、バドミントン、バスケットボール）の中から選択する。
13	西岡　卓哉	種目選択②	体育館種目（バレーボール、バドミントン、バスケットボール）の中から選択する。
14	西岡　卓哉	種目選択③	体育館種目（バレーボール、バドミントン、バスケットボール）の中から選択する。
15	西岡　卓哉	個別指導	必要に応じて個別指導や質問等の対応。
16	西岡　卓哉	ソフトボール①	バッティング動作を中心とした基本的動作（バッティング・キャッチング・スローイング）の練習を行う。
17	西岡　卓哉	ソフトボール②	ルールの説明と基本動作の練習を行う。
18	西岡　卓哉	ソフトボール③	チーム練習と、試合形式でのゲームを行う。次回の試合に備え、個人目標を決める。
19	西岡　卓哉	ソフトボール④	練習後、試合を行う。個人目標と照らし合わせ、自身のプレーの反省を行う。
20	西岡　卓哉	ソフトボール⑤	練習後、試合を行う。個人目標と照らし合わせ、自身のプレーの反省を行う。
21	西岡　卓哉	サッカー①	ルールの説明と基本動作の練習を行う。

回	担当者	項目	内容
22	西岡　卓哉	サッカー②	チーム練習と、試合形式でのゲームを行う。次回の試合に備え、個人目標を決める。
23	西岡　卓哉	サッカー③	練習後、試合を行う。個人目標と照らし合わせ、自身のプレーの反省を行う。
24	西岡　卓哉	サッカー④	練習後、試合を行う。個人目標と照らし合わせ、自身のプレーの反省を行う。
25	西岡　卓哉	サッカー⑤	練習後、試合を行う。個人目標と照らし合わせ、自身のプレーの反省を行う。
26	西岡　卓哉	種目選択①	屋外種目（ソフトボール、サッカー）の中から選択して行う。
27	西岡　卓哉	種目選択②	屋外種目（ソフトボール、サッカー）の中から選択して行う。
28	西岡　卓哉	種目選択③	屋外種目（ソフトボール、サッカー）の中から選択して行う。
29	西岡　卓哉	種目選択④	屋外種目（ソフトボール、サッカー）の中から選択して行う。
30	西岡　卓哉	個別指導	必要に応じて個別指導や質問等の対応。

到達目標	1）各スポーツ種目の基本的な技能とルールを実践・説明できる。 2）種目に対する理解と技能の向上を図れる。 3）他者とコミュニケーションを取りながら協力してスポーツを実施できる。
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： ①積極的な授業態度（30%）、②技能のレベル（10%）、③個人の技能向上への取り組み（30%）、④チームワークや他者の技能向上への貢献度（30%）を総合して評価する。なお、欠席は減点とする。
学生へのメッセージ（その他注意等）	受験勉強中は運動する機会が無かったと思いますので、スポーツの楽しさや爽快感を再確認し、生涯にわたって継続できる運動（種目）を見つけてください。 本演習の受講には、スポーツウェアやシューズ（屋内・屋外用の両方）が必要です。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目

健康とスポーツ演習（汗を流し、身体を動かしながら、仲間との交流を深めましょう）

Health Sports Seminar

科目概要： 2026年度　通年／2単位
授業対象： 指定なし（M学部，PT専攻を除く）　金３／［自由］PT専攻　金３
科目責任者： 越野　由梨奈
担当者： 越野　由梨奈
備考： 科目ナンバリング：L104-HH04／授業形態：実習・実技

授業の目的	本科目では、身体活動を通して「体力・技術・コミュニケーション能力」を総合的に向上させ、健康で活力ある大学生活を送るための基盤を構築するとともに、将来の社会生活に役立つ能力を育成することを目的とします。
教育内容	授業では、様々な身体活動を通して「体力・技術・コミュニケーション能力」の向上を図ります。なお、天候や履修者の状況、安全面等により、授業内容を一部変更する場合があります。
教育方法	【授業形態】 授業は全て対面で実施します。全体学習を基本とし、必要に応じてグループ学習を取り入れながら進めます。 【フィードバック方法】 授業終了時にレポートを提出させ、その内容について評価・コメントを返却し、各自の学習状況に応じたフィードバックを提供します。なお、振り返りシート等を用いて理解度や気づきを整理させ、学習成果の向上に活用します。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習時間：合計30時間程度】 予習：次回の授業で取り扱う種目やテーマについて、書籍やインターネットを用いて情報を調べること（毎回約15分）。 復習：授業の内容や気づきをノート等にまとめ、理解を深めること（毎回約15分）。

回	担当者	項目	内容
1	越野　由梨奈	ガイダンス4/10（教室） 【対面】	授業内容、評価基準、服装・シューズの説明等
2	越野　由梨奈	トレーニングルーム利用説明4/17（トレーニングルーム） 【対面】	有酸素系・ウェイトトレーニング機器関連の使用方法を説明した後、実際にトレーニングを行う
3	越野　由梨奈	卓球①4/24（体育館） 【対面】	体育館施設と用具の安全取り扱いについて説明、各種ショットの基本練習、シングルスゲーム
4	越野　由梨奈	卓球②5/1（体育館） 【対面】	色々なサービスの練習、シングルスゲーム
5	越野　由梨奈	卓球③5/8（体育館） 【対面】	ダブルスの動きに慣れる練習、ダブルスゲーム
6	越野　由梨奈	卓球④5/15（体育館） 【対面】	トータル練習、シングルス・ダブルスゲーム
7	越野　由梨奈	卓球⑤5/22（体育館） 【対面】	シングルス・ダブルスのハンディキャップマッチ
8	越野　由梨奈	バドミントン①5/29（体育館） 【対面】	用具の安全取り扱いについて説明、各種ショットの基本練習、シングルスゲーム
9	越野　由梨奈	バドミントン②6/5（体育館） 【対面】	ショート・ロングサービスの練習、シングルスゲーム
10	越野　由梨奈	バドミントン③6/12（体育館） 【対面】	ダブルスの動きに慣れる練習、ダブルスゲーム
11	越野　由梨奈	バドミントン④6/19（体育館） 【対面】	トータル練習、シングルス・ダブルスゲーム
12	越野　由梨奈	バドミントン⑤6/26（体育館） 【対面】	シングルス・ダブルスのハンディキャップマッチ
13	越野　由梨奈	種目選択①7/3（体育館） 【対面】	体育館種目の中から成立する種目の自由選択（卓球、バドミントン、バレーボールなど）
14	越野　由梨奈	種目選択②7/10（体育館） 【対面】	体育館種目の中から成立する種目の自由選択（卓球、バドミントン、バスケットボールなど）
15	越野　由梨奈	個別指導7/24 【オンライン】	個別に指導する
16	越野　由梨奈	種目選択③9/11（体育館1階） 【対面】	体育館種目の中から成立する種目の自由選択（ショートテニス、バレーボール、卓球など）
17	越野　由梨奈	種目選択④9/18（体育館1階） 【対面】	体育館種目の中から成立する種目の自由選択（ショートテニス、バレーボール、バスケットボールなど）
18	越野　由梨奈	テニス①9/25（テニスコート） 【対面】	テニス施設と用具の安全取り扱いについて説明、グラウンドストロークの基本練習、フォアハンドストロークからシングルスゲーム
19	越野　由梨奈	テニス②10/2（テニスコート） 【対面】	グラウンドストロークの復習、バックハンドストロークからシングルスゲーム
20	越野　由梨奈	テニス③10/9（テニスコート） 【対面】	オーバーハンドサービスの基本練習、サービスからシングルスゲーム
21	越野　由梨奈	テニス④10/16（テニスコート） 【対面】	ボレーの基本練習、ダブルスゲーム形式（雁行陣、デュースサイド）
22	越野　由梨奈	テニス⑤10/23（テニスコート） 【対面】	ボレーの復習、ダブルスゲーム形式（雁行陣、アドバンテージサイド）
23	越野　由梨奈	テニス⑥11/6（テニスコート） 【対面】	トータル練習、サービスからダブルスゲーム

回	担当者	項目	内容
24	越野　由梨奈	テニス⑦11/13（テニスコート） 【対面】	前衛の練習（ポーチ、フェイント）、ダブルスゲーム
25	越野　由梨奈	テニス⑧11/20（テニスコート） 【対面】	トータル練習、シングルス・ダブルスゲーム
26	越野　由梨奈	テニス⑨11/27（テニスコート） 【対面】	シングルスのハンディキャップマッチ
27	越野　由梨奈	種目選択①12/11（テニスコート、グラウンド、体育館1階） 【対面】	ダブルスのハンディキャップマッチ
28	越野　由梨奈	種目選択②12/18（テニスコート、グラウンド、体育館1階） 【対面】	屋外種目の中から成立する種目の自由選択（テニス、ソフトテニス、ゴルフ、ショートテニスなど）
29	越野　由梨奈	種目選択②12/25（テニスコート、グラウンド、体育館1階） 【対面】	屋外種目の中から成立する種目の自由選択（テニス、ショートテニス、ゴルフ、サッカーなど）
30	越野　由梨奈	個別指導1/9 【オンライン】	個別に指導する

到達目標	①困難な課題に対しても主体的かつ粘り強く取り組む姿勢を養う。 ②他者の意見や立場を理解し、協力的に行動するコミュニケーション能力を育成する。 ③各種目におけるルールやマナーを理解し、自律的に試合運営ができる実践的能力を獲得する。 ④安全に配慮し、責任ある行動をとる態度を身につける。
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： 授業への参加状況および取り組む姿勢（40%）レポート（授業内振り返り等）の提出および内容（20%）技術の向上（10%）他者理解・協働（10%）ルール・マナーの理解（10%） 安全への配慮（10%）
学生へのメッセージ（その他注意等）	降雨等によりグラウンドやテニスコートの状態が悪い場合は体育館にて行うため、体育館用シューズを用意してください。 体を動かすことの楽しさや爽快感、スポーツを通じて得られる仲間との交流を楽しんでください。 運動着、運動靴の準備を忘れないようにしてください。
実務経験の授業への活用方法	プロテニスプレーヤー、テニスコーチの経験を活かし、初心者には丁寧に分かりやすく、また中級・上級者には試合における戦術やメンタル・フィジカルのトレーニング方法をアドバイスします。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目

健康とスポーツ演習（汗を流しながら、クラスの人との交流を深めましょう。）

Health Sports Seminar

科目概要： 2026年度　通年／2単位
授業対象： 指定なし（M学部，PT専攻を除く）　金４／［自由］PT専攻　金４
科目責任者： 越野　由梨奈
担当者： 越野　由梨奈
備考： 科目ナンバリング：L104-HH04／授業形態：実習・実技

授業の目的	本科目では、身体活動を通して「体力・技術・コミュニケーション能力」を総合的に向上させ、健康で活力ある大学生活を送るための基盤を構築するとともに、将来の社会生活に役立つ能力を育成することを目的とします。
教育内容	授業では、様々な身体活動を通して「体力・技術・コミュニケーション能力」の向上を図ります。なお、天候や履修者の状況、安全面等により、授業内容を一部変更する場合があります。
教育方法	【授業形態】 授業は全て対面で実施します。全体学習を基本とし、必要に応じてグループ学習を取り入れながら進めます。 【フィードバック方法】 授業終了時にレポートを提出させ、その内容について評価・コメントを返却し、各自の学習状況に応じたフィードバックを提供します。なお、振り返りシート等を用いて理解度や気づきを整理させ、学習成果の向上に活用します。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習時間：合計30時間程度】 予習：次回の授業で取り扱う種目やテーマについて、書籍やインターネットを用いて情報を調べること（毎回約15分）。 復習：授業の内容や気づきをノート等にまとめ、理解を深めること（毎回約15分）。

回	担当者	項目	内容
1	越野　由梨奈	ガイダンス4/10（教室） 【対面】	授業内容、評価基準、服装・シューズの説明等
2	越野　由梨奈	トレーニングルーム利用説明4/17（トレーニングルーム） 【対面】	有酸素系・ウェイトトレーニング機器関連の使用方法を説明した後、実際にトレーニングを行う
3	越野　由梨奈	卓球①4/24（体育館） 【対面】	体育館施設と用具の安全取り扱いについて説明、各種ショットの基本練習、シングルスゲーム
4	越野　由梨奈	卓球②5/1（体育館） 【対面】	色々なサービスの練習、シングルスゲーム
5	越野　由梨奈	卓球③5/8（体育館） 【対面】	ダブルスの動きに慣れる練習、ダブルスゲーム
6	越野　由梨奈	卓球④5/15（体育館） 【対面】	トータル練習、シングルス・ダブルスゲーム
7	越野　由梨奈	卓球⑤5/22（体育館） 【対面】	シングルス・ダブルスのハンディキャップマッチ
8	越野　由梨奈	バドミントン①5/29（体育館） 【対面】	用具の安全取り扱いについて説明、各種ショットの基本練習、シングルスゲーム
9	越野　由梨奈	バドミントン②6/5（体育館） 【対面】	ショート・ロングサービスの練習、シングルスゲーム
10	越野　由梨奈	バドミントン③6/12（体育館） 【対面】	ダブルスの動きに慣れる練習、ダブルスゲーム
11	越野　由梨奈	バドミントン④6/19（体育館） 【対面】	トータル練習、シングルス・ダブルスゲーム
12	越野　由梨奈	バドミントン⑤6/26（体育館） 【対面】	シングルス・ダブルスのハンディキャップマッチ
13	越野　由梨奈	種目選択①7/3（体育館） 【対面】	体育館種目の中から成立する種目の自由選択（卓球、バドミントン、バレーボールなど）
14	越野　由梨奈	種目選択②7/10（体育館） 【対面】	体育館種目の中から成立する種目の自由選択（卓球、バドミントン、バスケットボールなど）
15	越野　由梨奈	個別指導7/24 【オンライン】	個別に指導する
16	越野　由梨奈	種目選択①9/11（体育館1階） 【対面】	体育館種目の中から成立する種目の自由選択（ショートテニス、バレーボール、バスケットボールなど）
17	越野　由梨奈	種目選択②9/18（体育館1階） 【対面】	体育館種目の中から成立する種目の自由選択（ショートテニス、バレーボール、卓球など）
18	越野　由梨奈	テニス①9/25（テニスコート） 【対面】	テニス施設と用具の安全取り扱いについて説明、グラウンドストロークの基本練習、フォアハンドストロークからシングルスゲーム
19	越野　由梨奈	テニス②10/2（テニスコート） 【対面】	グラウンドストロークの復習、バックハンドストロークからシングルスゲーム
20	越野　由梨奈	テニス③10/9（テニスコート） 【対面】	オーバーハンドサービスの基本練習、サービスからシングルスゲーム
21	越野　由梨奈	テニス④10/16（テニスコート） 【対面】	ボレーの基本練習、ダブルスゲーム形式（雁行陣、デュースサイド）
22	越野　由梨奈	テニス⑤10/23（テニスコート） 【対面】	ボレーの復習、ダブルスゲーム形式（雁行陣、アドバンテージサイド）
23	越野　由梨奈	テニス⑥10/30（テニスコート） 【対面】	トータル練習、サービスからダブルスゲーム

回	担当者	項目	内容
24	越野　由梨奈	テニス⑦11/6（テニスコート） 【対面】	前衛の練習（ポーチ、フェイント）、ダブルスゲーム
25	越野　由梨奈	テニス⑧11/13（テニスコート） 【対面】	トータル練習、シングルス・ダブルスゲーム
26	越野　由梨奈	テニス⑨11/20（テニスコート） 【対面】	シングルスのハンディキャップマッチ
27	越野　由梨奈	テニス⑩11/27（テニスコート） 【対面】	ダブルスのハンディキャップマッチ
28	越野　由梨奈	種目選択③12/4（テニスコート、グラウンド、体育館1階） 【対面】	屋外種目の中から成立する種目の自由選択（テニス、ソフトテニス、ゴルフ、ショートテニスなど）
29	越野　由梨奈	種目選択④12/11（テニスコート、グラウンド、体育館1階） 【対面】	屋外種目の中から成立する種目の自由選択（テニス、ショートテニス、ゴルフ、サッカーなど）
30	越野　由梨奈	個別指導1/9 【オンライン】	個別に指導する

到達目標	①困難な課題に対しても主体的かつ粘り強く取り組む姿勢を養う。 ②他者の意見や立場を理解し、協力的に行動するコミュニケーション能力を育成する。 ③各種目におけるルールやマナーを理解し、自律的に試合運営ができる実践的能力を獲得する。 ④安全に配慮し、責任ある行動をとる態度を身につける。
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： 授業への参加状況および取り組む姿勢（40%）レポート（授業内振り返り等）の提出および内容（20%）技術の向上（10%）他者理解・協働（10%）ルール・マナーの理解（10%） 安全への配慮（10%）
学生へのメッセージ（その他注意等）	降雨等によりグラウンドやテニスコートの状態が悪い場合は体育館にて行うため、体育館用シューズを用意してください。 体を動かすことの楽しさや爽快感、スポーツを通じて得られる仲間との交流を楽しんでください。 運動着、運動靴の準備を忘れないようにしてください。
実務経験の授業への活用方法	プロテニスプレーヤー、テニスコーチの経験を活かし、初心者には丁寧に分かりやすく、また中級・上級者には試合における戦術やメンタル・フィジカルのトレーニング方法をアドバイスします。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目

総合領域科目

総合領域には「北里の世界」「仕事と人生」「農医連携論」の３つの科目があります。「北里の世界」はみなさんに北里大学学生としての自覚と誇りを持っていただくための自校教育、「仕事と人生」は学生のうちから仕事に対する意識を高めるためのキャリア教育、「農医連携論」は持続可能な健康社会をつくることを目指した、食・環境と健康のつながりを理解するための北里大学ならではの教育です。

講義形態はいずれも、毎回異なる講師を学内外から招いてお話しいただきます。とはいえ講師から学生への一方通行にならないよう、みなさんとのコミュニケーションを重視して質疑応答の時間も設けます。

これらは、従来のいわゆる「学問」の範疇には入らない科目です。以前は大学一年次で学ぶ科目は教養教育か基礎教育のいずれかに分類されました。しかし、みなさんが将来、大学を卒業して社会人になると、自分の歩んできた道、これから歩む道、そして今の自分という存在を考えるようになります。自分は何だったのか、自分はどうなるのか、自分は何なのか、と。これらは「学問」を一つ修めたからといって「答」がたやすく見つかるものではありません。総合領域科目は従来の学問にはない視点から人間を考えることによって、この「答」のヒントを見つけていただくことを目指しています。

北里大学の学生になり、そして卒業生になるからには、北里大学で学んだ意義、そして自分の仕事の価値を考えてほしいと思います。

北里の世界
The World of Kitasato

科目概要： 2026年度　前期・後期／1単位
授業対象： 指定なし（P学部を除く）　金２　【前期】／［必修］P学部　木２　【後期】
科目責任者： 市川　尊文
担当者： 砂塚　敏明／市川　尊文／大村　智／石多　正男／檀原　宏文※／森　孝之／眞家　永光／阿見彌　典子／川﨑　健夫／学事企画部
備考： 科目ナンバリング：L101-IS01／授業形態：講義

授業の目的	1年次の皆さんが、これから4年間あるいは6年間を北里大学ですごし、それぞれの専門課程へ進むにあたり、生物界の一部としての人類を見つめ、サイエンスやテクノロジーとの調和を図りながら「生命に対する畏敬の念」を持つという視点から、科学に基づいて考え行動する力を養成するために、以下のことを目標とします。 １．近代日本医学の黎明期を支え、免疫動物の血清を用いた画期的な予防治療法を発見し、細菌学・免疫学の基礎を築いた学祖・北里柴三郎の事績や生きた時代、そこに込められた思い、さらに、北里の学統を継承し、2015年ノーベル生理学医学賞を受賞した大村智特別栄誉教授の研究業績や、本学における学部・大学院の最先端の研究内容などを知ることにより、医療従事者・研究者・教育者などを志す者として、人類に恩恵を与える生命科学・医学の進展とその制御の重要性を理解する。 ２．大学の理念は、基礎研究や応用を通して社会貢献をすることである。しかし、最先端の科学は、時として人間による制御を越えて自己増殖する危険性をはらんでおり、大きな倫理的な問題も惹起する。研究倫理を遵守することや大学という最高学府で学ぶことの意義を理解し、今後の学習に対する目標やモチベーションを獲得する。
教育内容	科学者としての北里柴三郎とその弟子たち、柴三郎が生きた時代背景を知り、北里研究所および北里大学の歩みをたどるとともに、生命科学・医学の最先端を知り、科学的なものの見方、考え方、学ぶことの面白さを理解する。 （キーワード）生命科学／北里柴三郎／細菌学／免疫学／感染制御／チーム医療／農医連携／創薬／臨床研究／福沢諭吉
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 学長、副学長をはじめ、大村特別栄誉教授、本学の教員、名誉教授、北里柴三郎記念博物館の職員など多彩な講師による多面的な視点によりオムニバス形式の講義を展開し、北里大学全体を俯瞰する。また教育効果を高めるため、課題を提示し、小論文試験を課す。講義はプリントやPC(プレゼンテーション)による講義形式、記念博物館見学によるフィールドワークで行う。 【フィードバックの方法】小論文の採点結果について、講師から総評としてコメントをGoogleClassroomでフィードバックする。
準備学修（予習・復習）	予習:授業内容に関連した文献を読んでおくこと。復習:授業中に取り上げた文献を読み直し自分の考えをまとめる。 授業時間外学習：29時間

回	担当者	項目	内容
1	砂塚　敏明 大村　智	【前期】4/10【後期】9/10 イントロダクション・ 北里柴三郎先生の実学と私の研究	イントロダクション、科目「北里の世界」について。 北里柴三郎博士の実学の思想を受け継いだ研究人生において数多く発見した化合物の中でも、特にノーベル賞受賞対象となったIvermectinと、その他代表的な化合物としてStaurosporineについて、どのように社会貢献しているかを述べる。
2	石多　正男	【前期】4/17【後期】9/17 北里柴三郎が生きた社会と文化	北里柴三郎が生きた1853年～1931年の日本、そしてヨーロッパの社会や文化はどのようなものだったのか。学祖の人格、そしてあのパワーを生み出した時代の諸相を考える。
3	檀原　宏文	【前期】4/24【後期】9/24 細菌学者としての北里柴三郎 ～北里柴三郎の教育が今に伝えること～	ペスト菌は北里柴三郎とエルサンがそれぞれ独立に香港で発見した。しかし、ペスト菌の学名はYersinia pestis（エルサンのペスト菌）である。何故か。そして、北里柴三郎の教育が今に伝えること、とは何か。
4	森　孝之	【前期】5/8【後期】10/1 北里柴三郎による伝染病対策の基本	医療体制が未成熟な明治・大正時代に感染症と戦った細菌学者の生涯を辿る。 紆余曲折の人生を歩み現在に繋がる医療の安心・安全の基盤を築いた学祖・北里柴三郎の「実学の精神」を学ぶ。
5	眞家　永光	【前期】5/15【後期】10/8 水環境中の有機物の科学	環境中の有機物である腐植は、炭素を含む物質循環において重要な役割を担っています。本講義では、主に水環境を対象に、腐植の起源・組成・働きを総合的に学びます。
6	阿見彌　典子	【前期】5/22【後期】10/15 魚類の行動生理学的研究 ～水産分野への応用を目指して	魚類の飼育実験で得られる情報がどのように水産へ応用されるのか。 また、その行動の生態学的意義を明らかにする過程の面白さを共有したい。
7	川﨑　健夫	【前期】5/29【後期】10/22 基礎科学研究の意義・意味	医療系学部の多い本学において、理学部では“すぐには役にたたない”基礎研究に取り組んでいる。研究者は自身の好奇心に基づいて研究を行っているが、その意義や科学者としての責任について、最新の研究内容を紹介しつつ考えてみたい。
8	市川　尊文	北里柴三郎記念博物館見学	資料・書簡・北里博士が実際に使用した実験器具等に接し、業績とその生涯を実感する。興味を持った点、感銘を受けた点などをレポートとして提出。

到達目標	1．これから何をめざして進むべきか、自己探求のきっかけをつかみ、北里大学で学ぶことの意義や学び方を理解できる。 2．この授業で学修したことにより、自分は北里大学の学生として、どのように過ごすか。また、就職活動や留学の際などに「北里大学って、どんな大学ですか？何を学びましたか？」という質問に、どう回答するかを結び付けて考えることができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：小論文・レポート試験 実施時期：試験期間外 ①小論文試験：A4判　約1,200文字。出題担当者：石多、檀原、森。小論文提出：各課題提示の別途指示する。採点：各担当者の採点を合計して90点とする。②北里柴三郎記念博物館見学レポート提出：10点（白金キャンパス、記念博物館内にて出欠を取る）。後期の見学期間等の詳細は別途掲示する。成績評価は①小論文試験と②記念博物館見学レポート提出の合計100点満点で評価する。なお、小論文・見学課題をGoogleClassroomに提出できなかった場合に対しては、一切の救済措置はとらないので注意すること。また、小論文を出題する回の講義に出席していない者については、小論文の提出を認めない（履修変更により第3回から出席する学生について、第2回講義において出題される小論文課題に関しては別途措置を設けることとする）。見学課題についても、記念博物館内にて出席登録をしていない者の提出を認めない。
学生へのメッセージ（その他注意等）	積極的に取り組めば学生生活に自信と誇りが生まれる。自分の中の秘められた可能性を見つけてほしい。
実務経験の授業への活用方法	【檀原　宏文】 研究所での細菌研究を通して北里博士の功績に触れ、細菌学者としての北里博士や細菌学的意義を概説する。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	ラウソンレポート	檀原宏文	北里柴三郎記念会発行	
参考書	北里柴三郎学術論文集	林志津江、森孝之、檀原宏文、手塚甫	学校法人北里研究所発行	
参考書	北里柴三郎　／　増補　北里柴三郎とその一門	長木大三	慶応義塾大学出版会	
参考書	破傷風菌論	北里柴三郎、中村桂子	哲学書房	
参考書	資料から見る北里柴三郎の功績	森孝之	学校法人北里研究所発行	

仕事と人生（～未来への羅針盤～）

Vocational Education

科目概要： 2026年度　前期／1単位
授業対象： 指定なし　金２／［必修］PL学科　金２　《履修推奨科目》
科目責任者： 向井　孝夫
担当者： 向井　孝夫／髙橋　香代子※／金原　嘉子※／佐々木　洋武※／青木　友寛※／清野　正子※／伊藤　道彦※／就職センター
備考： 科目ナンバリング：L101-IS02／授業形態：講義

授業の目的	現代の「仕事」と「人生」は、科学技術の発展による社会構造の変化や、ジェンダーをはじめとする多様な価値観の広がりによって、従来のあり方が大きく変わりつつある。本講義は、多様な分野で活躍する先輩方の実践的な経験を紹介することで、学生諸君の認識の枠を超える新たな視点を提供し、学びの地平を大きく広げることを目指す。そのうえで、自らの未来に待ち構える「仕事と人生」を考えるヒントや「道しるべ」を得る機会とすることを本講義の目的とする。
教育内容	北里大学の理念「いのちを尊び、生命の真理を探究し、実学の精神をもって社会に貢献する」に則り、多様な社会で働く人の生き方を見聞させることにより、夢や希望を抱かせ、向学心を高める。また、社会や考え方の多様性を認識させる。さらに、未知の世界を知らせ、視野や思考経路を広げることにより、社会を生き抜くための「理系＋αの知識と思考力・創造力」の必要性を理解させる。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 下記にあげる参考書等を材料とする、学内外の講師によるオムニバス形式の講義。 【フィードバックの方法】初回講義に課題を出し、それに対するレポートの内容を次回以降の講義内容に反映する。 【Google Classroomクラスコード】4y7bxhf3
準備学修（予習・復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：30時間】 予習：下記の「授業内容」にあげた参考書等の精読。 復習：講義を受け考えたこと、重要だと感じたことのまとめ。

回	担当者	項目	内容
1	髙橋　香代子	オリエンテーション　5分 出会いの一つ一つが自分にとっての「仕事」をかたどっていく 【医療衛生学部 教授】（6/5）	科目責任者から講師を紹介し、本講義の目的と全体像を示す。（オリエンテーション） 作業療法士を目指して北里に入学し、大学から大学院へ進学、さらに米国留学へ。役割という意味での「仕事」の概念の変遷を、ライフステージにおける様々な出会いを通して紹介する。
2	向井　孝夫	Playing in everyone’s backyard 【学長補佐・就職センター長】（6/12）	自分の専門性を持ちながら、専門や文化、国を超えた多様な世界で協働することについて、それを専門とするゲストスピーカーにより解説する。
3	金原　嘉子	「自分らしく幸せな働き方」を実現させるためのマインドを磨こう 【㈱サクセスフルエイジングサポート代表取締役】（6/19）	看護師・保健師としての経験から学んだ「自分らしく幸せな働き 方」とは？そして、今から実践できる、その働き方を実現させるためのマインドの磨き方を紹介・体験する。
4	佐々木　洋武	『夢と現実』今の自分に出来る事 【Meiji Seikaファルマ㈱ MR】(6/26)	もしも自分の想い描いていた未来と少し違う場所に行きついてしまったら！？『将来の夢≠仕事』だとしても、やり抜く事と志の重要性を紹介する。
5	青木　友寛	好きなことを仕事に選んだ私が、さかなを通じて人生をデザインしていくまで 【水産庁 漁政部 漁政課 広報班】 （7/3）	我が国の水産業が直面している課題等について説明する。その中で、講師の生い立ちや国家公務員を就職先として選んだ経緯、水産庁で働いてきた自身の経験等を紹介する。
6	清野　正子	薬学と仕事～北里生の未来について～ 【薬学部 教授】（7/10）	北里生のみなさんが、社会人として活躍する場所（仕事）を明確化・実現化するために、今、何を学び・経験するべきかを意識することができる。薬に魅力を感じて入学した薬学での学び（大学、大学院）やアメリカ留学を振り返り、今の仕事にどう繋がったのかを紹介する。
7	伊藤　道彦	Passion・Art・Love・Scienceと仕事 【理学部 准教授】（7/17）	研究・教育者・人間として、仕事と人生と世界への個人的アフォリズムを紹介：時代を、AIを楽しみ、未来を想像しよう！君の脳はDNAを凌駕する！ミームを変えよう！
8	向井　孝夫	まとめ　（7/24）	本講義での疑問、質問を受け付ける。

到達目標	自分に与えられた時間と環境を認識し、自己の特性を理解したうえで将来の進路選択を含め、大学生活4年間（あるいは6年間）でやるべきことを自ら考え、人生計画の概要を設計できるようにする。
成績評価の方法と基準	試験方法：レポート 実施時期：試験期間外 学期末レポート（90点）、課題レポート（10点）により評価する。
学生へのメッセージ（その他注意等）	講義から様々なことを学び、学生生活を有意義に過ごすためのプランをつくり、実践していくことを望みます。また、目標へ到達する道筋は一つではないので、受講後には是非とも友人とディスカッションをしてみてください。
実務経験の授業への活用方法	[高橋 香代子]大学病院や医療衛生学部での実務経験から、北里大学での学生時代の経験が、どのように現在の仕事へと繋がっているか紹介する。[金原 嘉子]健康支援の実務経験、更に病院→行政→独立という働き方の変化から得られた学びと気づきを伝える。[佐々木 洋武]製薬会社での実務体験を踏まえ、激変する社会環境に於いて働くことの意義や心構え等を会社員の立場から紹介する。[青木 友寛]国家公務員として働いてきた経験を紹介し、キャリアや人生をデザインすることについて考えてもらうヒントやきっかけを提供する。[清野 正子]大学にて教育と研究に従事してきた約30年間の経験について、自分の視点から、また送り出した卒業生の視点から、それぞれ話す。[伊藤 道彦]研究所での基礎研究経験と本学での研究経験が、自身の研究人生（仕事）にどう関わってきたかを話す。

種別	書名	著者・編者	発行所	定価(円)
参考書	仕事が人をつくる（第1回）	小関 智弘	岩波書店	
参考書	大学教育について（第2回）	J.S.ミル/著 竹内 一誠/訳	岩波書店	
参考書	どんな仕事も楽しくなる３つの物語（第3回）	福島 正伸	きこ書房	
参考書	すべては導かれている 逆境を超え、人生を拓く五つの覚悟（第4回）	田坂 広志	小学館	
参考書	道をひらく（第5回）	松下 幸之助	PHP研究所	
参考書	チーズはどこへ消えた？（第6回）	スペンサー・ジョンソン	扶桑社	
参考書	オス脳ミーム～男が戦争をする理由を進化学から解く～（第7回）	伊藤 道彦	幻冬舎メディアコンサルティング	

農医連携論

Agromedicine

科目概要： 2026年度　後期／1単位
授業対象： 指定なし　火２　《履修推奨科目》
科目責任者： 向井　孝夫
担　当　者： 向井　孝夫／堤　明純※／齋藤　有紀子／吉永　龍起／伊藤　道彦／清　和成※／柿野　亘／小林　義典※
備　　考： 科目ナンバリング：L101-IS03／授業形態：講義

授業の目的	農医連携ってなんだろう？という疑問を持つ学生諸君も多いだろう。本学がすすめる農医連携は農を「食・環境・多様な生命」、「医」を「人の健康の維持・増進」と捉え、両者が互いに理解しあい密接に結びつくことで、持続可能な健康長寿社会の土台をつくることを目指している。本講義では、生命科学を基軸に学ぶ本学の学生が、持続可能な健康長寿社会をつくるために食や環境と心身の健康のつながりを理解することがいかに重要であるかを学び、現代社会あるいは将来起こり得る問題を幅広い視点で理解する。また、グループワーク、ディスカッションや発表を通して自分の意見を論理的に話す基礎能力を身につけることを最終目的とする。
教育内容	人の健康とは何かを解説した上で、健康に及ぼす正と負の影響に関する食や環境問題の現状を紹介する。また、学生諸君においても、身近な健康問題と食や環境とのつながりを自発的に調べてもらい、問題解決への道筋を議論し考えてもらう。なお、本講義は、種々の専門を持つ教員が担当することで、学生諸君は自身の専門外に目を向け、幅広い柔軟な考えを身に着けることができるようになることを期待する。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 複数教員によるオムニバス方式の講義を実施する。また、あらかじめ提示された課題に対するレポートを提出する。最終講義日に課題についてグループワークを通して個人の意見を提示するとともに一つの意見に集約し、プレゼンテーションを行う。 【フィードバックの方法】グループごとにまとめられた発表に対して、複数の教員によるフィードバックをリアルタイムで行う。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：25時間】 予習：ガイダンス時に紹介する授業内容に関連した文献を読んでおくこと。 復習：授業中に取り上げた資料や文献を読み直すこと。

回	担当者	項目	内容
1	向井　孝夫	いまなぜ農医連携か？ ～北里大学発　農医連携（概説）～	北里大学で農医連携を推進する意義を理解する。
2	堤　明純	健康とは？ ～医学からみた農医連携～	健康とは何かを理解するとともに、疾病を予防し、健康な状態で生命を延伸し、身体的・精神的機能の増進をはかるために、食に関わる健康リスクと予防について視野を広げる。
3	吉永　龍起	海洋生物の多様性と健康とのつながり	陸上の動植物と比べ、海洋生物は天然資源が多く利用されている。一方、海洋の生物資源は大変動する特性を持ち、また人間活動による影響も生じている。食料としてのみならず医薬品の開発にも重要な海洋生物の多様性を理解し、持続的に利用する方法について考える。
4	伊藤　道彦	陸生生物の多様性と健康とのつながり	地球上には200万種ほどの生物種が存在すると考えられている。生命進化と生物多様性について、環境とゲノム進化という観点から概説する。さらに、生物の多様性・食・環境・疾病とのつながりを進化学的観点から考える。
5	清　和成	SDG'sと持続可能な水田稲作農法	SDG'sにおける目指すべきゴールのひとつである陸上生態系の保護・回復および持続可能な利用の推進に大きく影響を与える稲作農法を紹介し、今後の生態系保全と私たちの健康にも関わる稲作のあり方について考える。
6	柿野　亘	環境汚染と私たちの健康	人類は産業革命以後、物質的な豊かさの恩恵には恵まれたが、一方では有害物質の的確な管理や制御ができず、環境汚染や職業性暴露から多くの被害者を発生させてきた。また、開発途上国では、今なお基本的な衛生問題に直面している。現在の環境問題や衛生問題を、世界を見渡して解説・議論する。
7	堤　明純	医学からみた食の安全・安心	公衆衛生学的な視点から、食品の安全・衛生と食行動を材料に、健康障害の予防について考える。食品中の化学物質、微生物が健康に及ぼす影響及び評価について理解し、リスク回避のために生産、加工・流通、消費に渡って取るべき行動について考える。
8	小林　義典	食と医薬、生活習慣と健康 ～東洋医学の視点から～	「健康長寿」は、現代人が実現すべき大きな目標の１つである。古来、人類は「不老長生」を夢とし、それを実現するために、様々な考察や試みが行われてきた。本講義では、「健康長寿」を実現するためのツールとしての食と医薬、生活習慣の改善について講義し、東洋医学の視点から考察する。
9	向井　孝夫	農医連携による新しい試み ～動物介在療法の実践的取組～	北里大学メディカルセンターで実践している動物介在療法を紹介するとともに、その意義について理解する。
10	向井　孝夫 齋藤　有紀子	総合討論	21世紀における農医連携のあるべき姿を考える。そのために、学生の意見をとりまとめ、討論・発表する場を設置する。全履修者をグループ分けし、5回分に分けて行う 【注意事項】 　グループ毎に講義日が異なりますが、曜日・時限に変更はありません。 　グループ及び10回目の講義日については後日掲示にてお知らせします。

到達目標	21世紀には農医連携の科学が不可欠であるとの理解ができる。農と医の歴史的背景が理解できる。
成績評価の方法と基準	試験方法：レポート試験及びグループワーク 実施時期：試験期間外 評価はレポート60%（各講義のまとめ60%　課題に対するまとめ40%）と最後の講義時間に課すグループワークによる発表40%により評価する。
学生へのメッセージ（その他注意等）	専門分野の境界を超えて、課題を解決する力をつけることが大切であることを伝えたいと思います。分野を超えた北里ならではの考え方が「農医連携」です。ぜひ受講して下さい。
実務経験の授業への活用方法	1）地域における食生活を含めた予防活動および食中毒に関する治療経験から食と健康とのつながりを解説する（堤）。2）JICA専門家として派遣された、タイ、ネパールでの環境問題、衛生問題に関する教育と調査、研究の経験を踏まえ、開発途上国の環境問題、衛生問題の実際について概説する（清）。3）民間企業研究所における機能性素材（食品を含む）の開発や薬剤師および太極拳指導員としての東洋医学の実践の経験を踏まえて、生活習慣の予防について、東洋医学の視点から考察する（小林）。4）病院での臨床経験を踏まえ、動物介在療法の意義及び実際の動物介在療法がどのように展開されるのかを概説する（饗庭）。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	北里大学農医連携学術叢書第1号～第8号	陽　捷行	養賢堂	

基礎教育科目

外国語系
〔英語〕

教科の勉学に対する総論

本学に入学した学生の皆さんにとって、各自が今後専攻するいずれの分野においても、国際コミュニケーションの手段として、英語の運用能力を養成することが必須でしょう。そのため、本学の英語のカリキュラムは、社会生活および職業生活において実際に使える英語を身につけることを目指して組まれています。具体的には、四技能において英語を学び、自分の意志や考えを英語で伝達する能力の育成が重要視されています。このような目的を達成するため、一年次のカリキュラムは英語ＡⅠ、ＡⅡ、ＢⅠ、ＢⅡの各科目（それぞれ90分の授業で半期制）をできるだけ少人数で行えるようにクラスを編成してあります。

英語ＡⅠ（前期）、ＡⅡ（後期）は、学部・学科の特色を配慮した総合的英語運用能力の向上を目的とします。ここでは、各自の専攻分野での知識や大学生・社会人としての教養が身につくような教材やトピックを選んで学びます。ＢⅠ（前期）、ＢⅡ（後期）は、実際に役立つ英語によるコミュニケーション能力の向上に重点をおいており、プレゼンテーションやアカデミック・ライティングの基礎が学べる授業を一部で導入します。また、特定の場面で必要とされる会話表現が学べる授業も展開されます。英語Ａ、英語Ｂともに、皆さんには予習・復習を十分に行い、積極的な態度で授業に参加していただきたいと思います。

もちろん、コミュニケーションのための英語教育と言っても、“how to speak”と同時に“what to speak”の裏づけがともなわなければ、グローバル社会で役立つ英語とはいえないでしょう。特に、日進月歩の自然科学系の学問分野を専攻する皆さんは、やがて最新の論文を英語で読み、かつ、書いたりしなければならず、また、英語を使って国際的活動に参加する機会もますます増えています。従って、幅の広い教養と共に専門の知識に裏打ちされた英語力が一層必要なことは明らかです。専門分野との関連性を配慮し、総合的な英語力の養成を目指す英語ＡⅠ、ＡⅡ、海外での研究や活動を見据えた実用英語運用能力の養成を目的とするＢⅠ、ＢⅡコースは、そうした要請に応えるものです。また、学部によっては、各科目に基礎コースを設け、英語は不得意だけれど、基礎から習得しようとする学生の皆さんの便宜を図っています。

以上のように創意工夫されたカリキュラムをいかに活用するかは、ひとえに皆さんの旺盛な学習意欲にかかっています。さらに、コンピュータを利用した外国語学習施設＜CALL Room＞*が２部屋設置されているので、正規の授業と並行してこれらの施設を自学自習用としても十分に活用し、自ら主体的に英語を習得しようとする姿勢も同時に身につけて下さい。

＊キャンパスガイドおよび北里大学一般教育部ホームページ参照。

2026年度海洋生命科学部英語履修ガイド
英語ＡⅠ･ＡⅡ、ＢⅠ･ＢⅡ授業一覧表

海洋生命科学部		英語ＡⅠ・Ⅱ	
クラス	コース	日時	担当者
ＭＢ ａｂｃ	上級	木３	橋本真吾
	普通		野口敬未
	基礎		池谷咲良
ＭＢ ｄｅｆ	上級	木４	橋本真吾
	普通		野口敬未
	基礎		池谷咲良

海洋生命科学部		英語ＢⅠ・Ⅱ	
クラス	コース	日時	担当者
ＭＢ ａｂｃ	上級	月３	Hugh Kirkwood
	普通		中戸照恵
	基礎		和治元義博
ＭＢ ｄｅｆ	上級		Seung Keun Lee
	普通		亀山千景
	基礎		関口章子

英語ＡⅠ･ＡⅡ、ＢⅠ･ＢⅡの履修ガイドライン

１．英語ＡⅠ・ＡⅡは、日本人教員による文法、講読を中心とした総合英語能力の養成を目標とした授業であり、専攻分野での知識や大学生･社会人としての教養が身につくような教材やトピックを選んで学ぶ。英語ＡⅠ（前期）とＡⅡ（後期）とは、別個に成績評価を出し、合格した学生に１単位ずつ与えるが、同一教員が同一学生を通年にわたって担当する。以下、前後期まとめて英語Ａと表記する。

２．英語ＢⅠ・ＢⅡは、実用英語能力の養成を目的としており、プレゼンテーションやアカデミック･ライティングの基礎を学べる授業を一部で導入する。英語ＢⅠ（前期）とＢⅡ（後期）とは、別個に成績評価を出し、合格した学生に１単位ずつ与えるが、同一教員が同一学生を通年にわたって担当する。以下、前後期まとめて英語Ｂと表記する。

３．英語ＡはＭＢａｂｃクラスとＭＢｄｅｆクラスのブロック別に３つのコース（上級、普通、基礎）を設け、日本人教員が授業を担当する。
英語ＢはＭＢａｂｃクラスとＭＢｄｅｆクラスのブロック別に３つのコース（上級、普通、基礎）を設ける。上級コースではネイティヴ･スピーカーが授業を担当し、普通と基礎コースでは、日本人教員が授業を担当する。

４．英語ＡⅠ・ＡⅡおよびＢⅠ・ＢⅡのレベル別コース分けについて
(1) コース分けはオリエンテーション期間中にプレイスメントテストを全員に受験してもらい、その結果によって決める。コース分けの発表は、一般教育部授業情報サイトに掲出する。割り当てられたコース以外に出席しても無効になるのでよく確認すること。
(2) **一度確定したコースは、学年途中で変更することはできない（後期からのコース変更も認めない）**ので、一旦決まったからには必ず最後まで履修すること。

５．海洋生命科学部において、９～１１月頃にＴＯＥＩＣ　ＩＰ試験を実施するので必ず受験すること。受験した学生には、英語ＡⅡの成績に５点を加算する。

▽　コンピュータを利用した外国語学習施設＜CALL Room＞が２部屋設置されているので、正規の授業と並んで自学自習用としても、最大限に活用して、英語力の向上を図ってもらいたい。
（キャンパスガイドおよび北里大学一般教育部ホームページ参照）

英語ＡⅠ（海洋生命科学系英語入門）

English A I

科目概要： 2026年度　前期／1単位
授業対象： ［必修］MB学部Ａ・Ｂ・Ｃ（上級）　木３／［必修］MB学部Ｄ・Ｅ・Ｆ（上級）　木４
科目責任者： 橋本　真吾
担　当　者： 橋本　真吾
備　　考： 科目ナンバリング：L102-GF01／授業形態：演習

授業の目的	専門に進む前段階として必要な英語力を、海洋科学・生命科学系の英語を中心に、「読む」「聴く」「書く」「話す」の四技能を総合的に養成する。英語で書かれた文献から必要な情報を収集し、課題にそってまとめ、表現する力を養成することを目的とする。
教育内容	主として海洋科学・生命科学系のテキストやTOEIC・英検等の練習問題を用い、読解力・聴解力・表現力を習得する。同時に英語で新しい事柄を学び、自分で考えたことを伝え、表現する力を磨き、社会との関連を題材にした教材を使用して幅広い知識と教養を習得するとともに、英語をツール（手段）とした情報収集／処理能力の向上を目指す。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 双方向のやりとりやペア・グループワークを取り入れた授業である。テキストの解説時には日本語を使用し、ペア・グループワーク時には英語を使用する（日本語7：英語3程度の割合である）。また、随時オーディオや映像資料（CDやDVD）を活用する。授業に関する連絡はGoogle Classroomを通じて行う。 【Writing Workshop/Critical Thinking Workshop】 授業中には複数のワークショップ（演習）を実施する。Writingにおいては、日常的なテーマから政治・社会・文化に至るまで様々なトピックを取り上げ、即興的に文章を作成する活動を行う。これをコンテスト形式で実施し、積極的な取り組みにより能力を向上させることを目指す。Critical Thinkingでは、教科書の内容を通じて多様な論点を紹介し、英語で批判的思考を行う習慣を身につけることを目的とする。いずれのワークショップもクラス全体で取り組み、終了後にはフィードバックと振り返り（リフレクション）を行う。 【小テスト・課題レポート・プレゼンテーション】 小テスト（単語テスト）： 毎週実施する。答案は翌週返却し、解説を行う。語彙力は語学力（特に読解）の基礎であるため、重点的に取り組む必要がある。 課題レポート： 第7回目の授業で公表するテーマに基づき、指定されたフォーマットに従い300 words程度の文章を作成し、提出させる。提出されたレポートには個別にフィードバックを行う。 プレゼンテーション： 各グループにフィードバックシートを配布する（Google Driveを利用する）。
準備学修（予習･復習）	課題図書: Everyday Ecology（南雲堂） 授業前に 教科書（課題図書）を読み、単語や用語を調べた上で予習を行うこと。本講義では、学習する語彙量が膨大となるため、辞書（推奨：『リーダーズ英和辞典』第3版、または第2版）を活用し、単語ノートや単語カードを駆使して語彙力の向上に努めること。 単語テストは毎週実施する。テスト範囲には 映像資料（ドキュメンタリー・映画） も含まれるため、視聴した内容についても関連語彙を学習すること。 また、映画の台本や YouTubeの字幕（transcript）は適宜資料として配布する。これを活用し、リスニング力と語彙力の強化に努めてほしい。

回	担当者	項目	内容
1	橋本　真吾	前期ガイダンス	授業の進め方・教材についての説明。 リーディングエクササイズ（TOEIC/TOEFLを利用）、解説。
2	橋本　真吾	Writing/Everyday Ecology①	LESSON 9 BIODIVERSITY 1: THE SPICE OF LIFE① 内容理解、聞き取り、重要語句・表現、英語文献からの情報収集、単語テスト。
3	橋本　真吾	Everyday Ecology②	LESSON 9 BIODIVERSITY 1: THE SPICE OF LIFE② 内容理解、聞き取り、重要語句・表現、英語文献からの情報収集、単語テスト、ペアワークなど。
4	橋本　真吾	Everyday Ecology③/Reallyenglish	LESSON 9 BIODIVERSITY 1: THE SPICE OF LIFE③ 内容理解、聞き取り、重要語句・表現、英語文献からの情報収集、単語テスト、ペアワークなど。オンライン学習ソフト（Reallyenglish）使用方法の解説。
5	橋本　真吾	TOEIC	TOEIC対策 リーディングワークショップ、単語テスト、ペアワーク。
6	橋本　真吾	Watching Documentary（映像と英語字幕を使ってリスニング強化） Sylvia Earle "Sea of Hope: America's Underwater Treasures" (2017)	英語の聞き取り、重要語句・表現の習得、単語テスト。
7	橋本　真吾	Everyday Ecology④	LESSON 13 ALL AT SEA① 重要語句・表現の習得、要点を読み取る訓練、単語テスト。課題レポートについて説明。
8	橋本　真吾	Everyday Ecology⑤	LESSON 13 ALL AT SEA② 重要語句・表現の習得、要点を読み取る訓練、単語テスト。
9	橋本　真吾	Everyday Ecology⑥	LESSON 13 ALL AT SEA③ 重要語句・表現の習得、要点を読み取る訓練、単語テスト。
10	橋本　真吾	Movie（映像と英語字幕を使ってリスニング強化） "An Inconvenient Truth" (2005)①	英語の聞き取り、重要語句・表現の習得、単語テスト。グループ・リサーチ・プレゼンテーションのグループ分け、テーマ決定。
11	橋本　真吾	Movie（映像と英語字幕を使ってリスニング強化） "An Inconvenient Truth" (2005)②	英語の聞き取り、重要語句・表現の習得。単語テスト。期末テスト、公示。
12	橋本　真吾	Group Research Presentations ①	グループ・リサーチ・プレゼンテーション１日目。単語テスト。

回	担当者	項目	内容
13	橋本　真吾	Group Research Presentations ②	グループ・リサーチ・プレゼンテーション２日目。単語テスト。
14	橋本　真吾	まとめ・総括	学期内に学習した内容の総まとめを行う。
15	橋本　真吾	解説と確認	授業内容のポイント解説等。

到達目標	1.ある程度の長さの英文を速く正確に読み、要点を把握し、まとめることができる。 2.海洋科学・生命科学系に関する語彙力を身につけ、それに関する事柄を英語で表現することができる。 3.映画やTED Talkを視聴し、その内容を正確に聞き取り、要点を把握することができる。 4.海洋科学・生命科学系の英文文献から必要な情報を収集し、理解し、要約することができる。 5.英語で口頭発表を行うことができる。 6.自ら新しい事柄を英語で学ぶことができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：試験期間外 平常点（授業後リフレクション・ペーパーの提出、小テストなど）（25%）、授業内貢献（グループワークなど）（15%）、期末テスト（筆記）（50%）、オンライン学習ソフト課題（10%）を総合的に評価します。
学生へのメッセージ（その他注意等）	本講義では、アクティブラーニングの実践を通して、海洋科学・生命科学系の英語力の基礎作りを行っていきます。講義で取り上げるテーマは、海と環境、そして人間社会をめぐる諸問題に関して扱っていきます（教科書に即して進めていきます）。将来のキャリアを意識しながら、専門分野に関わる英語を習得していってもらいたいと思います。後半ではグループに分かれて英語でリサーチ・プレゼンテーションを行ってもらいます。 なお、授業内容への質問やフィードバックについては、出席票を兼ねたリフレクション・ペーパー（Google Form）を毎回用意するので、授業ごとの「小レポート」と思って積極的に記入してもらえればと思います。 小テスト（単語テスト）は、授業開始とほぼ同時に実施します。 また、英語力を高めるために、ぜひ日常的に英語で多様なトピックに触れることを心がけてください。特に、スピーチやTED Talk、映画などを積極的に観ることで、英語を実践的に学ぶとともに、教養や洞察力を大いに向上させることを目指してください。これらは単なる英語学習の素材としてだけでなく、異なる視点を理解し、自分自身の考えを深めるための貴重な手段となります。本講義で得た知識をベースに、英語で考え、発信できる力を育てることを目標としましょう。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	Everyday Ecology 地球環境の『原因・解決』―English for a Greener World	Jim Knudsen 著 佐藤　江里子 注釈	南雲堂	1,870円
参考書	Reallyenglish（オンライン教材）			

英語AⅡ（海洋生命科学系英語入門）

English AⅡ

科目概要： 2026年度　後期／1単位
授業対象： ［必修］MB学部A・B・C（上級）　木3／［必修］MB学部D・E・F（上級）　木4
科目責任者： 橋本　真吾
担当者： 橋本　真吾
備考： 科目ナンバリング：L102-GF02／授業形態：演習

授業の目的	専門に進む前段階として必要な英語力を、海洋科学・生命科学系の英語を中心に、「読む」「聴く」「書く」「話す」の四技能を総合的に養成する。英語で書かれた文献から必要な情報を収集し、課題にそってまとめ、表現する力を養成することを目的とする。
教育内容	主として海洋科学・生命科学系のテキストやTOEIC・英検等の練習問題を用い、読解力・聴解力・表現力を習得する。同時に英語で新しい事柄を学び、自分で考えたことを伝え、表現する力を磨き、社会との関連を題材にした教材を使用して幅広い知識と教養を習得するとともに、英語をツール（手段）とした情報収集／処理能力の向上を目指す。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 双方向のやりとりやペア・グループワークを取り入れた授業である。テキストの解説時には日本語を使用し、ペア・グループワーク時には英語を使用する（日本語7：英語3程度の割合である）。また、随時オーディオや映像資料（CDやDVD）を活用する。授業に関する連絡はGoogle Classroomを通じて行う。 【Writing Workshop/Critical Thinking Workshop】 授業中には複数のワークショップ（演習）を実施する。Writingにおいては、日常的なテーマから政治・社会・文化に至るまで様々なトピックを取り上げ、即興的に文章を作成する活動を行う。これをコンテスト形式で実施し、積極的な取り組みにより能力を向上させることを目指す。Critical Thinkingでは、教科書の内容を通じて多様な論点を紹介し、英語で批判的思考を行う習慣を身につけることを目的とする。いずれのワークショップもクラス全体で取り組み、終了後にはフィードバックと振り返り（リフレクション）を行う。 【小テスト・課題レポート・プレゼンテーション】 小テスト（単語テスト）： 毎週実施する。答案は翌週返却し、解説を行う。語彙力は語学力（特に読解）の基礎であるため、重点的に取り組む必要がある。 課題レポート： 第7回目の授業で公表するテーマに基づき、指定されたフォーマットに従い300 words程度の文章を作成し、提出させる。提出されたレポートには個別にフィードバックを行う。 プレゼンテーション： 各グループにフィードバックシートを配布する（Google Driveを利用する）。
準備学修（予習・復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：15時間】 課題図書：Everyday Ecology（南雲堂）。 授業前に 教科書（課題図書）を読み、単語や用語を調べた上で予習を行うこと。本講義では、学習する語彙量が膨大となるため、辞書（推奨：『リーダーズ英和辞典』第3版、または第2版）を活用し、単語ノートや単語カードを駆使して語彙力の向上に努めること。 単語テストは毎週実施する。テスト範囲には 映像資料（ドキュメンタリー・映画） も含まれるため、視聴した内容についても関連語彙を学習すること。 また、映画の台本や YouTubeの字幕（transcript）は適宜資料として配布する。これを活用し、リスニング力と語彙力の強化に努めてほしい。

回	担当者	項目	内容
1	橋本　真吾	後期ガイダンス TOEIC ①	TOEICを深く知る Part 1 夏休みの単語宿題テスト、リーディングエクササイズ（TOEIC/TOEFLを利用）、ペアワーク、解説。
2	橋本　真吾	TOEIC ②	TOEICを深く知る Part 2 リーディングワークショップ、単語テスト、ペアワーク。
3	橋本　真吾	TOEIC ③	TOEICを深く知る Part 3 リーディングワークショップ、単語テスト、ペアワーク。
4	橋本　真吾	Everyday Ecology①	LESSON 11 BIODIVERSITY 3: SEEDS OF HOPE① 重要語句・表現の習得、要点を読み取る訓練、単語テスト。
5	橋本　真吾	Everyday Ecology②	LESSON 11 BIODIVERSITY 3: SEEDS OF HOPE ② 重要語句・表現の習得、要点を読み取る訓練、単語テスト、ペアワーク。
6	橋本　真吾	Everyday Ecology③	LESSON 11 BIODIVERSITY 3: SEEDS OF HOPE ③ 重要語句・表現の習得、要点を読み取る訓練、単語テスト、ペアワーク。
7	橋本　真吾	Everyday Ecology④	LESSON 15 HOPE 2: THINKING OUTSIDE THE BOX ① 重要語句・表現の習得、要点を読み取る訓練、単語テスト、課題レポートについて説明。
8	橋本　真吾	Everyday Ecology⑤	LESSON 15 HOPE 2: THINKING OUTSIDE THE BOX ② 重要語句・表現の習得、要点を読み取る訓練、単語テスト、ペアワーク。
9	橋本　真吾	Everyday Ecology⑥	LESSON 15 HOPE 2: THINKING OUTSIDE THE BOX ③ 重要語句・表現の習得、要点を読み取る訓練、単語テスト、ペアワーク。リサーチ・プレゼンテーションのグループ分け、テーマ決定。
10	橋本　真吾	Movie（映像と英語字幕を使ってリスニング強化） “In the Heart of the Sea” (2015)①	英語の聞き取り、重要語句・表現の習得、単語テスト。
11	橋本　真吾	Movie（映像と英語字幕を使ってリスニング強化） “In the Heart of the Sea” (2015)②	英語の聞き取り、重要語句・表現の習得、単語テスト。期末テスト、公示。
12	橋本　真吾	Pair Research Presentations ①	ペア・リサーチ・プレゼンテーション（1日目）。単語テスト。

回	担当者	項目	内容
13	橋本　真吾	Pair Research Presentations ②	ペア・リサーチ・プレゼンテーション（2日目）。単語テスト。
14	橋本　真吾	まとめ・総括	学期内に学習した内容の総まとめを行う。
15	橋本　真吾	解説と確認	授業内容のポイント解説等。

到達目標	1.ある程度の長さの英文を速く正確に読み、要点を把握し、まとめることができる。 2.海洋科学・生命科学系に関する語彙力を身につけ、それに関する事柄を英語で表現することができる。 3.映像・ニュースを見て、その内容を正確に聞き取ることができ、その要点をつかむことができる。 4.海洋科学・生命科学系などに関する英文の文献より必要な情報を収集し、それを理解し、まとめることができる。 5.パラグラフ・エッセイライティングを学び、英語で自分の意見を論理的に表現することができる。 6.英語で口頭発表を行うことができる。 7.自ら新しい事柄を英語で学ぶことができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：試験期間外 平常点（授業後リフレクション・ペーパーの提出、小テストなど）（30%）、授業内貢献（個人発表など）（20%）、期末テスト（筆記）（50%）を総合的に評価します。
学生へのメッセージ（その他注意等）	本講義では、アクティブラーニングの実践を通して、海洋科学・生命科学系の英語力の基礎作りを行っていきます。講義で取り上げるテーマは、海と環境、そして人間社会をめぐる諸問題に関して扱っていきます（教科書に即して進めていきます）。将来のキャリアを意識しながら、専門分野に関わる英語を習得していってもらいたいと思います。後半ではグループに分かれて英語でリサーチ・プレゼンテーションを行ってもらいます。 なお、授業内容への質問やフィードバックについては、出席票を兼ねたリフレクション・ペーパー（Google Form）を毎回用意するので、授業ごとの「小レポート」と思って積極的に記入してもらえればと思います。 小テスト（単語テスト）は、授業開始とほぼ同時に実施します。 また、英語力を高めるために、ぜひ日常的に英語で多様なトピックに触れることを心がけてください。特に、スピーチやTED Talk、映画などを積極的に観ることで、英語を実践的に学ぶとともに、教養や洞察力を大いに向上させることを目指してください。これらは単なる英語学習の素材としてだけでなく、異なる視点を理解し、自分自身の考えを深めるための貴重な手段となります。本講義で得た知識をベースに、英語で考え、発信できる力を育てることを目標としましょう。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	Everyday Ecology 地球環境の『原因・解決』―English for a Greener World	Jim Knudsen 著 佐藤　江里子 注釈	南雲堂	1,870円
参考書	Reallyenglish（オンライン教材）（補助教材）			
参考書	1100 Words You Need to Know, 6th Edition (購入不要)	Murray Bromberg, Melvin Gordon	Barrons Educational Series	

英語ＡⅠ

English A I

科目概要： 2026年度　前期／1単位
授業対象： ［必修］MB学部Ａ・Ｂ・Ｃ（普通）　木３／［必修］MB学部Ｄ・Ｅ・Ｆ（普通）　木４
科目責任者： 野口　敬未
担　当　者： 野口　敬未
備　　考： 科目ナンバリング：L102-GF01／授業形態：演習

授業の目的	科学的思考を英語で理解し、表現することを長期目標に、その土台となる基礎的英語能力(読む、聞く、書く、話す力)を養う。コース全般を通し、２年次以降の学習と卒業後に生かせる思考と知識を養う事を目標とする。
教育内容	１．ゲームや練習を通じ、自分の意図したこと・専門分野に関係のある語句やフレーズを発話し、他人に伝える練習。２．「日本語に訳す」のではなく「内容を理解する」ことを目標にした英文読解練習。内容に関する小テストあり。3. 科学的記事で使われる表現を口頭でも筆記でも使えるようなドリル練習、応用練習。4. 教科書で学んだ内容をもとに実際の記事を読み、論文の構造・データを理解したうえで、グループで研究を発表。5. TOEICの自習を促進し、全体的な英語力向上を目指す。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 ドリル、リスニング、運用練習、読解練習、小テスト、ペア/グループでのスピーキングゲーム、リサーチ、発表 【フィードバックの方法】クラスでの練習中インストラクターが回り個別フィードバックを与える。または提出された課題に個別・クラス全体に向けたフィードバックを与える
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：15時間】 1レッスンの予習復習には少なくとも各1時間ずつとること 予習：教科書を読み、分からない単語を調べ、付随した問題を解いておく。理解できないところは授業で質問できるようにしておく。コース全般を通し、TOEICの各自自習を進める。授業で口頭で発表された課題についても期日までに準備する。 復習：各授業で学んだ事を確認、分からなかった事は教師かクラスメートに聞くなどしてそのままにしない。病気などにより欠席した場合は、各自休んだ日の授業内容をクラスメートまたは教師に確認し、出せなかった宿題と次週までの宿題を終えておく。

回	担当者	項目	内容
1	野口　敬未	Self-Introduction Classroom rules Projects	Public speaking skills Classroom guidelines, rules Structure of scientific papers 注：第一週目土曜(4/11)に補講授業
2	野口　敬未	Textbook: Unit 3 TOEIC Projects	Cause & Effect： Quiz What is TOEIC Grouping, Topics, Articles
3	野口　敬未	Textbook: Unit 4 TOEIC Projects	Hypothesis： Quiz Part 5 What are Hypothesis & Research Questions
4	野口　敬未	Textbook: Unit 3 & 4 TOEIC Projects	Reviews & Applications Part 6 Creating hypotheses and research questions
5	野口　敬未	Textbook: Unit 8 TOEIC Projects	Experiment: Quiz Part 7 Explaining methodology
6	野口　敬未	Textbook: Unit 9 TOEIC Projects	Calculation: Quiz Part 7II Data analysis 注：土曜(5/16)に補講授業
7	野口　敬未	Project 1	Structure of scientific papers What is a literature review Summarizing scientific papers
8	野口　敬未	Textbook: Unit 8 & 9 Projects Speaking	Reviews & Applications How to explain methodology Giving directions 注：土曜に補講授業
9	野口　敬未	Textbook: Unit 11 Projects Speaking	Describing: Quiz Reporting results Counting large numbers
10	野口　敬未	Textbook: Unit 12 Projects Speaking	Predicting:Quiz making future implications Counting large numbers (Review)
11	野口　敬未	Project 2	Making good slides Visualization, simplification, emphasis
12	野口　敬未	Oral Exam 1	Presentations
13	野口　敬未	Oral Exam 2	Presentations
14	野口　敬未	まとめ	まとめ (補講日)
15	野口　敬未	解説	解説

到達目標	1．英文で表現された科学的思考を理解することができる。2．科学的思考を理論的に英語で表現することができる。3．科学について述べた記事の全体の構造を理解し、各セクションの構造も理解できる。４．科学について述べた英文記事を読み、特定のトピックについて情報を集め、情報を整理することができる。自分で集めた情報をもとに、自分の見解を他人に伝えることができる。５．将来を見据え、将来の自分に役立つような英語学習の目標をたて、それに即した英語学習ができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：試験期間外 平常点40%(授業態度、提出物、小テスト）＋試験60%（研究発表20%＋筆記試験40%の両受験を必須とする） 遅刻は3回で1回欠席とみなす
学生へのメッセージ（その他注意等）	テキストの予習、分からない事は授業で質問できる状態になっている事を前提とします。ただ、分からないことを分かるようになることが学習ですから、授業で間違いや質問することをおそれないでください。英語習得は時間のかかる事なので授業外でも生活に英語を取り入れたり、ASCやオフィスアワーの活用も心がけてください。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	English for Science	Kobayashi, T, Fujieda, M, & Sugawa, A	Nan'un-do	2,200円
参考書	Reallyenglish (Online Application)		EdulinX Corporation	0

英語AⅡ

English AⅡ

科目概要： 2026年度　後期／1単位
授業対象： ［必修］MB学部A・B・C（普通）　木3／［必修］MB学部D・E・F（普通）　木4
科目責任者： 野口　敬未
担当者： 野口　敬未
備考： 科目ナンバリング：L102-GF02／授業形態：演習

授業の目的	科学的思考を英語で理解し、表現することを長期目標に、その土台となる基礎的英語能力(読む、聞く、書く、話す力)を養う。コース全般を通し、２年次以降の学習と卒業後に生かせる思考と知識を養う事を目標とする。
教育内容	1. エクササイズを通し、自分の意図したこと・専門分野に関係のあるフレーズを発話し、他人に伝える練習。 2. 「日本語に訳す」のではなく「内容を理解する」ことを目標にした英文読解練習。内容に関する小テストあり。 3. 科学的記事で使われる表現を口頭でも筆記でも使えるような練習。 4. 教科書で学んだ内容をもとに実際の記事を読み、論文の構造などを分析、グループで科学的リサーチをして発表。 5. TOEICの自習を促進し、全体的な英語力向上を目指す。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 ドリル、リスニング、運用練習、読解練習、小テスト、ペア/グループでのスピーキングゲーム、リサーチ、発表 【フィードバックの方法】クラスでの練習中インストラクターが回り個別フィードバックを与える。または提出された課題に個別・クラス全体に向けたフィードバックを与える。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：15時間】 1レッスンの予習復習には少なくとも各1時間ずつとること 予習：教科書を読み、分からない単語を調べ、付随した問題を解いておく。理解できないところは授業で質問できるようにしておく。コース全般を通し、TOEICの各自自習を進める。授業で口頭で発表された課題についても期日までに準備する。 復習：各授業で学んだ事を確認、分からなかった事は教師かクラスメートに聞くなどしてそのままにしない。病気などにより欠席した場合は、各自休んだ日の授業内容をクラスメートまたは教師に確認し、出せなかった宿題と次週までの宿題を終えておく。

回	担当者	項目	内容
1	野口　敬未	Course descriptions Projects	Rules Structure of scientific papers (Review)
2	野口　敬未	Textbook: Unit 1 Projects	Classifying: Quiz Grouping, Deciding on topics
3	野口　敬未	Project 1	Forming research questions/hypothesis, Outlining
4	野口　敬未	Textbook: Unit 2 Speaking	Comparison: Quiz Describing things through comparisons and classifications
5	野口　敬未	Textbook: Unit 1 & 2 Textbook: Unit 5 Speaking	Review, Defining: Quiz Describing things through comparisons and classifications 2
6	野口　敬未	Project 2	Researching Creating effective slides
7	野口　敬未	Textbook: Unit 6 Speaking	Exemplifying: Quiz Explaining, Defining, Exemplifying for others
8	野口　敬未	Textbook: Unit 5 & 6 Textbook: Unit 7 Speaking	Review Evidence: Quiz Explaining, Defining, Exemplifying for others 2 Arithmetic 注：土曜(11/8)に補講授業
9	野口　敬未	Textbook: Unit 10	Reporting: Quiz Explaining charts and graphs Arithmetic 2
10	野口　敬未	Textbook: Unit 7 & 10 Speaking	Review Explaining charts and graphs 2 Arithmetic 3
11	野口　敬未	Project 3	Combining files Adding group introduction and conclusions
12	野口　敬未	Oral Exam 1	Presentations
13	野口　敬未	Oral Exam 2	Presentations
14	野口　敬未	まとめ	まとめ
15	野口　敬未	解説	解説

到達目標	1. 英文で表現された科学的思考を理解することができる。 2. 科学的思考を論理的に英語で表現することができる。 3. 科学について述べた記事の全体の構造を理解し、各セクションの構造も理解できる。 4. 科学について述べた英文記事を読み、特定のトピックについて情報を集め、情報を整理することができる。自分で集めた情報をもとに、自分の見解を他人に伝えることができる。 5. 将来を見据え、将来の自分に役立つような英語学習の目標をたて、それに即した英語学習ができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：試験期間外 平常点40%(授業態度、提出物、小テスト）＋試験60%（研究発表20%＋筆記試験40%の両受験を必須とする） 遅刻は3回で1回欠席とみなす
学生へのメッセージ（その他注意等）	テキストの予習、分からない事は授業で質問できる状態になっている事を前提とします。ただ、分からないことを分かるようになることが学習ですから、授業で間違いや質問することをおそれないでください。英語習得は時間のかかる事なので授業外でも生活に英語を取り入れたり、ASCやオフィスアワーの活用も心がけてください。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	English for Science	Kobayashi, T, Fujieda, M, & Sugawa, A	Nan'un-do	2,200円
参考書	Reallyenglish (Online Application)		EdulinX Corporation	0

英語ＡⅠ
English A I

科目概要： 2026年度　前期／1単位
授業対象： ［必修］MB学部Ａ・Ｂ・Ｃ（基礎）　木３／［必修］MB学部Ｄ・Ｅ・Ｆ（基礎）　木４
科目責任者： 池谷　咲良
担当者： 池谷　咲良
備考： 科目ナンバリング：L102-GF01／授業形態：演習

授業の目的	誰もが話題にできるような科学トピックに焦点を当てたテキストを通し、科学的な興味深い話題を取り上げた親しみやすい科学エッセイを扱った英文を読む力、200-500wordsのパッセージ要点把握、要約、科学関連の基本的な語彙を運用できる力などを養っていく。また、TOEIC教材の問題に答えることによって、TOEICの形式、内容、語彙に慣れながらTOEICのスコアアップを目指す。
教育内容	科学トピックに焦点を当てた教材を読解することを通して、次年度以降に専門的な原書を読むのに必要となる英語力を養いつつ、リーディングはもとより、ライティング、リスニング、スピーキングといった4技能にわたる総合的な英語運用能力を培っていく。Reallyenglish(オンライン教材)を利用した学習の導入およびサポートを行う。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 資料の配布/課題提出のためにGoogle Classroomに登録してください。 Google Classroom クラスコード --- MB学部A･B･C(基礎) 木3「occ6g6ce」 Google Classroom クラスコード --- MB学部D･E･F(基礎) 木4「giqqh3bf」 ①『Science Stream』について 「Warm-up」の答え合わせで関連語彙を習得後「Reading」でオーバーラッピングやシャドーイング、音読、和訳を通じて科学エッセイの読解を行う。「Comprehension Questions」と「Summary」では本文の正確な把握や要約力を養成する。「Grammar Check」と「Writing」では文法事項や表現習得のための練習問題を行う。最後の「Agree or Disagree? Why?」ではクラスメイトと(できるだけ日本語でなく英語で)意見交換をする。授業はソロワークだけでなく、ペアワークやグループワークも行う。 ②『Key Strategies for success on the TOEIC L&R test』について 授業中は主にReading編を扱い、解説と答え合わせをしながらTOEICの形式に慣れていってもらうが、自宅学習などでListening編にも取り組めるとなおよい。Listening編の質問事項は随時歓迎する。 【フィードバックの方法】 学生の授業中の発言に対しては随時行う。取り組んだ課題や文書等は確認し、適宜添削･解説･返却を行う。
準備学修（予習･復習）	授業時間外に必要な学習の時間: 15時間 【予習】 ①『Science Stream』は「Warm-up」「Reading」「Comprehension Questions」「Summary」「Grammar Check」「Writing」とカバーしていくため、より充実した授業時間を過ごせるよう予め教科書に目を通しておけるとよい。最後の「Agree or Disagree? Why?」では(長くなくてもよいのでなるべく英語で)自分の意見を述べられるように準備して授業に臨められるとよい。 ②『Key Strategies for success on the TOEIC L&R test』はTOEICの形式に慣れるためにも事前に目を通して授業に臨めるとよい。 【復習】 新たに得た知識やクラスメイトとシェアした回答からも自分のプラスになりそうなことは繰り返し練習して定着させていく。

回	担当者	項目	内容
1	池谷　咲良	前期ガイダンス	授業の進め方、Google Classroomへの登録、Reallyenglish(オンライン教材)のアカウント作成、成績評価の方法などの説明
2	池谷　咲良	Science Stream Unit 1	Sink or Swin 生存を懸けた大航海 Part 1
3	池谷　咲良	Science Stream Unit 1	Sink or Swin 生存を懸けた大航海 Part 2
4	池谷　咲良	Key Strategies for Success on the TOEIC® L&R Test Level 500	Reading編 Unit R-1 & R-2
5	池谷　咲良	Science Stream Unit 2	Biology of Microbes 微生物が開く未知の扉 Part 1
6	池谷　咲良	Science Stream Unit 2	Biology of Microbes 微生物が開く未知の扉 Part 2
7	池谷　咲良	Key Strategies for Success on the TOEIC® L&R Test Level 500	Reading編 Unit R-3 & R-4
8	池谷　咲良	前期前半まとめ	質疑応答／個別指導
9	池谷　咲良	Science Stream Unit 5	Drift Ice Comes 流氷がやってくる Part 1
10	池谷　咲良	Science Stream Unit 5	Drift Ice Comes 流氷がやってくる Part 2
11	池谷　咲良	Key Strategies for Success on the TOEIC® L&R Test Level 500	Reading編 Unit R-5 & R-6
12	池谷　咲良	Science Stream Unit 7	Pollution Sollution 待ったなしの環境汚染対策 Part 1
13	池谷　咲良	Science Stream Unit 7	Pollution Sollution 待ったなしの環境汚染対策 Part 2
14	池谷　咲良	前期後半まとめ	質疑応答／個別指導
15	池谷　咲良	前期まとめ	総復習／後期に向けて

到達目標	(1) 次年度以降に専門的な原書を読むのに必要となる語彙力と文法力を養いつつ、科学的なトピックを扱った英文の内容を自分の言葉で表現できるようになる。 (2) TOEICの頻出単語や表現に習熟し、文法項目を復習しながらTOEICの形式に慣れ、語彙を増やし、より高い得点が取れるようになる。 (3) ペアワークやグループワークを通じて、自分の意見を英語で表現したり伝え合ったりすることで対人コミュニケーション能力を向上させる。
成績評価の方法と基準	試験方法: 筆記試験　実施時期: 試験期間外 授業への取り組み状況(40%)、筆記試験(40%)、Google Classroom(課題)への取り組み状況(10%)、Reallyenglish(オンライン教材)の学習状況(10%)などを総合して評価する。
学生へのメッセージ（その他注意等）	将来皆さんが社会に出たとき、専門分野でも英語を使いこなせると、ご自身の理想像に近づける可能性がグッと広がります。海洋生命に携わる英語を学びながら、ご一緒に将来に役立つ英語力を高めていきましょう。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	覗いてみよう、科学の世界 Science Stream (ISBN: 9784791972463)	Phillip Rowles･野﨑嘉信･松本和子	成美堂	2,200円 (本体2,000円+税)
教科書	[三訂版･2026新刊] TOEIC® L&Rテスト戦略的トレーニング: レベル500 Key Strategies for Success on the TOEIC® L&R Test: Level 500 [Third Edition] (ISBN: 9784255157580)	西谷敦子･伊藤恵一･夜久容子	朝日出版社	2,420円 (本体2,200円+税)
参考書	Reallyenglish(オンライン教材)		EdulinX(エデュリンクス)	0円

英語ＡⅡ

English AⅡ

科目概要： 2026年度　後期／1単位
授業対象： ［必修］MB学部Ａ・Ｂ・Ｃ（基礎）　木３／［必修］MB学部Ｄ・Ｅ・Ｆ（基礎）　木４
科目責任者： 池谷　咲良
担当者： 池谷　咲良
備考： 科目ナンバリング：L102-GF02／授業形態：演習

授業の目的	英語ＡⅠに引き続き、誰もが話題にできるような科学トピックに焦点を当てたテキストを通し、科学的な興味深い話題を取り上げた親しみやすい科学エッセイを扱った英文を読む力、200-500wordsのパッセージ要点把握、要約、科学関連の基本的な語彙を運用できる力などを養っていく。また、TOEIC教材の問題に答えることによって、TOEICの形式、内容、語彙に慣れながらTOEICのスコアアップを目指す。
教育内容	科学トピックに焦点を当てた教材を読解することを通して、次年度以降に専門的な原書を読むのに必要となる英語力を養いつつ、リーディングはもとより、ライティング、リスニング、スピーキングといった4技能にわたる総合的な英語運用能力を培っていく。Reallyenglish(オンライン教材)を利用した学習の導入およびサポートを行う。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 資料の配布/課題提出のためにGoogle Classroomに登録してください。 Google Classroom クラスコード --- MB学部A･B･C(基礎) 木3「occ6g6ce」 Google Classroom クラスコード --- MB学部D･E･F(基礎) 木4「giqqh3bf」 ①『Science Stream』について 「Warm-up」の答え合わせで関連語彙を習得後「Reading」でオーバーラッピングやシャドーイング、音読、和訳を通じて科学エッセイの読解を行う。「Comprehension Questions」と「Summary」では本文の正確な把握や要約力を養成する。「Grammar Check」と「Writing」では文法事項や表現習得のための練習問題を行う。最後の「Agree or Disagree? Why?」ではクラスメイトと(できるだけ日本語でなく英語で)意見交換をする。授業はソロワークだけでなく、ペアワークやグループワークも行う。 ②『Key Strategies for success on the TOEIC L&R test』について 授業中は主にReading編を扱い、解説と答え合わせをしながらTOEICの形式に慣れていってもらうが、自宅学習などでListening編にも取り組めるとなおよい。Listening編の質問事項は随時歓迎する。 【フィードバックの方法】 学生の授業中の発言に対しては随時行う。取り組んだ課題や文書等は確認し、適宜添削･解説･返却を行う。
準備学修（予習･復習）	授業時間外に必要な学習の時間: 15時間 【予習】 ①『Science Stream』は「Warm-up」「Reading」「Comprehension Questions」「Summary」「Grammar Check」「Writing」とカバーしていくため、より充実した授業時間を過ごせるよう予め教科書に目を通しておけるとよい。最後の「Agree or Disagree? Why?」では(長くなくてもよいのでなるべく英語で)自分の意見を述べられるように準備して授業に臨められるとよい。 ②『Key Strategies for success on the TOEIC L&R test』はTOEICの形式に慣れるためにも事前に目を通して授業に臨めるとよい。 【復習】 新たに得た知識やクラスメイトとシェアした回答からも自分のプラスになりそうなことは繰り返し練習して定着させていく。

回	担当者	項目	内容
1	池谷　咲良	後期ガイダンス	授業の進め方、Google Classroomへの登録、Reallyenglish(オンライン教材)のアカウント作成、成績評価の方法などの説明
2	池谷　咲良	Science Stream Unit 8	Natural Hazards 牙をむく自然 Part 1
3	池谷　咲良	Science Stream Unit 8	Natural Hazards 牙をむく自然 Part 2
4	池谷　咲良	Key Strategies for Success on the TOEIC® L&R Test Level 500	Reading編 Unit R-7 & R-8
5	池谷　咲良	Science Stream Unit 9	Between Low and High Tides 海がもたらす再生可能エネルギー Part 1
6	池谷　咲良	Science Stream Unit 9	Between Low and High Tides 海がもたらす再生可能エネルギー Part 2
7	池谷　咲良	Key Strategies for Success on the TOEIC® L&R Test Level 500	Reading編 Unit R-9 & R-10
8	池谷　咲良	後期前半まとめ	質疑応答／個別指導
9	池谷　咲良	Science Stream Unit 12	Ensuring Marine Resources 限りある海洋資源 Part 1
10	池谷　咲良	Science Stream Unit 12	Ensuring Marine Resources 限りある海洋資源 Part 2
11	池谷　咲良	Key Strategies for Success on the TOEIC® L&R Test Level 500	Reading編 Unit R-11 & R-12
12	池谷　咲良	Science Stream Unit 14	Nature Is Our Greatest Teacher 自然はアイディアの宝庫 Part 1
13	池谷　咲良	Science Stream Unit 14	Nature Is Our Greatest Teacher 自然はアイディアの宝庫 Part 2
14	池谷　咲良	後期後半まとめ	質疑応答／個別指導
15	池谷　咲良	後期まとめ	総復習／次年度に向けて

到達目標	(1) 次年度以降に専門的な原書を読むのに必要となる語彙力と文法力を養いつつ、科学的なトピックを扱った英文の内容を自分の言葉で表現できるようになる。 (2) TOEICの頻出単語や表現に習熟し、文法項目を復習しながらTOEICの形式に慣れ、語彙を増やし、より高い得点が取れるようになる。 (3) ペアワークやグループワークを通じて、自分の意見を英語で表現したり伝え合ったりすることで対人コミュニケーション能力を向上させる。
成績評価の方法と基準	試験方法: 筆記試験　実施時期: 試験期間外 授業への取り組み状況(40%)、筆記試験(40%)、Google Classroom(課題)への取り組み状況(10%)、Reallyenglish(オンライン教材)の学習状況(10%)などを総合して評価する。学内で実施するTOEIC IP試験を受験した学生には、5点の加算を行う。
学生へのメッセージ（その他注意等）	将来皆さんが社会に出たとき、専門分野でも英語を使いこなせると、ご自身の理想像に近づける可能性がグッと広がります。海洋生命に携わる英語を学びながら、ご一緒に将来に役立つ英語力を高めていきましょう。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	覗いてみよう、科学の世界 Science Stream (ISBN: 9784791972463)	Phillip Rowles･野﨑嘉信･松本和子	成美堂	2,200円 (本体2,000円+税)
教科書	[三訂版･2026新刊] TOEIC® L&Rテスト戦略的トレーニング: レベル500 Key Strategies for Success on the TOEIC® L&R Test: Level 500 [Third Edition] (ISBN: 9784255157580)	西谷敦子･伊藤恵一･夜久容子	朝日出版社	2,420円 (本体2,200円+税)
参考書	Reallyenglish(オンライン教材)		EdulinX(エデュリンクス)	0円

英語ＢⅠ

English B I

科目概要： 2026年度　前期／1単位
授業対象： ［必修］MB学部Ａ・Ｂ・Ｃ（上級）　月３
科目責任者： H.カークウッド
担　当　者： H.カークウッド
備　　考： 科目ナンバリング：L102-GF03／授業形態：演習

授業の目的	The purpose of the class is to: 1) Increase students' ability to understand spoken arguments in English 2) Increase students' ability to make spoken English arguments about academic content in English 3) Increase students' ability to support their ideas with reasons, examples, and evidence
教育内容	Students will listen to spoken arguments in English and complete activities based on these arguments. The students will then create recordings of their own arguments. The students will also study about how to make presentations in English before creating their own presentations.
教育方法	[All classes will be held in person and on campus] The teacher will make audio recordings, quizzes, and assignments available in class and on a learning management system (LMS) website called Google Classroom. [Information about feedback] Feedback for tasks will be given with this system.
準備学修（予習･復習）	[Study time required outside of lessons: 15 hours] Students should use their class code to access Google Classroom. To complete assignments, students will research the class topics before practicing speeches and presentations about these topics. Students should then record these speeches using smartphones or similar devices and upload them to Google Classroom. Students should also complete listening quizzes and check their scores and the transcripts of the recordings (for practice quizzes) after being graded. Students will need to complete the recording activities before the deadlines on the class schedule. One task will require students to use Google Slides. To learn about how to use Google Classroom, Google Docs, and Google Slides please see https://sites.google.com/st.kitasato-u.ac.jp/gapps-howto/ (please access while logged into your student account). Using Microsoft PowerPoint or similar alternatives is also acceptable. All students also have access to the online English B course on the learning platform Reallyenglish. You must login to this platform and see what materials are available. You are encouraged to complete the activities in this online course, particularly if you lack confidence in your listening skills. Reallyenglish will also help you improve your knowledge of vocabulary and grammar, which will help you express your ideas in English.

回	担当者	項目	内容
1	H.カークウッド	Introduction	The teacher will explain the class and students will practice using Google Classroom. Students will complete practice quizzes and practice making recordings. These practice activities will not affect the final grade.
2	H.カークウッド	Health and Well-being (1)	Students will listen to a speech about health and well-being. Students will complete a (practice) quiz based on the speech. Students will practice saying ideas about the speech in English.
3	H.カークウッド	Health and Well-being (2)	Students will listen to a speech about health and well-being. Students will complete a (graded) quiz based on the speech. Students will learn about presentation skills and start to prepare ideas for a speech about health and well-being in groups.
4	H.カークウッド	Health and Well-being (3)	Students will research information about, write, and record their own (graded) speeches about health and well-being.
5	H.カークウッド	Education (1)	Students will listen to a speech about education. Students will complete a (practice) quiz based on the speech. Students will practice saying ideas about the speech in English.
6	H.カークウッド	Education (2)	Students will listen to a speech about education. Students will complete a (graded) quiz based on the speech. Students will learn about presentation skills and start to prepare ideas for a speech about education in groups.
7	H.カークウッド	Education (3)	Students will research information about, write, and record their own arguments about education.
8	H.カークウッド	Science and Ethics (1)	Students will listen to a speech about science and ethics. Students will complete a (practice) quiz based on the speech. Students will practice saying ideas about the speech in English.
9	H.カークウッド	Science and Ethics (2)	Students will listen to a speech about science and ethics. Students will complete a (graded) quiz based on the speech. Students will learn about presentation skills and start to prepare ideas for a speech about science and ethics in groups.
10	H.カークウッド	Science and Ethics (3)	Students will research information about, write, and record their own arguments about science and ethics.

回	担当者	項目	内容
11	H.カークウッド	Urbanization and the Environment (1)	Students will listen to a speech about urbanization and the environment. Students will complete a (practice) quiz based on the speech. Students will practice saying ideas about the speech in English.
12	H.カークウッド	Urbanization and the Environment (2)	Students will listen to a speech about urbanization and the environment. Students will complete a (graded) quiz based on the speech. Students will learn about presentation skills and start to prepare ideas for a speech about urbanization and the environment in groups.
13	H.カークウッド	Urbanization and the Environment (3)	Students will study materials about how to make a presentations in English. They will also see examples of English language presentation slides. They will use lesson time and homework time during Week 13 and Week 14 to finish this task.
14	H.カークウッド	Urbanization and the Environment (4)	Students will have time to work on their presentations during this class. The teacher will be available to give them help, particularly with the use of presentation software.
15	H.カークウッド	Lesson 15 Feedback and Final Questions	Early in the final week, students upload their presentations. They will be able to send questions to the teacher if they need help. They will also be able to send questions to the teacher about English B and get advice about how to improve their English in future.

到達目標	This course aims to help students make presentations about topics in English in a way that is suitable for academic contexts. The focus will be mostly on practicing using vocabulary and grammar the students have learned before, but the teacher will also introduce new content.
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：試験期間外 1) Listening activities in class (x 4): 30% 2) Recorded speeches (x3): 40% 3) Final Recorded Presentation (x 1): 30%
学生へのメッセージ（その他注意等）	You will attend classes each week, but you will also need to use Google Classroom to complete class activities. Please read the information at https://sites.google.com/st.kitasato-u.ac.jp/gapps-howto/ to understand how to use the Google Tools. Please check the class schedule carefully so you understand the deadlines for each assignment. If you have any problems, please contact me at kirkwood@st.kitasato-u.ac.jp.

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目			
種別	**書名**	**著者･編者**	**発行所**	**定価(円)**
教科書	All materials will be supplied by the teacher.			0円
参考書	Reallyenglish (login information will be provided in the orientation)			0円

英語BII

English BII

科目概要： 2026年度　後期／1単位
授業対象： ［必修］MB学部A・B・C（上級）　月3
科目責任者： H.カークウッド
担当者： H.カークウッド
備考： 科目ナンバリング：L102-GF04／授業形態：演習

授業の目的	The purpose of the class is to improve students' abilities to discuss academic topics in English. This means being able to say and support their ideas and being able to ask appropriate questions to help their discussion partners develop their ideas.
教育内容	The themes are the same as BI; however, this time students will need to cooperate to share their ideas about these themes. Students will attend face-to-face classes and continue to use the LMS (Google Classroom) from English BI to complete tasks. However, whereas in BI the tasks were completed individually, BII will require students to work in assigned groups to participate in, record, and upload discussions. All students also have access to the online English B course on the learning platform Reallyenglish. You must login to this platform and see what materials are available. You are encouraged to complete the activities in this online course, particularly if you lack confidence in your listening skills. Reallyenglish will also help you improve your knowledge of vocabulary and grammar, which will help you express your ideas in English.
教育方法	[All classes will be held in person and on campus] In class, the teacher will give the students guidance and feedback about discussion skills. The teacher will assign groups to students for each unit (3 or 4 classes). In class the teacher will give feedback to help students complete a discussion that will contribute to their final grade. [Information about feedback] Feedback for the discussion tasks will be given with Google Classroom.
準備学修（予習･復習）	[Study time required outside of lessons: 15 hours] Outside of classes, students need to review the lesson materials and prepare for the discussions. They can use the LMS (Google Classroom) to do this. If students need more practice time or are unable to finish the recordings in the classroom they can also use tools such as Zoom to prepare for or finish tasks.

回	担当者	項目	内容
1	H.カークウッド	Lesson 1 Course Introduction	The teacher will explain the differences between English BI and BII. Students will practice English speaking and discussion skills in pairs and groups.
2	H.カークウッド	Lesson 2 Unit 1 Introduction (Opinions, Reasons, and Examples; Health and Well-being)	The teacher will introduce giving opinions, reasons, and examples in English. Students will be assigned to groups and make introductions. They will do practice activities and brainstorm ideas about health and well-being.
3	H.カークウッド	Lesson 3 Unit 1 Practice Discussion (Opinions, Reasons, and Examples; Health and Well-being)	In groups, students will record the audio of their practice discussions about health and well-being using their smartphones. Two people will upload this to Google Classroom (one recording is a backup). If a student is absent in the following lesson, this discussion will be used to determine their score.
4	H.カークウッド	Lesson 4 Unit 1 Graded Discussion (Opinions, Reasons, and Examples; Health and Well-being)	Students will try to record an improved discussion about health and well-being. This discussion will contribute to the students' final grade.
5	H.カークウッド	Lesson 5 Unit 2 Introduction (Agreeing and Disagreeing; Science and Ethics)	The teacher will introduce agreeing and disagreeing in English. Students will be assigned to new groups and make introductions. They will do practice activities and brainstorm ideas about science and ethics.
6	H.カークウッド	Lesson 6 Unit 2 Practice Discussion (Agreeing and Disagreeing; Science and Ethics)	In groups, students will record the audio of their practice discussions about science and ethics using their smartphones. Two people will upload this to Google Classroom (one recording is a backup). If a student is absent in the following lesson, this discussion will be used to determine their score.
7	H.カークウッド	Lesson 7 Unit 2 Graded Discussion (Agreeing and Disagreeing; Science and Ethics)	Students will try to record an improved discussion about science and ethics. This discussion will contribute to the students' final grade.
8	H.カークウッド	Lesson 8 Unit 3 Introduction (Giving Sources of Information; Urbanization and the Environment)	The teacher will introduce giving sources of information in English. Students will be assigned to new groups and make introductions. They will do practice activities and brainstorm ideas about Urbanization and the Environment.
9	H.カークウッド	Lesson 9 Unit 3 Practice Discussion (Giving Sources of Information; Urbanization and the Environment)	In groups, students will record the audio of their practice discussions about urbanization and the environment using their smartphones. Two people will upload this to Google Classroom (one recording is a backup). If a student is absent in the following lesson, this discussion will be used to determine their score.

回	担当者	項目	内容
10	H.カークウッド	Lesson 10 Unit 3 Graded Discussion (Giving Sources of Information; Urbanization and the Environment)	Students will react to the teacher's feedback to record an improved discussion about urbanization and the environment. Because students will need to wait for the teacher's feedback they will have two weeks to complete Lesson 10.
11	H.カークウッド	Lesson 11 Unit 4 Introduction (Organizing a Discussion; Making Original Discussion Topics)	The teacher will introduce organizing discussions in English. Students will be assigned to groups and make introductions. They will do practice activities and start to think about original discussion topics.
12	H.カークウッド	Lesson 12 Unit 4 Choosing a Topic	For the final unit each group will choose a topic to discuss. This can be one suggested by the teacher or a topic created by the members of the group. However, since the topic should be an academic one, the group will need to ask the teacher to check the topics before they start practicing.
13	H.カークウッド	Lesson 13 Unit 4 Practice Discussion (Organizing a Discussion; Students' Chosen Topics)	In groups, students will record the audio of their practice discussions about their chosen topics using their smartphones. Two people will upload this to Google Classroom (one recording is a backup). If a student is absent in the following lesson, this discussion will be used to determine their score.
14	H.カークウッド	Lesson 14 Unit 4 Final Graded Discussion (Organizing a Discussion; Students' Chosen Topics)	Students will record an improved discussion about their chosen topic. They can change or modify their questions before making this recording.
15	H.カークウッド	Lesson 15 Feedback and Final Questions	In the final week, students will check their feedback for their final task. They will also be able to send questions to the teacher about English B and get advice about how to improve their English in future.

到達目標	This course aims to help students discuss topics in English in a way that is suitable for academic contexts. The focus will be mostly on practicing using vocabulary and grammar the students have learned before, but the teacher will also introduce new content.
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：試験期間外 Unit 1 (Lesson 4) 1st Graded Discussion (15%) Unit 2 (Lesson 7) 2nd Graded Discussion (25%) Unit 3 (Lesson 10) 3rd Graded Discussion (25%) Unit 4 (Lesson 14) Final Graded Discussion (35%)
学生へのメッセージ（その他注意等）	In this semester most tasks will involve group work, therefore you need to communicate carefully with other group members. If you have an illness or problem that means you are unable to participate in group work for an extended period, please contact me as soon as possible so I can make the required adjustments. If you have any issues or questions please email me at kirkwood@st.kitasato-u.ac.jp

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	All materials will be supplied by the teacher.			0円
参考書	Reallyenglish (login information will be provided in the 1st semester)			

英語ＢⅠ
English B I

科目概要： 2026年度　前期／1単位
授業対象： ［必修］MB学部A・B・C（普通）　月３
科目責任者： 中戸　照恵
担当者： 中戸　照恵
備考： 科目ナンバリング：L102-GF03／授業形態：演習

授業の目的	1）英語による円滑なコミュニケーションの前提となる聴解力 2）英語による効果的なプレゼンテーションを行うための基礎知識及び表現力を身につけることを目的とします。
教育内容	リーディング、リスニング、リテリング、ライティング、会話練習などを通して４技能をバランンスよく学習します。 また、社会問題に対する自分の意見やあるテーマについての研究内容を英語で述べることができるよう、作文・プレゼンテーションの練習を行い、英語による基礎発信能力を培います。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 テキストの語彙やリーディングによる内容理解、リスニングの正答は学生の発表の後教員が解説を行います。その後ペアでリテリングやライティング、会話活動等を行ってもらいます。 また、英語によるプレゼンテーションの構成や、必要となる基本的な表現ついては教員が解説を行いますが、プレゼンテーションの準備にあたってはグループ学習を取り入れ、あるテーマについて情報収集をしたり、意見をまとめるなどの作業に協同して取り組んでもらいます。 学期中に1回、1人1~2分程度のプレゼンテーションが課されます。 【フィードバックの方法】ルーブリックによるプレゼンテーションの評価・テキストの問題や小テスト等への口頭による解説
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：15時間】 予習：テキストの予習、プレゼンテーションのための資料収集が準備課題となります。プレゼンテーションのための原稿・パワーポイント作成が授業内に終わらなかった場合には、原稿・パワーポイントを完成させることが翌週の授業のための準備となります。 復習：新しく学んだことの定着を図るために、定期的に、自宅での聴解練習が課されます。

回	担当者	項目	内容
1	中戸　照恵	オリエンテーション	授業の進め方、テキストの使用法、成績評価基準等についての説明 英語によるプレゼンテーションの目的・構造について学び、準備に必要な作業を確認する 英語による自己紹介を聞き、その内容を理解する練習
2	中戸　照恵	Self-Introduction 英語のプレゼンテーションの構成について学ぶ	YouTube動画、プリント教材を用い、プレゼンテーションで用いられる基本的な表現等を確認する
3	中戸　照恵	Project 1 (Preparation)	自己紹介のための準備を行う①
4	中戸　照恵	Project 1 (Preparation)	自己紹介のための準備を行う②
5	中戸　照恵	Project 1 (Presentation)	プレゼンテーション（英語による自己紹介）①
6	中戸　照恵	Project 1 (Presentation)	プレゼンテーション（英語による自己紹介）②
7	中戸　照恵	Project 1（Evaluation) テキスト Unit 1	プレゼンテーション（英語による自己紹介）を振り返る Eating Habits and Health Risks
8	中戸　照恵	テキスト Unit 2	Caffeine and Daily Consumption
9	中戸　照恵	テキスト Unit 3	Laughter and Body Chemistry
10	中戸　照恵	テキスト Unit 4	Sleep and Alertness
11	中戸　照恵	テキスト Unit 5	Stress and Coping
12	中戸　照恵	テキスト Unit 6	Sports and Success Factors
13	中戸　照恵	テキスト Unit 7	Pets and Heart Health
14	中戸　照恵	応用演習	前期で習った内容に基づく会話練習
15	中戸　照恵	解説	解説

到達目標	1）比較的平易な語彙を用いた短い講義・会話文等を聴き、その大まかな内容を捉えられるようになること 2）英語によるプレゼンテーションの構成を理解し、社会問題に対する自分の意見や、特定のトピックに関する研究内容を英語で述べられるようになること
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：試験期間外 平常点50%、ライティング課題・プレゼンテーションのための原稿・パワーポイント・プレゼンテーション50%の総合点をもとに評価を行います。 プレゼンテーションのための資料やプレゼンテーションに対する評価は７週目に行います。 授業への積極的な参加は加点の対象とします。
学生へのメッセージ（その他注意等）	発信力を向上させることに重点がありますので、グループワーク、ペアワークなどの相互学習が多くなります。相互学習には積極的に参加してください。プレゼンテーションの準備等で相談があれば個別に応じますので、遠慮なく相談してください。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	Charge Up Your Well-Being	竹内理（他）	金星堂	2,500円
参考書	Reallyenglish			

英語BⅡ
English BⅡ

科目概要： 2026年度　後期／1単位
授業対象： ［必修］MB学部A・B・C（普通）　月3
科目責任者： 中戸　照恵
担当者： 中戸　照恵
備考： 科目ナンバリング：L102-GF04／授業形態：演習

授業の目的	1）英語による円滑なコミュニケーションの前提となる聴解力 2）英語による効果的なプレゼンテーションを行うための基礎知識及び表現力を身につけることを目的とします。
教育内容	リーディング、リスニング、リテリング、ライティング、会話練習などを通して４技能をバランンスよく学習します。 また、社会問題に対する自分の意見や与えられたテーマについての研究内容を英語で述べることができるよう、作文・プレゼンテーションの練習を行い、英語による基礎発信能力を培います。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 テキストの語彙やリーディングによる内容理解、リスニングの正答は学生の発表の後教員が解説を行います。その後ペアでリテリングやライティング、会話活動等を行ってもらいます。 また、英語によるプレゼンテーションの構成や、必要となる基本的な表現ついては教員が解説を行いますが、プレゼンテーションの準備にあたってはグループ学習を取り入れ、あるテーマについて情報収集をしたり、意見をまとめるなどの作業に協同して取り組んでもらいます。 学期中に1回、1人1～2分程度のプレゼンテーションが課されます。 【フィードバックの方法】ルーブリックによるプレゼンテーションの評価・テキストの問題や小テスト等への口頭による解説
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：15時間】 予習：テキストの予習、プレゼンテーションのための資料収集が準備課題となります。プレゼンテーションのための原稿・パワーポイント作成が授業内に終わらなかった場合には、原稿・パワーポイントを完成させることが翌週の授業のための準備となります。 復習：新しく学んだことの定着を図るために、定期的に、自宅での聴解練習が課されます。

回	担当者	項目	内容
1	中戸　照恵	テキスト Unit 8	Body Memory and Obesity
2	中戸　照恵	テキスト Unit 9	Herbs and Their Risks
3	中戸　照恵	テキスト Unit 10	Alcohol and Moderation
4	中戸　照恵	テキスト Unit 11	Plastics and Health
5	中戸　照恵	テキスト Unit 12	Allergies and Colds
6	中戸　照恵	テキスト Unit 13	Smoking and Addiction
7	中戸　照恵	調査・実験の報告のためのプレゼンテーションの構成を学ぶ 調査・実験の目的、方法・手順、結果、考察を述べるための基本的な英語表現を学ぶ	プレゼンテーションのためのテーマをグループごとに選定する
8	中戸　照恵	Project 2 (Preparation) ①	グループで選定したテーマについて行った調査・実験の報告をするためのパワーポイント・原稿作成に取り組む
9	中戸　照恵	Project 2 (Preparation) ②	グループで選定したテーマについて行った調査・実験の報告をするためのパワーポイント・原稿作成に取り組む 発表内容について質疑応答を行うための英語表現を学ぶ
10	中戸　照恵	Project 2 (Preparation) ③	グループで作成したパワーポイント・原稿を用いて、リハーサルを行う 発表内容について質疑応答を行うための英語表現を用いた演習を行う
11	中戸　照恵	Project 2 (Presentation) ①	プレゼンテーション（グループで選定したテーマについて行った調査・実験の報告をする）
12	中戸　照恵	Project 2 (Presentation) ②	プレゼンテーション（グループで選定したテーマについて行った調査・実験の報告をする）②
13	中戸　照恵	Project 2 (Evaluation)	プレゼンテーションを振り返る
14	中戸　照恵	テキスト Unit 14	Connections and Well-Being
15	中戸　照恵	解説	解説

到達目標	1）比較的平易な語彙を用いた短い講義・会話文等を聴き、その大まかな内容を捉えられるようになること 2）英語によるプレゼンテーションの構成を理解し、社会問題に対する自分の意見や、特定のトピックに関する研究内容を英語で述べられるようになること
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：試験期間外 平常点50%、ライティング課題・プレゼンテーションのための原稿・パワーポイント・プレゼンテーション50%の総合点をもとに評価を行います。 プレゼンテーションに対する評価は13週目に行います。 授業への積極的な参加は加点の対象とします。
学生へのメッセージ（その他注意等）	発信力を向上させることに重点がありますので、グループワーク、ペアワークなどの相互学習が多くなります。相互学習には積極的に参加してください。プレゼンテーションの準備等で相談があれば個別に応じますので、遠慮なく相談してください。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	Charge Up Your Well-Being	竹内　理（他）	金星堂	2,500円
参考書	Reallyenglish			

英語ＢⅠ

English B I

科目概要： 2026年度　前期／1単位
授業対象： ［必修］MB学部Ａ・Ｂ・Ｃ（基礎）　月３
科目責任者： 和治元　義博
担　当　者： 和治元　義博
備　　考： 科目ナンバリング：L102-GF03／授業形態：演習

授業の目的	専門課程に進む前の段階に必要な英語力を身につけるために、NHK NEWSLINEからの映像を題材にした総合英語教材を用いて、主に「聴く」「読む」力をつけていく内容の授業を行う。また、TOEIC教材のリスニング・パートの問題に答えることにより、ビジネス関連の語彙を増やし、リスニング力の強化を図る。自学自習用の課題としてオンライン学習ソフトから範囲を指定するので、期日までに終えておくこと。（詳細は授業で説明する。）
教育内容	TOEICの基礎を学びつつ、プレゼンテーションを行うために必要な英語力を総合的に身につける。授業および自学を通じて、できるだけ多く英語に触れる機会を持ち、英文法に対する知識を補強し、語彙力・聴解力・読解力を向上させる。さらに、ペア・グループワーク、プレゼンテーションの練習を通じて、英語での発話・表現力を養う。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 テキストにある音声の書き取り問題は各自が取り組む課題であるが、その他の部分に関しては基本的にグループワークを中心として行う。テキストの本文については、主にパラグラフを中心に各グループに担当箇所を割り当て、単語・熟語・文法・構文・内容（和訳含む）などをグループ内で確認または話し合ったのち、結果はGoogle Classroomのファイルに書き込んでもらい、クラス全体でそのファイルの内容を見ながら担当者が適宜解説・修正を行う。その後、聞き取り・作文の問題の答え合わせを行う。TOEICの音声問題に関しては、スクリプトを空欄補充問題として配布して空欄に単語を書き取ったものを提出してもらう予定である。この授業では学生の主体的な学習が求められる。 【フィードバックの方法】 書き取り問題については、担当者が確認し、添削や解説を通じてフィードバックを行う。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：15時間】 予習：教科書に目を通して、重要な表現を把握しておくこと。（30分以上） TOEICのテキストは授業中に答え合わせ・解説をするので、テキストの音声を出版社のホームページからダウンロードし、解答しておくこと。 復習：教科書の英語表現について、音読練習を行うことで、語彙や言い回しを定着させること。（30分以上） 英文解釈や書き取り、練習問題などで間違った箇所について、再確認を行い、同じミスをしないようにすること。

回	担当者	項目	内容
1	和治元　義博	ガイダンス	英語で自己紹介を書いてもらったあと、授業の進め方、成績評価の仕方、Google ClassroomとCheckLinkへの登録作業、Listeningについての基本事項などについて説明する。時間があればTOEICの教科書の最初の部分に入る。
2	和治元　義博	TOEIC Unit 1	TOEIC Unit 1: 答え合わせと解説を行う。
3	和治元　義博	UNIT 1: イチローの「8番」で ①	単語に関する教科書の問題に答える。音声の書き取り、内容把握を行う。
4	和治元　義博	UNIT 1: イチローの「8番」で ②	内容把握の続きと教科書の練習問題の続きの答え合わせを行う。
5	和治元　義博	UNIT 1: イチローの「8番」で ③	練習問題の続きとディスカッションの発表を行う。
6	和治元　義博	TOEIC Unit 5	TOEIC Unit 5: 答え合わせと解説を行う。
7	和治元　義博	UNIT 2: 節約観光列車－おもてなしの工夫 ①	単語に関する教科書の問題に答える。音声の書き取り、内容把握を行う。
8	和治元　義博	UNIT 2: 節約観光列車－おもてなしの工夫 ②	内容把握の続きと教科書の練習問題の続きの答え合わせを行う。
9	和治元　義博	UNIT 2: 節約観光列車－おもてなしの工夫 ③	練習問題の続きとディスカッションの発表を行う。
10	和治元　義博	TOEIC Unit 10	TOEIC Unit 10: 答え合わせと解説を行う。
11	和治元　義博	UNIT 3: 1型糖尿病患者を救いたい ①	単語に関する教科書の問題に答える。音声の書き取り、内容把握を行う。
12	和治元　義博	UNIT 3: 1型糖尿病患者を救いたい ②	内容把握の続きと教科書の練習問題の続きの答え合わせを行う。
13	和治元　義博	UNIT 3: 1型糖尿病患者を救いたい ③	練習問題の続きとディスカッションの発表を行う。
14	和治元　義博	まとめ	前期のまとめを行う。
15	和治元　義博	解説と確認	前期に学習した内容を確認する。

到達目標	1）リスニング問題を通じて聴解力を養い、必要な情報を的確に聞き取り、内容を捉えられるようになる。 2）TOEICの得点を上げられるように、リスニングパートの出題形式・内容に慣れる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間外 オンライン上のCheckLinkへの解答の入力の有無（１０％）、予習の度合い・授業への参加度（２５％）、オンライン学習ソフトの達成度（５％）、まとめの結果（６０％）などを総合して評価する。それぞれの割合は受講者の人数・レベル、実際の授業の進行状況等によって多少変わる可能性がある。ただし、そのうち一つでも０％の項目がある場合は単位を認定しない。また、授業中に授業とは関係ない作業・行動をした場合も減点の対象とする。
学生へのメッセージ（その他注意等）	予習復習は毎回行ってください。多くのペア・グループワークを通して、コミュニケーション能力を養っていくので、授業には積極的に参加してください。オフィスアワーは掲示を確認してください。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	NHK NEWSLINE Special Edition（映像で学ぶNHK英語ニュースが伝える日本【特別編】）	山﨑達朗・Stella M. Yamazaki	金星堂	3,030円
教科書	UPGRADE FOR THE TOEIC® TEST（TOEIC® LISTENINGテスト パート別徹底演習）	藪越知子・Ryan Smithers	金星堂	1,650円
参考書	オンライン教材（Reallyenglish）			

英語ＢⅡ

English BII

科目概要： 2026年度　後期／1単位
授業対象： ［必修］MB学部Ａ・Ｂ・Ｃ（基礎）　月３
科目責任者： 和治元　義博
担　当　者： 和治元　義博
備　　考： 科目ナンバリング：L102-GF04／授業形態：演習

授業の目的	専門課程に進む前の段階に必要な英語力を身につけるために、NHK NEWSLINEからの映像を題材にした総合英語教材を用いて、主に「聴く」「読む」力をつけていく内容の授業を行う。また、TOEIC教材のリスニング・パートの問題に答えることにより、ビジネス関連の語彙を増やし、リスニング力の強化を図る。自学自習用の課題としてオンライン学習ソフトから範囲を指定するので、期日までに終えておくこと。（詳細は授業で説明する。）
教育内容	テキストにある音声の書き取り問題は各自が取り組む課題であるが、その他の部分に関しては基本的にグループワークを中心として行う。テキストの本文については、主にパラグラフを中心に各グループに担当箇所を割り当て、単語・熟語・文法・構文・内容（和訳含む）などをグループ内で確認または話し合ったのち、結果はGoogle Classroomのファイルに書き込んでもらい、クラス全体でそのファイルの内容を見ながら担当者が適宜解説・修正を行う。その後、聞き取り・作文の問題の答え合わせを行う。TOEICの音声問題に関しては、スクリプトを空欄補充問題として配布して空欄に単語を書き取ったものを提出してもらう予定である。この授業では学生の主体的な学習が求められる。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 日常的な英語表現に触れ、正しく聴き取る力を向上させるとともに、習得した表現法やスピーチ形式を使って発話練習を行う。リスニング力の訓練には、主にTOEIC聴解問題用の教材を使用し、適宜ディクテーションを行う。文章読解により、内容把握の問題に取り組み、語彙力の向上および文法・構文に関する知識の定着を図る。英語表現力の訓練として、ペア・グループワーク、対話練習等を実施し、情報収集・意見をまとめる力を培う。簡単な発話・会話から徐々にレベルアップして行き、最終的には1-2分程度のプレゼンテーションを行う。 【フィードバックの方法】 小テスト・提出課題などを採点・確認し、添削や解説を通じてフィードバックを行う。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：15時間】 予習：教科書に目を通して、重要な表現を把握しておくこと。（30分以上） TOEICのテキストは授業中に答え合わせ・解説をするので、テキストの音声を出版社のホームページからダウンロードし、解答しておくこと。 復習：教科書の英語表現について、音読練習を行うことで、語彙や言い回しを定着させること。（30分以上） 英文解釈や書き取り、練習問題などで間違った箇所について、再確認を行い、同じミスをしないようにすること。

回	担当者	項目	内容
1	和治元　義博	TOEIC Unit 18	TOEIC Unit 18: 答え合わせと解説を行う。
2	和治元　義博	UNIT 4: 飼料高騰にライ麦 ①	単語に関する教科書の問題に答える。音声の書き取り、内容把握を行う。
3	和治元　義博	UNIT 4: 飼料高騰にライ麦 ②	内容把握の続きと教科書の練習問題の続きの答え合わせを行う。
4	和治元　義博	UNIT 4: 飼料高騰にライ麦 ③	練習問題の続きとディスカッションと発表を行う。
5	和治元　義博	TOEIC Unit 19	TOEIC Unit 19: 答え合わせと解説を行う。
6	和治元　義博	UNIT 7: 英語を始めた被爆者 ①	単語に関する教科書の問題に答える。音声の書き取り、内容把握を行う。
7	和治元　義博	UNIT 7: 英語を始めた被爆者 ②	内容把握の続きと教科書の練習問題の続きの答え合わせを行う。
8	和治元　義博	UNIT 7: 英語を始めた被爆者 ③	練習問題の続きとディスカッションと発表を行う。
9	和治元　義博	TOEIC Unit 24	TOEIC Unit 24: 答え合わせと解説を行う。
10	和治元　義博	プレゼンテーションの準備	任意のグループを作り、グループ毎に、学科に関連したトピックに関する口頭発表を行うための準備をする。（詳細は授業で説明する。）
11	和治元　義博	プレゼンテーション①	グループ毎にこれまで準備したプレゼンテーション原稿・スライドをもとに口頭発表を行う。
12	和治元　義博	プレゼンテーション②	グループ毎にこれまで準備したプレゼンテーション原稿・スライドをもとに口頭発表を行う。（続き）
13	和治元　義博	後期授業の復習	後期に学習したことの復習を行う。
14	和治元　義博	まとめ	後期のまとめを行う。
15	和治元　義博	解説と確認	後期に学習した内容を確認する。

到達目標	1）リスニング問題を通じて聴解力を養い、必要な情報を的確に聞き取り、内容を捉えられるようになる。 2）TOEICの得点を上げられるように、リスニング・パートの出題形式・内容に慣れる。 3）自分の興味のあるトピックについて英語でまとまった内容の文章を書き、適切なスライドを作成し、プレゼンテーションができるようになる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間外 オンライン上のCheckLinkへの解答の入力の有無（１０％）、予習の度合い・授業への参加度（２５％）、オンライン学習ソフトの達成度（５％）、プレゼンテーションの出来栄え（５％）、まとめの結果（５５％）などを総合して評価する。それぞれの割合は受講者の人数・レベル、実際の授業の進行状況等によって多少変わる可能性がある。ただし、そのうち一つでも０％の項目がある場合は単位を認定しない。また、授業中に授業とは関係ない作業・行動をした場合も減点の対象とする。
学生へのメッセージ（その他注意等）	予習復習は毎回行ってください。多くのペア・グループワークを通して、コミュニケーション能力を養っていくので、授業には積極的に参加してください。オフィスアワーは掲示を確認してください。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	NHK NEWSLINE Special Edition（映像で学ぶNHK英語ニュースが伝える日本【特別編】）	山﨑達朗・Stella M. Yamazaki	金星堂	3,080円
教科書	UPGRADE FOR THE TOEIC® TEST（TOEIC® LISTENINGテスト パート別徹底演習）	藪越知子・Ryan Smithers	金星堂	1,650円
参考書	オンライン教材（Reallyenglish）			

英語ＢⅠ（English Communication Skills (Presentation)）

English B I

科 目 概 要 ： 2026年度　前期／1単位
授 業 対 象 ： ［必修］MB学部Ｄ・Ｅ・Ｆ（上級）　月３
科目責任者 ： S.イ
担　当　者 ： S.イ
備　　考 ： 科目ナンバリング：L102-GF03／授業形態：演習

授業の目的	1. Develop the ability to present personal experiences using verbal/non-verbal skills effectively 2. Develop the ability to deal with various conversation topics 3. Develop the ability to collect, choose and summarize ideas in English
教育内容	Students will learn expressions about four conversation topics, form a presentation, and practice actual presentations.
教育方法	[All classes will be held in person and on campus] Watch sample videos, have group discussions, make presentation drafts & notes, and record presentations. [Information about feedback] Feedback will be mainly given to the recorded presentations via google docs.
準備学修（予習･復習）	[Study time required outside of lessons: 15 hours] Before each unit, students should preview related topic expressions to prepare for the quiz. After each class, students should review the last session. For each koma (class), students are expected to spend an average of at least one hour on review, homework, and preparation for the next class.

回	担当者	項目	内容
1	S.イ	Introduction	The teacher will brief the flow of each unit. Grading policies, quizzes, tasks, and ways to use Google Docs, will also be informed.
2	S.イ	Unit 1-1. A good friend (+Quiz)	[Exploring the topic] Talking about people's personal profiles [Focusing on language] Check related expressions to the topic [Organizing ideas (1)] Brainstorming information for preparing presentations
3	S.イ	Unit 1-2. A good friend	[Organizing ideas (2)] Selecting and organizing information [Adding impact] Learn ways to make an impact in introductions and conclusions [Developing presentation techniques] Learning specific skills during presentation
4	S.イ	Unit 1-3. A good friend	[Making an outline and note cards] Create a presentation draft and note cards based on the previous activities to prepare for the rehearsal.
5	S.イ	Unit 1-4. A good friend	[Presentation practice] Give a practice presentation within groups [Submit Unit 1 assignment package] Brainstorming, Outline, Note Cards
6	S.イ	Unit 2-1. A favorite place	[Exploring the topic] Describing different kinds of places [Focusing on language], [Organizing ideas (1)]
7	S.イ	Unit 2-2. A favorite place	[Organizing ideas (2)], [Adding impact], [Developing presentation techniques]
8	S.イ	Unit 2-3. A favorite place	[Making an outline and note cards]
9	S.イ	Unit 2-4. A favorite place	[Presentation practice] [Submit Unit 2 assignment package]
10	S.イ	Unit 3-1. A prized possession	[Exploring the topic] Discussing what makes possessions important to people [Focusing on language], [Organizing ideas (1)]
11	S.イ	Unit 3-2. A prized possession	[Organizing ideas (2)], [Adding impact], [Developing presentation techniques]
12	S.イ	Unit 3-3. A prized possession	[Making an outline and note cards]
13	S.イ	Unit 3-4. A prized possession	[Presentation practice] [Submit Unit 3 assignment package]
14	S.イ	Final Presentation	Give an actual presentation in front of the class (Unit 3)
15	S.イ	Course summary and wrap up	Final summary, review, and conclusion of the course

到達目標	The course aims to help students become familiar with giving presentations in English. Most students will practice using existing grammar with familiar topics (talking about themselves), but the teacher will also encourage learning new expressions.
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：試験期間外 1) Quiz/Reallyenglish = 10% 2) Assignment packages * 3 = 30% 3) Class Participation = 30% 4) Final Presentation = 30%
学生へのメッセージ（その他注意等）	(なし)

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目			
種別	**書名**	**著者･編者**	**発行所**	**定価(円)**
教科書	Present Yourself Level 2 Student's Book with Digital Pack Second Edition ISBN：9781009266154	Steven Gershon	Cambridge	3,200円
参考書	Reallyenglish			

英語ＢⅡ（English Communication Skills Ⅱ (Presentation)）

English BII

科 目 概 要 ： 2026年度　後期／1単位
授 業 対 象 ： ［必修］MB学部Ｄ・Ｅ・Ｆ（上級）　月３
科目責任者 ： S.イ
担　当　者 ： S.イ
備　　考 ： 科目ナンバリング：L102-GF04／授業形態：演習

授業の目的	1. Develop the ability to present general topics using verbal/non-verbal skills effectively 2. Develop the ability to deal with various conversation topics 3. Develop the ability to collect, choose and summarize ideas in English
教育内容	Students will learn expressions about four conversation topics, form a presentation, and practice actual presentations.
教育方法	[All classes will be held in person and on campus] Watch sample videos, have group discussions, make presentation drafts & notes, and record presentations. [Information about feedback] Feedback will be mainly given to the recorded presentations via google docs.
準備学修（予習･復習）	[Study time required outside of lessons: 15 hours] Before each unit, students should preview related topic expressions to prepare for the quiz. After each class, students should review the last session. For each koma (class), students are expected to spend an average of at least one hour on review, homework, and preparation for the next class.

回	担当者	項目	内容
1	S.イ	Introduction & Review	The teacher will brief the flow of each unit and revisit the presentation techniques of English Ｂ Ⅰ. Grading policies, quizzes, tasks, and ways to use google docs, and final presentations will also be informed again.
2	S.イ	Unit 4-1. A memorable experience (+Quiz)	[Exploring the topic] Talking about people's personal profiles [Focusing on language] Check related expressions to the topic [Organizing ideas (1)] Brainstorming information for preparing presentations
3	S.イ	Unit 4-2. A memorable experience	[Organizing ideas (2)] Selecting and organizing information [Adding impact] Learn ways to make an impact in introductions and conclusions [Developing presentation techniques] Learning specific skills during presentation
4	S.イ	Unit 4-3. A memorable experience	[Making an outline and note cards] Create a presentation draft and note cards based on the previous activities to prepare for the rehearsal.
5	S.イ	Unit 4-4. A memorable experience	[Presentation practice] Give a practice presentation within groups [Submit Unit 4 assignment package] Brainstorming, Outline, Note Cards
6	S.イ	Unit 5-1. I'll show you how (+Quiz)	[Exploring the topic] Describing different kinds of places [Focusing on language], [Organizing ideas (1)]
7	S.イ	Unit 5-2. I'll show you how	[Organizing ideas (2)], [Adding impact], [Developing presentation techniques]
8	S.イ	Unit 5-3. I'll show you how	[Making an outline and note cards]
9	S.イ	Unit 5-4. I'll show you how	[Presentation practice] [Submit Unit 5 assignment package]
10	S.イ	Unit 6-1. Screen Magic (+Quiz)	[Exploring the topic] Discussing what makes possessions important to people [Focusing on language], [Organizing ideas (1)]
11	S.イ	Unit 6-2. Screen Magic	[Organizing ideas (2)], [Adding impact], [Developing presentation techniques]
12	S.イ	Unit 6-3. Screen Magic	[Making an outline and note cards]
13	S.イ	Unit 6-4. Screen Magic	[Presentation practice] [Submit Unit 6 assignment package]
14	S.イ	Final Presentation	Give a final presentation of Unit 6, in front of the class
15	S.イ	Course summary and wrap up	Final summary, review, and conclusion of the course

到達目標	The course aims to help students become familiar with giving presentations in English. Most students will practice using existing grammar with familiar topics (talking about themselves), but the teacher will also encourage learning new expressions.
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：試験期間外 1) Quiz/Reallyenglish= 10% 2) Assignment packages * 3 = 30% 3) Class Participation = 30% 4) Final Presentation = 30%
学生へのメッセージ（その他注意等）	(なし)

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目			
種別	**書名**	**著者･編者**	**発行所**	**定価(円)**
教科書	Present Yourself Level 2 Student's Book with Digital Pack Second Edition ISBN：9781009266154	Steven Gershon	Cambridge	3,200円
参考書	Reallyenglish			

英語ＢⅠ
English B I

科目概要： 2026年度　前期／1単位
授業対象： ［必修］MB学部Ｄ・Ｅ・Ｆ（普通）　月３
科目責任者： 亀山　千景
担　当　者： 亀山　千景
備　　考： 科目ナンバリング：L102-GF03／授業形態：演習

授業の目的	科学に関する専門的な知識をつけながら英文を正しく読み取る力・聞く力を養う。語彙や表現などに慣れ、海洋生命科学に関する自らの意見を英語で表現できる力をつける。
教育内容	英語で流れる情報を聞き取る力をつける。また、書かれた情報を的確に理解できるよう正しい英語音声とフレーズに慣れ、内容を把握する。聴解、読解による必要な科学的専門用語や表現を学び、自らの意見を英語で表現する。リスニング、リーディング、ライティング、スピーキングの演習を行いながら総合的、実用的な英語力を身に付ける。プレゼンテーションの構成を指導し、海洋生命科学に関する事項を題材にプレゼンテーションを行ってもらう。また、TOEIC教材とCall Room教材で、リスニング力向上の学習をしていく。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 "WORLD INSIDERS"によってディクテーションを含む聴解訓練をするとともに、英語の表現法やスピーチ形式を訓練し、プレゼンテーション技術を学ぶ。読解により内容把握の問題に取り組み、学んだ知識を確認し、語彙力向上に役立てる。さらに内容に関連するライティング、ディスカッションの演習を行い、英語による表現力の訓練を行う。TOEICのリスニング教材、CALL教材ではリスニング力強化の為に演習を行う。 【フィードバックの方法】学習内容に沿って取り組んだ提出課題等を確認し、模範解答及び解説の配布によりフィードバックを行う。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：15時間】 予習："WORLD INSIDERS"のWarm-UpではUnitごとの内容に関する質問があるので、しっかりと事前に取り組み、映像や音声で内容を確認しておくこと。(各Unit 1時間程度）Reading partでは語彙・発音確認はしっかりと予習をし、分からない語彙は必ず事前に調べておき、大まかな内容を把握しておく。(各Unit 2時間程度）Call教材による自己学習をする（Call課題の他、TOEICの演習も含むので個々人で所要時間は異なり、前期3~6時間程度）。 復習："WORLD INSIDERS"では、各UnitのSummaryをしっかりとまとめられるようにする。また、Unitごとの終了時に復習小テストを行うので、重要表現や内容を再確認しておくこと。（各Unit 2時間程度）。 プレゼンテーションの準備：授業で学んだことを確認し、海洋生命科学に関するプレゼンテーションに備える。発表の資料収集の検索や英文原稿作成、プレゼンテーションスタイル等、しっかりと事前準備をしておくこと。（所要時間4-8時間）

回	担当者	項目	内容
1	亀山　千景	授業ガイダンス	授業の進め方、成績評価の方法などの説明。Listening演習
2	亀山　千景	WORLD INSIDERS	Unit 1-1: "Don't Sneeze on Me!" Summary訓練 / Unit 1-2: "An Egg and a Trick"　読解、内容把握、Writing表現演習。小テスト
3	亀山　千景	TOEIC Listening演習	Unit 2: Restaurant, Unit 3: Party, Unit 4: Airport. 演習
4	亀山　千景	WORLD INSIDERS	Unit 2-1: "Hard-Working Dads" Summary訓練 / Unit 2-2: "For Fathers Everywhere" 読解、内容把握、Writing表現演習。小テスト
5	亀山　千景	TOEIC Listening演習	Unit 5: Hotel, Unit 6: Traffic, Unit 7: Tour & Event. 演習
6	亀山　千景	WORLD INSIDERS	Unit 3-1: "Life with Spice!" Summary訓練 / Unit 3-2: "No Scraps, Please" 読解、内容把握、Writing表現演習。小テスト
7	亀山　千景	presentation e-learning教材	Presentationの事前説明 TOEIC test practice (CallRoom使用）
8	亀山　千景	TOEIC Listening演習	Unit 8: Shopping, Unit 9: Service, Unit 10: Health. 演習
9	亀山　千景	WORLD INSIDERS	Unit 4-1: "The Importance of Insects" Summary訓練 / Unit 4-2: "The Greatest Survivors" 読解、内容把握、Writing表現演習。小テスト
10	亀山　千景	TOEIC Listening演習	Unit 11: Finance & Banking, Unit 12: Housing, Unit 13: Media. 演習
11	亀山　千景	TOEIC Listening演習 WORLD INSIDERS	Unit 14: Business Unit 6-1: "Changing Bodies" Summary 訓練
12	亀山　千景	e-learning教材	Listening Practice Call Room使用。Presentationの準備。プレゼンの資料入手
13	亀山　千景	Presentation 関係	プレゼンテーションのパワーポイント及びスクリプト
14	亀山　千景	まとめ	前期学習した内容の総まとめ及びプレゼンテーション
15	亀山　千景	解説と確認	個別指導等

到達目標	1. 科学に関する専門的内容の情報を聞き、理解することができる。 2. 科学に関する専門的な語彙力をつけ、それに関する事柄を英語で表現することができる。 3. 科学に関することを述べる表現力を高め、プレゼンテーションやエッセイライティングの力をつける。
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：試験期間外 学習態度、提出課題・小テスト(40%)、CALL教材課題(10%)、リスニング及びプレゼンテーション試験(50%)の点数を総合的に評価する。
学生へのメッセージ（その他注意等）	第1回目のガイダンスでは、授業の進め方、課題、成績評価などの説明をし、授業に入ります。語学習得は積み重ねが大事です。予習復習をしっかりとし、分からないことがあったらそのままにせず、必ず質問してください。毎回課題等に取り組む時には辞書(電子辞書可)を必ず用意してください。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	WORLD INSIDERS Authentic videos from INSIDER	Kuniko Yoshida, Anthony Allan	金星堂	2,300円
教科書	SHOOTING UP TO THE TOEIC TEST LISTENING	塚田　幸光	金星堂	1,800円
参考書	e-learning教材	Online 学習ソフト		0円

英語BⅡ

English BII

科目概要： 2026年度　後期／1単位
授業対象： ［必修］MB学部D・E・F（普通）　月3
科目責任者： 亀山　千景
担当者： 亀山　千景
備考： 科目ナンバリング：L102-GF04／授業形態：演習

授業の目的	科学に関する専門的な知識をつけながら英文を正しく読み取る力・聞く力を養う。語彙や表現などに慣れ、海洋生命科学に関する自らの意見を英語で表現できる力をつける。
教育内容	英語で流れる情報を聞き取る力をつける。また、書かれた情報を的確に理解できるよう正しい英語音声とフレーズに慣れ、内容を把握する。聴解、読解による必要な科学的専門用語や表現を学び、自らの意見を英語で表現する。リスニング、リーディング、ライティング、スピーキングの演習を行いながら総合的、実用的な英語力を身に付ける。エッセイライティングの構成の理解を深め、海洋生命科学に関する事項を題材に400語程度のエッセイを書く。また、TOIEC教材とCall Room教材で、リスニング力向上の学習をしていく。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 "WORLD INSIDERS"によってディクテーションを含む聴解訓練をするとともに、英語の表現法やスピーチ形式を訓練し、プレゼンテーション技術を学ぶ。読解により内容把握の問題に取り組み、学んだ知識を確認し、語彙力向上に役立てる。さらに内容に関連するライティング、ディスカッションの演習を行い、英語による表現力の訓練を行う。TOEICのリスニング教材、CALL教材ではリスニング力強化の為に演習を行う。 【フィードバックの方法】学習内容に沿って取り組んだ提出課題等を確認し、模範解答及び解説の配布によりフィードバックを行う。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：15時間】 予習："WORLD INSIDERS"のWarm-UpではUnitごとの内容に関する質問があるので、しっかりと事前に取り組み、映像や音声で内容を確認しておくこと。(各Unit 1時間程度）Reading partでは語彙・発音確認をしっかりと予習をし、分からない語彙は必ず事前に調べておき、大まかな内容を把握しておく。(各Unit 2時間程度）Call教材による自己学習をする（Call課題の他、TOEICの演習も含むので個々人で所要時間は異なり、3~6時間程度）。 復習："WORLD INSIDERS"では、各UnitのSummaryをしっかりとまとめられるようにする。また、Unitごとの終了時に復習小テストを行うので、重要表現や内容を再確認しておくこと。（各Unit 2時間程度）。 エッセイライティングの準備：授業で学んだことを確認し、海洋生命科学に関連したトピックからエッセイライティングに備える。エッセイ内容に関する資料収集、この授業で学んだ英文構成を参考に英文エッセイ作成、また、自らの考えもエッセイ内に英文で主張できるように、しっかりと事前準備をしておくこと。（所要時間8-10時間程度）

回	担当者	項目	内容
1	亀山　千景	後期ガイダンス WORLD INSIDER	後期の講義方法、内容の説明、評価方法などについて説明をします。 Unit 6-2: "Freezing for the Future" 読解、内容把握、Writing表現演習。小テスト
2	亀山　千景	TOEIC Listening演習	Unit 15: Reception Desk, Unit 16: Office Work, Unit 17: Employment & Personnel. 演習
3	亀山　千景	WORLD INSIDERS	Unit 7-1: "A Cold Thought" Summary訓練 / Unit 7-2: "Is 'Ice' Just 'Ice'?" 読解、内容把握、Writing表現演習。小テスト
4	亀山　千景	TOEIC Listening演習	Unit 18: Office Announcement, Unit 19: Office Talk, Unit 20: New Products. 演習
5	亀山　千景	WORLD INSIDERS	Unit 8-1: "No Space for Wisdom" Summary訓練 / Unit 8-2: "Smile, Please" 読解、内容把握、Writing表現演習。小テスト
6	亀山　千景	TOEIC Listening演習	Unit 21: Sales, Unit 22: Seminar & Meeting, Unit 23: Logistics. 演習
7	亀山　千景	WORLD INSIDERS	Unit 10-1: "Forward vs. Backward" Summary訓練 / Unit 10-2: "Bright Half, Dark Half" 読解、内容把握、Writing表現演習。小テスト
8	亀山　千景	TOEIC Listening演習	Unit 24: Construction & Production Essay Writingの説明 1
9	亀山　千景	e-learning教材 Essay Writing 説明	Listening practice / TOEIC test Essay Writingの説明 2 （Call Room使用）
10	亀山　千景	WORLD INSIDERS	Unit 12-1: "What Is Your Type?" Summary訓練 / Unit 12-2: "Artificial Blood" 読解、内容把握、Writing表現演習。小テスト
11	亀山　千景	WORLD INSIDERS	Unit 13-1: "New Homes for Humans?" Summary訓練
12	亀山　千景	WORLD INSIDERS	Unit 14-1: "A New Life for Shells" Summary訓練 / Unit 14-2: "Precious Waste" 読解、内容把握、Writing表現演習。小テスト
13	亀山　千景	TOEIC Listening演習	Listening Test エッセイ確認作業
14	亀山　千景	まとめ	学習した内容の総まとめ及びエッセイライティング
15	亀山　千景	解説と確認	個別指導等

到達目標	1. 科学に関する専門的内容の情報を聞き、理解することができる。 2. 科学に関する専門的な語彙力をつけ、それに関する事柄を英語で表現することができる。 3. 科学に関することを述べる表現力を高め、プレゼンテーションやエッセイライティングの力をつける。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験　実施時期：試験期間外 学習態度、提出課題・小テスト(40%)、CALL教材課題(10%)、試験及びエッセイライティング(50%)の点数を総合的に評価する。欠席は減点とする。
学生へのメッセージ（その他注意等）	語学習得は積み重ねが大事です。予習復習をしっかりとし、分からないことがあったらそのままにせず、必ず質問してください。毎回課題等に取り組む時は、必ず辞書を用意して下さい。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目			
種別	**書名**	**著者･編者**	**発行所**	**定価(円)**
教科書	WORLD INSIDERS Authentic Videos from INSIDER	Kuniko Yoshida, Anthony Allan	金星堂	2,300円
教科書	SHOOTING UP TO THE TOEIC TEST LISTENING	塚田　幸光	金星堂	1,800円
参考書	e-learning教材	Online 学習ソフト		0円

英語ＢⅠ（Listening, Speakingの英語力養成）

English B I

科目概要： 2026年度　前期／1単位
授業対象： ［必修］MB学部Ｄ・Ｅ・Ｆ（基礎）　月３
科目責任者： 関口　章子
担　当　者： 関口　章子
備　　考： 科目ナンバリング：L102-GF03／授業形態：演習

授業の目的	単語を並べれば、なんとか自分の言いたいことを相手に伝えることはできるが、しかし相手の言っていることが理解できないのでは、会話は成り立たない。この授業では、様々な会話を通して「聴くべきポイント」を基礎から学び、その上で発話能力を身につけていく。また、そのために必要な基礎的な文法力の補強も行う。
教育内容	自然なスピードの日常会話を、活字に頼らずになるべく多く聞きながら、会話のポイントをつかみ取る「推測力」を養う。また、TOEICのListening Partの練習も行い、さらに聴解力、語彙力を高めて行きたいと考えている。TOEICは近年、企業からも益々注目されているので、その基礎を学ぶことは将来の備えともなるであろう。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 音声を聞きながら日常的な英語表現に慣れるとともに、習得した表現を使って発話練習を行うという演習形式での授業となる。ペアを組んでロールプレイで練習しながら、簡単な表現から複雑な表現へ、短い会話から長い発話へと徐々に段階を追って学習して行く予定。 【フィードバックの方法】 Unitのまとめとして行う小テストは、担当者が採点し、原則翌週に返却する。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：15時間】 授業外学習：自分に合ったTOEICの問題集や参考書を1冊入手して、こまめに目を通すこと。 予習：30分程度かけて教科書に目を通し、重要な表現を把握しておくこと 復習：30分程度かけて教科書の英語表現を、声に出し何度も繰り返し練習すること

回	担当者	項目	内容
1	関口　章子	ガイダンス	授業の進め方、Listeningについての基本事項を解説する。
2	関口　章子	Unit 1 Everything is new to me.	会話テーマ：スモールトーク　文法：be動詞・疑問詞の復習 言語機能：話しかける・自己紹介する　読解テーマ：天体
3	関口　章子	Unit 1 & Unit 2 Are you in any clubs？	Unit 1: Unitに関連する表現を使ったTOEIC Listening 演習 Unit 2: 会話テーマ：クラブ活動　文法：一般動詞（現在形）の復習
4	関口　章子	Reallyenglish（オンライン教材）	TOEICについての総合的な解説およびListening Partの解き方の学習
5	関口　章子	Unit 2 Are you in any clubs？	言語機能：人を誘う・別れ際の挨拶　読解テーマ：数と計算 Unitに関連する表現を使ったTOEIC Listening 演習
6	関口　章子	Unit 3 Let me introduce a new member to you.	会話テーマ：専攻　文法：一般動詞（過去形）の復習 言語機能：人を紹介する・確信を示す　読解テーマ：単位１（長さ）
7	関口　章子	Unit 3 & Unit 4 I'm looking for a part-time job.	Unit 3: Unitに関連する表現を使ったTOEIC Listening 演習 Unit 4: 会話テーマ：アルバイト　文法：進行形の復習
8	関口　章子	Reallyenglish（オンライン教材）	TOEIC Listening Part 演習
9	関口　章子	Unit 4 I'm looking for a part-time job.	言語機能：詳細を尋ねる・依頼する　読解テーマ：単位2（音の強さ） Unitに関連する表現を使ったTOEIC Listening 演習
10	関口　章子	Unit 5 What are you going to do？	会話テーマ：学校行事　文法：未来表現の復習 言語機能：予定を尋ねる・驚きを示す　読解テーマ：建築
11	関口　章子	Unit 5 & Unit 6 Could you take a look at this slide？	Unit 5: Unitに関連する表現を使ったTOEIC Listening 演習 Unit 6: 会話テーマ：プレゼン準備１　文法：助動詞の復習
12	関口　章子	Unit 6 Could you take a look at this slide？	言語機能：状況を説明する・助言する　読解テーマ：グラフ１（円グラフ） Unitに関連する表現を使ったTOEIC Listening 演習
13	関口　章子	Unit 7 I'm so frustrated.	会話テーマ：プレゼン準備２　文法：受動態の復習 言語機能：感謝する・お礼への返答　読解テーマ：グラフ２（棒グラフ）
14	関口　章子	Unit 7 I'm so frustrated.	Unitに関連する表現を使ったTOEIC Listening 演習
15	関口　章子	前期まとめ	前期まとめ及びポイント解説等

到達目標	1）多くのリスニング量をこなしながら英語を聴くことに対する抵抗をなくし、自然に素直に聴く姿勢を身につけることができる。 2）英語で自分の学生生活について語ることができる。 3）海外に出たときに英語で食事、買い物、移動等の一通りの活動ができる。 4）TOEICの得点アップにつながるよう、出題形式に慣れる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間外 1）期末テスト 70% 2）小テスト 20% 3）Reallyenglish（オンライン教材） 10% 授業での演習が中心となるので必ず出席のこと。出席に加点はないが、特に理由のない欠席は減点とする。
学生へのメッセージ（その他注意等）	聴く必要のないところにはこだわらない「潔さ」を身につけましょう。そして常に必要なのは、話し手の主張を読みとる「推測力」です。日頃からきたえておいて下さい。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	Let's Read Aloud & Learn English: for Science	Teruhiko Kadoyama 他	SEIBIDO（成美堂）	2,750円
参考書	Reallyenglish（オンライン教材）			

英語BⅡ（Listening, Speakingの英語力養成）

English BII

科目概要： 2026年度　後期／1単位
授業対象： ［必修］MB学部D・E・F（基礎）　月3
科目責任者： 関口　章子
担　当　者： 関口　章子
備　　考： 科目ナンバリング：L102-GF04／授業形態：演習

授業の目的	単語を並べれば、なんとか自分の言いたいことを相手に伝えることはできるが、しかし相手の言っていることが理解できないのでは、会話は成り立たない。この授業では、さまざまな会話を通して「聴くべきポイント」を基礎から学び、その上で発話能力を身につけていく。また、そのために必要な基礎的な文法力の補強も行う。
教育内容	自然なスピードの日常会話を、活字に頼らずになるべく多く聞きながら、会話のポイントをつかみ取る「推測力」を養う。また、TOEICのListening Partの練習も行い、さらに聴解力、語彙力を高めて行きたいと考えている。TOEICは近年、企業からも益々注目されているので、その基礎を学ぶことは将来の備えともなるであろう。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 音声を聞きながら日常的な英語表現に慣れるとともに、習得した表現を使って発話練習を行う演習形式での授業となる。ペアを組んでロールプレイで練習しながら、簡単な表現から複雑な表現へ、短い会話からプレゼンテ―ションへと、徐々に段階を追って学習していく予定。 【フィードバックの方法】 プレゼンテーションの原稿は英作文として完成させ、担当者が添削の後返却する。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：15時間】 授業外学習：自分に合ったTOEICの問題集や参考書を1冊入手し、こまめに目を通すこと。 予習：30分程度かけて教科書に目を通し、重要な表現を把握しておくこと 復習：30分程度かけて、教科書の英語表現を声に出し何度も繰り返し練習すること

回	担当者	項目	内容
1	関口　章子	ガイダンス	前期テストの解説、後期に向けてのガイダンス　夏休みについてのTalk
2	関口　章子	Unit 8 It's something we need to think about.	会話テーマ：情報倫理　文法：現在完了形の復習 言語機能：経験を尋ねる・可能性を示す　読解テーマ：人体１（骨） Unitに関連する表現を使ったTOEIC Listening演習
3	関口　章子	Unit 9 I'm ready to start the experiment.	会話テーマ：実験　文法：不定詞の復習 言語機能：注意する・確認する　読解テーマ：単位３（温度） Unitに関連する表現を使ったTOEIC Listening演習
4	関口　章子	Reallyenglish（オンライン教材）	TOEIC Listening Part 演習
5	関口　章子	Unit 10 I totally forgot to write my report.	会話テーマ：レポート　文法：形容詞・副詞の復習 言語機能：近況を尋ねる・理解を示す　読解テーマ：人体２（血液） Unitに関連する表現を使ったTOEIC Listening演習
6	関口　章子	Unit 11 This is still a beta version.	会話テーマ：アプリ開発　文法：分詞の復習 言語機能：興味を示す・例示する　読解テーマ：ロボット Unitに関連する表現を使ったTOEIC Listening演習
7	関口　章子	Unit 12 I'm thinking of joining the course.	会話テーマ：語学研修　文法：動名詞の復習 言語機能：意見を尋ねる・励ます　読解テーマ：元素１（元素周期表） Unitに関連する表現を使ったTOEIC Listening演習
8	関口　章子	Reallyenglish（オンライン教材）	TOEIC Listening Part演習
9	関口　章子	Unit 13 I have to study for the exams.	会話テーマ：試験勉強　文法：関係詞について復習 言語機能：説明する・提案する　読解テーマ：元素２（水素） Unitに関連する表現を使ったTOEIC Listening演習
10	関口　章子	Unit 14 I'm worried about my English test.	会話テーマ：期末試験　文法：比較表現の復習 言語機能：感想を述べる・不安を示す　読解テーマ：元素３（炭素） Unitに関連する表現を使ったTOEIC Listening演習
11	関口　章子	Unit 15 Do you have any plans？	会話テーマ：長期休暇　文法：接続詞・前置詞について復習 言語機能：予定を述べる・賛同する　読解テーマ：代替エネルギー Unitに関連する表現を使ったTOEIC Listening演習
12	関口　章子	'Talking about Your Trip'　原稿作成	休暇や旅行に関する表現のポイントを学習 修学旅行や家族旅行等、旅の感想について語る エピソードを時間順にまとめる
13	関口　章子	プレゼンテーション 'Talking about Your Trip'	「旅行」についての原稿を暗記の上、姿勢・視線・声の大きさ・話す速度に注意しながらクラスでプレゼンテーション①
14	関口　章子	プレゼンテーション 'Talking about Your Trip'	「旅行」についての原稿を暗記の上、姿勢・視線・声の大きさ・話す速度に注意しながらクラスでプレゼンテーション②
15	関口　章子	後期まとめ	後期まとめ及び質疑応答等

到達目標	1) 多くのリスニング量をこなしながら英語を聴くことに対する抵抗をなくし、自然に素直に聴く姿勢を身につけることができる。 2) 英語で自分の学生生活について語ることができる。 3) 海外に出たときに英語で食事、買い物、移動等の一通りの活動ができる。 4) TOEICの得点を上げることができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間外 1) 期末テスト　70% 2) 英作文・プレゼンテーション　20% 3) Reallyenglish（オンライン教材）　10% 授業での演習が中心となるので必ず出席のこと。特に理由のない欠席は減点とする。
学生へのメッセージ（その他注意等）	聴く必要のないところにはこだわらない「潔さ」を身につけましょう。そして常に必要なのは、話し手の主張を読みとる「推測力」です。日頃からきたえておいて下さい。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目			
種別	**書名**	**著者･編者**	**発行所**	**定価(円)**
教科書	Let's Read Aloud & Learn English: for Science	Teruhiko Kadoyama 他	SEIBIDO（成美堂）	2,750円
参考書	Reallyenglish（オンライン教材）			

基礎教育科目

数理・情報系
〔数学、発展数学、数学の基礎、統計学A〕(MB学部)

◆数学の勉学に対する総論

数学の授業には当然のことながら実験がありません。実験を行わずに理論の力によって問題の解答を得ようとするところに数学の授業の特徴があります。従って、計算を含めて論理を正確に、しかもスマートに使えることが大切です。

この社会が数量の概念を欠いては成立し得ないことから、数学は実に多方面に活用されています。物事を根本から考え、論理的に推論するという数学的な思考法および抽象化された表現法を体得することは専門科目のいろいろな場面で役に立つと思われます。数学は、サイエンスを学ぶ上での世界共通言語であるとも言えますので、生命科学を学ぶ当大学においては必須の科目と考えてよいでしょう。数学の勉強を通じて物事をじっくり考えるという習慣を身につけて下さい。

海洋生命科学部では数学の単位は、「数学」または「発展数学A」＋「発展数学B」から４単位選択必修ということになっています。即ち、「数学」と「発展数学A」＋「発展数学B」のどちらかをアンケート及びクラス分け試験の結果に基づき、履修することとなります。もちろん、４単位以上取ってもよいので、例えば「数学」と「発展数学A」を選択することも可能です。

（1）数学〔木曜３限、木曜４限開講〕

大学１年生に対する標準的な微積分学を学ぶ科目ですが、高校での履修および習熟度に対応して基礎クラスと普通クラスに分けて展開します。各コースのレベルの目安は以下のようになっています。詳しくはシラバスを参照して下さい。

▼普通クラス：高校で「数学Ⅱ」を一応全部学んだ学生を対象。
▼基礎クラス：高校での「数学Ⅱ」の内容がよく分かっていない（やや不安がある）学生を対象。

（2）発展数学A・B〔木曜１限〕

高校の数学Ⅲを修得している学生で、通常の「数学」の授業がもの足りないと思う学生のために用意された科目です。授業内容は、「数学」よりもやや広く・深くなっていて、応用も重視した授業です。詳しくは、シラバスを参照して下さい。

※クラス分け試験はオリエンテーション期間中に行います。クラス分け試験の方法等については、試験前に詳しく説明します。なお、結果については、WEB上に掲出します。

（3）数学の基礎

高校で数学を十分勉強してこなかった、あるいはもう一度基礎から勉強し直したいという学生のために設けられた科目です。内容別に３種類のクラスが用意されていて、授業は演習中心に展開されます。数学の授業の履修に不安がある人は数学とセットでの履修をお勧めします。

▼関数と方程式〔前期開講：木曜２限〕
関数の性質（高校の数学Ⅰおよび数学Ⅱの範囲）、微分法の初歩を学ぶ。

▼微分入門〔前期開講：火曜５限、金曜２限〕
主に数学Ⅲの範囲の関数および微分法について、演習を中心に学ぶ。
▼微分から積分へ〔後期開講：金曜２限〕
主に数学Ⅲの範囲の微分法および積分法について、演習問題を中心に学ぶ。

◆統計学の勉学に対する総論

統計学は実用的な学問です。研究対象とするある集団（母集団と呼ぶ：一般に非常に大きな集団）から、データを取り、それらを整理・グラフ化しおおよその傾向を把握して（ここまでが、記述統計学と呼ばれる）、母集団に対してある種の結論を導き出します。ある種の結論というのは、母集団の１つの変数の平均がある区間に落ちる（確率付で示す）とか、対象とする２つの母集団はほぼ同じである（仮説を設定して、それが受け入れられるか否かをデータから判定する）とかの結論を出すことです。ある種の結論を出すという部分は推測統計学と呼ばれていて、そこでは確率分布を用いて、結論は確率付で示されます。

統計学は自然科学や社会科学の多くの分野で利用されます。1年間の勉強では全ての統計的方法を学ぶことはできませんが、統計学Aでは基礎的な部分に的をしぼり、統計学で何ができるかを1年間学びます。特に、各種統計量（標準偏差、相関係数など）がもつ意味、また１つ１つの統計的方法が何を目的として、どんな意味をもっているかなどを理解して欲しいと思います。卒業研究や、大学院では統計学は頻繁に使われます。また、卒業後仕事についてからも統計資料を見ることは多いと思いますので、多くの学生の履修を期待します。

▼統計学Ａ
ＭＢ学部では、統計学Ａは自由選択科目となっています。開講時限は以下の通りです。
〔火曜１限開講〕　Ｖ、Ｚ、Ｇ、ＭＢabc 学生対象クラス
〔火曜２限開講〕　Ｖ、Ｚ、Ｇ、ＭＢdef 学生対象クラス

数学（基礎解析学）

Mathematics

科目概要： 2026年度　通年／4単位
授業対象： ［選択］MB学部A・B・C（普通）　木4／［選択］MB学部D・E・F（普通）　木3
科目責任者： 岡田　篤子
担当者： 岡田　篤子
備考： 科目ナンバリング：L101-GI01／授業形態：講義

授業の目的	自然科学を学ぶ上で必要となる数学（特に微分積分学）の基本的な知識、計算力を身につけ、それを通して論理的、数理的なものの考え方を習得することを目的とする。
教育内容	微分法については、関数の極限、連続性に始まって、その応用まで学ぶ。積分法については、不定積分、定積分、広義積分の計算法を学ぶ。さらに、微分方程式の解き方も学ぶ。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 講義形式で授業を行うが、確実に理解しながら一歩ずつ進んで行くことを目指すので、適宜、問題演習も行う。 【フィードバックの方法】 授業中に演習を実施したら模範解答の配布、もしくは板書にて解答する。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：総時間数：120時間】 予習：次回の授業範囲について、教科書に目を通し、全体の概要を把握しておく（1時間程度） 復習：授業の内容をノートにまとめ、教科書の問や章末問題をできるだけ多く解き、授業内容の理解を深めること（3時間程度）

回	担当者	項目	内容
1	岡田　篤子	関数の極限値	関数の極限とは何かや極限の性質を説明する。
2	岡田　篤子	微分係数	連続関数や微分係数を導入する。また、連続性と微分可能性の関係も明らかにする。
3	岡田　篤子	導関数	導関数を導入し、その性質を考察する。
4	岡田　篤子	三角関数の導関数	三角関数の導関数の公式を与える。
5	岡田　篤子	指数関数の導関数	指数関数の導関数の公式を与える。
6	岡田　篤子	対数関数の導関数	対数関数の導関数の公式を与える。
7	岡田　篤子	逆三角関数の導関数	逆三角関数を定義し、逆三角関数の導関数の公式を与える。
8	岡田　篤子	対数微分法	対数微分法の扱い方を説明する。
9	岡田　篤子	中間確認	これまでに学んできた微分法の性質や公式の確認を行う。
10	岡田　篤子	高階導関数	高階導関数を導入し、ライプニッツの公式を与える。
11	岡田　篤子	ロピタルの定理	不定形の極限の計算を行うことができるロピタルの定理を与える。
12	岡田　篤子	関数のグラフ	関数の増減と凹凸，関数のグラフ
13	岡田　篤子	テイラーの定理	テイラーの定理の導入を行う。また、その応用についても説明する。
14	岡田　篤子	べき級数展開	テイラーの展開、マクローリン展開の説明を行う。
15	岡田　篤子	前期のまとめ	まとめと解説
16	岡田　篤子	不定積分	初等関数の不定積分
17	岡田　篤子	置換積分	置換積分の説明を行う。
18	岡田　篤子	部分積分	部分積分の説明を行う。
19	岡田　篤子	三角関数の積分	三角関数の積和の公式を導入し、三角関数の積分を行う。さらに、特殊な置換積分の方法も学ぶ。
20	岡田　篤子	有理関数の積分	部分分数分解を行い、有理関数の積分を行う。
21	岡田　篤子	定積分	定積分の定義と基本的な性質を説明する。
22	岡田　篤子	定積分と置換積分	定積分における置換積分法を学ぶ。
23	岡田　篤子	定積分と部分積分	定積分における部分積分法を学ぶ。
24	岡田　篤子	有限区間の広義積分	有限区間の広義積分の方法を学ぶ。
25	岡田　篤子	無限区間の広義積分	無限区間の広義積分の方法を学ぶ。
26	岡田　篤子	微分方程式	微分方程式とはなにかの説明を行う。
27	岡田　篤子	変数分離型の微分方程式	変数分離型の微分方程式の解き方を学ぶ。
28	岡田　篤子	1階の微分方程式	1階の微分方程式の解き方を学ぶ。
29	岡田　篤子	定数係数の2階線形微分方程式	定数係数の2階線形微分方程式の解き方を学ぶ。
30	岡田　篤子	後期のまとめ	まとめと解説

到達目標	1. n次関数、無理関数、分数関数、指数関数、対数関数、三角関数を理解し、それらの導関数を求めることができる。 2. 不定積分、定積分、広義積分の計算ができる。 3. 微分方程式が何かを理解し、それを解くことができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間内 前期試験（40%）後期試験(60%)で評価する。
学生へのメッセージ（その他注意等）	世界では「数学はサイエンスを学ぶための言語である」という風に理解されています。難しく感じるところもあるかもしれませんが、ゆっくり、じっくりで良いので、理解できるまで諦めずにねばり強く考えることを期待します。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	改訂　微積分学入門	下田保博、伊藤真吾	コロナ社	2,530円

数学
Mathematics

科目概要： 2026年度　通年／4単位
授業対象： ［選択］MB学部A・B・C（基礎）　木4／［選択］MB学部D・E・F（基礎）　木3
科目責任者： 永並　健吾
担　当　者： 永並　健吾
備　　考： 科目ナンバリング：L101-GI01／授業形態：講義

授業の目的	微分積分に関する基本的知識と計算技術を身に付けると共に，自然科学を学ぶ上で必要となる数理的・論理的な考え方の習得と定着をめざす.
教育内容	微分積分という数学の重要分野における基本的な計算方法と基本定理の証明について学ぶ．また，それらの応用として関数のマクローリン展開やロピタルの定理，広義の積分など，少し高度な微分積分の諸定理と計算方法を学ぶ.
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 講義形式および演習を行う．各項目について要点を絞り，具体例を多く扱うことで説明はできるだけわかりやすくなるよう心がける．また，講義で扱った内容の理解を深め，実際に用いることができるように，演習問題を豊富にとりあげる．理解度の確認のために小テストやレポートなどを課す. 【フィードバックの方法】 小テストやレポートに対して，それを課した授業から２～３週間以内を目安として，添削や板書・プリントによる解説を行う.
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：総時間数：120時間】 予習：次回授業内容について，教科書の該当部分（毎回4，5ページ程度）に目を通し概要を把握しておく. 復習：授業内で扱った問題について間違えた箇所を中心に復習を行う．それに加えて，課題や教科書の例題，章末問題に取り組む. 予習は毎週1時間程度，復習は毎週3時間程度をかけて行うこと.

回	担当者	項目	内容
1	永並　健吾	ガイダンス，関数の極限値，関数の連続性	ガイダンスを行う．関数の極限値や連続性の定義を理解する.
2	永並　健吾	微分（１）～微分の定義～	微分係数と導関数の定義を理解し，多項式の微分を計算できるようになる．また，関数の接線と法線を求められるようになる.
3	永並　健吾	微分（２）～積・商の微分～	微分に関する基本的な公式（積の微分公式，商の微分公式）を理解し，計算に応用できるようになる.
4	永並　健吾	微分（３）～合成関数の微分～	合成関数やパラメータ表示された関数の微分について理解し，その計算ができるようになる.
5	永並　健吾	微分（４）～三角関数・逆関数の微分～	三角関数の微分および逆関数の微分について理解し，その計算ができるようになる.
6	永並　健吾	微分（５）～指数関数・対数関数の微分～	指数関数と対数関数の微分について理解し，その計算ができるようになる.
7	永並　健吾	微分（６）～対数微分法～	対数微分法を用いた微分の計算ができるようになる.
8	永並　健吾	微分（７）～高次導関数～	高次導関数の定義を理解し，その計算ができるようになる．また，ライプニッツの公式を用いた高次導関数の計算方法を理解する.
9	永並　健吾	微分（８）～平均値の定理～	平均値の定理を理解し，証明などに活用できるようになる.
10	永並　健吾	微分（９）～ロピタルの定理～	ロピタルの定理を理解し，極限値を求めるために応用することができる.
11	永並　健吾	微分（１０）～関数の極値～	関数の増減表の書き方を理解し，関数の極値を求めることができる．また，関数が表す曲線を描くことができるようになる.
12	永並　健吾	微分（１１）～関数の凹凸と変曲点～	２次導関数と関数の凹凸の関係を理解し，変曲点を求めることができるようになる.
13	永並　健吾	微分（１２）～テイラー展開～	テイラー展開について理解し，その計算ができるようになる.
14	永並　健吾	微分（１３）～総合演習～	関数の微分について，総合的な演習問題を行う.
15	永並　健吾	前期内容のまとめ	前期授業内容のまとめを行い，理解を定着させる.
16	永並　健吾	不定積分（１）～不定積分の定義～	不定積分の定義を理解し，その基本的な計算ができるようになる.
17	永並　健吾	不定積分（２）～置換積分～	置換積分法を理解し，計算に応用できるようになる.
18	永並　健吾	不定積分（３）～部分積分～	部分積分法を理解し，計算に応用できるようになる.
19	永並　健吾	不定積分（４）～逆三角関数～	三角関数の逆関数を理解し，その不定積分を求めることができるようになる.
20	永並　健吾	不定積分（５）～有理関数の積分①～	部分分数分解を理解し，分母が１次式の積で表される有理関数の不定積分を求めることができるようになる.
21	永並　健吾	不定積分（６）～有理関数の積分②～	逆三角関数などを用いることで，より複雑な有理関数の不定積分を求めることができるようになる.
22	永並　健吾	不定積分（７）～総合演習～	不定積分について，総合的な演習問題を行う.
23	永並　健吾	定積分（１）～定積分の定義～	定積分の定義を理解し，その基本的な計算ができるようになる.
24	永並　健吾	定積分（２）～定積分における置換積分～	定積分に関する置換積分法を理解し，計算に応用できるようになる.
25	永並　健吾	定積分（３）～定積分における部分積分～	定積分に関する部分積分法を理解し，計算に応用できるようになる.
26	永並　健吾	定積分（４）～積分と面積～	定積分を用いて図形の面積を求められるようになる.

回	担当者	項目	内容
27	永並　健吾	定積分（５）～回転体の体積～	定積分を用いて回転体の体積を求められるようになる.
28	永並　健吾	定積分（６）～広義積分～	広義積分の定義を理解し，その計算ができるようになる.
29	永並　健吾	定積分（７）～総合演習～	定積分について，総合的な演習問題を行う.
30	永並　健吾	後期内容のまとめ	後期授業内容のまとめを行い，理解を定着させる.

到達目標	1. 様々な関数の導関数を求めることができる. 2. 様々な関数の不定積分や定積分を求めることができる. 3. 関数の性質を理解し，与えられた関数のグラフの概形を描くことができる. 4. 定積分を利用して図形の面積や立体の体積を求めることができる.
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間内 定期試験（75%）と授業内で課す小テストやレポートなど（25%）によって評価を行う．欠席は減点する.
学生へのメッセージ（その他注意等）	数学は講義を聞いて理解したと思っていても，実際に問題を解いてみると多くの落とし穴が見つかります．理解を確かなものにするために，必ず手を動かして演習問題を行って下さい．また，分からないところについては積極的に質問し，解決するようにして下さい．この授業を通して，論理的な考え方ができるようになることを期待しています.

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	改訂　微積分学入門	下田保博・伊藤真吾	コロナ社	2,530円
参考書	高校の数学の教科書			

統計学A（推定と検定）

Statistics A

科目概要： 2026年度　通年／4単位
授業対象： ［選択］V学科　火１or火２／［選択］Z学科　火１or火２／［自由］G学科　火１or火２／［自由］MB学部ａｂｃ　火１／［自由］MB学部ｄｅｆ　火２
科目責任者： 髙橋　翔
担当者： 髙橋　翔※
備考： 科目ナンバリング：L101-GI02／授業形態：講義

授業の目的	統計学はデータを用いて、母集団について何らかの結論を導き出す学問であり、様々な分野で使われる。この授業では、統計学を利用しようとする人なら誰もが知っていなければならない基本的な知識や方法を解説し、将来、仕事や現実の問題に対して統計を使う際の土台を作ることを目的とする。
教育内容	まず、データの整理の仕方や平均、標準偏差、相関係数、回帰直線などの記述統計学の内容と電卓の使い方を学ぶ。次に、二項分布や正規分布などの確率分布について学び、最終的に推定・検定といった推測統計学の手法を学ぶ。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 ほぼ教科書に沿って授業を進める。理論をどのように現実問題に適用するかを例題などを用いて解説する。教科書の問題や追加の問題などを解いたり、レポート課題をまとめたりすることで、統計的方法を身につける。 【フィードバックの方法】 授業中に行う課題については授業内で解説を行い、自己採点したのちに回収する。また、次回の授業で多かった間違いについてコメントする。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：総時間数：120時間】 予習：教科書に目を通し、概要を把握しておく。統計学では、専門用語が頻繁に出てくるので、チェックしておくとよい（1時間程度）。 復習：教科書の節末問題または与えられた演習問題を解く。授業後に内容をノートにまとめておくこと（3時間程度）。

回	担当者	項目	内容
1	髙橋　翔	授業ガイダンス、度数分布表、ヒストグラム	講義内容や授業の進め方が説明される。また、データの整理して度数分布表やヒストグラムにまとめる方法を学ぶ。
2	髙橋　翔	代表値と散布度	データの特徴を表す値である代表値（平均、中央値、最頻値）と散布度（分散、標準偏差、範囲、四分位範囲）の定義と意味を学ぶ。さらに、それらの値を電卓で計算する方法を身につける。
3	髙橋　翔	散布図、共分散、相関係数	2変数データを散布図にまとめて分布を視覚的に把握する方法を学ぶ。また、共分散と相関係数について学び、それらが2つの変数の直線的な関係の強さを表すことを理解する。
4	髙橋　翔	回帰直線	2つの変数が直線的な関係をもつとき、2変数データの分布を表す直線（回帰直線）について考える。また、回帰直線を電卓で求める方法を身につける。
5	髙橋　翔	事象と確率	試行や事象などの確率論の基礎となる概念を学び、事象が起こる可能性の大きさを表す量である確率の定義と基本的な性質を理解する。
6	髙橋　翔	条件付き確率	条件付き確率の定義と意味を学ぶ。また、事象が独立であるということの意味を理解する。
7	髙橋　翔	ベイズの定理	原因の推測に用いられるベイズの定理について学ぶ。
8	髙橋　翔	離散型確率分布	離散型確率分布の基本事項（確率関数、期待値、分散、標準偏差など）を学ぶ。
9	髙橋　翔	二項分布、ポアソン分布	代表的な離散型確率分布である二項分布とポアソン分布について学ぶ。その確率の計算方法や期待値と分散を求める公式の使い方を身につける。
10	髙橋　翔	連続型確率分布	連続型確率分布の基本事項（確率密度関数、期待値、分散、標準偏差など）を学ぶ。
11	髙橋　翔	正規分布	代表的な連続型確率分布である正規分布について学ぶ。標準正規分布表を用いて標準正規分布の確率を計算する方法を身につける。
12	髙橋　翔	正規分布と標準化	標準正規分布表と確率変数の標準化を用いて正規分布の確率を計算する方法を身につける。
13	髙橋　翔	二項分布の正規近似	正規分布による近似を用いて、二項分布の確率の近似値を計算する方法を身につける。
14	髙橋　翔	いろいろな確率分布	いろいろな確率分布（一様分布、指数分布など）について学ぶ。
15	髙橋　翔	まとめ	前期の授業のまとめをする。
16	髙橋　翔	母集団と無作為標本	標本調査の基本的な考え方を学ぶ。母集団の特徴を表す母平均と母分散、基本的な統計量である標本平均と不偏分散の定義と意味を理解する。
17	髙橋　翔	正規母集団の標本分布	標準正規分布から導き出すことのできる確率分布として、カイ二乗分布、t分布、F分布を学ぶ。また、それぞれの分布表の使い方を身につける。
18	髙橋　翔	点推定	母集団の特徴を表す母平均、母分散、母比率を推定する方法を学ぶ。
19	髙橋　翔	母平均の区間推定	ある確率で母平均を含む信頼区間を構成する方法を学ぶ。
20	髙橋　翔	母分散の区間推定	ある確率で母分散を含む信頼区間を構成する方法を学ぶ。
21	髙橋　翔	母比率の区間推定	ある確率で母比率を含む信頼区間を構成する方法を学ぶ。

回	担当者	項目	内容
22	髙橋　翔	検定の考え方	検定の考え方について学び、第１種の過誤と第２種の過誤の意味を理解する。
23	髙橋　翔	母平均の検定	母平均がある定数と等しいという帰無仮説の検定を学ぶ。
24	髙橋　翔	母分散の検定	母分散がある定数と等しいという帰無仮説の検定を学ぶ。
25	髙橋　翔	母比率の検定	母比率がある定数と等しいという帰無仮説の検定を学ぶ。
26	髙橋　翔	母平均の差の検定	2つの母集団の母平均に差があるかどうかを検定する方法を学ぶ。
27	髙橋　翔	等分散の検定	2つの母集団の母分散が等しいかどうかを検定する方法を学ぶ。
28	髙橋　翔	適合度の検定	いくつかのカテゴリーに分けられる母集団に対し、各カテゴリーの比率が理論通りであるという帰無仮説の検定を学ぶ。
29	髙橋　翔	独立性の検定	2つの属性が独立であるという帰無仮説の検定を学ぶ。
30	髙橋　翔	まとめ	後期の授業のまとめをする。

到達目標	1. データを整理し、平均・標準偏差・相関係数・回帰直線を電卓で計算できる。 2. 確率分布の概念を理解し、それを活用できる。 3. 標本調査の考え方を理解し、推定・検定を行うことができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間内 定期試験の得点80%、平常点（レポート、問題演習、小テストなど）20%で評価する。なお、欠席は減点する。
学生へのメッセージ（その他注意等）	統計というのは、平均の学問です。平均的にどのような振る舞いをするか、特異なものはどうなるか？　それらを見分けるのが統計的方法です。そして、実際の社会では意思決定に役立ちます。あなたも統計を使って意思決定をしてみましょう。電卓は初回の授業で指定されたものを購入し、必ず毎回もってきてください。
実務経験の授業への活用方法	生物統計学の専門家として臨床研究に参画した経験を踏まえ、適切な統計解析を実施することの重要性と注意点を具体例とともに概説する。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	はじめての統計学	道家 暎幸・伊藤 真吾・宮﨑 直・酒井 祐貴子	コロナ社	2,750円

数学の基礎（微分入門）

Basic Mathematics

科目概要： 2026年度　前期／2単位

授業対象： 指定なし（P学部，V学科，G学科，M学部，S学部，HS学科，ET学科，PT専攻，OT専攻，OV専攻，FR学部を除く）　火５or金２／［自由］V学科　火５or金２／［自由］G学科　火５or金２／［自由］HS学科　火５or金２／［自由］ET学科　火５or金２／［自由］PT専攻　火５or金２／［自由］OT専攻　火５or金２／［自由］OV専攻　火５or金２

科目責任者： 伊藤　真吾

担当者： 渡辺　一雄／伊藤　真吾

備考： 科目ナンバリング：L101-GI05／授業形態：講義

授業の目的	極限，微分に関する基本的な計算技術の習得を目指す．微分の意味を理解し，複雑な関数のグラフを描けるようになることを目指す.
教育内容	高等学校で学んだべき関数，指数関数，対数関数，三角関数などについて基本的な性質や計算方法を復習したうえで，導関数の計算法について学ぶ．また，その応用として複雑な関数のグラフの描き方について学ぶ.
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 講義形式および演習を行う．各項目について，要点を中心に具体例を多く扱うことでできるだけ分かりやすい解説を行う．また，講義で扱った内容の理解を深め，実際に用いることができるように，演習問題を豊富にとりあげる． 【フィードバックの方法】 小テストの採点・返却　または　課題添削・返却　または　模範解答の提示を2−3週間以内をめどに行う.
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 課題図書：教科書を参考のこと. 予習：1時間. 次回授業内容について，教科書の該当部分や配布プリントに目を通し，概要を把握しておく. 復習：3時間. 授業で扱った問題の間違えた箇所を中心に復習を行う．また，課題や教科書の例題，章末問題に取り組む.

回	担当者	項目	内容
1	渡辺　一雄 伊藤　真吾	式の計算	ガイダンスを行う. 文字式の展開・因数分解の復習からを行い、分数式の計算から，部分分数展開を学ぶ. また，無理式の計算を学ぶ.
2	渡辺　一雄 伊藤　真吾	関数とグラフ	関数の定義から，直線，放物線，円，楕円，双曲線のグラフについて学ぶ.
3	渡辺　一雄 伊藤　真吾	三角関数	三角関数の定義と性質を理解し，そのグラフの描き方を学ぶ.
4	渡辺　一雄 伊藤　真吾	指数関数・対数関数	指数関数と対数関数の定義と性質を理解し，そのグラフの描き方を学ぶ.
5	渡辺　一雄 伊藤　真吾	関数の極限の基本	関数の極限，右極限と左極限の定義と性質を理解し，その計算方法を学ぶ.
6	渡辺　一雄 伊藤　真吾	色々な関数の極限	関数の極限の大小関係について理解する．また，三角・指数・対数関数に関する極限の計算方法を学ぶ.
7	渡辺　一雄 伊藤　真吾	関数の連続性と導関数	関数の連続性と微分係数の定義と意味を理解する．基本的な関数の導関数の求め方を学ぶ.
8	渡辺　一雄 伊藤　真吾	基本的な関数の導関数	関数の和・差・積・商の微分と合成関数の微分の計算方法を学び，実際に導関数の求め方を学ぶ.
9	渡辺　一雄 伊藤　真吾	色々な関数の導関数	逆関数の微分法および対数微分法を学ぶ.
10	渡辺　一雄 伊藤　真吾	関数の極大・極小と増減	平均値の定理を学ぶ. 導関数の正負と関数の増減の関係を理解し，関数の極値の求め方を学ぶ.
11	渡辺　一雄 伊藤　真吾	関数の凹凸	２次導関数の正負と関数の凹凸の関係を学び，関数の変曲点の求め方を学ぶ.
12	渡辺　一雄 伊藤　真吾	関数のグラフ	微分法を用いて，関数の正確なグラフの描き方を学ぶ.
13	渡辺　一雄 伊藤　真吾	複雑な関数のグラフ	前回の続きとして，より複雑な関数の正確なグラフの描き方を学ぶ.
14	渡辺　一雄 伊藤　真吾	微分法の総合的演習	いろいろな関数の微分の計算練習，また，さらに複雑な関数のグラフについて学ぶ.
15	渡辺　一雄 伊藤　真吾	まとめ	授業内容のまとめを行う.

到達目標	１．べき関数，分数関数，無理関数，指数・対数・三角関数の性質やグラフの性質を理解し，使いこなすことができる. ２．関数の極限の概念を理解し，計算を行うことができる. ３．微分の概念を理解し，簡単な関数について，微分係数や導関数を求めることができる. ４．導関数，２次導関数を用いて関数のグラフを描くことができる.
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間内 期末試験と平常点（小テスト・演習問題）を総合して評価する（主に試験を重視する: 下記得点配分を参照）. 担当者によって評価方法が異なるため，詳細はそれぞれ授業内に説明する. 点数配分の割合は、期末試験　80%, 平常点　20% (担当者により配分の± 5 % 程度の差が出る.)
学生へのメッセージ（その他注意等）	数学は講義を聞いて理解したと思っていても，実際に問題を解いてみると多くの落とし穴が見つかります．理解を確かなものにするために，必ず手を動かして演習問題を行って下さい．また，分からないところについては積極的に質問し，解決するようにして下さい.

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	微積分の基礎	渡辺 一雄・伊藤 真吾・米山 泰祐	学術図書出版社	未定
参考書	大学新入生のための微分積分入門	石村園子	共立出版	2,200円
参考書	高校で用いた教科書			円

数学の基礎（関数と方程式）

Basic Mathematics

科目概要： 2026年度　前期／2単位

授業対象： 指定なし（P学部，V学科，G学科，M学部，S学部，HS学科，ET学科，PT専攻，OT専攻，OV専攻，FR学部を除く）　木２／［自由］V学科　木２／［自由］G学科　木２／［自由］HS学科　木２／［自由］ET学科　木２／［自由］PT専攻　木２／［自由］OT専攻　木２／［自由］OV専攻　木２

科目責任者： 渡辺　一雄

担当者： 渡辺　一雄

備考： 科目ナンバリング：L101-GI05／授業形態：講義

授業の目的	高校等で数学を学ぶ機会にめぐまれなかったか，学んでも良く理解出来なかったという学生を対象に開設される科目。因数分解など数学の基本的な計算の習得や関数の性質を理解することは，サイエンスを学ぶ上で必要なことである。本講義では，数学の式の演算に慣れることを第１の目標とする。
教育内容	大学で学ぶ微積分学につながる基礎的な部分を半期で学ぶ。因数定理から出発し，高校の数学Ⅱで学ぶ諸関数（三角関数，指数・対数関数など）の性質やグラフの描き方を学習する。また，関数の微分についてごく基本的な部分も扱う。初等関数の性質をしっかり学んで欲しい。 キーワード：因数分解，グラフ，三角関数，指数関数，対数関数，関数の微分
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 講義・演習形式で授業を展開する。演習は毎回必ず行い，教科書またはプリントの問題を学生自身が解答をする。次回の講義の最初に演習問題の解説を行う。 【フィードバックの方法】 小テストの採点・返却　または　課題添削・返却　または　模範解答の提示を2−3週間以内をめどに行う。
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：毎回の授業前に各自1時間程度授業内容を確認すること。 復習：授業終了後の1時間位の授業の復習は非常に大切なので習慣づけること。また，講義時間内では教科書の内容を全て板書できないので，それを補うため次回の講義までに更に2時間ほどの復習をすること。

回	担当者	項目	内容
1	渡辺　一雄	式の計算	数式の展開、因数分解、分数式の計算を学ぶ。
2	渡辺　一雄	関数とグラフ（１）	１次関数および２次関数とそれらのグラフ、グラフ（図形）の平行移動について学ぶ。
3	渡辺　一雄	関数とグラフ（２）	3次関数と一次分数関数について学ぶ。
4	渡辺　一雄	三角関数（１）	三角比から初めて、三角関数について学ぶ。
5	渡辺　一雄	三角関数（２）	加法定理を用いて、三角関数の性質を学ぶ。また、逆三角関数についても学ぶ。
6	渡辺　一雄	三角関数（３）	三角関数・逆三角関数のグラフについて学ぶ。
7	渡辺　一雄	指数関数	指数法則をもとに指数関数の性質を学ぶ。また、指数関数のグラフについて学ぶ。
8	渡辺　一雄	対数関数	対数関数と指数関数の関係から、対数関数の性質を学ぶ。また、そのグラフについて学ぶ。
9	渡辺　一雄	関数の極限と連続関数	関数の極限について学ぶ。また、連続関数の定義を学ぶ。
10	渡辺　一雄	微分	関数の微分の定義を学び、具体的な多項式の微分を行う。
11	渡辺　一雄	微分の応用	ロールの定理を学び、関数のグラフの極致・凹凸について学ぶ。
12	渡辺　一雄	三角関数の微分	三角関数の微分を加法定理を用いて証明されることを学ぶ。
13	渡辺　一雄	指数関数・対数関数の微分	指数関数と対数関数の微分を学ぶ。また対数微分法について学ぶ。
14	渡辺　一雄	微分に関する総合的演習	多くの関数の微分の計算練習を行う。
15	渡辺　一雄	まとめ	全体のまとめ。

到達目標	１．関数の性質とそのグラフについて理解し，実際にグラフを描くことができる。 ２．三角関数や指数・対数関数の基本的な計算ができる。また，多項式の微分ができる。 ３．教科書の問題の80%位が自力で解けるようになる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間内 期末試験 90%，課題提出10% で評価を行う。
学生へのメッセージ（その他注意等）	世界では，「数学はサイエンスを学ぶための言語である」と言われています。分かりたい，理解したい！　という気持を持ち続けて欲しい。ゆっくり，しつこく考えるくせを身に付けて下さい。関数の微分のごく初歩も学習しますが，基本的な事柄をじっくり学んでいくというこの科目の趣旨から、この方面に十分時間を割く余裕はありません。微分積分をしっかり学びたいという学生さんは他の科目(「数学」または後期の「数学の基礎(微分積分)」)も併用して履修されることをお薦めします。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	微積分の基礎	渡辺 一雄・伊藤 真吾・米山 泰祐 共著	学術図書出版社	未定
参考書	数学入門 第４版	根岸章	学術図書出版社	1,540円
参考書	高校での数学の教科書			円

数学の基礎（微分から積分へ）

Basic Mathematics

科目概要： 2026年度　後期／2単位

授業対象： 指定なし（P学部，V学科，G学科，M学部，S学部，HS学科，ET学科，PT専攻，OT専攻，OV専攻，FR学部を除く）　金２／［自由］V学科　金２／［自由］G学科　金２／［自由］HS学科　金２／［自由］ET学科　金２／［自由］PT専攻　金２／［自由］OT専攻　金２／［自由］OV専攻　金２

科目責任者： 伊藤　真吾

担当者： 伊藤　真吾

備考： 科目ナンバリング：L101-GI05／授業形態：講義

授業の目的	高校における数学Ⅲの微分積分を理解することを目指す．したがって，高校で数学Ⅲを学ばなかった学生や前期に数学の科目で学んだ微分法の理解が不十分な学生（特に計算力に不安が残る学生）を対象とし，基本的な関数の導関数および原始関数を求めることができ，それらを利用してグラフを描いたり，面積を求めたりできるようになることを目的とする．
教育内容	数学Ⅲにおける微分積分学の重要事項（関数の極限，連続性，微分・積分計算，関数のグラフの書き方）を解説する．極限計算については大学教養レベルであるロピタルの定理を扱い，やや複雑な関数の極限の計算方法を解説する．
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 板書による基本事項解説の後，例題解説や問題演習を中心とし適宜解説を加える形式で授業を行う．各項目について問題を豊富に扱い，問題を解くことで理解を深める．毎回の講義の終わりには，その日の講義内容の確認となる小テストを実施する． 【フィードバックの方法】小テストは毎回提出してもらい，添削したものを次回授業時に返却する．
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：次回授業内容について，教科書の該当部分（毎回4，5ページ程度）に目を通し概要を把握しておく． 復習：授業内で扱った問題について間違えた箇所を中心に復習を行う．それに加えて，課題や教科書の例題，章末問題に取り組む． 予習は毎週１時間程度，復習は毎週３時間程度をかけて行うこと．

回	担当者	項目	内容
1	伊藤　真吾	関数の極限値	関数の極限と連続性について理解し，関連する計算ができるようになる．
2	伊藤　真吾	微分係数，導関数	微分係数と導関数の定義と意味を理解する．また，それを用いて接線の方程式を求められるようになる．
3	伊藤　真吾	導関数の諸公式	関数の極限と連続性について理解し，関連する計算ができるようになる．
4	伊藤　真吾	微分係数，導関数	関数の積・商の微分と合成関数の微分の計算方法を理解し，実際に導関数を求められるようになる．
5	伊藤　真吾	ロピタルの定理	ロピタルの定理を用いた極限の計算ができるようになる．
6	伊藤　真吾	グラフの概形	関数の増減を理解し，関数の極値を求められるようになる．また，グラフの概形を描けるようになる．
7	伊藤　真吾	２次導関数，変曲点	２次導関数を用いて変曲点を求められるようになり，グラフの概形をより正確に描けるようになる．
8	伊藤　真吾	不定積分（１）～不定積分の定義～	不定積分の定義と意味を理解し，基本的な関数の不定積分を求められるようになる．
9	伊藤　真吾	不定積分（２）～置換積分～	不定積分における置換積分の計算ができるようになる．
10	伊藤　真吾	不定積分（３）～部分積分～	不定積分における部分積分の計算ができるようになる．
11	伊藤　真吾	定積分	定積分の定義を理解し，その基本計算ができるようになる．
12	伊藤　真吾	定積分の計算法	定積分における置換積分と部分積分の計算ができるようになる．
13	伊藤　真吾	定積分の応用	図形の面積と回転体の体積を求められるようになる．
14	伊藤　真吾	総合演習	微分・積分に関する総合的な演習を通して，授業で習った計算を確実に行えるようにする．
15	伊藤　真吾	まとめ	授業内容のまとめを行う．

到達目標	1. 初等関数の導関数を計算し，そのグラフの概形を描くことができる． 2. 初等関数の不定積分を計算することができる． 3. 定積分を用いて，グラフで囲まれた部分の面積を求めることができる．
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間内 授業内で毎回課す小テスト（３０%）と期末の筆記試験（７０%）の内容によって成績を評価する．
学生へのメッセージ（その他注意等）	分からないことが重なると，数学はつまらなくなってしまいます．つまづいた点は些細なことでも質問して，解決するようにして下さい．

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	微積分の基礎	渡辺 一雄・伊藤 真吾・米山 泰祐	学術図書出版社	未定
参考書	大学新入生のための微分積分入門	石村園子	共立出版	2,000円

発展数学A（多変数関数の微積分）

Advanced Mathematics A

科目概要： 2026年度　前期／2単位
授業対象： 指定なし（G学科，M学部，S学部，HS学科，OT専攻，ST専攻，FR学部を除く）　木１／［自由］G学科　木１／［自由］HS学科　木１／［自由］OT専攻　木１／［自由］ST専攻　木１
科目責任者： 伊藤　真吾
担当者： 伊藤　真吾
備考： 科目ナンバリング：L101-GI06／授業形態：講義

授業の目的	高校の「数学Ⅲ」に相当する内容を学習済みであり、さらに高度な内容の数学を受講したいと希望する学生に対して開講する科目。多変数関数（主に2変数関数）の微分積分学の理解と偏微分・重積分等の計算能力を修得すること、また、講義を通して数理的なものの考え方を身につけることを目的とする。
教育内容	yがxの関数であることをy=f(x)などと表し、これを1変数関数と呼ぶ。一方、zがxとyの関数であることをz=f(x,y)などと表し、これを２変数関数と呼ぶ。本講義の主な内容はこの2変数関数についての微分積分である。最初の5回は、2変数関数を学習する準備として、1変数関数について（高等学校の数学Ⅲで学習しない内容である）逆三角関数、ロピタルの定理、テーラーの定理、定積分の定義を解説する。5回目以降は、2変数関数の微分（偏微分という）、積分（重積分という）を解説する。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 前半の75分程度は板書による講義形式で授業を進める。残りの15分程度は問題演習の時間に充てる。 【フィードバックの方法】演習問題は毎回提出してもらい、採点・添削したものを次回授業時に返却する。
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：次回内容に関する教科書の該当部分を一通り読んでおくこと（1時間程度）。 復習：授業内容を復習し、配布プリントおよび教科書の演習問題に取り組むこと（3時間程度）。

回	担当者	項目	内容
1	伊藤　真吾	逆三角関数	逆三角関数を定義し、その導関数・不定積分について学ぶ。
2	伊藤　真吾	ロピタルの定理	ロルの定理、コーシーの平均値定理からロピタルの定理を導き、複雑な極限の計算方法について学ぶ。
3	伊藤　真吾	テーラーの定理	テーラーの定理、マクローリンの定理の使い方を学ぶ。
4	伊藤　真吾	定積分の定義	１変数関数の定積分を定義し、微分積分学の基本定理について学ぶ。
5	伊藤　真吾	２変数関数の基礎事項	２変数関数の定義、グラフ、連続性およびその極限、偏導関数の計算法について学ぶ。
6	伊藤　真吾	全微分可能性と接平面	2変数関数の全微分可能性、2変数関数のグラフの接平面、接平面と全微分可能性の関係について学ぶ。
7	伊藤　真吾	高階偏導関数・合成関数の偏微分	2変数関数の高階変動関数および合成関数の偏微分の計算方法を学ぶ。
8	伊藤　真吾	２変数関数の極大・極小	２変数関数の極大、極小の調べ方について学ぶ。
9	伊藤　真吾	陰関数定理	陰関数の定理の原理を理解し、曲線の接線や陰関数の極値問題の解き方を学ぶ。
10	伊藤　真吾	ラグランジュの未定乗数法	条件付き極値問題をラグランジュの未定乗数法を用いて解く方法を学ぶ。
11	伊藤　真吾	２重積分の基本事項	重積分の定義と幾何学的な意味、累次積分について学ぶ。
12	伊藤　真吾	重積分の変数変換	重積分を変数変換により計算する方法（特に極座標変換による変換）について学ぶ。
13	伊藤　真吾	体積・曲面積	重積分を用いて、立体の体積や表面積を求める演習を行う。
14	伊藤　真吾	広義積分	広義積分の定義を理解し、その計算方法を学ぶ。
15	伊藤　真吾	まとめ	まとめ

到達目標	１．１変数関数にテーラーの定理を適用することができる。 ２．偏微分の基本事項を理解し、偏導関数を求めることができる。 ３．２変数関数の極大・極小を調べることができる。 ４．陰関数を微分することができる。 ５．重積分の基本事項を理解し、その値を計算することができる。 ６．２重積分を利用して立体の体積を求めることができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間内 「毎回の講義における課題において授業内容を正しく理解できている(30%)」、「講義内容の理解度を問う定期試験(70%)」により評価する。なお、欠席は減点する。
学生へのメッセージ（その他注意等）	分からないことは、遠慮なく質問してください。また、学生同士お互いに聞きあったり、教えたりすることも大切です。内容量が多く、進度は早いので、不明な点はできるだけ早く理解することが重要です。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	微分積分学	加藤 末広、勝野 恵子、谷口 哲也	コロナ社	2,860円
参考書	入門微分積分	三宅敏恒	培風館	2,090円

発展数学B（ベクトル解析）

Advanced Mathematics B

科目概要： 2026年度　後期／2単位

授業対象： 指定なし（G学科，M学部，S学部，HS学科，OT専攻，ST専攻，FR学部を除く）　木１／［自由］G学科　木１／［自由］HS学科　木１／［自由］OT専攻　木１／［自由］ST専攻　木１

科目責任者： 伊藤　真吾

担当者： 伊藤　真吾

備考： 科目ナンバリング：L101-GI07／授業形態：講義

授業の目的	高度な内容の数学を受講したいと希望する学生に対して開講する科目。本講義では、ベクトル解析の基本的な概念を理解し、それらの計算ができるようになることを目的とする。
教育内容	ベクトル解析は、3次元空間での微分積分学の理論で、数学的には多変数関数の微積分の続きである。他方、電磁気学の定式化に使われるなど物理学の分野でも必須の内容である。前半は、曲線、曲面、スカラー場、ベクトル場等の基本事項を解説し、後半は線積分、面積分、積分定理等の応用を解説する。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 前半の75分程度は板書による講義形式で授業を進める。残りの15分程度は問題演習の時間に充てる。 【フィードバックの方法】演習問題は毎回提出してもらい、採点・添削したものを次回授業時に返却する。
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：次回内容に関する教科書の該当部分を一通り読んでおくこと（1時間程度）。 復習：教科書およびプリントの演習問題に取り組むこと（3時間程度）。

回	担当者	項目	内容
1	伊藤　真吾	ベクトル	ベクトルについての復習（成分表示、大きさ、内積など）をする。
2	伊藤　真吾	ベクトルの外積	行列式の理論の初歩、ベクトルの外積について学ぶ。
3	伊藤　真吾	ベクトル値関数の微分	ベクトル値関数の極限・連続性・微分を定義し、その計算方法を学ぶ。
4	伊藤　真吾	空間曲線（１）	空間曲線のベクトル方程式を定義し、弧長、接線ベクトル、法線ベクトル、弧長によるパラメータ付けについて学ぶ。
5	伊藤　真吾	空間曲線（２）	フレネ・セレの公式について学ぶ。
6	伊藤　真吾	空間曲面	空間曲面のベクトル方程式を定義し、曲面積の求め方を学ぶ。
7	伊藤　真吾	スカラー場の勾配	スカラー場の勾配を定義し、その幾何学的意味を学ぶ。
8	伊藤　真吾	ベクトル場の発散	ベクトル場の発散を定義し、その幾何学的意味を学ぶ。
9	伊藤　真吾	ベクトル場の回転	ベクトル場の回転を定義し、その幾何学的意味を学ぶ。
10	伊藤　真吾	第9回までの復習	問題演習を通して、第9回までの学習内容の復習を行う。
11	伊藤　真吾	線積分	スカラー場およびベクトル場の線積分の定義とその計算方法について学ぶ。
12	伊藤　真吾	面積分	スカラー場およびベクトル場の面積分の定義とその計算方法について学ぶ。
13	伊藤　真吾	ガウスの発散定理・ストークスの定理	立体積分を定義してから、ガウスの発散定理、ストークスの定理とそれらの意義について学ぶ。
14	伊藤　真吾	グリーンの定理	グリーンの定理とその意義について学ぶ。
15	伊藤　真吾	まとめ	まとめ

到達目標	１．曲線、曲面、スカラー場、ベクトル場を正しく理解し、それらの具体的な計算ができる。 ２．線積分、面積分、各積分定理を正しく理解し、それらの具体的な計算ができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間内 「毎回の講義における課題において授業内容を正しく理解できている（30%）」、「講義内容の理解度を問う定期試験（70%）」により評価する。なお、欠席は減点する。
学生へのメッセージ（その他注意等）	発展数学A程度に相当する微積分学に関する知識（定積分の定義・テーラー展開・2変数関数の偏微分・2重積分）が必須です。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	要点がわかるベクトル解析	丸山武男・石井望	コロナ社	2,420円
参考書	キーポイントベクトル解析	高木隆司	岩波書店	2,530円

基礎教育科目

数理･情報系
〔情報科学〕

教科の勉学に対する総論

情報科学A､B

情報機器としてのパソコンの利用は現代では必須事項になっています。この教科では、そうした必要性に応じて情報科学の基礎となる概念の学習、文書作成、表計算、プレゼンテーション、インターネット、プログラミングなど種々の項目から２、３の項目を選んで、組み合わせの異なるいくつかのクラスを設定しています。どのクラスも出発は初心者でよいという考えで開講するので、当シラバスに書かれた学習項目と開講時限を考慮して随意に選択をしてください。

なお、薬学部と医療衛生学部の学生は、学部開講の情報系必修科目との関係から、より幅広く情報科学を学ぶために、情報科学Ａではなく情報科学Ｂ（または次のＣ）を選択する事をお勧めします。また、未来工学部の学生は情報科学Ａが必修科目となっています。

情報科学C

パソコンにおいても利用権限の制限された一般ユーザと、全ての権限を与えられた管理ユーザが厳密に区別されるようになりました。情報科学Ａ、Ｂでは一般ユーザとしてのパソコンの利用を学びます。しかし、パソコンに新しい機能を追加したり、計測器を接続したり、ネットワークサーバとして利用したりするためには、管理ユーザとしての権限が必要になります。

情報科学Ｃでは、学生に管理ユーザとしての全権限を与えて、コンピュータハードウェア、ソフトウェアや周辺機器のインストール、ネットワーク管理などの仕組みを学びます。

履修方法について

情報科学では、パソコン台数に限りがあるため、受講者数が定員を超えないよう、初回授業よりも前に抽選を開始します。履修希望者はこの抽選に参加して履修の許可を得る必要があります。ただし、未来工学部の情報科学Aは必修科目のため、抽選に参加する必要はありません。

具体的な募集については、学期の始めに一般教育部授業情報サイトに掲出されます。履修希望者は見落としのないよう注意してください。後期の分も、前期募集期間に募集し、後期になってからの募集は空きのある場合のみとなりますから注意してください。

※詳しくは次頁を参照してください。
※各時限には定員がありますので、注意して下さい。
※優先学科以外の学生も応募出来ます。優先は、抽選の際に優先されるという事です。

情報科学の設定時間詳細

	科目名	担当者	曜日	時限	定員	優先学科専攻等
前期	情報科学A	髙野	月	2	40	
	情報科学A	髙橋	月	3・4	40	
	情報科学A	髙野	火	1・2　・5	40	
	情報科学A	小川	火	4・5	40	
	情報科学C	小川	火	2	14	
	情報科学A	小川	水	1・2	40	
	情報科学A	髙橋	木	1・2	40	
	情報科学A	藤田	木	2・3・4	40	
	情報科学A	吉田（勝）	金	2　4・5	40	
	情報科学A	吉田（勝）	金	3	40	ＦＵ必修
	情報科学A	原	金	3・4	40	ＦＵ必修
後期	情報科学B	髙橋	月	1	40	Ｚ・Ｇ教職優先
	情報科学B	髙橋	月	2	40	
	情報科学B	髙野	月	3・4	40	
	情報科学B	髙野	火	1	40	Ｚ・Ｇ・Ｎ・Ｓ教職優先
	情報科学B	髙野	火	2	40	ＨＳ優先
	情報科学B	小川	火	4・5	40	
	情報科学C	小川	火	2	14	
	情報科学B	小川	水	1	40	ＭＬ優先
	情報科学B	小川	水	2	40	
	情報科学B	未定	未定	未定	40	
	情報科学B	髙橋	木	1　4	40	
	情報科学B	藤田	木	2・3	40	ＯＴ優先
	情報科学B	吉田（勝）	金	2	40	ＭＬ優先
	情報科学B	吉田（勝）	金	3	40	
	情報科学B	吉田（勝）	金	4	40	Ｓ教職優先
	情報科学C	未定	未定	未定	14	

情報科学A

Information Science A

科目概要： 2026年度　前期／2単位

授業対象： 指定なし（G学科，M学部，MB学部，ML学科，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　月３or月４or木１or木２／［自由］G学科　月３or月４or木１or木２／［自由］MB学部　月３or月４or木１or木２／［自由］ML学科　月３or月４or木１or木２／［自由］ET学科　月３or月４or木１or木２／［自由］PT専攻　月３or月４or木１or木２／［自由］ST専攻　月３or月４or木１or木２／［自由］OV専攻　月３or月４or木１or木２

科目責任者： 髙橋　勇

担当者： 髙橋　勇

備考： 科目ナンバリング：L101-GI08／授業形態：講義

授業の目的	コンピュータに慣れ親しむ。 コンピュータを用いて簡単なテキスト、表、グラフ、画像を作成する技能を身につける。 ネットワークの仕組みや構成の概要を理解し、演習を通じてそれらを活用するための基礎を身につける。 インターネットを介して情報を通信、収集、発信する方法を理解する。 ネットワークを利用する際の注意事項とマナー、関連する法律の概要を理解する。
教育内容	初心者を対象とします。下記の内容を扱います。 MS-Windowsを用いたコンピュータの基礎的な利用方法。Webブラウザを用いた情報収集。 メールの送受信とマナーの確認。表計算ソフトを用いた表とグラフの作成。 エディタを用いた文書作成。描画ソフトを用いた画像作成。HTMLによるWebページの作成。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 基礎概念を学習するための講義と、コンピュータを用いた演習を行います（演習が主）。 一部では、事前に動画等でオンデマンド型のオンライン学習をしてもらったうえで、授業時間中はそれを前提とした演習中心の学習をおこなう反転授業の形式を取り入れます。 Google Classroom を用いて事前学習の教材や資料の配布、小テスト、提出物の回収などを行います。 【フィードバックの方法】 各課題の採点の結果や再提出の指示などのフィードバックは主に Classroom 上で行います。
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：事前学習の教材や連絡などは Classroom に掲載します。授業前に各自で確認して必要な学習をしてください。 復習：授業後には、 Classroom の機能を用いた小テストや小課題等を達成する必要があります。 全15回の授業を平均すると1回の授業ごとにおよそ4時間程度の予習・復習が必要です。

回	担当者	項目	内容
1	髙橋　勇	オリエンテーション	この授業の目的と内容、実施方法、評価方法の説明をします。
2	髙橋　勇	コンピュータの基礎１ 《コンピュータの利用》	コンピュータの基本的な構成と動作(コンピュータの５大要素、ソフトウエアとハードウエア、基本ソフトと応用ソフト)について学び、コンピュータやアプリケーションの起動・終了の方法を学びます。
3	髙橋　勇	コンピュータの基礎２ 《データとファイルの管理》	コンピュータ内部でのアプリケーションやデータの扱われ方や、Windowsでの管理方法（ファイルとフォルダ，ウインドウやタスクバー等）について学び、エディタでファイルを作る演習をします。
4	髙橋　勇	ネットワークの基礎１《通信の仕組み》	コンピュータを用いた情報通信の仕組みの基礎を理解し、Webアプリケーションの種類と利用例について学びます。
5	髙橋　勇	ネットワークの基礎２《情報検索》	Web検索の利用方法や高度な検索方法（AND検索、OR検索）について演習し、その基礎となるWebページの閲覧の仕組みや論理演算の考え方を学びます。
6	髙橋　勇	ネットワークの基礎３《電子メール》	電子メールで情報を送受信する仕組みを学習し、実際に送受信の演習をします。また電子メールの本文を作成する際の注意事項やマナーなどについて学びます。
7	髙橋　勇	ネットワークの基礎４《ネットと社会》	Webページ上の情報の信頼性や危険性、著作権、セキュリティ対策など、ネットワークを活用する際に必要となる基礎的な概念や法律の概要を学びます。
8	髙橋　勇	コンピュータの基礎3《表計算》	数値データの扱い方の基礎として表計算のしくみを学び、表計算ソフトで表を作る演習をします。また、グラフを描く際に注意すべき事柄について考えます。
9	髙橋　勇	情報発信の仕組み１ 《WebサーバとHTML》	Webページを公開するための技術的な手続きと注意事項について学びます。また、一般的な文書の構成とマークアップ言語の概念について学び、簡単なHTMLファイルを公開する演習をします。
10	髙橋　勇	情報発信の仕組み２ 《HTML入門・画像》	HTMLの基礎（見出しやハイパーリンク等）の学習をします。また、コンピュータ内部での画像の扱われ方について学び、描画ソフトを使って作成した画像をHTMLで利用する演習をします。
11	髙橋　勇	Webページの作成１《課題作成》	オリジナルのWebページを作成します。 （課題の内容の確認と作成のための準備）
12	髙橋　勇	Webページの作成２《課題作成》	オリジナルのWebページを作成します。 （テーマの決定と作成の開始）
13	髙橋　勇	Webページの作成３《課題作成》	オリジナルのWebページを作成します。 （ページの追加・編集・確認など）
14	髙橋　勇	Webページの完成《授業全体の復習》	オリジナルのWebページを完成させます。また、授業全体の復習を行います。
15	髙橋　勇	Webページの相互評価	各学生が作成したWebページを互いに閲覧して評価します。

到達目標	情報処理に関する高度基礎教育の実践として下記を目標とします。 ・テキスト・画像・表計算のファイルを作成でき、それをフォルダを用いて管理できる。 ・パソコンやネットワークの仕組み、動作原理、利用時の注意などの基礎的な質問に答えることができる。 ・Web検索サイトを用いた情報収集、電子メールによる情報伝達、HTML文書による情報発信ができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：試験期間外 Google Classroom 上で出題する学習内容を確認するための小テストや小課題（テキストファイルの作成、Web検索、電子メール、表計算など）の達成状況（6割）と、作成したWebページが一定の条件（ページ数、リンクや画像の利用など）を満たせているかどうか（4割）で評価します。
学生へのメッセージ（その他注意等）	教材の提供や詳細な連絡は Google Classroom を用いておこないます。使い方は授業の中で説明します。第3回目から本格的に使い始めるので、それ以降は必ず週１回は内容を確認してください。 （下記の参考書は授業では使用しません。網羅的・発展的な学習をしたい場合に参考にできる選択肢のひとつと考えてください）

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目			
種別	**書名**	**著者･編者**	**発行所**	**定価(円)**
参考書	学生のためのアカデミック情報リテラシー	阿部勘一, noa出版	noa出版	1,334円

情報科学A（インターネット・Word・PowerPoint・HTML）

Information Science A

科目概要： 2026年度　前期／2単位

授業対象： 指定なし（G学科，M学部，MB学部，ML学科，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　月２or火１or火２or火５／［自由］G学科　月２or火１or火２or火５／［自由］MB学部　月２or火１or火２or火５／［自由］ML学科　月２or火１or火２or火５／［自由］ET学科　月２or火１or火２or火５／［自由］PT専攻　月２or火１or火２or火５／［自由］ST専攻　月２or火１or火２or火５／［自由］OV専攻　月２or火１or火２or火５

科目責任者： 高野　保真

担当者： 高野　保真※

備考： 科目ナンバリング：L101-GI08／授業形態：講義

授業の目的	・コンピュータやインターネットの仕組みを理解すること ・コンピュータに慣れ親しみ，大学で必要となるレポート作成方法を身につけること ・インターネット上への情報発信の方法を理解すること
教育内容	以下の内容について学びます． ・講義形式によるコンピュータ・ネットワーク・インターネットの仕組み ・マイクロソフトオフィスによるレポート・プレゼンテーションなどの作成演習 ・情報倫理を踏まえたメールやウェブブラウザなどのインターネットの利用演習 ・ウェブページの作成演習
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 ・スライド資料を用いた講義と，自分でパソコンを操作する演習で構成します． ・各授業の最後に，その日の感想・分かったこと・分からなかったことをまとめて，e-learning システムに登録してもらい，出席の代わりとします．その感想などに対して，個別のメッセージとしてフィードバックを行います． ・3 回のレポートを予定しています．各レポートについては，全体の講評を行い，個別にフィードバックを行います．
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習（総計15時間）：講義資料・解説ビデオを事前にe-learningシステム上に公開するので，各回1時間程度で授業の概要を把握しておいてください． 復習（総計30時間）：コンピュータの操作は毎回の積み重ねが重要なため，各回2時間程度の復習が必要です．特に，授業中に分かったと思った操作を繰り返し，本当に身に付けられるようにしましょう． 課題作成（総計15時間）：各課題について，授業内にも時間を取りますが，時間外に自分で計画を立てて進める必要があります．

回	担当者	項目	内容
1	高野　保真	オリエンテーション	この授業の紹介
2	高野　保真	授業で使うオンラインシステム・キーボード・メール	授業で使うシステムの使い方 キーボード練習 メールの送受信（学生メールの ID とパスワードが必要です）
3	高野　保真	メールの仕組み・ウェブブラウジング・検索	メールの使い方の詳細と仕組みの解説 インターネットでの検索
4	高野　保真	検索の仕組み・ネットワーク・情報倫理	検索の仕組みの解説 ネットワークの仕組みの解説 インターネットを使う上での情報倫理
5	高野　保真	コンピュータの仕組み・オペレーティングシステム・ファイル	コンピュータの仕組みの解説 オペレーティングシステムとは ファイルの管理と共有方法
6	高野　保真	文書作成（Word）	Word の使い方
7	高野　保真	レポート作成	Word を使ったレポート作成
8	高野　保真	プレゼンテーションソフト（PowerPoint）	PowerPoint の使い方
9	高野　保真	レポート作成	PowerPoint によるプレゼンテーション作成課題
10	高野　保真	ウェブの仕組み	ウェブの仕組みの解説
11	高野　保真	HTML の基礎	HTML の解説
12	高野　保真	HTML のタグ	HTML のタグの紹介
13	高野　保真	HTML と CSS	CSS の解説
14	高野　保真	レポート作成	HTML を使ったウェブページの作成
15	高野　保真	解説	講義全体の内容に対する，個別の質問対応

到達目標	・コンピュータ・ネットワークの基本的な仕組みを理解する ・レポート・プレゼンテーションをコンピュータで作成できるようになる ・メールやウェブブラウザなどのインターネットを安全に利用できるようになる ・ウェブ上で情報発信できるようになる
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：試験期間外 レポート課題 3 回（60%，計3回で各20%）と，各授業での課題（40%）の提出状況で評価します．授業で扱った操作を自分で応用できるかという点に主眼を置いて採点します．なお，他人の課題のコピーについては厳しく対処します． 未提出の課題についても厳しく対処し，追加の課題などで単位を認定することはありません．
学生へのメッセージ（その他注意等）	これからの大学生活に向けてのコンピュータの仕組み・使い方の理解を重視した授業にしたいと思っています．自分で操作してみる演習が多くなると思うので，自発的に授業に参加することが求められます．
実務経験の授業への活用方法	ベンチャー企業でウェブページの作成・プログラミングなどを行っていました．その経験を活かして，実社会でも使われるようなツールを使って実践的な内容にしたいと思っています．

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	［改訂第5版］基礎からわかる情報リテラシー	森本 尚之、奥村 晴彦	技術評論社	1,650円

情報科学A

Information Science A

科目概要： 2026年度　前期／2単位

授業対象： 指定なし（G学科，M学部，MB学部，ML学科，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　火４or火５or水１or水２／［自由］G学科　火４or火５or水１or水２／［自由］ML学科　火４or火５or水１or水２／［自由］ET学科　火４or火５or水１or水２／［自由］PT専攻　火４or火５or水１or水２／［自由］ST専攻　火４or火５or水１or水２／［自由］OV専攻　火４or火５or水１or水２／［自由］MB学部　火４or火５or水１or水２

科目責任者： 小川　智也

担当者： 小川　智也

備考： 科目ナンバリング：L101-GI08／授業形態：講義

授業の目的	コンピューターに慣れ親しむ。 情報化社会で必須となる、インターネットを使って情報を収集しコンピューターで整理・分析する技術を身につける。
教育内容	初心者を対象とする。 インターネット上の情報を収集・利用する際に知っておかなければならない注意事項、授業で使うWindowsパソコンの基本操作、情報の整理・分析に用いるMicrosoft Excelの使用法を学習する。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 講義およびWindowsパソコンを使用した演習。 オンライン教材と、オンライン教育システムGoogle Classroomを使用する。オンライン教材の場所は授業中に示す。 【フィードバックの方法】課題と小テストの解説を授業中またはGoogle Classroom上で行なう。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：60時間】 ※授業時間外学習には、課題への取り組み時間も含む。 予習：オンライン教材に目を通しておくこと。 復習：操作方法等を復習すること。

回	担当者	項目	内容
1	小川　智也	オリエンテーション	この授業の紹介と説明。
2	小川　智也	ネットワーク利用	ネットワークの利便性と危険性、および著作権について。
3	小川　智也	Windowsの基礎	ファイルのコピー・移動・削除、文字入力などWindowsの基本操作と、タイピングの練習。
4	小川　智也	Excelの基本操作と作表	セル選択、データ入力などExcelの基本操作を学ぶ。表を作る。
5	小川　智也	グラフ	表のデータに基づいてグラフを作る。
6	小川　智也	書類作成	式と関数を利用して書類を作成する。
7	小川　智也	散布図と回帰分析	データを収集して表と散布図を作る。回帰直線を求める。
8	小川　智也	データベース	表をデータベースとして操作する。
9	小川　智也	データの収集と分析	これまでに学んだことを応用して、データを収集し分析する。
10	小川　智也	図形と数式エディタ	図形の描く。数式を書く。
11	小川　智也	課題	課題内容は第10回までの授業中に指示する。
12	小川　智也	マクロとVBA	マクロ（手順を記憶し自動的に実行する機能）の使い方を学ぶ。マクロとVisual Basic for Applications（VBA）の関係を知り、簡単なプログラムを書く。
13	小川　智也	VBAプログラミング	VBAプログラミングの基礎を学ぶ。
14	小川　智也	カスタム関数	VBAでカスタム関数（ユーザー定義関数）を作る。
15	小川　智也	個別指導	個別指導。

到達目標	インターネットを利用して情報を収集できる。 Excelを使ってデータを分析できる。
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：試験期間外 この授業で学んだこと（VBAを除く）を応用してExcelファイルを作成する課題を出し、習熟度を評価する(70%)。 VBAの回は、各回の内容に関する小テストを毎回出し、理解度を評価する(3回、計30%)。
学生へのメッセージ（その他注意等）	情報化社会では、情報を収集・分析・整理する能力が重要です。インターネットを使った情報収集は多くの人が行なっていますが、パソコンによる情報の分析・整理にはある程度の技術と訓練が必要です。この授業で基本を身につけて下さい。欠席した場合は自習により補って下さい。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目			
種別	**書名**	**著者･編者**	**発行所**	**定価(円)**
教科書	オンライン教材を公開する。			円

情報科学A
Information Science A

科目概要： 2026年度　前期／2単位
授業対象： 指定なし（G学科，M学部，MB学部，ML学科，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　金２or金４or金５／［自由］G学科　金２or金４or金５／［自由］MB学部　金２or金４or金５／［自由］ML学科　金２or金４or金５／［自由］ET学科　金２or金４or金５／［自由］PT専攻　金２or金４or金５／［自由］ST専攻　金２or金４or金５／［自由］OV専攻　金２or金４or金５
科目責任者： 吉田　勝彦
担当者： 吉田　勝彦
備考： 科目ナンバリング：L101-GI08／授業形態：講義

授業の目的	近年の社会全般における情報化の流れに鑑み、コンピューターを日常的道具として使用できる能力を身に付けることが必要である。 そのためには、まずコンピューターの基本的動作及びソフトウェアの使用法を知ることが大切である。 さらに、様々な情報を様々な形でコンピューターに処理させるために、基本的なプログラミングに関する能力も身に付けることが重要となる。
教育内容	電子メールおよびネットワークの利用法とセキュリティーに関する知識を学ぶ。 インターネットからの情報の取得（ブラウザの利用法）を学ぶ。 問題を解析し，解決するための手続きの考察(表計算の使用法)，および結果の視覚化(データのグラフ化)について学ぶ。 基本的なプログラミングを学ぶ。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 講義および演習（演習が主）。 各人がそれぞれコンピューターを使用し、様々な操作を実際に行いながら学習する。 操作法は、講義中にモニターに表示しながら説明するとともに、ホームページ上に解説してあるものを各人が必要に応じて自習する。 【フィードバックの方法】 練習問題及び課題の作成中には各人の作業状況を確認し、質問や間違いに対してはその場で解説や注意を実施する。
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：ホームページの解説に目を通し，内容を把握すると共に課題について予め考え準備しておくこと。 復習：授業内容を復習し修得しておくこと，やり残した課題がある場合は完成させ次回に持ち越さないこと。

回	担当者	項目	内容
1	吉田　勝彦	はじめに、基本操作	講義内容及びスケジュールの説明、コンピューター操作の基本
2	吉田　勝彦	ネットワーク、インターネット	ホームディレクトリー、インターネットの使用法
3	吉田　勝彦	表計算の初歩	表計算ソフトの基本的使用法
4	吉田　勝彦	表計算の基礎１	数式の使い方，相対参照，絶対参照
5	吉田　勝彦	表計算の基礎２	関数の使用（基礎）
6	吉田　勝彦	表計算の基礎３	関数の使用（応用）
7	吉田　勝彦	課題作成	表計算を用いた課題を作成する
8	吉田　勝彦	プログラミングを始める	プログラムの作成に用いるソフトの準備：Excel VBA を使用 VBAを使用してプログラムを作成する手続き
9	吉田　勝彦	VBAの初歩	VBAを使用したプログラムの初歩的な記述の仕方 プログラムを記述するために必要な基本的知識：変数
10	吉田　勝彦	プログラミングの基礎1	プログラムに構造を与える１：分岐処理
11	吉田　勝彦	プログラミングの基礎2	プログラムに構造を与える２：反復処理
12	吉田　勝彦	プログラミングの応用１	大量のデータを扱う方法：配列
13	吉田　勝彦	プログラミングの応用２	対話型のプログラムを作る
14	吉田　勝彦	課題作成	課された課題の作成
15	吉田　勝彦	個別指導	提出課題について，指導が必要な者には解説する

到達目標	メールのやり取りができる。インターネットから必要な情報を検索し取得できる。 取得したデータを基に、表計算ソフトを用いて計算することができる。 簡単な問題を解決する手段を論理的に考え、基本的な手続きに分解することでコンピューターのプログラムとして実現できる。
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：試験期間外 毎回の講義において練習問題を課し、提出された練習問題の技術的内容に対する到達度に応じて評価する。 成績に対する割合：80% 講義終了時までに総合的な課題を課し、提出された課題の技術的内容に対する到達度に応じて評価する。 成績に対する割合：20% 講義中に説明した以上のことを自習し、用いた場合は加点する。 欠席に伴う遅れは自習により取り戻すこと。
学生へのメッセージ（その他注意等）	オフィスアワー：金曜日の昼休み

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目

情報科学A
Information Science A

科目概要： 2026年度　前期／2単位
授業対象： 指定なし（G学科，M学部，MB学部，ML学科，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　木２or木３or木４／［自由］G学科　木２or木３or木４／［自由］MB学部　木２or木３or木４／［自由］ML学科　木２or木３or木４／［自由］ET学科　木２or木３or木４／［自由］PT専攻　木２or木３or木４／［自由］ST専攻　木２or木３or木４／［自由］OV専攻　木２or木３or木４
科目責任者： 藤田　智子
担当者： 藤田　智子
備考： 科目ナンバリング：L101-GI08／授業形態：講義

授業の目的	日常生活において重要な道具となったコンピュータに慣れ親しみ、基礎的な利用スキルを身に付ける。そのために、基本的動作及びアプリケーションソフトウェアの使用方法を理解する。
教育内容	初心者を対象とし、以下の内容について学修する。 ・ブラウザを利用し、情報倫理を意識したインターネットからの情報の取得 ・電子メールおよび、ネットワーク、情報倫理に関する知識 ・オフィスソフトによる文書・表計算・プレゼンテーションの作成 ・HTMLの基礎と簡単なWebページの作成
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 講義とWindowsパソコンを使用した演習を行う。演習に関しては、PDF資料の配布する。 ・授業中にe-learningシステムを通してアンケートや課題がある。提出した課題は次回の授業でフィードバックを行う。 ・総合演習課題を３つとExcelの授業内提出課題を１つ予定している。提出後に全体向けの講評を行うことでフィードバックする。
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：e-learningシステム上で公開されている内容に従い、授業前に必要な学修をし授業内容を把握しておく。 復習：授業中に提示された課題を完成させ期限までに提出する。 全15回の授業を平均すると1回の授業ごとにおよそ4時間程度の予習・復習が必要となる。

回	担当者	項目	内容
1	藤田　智子	オリエンテーション	授業の紹介とスケジュールなどについて説明します
2	藤田　智子	授業で使うシステム Windowsの基本操作	この授業で使うシステムについて説明します。また、Windowsパソコンの基本的な操作方法について学修します
3	藤田　智子	インターネットの仕組みと情報倫理 電子メール	インターネットの概要および仕組みと著作権など情報倫理について解説します また、Webブラウザや電子メールの利用方法について学修します
4	藤田　智子	Wordの基礎	文書作成ソフト Microsoft Wordの基本操作と、表や図を含むレポートを作成します
5	藤田　智子	Wordの応用	目次、図番号、スタイル機能などを利用し長文レポートを作成します
6	藤田　智子	Excelの基礎	表計算ソフト Microsoft Excelの基本操作とグラフ作成の方法について学修します
7	藤田　智子	小テストとExcel&Wordの利用	これまで学んだ内容を活用して、配布されたテキストファイルとExcelファイルを利用してレポートを作成します
8	藤田　智子	Excelの応用	よく利用される関数とピボットテーブルについて学修します
9	藤田　智子	Excelまとめ	今まで学修したExcelの機能をどこまで理解しているかを確認する授業内提出の課題作成します
10	藤田　智子	プレゼンテーションとPowerPoint	プレゼンテーションの方法について学び、Microsoft PowerPointの基本操作動とアニメーションを含むプレゼンテーションスライドの作成方法を学修します
11	藤田　智子	HTMLの基礎	HTMLの基礎とHTMLを使って画像や表を含むWebページの記述方法について学修します
12	藤田　智子	スタイルシートの基礎	スタイルシート（CSS）の基礎とHTMLおよびCSSの記述方法について学修します
13	藤田　智子	総合演習１	指示された内容に従い、Webページを作成します また時間に余裕がある学生は、自由作品を追加作成します
14	藤田　智子	総合演習２	前回作成したWebページにCSSを追加します
15	藤田　智子	個別指導	提出課題について、必要に応じて個別に質問対応をします

到達目標	・電子メールが利用でき、情報倫理を意識しながらインターネットから必要な情報を検索し取得できるようになる ・オフィスソフトによる資料の作成、およびそれらを連携した資料の作成ができるようになる ・簡単なWebページを作成できるようになる
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：試験期間外 総合演習、および授業時に実施する小課題や小テストで評価する 評価割合：小テスト（30%）、Excelまとめ（30%）、総合演習１・２及び課題（40%）
学生へのメッセージ（その他注意等）	教材の提供や詳細な連絡はe-Learningシステムを利用します。使い方は授業の中で説明します 欠席した場合は、e-Learningシステムで授業内容を確認し、 提出する課題は指定されている期限までに必ず提出するよにしましょう これからの大学生活に向けて、基礎的なITスキルをいろいろな形で経験し、それぞれの経験が最終的に１つにまとまるような授業内容にしたいと考えています 本シラバスは、授業の習熟度などにより授業の流れが変更する場合があります。その場合は、e-Learningシステムにて情報を公開します

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	資料はe-learningシステムを通して配布します。			0円

情報科学B

Information Science B

科目概要： 2026年度　後期／2単位

授業対象： 指定なし（G学科，M学部，MB学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）／［自由］G学科／［自由］MB学部／［自由］ET学科／［自由］PT専攻／［自由］ST専攻／［自由］OV専攻／N学部優先／S学部教職履修者優先／ML学科優先

科目責任者： 未定

担当者： 未定

備考： 科目ナンバリング：L101-GI09／授業形態：講義

授業の目的	
教育内容	
教育方法	
準備学修（予習・復習）	

回	担当者	内容
1	未定	初回授業時にアナウンスします。 WEBシラバスを確認してください。
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

到達目標	.
成績評価の方法と基準	.
学生へのメッセージ（その他注意等）	WEBシラバスを確認してください。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目			
種別	**書名**	**著者・編者**	**発行所**	**定価(円)**
教科書	WEBシラバス参照			
参考書	WEBシラバス参照			

情報科学B
Information Science B

科目概要： 2026年度　後期／2単位
授業対象： 指定なし（G学科，M学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　月２or木１／Z学科教職履修者優先　月１／［自由］G学科教職履修者優先　月１／N学部教職履修者優先　木４／［自由］MB学部　月２or木１／OT専攻　木４／［自由］G学科　月２or木１／ML学科　木４／［自由］ET学科　月２or木１／［自由］PT専攻　月２or木１／［自由］ST専攻　月２or木１／［自由］OV専攻　月２or木１
科目責任者： 髙橋　勇
担当者： 髙橋　勇
備考： 科目ナンバリング：L101-GI09／授業形態：講義

授業の目的	コンピュータに慣れ親しむ。 コンピュータの動作原理の概要を理解し、簡単なプログラムを作成する方法を身につける。 様々な分野で応用可能なオブジェクト指向の初歩的な考え方を理解する。
教育内容	初心者を対象とします。下記の内容を扱います。 プログラミング言語JAVAを用いた初歩的なプログラムの作成方法。 プログラムの背景にある概念（オブジェクト指向、アルゴリズム、論理演算など）。 演習を通じたプログラミングとコンピュータの基礎的な操作の具体的な体験。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 基礎的な概念を理解するための講義と、コンピュータを用いた演習を行います（演習中心）。 一部では、事前に動画等でオンデマンド型のオンライン学習をしてもらったうえで、授業時間中はそれを前提とした演習中心の学習をおこなう反転授業の形式を取り入れます。 Google Classroom を用いて事前学習の教材や参考資料の配布、小テスト、課題の回収などを行います。 【フィードバックの方法】 各課題の採点の結果や再提出の指示などのフィードバックは主に Classroom 上で行います。
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：事前学習の教材や連絡などは Classroom に掲載します。授業前に確認して必要な学習をしてください。 復習：授業後には、Classroom の機能を用いた小テストや小課題等を達成する必要があります。 なお、授業の後半では予習・復習の時間も使ってオリジナルプログラムを作成する必要があります。全15回の授業を平均すると1回の授業ごとにおよそ4時間程度の予習・復習が必要です。

回	担当者	項目	内容
1	髙橋　勇	オリエンテーション	この授業の目標、内容、授業の進め方、評価方法の説明をおこないます。
2	髙橋　勇	コンピュータの基礎	コンピュータの基本構成、内部でのアプリケーションやデータの扱われ方、Windowsでのファイルやフォルダの操作方法などについて学び、プログラムを作成する準備をおこないます。
3	髙橋　勇	コンピュータとプログラム	コンピュータに情報を処理させる際の基本的な考え方、プログラミングとは何か、プログラムを実行する仕組み（ソースコードの作成とコンパイル）を学びます。
4	髙橋　勇	変数と演算	JAVAを用いて、コンピュータに文字や数字を一時的に記録させたり計算させたりする方法の基礎（型，リテラル，変数，演算）を学びます。
5	髙橋　勇	文字列の演算と入出力	画面にメッセージを表示させたり、プログラムの利用者がキーボードで入力した文字を利用できるようにする方法の基礎（入出力）を学びます。
6	髙橋　勇	オブジェクト指向	オブジェクト指向の基礎（クラス，インスタンス）と、メソッド呼び出しの方法を学びます。また、Javaで利用できるクラス群の説明書の読み方を学びます。
7	髙橋　勇	制御構造と条件式	ひとつずつ順番に命令を実行させる方法（逐次構造）、記録した情報に応じて実行する命令を変えさせる方法（選択構造）、繰り返し命令を実行させる方法（反復構造）を学びます。
8	髙橋　勇	課題提出物の完成	見やすいプログラムの書き方を学び、これまで学習した知識をもとにプログラムをひとつ完成させます。
9	髙橋　勇	複雑なプログラム	数字を大きい順に並べさせるプログラムの作成を通して、複雑な作業をコンピュータにさせる方法について体験的に学びます。
10	髙橋　勇	JAVAとGUI	JAVAを用いて簡単なウインドウを表示させる方法について学びます。また、他人が作成したクラスを、正しい方法で再利用する方法について学びます。
11	髙橋　勇	プログラムの作成1＋システム開発技法	前半：システム開発モデルについて学習し、プログラム開発の流れを学びます。 後半：テーマを決めてオリジナルのプログラムを作成します。
12	髙橋　勇	プログラムの作成2＋画像・著作権	前半：コンピュータでの画像の扱われ方と著作権について学習します。 後半：テーマを決めてオリジナルのプログラムを作成します。
13	髙橋　勇	プログラムの作成3＋課題提出物の確認	前半：この授業の評価方法と課題提出物の再確認を行います。 後半：テーマを決めてオリジナルのプログラムを作成します。
14	髙橋　勇	プログラムの完成と全体の復習	オリジナルのプログラムを完成させます。 また、この授業で学習した内容全体の復習を行います。
15	髙橋　勇	学習内容の確認	自分が学習した内容をふりかえるレポートを作成します。

到達目標	情報処理に関する高度基礎教育の実践として下記を目標とします。 ・プログラミング言語JAVAを用いて簡単なプログラムを作成できる（基礎的な演算と入出力の処理、３種類の制御構造の活用、既存のクラスの利用、ソースファイル等の管理を含む）。 ・コンピュータ、プログラミング、オブジェクト指向に関する基礎的な質問に答えることができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：試験期間外 Google Classroom 上で出題する学習内容を確認するための小テストおよび前半の学習で作成したプログラムの提出の状況（6割）と、後半に出題する独自のプログラムを作成する課題の達成状況（4割）で評価します。プログラムは、課題の条件（入出力や内部の実装方法などの条件）を満たせているか、追加での工夫をどの程度しているか、提出の期日をまもれているか、などを基準にして採点します。
学生へのメッセージ（その他注意等）	教材の提供や詳細な連絡は Google Classroom を用いておこないます。使い方は授業の中で説明します。第3回目から本格的に使い始めるので、それ以降は必ず週１回は内容を確認してください。 なお、GUIのプログラミングは初歩的な内容のみ（ウインドウを開いてラベルを配置するところまで）を扱い、後半の課題プログラムの作成では、他人が作成したプログラムを再利用する方法を学習したうえで、こちらで用意したサポートプログラムを利用してプログラミングを行います。高度な学習をしたい場合は個別に問い合わせてください。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目

情報科学B（LaTeX・Python）

Information Science B

科目概要： 2026年度　後期／2単位

授業対象： 指定なし（G学科，M学部，MB学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　月３or月４／［自由］G学科　月３or月４／［自由］MB学部　月３or月４／［自由］ET学科　月３or月４／［自由］PT専攻　月３or月４／［自由］ST専攻　月３or月４／［自由］OV専攻　月３or月４／Z学科優先　火１／［自由］G学科優先　火１／N学部優先　火１／HS学科優先　火２／S学部教職履修者優先　火１

科目責任者： 高野　保真

担当者： 高野　保真※

備考： 科目ナンバリング：L101-GI09／授業形態：講義

授業の目的	以下の内容により，プログラミングによる論理的な思考力を養います． ・文書に構造を与えて，形式の整ったレポートを作成すること ・プログラムの動作を理解し，基本的なプログラミングができるようになること
教育内容	・TeX（テフ，テック）という文書組版システムを使って，表，図，数式・化学式の入った整形された文書を書く方法を学びます ・プログラミング言語 Python の基礎を学習し，実社会で用いられているプログラムを概観します
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 ・スライド資料による講義を行います． ・各授業で，簡単な課題を出題し，提出されたものについて，個別にメッセージを送ってフィードバックを行います． ・全2回のレポートを予定しており，それぞれのレポート採点後に採点基準を発表し，全体向けの講評を行います． ・授業で使用するプログラミング環境（プログラムを記述・実行するソフト）はすべてウェブブラウザの上で実行できるようにします．そのため，予習・復習が自宅など大学外で利用可能です．
準備学修（予習・復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習（総計15時間）：講義資料を事前にe-learningシステム上に公開するので，各回1時間程度で授業の概要を把握しておいてください． 復習（総計30時間）：プログラミングは毎回の積み重ねが重要なため，各回2時間程度の復習が必要です．特に欠席してしまった場合には，さらに復習時間をかけて追い付かないと一度に分からなくなると思います． 課題作成（総計15時間）：全2回の課題について，授業内にも時間を取りますが，時間外に自分で計画を立てて進める必要があります．

回	担当者	項目	内容
1	高野　保真	オリエンテーション	この授業の紹介
2	高野　保真	コンピュータとプログラム・プログラミング言語	コンピュータの仕組みとプログラムの動作原理について概要 色々なプログラミング言語の紹介
3	高野　保真	文書組版システムTeXの紹介	TeX の紹介
4	高野　保真	LaTeX による文書作成（1）	箇条書き，表，図の入った文書の作成
5	高野　保真	LaTeX による文書作成（2）	数式・化学式の入った文書の作成
6	高野　保真	レポート（1）	LaTeX を利用したレポートの作成課題
7	高野　保真	プログラムの構成要素	プログラムの基本要素の解説
8	高野　保真	バグ・Pythonとは	プログラムのバグとは何か プログラミング言語 Python の紹介
9	高野　保真	Pythonの基礎	Pythonの基本要素の説明
10	高野　保真	Python（分岐構文）	プログラムの重要な構成要素である「分岐」の説明
11	高野　保真	Python（繰り返し構文）	プログラムの重要な構成要素である「繰り返し」の説明
12	高野　保真	Python（関数と関数定義）	Pythonにおける関数定義と関数呼出しの説明
13	高野　保真	Python（ライブラリ・データサイエンス）	実社会で使われているライブラリを使った Python プログラムの概要
14	高野　保真	レポート（2）	Python を使ったプログラム作成課題
15	高野　保真	解説	講義全体の内容に対する，個別の質問対応

到達目標	・今後，論文・レポートを書くベースとなる形式の整ったレポートが作成できるようになる ・論理的な思考力を高めて，簡単なプログラムを作成できるようになる
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：試験期間外 普段の授業の課題（40%）とレポート（60%，計2回で各30%）という配分で課題を出題します．それぞれの課題は，授業で示したプログラムを自分で応用できているかを元に採点します．他人の課題のコピーについては厳しく対処します． 未提出の課題についても厳しく対処し，追加の課題などで単位を認定することはありません．
学生へのメッセージ（その他注意等）	前半に扱う TeX は，論文を記述する際に利用するプログラミング言語ですので，1年生のうちから学習しておくことをおすすめします．特に，情報・物理・数学関係の研究に興味がある学生は，ぜひ履修してください． また，後半には，プログラムの基礎構造を学びます．本授業で扱う Python は，現在注目を集めている機械学習や人工知能分野で用いられることが多く，プログラミングを専門としなくても教養として知っておくべき内容だと思っています．プログラミングに関しては自習がなければ身に付かないものだと思っているため，発展的な内容に興味がある学生も歓迎します．
実務経験の授業への活用方法	ベンチャー企業でプログラマとして働いていました．その経験を活かして，実社会でも使われるようなツールを使って実践的なプログラミングを紹介できる内容にしたいと思っています．

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目			
種別	**書名**	**著者・編者**	**発行所**	**定価(円)**
参考書	LaTeX2ε 美文書作成入門（改訂第7版）	奥村 晴彦，黒木 裕介	技術評論社	3,456円

情報科学B

Information Science B

科目概要： 2026年度　後期／2単位

授業対象： 指定なし（G学科，M学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　火４or火５or水２／ML学科優先　水１／［自由］G学科　火４or火５or水２／［自由］MB学部　火４or火５or水２／［自由］ET学科　火４or火５or水２／［自由］PT専攻　火４or火５or水２／［自由］ST専攻　火４or火５or水２／［自由］OV専攻　火４or火５or水２

科目責任者： 小川　智也

担当者： 小川　智也※

備考： 科目ナンバリング：L101-GI09／授業形態：講義

授業の目的	コンピューターに慣れ親しむ。 C言語でプログラムを書き、動作させることができるようになる。
教育内容	初心者を対象とする。 ネットワーク利用時の注意事項、Windowsパソコンの基本操作、C言語プログラミング。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 講義およびWindowsパソコンを使用した演習。 オンライン教材と、オンライン教育システムGoogle Classroomを使用する。オンライン教材の場所は授業中に示す。 【フィードバックの方法】小テストと課題の解説を授業中またはGoogle Classroom上で行なう。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：60時間】 ※授業時間外学習には、課題への取り組み時間も含む。 予習：オンライン教材に目を通しておくこと。 復習：文法（プログラミング言語の規則）等を復習すること。

回	担当者	項目	内容
1	小川　智也	オリエンテーション	この授業の紹介と説明。
2	小川　智也	ネットワーク利用	ネットワークの利便性と危険性、および著作権について。
3	小川　智也	Windowsの基礎	ファイルのコピー・移動・削除、文字入力などWindowsの基本操作と、タイピングの練習。C言語開発環境（C言語プログラムを動かすためのソフトウェア）の準備。
4	小川　智也	C言語の基礎	機械語とプログラミング言語の関係を知り、C言語開発環境の役割と使い方を学ぶ。文字列表示および整数の四則演算を含む簡単なプログラムを作る。
5	小川　智也	整数と実数	C言語において、整数と実数は扱われ方が異なること知り、正しく使い分ける。
6	小川　智也	変数と定数	変数（値を1つ記憶できる）と定数（値を文字列に置き換えたもの）の使い方。
7	小川　智也	数学関数	数学関数の使い方と応用例。
8	小川　智也	標準入力と型変換	キーボードから値を入力する（標準入力）。整数と実数を相互に変換する（型変換）。
9	小川　智也	条件分岐と論理式	if文の使い方を学ぶ。同時に、if文および繰り返し処理で必要となる論理式についても学ぶ。
10	小川　智也	繰り返し処理1	for文の使い方を学ぶ。
11	小川　智也	繰り返し処理2	while文の使い方を学ぶ。
12	小川　智也	繰り返し処理3	繰り返し処理の少し複雑な応用例として、二重ループを作る。
13	小川　智也	擬似乱数	擬似乱数の作り方と応用例。
14	小川　智也	課題プログラム作成	課題内容は第13回までの授業中に指示する。
15	小川　智也	個別指導	個別指導。

到達目標	C言語で条件分岐と繰り返し処理を使ったプログラムを作成することができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： 基礎確認のための小テストまたは簡単なプログラム作成の問題をほぼ毎回出す(60点)。 プログラム作成の課題を出す(40点)。
学生へのメッセージ（その他注意等）	プログラミング言語の学習では積極的に自習する姿勢が大切です。分からない事があったら、教材を読むだけでなく、自分でプログラムを作って動作を確認して下さい。キーボードを多用するのでタイピングの練習が必要です。 欠席した場合は自習により補って下さい。
実務経験の授業への活用方法	情報通信研究機構での数値シミュレーションプログラム作成の経験を踏まえ、コンピューターで数値計算する意義について概説する。

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目			
種別	**書名**	**著者･編者**	**発行所**	**定価(円)**
教科書	オンライン教材を公開する。			円

情報科学B

Information Science B

科 目 概 要 ： 2026年度　後期／2単位

授 業 対 象 ： 指定なし（G学科，M学部，MB学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　金２or金３or金４／ML学科優先　金２／RT専攻　金３／S学部教職履修者優先　金４／［自由］G学科　金２or金３or金４／［自由］MB学部　金２or金３or金４／［自由］ET学科　金２or金３or金４／［自由］PT専攻　金２or金３or金４／［自由］ST専攻　金２or金３or金４／［自由］OV専攻　金２or金３or金４

科目責任者 ： 吉田　勝彦

担　当　者 ： 吉田　勝彦

備　　考 ： 科目ナンバリング：L101-GI09／授業形態：講義

授業の目的	近年様々な領域でコンピューターが使用されている。この理由は、コンピューターが非常に汎用性の高い機械であることによるが、単にソフトウェアを使用するだけではその能力の一部を使用しているに過ぎない。そこで、主体的にコンピューターを活用するために、コンピューターの基本的動作原理を知り、問題の解決手続きを論理的に構成し、プログラミングのできる能力を身に付けてもらいたい。
教育内容	プログラム言語「JAVA」を用いて、コンピューターに作業させることを学習する。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 講義および演習（演習が主）。 各人がそれぞれコンピューターを使用し、様々な操作を実際に行いながら学習する。 操作法は、ホームページ上に解説してあるものを各人が必要に応じて自習する。 【フィードバックの方法】 練習問題及び課題の作成中には各人の作業状況を確認し、質問や間違いに対してはその場で解説や注意を実施する。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：ホームページの解説に目を通し，内容を把握すると共に課題について予め考え準備しておくこと。 復習：授業内容を復習し修得しておくこと，やり残した課題がある場合は完成させ次回に持ち越さないこと。

回	担当者	項目	内容
1	吉田　勝彦	はじめに	講義内容と予定の説明、プログラム作成に使用するソフトウェアの操作方法
2	吉田　勝彦	JAVAの初歩Ⅰ	JAVAアプリケーションの基本的書式
3	吉田　勝彦	JAVAの初歩Ⅱ	GUIの基本：部品と配置；窓に文字を表示.
4	吉田　勝彦	JAVAの初歩Ⅲ	変数、基本演算の使用
5	吉田　勝彦	JAVAの基礎Ⅰ	イベント処理Ⅰ：入力欄を使う.
6	吉田　勝彦	JAVAの基礎Ⅱ	制御構造Ⅰ：条件分岐；IF文，ELSE IF文
7	吉田　勝彦	JAVAの基礎Ⅲ	制御構造II：条件分岐；SWITCH文
8	吉田　勝彦	JAVAの基礎IV	制御構造III：反復構造；WHILE文，DO-WHILE文
9	吉田　勝彦	JAVAの基礎V	制御構造IV：反復構造；FOR文
10	吉田　勝彦	JAVAの基礎VI	イベント処理II：ボタンを使う.
11	吉田　勝彦	JAVAの応用I	制御構造の複合
12	吉田　勝彦	JAVAの応用II	グラフィックの利用、簡単なアニメーション
13	吉田　勝彦	JAVAの応用III	イベント処理Ⅲ：メニュー，マウスの使用
14	吉田　勝彦	課題作成	JAVAを用いたプログラムを自分で考えて作成する
15	吉田　勝彦	個別指導	提出課題について，指導が必要な者には解説する

到達目標	プログラムの具体的作成手順の修得。 具体的な問題に対し、それを解く手続きを考えることができる。 実際にプログラムとして実現させることができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期： 毎回の講義において練習問題を課し，提出された練習問題の技術的到達段階に応じて評価する. 成績に対する割合：基礎段階の練習問題 80%，応用段階の練習問題 10% 講義終了時までに総合的な課題を課し，提出された課題の技術的内容について評価する。 成績に対する割合：10% 講義中に説明した以上のことを自習し、用いた場合は加点する。 欠席に伴う遅れは自習により取り戻すこと。
学生へのメッセージ（その他注意等）	オフィスアワー：金曜日の昼休み

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目

情報科学B

Information Science B

科目概要： 2026年度　後期／2単位

授業対象： 指定なし（G学科，M学部，MB学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　木２or木３／［自由］G学科　木２or木３／［自由］MB学部　木２or木３／［自由］ET学科　木２or木３／［自由］PT専攻　木２or木３／［選択］OT専攻優先　木２／［自由］ST専攻　木２or木３／［自由］OV専攻　木２or木３

科目責任者： 藤田　智子

担当者： 藤田　智子

備考： 科目ナンバリング：L101-GI09／授業形態：講義

授業の目的	コンピュータに慣れ親しむ コンピュータの動作原理の概要を理解し、簡単なプログラムを作成する方法を身につける 様々な分野で応用可能なプログラミングの考え方を理解する
教育内容	下記の内容を扱う ・プログラミング言語Pythonを用いた初歩的なプログラムの作成方法 ・プログラムの背景にある概念（オブジェクト指向、アルゴリズム、論理演算など） ・演習を通じたプログラミングとコンピュータの基礎的な操作の具体的な体験
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 コンピュータを用いた演習が中心となるが、基礎概念を理解するためスライド資料を用いた講義も行う 各回ごとに提示する演習のテーマに沿った課題をパソコンを用いて作成し期日までに提出する Pythonの開発環境にはVScodeを利用します。Windows、Macどちらでも可能。 【フィードバックの方法】 各課題の締め切り後に全体に向けてのフィードバックを行う。また、必要に応じて個別フィードバックも行う
準備学修（予習･復習）	【講義時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：e-learningシステム上で公開されている内容に従い、授業前に必要な学修をし授業内容を把握しておく 復習：授業中に提示された課題を完成させ期限までに提出する 全15回の授業を平均すると1回の授業ごとにおよそ4時間程度の予習・復習が必要となる 予習と復習の時間配分は、１：３程度とし特に復習に力を入れるようにする

回	担当者	項目	内容
1	藤田　智子	オリエンテーション	この授業の目標、内容、授業の進め方、評価方法の説明をおこないます
2	藤田　智子	コンピュータの基礎	コンピュータの基本構成、内部でのアプリケーションやデータの扱われ方、Windowsでのファイルやフォルダの操作方法などについて学修します
3	藤田　智子	プログラムの基本構造	ブロックの組み合わせを利用してプログラム作成を体験し、プログラムの基本構造と流れをビジュアル的に学修します
4	藤田　智子	基本の文法１	四則演算、データの型、変数と代入について学修します
5	藤田　智子	基本の文法２	キーボード入力、文字列、比較演算子、論理演算子について学修します
6	藤田　智子	小テスト１とプログラムの動き	Python言語で書かれたプログラム読んで解釈し、コンピュータに代わって正しい動作を行うことを繰り返しながら基本文法を理解します
7	藤田　智子	カメでお絵描き（繰り返し）	turtleを使って、繰り返しの書き方や動作を学修します
8	藤田　智子	カメでお絵描き（分岐・リスト・関数）	turtleを使って、分岐・リスト・関数の書き方や動作を学修します
9	藤田　智子	プログラムの動きを理解する	ターミナルを利用して、第７、８回で学修したプログラムの書き方や動作を再確認します
10	藤田　智子	小テスト２と関数の再利用	関数を再利用するための手順と作り方を学修します
11	藤田　智子	GUI画面と関数	前回に引き続き独自関数を作成し、GUI画面で利用する方法を学修します
12	藤田　智子	GUI画面を作成しよう１	GUIと画像の表示について学修します
13	藤田　智子	GUI画面を作成しよう２	GUIと第12で作成したプログラムに、Python に標準搭載されている 関数を利用し機能を追加したアプリケーションを作成します
14	藤田　智子	GUI画面を作成しよう３	GUIと第13で作成したプログラムで機能別に関数を作成し、プログラムを見やすくする方法と、画像ファイルを表示する機能を追加したプログラムを作成します。 また、余力のある学生は、combo、radio、scaleコントロールの使い方も学修します
15	藤田　智子	個別指導	個別の質問対応をします

到達目標	情報処理に関する高度基礎教育の実践として下記を目標とする ・プログラミング言語Pythonを用いて簡単なプログラムが作成できる ・コンピュータ、プログラミング、オブジェクト指向に関する基礎的な質問に答えることができる
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：試験期間外 学修内容を確認する小テスト、および提出課題で評価する 評価割合：小テスト１・２（20%）、課題（80%)
学生へのメッセージ（その他注意等）	演習で取り扱う言語Pythonは、機械学習や人工知能分野で用いられたり、PythonでExcelやWordを操作するなど、近年注目されている言語です 教材の提供や詳細な連絡はe-Learningシステムを利用します。使い方は授業の中で説明します 欠席した場合は、e-Learningシステムで授業内容を確認し、 提出する課題は指定されている期限までに必ず提出するよにしましょう 本シラバスは、授業の習熟度などにより授業の流れを変更する場合があります。その場合は、e-Learningシステムにて情報を公開します プログラミングは積み重ね学修ですから、コツコツと積み重ねる学修が好きな学生に向いていると思います 特に演習の内容は、復習が欠かせません。また、欠席した場合は、欠席回の学修内容を復習の上、次回の授業に参加してください 復習なしで次回の授業に参加しても、授業内容が理解できなくなると思います

教員免許取得のための選択科目

科目	教職免許法施行規則第66条の6に定める科目			
種別	**書名**	**著者･編者**	**発行所**	**定価(円)**
教科書	資料はe-learningシステムを通して配布します			

情報科学C
Information Science C

科 目 概 要 ： 2026年度　後期／2単位
授 業 対 象 ： 指定なし（G学科，M学部，MB学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻を除く）／［自由］G学科／［自由］MB学部／［自由］ET学科／［自由］PT専攻／［自由］ST専攻／［自由］OV専攻
科目責任者 ： 未定
担 当 者 ： 未定
備　　考 ： 科目ナンバリング：L101-GI10／授業形態：講義

授業の目的	
教育内容	
教育方法	
準備学修（予習･復習）	

回	担当者	内容
1	未定	初回授業時にアナウンスします。 WEBシラバスを確認してください。
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

到達目標	.
成績評価の方法と基準	.
学生へのメッセージ（その他注意等）	WEBシラバスを確認してください。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	WEBシラバス参照			
参考書	WEBシラバス参照			

情報科学C

Information Science C

科目概要： 2026年度　前期・後期／2単位

授業対象： 指定なし（G学科，M学部，MB学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻を除く），火２／［自由］G学科　火２／［自由］MB学部　火２／［自由］ET学科　火２／［自由］PT専攻　火２／［自由］ST専攻　火２／［自由］OV専攻　火２

科目責任者： 小川　智也

担当者： 小川　智也

備考： 科目ナンバリング：L101-GI10／授業形態：講義

授業の目的	コンピューターに慣れ親しむ。 コンピューターとネットワークの仕組みを理解する。 コンピューターに様々な機能を追加して利用する事ができる。
教育内容	初心者を対象とする。 パソコンの解体と組立、計測器の接続、論理回路の作成などを行ないながら、コンピューターの仕組み、基本ソフトウェアと応用ソフトウェアの役割、測定とデータ処理、電気回路で計算する仕組み、インターネットとサーバーの仕組みを学ぶ。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 講義と演習。演習は、コンピューター本体とパーツ、周辺機器、ソフトウェアを使って行なう。 【フィードバックの方法】演習と課題の解説を授業中に行なう。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：Webページの資料に目を通しておくこと。 復習：作業内容や計算方法を再確認すること。

回	担当者	項目	内容
1	小川　智也	オリエンテーション	この授業の紹介と説明。
2	小川　智也	ネットワーク利用	ネットワークの利便性と危険性、および著作権について。
3	小川　智也	コンピューターの歴史 オペレーティングシステム１	コンピューターの歴史と仕組みの概要。オペレーティングシステム（Linux）のインストールと基本操作。タイピングの練習。
4	小川　智也	Linuxの基礎１	Linuxの基本操作とUNIXコマンド。
5	小川　智也	Linuxの基礎２	シェルスクリプト。
6	小川　智也	Linuxの基礎３	マルチユーザー環境について学ぶ。
7	小川　智也	ハードウェア構成	パソコンを解体して部品構成を把握し、組み立てて元に戻す。
8	小川　智也	2進数と論理演算	2進数と論理演算の関係について学ぶ。
9	小川　智也	論理回路と加算器	論理回路（論理演算する電気回路）と加算器（足し算する電気回路）の仕組みを学び、作成する。
10	小川　智也	オペレーティングシステム２ 計測	オペレーティングシステム（Windows）のインストールと基本操作。パソコンに接続した計測器によるデータ記録。
11	小川　智也	応用ソフトウェア	オフィスソフトのインストールと使い方、およびデータ解析。
12	小川　智也	仮想マシンと遠隔ログイン	仮想マシンのセットアップ。SSHによる遠隔ログイン。
13	小川　智也	課題	課題内容は第12回までの授業中に指示する。
14	小川　智也	サーバー	Webサーバーを動かし、Webページを作る。
15	小川　智也	個別指導	個別指導。

到達目標	論理回路の仕組みを説明できる。 PCパーツを交換し、OSと応用ソフトウェアをインストールして設定できる。
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：試験期間外 演習の習得度(60%)、課題(40%)。
学生へのメッセージ（その他注意等）	少人数の授業です。コンピューターの利用法はWebブラウザー、メールクライアント、オフィスソフトなどが一般的ですが、この授業ではそれらとは異なることを体験できます。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	オンライン教材を公開する。			円

基礎教育科目

自然科学系
〔物理学〕

教科の勉学に対する総論

物理学単位では、１群基礎教育科目として「物理学」、「物理学要習」、「物理学実験」を開講しています。「物理学実験」については、化学、生物学の実験と共に、自然科学系実験の紹介のページにまとめて記してあります。ここでは、「物理学」と「物理学要習」の講義について説明します。

【物理学を学ぶ目的】

身近な例を考えてみると、物理学の方法によっていかに正確に自然現象を記述できるかが分かります。例えば、太陽の周りを回る地球の運動は秒の単位で正確に計算されています。日食や月食が正確に予告通りに起きることは知っての通りです。もちろん、地球ばかりでなく、惑星の運動はすべて「物理学」の一分野である力学を用いて計算できます。この力学は、3つの簡単な法則が基礎となっています。このように、力学に限らず、数少ない基本的な法則に基づいて様々な自然現象を正確・精密に記述する方法が物理学によって学べます。

【物理学は様々な分野の発展の基礎になっている】

上述の惑星の運動の本質は、物理学者であったニュートンによって明らかにされましたが、現在では惑星の運動は地学や天文学の分野で扱われています。別の例として生命科学の分野を挙げると、DNAの２重らせん構造は、X線回折という物理学における実験方法を用いて、ワトソンとクリックにより解明され、メンデルによって統計的な現象として見いだされていた遺伝の法則に、核酸と呼ばれる分子における塩基の配列というミクロな理解が与えられました。このように、物理学は様々な分野の基礎になっています。

【勉強する内容】

ニュートンによって確立された、数少ない基本的な法則に基づいて様々な力学的現象を説明するという手法は、その後、弾性体や流体のつり合いや運動、物質の温度と熱、振動と波動、音と光、電気と磁気、原子や分子の構造解明などに適用され、基本法則の確立に成功を収めてきました。「物理学」の講義の内容は、各学部での必要性にも対応させながら、これらの分野から重要な項目を選択し、各学部向け講義のシラバスとして以下の頁に示してあります。

【高等学校での履修状況に対応した講義】

「物理学」の講義は、高等学校で物理基礎や物理を選択してこなかった受講生にも理解できる内容から始め、かつ、進級する学部の要請に対応したレベルまで進めるように行います。必要に応じて補講も行いますので、高校での履修経験にこだわることなく履修して下さい。

【物理学要習】

上記のように、「物理学」の講義は高等学校での多様な履修歴に対応させてすすめますが、「物理学要習」は、特に高等学校で物理を選択しなかった学生を対象に開講される科目です。高等学校の物理の中からテーマを限定して選び、簡単な実験を見せ、それが物理学でどのように説明できるかを解説し、それに続いて演習を行うことによって理解を深めます。これにより、「物理学」の講義がより平易に理解できるようになります。

物理学
Physics

科目概要： 2026年度　通年／4単位
授業対象： ［選択］Z学科　水３／［選択］MB学部　水３
科目責任者： 山本　洋
担　当　者： 山本　洋
備　　考： 科目ナンバリング：L101-GN01／授業形態：講義

授業の目的	現代社会においては、様々な形で科学技術が応用され、我々の生活を支えている。この講義では、科学技術や自然現象の背景にある物理学の基本的な法則を理解することによって、日常目にする現象や科学技術の応用について適切な認識を持ち、説明できるようになると共に、様々な学問を学ぶのに必要な考え方・知識を獲得することを目的とする。
教育内容	自然を支配する基本的法則のうち、力学、流体、熱、波動、電磁気学の分野について、身近な現象を例とし、演示実験で実例にふれながら、数学的手法にかたよらず分かりやすく解説する。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 Google classroomのコース（クラスコードは講義時間中に掲示）にその日の講義内容をまとめたPDFが用意されているので、事前学習としてそれを読んでもらい、講義においてはその内容について改めて解説を行う。毎回の講義後、Google classroomに用意した問題演習を行ってもらい、物理学の基本的法則の意味と内容が確実に理解されるよう講義を進める。また講義中に数回練習問題を配付し、レポートとして提出してもらう。 【フィードバックの方法】 ・講義後行ってもらうGoogle classroomの演習課題では、回答後に正答を表示する。 ・講義で理解できなかった点等について、オンラインでコメントしてもらい、その内容について翌週解説のプリントを配布する。 ・練習問題レポートの提出後、解答を説明したプリントを配布する。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：120時間】 予習：講義前に資料をダウンロードし、教科書の該当する部分と合わせて読み進めておく（1コマあたり1時間半）。 復習：講義プリントを見直し、わからなかったところを調べておく。同時にGoogle classroomの演習課題に回答する。練習問題が配付された場合にはこれを解いておくこと（1コマあたり2時間半）。

回	担当者	項目	内容
1	山本　洋	ガイダンス	授業目標、授業方法、成績評価、自然科学学習の目的と意味について説明する。物理学の学習において必要な、最低限の数学の基礎について復習する。
2	山本　洋	単位と力	物理量の単位と次元について学習し、万有引力、重力、重さと質量、いろいろな力について説明し、力の概念とはどんなものかを学ぶ。
3	山本　洋	力（続き）・力のつり合い	力がベクトル量であることを理解し、力の合成と分解の仕方を学習する。つり合いの状態、作用・反作用の法則について理解する。
4	山本　洋	力のモーメント	質点と剛体の違い、剛体を回転させる能力としての力のモーメントについて理解する。
5	山本　洋	力のつり合い・力のモーメントのつり合い　例題解説	力のつり合いや力のモーメントのつり合いの例題について、具体的な解法を理解する。
6	山本　洋	圧力	気体や液体の圧力について学ぶ。浮力、パスカルの原理など流体の圧力とその応用について学ぶ。
7	山本　洋	力と変形	弾性変形と塑性変形、応力とひずみ、フックの法則、ヤング率について理解する。
8	山本　洋	運動の３法則	ニュートンの運動の３法則（慣性の法則、運動の法則、作用・反作用の法則）について、系統的に理解する。
9	山本　洋	運動の表し方	物体の運動の表し方として、変位・速度・加速度の概念を理解する。等速直線運動、等加速度直線運動を題材に運動方程式を立て、解き方を学ぶことによって、物体の運動がどのように記述されるかについて理解を深める。
10	山本　洋	いろいろな運動	重力による運動（自由落下、鉛直投射、斜方投射）などについて学習する。
11	山本　洋	摩擦のある運動）	摩擦力のはたらく運動について学習する。
12	山本　洋	回転運動	円軌道の表し方と、等速円運動している物体の速さ、加速度の大きさ、軌道半径、角振動数、周期の関係について理解する。
13	山本　洋	振動運動	復元力と単振動の定義、バネ振り子・単振り子の運動と周期について理解する。
14	山本　洋	仕事と力学的エネルギー・力学的エネルギー保存則	物理学用語としての「仕事」と力学的エネルギーの定義、およびこれらの関係について理解する。保存力について理解し、力学的エネルギーが保存される場合と保存されない場合について学習する。
15	山本　洋	まとめ	前期授業で学んだ内容のまとめを行う。
16	山本　洋	熱の表し方	温度、熱量、比熱などの概念を学習し、理想気体の状態方程式について理解する。
17	山本　洋	熱力学の法則	熱力学の第一法則・第二法則について学習する。
18	山本　洋	波動	波動とは何かについて理解し、振動数、波長、周期、速さの表し方、波の特性（重ね合わせと干渉、屈折、反射）について学習する。
19	山本　洋	波動（続き）・音波１	波の特性（回折・スペクトル・定在波）について学習する。また、音の3要素、音速について学習する。

回	担当者	項目	内容
20	山本　洋	音波２	うなり、弦の振動、気柱の振動、ドップラー効果について学ぶ。
21	山本　洋	光	光の性質について学習し、散乱、偏光、干渉といった現象を理解する。
22	山本　洋	光（続き）・電気	3原色、虹について学習する。また、電荷の種類とその周りの電場について理解し、クーロンの法則について学習する。
23	山本　洋	電気（続き）・電場と電位	摩擦電気、静電誘導、誘電分極について学ぶ。また、電気力による位置エネルギーとしての電位、電場は電位の勾配であることを理解する。
24	山本　洋	電気回路1・磁気	オームの法則やジュール熱について学習する。また、磁石の性質、磁力線、地球磁場について学習し、電流（運動する荷電粒子）が作る磁場、右ねじの法則について理解する。
25	山本　洋	電流と磁場	電流（運動する荷電粒子）に働く磁気力（ローレンツ力）の、大きさと向きについて学習する。また、物質の磁気的性質について学ぶ。
26	山本　洋	電磁誘導	電磁誘導の概念について理解し、起電力の大きさと向きについて学習する。発電機の作動原理について理解する。
27	山本　洋	電気回路２	回路を流れる電流と電位差について理解し、直流回路の基本的な性質を学習する。
28	山本　洋	電気回路３	半導体デバイスについて学び、ダイオード、トランジスタの基本的な動きを理解する。
29	山本　洋	地球温暖化の物理	これまで学んだ内容を用いて、環境問題、特に地球温暖化について物理学の視点から考える
30	山本　洋	まとめ	後期授業で学習した内容のまとめを行う。

到達目標	日常目にする自然現象や科学技術が物理学の基本的法則を用いて説明されることを理解し、またそれらの簡単な具体例については数式を用いて説明できるようになることを目標とする。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間内 評価は講義中に指定するレポート（10%）と定期試験の結果（90%）による総合評価とする。
学生へのメッセージ（その他注意等）	基礎的な内容に重点を置いて進めます。数式をある程度利用しますが、できるだけイメージを把握することを意識してください。わからなかったところ、理解できなかったところは遠慮せずに質問に来てください。物理学を未履修だった学生、物理学に自信のない学生は、物理学要習を併せて受講することをおすすめします。

教員免許取得のための必修科目

科目	教科及び教科の指導法に関する科目（中・高　理科）
施行規則に定める科目区分	● 物理学

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	医療系の基礎としての物理	廣岡　秀明、崔　東学、古川　裕之、 吉村　玲子、山本　洋	学術図書出版	2,420円

基礎教育科目

自然科学系
〔化学〕

教科の勉学に対する総論

【講義】

本学のすべての学部・学科は、生命科学と深いかかわりを持っています。現代の生命科学の根底には、生命現象をできる限り分子レベルで説明しようとする意識が強く流れています。したがって、本学で１群科目として開講している「化学」は、一般教養的なものでなく、むしろ各学部の専門課程につながる基礎科目としての性格が強く、化学の基礎を順序だてて体系的に講義するよう意図されています。

入学試験の際に理科系科目が選択制であるために、新入生の化学の学力が不揃いになっています。この不揃いを前提にして、一年間の講義を組み立ててはいますが、高校「化学基礎」を勉強しなかった人は下記の「化学要習」を履修すると勉強がしやすくなります。

学部・学科によっては「化学」が選択の場合もありますが、ぜひ積極的に履修して下さい。

【実験】

化学実験の実習は学科単位で展開されており、ここでみなさんは化学の基本となる内容を６週間にわたって学びます。ほとんどの新入生が高校時代に実験を経験していないので、実験内容には基本的なものを多く取り入れています。また、実験操作、実験ノートの取り方、レポートの書き方などの習得を通して実験室活動の最低限の心得や、科学的な考え方を身につけられるように計画されています。実験の課題によってはグループ別に実験を行うこともありますので、途中で履修を放棄すると実験パートナーに迷惑をかけることになります。従って、自由選択科目の場合であっても、途中放棄は原則としてできません。

【要習】

高校理科教育の多様化による新入生の学力不足は、「化学」や「化学実験」の授業にかなりの支障をきたしています。「化学要習」は、この障害を軽減するための科目です。本科目は、その教育内容が高校「化学基礎」の重要部分であり、「化学」や「化学実験」を効率よく、また正しく理解するのに役立ちます。「化学」の講義が選択である学部・学科の学生が本科目を履修する場合は、「化学」も履修する必要があります。

化学
Chemistry

科目概要： 2026年度　通年／4単位
授業対象： ［必修］MB学部Ａ＋Ｂ前半　火４／［必修］MB学部Ｄ＋Ｅ前半　火３
科目責任者： 山口　佳美
担当者： 山口　佳美
備考： 科目ナンバリング：L101-GN03／授業形態：講義

授業の目的	化学は自然科学の基礎的学問の一つである。この基礎を学ぶことにより，２年生以上で行う専門科目のために必要な基礎学力を身につけ，さらに，身の回りのものを化学的な見方でとらえ，それを活用することのできる知識を身につけることを目的とする。
教育内容	この講義では，次の１１項目について取り扱う。物質の構造と性質，エネルギー，原子の構造，原子の結合，化学反応式とモル，物質の3つの状態（固体・液体・気体），放射化学，反応速度と化学平衡，水・溶液・コロイドの性質，溶液の濃度，酸と塩基。これらの項目を題材にし，化学の基本原理とその応用についての講義を行う。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】黒板とAV機器を併用した講義形式とする。 【フィードバックの方法】講義内で、必要に応じて演習問題を出題して回答を行い、その講評、解説をする。 【Google Classroom クラスコード】 ntespxau
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：120時間】 予習：事前に教科書には目を通しておく。 復習：ノートを整理し，講義内容の理解に努める。教科書，配布プリントの練習問題などで理解した内容を確認する。 授業時間外学習（予習・復習）に要する時間は120時間である。

回	担当者	項目	内容
1	山口　佳美	物質の構造と性質	1.物質とは何か，その組成と分類，物質を表す上で用いる元素 2.物質を測定する際に用いるSI単位と有効数字
2	山口　佳美	エネルギー	1.様々なエネルギーとエネルギー量を表す単位J(ジュール) 2.エネルギー保存則とエントロピー
3	山口　佳美	原子の構造(1)	1.原子を構成する粒子－原子番号，質量数，同位体 2.原子量の意味
4	山口　佳美	原子の構造(2)	1.ボーアの原子模型と量子力学原子模型 2.電子配置
5	山口　佳美	原子の構造(3)	電子配置とその軌道
6	山口　佳美	原子の構造(4)	1.周期表－元素とその電子配置 2.周期律(原子半径，第1イオン化エネルギー，電子親和力）
7	山口　佳美	原子の結合(1)	化学結合－イオン結合，共有結合
8	山口　佳美	原子の結合(2)	混成軌道（炭素について）
9	山口　佳美	原子の結合(3)	1.極性と電気陰性度 2.水素結合
10	山口　佳美	原子の結合(4)	1.多原子イオンと配位結合 2.酸化数
11	山口　佳美	原子の結合(5)	化学式の書き方
12	山口　佳美	化学反応式とモル(1)	化学反応式を書く－質量保存則，酸化と還元
13	山口　佳美	化学反応式とモル(2)	1.モル(物質量)とは何か 2.モルと式量
14	山口　佳美	化学反応式とモル(3)	モルの計算－式量，化学反応式を使って
15	山口　佳美	前期のまとめ	1～14回の講義のまとめ
16	山口　佳美	物質の三つの状態(1)	1.固体と液体 2.気体－圧力，気体の法則
17	山口　佳美	物質の三つの状態(2)	1.理想気体の法則－気体の状態方程式 2.気体の分子運動論
18	山口　佳美	放射化学(1)	放射能－α線，β線，γ線，半減期
19	山口　佳美	放射化学(2)	1.核反応とエネルギー－核分裂，原子力発電，核融合 2.放射線量の単位
20	山口　佳美	反応速度と化学平衡(1)	1.反応速度－化学反応におけるエネルギーの変化 2.反応熱－吸熱反応と発熱反応
21	山口　佳美	反応速度と化学平衡(2)	1.反応速度に影響を与える因子－濃度，温度，触媒 2.酵素反応の速度
22	山口　佳美	反応速度と化学平衡(3)	1.化学平衡とは何か－平衡定数 2.平衡の移動
23	山口　佳美	反応速度と化学平衡(4)	1.ルシャトリエの原理 2.化学反応の進行－反応熱，エントロピー
24	山口　佳美	水,溶液,コロイド	1.水の性質 2.コロイドとは何か 3.溶液とは何か－電解質
25	山口　佳美	溶液の濃度(1)	モル濃度と質量パーセント
26	山口　佳美	溶液の濃度(2)	1.濃度－ppmとppb，希釈 2.束一的性質－浸透
27	山口　佳美	酸と塩基(1)	1.酸・塩基の定義－ｱﾚﾆｳｽ,ﾌﾞﾚﾝｽﾃｯﾄﾞ-ﾛｰﾘｰ,ﾙｲｽ 2.酸・塩基の強弱－電離定数
28	山口　佳美	酸と塩基(2)	1.水のイオン積とpH 2.酸・塩基の水溶液の水素イオン濃度とpH

回	担当者	項目	内容
29	山口　佳美	酸と塩基(3)	1.中和滴定－pHの変化から考える 2.緩衝液とは何か－その働き
30	山口　佳美	後期のまとめ	16～29回の講義のまとめ

到達目標	1.物質の測定を通して単位を学び物理量を把握できる。2.物質の成り立ちから原子・分子・ｲｵﾝなどを化学式を用いて表現できる。3.化学反応式を通して化学量論的扱いができる。4.化学反応式とｴﾈﾙｷﾞｰの関係を図で表現できる。5.気体の性質や核分裂・核融合を通して自然現象をﾏｸﾛ的及びﾐｸﾛ的に解釈できる。6.水と溶液の違いについて化学的・物理的性質を通して理解できる。7.化学平衡が理解でき平衡定数を用いてpHやﾙｼｬﾄﾘｴの法則を理解できる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間内 前期，後期の期末試験と課題で評価する（定期試験９０％，課題１０％）。
学生へのメッセージ（その他注意等）	教科書に記載されている練習・章末問題，配布プリントの問題を解いてみて，授業内容を自身で活用できるか，確認しましょう。

教員免許取得のための必修科目

科目	教科及び教科の指導法に関する科目（中・高　理科）
施行規則に定める科目区分	● 化学

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	生命科学のための基礎化学・無機物理化学編	M.M.Bloomfield著　伊藤俊洋他訳	MARUZEN-WILEY	3,520円

化学
Chemistry

科目概要： 2026年度　通年／4単位
授業対象： ［必修］MB学部Ｂ後半＋Ｃ　火４／［必修］MB学部Ｅ後半＋Ｆ　火３
科目責任者： 笠原　康利
担当者： 笠原　康利
備考： 科目ナンバリング：L101-GN03／授業形態：講義

授業の目的	化学は自然科学の基礎的学問の一つである。この基礎を学ぶことにより，２年生以上で行う専門科目のために必要な基礎学力を身につけ，さらに，身の回りのものを化学的な見方でとらえ，それを活用することのできる知識を身につけることを目的とする。
教育内容	この講義では，次の１１項目について取り扱う。物質の構造と性質，エネルギー，原子の構造，原子の結合，化学反応式とモル，物質の3つの状態（固体・液体・気体），放射化学，反応速度と化学平衡，水・溶液・コロイドの性質，溶液の濃度，酸と塩基。これらの項目を題材にし，化学の基本原理とその応用についての講義を行う。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します。】 黒板とAV機器を併用した講義形式とする。 【フィードバックの方法】 講義中に演習問題に回答してもらい，その解説をする。 【Google Classroomクラスコード】　ntespxau 初回講義までにクラスルームに登録しておく。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：120時間】 予習：事前に教科書には目を通しておく。 復習：ノートを整理し，講義内容の理解に努める。教科書，配布プリントの練習問題などで理解した内容を確認する。

回	担当者	項目	内容
1	笠原　康利	物質の構造と性質(1)	物質とは何か，その組成と分類，物質を表す上で用いる元素
2	笠原　康利	物質の構造と性質(2)	物質を測定する際に用いるSI単位と有効数字
3	笠原　康利	エネルギー(1)	様々なエネルギーと単位
4	笠原　康利	エネルギー(2)	エネルギー保存則とエントロピー
5	笠原　康利	原子の構造(1)	原子の構成（原子番号，質量数，同位体，原子量）
6	笠原　康利	原子の構造(2)	ボーアの原子模型と量子力学原子模型
7	笠原　康利	原子の構造(3)	周期表1（元素とその電子配置）
8	笠原　康利	原子の構造(4)	周期表2（元素の性質）
9	笠原　康利	原子の結合(1)	共有結合（ルイスの点電子図）
10	笠原　康利	原子の結合(2)	混成軌道と多重結合
11	笠原　康利	原子の結合(3)	化学結合の種類（イオン結合，金属結合，配位結合，水素結合），酸化数
12	笠原　康利	化学反応式とモル(1)	化学反応式（質量保存則，酸化と還元）
13	笠原　康利	化学反応式とモル(2)	物質量とモル質量
14	笠原　康利	化学反応式とモル(3)	化学反応式・物質量に関する計算
15	笠原　康利	前期のまとめ	1～14回の講義のまとめ
16	笠原　康利	物質の三つの状態(1)	3つの状態(気体・液体・固体)
17	笠原　康利	物質の三つの状態(2)	気体の法則1（気体分子運動論）
18	笠原　康利	物質の三つの状態(3)	気体の法則2（圧力）
19	笠原　康利	放射化学(1)	原子と放射能（放射線，半減期，核反応）
20	笠原　康利	放射化学(2)	放射能と生物（生物への影響，医療への応用）
21	笠原　康利	反応速度と化学平衡(1)	吸熱・発熱反応，反応速度
22	笠原　康利	反応速度と化学平衡(2)	化学平衡とルシャトリエの原理
23	笠原　康利	水・溶液・コロイド(1)	水の性質，コロイドの種類
24	笠原　康利	水・溶液・コロイド(2)	コロイドの性質，溶液
25	笠原　康利	溶液の濃度(1)	モル濃度と質量パーセント
26	笠原　康利	溶液の濃度(2)	束一的性質（沸点上昇，凝固点降下，浸透圧）
27	笠原　康利	酸と塩基(1)	酸・塩基の定義，pH，電離度，解離定数
28	笠原　康利	酸と塩基(2)	中和反応
29	笠原　康利	酸と塩基(3)	緩衝液
30	笠原　康利	後期のまとめ	16～29回の講義のまとめ

到達目標	①物質の測定を通して単位を学び物理量を把握できる。 ②物質の成り立ちから原子･分子･イオンなどを化学式を用いて表現できる。 ③化学反応式を通して化学量論的扱いができる。 ④化学反応式とエネルギーの関係を図で表現できる。 ⑤気体の性質や核分裂･核融合を通して自然現象をマクロ的及びミクロ的に解釈できる。 ⑥水と溶液の違いについて化学的･物理的性質を通して理解できる。 ⑦化学平衡が理解でき平衡定数を用いてpHやルシャトリエの法則を理解できる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間内 前期，後期の期末試験と課題等で評価する（定期試験９０％，課題等１０％）。
学生へのメッセージ（その他注意等）	教科書に記載されている練習・章末問題，配布プリント問題を解いてみて，授業内容を自身で活用できるか，確認しましょう。

教員免許取得のための必修科目

科目	教科及び教科の指導法に関する科目（中・高　理科）			
施行規則に定める科目区分	● 化学			
種別	**書名**	**著者･編者**	**発行所**	**定価(円)**
教科書	生命科学のための基礎化学・無機物理化学編	M.M.Blloomfield著　伊藤俊洋他訳	MARUZEN-WILEY	3,520円

基礎教育科目

自然科学系
〔生物学〕

教科の勉学に対する総論

１群基礎科目として「生物学」「生物学実験」「生物学要習」を開講する。

「生物学」

生命現象について科学的に考え、体系的に理解することを目的とする。生物学の教科書は項目ごとに細かく分かれており、単元として個別に学習しがちである。しかし、各分野は密接に関わっており、全体を通して幅広く学ぶことで、生物学的な考え方を身に付けることができる。用語を覚えるだけでなく、それぞれの概念がどのような背景で生まれ、どのように検証されてきたのかを学ぶことが大切である。身近な医療や産業の現場では多くの新しい技術が用いられている。また、地球上ではさまざまな環境問題が生じている。これらの技術や問題点を正しく理解するためには生物学の知識が不可欠である。「生物学」では、今後、専門分野を学ぶための基礎知識だけでなく、社会に出てからも役立つライフサイエンスの基礎知識を身に付けることを目標とする。

「生物学実験」

実験は目の前にある現象をとらえ、その仕組みを解き明かす作業である。「生物学実験」では、スケッチを正確に描く技術、データを取りグラフを読み取る技術、そして、レポートをまとめる技術を習得する。試料の取り扱い方や実験器具の使い方だけでなく、科学的な方法や生物学的な考え方を学ぶことが重要である。また、グループ実験ではコミュニケーションが大切である。友達と議論し、分からないことを教え合いながら、楽しく実験をすすめて欲しい。

「生物学要習」

高校での生物の学習が十分ではなかった学生を対象とする。主として高校の「生物基礎」の内容を扱い、基本的な用語を身に付けることで「生物学」の講義が理解しやすくなることを目標とする。「生物学」の講義に不安を感じている学生、苦手意識がある学生に強く履修をすすめる。

生物学
Biology

科目概要： 2026年度　通年／4単位
授業対象： ［必修］MB学部A・B・C　火３／［必修］MB学部D・E・F　火４
科目責任者： 吉田　学
担当者： 吉田　学
備考： 科目ナンバリング：L101-GN05／授業形態：講義

授業の目的	基礎的な生物学を幅広く学ぶ。生物の構造と生命現象の諸過程の共通性と多様性を概念として理解する。社会人として必要なライフサイエンスのリテラシーを身に付けることを目的とする。
教育内容	ミクロな視点での分子生物学から、マクロな視点での生態学まで、生物学の幅広い分野を有機的に関連づけながら学習する。特に、生物の構造や生命現象を支える仕組みを取り上げ、重要な概念を抽出しながら、共通性と多様性を理解する。特に動物を中心に、生物の進化の過程や生存戦略について考察し、生命の本質に迫る学びを展開する。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 スライド及び配付資料を用いて講義を実施する。 高価であるために教科書には指定しないが、基本的に参考書として指定している「キャンベル生物学（原書11版）」に沿って講義を進める。講義資料は前日までにGoogle Classroomにアップするので、そちらを参照すること。 毎回、Google Classroom上で課題（小テスト）を課するので、期限までに提出すること。 【フィードバックの方法】 翌週の講義中に課題の解説と、質問に対する回答を行う。特に誤解が多い箇所・重要な質問については重点的に検討を行う。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：120時間】 予習：Google Classroomにアップした資料を読み、可能であれば参考書であるキャンベル生物学（原書11版）の該当章を読んでおくこと（1時間程度）。 授業中：ノートをとること。板書した「キーワード」などは必ず書き写すこと。 復習：毎回、課題を課すのでGoogle Classroom上で提出すること（1時間程度）。また、講義資料の内容と授業中にとったノートをまとめ、分からない部分を調べておくこと（2時間程度）。

回	担当者	項目	内容
1	吉田　学	生命とは何か？：共通性と多様性	生物とは何かを考えつつ、生物学全体を概説する。（キャンベル生物学第1章）
2	吉田　学	生命の化学	生体を構成する分子について、重要な高分子化合物であるタンパク質、炭水化物、脂質、核酸を中心に学ぶ。（キャンベル生物学第2-5章）
3	吉田　学	細胞の構造と働き1：細胞小器官	細胞の構造、及び細胞小器官の役割について学ぶ。（キャンベル生物学第6章）
4	吉田　学	細胞の構造と働き2：膜と物質・情報の連絡	細胞を包む膜の構造、および膜を通じた物質とシグナルの輸送を学ぶ。（キャンベル生物学第7,11章）
5	吉田　学	代謝とエネルギー	代謝及び代謝を司る酵素の役割を学ぶ。さらに呼吸と光合成によるATP合成の仕組みについて学ぶ。（キャンベル生物学第8-10章）
6	吉田　学	細胞周期／有性生殖と減数分裂	細胞周期と体細胞分裂の様式について学ぶ。さらに有性生殖の意義と減数分裂についても学ぶ。（キャンベル生物学第12-13章）
7	吉田　学	メンデル遺伝と染色体	遺伝学の基本と、その基盤となる染色体の構造について学ぶ。（キャンベル生物学第14-15章）
8	吉田　学	遺伝情報の発現	DNAの転写と翻訳、タンパク質の発現について学ぶ。（キャンベル生物学第16-17章）
9	吉田　学	遺伝子の発現制御／ゲノム	遺伝子の発現制御システム、及びゲノムとバイオインフォマティクスについて学ぶ。（キャンベル生物学第18,21章）
10	吉田　学	進化のメカニズム	遺伝子の突然変異から始まる種分化の仕組みについて学ぶ。（キャンベル生物学第22-24章）
11	吉田　学	生物の多様性1：進化と系統樹	地球の生命史から生物の分化の概要を学ぶ。さらに生物の分類法と系統樹の見方について学ぶ。（キャンベル生物学第25-26章）
12	吉田　学	生物の多様性2：生物全体の分類体系（動物以外）	生物のドメイン及びグループ等、大分類を学ぶ。また、菌類及び植物の分類群について学ぶ。（キャンベル生物学第27-31章）
13	吉田　学	生物の多様性3：動物の分類	動物の分類について、それぞれの分類群の特徴と共通性について学ぶ。（キャンベル生物学第32-34章）
14	吉田　学	DNAとバイオテクノロジー	これまでの学習内容を整理し、さらに分子生物学を基礎とした、現代で必須なテクノロジーについて学ぶ。（キャンベル生物学第19-20章，ほか）
15	吉田　学	まとめ	前期のまとめ
16	吉田　学	植物の形態と機能	維管束植物の形態と機能、栄養代謝について学ぶ。（キャンベル生物学第35-37章）
17	吉田　学	植物の発生と環境応答	維管束植物の発生と環境応答について学ぶ。（キャンベル生物学第38-39章）
18	吉田　学	動物の形態と機能	動物の形態と器官系、栄養代謝について学ぶ。（キャンベル生物学第40-41章）
19	吉田　学	ガス交換と循環系	動物のガス交換の戦略としくみについて学ぶ。さらに脊椎動物の循環系についても学ぶ。（キャンベル生物学第42章）

回	担当者	項目	内容
20	吉田　学	免疫系	自然免疫と獲得免疫による生体防御の仕組みについて学ぶ。特に哺乳類の適応免疫の仕組みについて学ぶ。（キャンベル生物学第43章）
21	吉田　学	浸透圧調節と排出	浸透圧制御による恒常性維持の戦略としくみについて学ぶ。また、哺乳類の腎臓の構造と機能について学ぶ。（キャンベル生物学第44章）
22	吉田　学	ホルモンと内分泌系、自律神経系	神経系と内分泌系による、動物の恒常性維持のしくみについて学ぶ。（キャンベル生物学第45章）
23	吉田　学	ニューロンと情報伝達	神経細胞（ニューロン）の構造と情報伝達の仕組みについて学ぶ。（キャンベル生物学第48章）
24	吉田　学	神経系と感覚器・作動器	神経回路と、感覚の受容・骨格筋の制御の仕組みについて学ぶ。（キャンベル生物学第49-50章）
25	吉田　学	動物の性決定と生殖	動物の性決定と性分化、配偶子の形成、受精について学ぶ。（キャンベル生物学第46章）
26	吉田　学	動物の発生	動物の発生における形態形成の仕組みについて学ぶ。（キャンベル生物学第47章）
27	吉田　学	個体群生態学	生物個体間、異種生物間の相互作用について学ぶ。（キャンベル生物学第52-54章）
28	吉田　学	生態系と環境保全	生態系の成り立ち、物質の循環、環境問題について学ぶ。（キャンベル生物学第52,55-56章）
29	吉田　学	現代社会と生命科学	これまでの学習内容を整理し、関連する身近な生命現象をいくつかピックアップして考察する。（キャンベル生物学第56章,ほか）
30	吉田　学	まとめ	後期まとめ

到達目標	生物学が扱う幅広い現象を身近な問題として認識し、興味を抱くようになる。重要概念を正しく理解し、正しく説明出来るようになる。生物の共通性と多様性を理解し、動物の生存戦略について説明できるようになる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間内 成績評価は、毎回提出する課題（小テスト）の内容（50%）と、定期試験（50%）によって行う。定期試験だけでは合格水準に達しないため，課題（小テスト）を必ず忘れずに提出すること。課題では書かれた独自考察を高く評価するので、疑問に思ったこと・自主的に調べたことを書くこと。
学生へのメッセージ（その他注意等）	生物学は暗記科目と捉えられがちだが，他の科目と同様、考え方を身に付けることが大切である。そのためには、各項目を「単元」としてばらばらに学習するのではなく、すべてを有機的に関連づけて学習する必要がある。この講義を通じて「生物の多様性」を理解し、専門分野に進んでからはもちろんのこと、社会人になってからも役に立つ、ライフサイエンスの基礎知識を身につけてほしい。

教員免許取得のための必修科目

科目	教科及び教科の指導法に関する科目（中・高　理科）
施行規則に定める科目区分	● 生物学

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	キャンベル生物学　原書11版	Urryほか著　池内昌彦ほか監訳	丸善出版	16,500円
参考書	教養の生物学　第2版	A.Houtman他 著，岡良隆/岡敦子 訳	東京化学同人	3,300円
参考書	理系総合のための生命科学 第5版～分子・細胞・個体から知る“生命"のしくみ	東京大学生命科学教科書編集委員会 編	羊土社	4,180円

基礎教育科目

自然科学系実験

自然科学系の実験について

自然科学は、自然現象の的確な観察（observation）とその正確な記述（description）にその基礎をおいています。この観察と記述についての能力を高めることは、自然科学にかかわるものにとって、必須のことです。１年次に開講される、自然科学系の各実験はこの自然科学の基礎を身につける第一歩です。物理学、化学、生物学の様々な分野の実験に自主的に取り組むことが、将来、みなさんがそれぞれの専門分野で学ぶための自然科学的基礎力を育てます。積極的に履修してください。

実験場所

・物理学　物理学実習室　　Ｌ１号館５階

・化学　　化学実習室　　Ｌ１号館５階

・生物学　生物学実習室　　Ｌ１号館４階

※一部オンライン授業

実験の評価

・実験は全回出席しなければなりません。
やむを得ぬ事情で欠席した場合に限り、所定の欠席届を提出し、後日、１～２回の補充実験を受講することができます。

・レポートは必ず指定された期日までに提出しなければなりません。

注意事項

・実験は午後１時より開始されます。開始時には指定された席ですぐに実験が開始できるよう準備を整えておいてください。

・各実験の詳細は、Ｌ１号館学生ロッカー前の掲示板および、実習室前の掲示版に掲示されますので注意しておいてください。

・実験が選択科目である学部・学科の学生が実験を履修する場合、対応する自然科学系の講義科目（物理学・化学・生物学）を必ず履修してください。

2026年度 自然科学教育センター実験日程表

学部 （ 学科 ）	学科 ［ 専攻 ］	Ⅰ期 （ 前期前半 ）	Ⅱ期 （ 前期後半 ）	Ⅲ期 （ 後期前半 ）	Ⅳ期 （ 後期後半 ）	実験曜日
薬学部 P	PP(ABｸﾗｽ), PL(S1, S2ｸﾗｽ)	生物学	物理学			水曜日
	PP(CDｸﾗｽ), PL(S3, S4ｸﾗｽ)	物理学	生物学			水曜日
獣医学部 V	獣医学科 V	物理学 **(選択可)**[1]		化学	生物学	木曜日
	動物資源科学科 Z		化学	物理学 **(選択可)**[1]	生物学	金曜日
	グリーン環境創成科学科 G	化学	物理学	生物学		木曜日
医学部 M		生物学				金曜日
海洋生命科学部 MB			生物学 《MB26001～ MB26155》	物理学《全クラス》 **(選択可)**[1]	化学 《abcクラス》	金曜日
		化学 《defクラス》			生物学 《MB26156～》	金曜日
医療衛生学部 A	保健衛生学科 HS	化学	物理学 **(1科目選択)**[2]	生物学 **(1科目選択)**[2]		木曜日
医療衛生学部 A	医療検査学科 ML	生物学	物理学，化学 **(1科目選択)**[2]			木曜日
医療衛生学部 (医療工学科) ET	［臨床工学］ CE		生物学	物理学	化学	木曜日
	［診療放射線技術科学］ RT		生物学 **(2科目選択)**[3]	物理学 **(2科目選択)**[3]	化学 **(2科目選択)**[3]	木曜日
医療衛生学部 (ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ学科) RE※	［理学療法学］ PT		化学，生物学 **(1科目選択)**[2]		物理学	木曜日
	［作業療法学］ OT	物理学，生物学 **(1科目選択)**[2]	化学 **(1科目選択)**[2]			木曜日
	［言語聴覚療法学］ ST	物理学 **(選択可)**[1]	化学，生物学 **(選択可)**[1]			木曜日
	［視覚機能療法学］ OV	物理学	化学，生物学 **(選択可)**[1]			木曜日
未来工学部 FR	データサイエンス学科 FU			生物学	物理学	金曜日

1）**(選択可)** は任意選択。ただし、対応する講義科目も必ず履修すること。

2）**(1科目選択)** は１科目を講義と同じ組合せで選択。

3）**(2科目選択)** は２科目を講義と同じ組合せで選択。

□ は必修科目

※リハビリテーション学科は、4月のオリエンテーション時に実施する履修アンケートに必ず回答すること。

物理学実験

Laboratory Course in Physics

科目概要： 2026年度　集中／1単位

授業対象： ［必修］P学部／［必修］G学科／［必修］CE専攻／［必修］PT専攻／［必修］OV専攻／［必修］FR学部／［選択］V学科／［選択］Z学科／［選択］MB学部／［選択］HS学科／［選択］ML学科／［選択］RT専攻／［選択］OT専攻／［選択］ST専攻

科目責任者： 山本　洋

担当者： 山本　洋／廣岡　秀明／崔　東学／古川　裕之／吉村　玲子／川上　言美／塩沢　健太

備考： 科目ナンバリング：L103-GN02／授業形態：実験

授業の目的	力学・波動・電磁気学・熱力学・光学にかかわる現象に触れることにより、自然現象の基礎的な理解と物理的な実験手法について学ぶ。
教育内容	力学、波動、電磁気学、熱力学、光学の分野から典型的な現象を選び、それらの内容を理解するとともに、物理学の実験における測定法、データの記録法、理論式を用いたデータの処理法、関連した文献の利用法、結果の検討法について学ぶ。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 用意された下記8つの実験テーマの中から指定された6テーマを、毎週1回1テーマずつ行う。各実験は、実験装置の設定法、観察法、測定法、データ処理、実験結果のまとめ、結果の検討などからなる。毎回の実験内容をノートに記録し、担当の先生に提出して指導（フィードバック）を受ける。追加の課題が課される場合もある。課題については、授業内やホームページでの解答掲出、もしくは提出物へのコメント付与によるフィードバックを行う。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：3時間】 予習：実験前にテキストに目を通し、次回の実験の要点をノートにまとめておくこと。 復習：実験後はノートに記録した実験結果等を整理しておくこと。

回	担当者	項目	内容
1	山本　洋 廣岡　秀明 崔　東学 古川　裕之 吉村　玲子 川上　言美 塩沢　健太	重力加速度の測定	ボルダの振り子の周期と長さを測定し、重力加速度を求める。あわせて、周期運動や重力、万有引力について理解する。
2	山本　洋 廣岡　秀明 崔　東学 古川　裕之 吉村　玲子 川上　言美 塩沢　健太	熱の輸送の実験	ヒートポンプを用いて熱の輸送を測定し、熱と温度の概念、気体の膨張・収縮に伴う現象などについて理解する。
3	山本　洋 廣岡　秀明 崔　東学 古川　裕之 吉村　玲子 川上　言美 塩沢　健太	屈折率の測定	水銀ランプと分光計を用いてプリズムの屈折率を測定し、あわせて物質の光学的性質について理解する。
4	山本　洋 廣岡　秀明 崔　東学 古川　裕之 吉村　玲子 川上　言美 塩沢　健太	電気抵抗の測定	金属における電流電圧特性や、電気抵抗の温度変化を測定し、金属内での電気伝導のようすを理解する。
5	山本　洋 廣岡　秀明 崔　東学 古川　裕之 吉村　玲子 川上　言美 塩沢　健太	ヤング率の測定	サールの装置を用いて、荷重による針金の伸びからヤング率を測定し、物体の変形について理解する。
6	山本　洋 廣岡　秀明 崔　東学 古川　裕之 吉村　玲子 川上　言美 塩沢　健太	超音波による音速の測定	オシロスコープを使って、超音波の伝達速度（音速）と波長を測定する。同時に波の性質について理解する。
7	山本　洋 廣岡　秀明 崔　東学 古川　裕之 吉村　玲子 川上　言美 塩沢　健太	光の干渉の実験	ナトリウムランプの単色光の干渉を利用したニュートンリングの実験から、レンズの曲率半径を測定し、波の干渉について理解する。
8	山本　洋 廣岡　秀明 崔　東学 古川　裕之 吉村　玲子 川上　言美 塩沢　健太	電気回路の実験	現代エレクトロニクスの基礎として、基本的な電気素子の働きや、電気回路の応答の様子などについて理解する。

到達目標	物理現象と物理法則についての基礎的な理解を持つと同時に、物理学の様々な分野における測定機器を使用して測定値を読み取り、そのデータを整理された形でノートに記録できるようになる。さらに、理論式に測定値を代入して間接的な物理量を計算する方法やそのときの有効数字の扱い方、また文献の値と測定結果を比較した検討などが行えるようになる。
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： 予習の状況（20%）、実験への取り組み（30%）、実験ノートへの記入状況（30%）、提出課題の内容（20%）を総合的に評価する。6 つの実験テーマ全ての受講と実験終了、および指定された課題の提出を単位認定条件とする。
学生へのメッセージ（その他注意等）	高等学校で物理を学んだ学生には、その理解を更に深められる内容が用意されており、物理学を学んでこなかった学生でも、無理なく入っていける内容になっています。各テーマに担当の先生がつくので、分からないことは積極的に質問して理解を深め、実験を通して物理学の基本を習得してください。

教員免許取得のための必修科目

科目	教科及び教科の指導法に関する科目（中・高　理科）
施行規則に定める科目区分	● 物理学実験・化学実験・生物学実験・地学実験

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	物理学実験テキスト	物理学研究室編	学術図書出版	

化学実験

Laboratory Course in Chemistry

科目概要： 2026年度　集中／1単位

授業対象： ［必修］V学部／［必修］MB学部／［必修］HS学科／［必修］CE専攻／［選択］ML学科／［選択］RT専攻／［選択］PT専攻／［選択］OT専攻／［選択］ST専攻／［自由］OV専攻

科目責任者： 能登　香

担当者： 能登　香／野島　高彦／宇田　郁子／笠原　康利／金子　光佑／山口　佳美／大極　光太

備考： 科目ナンバリング：L103-GN04／授業形態：実験

授業の目的	1）化学の講義で学ぶ知識・考え方の理解を実験を通して確実なものにする。 2）実験の基本的考え方および基本的操作・態度を習得する。 3）実験により得られる結果のまとめ方を学ぶ。 4）自然科学に対する関心を深めて探求心を養う。
教育内容	ガラス器具、天秤、遠心分離器、測容器等の取り扱いを学ぶ。様々な溶液の調製法を学ぶ。無機陽イオンの化学的性質および定性分析法、酸と塩基の電離および反応、有機化合物の構成元素の定性分析および合成について学ぶ。 キーワード：無機陽イオン、溶解度、定性分析、容量分析、中和滴定、化学量論、平衡定数、pH、緩衝液、有機合成、再結晶、薄層クロマトグラフィー、元素分析、分子模型
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 化学単位で編集した実験書「化学実験テキスト」に従って、教員の指導を受けながら実験を進める。クラスをグループに分け、１～６の実験項目をローテーションして１回(１日)１項目ずつ実施する。個人実験を基本とするが、項目によっては２～３人のグループ実験もある。 【フィードバックの方法】 実験レポートのうちの１通は，添削の上返却する。それ以外のレポートは，不備があった場合にのみ再提出を課す。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：3時間】 予習：「化学実験テキスト」を熟読し、実験ノートに手順をまとめて実験に臨むこと。 復習：実施した実験内容を復習し、次週までに実験レポートを提出すること。

回	担当者	項目	内容
1	能登　香 野島　高彦 宇田　郁子 笠原　康利 金子　光佑 山口　佳美 大極　光太	無機陽イオンの定性分析 （陽イオンの各個反応）	第Ｉ属から第VI 属までの無機陽イオンの化学的性質について学ぶ。
2	能登　香 野島　高彦 宇田　郁子 笠原　康利 金子　光佑 山口　佳美 大極　光太	無機陽イオンの定性分析 （未知試料の系統分析）	第Ｉ属から第VI 属までの無機陽イオン混合物である未知試料中に含まれる無機陽イオンの分離・同定を行う。
3	能登　香 野島　高彦 宇田　郁子 笠原　康利 金子　光佑 山口　佳美 大極　光太	酸と塩基の反応 （中和滴定）	シュウ酸標準液の調製と水酸化ナトリウム水溶液の標定、食酢中の酢酸の定量を行う。
4	能登　香 野島　高彦 宇田　郁子 笠原　康利 金子　光佑 山口　佳美 大極　光太	酸と塩基の反応 （pHの測定と緩衝作用）	強酸および弱酸の希薄溶液の調製とそのpH測定を行う。緩衝液の調製と緩衝作用の確認を行う。酸-塩基滴定曲線を作成し、緩衝作用に関する理解を深める。
5	能登　香 野島　高彦 宇田　郁子 笠原　康利 金子　光佑 山口　佳美 大極　光太	有機化学実験 （有機化合物の定性分析）	有機化合物の構成元素（炭素、水素、窒素、硫黄、ハロゲン）の検出を行う。
6	能登　香 野島　高彦 宇田　郁子 笠原　康利 金子　光佑 山口　佳美 大極　光太	有機化学実験 （有機合成）	アセチルサリチル酸を合成し、再結晶法によって精製する。融点測定、塩化鉄(III)を用いる方法、薄層クロマトグラフィーによって生成物を確認する。

到達目標	1.モル濃度を基本とする試薬の調製ができる。2.電子天秤などの実験機器、各種測定用ガラス器具などが取り扱える。3.物質を定性的・定量的に分析できる。4.実験を講義で学んだことと結びつけて理解できる。5.実験の経過を記録できる。6.実験結果をまとめられる。7.実験に伴う様々な危険から自分および他の人の身を守ることができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： 成績評価は、レポートによって行う。未提出物あるいは３回以上の欠席があると、原則として評価の対象にならず、単位は認定されない。２回以内の欠席の場合は、「欠席届」を提出して後日行われる補充実験に出席することができる。６つの実験項目全てが終了しないと単位が認定されないので注意すること。
学生へのメッセージ（その他注意等）	実験には面白い要素が多く含まれているが、初めての者にとっては精神的・肉体的疲労が大きいので、身体のコンディションを整えておくことが大切である。実験書「化学実験テキスト」を熟読して実験の内容を理解する、実験ノートに操作の手順をまとめるなど、十分な予習が必要である。全６実験項目においてそれぞれレポート提出が必須である。レポート作成時に必要な情報をすべて実験ノートに記録することが必要である。

教員免許取得のための必修科目

科目	教科及び教科の指導法に関する科目（中・高　理科）
施行規則に定める科目区分	● 物理学実験・化学実験・生物学実験・地学実験

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	化学実験テキスト　第8版	北里大学 一般教育部 自然科学教育センター 化学単位 編集	学術図書出版社	1,200円＋税（北里ライフショップ店頭にて発売）

生物学実験

Laboratory Course in Biology

科目概要： 2026年度　集中／1単位

授業対象： ［必修］P学部／［必修］V学部／［必修］M学部／［必修］MB学部／［必修］ML学科／［必修］CE専攻／［必修］FR学部／［選択］HS学科／［選択］RT専攻／［選択］PT専攻／［選択］OT専攻／［選択］ST専攻／［自由］OV専攻

科目責任者： 和田　浩則

担当者： 和田　浩則※／吉田　学／坂田　剛／加藤　智美／増本　三香／西村　真由子※／中森　智啓／山本　貴之／廣木　眞達／岩崎　美樹※／峰田　理恵※／森下　由紀子※／森　真美子／古平　栄一／石川　寛／深田　祐輔

備考： 科目ナンバリング：L103-GN06／授業形態：実験

授業の目的	顕微鏡観察と生化学実験を行う。 生命現象に実際に触れることで「生物学」の講義の理解を深める。 実験器具の取り扱い方、スケッチやグラフの作成法を習得し、客観的な記録の重要性を認識する。 実験レポートの形式・書き方について学ぶ。
教育内容	実験は６項目からなる。顕微鏡実験（３項目）では、細胞と組織の観察を行い、顕微鏡の取り扱い方・スケッチの仕方を習得する。生化学実験（３項目）では、実験器具の取り扱い方、データの取り方、グラフの作成法を学ぶ。DNAの抽出、酵素活性、糖代謝についての実験を行い、生体物質の性質について理解する。実験レポートの作成法を習得する。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 １つのクラスを、顕微鏡実験を先に行う組と生化学実験を先に行う組に分ける。はじめに実験の基本姿勢と実験レポートの書き方について説明する。各回ごとに実験の目的と背景を説明する。顕微鏡実験では、各自が決められた顕微鏡を用いて個別に行い、担当教員が顕微鏡の取り扱い方・スケッチの仕方を指導する。生化学実験は４～５名の班で行い、担当教員が実験器具の取り扱い方・データの取り方・グラフの描き方を指導する。実験終了後、教員が個別にスケッチやグラフを確認し、口頭試問と解説を行った上で検印を押す。 【フィードバックの方法】 提出された実験レポートの内容を精査し、コメントを付して返却する。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：３時間】 予習：あらかじめ「生物学実験マニュアル」を読んで実験の内容や手順を予習して、実験に臨むこと。 復習：実験終了後は結果をまとめ、レポートを作成すること。

回	担当者	項目	内容
1	和田　浩則 吉田　学 坂田　剛 加藤　智美 増本　三香 西村　真由子 中森　智啓 山本　貴之 森　真美子 廣木　眞達 岩崎　美樹 峰田　理恵 森下　由紀子 古平　栄一 石川　寛 深田　祐輔	顕微鏡の取り扱い方	顕微鏡の構造と基本操作を学ぶ。ミクロメーターの使用法を学ぶ。花粉のプレパラートを用いてスケッチの仕方を学ぶ。実験レポートの作成方法について学ぶ。
2	和田　浩則 吉田　学 坂田　剛 加藤　智美 増本　三香 西村　真由子 中森　智啓 山本　貴之 森　真美子 廣木　眞達 岩崎　美樹 峰田　理恵 森下　由紀子 古平　栄一 石川　寛 深田　祐輔	体細胞分裂	ヒヤシンスの根端分裂組織のプレパラートを作成する。体細胞分裂にともなう染色体の形態変化を観察し、スケッチを行う。
3	和田　浩則 吉田　学 坂田　剛 加藤　智美 増本　三香 西村　真由子 中森　智啓 山本　貴之 森　真美子 廣木　眞達 岩崎　美樹 峰田　理恵 森下　由紀子 古平　栄一 石川　寛 深田　祐輔	原生生物	ゾウリムシの細胞小器官の形態を観察し、スケッチを行う。コンゴレッド染色されたイーストを用いて、摂食行動の観察を行い、食胞形成過程を記録する。

回	担当者	項目	内容
4	和田　浩則 吉田　学 坂田　剛 加藤　智美 増本　三香 西村　真由子 中森　智啓 山本　貴之 森　真美子 廣木　眞達 岩崎　美樹 峰田　理恵 森下　由紀子 古平　栄一 石川　寛 深田　祐輔	生化学実験の基礎	生化学実験の基本操作として、マイクロピペットの使用法、溶液の希釈法、グラフ（標準曲線）の作成法を学ぶ。サケの精巣からDNAを抽出し、酢酸カーミンを用いて染色する。
5	和田　浩則 吉田　学 坂田　剛 加藤　智美 増本　三香 西村　真由子 中森　智啓 山本　貴之 森　真美子 廣木　眞達 岩崎　美樹 峰田　理恵 森下　由紀子 古平　栄一 石川　寛 深田　祐輔	酵素活性	ブタの肝臓から抽出した酸性ホスファターゼを、p-ニトロフェニルリン酸を基質として反応させ、酵素活性を測定する。pHを変えて測定を行い、この酵素が働く最適pHを求める。
6	和田　浩則 吉田　学 坂田　剛 加藤　智美 増本　三香 西村　真由子 中森　智啓 山本　貴之 森　真美子 廣木　眞達 岩崎　美樹 峰田　理恵 森下　由紀子 古平　栄一 石川　寛 深田　祐輔	発芽時における糖代謝	コムギの芽生えを材料にして、発芽にともなうマルトースの貯蔵量とアミラーゼの酵素活性の変動を調べ、その関係を考察する。

到達目標	顕微鏡実験では観察の仕方を習得し、細胞レベルでの生命現象への理解を深める。生化学実験では生体物質の特性を調べ、分子レベルでの生命現象への理解を深める。実験レポートの目的を理解し、基本的な実験レポートの作成法を習得する。
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： 単位認定には、6項目すべての実験の履修（実験を終了してレポートを提出）が必要。その上で、提出されたレポートが形式に沿っていて、必要な内容を含んでいるかを評価する（100%）。実験終了後、スケッチとグラフに必ず検印を受けること。遅刻、不真面目な態度、後片付けの不備は減点とする。大幅な遅刻は欠席扱いとする。
学生へのメッセージ（その他注意等）	同じ学部・学科・クラスであっても、実験の開始日が異なったり、顕微鏡実験か生化学実験かが異なることがあるので注意すること。遅刻・欠席をしないように体調を整えておくこと。 「生物学実験マニュアル」をあらかじめよく読んで予習をしておくこと。実験中不明な点は担当教員に質問すること。 グループ実験では、学生どうしの積極的なコミュニケーションが大切である。分からないことを教えあったり、議論したりしながら、協力して実験をすすめること。
実務経験の授業への活用方法	研究所における生命科学・医学系研究の経験を生かし、授業で取り扱う内容がどのように生命の深い理解を目指した研究や医療等につながっていくのかを折に触れて解説する。

教員免許取得のための必修科目

科目	教科及び教科の指導法に関する科目（中・高　理科）
施行規則に定める科目区分	● 物理学実験・化学実験・生物学実験・地学実験

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	生物学実験マニュアル	北里大学一般教育部生物学実験マニュアル編集委員会	裳華房	2,000円＋税

基礎教育科目

自然科学系要習

みなさんの中には、高等学校で「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」のいずれかが未履修で、大学での「物理学」、「化学」、「生物学」の授業の理解に不安を感じている人もいることと思います。自然科学教育センターでは、そのような学生がそれぞれの大学教育になるべくスムーズに接続するための準備教育として、「物理学要習」、「化学要習」、「生物学要習」を開講しています。各要習は、それぞれの科目の高等学校段階の最小限の基礎知識を身につけてもらい、大学段階の授業の理解に役立てることを目的としたものです。したがって、この科目は、それぞれの要習に対応する高等学校での科目が未履修である学生を対象として展開されます。要習を履修する場合は、対応する自然科学系の講義科目（物理学・化学・生物学）を必ず履修して下さい。この科目を履修するみなさんは、科目の目的をよく理解して、自然科学系基礎科目の勉強に励んで下さい。

物理学要習 曜日時限別担当者一覧 ※オンライン授業　　単位認定者：授業担当教員

時限／曜日	月	火	水	木	金
1			※塩沢 (G・A対象)		
2			※川上 (G・A対象)		
3				※關山 (P・OV対象)	
4				※關山 (P・Z・FU対象)	
5		※吉村 (P・V・G・MB・A対象)		※關山 (Z・MB・N・FU対象)	

化学要習 曜日時限別担当者一覧　　単位認定者：授業担当教員

時限／曜日	月	火	水	木	金
1				宇田	
2		笠原			
3					
4		大極			
5		金子	山口		

生物学要習 曜日時限別担当者一覧　　単位認定者：和田　浩則

時限／曜日	月	火	水	木	金
1					
2		岩崎			和田/吉田
3					
4	加藤/山本	坂田/森			
5					

物理学要習

Supplementary Physics

科目概要： 2026年度　前期／1単位

授業対象： ［自由］P学部　火５or木３or木４／［自由］V学科　火５／［自由］Z学科　木４or木５／［自由］G学科　火５or水１or水２／［自由］MB学部　火５or木５／［自由］N学部　木５／［自由］A学部　火５or水１or水２／［自由］OV専攻　木３／［自由］FR学部　木４or木５

科目責任者： 授業担当教員

担当者： 吉村　玲子／川上　言美／塩沢　健太／關山　信

備考： 科目ナンバリング：L101-GN07／授業形態：講義

授業の目的	高等学校で物理を学習してこなかった学生が、物理というものに馴染み、興味を持ち、大学における「物理学」の講義の理解に役立つ基礎的な知識を身につけることを目的とする。
教育内容	高等学校の「物理基礎」の内容を中心として重要と思われる部分を精選し、講義・演示実験・問題演習を通して学習する。「力と運動」「仕事とエネルギー」「熱と温度」「電気」「波」の他、物理学に必要な数学の基礎についても学習する。
教育方法	【この授業は全てオンラインで実施します】 各項目について基本的な現象を実験（演示）し、目で見て直感的に理解してもらう。次に、演示した現象や演示に関連した法則などについて説明する。さらに、その場で問題演習を行い、現象や説明について理解できているかを確認する。担当教員により、理解しやすいよう説明、指導などのフィードバックを行う。課題については、授業内やホームページで解答を掲出することでフィードバックを行う。 【Google Classroomクラスコード】 全クラス共通：tfsbu37
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：21時間】 予習：講義前に要習ノートに目を通し、概略を把握しておくこと。 復習：講義後は不明確な部分について整理し、次回質問できるようにしておくこと。

回	担当者	項目	内容
1	授業担当教員	基本概念	物理量の表し方、単位など物理学全般に共通する基本概念のほか、ベクトル、三角比と三角関数など物理学に必要な数学の基礎について学習する。
2	授業担当教員	いろいろな力	重力、垂直抗力、張力、弾性力、摩擦力などさまざまな力について学習する。
3	授業担当教員	力のつり合い	力の合成・分解、力の成分、力のつりあいについて学習する。
4	授業担当教員	直線運動 I	等速直線運動、速さ・移動距離・経過時間の関係およびグラフの読みとり方について学習する。
5	授業担当教員	直線運動 II	等加速度直線運動、加速度と速度・移動距離の関係、自由落下、垂直投射について学習する。
6	授業担当教員	運動の法則	慣性の法則、運動の法則、作用・反作用の法則、運動方程式について学習する。
7	授業担当教員	仕事と力学的エネルギー	仕事と力学的エネルギーの関係、仕事率について学習する。
8	授業担当教員	熱	温度、熱量、熱容量、比熱、熱と仕事について学習する。
9	授業担当教員	静電気と電流	静電気、静電誘導、誘電分極、オームの法則、ジュール熱について学習する。
10	授業担当教員	電流と磁場	磁力線、電流が作る磁場、フレミングの左手の法則、電磁誘導について学習する。
11	授業担当教員	波の性質	波の種類と伝わり方、波の要素、縦波と横波、波の重ね合わせについて学習する。
12	授業担当教員	総合演習	これまでの学習内容全体の理解を確実にするための演習を行う。

到達目標	物理学に必要な単位、記号、用語、数学の基礎が身に付いており、力と運動、力学の法則、仕事と力学的エネルギー、熱、電気と磁場、波などの概念について説明できるようになる。
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： 毎回の授業への取り組み（80%）、および課題問題の提出（20%）で評価する。３分の２以上の講義への出席を単位認定の必要条件とする。
学生へのメッセージ（その他注意等）	物理に必要なものは「想像力」です。まずは演示実験を見て「直感的に物理を理解する」ことを心がけてください。意外な面白さを発見できることでしょう。また、授業中はアシスタントの先生も対応を行います。わからないところがあったら遠慮なく質問し、その場で理解するように努めてください。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	物理学要習ノート	物理学研究室編		円
参考書	物理基礎318	國友正和　他	数研出版	762円

化学要習

Supplementary Chemistry

科目概要： 2026年度　前期／1単位
授業対象： ［自由］指定なし（M学部，S学部，FR学部を除く）　火２or火４or火５or水５or木１
科目責任者： 授業担当教員
担当者： 宇田　郁子／笠原　康利／金子　光佑／山口　佳美／大極　光太
備考： 科目ナンバリング：L101-GN08／授業形態：講義

授業の目的	高等学校で化学を学んでこなかった人が、大学の「化学」の講義および「化学実験」をよりわかりやすく学べるようにする。
教育内容	高校教科書「化学基礎」の範囲から厳選された重要事項・理論を学習する。 キーワード：原子、分子、イオン、周期律、原子量、分子量、式量、物質量、アボガドロ定数、濃度、化学反応式、酸・塩基、酸化・還元
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 少人数クラスで双方向授業を行い、化学の基本が正しく理解できるようにする。毎時間演習問題を解く時間を設け、理解を確実なものにする。本科目は５クラスで展開されるが、内容はいずれも同じである。授業は、化学単位で編集した教科書「新版　エレメンタリー　ケミストリー」とパワーポイント教材を用いて行う。また、講義毎にレポート課題を課す。 【フィードバックの方法】 レポート課題は、提出後の翌週に解説する。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習時間：19時間】 予習：各回の授業に対して，教科書に目を通すこと。 復習：テキストの演習問題・練習問題を復習し、課されたレポートをまとめること。

回	担当者	項目	内容
1	授業担当教員	物質の構成	元素記号、純物質、単体と化合物、成分元素の検出、混合物の分離
2	授業担当教員	原子の構造	同位体、電子配置、価電子
3	授業担当教員	元素の周期表	周期律、金属元素、非金属元素
4	授業担当教員	イオンと分子	イオン結合、共有結合、分子式、構造式、原子量、分子量、式量、モル質量
5	授業担当教員	物質量	アボガドロ定数、モル、アボガドロの法則
6	授業担当教員	溶液の濃度	溶媒、溶質、質量パーセント濃度、モル濃度
7	授業担当教員	化学式と化学反応式Ⅰ	反応物、生成物、質量保存の法則
8	授業担当教員	化学式と化学反応式Ⅱ	化学量論
9	授業担当教員	酸と塩基Ⅰ	水素イオン、水酸化物イオン、酸・塩基の定義
10	授業担当教員	酸と塩基Ⅱ	価数、ｐH、電離度、強酸・弱酸、強塩基・弱塩基
11	授業担当教員	酸化と還元Ⅰ	酸化・還元の定義、酸化数
12	授業担当教員	酸化と還元Ⅱ	酸化剤、還元剤
13	授業担当教員	まとめ	１２回目までのまとめ

到達目標	1) 大学の「化学」の講義が理解できる。 2) 大学の「化学実験」の内容が理解でき、支障なく実験を行うことができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間外 試験結果（80 %）および毎回のレポート（20 %）によって評価する。
学生へのメッセージ（その他注意等）	講義内容がその時間内に理解できるよう授業を進めます。小さな疑問でも、遠慮なく質問して納得して下さい。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	新版エレメンタリー ケミストリー （授業の際，証紙と交換で販売します。教学センター事務室で「化学要習テキスト」の証紙を1000円で購入して下さい。）	北里大学 一般教育部 自然科学教育センター 化学単位 編集	学術図書出版社	

生物学要習

Supplementary Biology

科目概要： 2026年度　前期／1単位
授業対象： ［自由］指定なし（M学部，S学部を除く）　月４or火２or火４or金２
科目責任者： 和田　浩則
担当者： 和田　浩則／吉田　学※／坂田　剛／加藤　智美／山本　貴之／岩崎　美樹※／森　真美子
備考： 科目ナンバリング：L101-GN09／授業形態：講義

授業の目的	高校で生物の授業を受けなかった学生が、［生物基礎］および［生物］の要点を学んで基礎的な知識を身につけ、「生物学」の講義を円滑に履修できるようにする。
教育内容	細胞の構造と機能、遺伝子の役割、動物の反応、生態系について説明する。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 １０～３０名程度の少人数クラスでの授業を行う。講義は「生物学要習受講ノート」に沿って行い、「フォトサイエンス生物図録」から抜粋した資料をスクリーンに示しながら説明する。 【フィードバックの方法】 毎回提出する出席カードに書かれた質問について解説する。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：19時間】 予習：第１回の講義で「生物学要習受講ノート」を配布するので、毎回の該当部分を読んでおくこと。 復習：「生物学要習受講ノート」の「まとめの問題」および「自習」の項目を使って復習すること。

回	担当者	項目	内容
1	和田　浩則 坂田　剛 加藤　智美 岩崎　美樹	生物とは	生物の共通性と多様性、細胞と細胞小器官
2	和田　浩則 坂田　剛 加藤　智美 岩崎　美樹	エネルギーと代謝（１）	生体物質、ATP、酵素
3	和田　浩則 坂田　剛 加藤　智美 岩崎　美樹	エネルギーと代謝（２）	呼吸と光合成
4	和田　浩則 坂田　剛 加藤　智美 岩崎　美樹	遺伝情報とその発現（１）	DNAと遺伝情報、DNAの複製
5	和田　浩則 坂田　剛 加藤　智美 岩崎　美樹	細胞の増殖と分化	細胞分裂、細胞周期、細胞の分化
6	和田　浩則 坂田　剛 加藤　智美 岩崎　美樹	遺伝情報とその発現（２）	遺伝子の発現、RNA、転写と翻訳
7	吉田　学 森　真美子 山本　貴之 岩崎　美樹	生殖と遺伝	減数分裂、遺伝、突然変異
8	吉田　学 森　真美子 山本　貴之 岩崎　美樹	発生	体を構成する組織、動物の発生
9	吉田　学 森　真美子 山本　貴之 岩崎　美樹	動物の体内環境の維持（１）	神経系、内分泌系
10	吉田　学 森　真美子 山本　貴之 岩崎　美樹	動物の体内環境の維持（２）	恒常性、体液、血管系
11	吉田　学 森　真美子 山本　貴之 岩崎　美樹	免疫	免疫細胞、自然免疫、獲得免疫
12	吉田　学 森　真美子 山本　貴之 岩崎　美樹	生物の多様性と生態系	植生、バイオーム、保全
13	和田　浩則 吉田　学 坂田　剛 加藤　智美 山本　貴之 森　真美子 岩崎　美樹	まとめ	まとめ

到達目標	細胞の構造と機能、呼吸と光合成、遺伝子の複製と発現、細胞周期について説明できる。神経系、内分泌系、免疫による体内環境の維持について説明できる。生物の多様性と生態系について説明できる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間外 筆記試験により評価する（100%）。単位認定には、第1回～第12回までの講義のうち3分の2以上（8回以上）の出席が必要。
学生へのメッセージ（その他注意等）	はじめて生物学を勉強する学生は用語の多さに戸惑うかもしれません。しかし、言葉の意味を正しく理解すれば、覚えることはそれほど難しいことではありません。「生物学要習受講ノート」は、予習・復習だけでなく、授業中に書き込むノートとして利用して下さい。「フォトサイエンス生物図録」には、授業で説明する以外にも多くの図が載っており、「生物学」の授業の参考書としても役に立ちます。出席カードには質問、意見、感想などを自由に記入して下さい。ASC（学習サポートセンター）では元高校教員の先生が、分かるまで丁寧に教えてくださいます。積極的に利用して、理解を深めるようにして下さい。
実務経験の授業への活用方法	研究所における生命科学・医学系研究の経験を生かし、授業で取り扱う内容がどのように生命の深い理解を目指した研究や医療等につながっていくのかを折に触れて解説する。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	新課程フォトサイエンス生物図録	嶋田正和他　監修	数研出版	880円＋税

基礎教育科目

自然科学系
〔地学〕

地学（地球と宇宙）

Geology

科目概要： 2026年度　通年／4単位
授業対象： Z学科　火４　教職課程履修者／ G学科　火５　教職課程履修者／ MB学部　火５　教職課程履修者
科目責任者： 安藤　康行
担当者： 安藤　康行
備考： 科目ナンバリング：L101-GN10／授業形態：講義

授業の目的	この講義は教職課程履修者を対象とし、地球と宇宙に関する基礎的な概念と諸現象を把握することを目的とします。理科教員として必要な幅広い地学の知識を習得するとともに、地球と人間社会との関係（自然災害の対策、資源の活用など）に対して、新しい視点を持てるようになることも目指します。
教育内容	地学で扱う各分野のうち、前期は固体地球分野と岩石･地質分野について、地球の内部と表層における諸現象を学びます。後期は大気･海洋分野と宇宙･天文分野について、空と海と宇宙における諸現象を学びます。なお、多くの受講者が高等学校で地学を履修していないことを考慮に入れて毎回の授業を進めます。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 講義ごとに資料を配布し、スクリーンに投影した図や写真などを用いて、具体的な事例の紹介を行いながら講義を進めます。適宜実施する小テストとその解説によって学習成果の振り返りをします。講義資料の配布はGoogle Classroomにて行いますので、事前にダウンロードして印刷をした上で授業に参加してください。 【フィードバックの方法】 小テストの実施後、次週の授業までに解説と講評をGoogle Classroomにて提示します。 【Google Classroomのクラスコード】 fme5asw7
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の総時間数：120時間】 予習：配布した講義資料と教科書の該当頁に目を通しておいてください。 復習：講義資料や各自のノート、図書館などを利用して理解を深めてください。 ※授業時間外学習には、試験への取り組み時間も含む。

回	担当者	項目	内容
1	安藤　康行	地球の概観（1）	授業ガイダンス、地球の大きさと形、地球の内部構造。
2	安藤　康行	地球の概観（2）	地震波と内部構造、地球内部の熱、地表の観測。
3	安藤　康行	地球の概観（3）	地球の重力、ジオイドと重力異常、地磁気。
4	安藤　康行	地球表層の活動（1）	プレートテクトニクス、プレート論の確立と進展。
5	安藤　康行	地球表層の活動（2）	地震の概要、断層と発震機構、日本列島の地震。
6	安藤　康行	地球表層の活動（3）	地震災害と防災、火山災害と防災。
7	安藤　康行	マグマと岩石・鉱物（1）	マグマの発生、火山活動、火山噴出物。
8	安藤　康行	マグマと岩石・鉱物（2）	造岩鉱物、鉱物の性質、火成岩。
9	安藤　康行	地層の形成と岩石（1）	地表の変化、堆積岩、地形の形成。
10	安藤　康行	地層の形成と岩石（2）	地層と堆積構造、地質構造、造山運動と変成岩。
11	安藤　康行	地球の歴史（1）	化石と地層、地質時代区分、放射年代測定。
12	安藤　康行	地球の歴史（2）	地球の誕生と進化、顕生代の環境と生物進化。
13	安藤　康行	日本列島（1）	日本列島の構造、日本列島の形成史。
14	安藤　康行	日本列島（2）	国土と地盤災害、地質図の見方、日本地図の歴史。
15	安藤　康行	前期まとめ	前期まとめ。
16	安藤　康行	大気圏（1）	大気圏の構造、気象観測。
17	安藤　康行	大気圏（2）	大気圧、地球の熱平衡、大気圏の温度。
18	安藤　康行	気象現象（1）	雲の形成、凝結高度、降水過程。
19	安藤　康行	気象現象（2）	大気にはたらく力、大気の運動、大気の大循環。
20	安藤　康行	気象現象（3）	温帯低気圧、熱帯低気圧、高層天気図。
21	安藤　康行	気象現象（4）	四季の天気、気象災害と防災。
22	安藤　康行	海洋（1）	海水の性質、海洋の構造と深層循環、海洋の表層循環。
23	安藤　康行	海洋（2）	海洋に生じる波、潮汐と潮流、海洋と気候。
24	安藤　康行	天体の運動と太陽系（1）	天体の運動、地球の自転と公転、暦と時間。
25	安藤　康行	天体の運動と太陽系（2）	太陽系の形成、太陽系の惑星、惑星の運動。
26	安藤　康行	天体の運動と太陽系（3）	太陽の活動、月の運動、太陽系の小天体。
27	安藤　康行	恒星と銀河（1）	恒星の性質、連星、系外惑星。
28	安藤　康行	恒星と銀河（2）	恒星の進化、変光星と新星、星団。
29	安藤　康行	恒星と銀河（3）	銀河系と銀河、宇宙の構造、宇宙の進化。
30	安藤　康行	後期まとめ	後期まとめ。

到達目標	中学校・高等学校の理科教員として必要な地学の知識を習得する。また、将来さらなる地学の知識が必要となった際に独力で習得する手法を身につける。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間内 本学の成績評価基準に則り、学期末に行う定期試験(70%)と適宜実施する小テスト(30%)により評価します。試験は幅広い地学の知識の習得度を問うものとし、成績評価は到達目標に照らした各回の講義の理解・習熟度を査定します。なお、定期試験の未受験者は成績評価の対象となりません。
学生へのメッセージ（その他注意等）	地学は身近な自然現象を学ぶことができる科目です。天気の移り変わりや夜空の星々、石の生い立ち、地形の成り立ち、地震や火山の噴火など、身のまわりにある様々な現象を理解できます。また、自然の恵みと災害が共存する私たちの日本列島について学ぶことは、国土の特徴や地域の風土によって培われてきた文化や伝統への理解にも繋がります。このように地学を学ぶことは、人生をより豊かなものにしてくれます。

教員免許取得のための必修科目

科目	教科及び教科の指導法に関する科目（中・高　理科）
施行規則に定める科目区分	● 地学

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	三訂版ニューステージ地学図表	浜島書店 監修	浜島書店	950円
参考書	基礎地球科学（第3版）	西村祐二郎 編	朝倉書店	2,800円
参考書	地球科学入門	平 朝彦・海洋研究開発機構	講談社	2,500円
参考書	日本の地質と地形	高木秀雄	誠文堂新光社	2,200円
参考書	地球･惑星･生命	日本地球惑星科学連合 編	東京大学出版会	2,300円
参考書	一般気象学（第2版補訂版）	小倉義光	東京大学出版会	2,800円
参考書	海の教科書	柏野祐二	講談社	1,200円
参考書	宇宙科学入門（第3版）	尾崎洋二	東京大学出版会	3,800円
参考書	ビジュアル天文学史	岡村定矩 監修、 縣 秀彦 著	緑書房	3,800円

地学実験（集中授業）

Laboratory Course in Geology

科目概要： 2026年度　集中／1単位
授業対象： Z学科　教職課程履修者／ G学科　教職課程履修者／ MB学部　教職課程履修者
科目責任者： 安藤　康行
担当者： 安藤　康行／高橋　修
備考： 科目ナンバリング：L103-GN11／授業形態：実験

授業の目的	この授業は教職課程履修者を対象とし、室内実習と野外実習（地学巡検）を通して、理科教育の現場で必要な地学の実習方法を習得することを目的とします。
教育内容	室内実習として地学の各分野（固体地球分野、岩石分野、地質分野、大気分野、天文分野）の実習およびコンピュータを活用した実習を行います。野外実習として埼玉県の長瀞･秩父地域、神奈川県の城ケ島における地学巡検を実施します。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 夏期および冬期にそれぞれ4日間（合計8日間）の集中授業を行います。日程の詳細は4月上旬にお知らせします。各回の実習は、配布する資料などを用いて実習方法や手順を示しつつ進めます。資料の配布はGoogle Classroomにて行いますので、事前にダウンロードして印刷をした上で授業に参加してください。 【フィードバックの方法】 室内実習の課題は回収後に模範解答を示して解説し、地学巡検のレポートは返却時に講評を示します。 【Google Classroomのクラスコード】 nxg2z544
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の総時間数：15時間】 予習：室内実習および地学巡検の前に、配布資料をよく読んでおいてください。 復習：実習課題と地学巡検の考察を深めてレポートを作成してください。

回	担当者	項目	内容
		【夏期集中】（４日間） ※ 各項目の実施順序とクラス分けは別途お知らせします。	
夏期	高橋　修	固体地球分野（室内）	地球の大きさを測る実習、地震の記録を解析する実習。
夏期	安藤　康行	岩石分野（室内）	偏光顕微鏡を用いた岩石の観察、学内での石材観察。
夏期	安藤　康行	地質分野（室内）	地形図に関する講義、地形図の読図実習。
夏期	高橋　修	地質分野（室内）	地質調査に関する講義、地質図の作図実習。
		【冬期集中】（４日間） ※ 各項目の実施順序とクラス分けは別途お知らせします。	
冬期	高橋　修	大気分野（室内）	気象観測と天気図を作成する実習。
冬期	安藤　康行	天文分野（室内）	コンピュータを用いた惑星や恒星に関する実習。
冬期	安藤　康行	地学巡検（野外実習）※ 秋に実施。	「長瀞･秩父巡検」埼玉県長瀞町、秩父市。荒川上流域での岩石や地質構造、地形などの観察。
冬期	高橋　修	地学巡検（野外実習）	「城ヶ島巡検」神奈川県三浦市。城ヶ島の地層や堆積構造、地質構造、地形などの観察。

到達目標	理科教員として必要な地学の実習方法を習得することと、身のまわりの自然現象を地学の知識と結びつけることができるようになることを目標とします。
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： 本学の成績評価基準に則り、室内実習の課題と地学巡検のレポートを、夏期授業(50%)と冬期授業(50%)で評価します。課題や巡検レポートは、観察事項のまとめ方や考察を査定します。
学生へのメッセージ（その他注意等）	各種の実習や地学巡検を通して、地学の知識を用いて身のまわりの自然現象を観察する面白さを体感してください。

教員免許取得のための必修科目

科目	教科及び教科の指導法に関する科目（中・高　理科）
施行規則に定める科目区分	● 物理学実験・化学実験・生物学実験・地学実験

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	三訂版ニューステージ地学図表	浜島書店 監修	浜島書店	950円

教養演習系科目

教養演習系科目には、教養演習Ａ、Ｂ、Ｃ、大学基礎演習、言語と文化Ａ・Ｂがあります。これらは、みなさんの課題学習や議論あるいは実習活動等を主体とする、演習科目です。

履修に当たっての留意点

それぞれの科目には担当者によりいろいろな個性があります。また授業形態や授業の人数もいろいろです。履修希望者が受入予定人数より多い場合には抽選等によって受講者を決める授業もあります。多くの授業は少人数でおこなわれますが、中教室での講義形式の授業になる場合もあります。

したがって、履修にあたっては、シラバスをよく読んで授業の内容や形式などを十分に検討するとともに抽選の有無などについても気をつけてください。また、教養演習系科目においては、授業に出席し、積極的に参加することがとても重視されていることも忘れないでください。

教養演習A、B、C

担当教員がそれぞれの専門分野または関心領域を背景に演習のテーマを設定し、それぞれの方法で授業を進めていきます。みなさんが自ら課題を見いだし、それに取り組み、解決していく能力を育むことが、この科目の第一の目的です。さらに、みなさんに、普段なかなかふれる機会のない学問・研究を含む人間の活動の諸分野にふれる機会をもってもらい、人間としての幅を広げてもらうこともおおきな目的です。

通年２単位の科目には「教養演習Ａ」、前期１単位の科目には「教養演習Ｂ」、後期１単位の科目には「教養演習Ｃ」と科目名が付けられています。また、担当教員ごとにそれぞれの授業のテーマに沿った副題が付けられています。

大学基礎演習

高校生から大学生への円滑な移行を目指し、みなさんの大学での学習を応援する内容の演習となっています。この演習は「大学での勉強の仕方に不安がある人」「仲間と積極的に交わりながら勉強していきたい人」が、大学での学習方法を実践的に学び、身につけることを目的としています。この演習で大学での学び方の基礎を知り、他の授業で応用することで、みなさんの４年間（６年間）の学びがより確かなものになるでしょう。

この科目は半期１単位です。また、担当教員ごとにそれぞれの授業のテーマに沿った副題が付けられています。

言語と文化A･B

世界には多様な言語、文化、習慣、価値観があります。世界の人たちと協力しお互いに高めあっていける人となるには、英語以外の言語と英語圏以外の文化も学ぶとよいでしょう。この科目では、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語を学びつつ、言語を通じてその国の文化を学びます。内容は多岐にわたりますので、詳しい解説のページを別に設けました。詳しくはそちらを読んでください。

2026年度教養演習・大学基礎演習の履修受入予定一覧

授業の性質上、各授業の受入人数に制限を設ける。履修希望者が多い場合は、抽選を行うため、履修を考えている場合は必ず４月第１週目に実施される抽選に参加すること。抽選の手順については、本要項「3.履修登録」を参照すること。**当選した場合、原則履修放棄することはできないため、よく考えて抽選に参加すること。**

教養演習A（通年）

担当者	曜日時限	副題	授業形態	受入人数
風岡　祐貴	火１	古典ギリシャ語	対面	１０
前田　　崇	火５	想像力を拓く社会学３	対面	１２
猪瀬　貴道	木１	法制度の調査・考察を通して身につける学びのスキル	対面	１２

教養演習B（前期）

担当者	曜日時限	副題	授業形態	受入人数
高野　保真	月１	プロンプトエンジニアリング入門	対面	１５
三田　順	月３or火４	ウクライナ語入門	対面	２０
三田　順	月４	民族問題を考える	対面	２０
伊藤　真吾	火２	ラプラス変換とフーリエ解析	対面	制限なし
山田　裕子	水２	大学生のストレスとストレスマネジメント	対面	４５
野口　敬未	木２	コミュニケーション分析：談話分析で読み解く人間関係と伝え方	対面	１２
米山　泰祐	木２	大学数学に触れてみよう	対面	１５
畠山　　禎	金２	食べ物をつうじてみる世界史	対面	１５

教養演習C（後期）

担当者	曜日時限	副題	授業形態	受入人数
高野　保真	月２	アルゴリズムとゲーム理論	対面	１５
未定	月２or土５	データサイエンスとAI	オンライン	未定
赤澤とし子	火５	ライフスタイルの選択	対面	２０
田中　伸明	火５	戦争と音楽	対面	２０
北川　　淳	水１	多角的な視点による持続可能な未来への道標	対面	２０
安川　智子	水２	音楽分析入門～歌とコード	対面	２５
石塚　昌保	水２	自分を知り人間関係を考える	対面	２４
加藤　起運	木２	感情の心理学とこころのケア	対面	２５
畠山　　禎	金２	世界史上のパンデミック（感染症の大流行）	対面	１５
中村　陽子	金４	身近な心理学	対面	３０

大学基礎演習(前期)※OT必修クラスを除く

担当者	曜日時限	副題	授業形態	受入人数
三田　順	月２	北欧の文学を読む	対面	２０
三田　順	火２	ウクライナの文学を読む	対面	２０
田中　伸明	火５	大学での学びの基礎・自由であることの尊さ	対面	２０
安川　智子	水２	大学生としての学び方	対面	２０
猪原　敬介	水２	大学生のための文章作成トレーニング	対面	１５
塩沢　健太	木２	大学生としての学び方	対面	２０

大学基礎演習(後期)

担当者	曜日時限	副題	授業形態	受入人数
畠山　　禎	火５	大学生としての学び方	対面	１５

教養演習A（古典ギリシャ語）

Liberal Arts and Sciences Seminar A

科目概要： 2026年度　通年／2単位

授業対象： 指定なし（M学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　火１／［自由］M学部　火１／［自由］ET学科　火１／［自由］PT専攻　火１／［自由］ST専攻　火１／［自由］OV専攻　火１／［自由］FR学部　火１

科目責任者： 風岡　祐貴

担当者： 風岡　祐貴

備考： 科目ナンバリング：L102-ME01／授業形態：演習

授業の目的	古典ギリシャ語の初級文法を理解する。さらに古典ギリシャ語を学ぶことによって、近代のヨーロッパの言語への関心を高める。
教育内容	古典ギリシャ語の基礎知識を習得するため、初級文法を一年間かけて学びます。具体的には、1回の授業につき教科書の一単元を割り当てる予定です。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 授業ではまず文法事項を解説し、練習問題を解きます。板書や視聴覚資料などを活用しながら進めます。なおシラバスで予定している文法事項は授業の進捗状況によって変更することがあります。 【フィードバックの方法】授業中に各自の課題の出来を確認し、解答を検討します。
準備学修（予習・復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：30時間】 予習　教科書で次に学ぶ単元を読み、理解できなかったところを明確にしてください。また事前に教員が指定した練習問題を解いておいてください。予習の目安時間は30分です。 復習　授業で解いた練習問題を声に出して何度も読んでください。復習の目安時間は30分です。

回	担当者	項目	内容
1	風岡　祐貴	文字と発音	アルファベット、母音の組織、子音の組織を説明する。
2	風岡　祐貴	気息記号とアクセント	無気記号、有気記号、鋭アクセント、重アクセント、曲アクセントについて説明する。
3	風岡　祐貴	動詞の基本	動詞の活用（現在形）、ω動詞とμι動詞、不定詞について説明する。
4	風岡　祐貴	名詞の基本と第二変化名詞	名詞が性数格に応じてどのように変化するか説明する。
5	風岡　祐貴	格変化によるアクセント移動	ἄνθρωποςとνῆσοςのアクセントの変化を説明する。
6	風岡　祐貴	定冠詞	定冠詞の格変化とその用法を説明する。
7	風岡　祐貴	不規則動詞	εἰμίの活用を説明する。
8	風岡　祐貴	第一変化名詞	τέχνηとχώραの変化を説明する。
9	風岡　祐貴	第一変化名詞（つづき）	θάλαττα とμοῖραの変化を説明する。
10	風岡　祐貴	前置詞	前置詞の格支配、母音の省略、接頭辞としての機能を説明する。
11	風岡　祐貴	形容詞の格変化とアクセント	ος - η - ονタイプとος - α - ονタイプを説明する。
12	風岡　祐貴	形容詞の用法、μέγαςとπολύς	形容詞の限定用法と術語用法、ならびに名詞としての用法を説明する。
13	風岡　祐貴	中動態と受動態	中動態の役割と活用、能動態がない動詞について説明する。
14	風岡　祐貴	前期のまとめ	前期の学習内容の定着度を測る。
15	風岡　祐貴	解説	解説と確認
16	風岡　祐貴	人称代名詞とαὐτός	人称代名詞の格変化と用法を説明する。
17	風岡　祐貴	第三変化名詞	ῥήτωρ、ἐλπίς、σώμαの変化、κ/γ/χやπ/β/φとσの接触について説明する。
18	風岡　祐貴	第三変化名詞（つづき）	ντ語幹と代償延長、χάρις、πατήρ、μήτηρ の変化について説明する。
19	風岡　祐貴	疑問代名詞と不定代名詞	τίςとτιςの変化を説明する。
20	風岡　祐貴	母音融合タイプの動詞	-αω、-εω、-οωタイプの動詞について説明する。
21	風岡　祐貴	母音融合タイプの名詞と形容詞	νοῦςとὀστοῦνの変化を説明する。
22	風岡　祐貴	再帰代名詞と相互代名詞	αὐτόςをもとに再帰代名詞の変化を説明する。
23	風岡　祐貴	第三変化名詞（つづき）	音韻変化を伴う第三変化名詞について説明する。
24	風岡　祐貴	第三変化の形容詞	ων - ονタイプとη - εςタイプの形容詞、υς - εια - υタイプとων - ουσα - ονタイプの形容詞について説明する。
25	風岡　祐貴	様々な副詞表現	形容詞と副詞の対応、特定の格形による副詞表現、接尾辞による副詞について説明する。
26	風岡　祐貴	比較級と最上級	比較級と最上級の語形ならびに格変化を説明する。
27	風岡　祐貴	数詞	基数詞、序数詞、数副詞について説明する。
28	風岡　祐貴	動詞の未来形	未来形の特徴と不規則な未来形について説明する。
29	風岡　祐貴	後期のまとめ	後期の学習内容の定着度を測る。
30	風岡　祐貴	解説	解説と確認

到達目標	・初級の古典ギリシャ語の力（ヨーロッパのほかの言語でCEFRのAと同じ程度）をつける。 ・辞書を引きながら、古典ギリシャ語の文章が理解できるようになる。 ・外国語を学ぶ意義と楽しさを知り、それについて自分の言葉で表現することができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間内 前期試験（50%）と後期試験（50%） 欠席ならびに授業態度に問題のある場合は減点とします。欠席は1点減点とし、15分以上の遅刻は欠席扱いとします。途中退出は減点の対象となるので、体調の悪い人は予め申し出てください。
学生へのメッセージ（その他注意等）	古典ギリシャ語は話者がいない言葉です。そのため英語やそのほかの外国語とは本質的に異なります。ほかの外国語と比較しても暗記すべきことが非常に多い言葉です。第1回目の講義で教科書を提示しますので受講選択の参考にして下さい。また一次抽選にもれて二次抽選を希望する学生も初回の授業には必ず出席して下さい。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	しっかり学ぶ初級古典ギリシャ語	堀川宏	ベレ出版	2,500円

教養演習A（想像力を拓く社会学3）

Liberal Arts and Sciences Seminar A

科目概要： 2026年度　通年／2単位

授業対象： 指定なし（M学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　火５／［自由］M学部　火５／［自由］ET学科　火５／［自由］PT専攻　火５／［自由］ST専攻　火５／［自由］OV専攻　火５／［自由］FR学部　火５

科目責任者： 前田　崇

担当者： 前田　崇

備考： 科目ナンバリング：L102-ME01／授業形態：演習

授業の目的	この授業の目的は、学生が社会学や教育社会学の基礎知識を活用して、社会現象や社会問題を複眼的・批判的に捉え、理論や根拠に基づいて論理的に考察し、適切に表現することができるようになることである。
教育内容	社会学や教育社会学の基礎を学びながら、以下の４つを実践する。①社会学や教育社会学の基本的知識を活用して社会現象や社会問題を考察し、それを表現する、②論理的思考、クリティカル・シンキング＝批判的・複眼的思考、③情報収集、テキストの読み方、レポートの書き方、プレゼンテーションの仕方、④対話やディスカッション。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 講義、発表、グループワーク、ディスカッション。 【フィードバックの方法】発表に対して演習のメンバーと教員からフィードバックをする。中間レポートに対して、ルーブリックを用いてフィードバックし、加筆・修正をした後に、最終レポートを提出する。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：30時間】 【予習】授業で提示された課題（指定文献の講読、発表資料の作成、準備メモの作成、関連文献の講読等）を行う。 【復習】授業で提示された課題（指定文献の講読、発表資料の作成、準備メモの作成、関連文献の講読等）を行う。各自が関心を持った文献を自主的に読み、考察する。

回	担当者	項目	内容
1	前田　崇	ガイダンス	演習の目的と到達目標、演習の進め方、受講上の注意などの説明を行う。自己紹介。
2	前田　崇	情報収集の方法	図書館の利用法、資料検索、資料収集の方法を学習する。
3	前田　崇	テキストの読み方とプレゼンテーションの仕方	批判的読書のコツについて説明する。文献講読の担当箇所と発表順を決める。講読文献は受講者の興味関心のあるものを話し合って選定する。レジュメを用いて要旨、解説、疑問点、議題、考え等について検討し、報告するための基本を説明する。
4	前田　崇	文献講読（１）	社会現象・社会問題の中で、主に教育に関わる社会学の文献の講読を行う。レジュメを作成して、要旨、解説、疑問点、議題、意見等について検討し、報告する。準備メモに基づいてグループで質疑応答やディスカッションを行う。全体で質疑応答やディスカッションを行う。
5	前田　崇	文献講読（２）	社会現象・社会問題の中で、主に教育に関わる社会学の文献の講読を行う。レジュメを作成して、要旨、解説、疑問点、議題、意見等について検討し、報告する。準備メモに基づいてグループで質疑応答やディスカッションを行う。全体で質疑応答やディスカッションを行う。
6	前田　崇	文献講読（３）	社会現象・社会問題の中で、主に教育に関わる社会学の文献の講読を行う。レジュメを作成して、要旨、解説、疑問点、議題、意見等について検討し、報告する。準備メモに基づいてグループで質疑応答やディスカッションを行う。全体で質疑応答やディスカッションを行う。
7	前田　崇	文献講読（４）	社会現象・社会問題の中で、主に教育に関わる社会学の文献の講読を行う。レジュメを作成して、要旨、解説、疑問点、議題、意見等について検討し、報告する。準備メモに基づいてグループで質疑応答やディスカッションを行う。全体で質疑応答やディスカッションを行う。
8	前田　崇	文献講読（５）	社会現象・社会問題の中で、主に教育に関わる社会学の文献の講読を行う。レジュメを作成して、要旨、解説、疑問点、議題、意見等について検討し、報告する。準備メモに基づいてグループで質疑応答やディスカッションを行う。全体で質疑応答やディスカッションを行う。
9	前田　崇	文献講読（６）	社会現象・社会問題の中で、主に教育に関わる社会学の文献の講読を行う。レジュメを作成して、要旨、解説、疑問点、議題、意見等について検討し、報告する。準備メモに基づいてグループで質疑応答やディスカッションを行う。全体で質疑応答やディスカッションを行う。
10	前田　崇	文献講読（７）	社会現象・社会問題の中で、主に教育に関わる社会学の文献の講読を行う。レジュメを作成して、要旨、解説、疑問点、議題、意見等について検討し、報告する。準備メモに基づいてグループで質疑応答やディスカッションを行う。全体で質疑応答やディスカッションを行う。
11	前田　崇	文献講読（８）	社会現象・社会問題の中で、主に教育に関わる社会学の文献の講読を行う。レジュメを作成して、要旨、解説、疑問点、議題、意見等について検討し、報告する。準備メモに基づいてグループで質疑応答やディスカッションを行う。全体で質疑応答やディスカッションを行う。
12	前田　崇	文献講読（９）	社会現象・社会問題の中で、主に教育に関わる社会学の文献の講読を行う。レジュメを作成して、要旨、解説、疑問点、議題、意見等について検討し、報告する。準備メモに基づいてグループで質疑応答やディスカッションを行う。全体で質疑応答やディスカッションを行う。

回	担当者	項目	内容
13	前田　崇	文献講読（１０）	社会現象・社会問題の中で、主に教育に関わる社会学の文献の講読を行う。レジュメを作成して、要旨、解説、疑問点、議題、意見等について検討し、報告する。準備メモに基づいてグループで質疑応答やディスカッションを行う。全体で質疑応答やディスカッションを行う。
14	前田　崇	レポートの書き方・プレゼンテーションの方法	社会現象・社会問題の中で、主に教育に関わる社会学の文献の講読を行う。レジュメを作成して、要旨、解説、疑問点、議題、意見等について検討し、報告する。準備メモに基づいてグループで質疑応答やディスカッションを行う。全体で質疑応答やディスカッションを行う。
15	前田　崇	前期のまとめ	前期のまとめを行う。
16	前田　崇	文献講読（１１）	社会現象・社会問題の中で、主に教育に関わる社会学の文献の講読を行う。レジュメを作成して、要旨、解説、疑問点、議題、意見等について検討し、報告する。準備メモに基づいてグループで質疑応答やディスカッションを行う。全体で質疑応答やディスカッションを行う。
17	前田　崇	文献講読（１２）	社会現象・社会問題の中で、主に教育に関わる社会学の文献の講読を行う。レジュメを作成して、要旨、解説、疑問点、議題、意見等について検討し、報告する。準備メモに基づいてグループで質疑応答やディスカッションを行う。全体で質疑応答やディスカッションを行う。
18	前田　崇	個人報告（1）	中間レポートをもとにして、個人報告を行う。準備メモに基づいてグループで質疑応答やディスカッションを行う。全体で質疑応答とディスカッションを行う。メンバーと教員からフィードバックを行う。
19	前田　崇	個人報告（２）	中間レポートをもとにして、個人報告を行う。準備メモに基づいてグループで質疑応答やディスカッションを行う。全体で質疑応答とディスカッションを行う。メンバーと教員からフィードバックを行う。
20	前田　崇	個人報告（３）	中間レポートをもとにして、個人報告を行う。準備メモに基づいてグループで質疑応答やディスカッションを行う。全体で質疑応答とディスカッションを行う。メンバーと教員からフィードバックを行う。
21	前田　崇	個人報告（４）	中間レポートをもとにして、個人報告を行う。準備メモに基づいてグループで質疑応答やディスカッションを行う。全体で質疑応答とディスカッションを行う。メンバーと教員からフィードバックを行う。
22	前田　崇	個人報告（５）	中間レポートをもとにして、個人報告を行う。準備メモに基づいてグループで質疑応答やディスカッションを行う。全体で質疑応答とディスカッションを行う。メンバーと教員からフィードバックを行う。
23	前田　崇	個人報告（６）	中間レポートをもとにして、個人報告を行う。準備メモに基づいてグループで質疑応答やディスカッションを行う。全体で質疑応答とディスカッションを行う。メンバーと教員からフィードバックを行う。
24	前田　崇	個人報告（７）	中間レポートをもとにして、個人報告を行う。準備メモに基づいてグループで質疑応答やディスカッションを行う。全体で質疑応答とディスカッションを行う。メンバーと教員からフィードバックを行う。
25	前田　崇	個人報告（８）	中間レポートをもとにして、個人報告を行う。準備メモに基づいてグループで質疑応答やディスカッションを行う。全体で質疑応答とディスカッションを行う。メンバーと教員からフィードバックを行う。
26	前田　崇	個人報告（９）	中間レポートをもとにして、個人報告を行う。準備メモに基づいてグループで質疑応答やディスカッションを行う。全体で質疑応答とディスカッションを行う。メンバーと教員からフィードバックを行う。
27	前田　崇	個人報告（１０）	中間レポートをもとにして、個人報告を行う。準備メモに基づいてグループで質疑応答やディスカッションを行う。全体で質疑応答とディスカッションを行う。メンバーと教員からフィードバックを行う。
28	前田　崇	個人報告（１１）	中間レポートをもとにして、個人報告を行う。準備メモに基づいてグループで質疑応答やディスカッションを行う。全体で質疑応答とディスカッションを行う。メンバーと教員からフィードバックを行う。
29	前田　崇	個人報告（１２）	中間レポートをもとにして、個人報告を行う。準備メモに基づいてグループで質疑応答やディスカッションを行う。全体で質疑応答とディスカッションを行う。メンバーと教員からフィードバックを行う。
30	前田　崇	全体のまとめ	全体のまとめを行う。

到達目標	学生はこの授業の修了時に、身近な社会現象や社会問題を複眼的・批判的に捉え、理論や根拠に基づいて論理的に考察し、適切に表現することができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期：なし 準備メモの内容と授業内の発表およびディスカッションでの発言（50%)、レポート（中間レポートと最終レポート）(50%)で評価する。発表に対して授業内にフィードバックをする。ルーブリックを用いてレポートに対する評価とフィードバックを行う。
学生へのメッセージ（その他注意等）	身近な社会現象や社会問題に対する常識やステレオタイプな見方から自由になって、複眼的・批判的に物事を考えられるようになってください。多様な考えを知るために、ディスカッションを行います。演習形式の授業ですので、授業に積極的に参加してください。また、講義科目の「個人と社会A・B」を併せて受講することを推奨します。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	想像力を拓く教育社会学	髙橋均編著	東洋館出版社	2860円
参考書	知へのステップ〔第５版〕	学習技術研究会編	くろしお出版	1980円
参考書	レポート作成のためのガイドライン	北里大学一般教育部 ／高等教育開発センター編	北里大学高等教育開発センター	0円
参考書	知的複眼思考法	苅谷剛彦	講談社	968円
参考書	社会学入門	見田宗介	岩波書店	946円
参考書	社会学になにができるか	奥村隆編	八千代出版	2900円
参考書	社会問題とは何か	ジョエル・ベスト	ちくま書房	1800円

教養演習A（法制度の調査･考察を通して身につける学びのスキル）

Liberal Arts and Sciences Seminar A

科目概要： 2026年度　通年／2単位

授業対象： 指定なし（M学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　木１／［自由］M学部　木１／［自由］ET学科　木１／［自由］PT専攻　木１／［自由］ST専攻　木１／［自由］OV専攻　木１／［自由］FR学部　木１

科目責任者： 猪瀬　貴道

担当者： 猪瀬　貴道

備考： 科目ナンバリング：L102-ME01／授業形態：演習

授業の目的	大学において主体的、効果的に学ぶために必要な「調べ方」「まとめ方」「書き方」「伝え方」などについて、法的問題をテーマとして前期・後期を通して実践することによって身につける。
教育内容	履修者の関心のある法制度（たとえば「医薬品特許制度」「健康食品制度」「公的医療保険制度」「人獣共通感染症対策」「遺伝子組換食品規制」「気候変動対策」「海洋生物資源保護」「タバコ規制」など）について図書館やインターネット上の資料を用いて調査と整理を行いながら、口頭発表やディベートなどによる議論を通して考察を深めて、最終的にレポートにまとめる。その準備作業と実践により、情報の収集・整理・記録・管理、スケジュール管理、文書作成、発表と議論など学びのスキルのトレーニングを行う。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 本科目は、原則として教室での対面方式で実施する。ただし、教室での授業においてもインターネットを用いた学習管理システム（Learning Management System, LMS）を用いる。授業におけるLMSを用いた実践や作業においても必要なため、最新のブラウザを利用可能なノートPC（または大きめのタブレット＋キーボードでも可）を用意して持参することが求められる（持参できない場合には貸出等で対応できる場合があるので相談すること）。 教員からの説明を聞くだけではなく、学生が主体的に参加して教員とともに課題を解決する演習方式で行う。教員によるポイントの解説、学生による課題の実践（授業内作業、発表やレポートなど）、学生同士による質疑応答と議論などを予定する。なお、履修者数によって内容や進め方については調整する（※下記の「授業計画」の内容については履修者数に応じて変更する必要があるので履修者数が確定した時点であらためて授業計画を配布する）。 【フィードバックの方法】 授業や課題の実践においてフィードバックを行う。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：合計60時間】 ※文部科学省が単位認定に必要としている学修活動時間から算出したもので、予習・復習合わせて各授業回あたり約2時間の自己学習を想定している。ただし、期末レポート作成なども含めて自由に配分して良い。また、以下の内容は参考例として記載するが履修者が自分で考えて下記の「到達目標」の達成に必要と思われる内容で自由に実施する。 予習：教科書の関連部分、LMS で示される参考資料や参考書に目を通して概要を把握する。 復習：課題に取り組むとともに学んだことをふまえて教養図書館やインターネットなどを利用して参考資料を読む。

回	担当者	項目	内容
1	猪瀬　貴道	科目説明と導入	演習の目的、進め方、受講上の注意などを説明する。事前抽選対象科目となっているため、履修希望者は履修登録前に必ず手続をして当選した場合に出席すること。（抽選を実施した場合、当選者のみ履修登録できる）。
2	猪瀬　貴道	自己紹介（1）	最も基本的なプレゼンテーションである自己紹介をあらかじめ作成した資料に基づいて行う。
3	猪瀬　貴道	自己紹介（2）	参加人数が多い場合に備えて自己紹介の予備日（またプレゼンテーションの基本的ポイントを解説する）
4	猪瀬　貴道	テーマ決定とレポート作成手順	履修者が、この科目でそれぞれ調べてまとめて発表する法制度の決定とレポート作成に必要な手順について確認する。
5	猪瀬　貴道	目標設定と時間管理	目標設定の重要性やスケジュール作成の際に必要な事項を学んだうえで、レポートのためのスケジュールを作成する。
6	猪瀬　貴道	情報収集	（教科書第 3 章）情報収集の方法（大学の授業、教養図書館、インターネットなど）を確認した上で実践する。
7	猪瀬　貴道	情報整理と記録	（教科書第 5 章）ノート、カードやパソコンなどを使った情報整理と情報管理の方法について学ぶ。
8	猪瀬　貴道	論理的説明	（教科書第 6 章）論理的にものを考えて表現する方法について学んだうえで、文章表現の演習を行う。
9	猪瀬　貴道	レポート作成の基本	（教科書第 8 章）レポートにおける表現方法や形式について確認する。
10	猪瀬　貴道	テキストの読み方	（教科書第 4 章）文章を読んで正しく理解するための方法（クリティカル・リーディング）について学ぶ。
11	猪瀬　貴道	文献要約と批評（1）	自分のテーマに関連する資料（図書館の「新書」または「ブックレット」を予定）を用いて文献要約と批評を作成する。
12	猪瀬　貴道	文献要約と批評（2）	自分のテーマに関連する資料を用いて文献要約と批評作成する。
13	猪瀬　貴道	文献要約と批評（3）	自分のテーマに関連する資料（図書館の「新書」または「ブックレット」を予定）を用いて文献要約と批評を作成する。
14	猪瀬　貴道	口頭発表の基礎	（教科書第 7 章）プレゼンテーションの方法について学んだ上で、クリティカル・レビューに基づいたスライドを作成する。
15	猪瀬　貴道	前期のまとめ	前期のまとめと個別の質問対応を行う。
16	猪瀬　貴道	後期ガイダンス	後期の授業の進め方について説明する。
17	猪瀬　貴道	文献要約と批評に基づく口頭発表（1）	前期に取り組んだクリティカル・レビューのプレゼンテーションを行う。
18	猪瀬　貴道	文献要約と批評に基づく口頭発表（2）	前期に取り組んだクリティカル・レビューのプレゼンテーションを行う。

回	担当者	項目	内容
19	猪瀬　貴道	文献要約と批評に基づく口頭発表（3）	前期に取り組んだクリティカル・レビューのプレゼンテーションを行う。また、教員から最終レポート作成について説明する。
20	猪瀬　貴道	レポートにおける「問い」	レポートにおける「問い」と「答え」について学び、最終レポートで取り組むテーマについて「問い」を考え、どのような「答え」がありうるか検討する。
21	猪瀬　貴道	レポートにおける「骨格」	レポートにおける「問い」に対する「答え」を導くための「骨格（レポートの構成）」について学び、最終レポートに向けて骨格を作成する。
22	猪瀬　貴道	レポートにおける「引用」	レポートにおける「答え」を根拠づける統計データや先行研究の探し方、引用の方法について学び、最終レポートに作成において実践する。
23	猪瀬　貴道	レポートにおける「考察」	統計データや先行研究などの根拠に基づいてレポートにおける「答え」を導き出すための「考察」について学び、最終レポート作成において実践する。
24	猪瀬　貴道	ピア・レビュー	この段階の最終レポートを他の履修者と交換して相互批評を行う。
25	猪瀬　貴道	レポート発表準備	最終レポートに基づいた口頭発表のためのスライドを準備する。
26	猪瀬　貴道	レポート発表（1）	最終レポートに基づいた口頭発表を行う。
27	猪瀬　貴道	レポート発表（2）	最終レポートに基づいた口頭発表を行う。
28	猪瀬　貴道	レポート発表（3）	最終レポートに基づいた口頭発表、および、レポートの最終修正などを行う。
29	猪瀬　貴道	後期のまとめ	後期のまとめとレポート講評など
30	猪瀬　貴道	解説と確認	演習全体の振り返り（拡大オフィスアワー）

到達目標	社会における法的問題について授業、参考文献（教養図書館の図書を含む）、インターネットなどから必要かつ有用な情報を収集して、内容を理解した上で整理できる。社会において実際に運用されている法制度の特徴や問題点について論理的で説得的なわかりやすい伝わる文章を根拠に基づいて書くことができる。指定された形式のレポート作成や発表技法を身につける。これらを大学生活での問題解決に活用できるようになる。
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：その他 授業での活動（発言や質問など）（20 ～ 30%程度）、課題（［1］文献要約と批評レポートおよび［2］発表スライド、［3］文献要約と批評にもとづく口頭発表、［4］最終レポートおよび［5］発表スライド、［6］最終口頭発表）（70 ～ 80%程度）から総合的に評価する。授業内の演習での活動については、毎回の授業に単に出席するだけでなく準備をしっかりとしてきちんと参加することが前提となる。スライドや口頭発表、レポートなどの課題は、授業で学んだ内容をきちんと反映させて作成していることを基準として、内容の正確性、論拠の説得力、比較の巧みさなどにより評価する。表現の稚拙さ、余計な表現・表記や誤字・脱字などは減点する。ただし、成績評価の割合等は履修者数による授業計画の変更に応じて変更する場合がある。
学生へのメッセージ（その他注意等）	法や裁判について自分にはあまり関係ないと思っていませんか。皆さんがこれから専門的に学んでいく学問分野においてもさまざまな「法」が関わります。さらに日本でも「法化社会」の進展とともに普段の生活においても法や裁判が身近になってきています。また、調べた根拠に基づいて主張する、相手の主張に適切に反論するという法や裁判の方法は、大学での学びにも役に立ちます。コミュニケーションやグループワークに苦手意識がある人も、学問において求められるコミュニケーション能力（聴く、調べる、まとめる、考える、伝える）や将来必要になるであろう他の人と協力して何かをするという能力のトレーニングをしてみませんか。 「教養演習」科目が選択科目となっている学部学科はもちろん、自由科目の学部学科の皆さんの参加も歓迎します。ただし抽選対象科目なので履修した場合には、途中放棄せずに通年継続することが求められます。関連科目として「法律の役割 A・B」などがあります。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	『アカデミック・スキルズ：AI時代の知的技法入門』（第4版）	佐藤 望（編著）・湯川 武・横山 千晶・近藤 明彦	慶應義塾大学出版会	1,320円
参考書	『はじめよう、ロジカル・ライティング』	名古屋大学教育学部附属中学校・高等学校国語科	ひつじ書房	1,728円
参考書	『学生による学生のためのダメレポート脱出法』	慶應義塾大学教養研究センター（監修）／慶應義塾大学日吉キャンパス学習相談員（著）	慶應義塾大学出版会	1,320円
参考書	『理科系の作文技術』	木下是雄	中央公論新社（中公新書）	770円
参考書	その他の参考書、参考資料は授業やLMSで紹介する。			

教養演習B（プロンプトエンジニアリング入門）

Liberal Arts and Sciences Seminar B

科目概要： 2026年度　前期／1単位

授業対象： 指定なし（M学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　月１／［自由］M学部　月１／［自由］ET学科　月１／［自由］PT専攻　月１／［自由］ST専攻　月１／［自由］OV専攻　月１／［自由］FR学部　月１

科目責任者： 高野　保真

担当者： 高野　保真※

備考： 科目ナンバリング：L102-ME02／授業形態：演習

授業の目的	生成AI（大規模言語モデル：LLM）は、現代社会において必須のツールとなりつつあります。本授業では、生成AIから意図した回答を引き出すための技術「プロンプトエンジニアリング」の基礎から応用までを習得することを目的とします。単にAIを使うだけでなく、AIの特性や限界（ハルシネーション等）を理解し、主体的にAIと協働する力を養い、そのプロセスを客観的に評価・修正できる「知的な粘り強さ」の習得を目指します。
教育内容	技術文書（一部英語原文を含む）および参考書籍を読み解き、以下の内容を学びます。 1. 生成AIの基礎: LLMの仕組みの概要と、なぜプロンプト（指示）が重要なのか。 2. プロンプト技術の習得: Zero-shot、Few-shot、Chain-of-Thoughtなどの主要な手法。 3. 実践的活用: 文章作成、要約、アイデア出し、データ整理など、大学生活や将来の業務に役立つスキルの実践。 4. 倫理とリスク: AIのバイアス、著作権、個人情報保護、誤情報の見抜き方。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 本授業は完全な演習形式であり、教員の話をただ聞くだけの時間はほとんどありません。 毎回、課題解決のためのプロンプト作成、検証、そして学生間での相互レビュー（発表・質疑応答）を行います。 【フィードバックの方法】 各授業で課題を出題し、提出結果に対して個別のメッセージという形でフィードバックを行います。 【コンピュータ室を利用します。スマートフォンのみでの受講は不可】
準備学修（予習・復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：15時間】 予習：指定されたWebサイトや参考書の該当箇所を読み、専門用語や基本的な概念を確認してくること。（各回30分） 復習：授業内で行った演習課題を完成させる、または授業で学んだテクニックを別のテーマに応用して試行錯誤してみること。（各回30分）

回	担当者	項目	内容
1	高野　保真	オリエンテーション	授業の進め方、生成AIの現状、アカウント設定、まずは触ってみる（基本的な対話）。
2	高野　保真	プロンプトの基本原則	明確な指示とは何か。「コンテキストの付与」「タスクの分割」などの基本戦略。
3	高野　保真	基礎技術(1)：Zero-shotとFew-shot	事例を与えずに指示するZero-shotと、例示を与えるFew-shot Promptingの違いと効果的な使い分け。
4	高野　保真	基礎技術(2)：役割付与とトーン	AIにペルソナ（役割）を与える手法（Role Prompting）。出力のトーンやスタイルの制御。
5	高野　保真	思考の連鎖 (Chain-of-Thought)	複雑な推論を解かせるための「ステップ・バイ・ステップ」思考法の適用。論理的思考力の強化。
6	高野　保真	文章の生成と改善	レポート構成案の作成、文章の推敲・校正、メール作成など、テキスト生成における反復（Iteration）プロセス。
7	高野　保真	【中間発表】 プロンプト共有会	前半で学んだ技術を使い、プロンプトを作成して発表・共有する。
8	高野　保真	情報の要約と抽出	長文の要約テクニック、議事録の作成、非構造化データからの情報抽出。
9	高野　保真	ハルシネーションと検証	AIが嘘をつく仕組み（ハルシネーション）の理解。情報の事実確認（ファクトチェック）の方法と重要性。
10	高野　保真	Vibe Coding入門	プログラムを1行も書かずにアプリを動かす現代的技法「Vibe Coding」の実践。
11	高野　保真	マルチモーダル活用	テキストだけでなく、画像やデータを入力としたプロンプトエンジニアリング（画像の読み取り、解説生成など）。
12	高野　保真	倫理・著作権・セキュリティ	個人情報の取り扱い、生成物の著作権、AI利用のガイドライン、バイアスへの配慮。
13	高野　保真	最終課題制作・準備	独自の課題解決プロンプトの設計と検証。最終発表に向けた資料作成とリハーサル。
14	高野　保真	まとめ・ 成果発表会	各自が設計したプロンプトとその成果、工夫した点（エンジニアリングの過程）についてプレゼンテーションを行う。
15	高野　保真	解説	講義全体の内容に対して、個別の質問に対応する。

到達目標	1. 生成AIの基本的な仕組みと特性、リスクを説明できる。 2. 目的に応じて適切なプロンプト（指示）を設計・修正できる。 3. Few-shotやChain-of-Thoughtなどの主要なプロンプト技術を活用できる。 4. AIの出力を批判的に評価し、事実確認を行う習慣を身につける。
成績評価の方法と基準	- 平常点・演習課題 (50%)： 毎回の授業内課題の提出状況と内容、クラスへの参加姿勢。 - 中間発表 (20%)： プロンプトの工夫点と発表内容。 - 期末レポート・最終発表 (30%)： 最終課題におけるプロンプトの設計プロセス、検証結果、プレゼンテーションの質。 ※ 単に「AIが出した答え」を評価するのではなく、「どのように試行錯誤（エンジニアリング）したか」というプロセスを重視します。 ※ 他人の内容を写すなど、不正な行為に対しては厳重に対処します。
学生へのメッセージ（その他注意等）	本授業は、流行のツールとしてAIを触って遊ぶものではなく、「言語による論理的指示（プロンプト）」を通じて、自身の思考プロセスを厳密に構造化・最適化する能力を鍛えることを目的とします。 エンジニアリング（工学）と名が付く通り、試行錯誤と検証を繰り返す泥臭い作業が求められます。高い意欲を持ち、全ての課題に真剣に取り組める学生のみ、抽選の希望を出してください。 ※ このシラバスは生成AIを使って作成されています。
実務経験の授業への活用方法	ベンチャー企業でマネージャー/プログラマとして働いていました。その経験を活かして、実社会でも使われるようなツールを使って実践的な内容を紹介できる内容にしたいと思っています。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	大規模言語モデルを使いこなすためのプロンプトエンジニアリングの教科書	クジラ飛行机 （著）	マイナビ出版	3,828円
参考書	LLMのプロンプトエンジニアリング	John Berryman、Albert Ziegler（著）、服部 佑樹、佐藤 直生（訳）	オライリー・ジャパン	4,180円

教養演習B（ウクライナ語入門）

Liberal Arts and Sciences Seminar B

科目概要： 2026年度　前期／1単位

授業対象： 指定なし（M学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く），月３or火４／［自由］M学部　月３or火４／［自由］ET学科　月３or火４／［自由］PT専攻　月３or火４／［自由］ST専攻　月３or火４／［自由］OV専攻　月３or火４／［自由］FR学部　月３or火４

科目責任者： 三田　順

担当者： 三田　順

備考： 科目ナンバリング：L102-ME02／授業形態：演習

授業の目的	第一部（ウクライナ語入門）：ウクライナを中心に話されているスラヴ系の言語であるウクライナ語の初歩を学び、異なる言語文化への関心を育む。 第二部（文化演習）：ウクライナの文化について基本的な知識を習得し、パワーポイントを使った実践的なプレゼンテーション方法を学ぶ。
教育内容	・適宜英語と比較しながら、ウクライナ語の初級文法を学ぶ。 ・視聴覚資料を用いてウクライナの現代文化を紹介する。リアクションペーパーを通じて、教員と学生との双方向理解に努める。 ・特定のテーマについて調査し、その成果をパワーポイントを用いて発信する方法を身につける。 ・ウェブベースのアプリケーションを適宜使用して授業の双方向性を高める。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 ・文法解説の後、練習問題で理解度を深める。ペア、グループ練習によって能動的な運用能力を訓練する他、小テストで学生の理解度、定着度を確認する。 ・教員が手短に解説を行い、ウクライナについての基礎知識を学ぶ。学生自身がウクライナ各地域の文化等について調べ、パワーポイントを使用したプレゼンテーションでその成果を発表する。 【フィードバックの方法】 リアクションペーパー、google classroomを活用して、教員、学生間の意思疎通に努める。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：15時間】 予習：配布資料、授業中に紹介された資料に目を通しておくこと。　発表の準備。 復習：小テストの準備。

回	担当者	項目	内容
1	三田　順	導入 第１課	この授業の進め方についての説明、アルファベット①
2	三田　順	第２課	発音の規則 アルファベット② 人称代名詞
3	三田　順	第３課	所有冠詞、形容詞 数字1-10
4	三田　順	第４課	所有の表現 学生発表①
5	三田　順	第５課	属格① 数字11-20 学生発表①
6	三田　順	第６課	属格② 学生発表①
7	三田　順	中間テスト	これまでの復習
8	三田　順	第７課	対格① 学生発表②
9	三田　順	第８課	対格② 規則動詞① 学生発表②
10	三田　順	第９課	動詞「行く」 数字30-99 学生発表②
11	三田　順	第１０課	所格① 学生発表②
12	三田　順	第１１課	規則動詞② 学生発表②
13	三田　順	第１２課	所格② 学生発表②
14	三田　順	総復習	授業の総括
15	三田　順	解説と確認	期末試験の解説、個別指導

到達目標	・ウクライナ語のアルファベットが読めるようになる。 ・初級文法、発音の規則を習得し、自己紹介、カフェでの注文などができるようになる。 ・ウクライナ文化についての基本的な知識を獲得する。 ・パワーポイントを使用して実践的なプレゼンテーションができるようになる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間外 期末試験（50%）、小テスト（10%）、学生発表（40%）
学生へのメッセージ（その他注意等）	・最近では戦争のイメージの強いウクライナですが、美しい自然に恵まれ、文化的にも豊かで魅力に満ちた国です。英語等で使っている「ラテン文字」とは異なる、「キリル文字」を使用する言語ですが、発音の規則は明快で、日本語話者にとっても発音のしやすい言語です。 ・文化についても学びながら、「言語と文化」科目よりもゆっくりと新しい外国語を学んで行きます。外国語の習得に特別な才能は必要ありません。新しい言語文化に好奇心を持つ学生を歓迎します。 ・ウクライナの歴史や文学にも関心のある学生には、「大学基礎演習（ウクライナの文学を読む）」の同時履修を勧めます。 [定員20名]

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	配布資料			0円
参考書	『ニューエクスプレスプラス ウクライナ語』	中澤英彦	白水社	3,740円
参考書	『ウクライナを知るための65章』	服部倫卓他編	明石書店	2,000円
参考書	『ウクライナの料理と歴史』	オレナ・ブライチェンコ他	小学館	3,890円

教養演習B（民族問題を考える）

Liberal Arts and Sciences Seminar B

科目概要： 2026年度　前期／1単位

授業対象： 指定なし（M学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　月４／［自由］M学部　月４／［自由］ET学科　月４／［自由］PT専攻　月４／［自由］ST専攻　月４／［自由］OV専攻　月４／［自由］FR学部　月４

科目責任者： 三田　順

担当者： 三田　順

備考： 科目ナンバリング：L102-ME02／授業形態：演習

授業の目的	映画作品を丁寧に鑑賞する力を身に付ける。 現在世界各地で起こっている民族問題の背景、構造を理解する。 様々な種類の文章の書き方（とその違い）を学び、小論文の書き方の基本を習得する。
教育内容	様々な民族問題を扱った映画作品を鑑賞し、映画の見方、および現代世界の各地で起きている戦争、紛争の背景、構造を把握する。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 扱う映画作品の時代背景について教員が解説し、各作品を二回に分けて鑑賞する。 前半部分の鑑賞回には、作品の内容を問うクイズ形式の課題を出し、映画を丁寧に鑑賞する力を養う。 後半部分の鑑賞回には、観賞した作品についての作文課題を出し、多様な種類（感想文、要約文、小論文等）の文章を書く力を身に付ける。 【フィードバックの方法】 リアクションペーパー、LMSを活用して、教員、学生間の意思疎通に努める。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：15時間】 予習：次回扱う作品の時代背景を調べる。 復習：毎回授業で配布する資料を復習する。扱った作品に関連する他の作品を鑑賞し、授業で紹介された文献を読む。

回	担当者	項目	内容
1	三田　順	導入	ガイダンス、「人種」「民族」「国籍」とは
2	三田　順	『とうもろこしの島』①	コーカサスの民族紛争① 作品の時代背景
3	三田　順	『とうもろこしの島』②	コーカサスの民族紛争② 感想文
4	三田　順	『関心領域』①	ユダヤ人問題とアウシュヴィッツ① 作品の時代背景
5	三田　順	『関心領域』②	ユダヤ人問題とアウシュヴィッツ② 意見文
6	三田　順	『サーミの血』①	北欧における少数民族差別① 作品の時代背景
7	三田　順	『サーミの血』②	北欧における少数民族差別② 解釈文
8	三田　順	『パラダイスナウ』①	パレスティナ問題① 作品の時代背景
9	三田　順	『パラダイスナウ』②	パレスティナ問題② 小論文の書き方①
10	三田　順	『オルガの翼』①	ロシア・ウクライナ戦争① 作品の時代背景
11	三田　順	『オルガの翼』②	ロシア・ウクライナ戦争② 小論文②
12	三田　順	『帰ってきたヒトラー』①	排外主義と独裁① 作品の時代背景
13	三田　順	『帰ってきたヒトラー』②	排外主義と独裁② 小論文③
14	三田　順	まとめ	授業の総括
15	三田　順	解説と確認	期末試験の解説、個別指導

到達目標	現在世界各地で起こっている戦争、紛争の背景、構造を理解する。 与えられたテーマについて自分自身の考えを小論文形式でまとめられるようになる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間外 平常点60% 学期末筆記試験40%
学生へのメッセージ（その他注意等）	各作品が扱うテーマの性質上、鑑賞者によっては不快に感じる描写、内容が存在する可能性がある。この点を了承した上で受講すること。 [定員20名]

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	配布資料			0円
参考書	映画でみる移民/難民/レイシズム	中村 一成	影書房	2,750円
参考書	国境を超える現代ヨーロッパ映画250 移民・辺境・マイノリティ	野崎歓他編	河出書房新社	3,100円

教養演習B（ラプラス変換とフーリエ解析）

Liberal Arts and Sciences Seminar B

科目概要： 2026年度　前期／1単位

授業対象： 指定なし（M学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　火２／［自由］M学部　火２／［自由］ET学科　火２／［自由］PT専攻　火２／［自由］ST専攻　火２／［自由］OV専攻　火２／［自由］FR学部　火２

科目責任者： 伊藤　真吾

担当者： 伊藤　真吾

備考： 科目ナンバリング：L102-ME02／授業形態：演習

授業の目的	ラプラス変換およびフーリエ級数の理論を理解し、それらを微分方程式に応用出来るようになることを目的とする。
教育内容	ラプラス変換は常微分方程式を解く手法の1つである。講義の前半ではラプラス変換とその性質を解説し、ラプラス変換を用いた常微分方程式の初期値問題の解法を詳しく説明する。周期関数を三角関数の級数で表したものをフーリエ級数という。講義の後半ではフーリエ級数とその性質を解説し、フーリエ級数を用いて物理学や工学の中によく現れる代表的な2階偏微分方程式である波動方程式、熱伝導方程式の解法を詳しく解説する。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 講義の最初の60分～75分程度は板書による講義形式で授業を進める。残りの時間は問題演習の時間に充てる。適宜、黒板で発表してもらう。 【フィードバックの方法】演習問題は毎回提出してもらい、採点・添削したものを次回授業時に返却する。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：15時間】 予習：次回内容に関する教科書の該当部分を一通り読んでおくこと（20分程度）。 復習：授業内容を復習し、配布プリントおよび教科書の演習問題に取り組むこと（40分程度）。

回	担当者	項目	内容
1	伊藤　真吾	ガイダンス	本講義の概要を説明する。また、微分方程式の定義、微分方程式の解、微分方程式の具体例などを学ぶ。
2	伊藤　真吾	ラプラス変換の定義	ラプラス変換について学び、初等的な関数のラプラス変換を計算する（教科書§1）。
3	伊藤　真吾	ラプラス変換の基本性質	線形法則・相似法則・移動法則・微分法則など、ラプラス変換の基本的な性質を学び、それらを利用して、色々な関数のラプラス変換を計算する（教科書§2）。
4	伊藤　真吾	ラプラス逆変換	ラプラス逆変換を学び、色々な関数のラプラス逆変換を計算する（教科書§3）。
5	伊藤　真吾	ラプラス変換と常微分方程式（１）	ラプラス変換を用いた常微分方程式の初期値問題の解法を学ぶ（教科書§4）。
6	伊藤　真吾	ラプラス変換と常微分方程式（２）	ラプラス変換を用いた常微分方程式の境界値問題の解法を学ぶ（教科書§5）。
7	伊藤　真吾	フーリエ級数（１）	フーリエ級数について学び、簡単な関数のフーリエ級数を求める（教科書§10）。
8	伊藤　真吾	フーリエ級数（２）	フーリエ余弦級数、フーリエ正弦級数、複素形フーリエ級数について学ぶ（教科書§11）。
9	伊藤　真吾	フーリエ級数（３）	周期2Lをもつ関数f(x)のフーリエ級数を求める方法を学ぶ（教科書§12）。
10	伊藤　真吾	正規直交列とパーセヴァルの等式	フーリエ級数が最小2乗法の意味で最良の近似であることを確認する。また、ベッセルの不等式・パーセヴァルの等式について学ぶ（教科書§13）。
11	伊藤　真吾	フーリエ積分	フーリエ積分について学び、簡単な関数のフーリエ変換を求める（教科書§14）。
12	伊藤　真吾	波動方程式（１）	1次元の波動方程式およびストークスの波動公式を導出する（教科書§15前半）。
13	伊藤　真吾	波動方程式（２）	フーリエ級数を用いた波動方程式の解法を学ぶ（教科書§15後半）。
14	伊藤　真吾	熱伝導方程式	1次元の熱伝導方程式を導出し、フーリエ級数を用いた熱伝導方程式の解法を学ぶ（教科書§16）。
15	伊藤　真吾	まとめ	まとめと解説

到達目標	1. ラプラス変換の定義と性質を理解し、基本的な関数のラプラス変換を求めることができる。 2. ラプラス変換を用いて、簡単な常微分方程式の初期値問題を解くことができる。 3. フーリエ級数の定義と性質を理解し、基本的な周期関数のフーリエ級数を求めることができる。 4. フーリエ級数を用いて、簡単な偏微分方程式の初期値問題や境界値問題を解くことができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：レポート　実施時期：試験期間外 「講義内容の理解度を問うレポート（70%）」、「講義内での演習および発表において授業内容を正しく理解できている（30%）」により評価する。
学生へのメッセージ（その他注意等）	現在の学力は問いませんが、高等学校で学ぶ数学III程度の微分積分の知識（特に微分計算と積分計算）を前提として授業を進めます。人の話を聞くだけでは数学の力はつきません。講義を聴くだけでなく、自ら問題を解くことでより一層の理解を深めてください。受講する学生には、授業への積極的な参加を希望します。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	ラプラス変換とフーリエ解析要論(第2版)新装版	田代嘉宏	森北出版	1980
参考書	やさしく学べるラプラス変換・フーリエ解析	石村園子	共立出版	2310
参考書	高校数学でわかるフーリエ変換	竹内淳	講談社	1100

教養演習B（大学生のストレスとストレスマネジメント）

Liberal Arts and Sciences Seminar B

科目概要： 2026年度　前期／1単位

授業対象： 指定なし（M学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　水２／［自由］M学部　水２／［自由］ET学科　水２／［自由］PT専攻　水２／［自由］ST専攻　水２／［自由］OV専攻　水２／［自由］FR学部　水２

科目責任者： 山田　裕子

担当者： 山田　裕子※

備考： 科目ナンバリング：L102-ME02／授業形態：演習

授業の目的	多くの人にとって、大学生の時期は子どもから大人への移行期とされる「青年期」にあたります。身体的・心理的・社会的な変化が大きく、様々なストレスを感じやすい時期です。ストレスに圧倒されると、集中力が低下したり、気持ちがイライラして疲れてしまったり等、うまくいかないように感じるかもしれません。一方、適度なストレスは人生を豊かにすると言われています。本授業の目的は、大学生活で直面しやすいストレスについて学び、ストレスと上手に付き合う方法を習得することです。同じ出来事でも、そのストレスから受ける影響は一人一人異なりますので、まず自分自身とストレスとの関係について理解を深め、ストレス対処の様々な方法について学ぶことを目指します。
教育内容	はじめに、ストレスとは何か、ストレスの影響とはどういうものかについて、また、一般的に大学生活の中で出会いやすいストレスについて学びます。次に、自分にとって何がストレスになるのかを探り、自分が現在行っているストレスの対処法について振り返ります。最終的には、ストレスを減らす（適度にする）ための方法について、様々な観点から学びます。講義、ワークシート、体験を組み合わせて双方向的に行います。体験したこと、思ったことや感じたこと等を小グループで話し合ったり、全体でシェアリングしたりする等、学生同士でも互いに学びあうことを通して、個別性と共通の人間性についても理解を深めていきます。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】自己理解を深めるには、他者との関わりを通して自分を振り返る作業が重要ですので、原則、対面で授業を行います。パワーポイントを用いて講義を行い、その中で指示するワークに適宜取り組んで頂き、学習を進めます。安全に配慮しながら、参加者間（小グループもしくは全体）で思ったこと・感じたことのシェアリングを取り入れます。小レポート等で示された質問や重要な内容については、次の授業のはじめに匿名で全体にフィードバックし、参加者の理解を確認しながら進めます。授業初期と最後の回にストレス等に関する質問票を実施し、ストレス対処に関する各自の成長について個別にフィードバックします。
準備学修（予習・復習）	【授業時間外に必要な学習の総時間数：15時間】※授業時間外学習には、試験レポートへの取り組み時間も含む。予習：前回の授業内容を見直し、次回の授業テーマについて自分と照らし合わせて考えてみること。復習：その授業で学んだこと、気づいたこと、考えたこと、感じたこと等を振り返り、小レポートにまとめて提出すること。

回	担当者	項目	内容
1	山田　裕子	オリエンテーション・ガイダンス	授業の目的と全体の概要、主要テーマであるストレスについて、評価方法、授業の進め方、受講上の注意点等説明する。
2	山田　裕子	ストレスとは何か？	今後の授業に向けてのウォーミングアップ。ストレスについて正しく理解し、どのように心や体に影響を及ぼすのかについて学習する。
3	山田　裕子	大学生が出会うストレス①　新しい生活への適応について	大学生活の初期に影響を受けやすい「新しい生活や環境に適応していく際に生じるストレス」について主に学ぶ。ストレス等に関する質問票1回目。
4	山田　裕子	大学生が出会うストレス②　学生生活における様々な場面について	大学生活における学業と課外活動、アルバイト、趣味、また、それらのバランス等に関連するストレスについて学ぶ。
5	山田　裕子	大学生が出会うストレス③　対人関係について	青年期の友人関係、親との関係、恋愛関係等の特徴と、対人関係にまつわるストレスについて学ぶ。
6	山田　裕子	自分にとってのストレス、ストレスとの関わり方について	自分のストレスについて振り返り、ストレス対処の際に生じる葛藤の仕組みを理解する。ストレス対処における自身のリソースを探す。
7	山田　裕子	ストレス対処法を身につける①：ライフスタイルと時間管理	睡眠や食事、運動などのライフスタイルとストレスとの関係について、自分自身の日常生活を振り返りながら学ぶ。
8	山田　裕子	ストレス対処法を身につける②：問題解決技法	現実的な問題がある場合に有効なストレス対処法として、問題を見極めて、解決策となる方法を捻出し、行動計画を立てて実施する方法を学ぶ。
9	山田　裕子	ストレス対処法を身につける③：思考のクセを見直す	認知行動療法をベースに自分の考え方のクセを見直す。物事の捉え方でストレスを増幅させている場合の対処法を学ぶ。
10	山田　裕子	ストレス対処法を身につける④：アサーション	他者との交流におけるストレスを軽減させるために、コミュニケーションスタイルや適切な自己主張、聴き方、話し方について学ぶ。
11	山田　裕子	ストレス対処法を身につける⑤：マインドフルネス　Part1	マルチタスクによる脳疲労について理解し、マインドフルネス（今、ここの体験に意図的に注意を向け、評価や判断を加えずありのままを受け入れる力）を育む重要性について学ぶ。
12	山田　裕子	ストレス対処法を身につける⑥：マインドフルネス　Part2	マインドフルネスの基礎である、「今、ここ」に好奇心をもって注意を向けることを体験的に学ぶ。
13	山田　裕子	ストレス対処法を身につける⑦：マインドフルネスとコンパッション	今この瞬間にありのままに気づくマインドフルネスとコンパッションについて体験的に学ぶ。
14	山田　裕子	ストレス対処法を身につける⑧：セルフ・コンパッション	ストレスや失敗、困難に直面した際、自分を責めるのではなく肯定的に受け入れ、精神的回復力を育むセルフ・コンパッションについて学ぶ。ストレス等に関する質問票2回目。
15	山田　裕子	解説と確認	授業に関する質問や期末レポートの解説、ストレス等に関する質問票結果のフィードバック等を個別に行う。

到達目標	①全般的なストレスと大学生活で出会いやすいストレスについての知識を得る。②自分にとって何がストレスになるのか、どのように影響を受け、どのように対処しているのかについて、好奇心を持って探索できる。③自分にとっての新しいストレス対処法を1つ以上習得できる。④人の多様性や共通の人間性について理解し、自分の考えや意見を大切にしながら、自分とは異なる他者の価値や意見を認めることができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：レポート 実施時期：試験期間内 ワークシート等の課題の実行20%（取り組むべき課題に取り組んだ）、小レポート30%（講義内容をきちんと振り返り、小レポートを丁寧に記述し、自己探索に取り組んだ）、期末レポート50%（自分のストレスと対処法について本授業で得た自己理解に基づいた自己分析を示した）。以上の点を総合的に判断して評価します。
学生へのメッセージ（その他注意等）	「ストレスについて学びたい」「ストレスマネジメントに興味・関心がある」「自分を知り成長する機会にしたい」等、テーマに少しでも関心のある方を歓迎します。皆さんが好奇心をもって楽しみながら取り組めるよう心がけますが、多少なりとも自分が抱えるストレスと向き合うことになりますので、心配事がある方は事前にご相談ください。体調に留意して参加してください。
実務経験の授業への活用方法	臨床心理士／公認心理師として、心理学の知識や手法を取り入れながら、皆さんが自分のストレスとその付き合い方について探索し、成長していくお手伝いができればと思っています。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	大学生のストレスマネジメント　自助の力と援助の力	齋藤憲司・石垣琢磨・高野明	有斐閣	2,200円（税込）
参考書	セルフケアの道具箱	伊藤絵美	株式会社晶文社	1760円（税込）
参考書	心のざわざわ・イライラを消す　がんばりすぎない休み方	荻野淳也	文響社	1210円（税込）

教養演習B（コミュニケーション分析：談話分析で読み解く人間関係と伝え方）

Liberal Arts and Sciences Seminar B

科目概要： 2026年度　前期／1単位

授業対象： 指定なし（M学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　木２／［自由］M学部　木２／［自由］ET学科　木２／［自由］PT専攻　木２／［自由］ST専攻　木２／［自由］OV専攻　木２／［自由］FR学部　木２

科目責任者： 野口　敬未

担当者： 野口　敬未

備考： 科目ナンバリング：L102-ME02／授業形態：演習

授業の目的	現代の社会では、専門家同士、専門家と一般の人の間、あるいは一般の人同士で、多様なコミュニケーションが行われている。本授業では、様々な談話分析法を通し、対話の構造や理解のずれ、権力関係の見え方を体系的に捉える方法を学ぶ。また、ナラティブ分析やジャンル分析の枠組みを用い、語りや専門文書など、様々な談話資料での、言葉の使われ方の構造を観察・分析・整理する力を養う。医療場面の会話や、教育・行政・ビジネスなどの談話にも目を向け、最終的には、学生自身が小規模な談話分析を計画・実施し、専門分野や将来の職務に生かしうる示唆を導くことを目的とする。授業・分析はすべて日本語で行う。
教育内容	授業は「談話分析の理論・技法（60分）」と、「研究の始め方（30分）」の二本立てで行う。前者では、各自が関心をもつ談話（会話・文書など）の例を基に、技法を理解し、小規模な分析プロジェクトを実施し、発表・講評を行う。後者では、研究テーマ設定と分析手法の理解を並行して行う。本授業では以下の６つの分析法を紹介する。：会話分析、語用論、相互行為社会言語学、批判的談話分析、ナラティブ分析、ジャンル分析
教育方法	対面授業形式（PowerPoint＋板書＋少人数討議） 授業の前半60分で実際の談話分析事例や演習を行い、後半30分で研究計画・分析設計の指導を行う。 各回の終わりに短いリアクションペーパーや課題（分析メモ等）を提出する。 フィードバックは授業で口頭またはコメントとして返却する。
準備学修（予習･復習）	予習：次回扱うテーマの章を読み、関連するコミュニケーション例を想起しておく。 復習：授業で扱った分析事例を見直し、自分の研究テーマとの関連を整理する。 授業時間外学習時間目安：15時間（課題・レポート・発表準備を含む）

回	担当者	項目	内容
1	野口　敬未	導入	授業・目的説明、談話分析例紹介
2	野口　敬未	談話分析とは何か：６視点の概要紹介 研究スキル①	コミュニケーションとは: 会話分析、語用論、相互行為社会言語学、ナラティブ分析、ジャンル分析の紹介 研究とは何か
3	野口　敬未	会話分析（CA） 研究スキル②	会話の構造（ターン交替・修復・沈黙） 問診や説明での「言い直し」「ずれ」「同時発話」などを分析 談話分析研究の特徴と方法
4	野口　敬未	語用論（Pragmatics） 研究スキル③	発話意図・間接話法・丁寧さ: 提案・助言・依頼の間接表現、文化による受け止めの違い データ取集と倫理
5	野口　敬未	相互行為社会言語学（IS） 研究スキル④	文脈依存の意味解釈・文化的前提: 異文化における誤解や相互理解のずれを分析 文字起こしと観察記録
6	野口　敬未	個別研究①：テーマ・データ設定 研究スキル⑤	コーディングと分析単位設定
7	野口　敬未	批判的談話分析（CDA） 研究スキル⑥	言語に潜む権力・制度・社会構造: 医師―患者、専門職間の上下関係や役割意識の分析 パターンと仮説発見
8	野口　敬未	ナラティブ分析（Narrative） 研究スキル⑦	語りの構造と意味づけ: 患者の語りから病いの経験や感情を読み解く 結果のまとめ方と研究デザイン化
9	野口　敬未	個別研究②：逐語化・コーディング 研究スキル⑧	分析の書き方
10	野口　敬未	ジャンル分析（Genre）＋6視点まとめ 研究スキル⑨	定型的な言語行動の構造: 問診票・紹介状・説明書などの文書を分析 発表原稿の構成と論理化
11	野口　敬未	個別研究③：分析・討論	個人で課題を進める Q&A
12	野口　敬未	発表①	学生研究発表① フィードバック、話し合い
13	野口　敬未	発表②	学生研究発表② フィードバック、話し合い
14	野口　敬未	発表③	学生研究発表③ フィードバック、話し合い
15	野口　敬未	解説	解説

到達目標	1.談話の多様な分析視点（会話分析、語用論、相互行為社会言語学、批判的談話分析、ナラティブ分析、ジャンル分析）を理解し、適切に用いることができる。2.様々な会話・文書データを分析し、発話構造や理解のずれを説明できる。3.言語・文化・社会的要素を分析的に考察できる。4.自身で小規模な談話分析を計画・実践し、研究報告としてまとめられる。
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：試験期間外 平常点（授業中の討議・課題提出）40%、研究計画書【6週目】（研究目的・方法・倫理確認を含む）10%、ミニ分析レポート【第9週】（自作データの初期分析結果） 10%、最終発表【第12–14週】40%
学生へのメッセージ（その他注意等）	皆様が進む専門分野の現場では、同じ言葉でも受け取り方が異なり、誤解や緊張を生むことがあります。「なぜ伝わらないのか」「どうすれば伝わるのか」を言語の仕組みから考えることが、この授業の目的です。自分の関心を言葉にし、現場に新しい視点を持ち帰ることを大切にしてください。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	ディスコース研究のはじめかた―問いの見つけ方から論文執筆まで	井出、青山、井濃内、狩野、儲著	ひつじ書房	2,700円

教養演習B（大学数学に触れてみよう）

Liberal Arts and Sciences Seminar B

科目概要： 2026年度　前期／1単位

授業対象： 指定なし（M学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　木２／［自由］M学部　木２／［自由］ET学科　木２／［自由］PT専攻　木２／［自由］ST専攻　木２／［自由］OV専攻　木２／［自由］FR学部　木２

科目責任者： 米山　泰祐

担当者： 米山　泰祐

備考： 科目ナンバリング：L102-ME02／授業形態：演習

授業の目的	バーゼル問題を中心に解析学における級数や複素関数論などの数学科が学ぶような高度な大学数学を理解する。
教育内容	高等学校で学んだ数学Ⅲを基に、より発展した解析学やその先を紹介する。 高等数学（大学で学ぶ数学）は証明や細かい議論が多いが、そこはできるだけ回避し、高等数学の面白さを中心に解説する。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 講義形式で行うが、演習時間や討論時間を設ける。 【フィードバックの方法】 講義内で課題を出しそれを回収し、その内容を確認して簡単な解説を行う。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：15時間】 予習：次回予告ようのプリントや資料を読む。 復習：授業中の板書の行間を理解する。

回	担当者	項目	内容
1	米山　泰祐	級数とは１	級数を定義し、級数の種類や性質について解説を行う。
2	米山　泰祐	級数とは２	級数の種類や性質について解説を行い、バーゼル問題を紹介する。
3	米山　泰祐	微分法の復習	解析学を行う上での基本となる微分法の復習やより高度な微分法を紹介する。
4	米山　泰祐	積分法の復習	解析学を行う上での基本となる積分法の復習やより高度な積分法を紹介する。
5	米山　泰祐	収束半径、テイラー展開	テイラー展開、マクローリン展開、収束判定を定義する。
6	米山　泰祐	テイラー展開	マクローリン展開による諸問題を解説する。
7	米山　泰祐	前半まとめ	前半のまとめを行う。
8	米山　泰祐	フーリエ級数１	フーリエ級数を定義し、簡単な問題を解く。
9	米山　泰祐	フーリエ級数２	フーリエ級数を用いたバーゼル問題の解法を紹介する。
10	米山　泰祐	多変数の微分法	複素関数に対する微分積分学を行うため、多変数の微分を簡単に紹介する。
11	米山　泰祐	多変数の積分法	複素関数に対する微分積分学を行うため、多変数の積分を簡単に紹介する。
12	米山　泰祐	位相とは	高等数学における最初の難関の位相空間について説明する。
13	米山　泰祐	複素関数１	複素関数に対する微分・積分を定義する。
14	米山　泰祐	複素関数２	複素関数に対する微分積分学を用いて、バーゼル問題を解く。
15	米山　泰祐	まとめ	全体のまとめを行う。

到達目標	１．簡単な級数の値が求められる。 ２．級数の収束の違いを理解する。 ３．複素積分の計算ができるようになる。 ４．留数定理を使えるようになる。
成績評価の方法と基準	試験方法：授業中の課題や発表で評価を行う。試験は実施しない。
学生へのメッセージ（その他注意等）	高校数学より発展した大学数学の面白さを知りたい人はぜひ受講してください。 数学が得意でなくとも問題ありませんが、教科書レベルの数Ⅲの知識とやる気が必要です。 講義内容は上記の予定と若干ずれる場合もあります。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	指定しない			

教養演習B（食べ物をつうじてみる世界史）

Liberal Arts and Sciences Seminar B

科目概要： 2026年度　前期／1単位

授業対象： 指定なし（M学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　金２／［自由］M学部　金２／［自由］ET学科　金２／［自由］PT専攻　金２／［自由］ST専攻　金２／［自由］OV専攻　金２／［自由］FR学部　金２

科目責任者： 畠山　禎

担当者： 畠山　禎

備考： 科目ナンバリング：L102-ME02／授業形態：演習

授業の目的	われわれの身近にある食べ物の由来や歴史を振り返ることで、現在の世界がどのように形作られてきたのかを理解し、「食」に対する問題意識を高めていきます。また、調査・発表・ディスカッションの技法を習得します。
教育内容	砂糖の世界史に関する入門書を読み、砂糖の普及が世界各地にどのような影響を与えたのか、今日われわれが抱えている「食」をめぐる問題を解決するためにはどのような対策が必要なのかを考えていきます。ジャガイモなど、砂糖以外のモノについても調査します。〈キーワード：近代世界システム／食／砂糖／ジャガイモ〉
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 参加者が分担して教科書の各章のレジュメを作成して発表し、つづいて報告の内容について全員でディスカッションします。「食」の問題を扱ったドキュメンタリー教材を視聴し、内容についてディスカッションします。終盤では、各自が自由にテーマを設定して調査を行い、その結果を報告します。小論文やレポートの書き方についてポイントをわかりやすく説明します。 【フィードバックの方法】 ワークシートやレポートを採点して返却し、よかった点、工夫が必要な点についてコメントします。
準備学修（予習･復習）	課題図書：川北稔『砂糖の世界史』。参考書を授業中に紹介します。 【予習・復習に必要な時間：15時間】 予習：教科書に目を通し、概要を把握して下さい。発表担当者は必ずレジュメ等の準備をして下さい。 復習：授業内容を振り返り、疑問点・不明点や意見などをまとめて下さい。授業で学んだことに留意しながら課題に取り組んで下さい。

回	担当者	項目	内容
1	畠山　禎	ガイダンス	授業の内容と進め方／参加者の自己紹介／話題提供（昆虫食）
2	畠山　禎	「世界商品」とは	『砂糖の世界史』（プロローグ　砂糖のふしぎ）についての発表・討論
3	畠山　禎	ドキュメンタリー教材の視聴	ドキュメンタリー教材の視聴（内容未定）／内容に関するディスカッション
4	畠山　禎	砂糖きびがアメリカ大陸に渡るまで	『砂糖の世界史』（第１章　ヨーロッパの砂糖はどこからきたのか）についての発表・討論
5	畠山　禎	カリブ海諸島の砂糖生産と「三角貿易」	『砂糖の世界史』（第２章　カリブ海と砂糖）についての発表・討論
6	畠山　禎	ドキュメンタリー教材の視聴	ドキュメンタリー教材の視聴（内容未定）／内容に関するディスカッション
7	畠山　禎	ヨーロッパにおける砂糖と茶の普及／コーヒーハウス	『砂糖の世界史』（第３章　砂糖と茶の遭遇、第４章　コーヒーハウスが育んだ近代文化）についての発表・討論
8	畠山　禎	なぜイギリスの家庭でお茶が飲まれるようになったのか／黒人奴隷	『砂糖の世界史』（第５章　茶・コーヒー・チョコレート、第６章　砂糖のあるところに、奴隷あり）についての発表・討論
9	畠山　禎	ドキュメンタリー教材の視聴	ドキュメンタリー教材の視聴（内容未定）／内容に関するディスカッション
10	畠山　禎	都市労働者と「砂糖入り紅茶」／砂糖の関税引き下げと奴隷制度の廃止	『砂糖の世界史』（第７章　イギリス風の朝食と「お茶の休み」――労働者のお茶、第８章　奴隷と砂糖をめぐる政治）についての発表・討論
11	畠山　禎	レポート課題（１）	レポート課題の中間発表会
12	畠山　禎	ビートの栽培	『砂糖の世界史』（第９章　砂糖きびの旅の終わり――ビートの挑戦、エピローグ　モノをつうじてみる世界史――世界史をどう学ぶべきか）についての発表・討論
13	畠山　禎	レポート課題（２）	レポート課題の発表会
14	畠山　禎	レポート課題（３）	レポート課題の発表会
15	畠山　禎	総括	授業全体の振り返り、個別指導

到達目標	①身近なモノをつうじて、現在の世界がどのように形作られてきたのか、考えることができる。 ②決められた時間内でわかりやすい内容の発表をすることができる。 ③積極的に討論に参加することができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：その他　実施時期： 演習時の発表や提出物の内容、ディスカッションへの参加態度（55%）、最終レポートとそのレポートのテーマについての発表（45%）にもとづき、総合的に判断します。ただし、最終レポート未提出の場合は単位を修得できません。欠席回数に応じて減点します。 授業への積極的な参加を高く評価します。
学生へのメッセージ（その他注意等）	この演習では、モノをつうじて歴史の問題を考えていきます。とくに、「食」にかかわるさまざまな問題を取り上げます。演習はみなさんの主体的な参加なしには成り立ちません。どうぞよろしくお願いします。 オフィスアワーは火曜日の昼休み～午後２時半、金曜日の午後４時半～　です。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	砂糖の世界史	川北稔	岩波ジュニア新書	700円
参考書	ジャガイモのきた道――文明・飢饉・戦争	山本紀夫	岩波新書	740円
参考書	その他の参考書は教養図書館の「授業ナビ」コーナーにあります。			0円

教養演習C（アルゴリズムとゲーム理論）

Liberal Arts and Sciences Seminar C

科目概要： 2026年度　後期／1単位

授業対象： 指定なし（M学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　月２／［自由］M学部　月２／［自由］ET学科　月２／［自由］PT専攻　月２／［自由］ST専攻　月２／［自由］OV専攻　月２／［自由］FR学部　月２

科目責任者： 高野　保真

担当者： 高野　保真※

備考： 科目ナンバリング：L102-ME03／授業形態：演習

授業の目的	本講義では、コンピュータサイエンスの基礎である「アルゴリズム」と、社会や自然界における意思決定を数理的に分析する「ゲーム理論」について学びます。 前半のアルゴリズムパートでは、手順を論理的に組み立てる力を養います。 後半のゲーム理論パートでは、実際のボードゲームやカードゲームを用いた演習を通して、他者との相互作用における最適な戦略を導き出す思考法を身につけます。これらを通じ、情報・経済分野のみならず、生物学的な生存戦略や社会現象を数理的な視点で捉える能力の獲得を目的とします。
教育内容	各回は、オムニバス形式で、アルゴリズムとゲーム理論の各トピックについて浅く広く紹介します。 前半はアルゴリズム、後半はゲーム理論を扱います。座学だけでなく、実際に手を動かす演習やゲームプレイを通じて体験的に学習します。 1. アルゴリズムの基礎と応用： ソートや探索といった基礎に加え、生物の進化を模倣した「遺伝的アルゴリズム」について解説します。 2. ゲーム理論と戦略的思考： 「囚人のジレンマ」などの古典的な理論に加え、実際にゲーム（Can't Stop, インカの黄金など）をプレイし、確率・期待値・リスク管理・心理的な駆け引きを分析します。 3. 社会・経済・生物への応用： ゲーム理論が経済学や生物学でどのように使われているかを学びます。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 ・演習中心の授業： スライドによる解説に加え、紙やカード、ボードゲームを用いた演習を行います。 ・グループワーク： ゲーム理論のパートでは、受講生同士で対戦を行い、その結果をもとにディスカッションや分析を行います。 【フィードバックの方法】 ・各課題に対して個別のメッセージという形でフィードバックを行います。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：15時間】 予習：次回扱うゲームのルール説明資料や、アルゴリズムの概念に関する事前資料を読み、基本的なルールや仕組みを理解してくること。特にゲーム演習の回は、ルールの理解が不十分だと演習に参加できないため、入念な予習を求めます。各回30分程度の予習が必要です。 復習：授業で行ったゲームやアルゴリズムについて、なぜその戦略が有効だったのか、あるいはなぜ失敗したのかを考察し、リアクションペーパーやレポートにまとめること。各回30分程度の復習が必要です。

回	担当者	項目	内容
1	高野　保真	オリエンテーション・アルゴリズムとは	授業の進め方と評価方法の説明。アルゴリズムとは何かを解説する。アルゴリズムを考える上で必要な構成要素について解説する。
2	高野　保真	データの整列（ソート）と効率	バラバラの数字が書かれたカードを並べ替える演習を行う。
3	高野　保真	探索問題	膨大なデータから目的のものを探す「探索」について学ぶ。
4	高野　保真	ゲームのアルゴリズム	オセロや三目並べを題材に、コンピュータがどのように「先読み」をしているかを学ぶ。盤面の状態を樹形図（ゲーム木）として捉える考え方を理解する。
5	高野　保真	モンテカルロ法	コンピュータで「デタラメな数（乱数）」を作り出し、それを利用して答えを求める「モンテカルロ法」を学ぶ。
6	高野　保真	遺伝的アルゴリズム	生物の進化（交叉・突然変異・淘汰）を模倣して最適解を導く「遺伝的アルゴリズム」について学ぶ。
7	高野　保真	中間まとめ・アルゴリズム演習	前半のアルゴリズム分野の総括およびレポート作成。論理的な手順を記述できるかを確認する。
8	高野　保真	ゲーム理論入門・囚人のジレンマ	ゲーム理論の基礎（利得行列、ナッシュ均衡）を学ぶ。「囚人のジレンマ」を用い、個人の合理的な判断が全体の不利益になる状況を理解する。
9	高野　保真	ゼロ和ゲームと混合戦略（オニールのゲーム）	自分の得が相手の損になる「ゼロ和ゲーム」を学ぶ。トランプを用いた「オニールのゲーム」等をプレイし、確率的に行動を変える「混合戦略」の重要性を体験する。
10	高野　保真	確率とリスク管理（Can't Stop）	サイコロゲーム「Can't Stop」をプレイする。確率と期待値を計算し、「どこで止めるか（リスクテイク）」の意思決定と、運の要素をどうマネジメントするかを学ぶ。
11	高野　保真	不完全情報とチキンレース（インカの黄金）	「インカの黄金」等のゲームを用い、相手の手札が見えない（不完全情報）状況での意思決定を学ぶ。「降りるか進むか」というチキンレース構造とサンクコスト（埋没費用）について考える。
12	高野　保真	進化ゲーム理論（タカ・ハト・ゲーム）	動物の闘争行動をモデル化した「タカ・ハト・ゲーム」を学ぶ。進化的に安定な戦略（ESS）という概念を知り、生物界でなぜ無益な争いが避けられるのかを数理的に理解する。
13	高野　保真	社会・経済におけるゲーム理論	オークション理論やマッチング理論など、ゲーム理論が実際の経済活動でどう使われているかを紹介する。
14	高野　保真	全体のまとめ・最終レポート作成	講義全体の総括。アルゴリズム的思考とゲーム理論的戦略を、自身の専門分野や日常生活にどう活かすかについてまとめる。
15	高野　保真	解説	講義全体の内容に対して、個別の質問に対応する。

到達目標	・日常の課題を論理的な手順（アルゴリズム）として記述できる。 ・利得行列を用いて状況を整理し、ナッシュ均衡などの概念を用いて分析できる。 ・確率や期待値に基づいた合理的な意思決定ができるようになる。 ・生物の行動や社会現象の背後にある数理的な構造を説明できる。
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：試験期間外 授業回ごとの課題 (40%)：毎回の演習への参加度、演習結果の記録、および考察の記述内容を評価します。 レポート (60%)：中間・期末の計2回実施予定。や「身近な現象のアルゴリズム/ゲーム理論的分析」や「ゲームの必勝法（戦略）の考察」などを論理的に説明できているかを評価します。 ※他人のレポートのコピーや、生成AIの出力そのままであると判断された場合は厳正に対処します。未提出の課題についても厳しく対処し、追加の課題などで単位を認定することはありません。
学生へのメッセージ（その他注意等）	本講義は「演習」ですので、ただ座って話を聞くだけではなく、実際に頭と手を動かしてアルゴリズムについて考えたり、ゲームやパズルに取り組んでもらいます。「ゲーム」と聞くと遊びのように思えるかもしれませんが、勝つためには確率計算や相手の心理を読む論理的思考が不可欠です。 特に自然界の生存競争や進化の仕組みが、実は非常に数理的なルール（アルゴリズム）に基づいていることを実感してもらえるような内容にしています。
実務経験の授業への活用方法	ベンチャー企業でマネージャー/プログラマとして働いていました。その経験を活かして、実社会でも使われるようなツールを使って実践的な内容を紹介できる内容にしたいと思っています。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	問題解決のための「アルゴリズム×数学」が基礎からしっかり身につく本	米田 優峻 (著)	技術評論社	2,948円
参考書	ゲーム理論入門の入門	鎌田 雄一郎 (著)	岩波書店	880円
参考書	ゲーム理論の〈裏口〉入門 ボードゲームで学ぶ戦略的思考法	野田 俊也 (著)	講談社	1,980円
参考書	ミクロ経済学 戦略的アプローチ	梶井 厚志 (著), 松井 彰彦 (著)	日本評論社	2,530円

教養演習C（データサイエンスとAI）

Liberal Arts and Sciences Seminar C

科目概要： 2026年度　後期／1単位

授業対象： 指定なし（M学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　月２or土５／［自由］M学部　月２or土５／［自由］ET学科　月２or土５／［自由］PT専攻　月２or土５／［自由］ST専攻　月２or土５／［自由］OV専攻　月２or土５／［自由］FR学部　月２or土５

科目責任者： 未定

担当者： 未定

備考： 科目ナンバリング：L102-ME03／授業形態：演習

授業の目的	現在注目されているデータサイエンスと人工知能（AI）とアルゴリズムについて学びます．本講義では，教養としてデータサイエンス/AI の技術的・社会的な意義を理解と，既存アルゴリズムを用いた論理的な思考力の養成を目的とします．また，授業内に出題される問題を自発的に解くことで，今後の生活で必要となる「考える力」を身に付けることを目指します．
教育内容	各回は，オムニバス形式で，データサイエンスとAIに関連するトピックについて浅く広く紹介します．AI の理解のためにはアルゴリズムの基礎を知っていたほうがよいので，アルゴリズムの基礎についても解説します．扱うトピックは以下のとおりです． ・大量のデータを対象とするデータサイエンスがどのように社会で活用されているのか解説します． ・データを処理する方法について，基礎的な内容を概観します． ・アルゴリズムとは何かを解説します． ・AI についての基礎技術・関連技術・社会的な意義について解説します． ・今後の AI との付き合い方について，考える機会を提供します．
教育方法	【この授業は全てオンラインで実施します】 ・スライド資料/ビデオ教材によるオンデマンド形式で講義を行います． 【フィードバックの方法】 ・各授業で，課題を出題し，提出結果に対して個別のメッセージという形でフィードバックを行います． ・全2回のレポートを予定しており，それぞれのレポート採点後に採点基準を発表し，全体向けの講評を行います．
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：15時間】 予習：講義資料を事前にe-learningシステム上に公開するので，各回30分程度で授業の概要を把握してください． 復習：オムニバス形式で，トピックが各回で完結します．各回30分程度の復習が必要です． 課題作成：全2回のレポートそれぞれについて，計画を立てて進める必要があります．レポートはそこまでの授業内容をふまえた小問から構成されます．

回	担当者	項目	内容
1	未定	オリエンテーション	この授業の紹介．
2		社会におけるデータの活用	この授業で扱うデータとは何かを解説する． 身近な生活にあるデータやその活用事例について調査し，AIに関連して社会で起きている変化について考える．
3		データサイエンスとは	大量のデータを扱う方法について考える．データを正しく見るために，相関関係と因果関係の違いについて学ぶ．
4		データ処理入門（1）	Excel/R/JMPなどのツールを用いてデータを処理する方法について学ぶ．
5		データ処理入門（2）	プログラミング言語Pythonを用いた基本的なプログラムの書き方を学ぶ．
6		データ処理入門（3）	プログラミング言語Pythonを用いてデータを処理する方法について学ぶ．
7		レポート作成（1）	ここまで学んだ内容を元に，レポート課題に答える．
8		アルゴリズムとは	アルゴリズムとは何かを解説する．アルゴリズムを考える上で必要な構成要素について解説する．
9		探索問題・ゲームのアルゴリズム	データの中から目的のものを探すアルゴリズムについて考える． ゲームのコンピュータプレーヤーに相当するゲームのアルゴリズムを考える．
10		AIとは	AIの基礎技術について解説する． AIの限界となりうる「知識」とは何か，という問題について考える．
11		機械学習	AI を支える技術である機械学習について概観する．
12		遺伝的アルゴリズム・文書類似度	AI に関連した実践的なアルゴリズムについて理解する．
13		AIとヘルスケア	現在，AIの活用が進められているヘルスケアの分野について事例を調査する．
14		まとめ・レポート作成（2）	全体のまとめ．
15		解説	講義全体の内容に対して，個別の質問に対応する．

到達目標	・データを正しく読み，扱えるようになる． ・人工知能の関連技術・社会的意義について考え，自分なりの意見が持てるようになる．
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：試験期間外 授業回ごとの課題 (40%), レポート (60%，計2回で各30%)の配分で評価する予定です．それぞれの課題は，論理的な説明ができているかを元に採点します．他人の課題のコピーについては厳しく対処します． 未提出の課題についても厳しく対処し，追加の課題などで単位を認定することはありません． オンデマンド形式の授業とはいえ，課題がかなり出ますので自発的に学習を進められる学生を対象とします．
学生へのメッセージ（その他注意等）	データサイエンス/AI に関しては，今後さらに重要となってくると考えられますので，専門としない人でも教養として知っておくべき内容が数多くあります．本講義では，初心者でも分かるように解説しますので，個人が今後 AI とどう付き合っていくか考えるきっかけにできたらよいと思っています．

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	データ分析の力 因果関係に迫る思考法	伊藤公一朗	光文社新書	780円
参考書	FACTFULNESS(ファクトフルネス) 10の思い込みを乗り越え、データを基に世界を正しく見る習慣	ハンス・ロスリング (著) ほか	日経BP	1,980円
参考書	16歳からのはじめてのゲーム理論: “世の中の意思決定”を解き明かす6.5個の物語	鎌田 雄一郎 (著)	ダイヤモンド社	1,760円

教養演習C（ライフスタイルの選択）

Liberal Arts and Sciences Seminar C

科目概要： 2026年度　後期／1単位

授業対象： 指定なし（M学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　火５／［自由］M学部　火５／［自由］ET学科　火５／［自由］PT専攻　火５／［自由］ST専攻　火５／［自由］OV専攻　火５／［自由］FR学部　火５

科目責任者： 赤澤　とし子

担当者： 赤澤　とし子

備考： 科目ナンバリング：L102-ME03／授業形態：演習

授業の目的	少子高齢化・人口減少社会、世界経済の変動、AI時代の到来など、私たちを取り巻く社会構造の変化や科学技術革新、変わりゆく社会経済情勢は、私たちの暮らしのさまざまな側面に影響を及ぼす。本演習では、私たちを取り巻く社会経済環境の変化を理解するとともに、「人生100年時代」と言われる今日、自らの20年後30年後40年後、・・・の未来を想像しながら、人生におけるイベントや直面し得るさまざまな問題について考えていく。自分ならその問題にどう対処するだろうか、自ら考え自分なりの対応策を見出すことを目標とする。また、人前で自分の考え・意見を論理的にはっきりと述べられるようになることを目指す。
教育内容	各回のテーマについての議論に入る前に、まず、その準備・予備知識として、少子高齢化・人口減少社会、近年の社会経済情勢を概観する。続く各回では、ライフイベント、直面し得る問題のいくつかを取り上げ、受講生間での議論を通して、その問題の背景を読み解きながら、自分自身の選択行動、多面的な視点からの解決策を探っていく。また、人前で話す機会をなるべく作るため、1分間あるいは3分間スピーチの時間を取る。
教育方法	この演習はすべて「対面」で行う。 はじめに、各回で取り上げるテーマに関する基本的情報を教員が提供する（データ・資料に基づき解説する）。適宜、教材としてビデオも活用する。設定されたテーマについて、受講生の間で議論する。各回の議論を通して得られた知見、自らの意見等をまとめ、演習時間内やGoogle Classroom上に提出する。そして最後に、各人が特に興味を持ったテーマをひとつ選び、新たな情報を入手したり、再吟味し、より掘り下げた形での最終レポートを提出する。 資料の掲載、課題の提出、連絡等にGoogle Classroomを利用するので、受講生は必ず登録すること（クラスコード：4m6fycy7）。 演習に参加・出席するにあたっての注意事項等詳細は初回のオリエンテーション時に説明する。 【フィードバックの方法】 提出された意見や課題に対しては、主要な意見や特徴的な興味深い見解の紹介、誤解のある点にコメントするなど演習時間内に講評を行う。
準備学修（予習･復習）	【予習】その回で取り上げるテーマについて下調べをしておくこと。 【復習】新たに得られた知見や自分の考え・意見をまとめておくこと。 【予習・復習のほか、最終レポートの作成に向けた資料収集や執筆の時間を含め授業時間以外に必要な学習の総時間は15時間】

回	担当者	項目	内容
1	赤澤　とし子	オリエンテーション	演習の目的や内容、進め方、受講上の注意等について説明する。 学生の自己紹介をする。
2	赤澤　とし子	自分の将来予想	2040年、2050年、2060年、2070年の自分（どんな仕事をしているか、結婚しているか？子どもはいるか？どんな生き方をしたいかなど）を想像し、2040年、50年、60年、70年という時代に生きる自分を語る。
3	赤澤　とし子	議論のための準備：社会経済情勢①	少子高齢化・人口減社会（人口の規模・構造の過去・現在・未来） 少子高齢化・人口減少が社会経済に与える影響
4	赤澤　とし子	議論のための準備：社会経済情勢②	日本の社会経済的状況、ネット・AI社会など社会の諸相について
5	赤澤　とし子	社会人とは	「大人とは？」、「社会人とは？」、「18歳成人」など、社会人として生きるということについて、各種意識調査の結果なども参考にしながら議論する。
6	赤澤　とし子	働くということ・働き方	働くとは？働くことの意味を考える。雇用形態の多様化・雇用の流動化、働き方改革をキーワードに、「働き方」について議論する。
7	赤澤　とし子	結婚と家族	晩婚化・非婚化（未婚率，生涯未婚率の上昇）、所得水準と結婚、結婚観や家族観、選択的夫婦別姓などをキーワードに、「結婚と家族」について議論する。
8	赤澤　とし子	出産・子育て	夫婦出生力の低下、ワーク・ライフ・バランス、男性の育児参加、養育費・教育費、子育て支援策などをキーワードに、「出産・子育て」について議論する。
9	赤澤　とし子	家族の介護	遠距離介護、シングル介護・男の介護、介護離職、介護者の支援などをキーワードに、「家族の介護」についてを議論する。
10	赤澤　とし子	高齢期の医療と介護	医療と介護の連携、医療保険制度・介護保険制度、在宅医療・介護、認知症などをキーワードに、「医療と介護サービス」について議論する。
11	赤澤　とし子	高齢期の住まい方	高齢単独世帯の増加、高齢者向けの住宅などをキーワードに、「老後、どこで誰と暮らすか（生活基盤としての住まい）」について議論する。
12	赤澤　とし子	高齢期の社会生活	生涯現役社会、社会参加、居場所づくり、高齢者の貧困、社会からの孤立などをキーワードに、「高齢者の就労、生きがい、地域づくり、共生社会」について議論する。
13	赤澤　とし子	人生最期の選択	病院死・在宅死、在宅での看取り、ターミナルケア、リビング・ウィル、ACP（Advance Care Planning）などをキーワードに、「最期をどこで、どのように迎えるか、そのとき家族は・・・」について議論する。

回	担当者	項目	内容
14	赤澤　とし子	最終レポートについて	各人が最終レポートのテーマについて、その概略を発表し、その後質疑応答。
15	赤澤　とし子	演習全体を振り返って	全体を通しての質疑応答など。

到達目標	取り上げたテーマの現状や問題点を説明できる。 取り上げたテーマについて、自分の考え・意見を論理的に述べることができるようになる。 積極的に議論に参加できるようになる。
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期： 受講態度・議論への参加度、テーマごとのリアクション・ペーパー、課題など平常点（55%）、最終レポート（45%）により総合的に評価する。最終レポート未提出の場合は単位を修得できない。
学生へのメッセージ（その他注意等）	「人前で話すのがどうも苦手で・・・」という人、まずは、人前で話すことに「慣れ」ましょう。「場数を踏む」という表現があるように、この演習の時間（機会）を大いに活用して、恥ずかしがらず、躊躇せず、どんどん話してみてください。 受講にあたってのより詳細な注意事項等は初回のガイダンスの際にお伝えします。 なお、演習内容・演習計画については、進捗状況などによって、多少変更する場合もあり得ますこと、ご了承ください。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	教科書は使用せず、適宜資料を配付する。			円
参考書	参考書は適宜紹介する。			円

教養演習C（戦争と音楽）

Liberal Arts and Sciences Seminar C

科目概要： 2026年度　後期／1単位

授業対象： 指定なし（M学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　火５／［自由］M学部　火５／［自由］ET学科　火５／［自由］PT専攻　火５／［自由］ST専攻　火５／［自由］OV専攻　火５／［自由］FR学部　火５

科目責任者： 田中　伸明

担当者： 田中　伸明

備考： 科目ナンバリング：L102-ME03／授業形態：演習

授業の目的	人類は歴史を通じて戦争を繰り返してきましたが、そのような悲惨な状況下にあっても、人々が音楽を手放すことはありませんでした。戦争による混乱や困窮の中でも、音楽文化は継承され、社会や人々に寄り添い続けてきました。本授業では、近世以降のヨーロッパにおける四つの主要な戦争を取り上げ、それぞれの歴史的背景と展開を学ぶとともに、戦争が音楽や文化活動に与えた影響について理解を深めることを目的とします。
教育内容	①近世以降第二次大戦終結までのヨーロッパの歴史・文化（特に音楽）に関する講義・文献講読。 ②文献内容・事前に指定した調査内容に関する口頭発表。
教育方法	この授業は「対面」で行う。初回を除き、文献・教員が指定した題材に関する発表、その内容につき教員が講評・補足講義を行う形式を繰り返す。 【フィードバックの方法】 口頭報告に対する授業内でのコメント。その他オフィスアワーを通じた学習サポート（提出課題の準備や期末レポート作成のためのアドヴァイス）。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：15時間】 予習：次回授業内容の確認 復習：取り扱われた内容の確認・復習 その他：口頭報告のためのレジュメの準備と提出

回	担当者	項目	内容
1	田中　伸明	オリエンテーション	授業内容の説明
2	田中　伸明	三十年戦争と音楽① 1618–1648	三十年戦争と国際関係／カトリックとプロテスタント--宗教改革のその後
3	田中　伸明	三十年戦争と音楽② 1618–1648	音楽の大きな様式転換：ルネサンスの終わりとバロックの始まり
4	田中　伸明	三十年戦争と音楽③ 1618–1648	ハインリヒ・シュッツと初期バロック音楽
5	田中　伸明	七年戦争と音楽① 1756-1763	七年戦争と国際関係／プロイセンの強大化とフリードリヒ大王
6	田中　伸明	七年戦争と音楽② 1756-1763	バロックの終焉？古典派の誕生？転換期におけるプロイセン宮廷音楽
7	田中　伸明	七年戦争と音楽③ 1756-1763	宮廷文化の停滞と市民社会の活動
8	田中　伸明	ナポレオン戦争と音楽① 18世紀末・19世紀初頭	フランス革命と国際関係
9	田中　伸明	ナポレオン戦争と音楽② 18世紀末・19世紀初頭	ハイドンとベートーヴェン①
10	田中　伸明	ナポレオン戦争と音楽③ 18世紀末・19世紀初頭	ハイドンとベートーヴェン②
11	田中　伸明	ナチス・ドイツと音楽① 1933-1945	第二次大戦前夜の国際関係とドイツ
12	田中　伸明	ナチス・ドイツと音楽② 1933-1945	ナチス・ドイツの芸術政策
13	田中　伸明	ナチス・ドイツと音楽③ 1933-1945	ベルリン・フィルハーモニーと戦争
14	田中　伸明	まとめ	学習内容の総点検
15	田中　伸明	まとめ	学習内容の振り返り

到達目標	ヨーロッパの歴史・文化について、確固とした見識を身につけることができる。その過程を通じて、人間にとっての文化の大切さを、自分の言葉で説明できるようになる。
成績評価の方法と基準	・口頭発表３回（20%×3） ・期末試験 40% *全体の2/3以上に出席が認められない限り、単位認定を行わない。
学生へのメッセージ（その他注意等）	授業では、音楽を中心的な題材として扱うことになります。楽譜が正確に読めなくても問題はありませんが（楽譜がスムーズに読めることを前提とした授業はしません）、音楽や世界史に興味のない学生は履修に向かないでしょう。ヨーロッパや芸術に興味がある人、歴史的な教養を身につけたいと考える学生の皆さんの参加を歓迎します。また、上記シラバスの進度は前後する可能性があります。 ※初回授業ではガイダンスを実施します。履修予定者・検討中の学生は必ず出席してください※

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	教科書は使用せず、適宜資料を配付する。			円
参考書	西洋音楽の歴史 第1巻	M.カッロッツォ (著), C.チマガッリ (著), 川西 麻理 (翻訳)	シーライトパブリッシング	4,180
参考書	西洋音楽の歴史 第2巻	M.カッロッツォ (著), C.チマガッリ (著), 川西 麻理 (翻訳)	シーライトパブリッシング	5,060
参考書	西洋音楽の歴史 第3巻	M.カッロッツォ (著), C.チマガッリ (著), 川西 麻理 (翻訳)	シーライトパブリッシング	5,720
参考書	第三帝国のオーケストラ―ベルリン・フィルとナチスの影	ミーシャ アスター (著), 松永 美穂 (翻訳), 佐藤 英 (翻訳)	早川書房	3,080
参考書	作曲家◎人と作品シリーズ　ハイドン	池上 健一郎	音楽之友社	2,530
参考書	作曲家◎人と作品シリーズ　ベートーヴェン	平野昭	音楽之友社	2,200

教養演習C（多角的な視点による持続可能な未来への道標）

Liberal Arts and Sciences Seminar C

科目概要： 2026年度　後期／1単位

授業対象： 指定なし（M学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　水１／［自由］M学部　水１／［自由］ET学科　水１／［自由］PT専攻　水１／［自由］ST専攻　水１／［自由］OV専攻　水１／［自由］FR学部　水１

科目責任者： 北川　淳

担当者： 伊藤　真吾／山本　洋／大極　光太／坂田　剛／畠山　禎／北川　淳／橋本　真吾／渡辺　一雄／髙橋　勇

備考： 科目ナンバリング：L102-ME03／授業形態：演習

授業の目的	これからの世の中においては、自分の専門分野に留まらず、分野横断的に学び、様々な角度から問題点を発見・考察し、そして自らその問題を解決できる能力を備えた人材が求められる。このような能力を養う一助として、多様な教員が所属する一般教育部の利点を活かし、SDGsを題材に様々な専門分野の教員の視点によるオムニバス形式の講義を行うことで多角的な視点を養うとともに、自分の専門分野がSDGsの目標とどう関わっているのか、また自分がSDGsとどう関わることができるかを考える。
教育内容	初回の授業ではSDGsの全体的な概略について学習する。第2回から第14回の授業では、専門分野の異なる教員8名が、それぞれの研究分野の視点からSDGsを題材として多様な内容で講義を実施する。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 講義形式で行う。適宜、演習の時間を設け、自分の意見をまとめたり、学生同士で意見交換を行う場合がある。 【フィードバックの方法】小テスト、レポート等については添削したものを１～２週間を目途に返却する。リアクションペーパーへの質問等については、次回授業時やGoogle Classroom を通して回答する。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：15時間】 予習：下記に挙げた参考書等、SDGsに関連した文献を精読し、SDGsに関する知識を広げる。 復習：講義を受けて考えたことや重要だと感じたことについて、自分なりの意見をまとめる。

回	担当者	項目	内容
1	伊藤　真吾	ガイダンス、SDGsについて （日付：9/9）	ガイダンス及びSDGsについての概略を学ぶ。
2	大極　光太	水とSDGs1（水の基本知識とSDGsに関する問題）（化学単位）（9/16）	水の性質・水の循環・資源としての水など、水に関する基礎知識を学ぶ。さらに水に関する様々な問題や課題について学ぶ。
3	大極　光太	水とSDGs2（水問題への取り組みについて）（化学単位）（9/30）	水問題に関連する具体的な取り組み事例、特に浄化の化学と技術について学ぶ。また、我々個人ができる取り組みにはどのようなものがあるか、各自考えたものを提出する。
4	畠山　禎	ジェンダー平等を実現しよう（その１） （人文社会科学単位）（10/7）	ジェンダーとは何か。ジェンダーの視点から現在の日本社会について考える。
5	畠山　禎	ジェンダー平等を実現しよう（その２） （人文社会科学単位）（10/14）	現在の男女の関係性はどのようにして形成されたのか。ジェンダーの歴史について学ぶ。
6	山本　洋	地球温暖化について （物理学単位）（10/21）	温暖化の現状について学び、熱収支としての温暖化の理解に必要な熱の法則について理解する。さらに、太陽放射エネルギーと赤外での地球放射についてや温暖化ガスの影響・海の影響、またその対策について学ぶ。
7	北川　淳	50年後、寝たきりにならないために（基礎編） （健康科学単位）（10/28）	全ての人に健康と福祉を提供できる方法について考える。運動器（骨と筋肉）の老化が進行すると、骨粗鬆症やサルコペニアなどが発症する。これら疾患の概要について学ぶ。
8	北川　淳	50年後、寝たきりにならないために（応用編） （健康科学単位）（11/4）	引き続き、運動器疾患の予防等について理解するとともに、自身の筋力や身体組成（体脂肪量、筋肉量）などを測定し、現状を知る。
9	坂田　剛	大気と生物 （生物学単位）（11/11）	地球大気について学び、地球大気に生物が与えてきた影響を理解する。また、生物の進化と大気の関りや、現在の大気環境への生物の適応について学ぶ。
10	坂田　剛	気候変動と人間活動 （生物学単位）（11/18）	気候変動と人間活動について考える。気候変動の進行は予測できるか。気候変動の原因は人間の活動とみなせるのか。地球の歴史からみた気候変動について考える。
11	橋本　真吾	SDGs through Digest Lectures （英語単位）（11/25）	Students will be introduced to key themes of the SDGs by reviewing digest versions of previous lectures. The instructor will provide an English summary of each session to help students understand the interdisciplinary nature of sustainability.
12	橋本　真吾	Reflecting on the SDGs: Group Discussion （英語単位）（12/2）	Students will reflect on what they have learned so far and discuss how their understanding of the SDGs has changed throughout the course. This will be conducted in English through small group discussions.
13	渡辺　一雄	微分方程式の解の性質 （数学単位）（12/9）	人口増加, 化学反応などを数理モデルとして、微分方程式を立てる方法を考える。実際に、その解が初等関数で表せるものに関して、何を意味しているか考察する。
14	髙橋　勇	復習・まとめ （情報科学単位）（12/16）	自分自身がSDGsの17の目標のうちのどの目標とどうかかわっているか、意見を交換して考えをまとめる。
15	北川　淳	総括（1/6）	授業全体の振り返り/個別指導

到達目標	①SDGsについて理解する。 ②いま現在の自分よりも多角的な視点で、SDGsについて考えることができる。 ③SDGsについて自分がどう関わることができるかを説明できる。
成績評価の方法と基準	第2回から第13回までの7名の各担当教員が課すレポート（各14.3%）の合計で評価する（100%を超えた端数は切り捨てる）。なお、 担当教員によってはレポートの代わりに小テストまたはプレゼンテーションを実施する場合がある。 詳細は授業時に伝達する。
学生へのメッセージ（その他注意等）	一般教育部には、多様な研究背景を持つ教員が所属しています。担当教員それぞれの専門知識を活かすことでみなさんの知的好奇心を刺激し、単一の領域に留まることなく様々な分野に触れ、広い視野で物事を見る機会を提供したいと考えています。ぜひ受講してみてください。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	なし			
参考書	60分でわかる！SDGs超入門	バウンド	技術評論社	1,188円
参考書	SDGs（持続可能な開発目標）	蟹江憲史	中央公論新社	1,012円
参考書	その他、講義内で適宜紹介する。			

教養演習C（音楽分析入門／歌とコード）

Liberal Arts and Sciences Seminar C

科目概要： 2026年度　後期／1単位

授業対象： 指定なし（M学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　水２／［自由］M学部　水２／［自由］ET学科　水２／［自由］PT専攻　水２／［自由］ST専攻　水２／［自由］OV専攻　水２／［自由］FR学部　水２

科目責任者： 安川　智子

担当者： 安川　智子

備考： 科目ナンバリング：L102-ME03／授業形態：演習

授業の目的	クラシックの世界における「和声法」と、ジャズ・ポピュラーで用いられる「コード」。これらは全く別物ではなく、基本の考え方は共通しています。 この演習授業では、音楽経験者にはギター音楽やポピュラー音楽でも有用なコード理論を、クラシックの基礎と比較しつつ学び、自らの選んだ楽曲について調べ、分析したり、演奏することで深く理解できるようになることを目指します。また経験者でない人も、古今東西に存在する「歌」をテーマに、問題提起から資料調査、文献講読、分析、議論、発表、レポート作成といった音楽学の基礎的な方法と技術を学びます。
教育内容	授業に実践的に参加する演習形式です。歌の伴奏としての「コード」（和声法）についての基礎知識や分析法を学び、実際の音楽を使って理解します。参加者は各自で一つのテーマを設定し、段階を追って音楽を用いたプレゼンテーションができるようにしていきます。ギターやピアノ経験者は、個人またはグループで、好きな楽曲の演奏やコード分析に挑戦してみましょう。またコードや和声はちょっと難しいという人は、クラシック、ポピュラー、民族音楽、民謡、などジャンルを限定せず、それぞれがもっとも好きな「歌」をテーマに発表し、議論し合うことで、歌と伴奏という音楽のもっとも普遍的なあり方について理解を深めます。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 演習形式。各人が調べ、発表し、議論をします。演奏のできる人は、演奏や歌を交えて、そうでなければＣＤ等音源を利用した音楽付きのプレゼンテーションを行います。各人の発表に対して、講師及び受講生がお互いにフィードバックをしあい、全体としてよりよいプレゼンテーションを作っていきます。 【フィードバックの方法】各学生の発表に対して、他の受講生が感想や改善点をコメント用紙に記入し、発表者本人に手渡します。講師は随時口頭でコメントを伝えます。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：15時間】 予習：発表担当者は事前の準備を入念に行う。担当者以外も、予想されるテーマについて、考え、議論の準備をしておく。 復習：発表担当者は先生や学生から得られた意見やアドバイスをじっくり吟味し、反省をして次回に生かす。また担当者以外も、良い点と改善点についてよく考え、自分の回に生かす。 1コマあたり最低1時間の授業時間外学習が期待される。

回	担当者	項目	内容
1	安川　智子	ガイダンス	参加者の自己紹介や、授業の進め方、次回の授業のための課題について説明します。
2	安川　智子	情報収集の方法（楽譜と音源、文献）	参加者それぞれの好きな「うた」について、楽譜や文献、音源などを持ち寄り、情報交換します。音楽にかかわる文献収集の実践が目的です。また参加者の音楽知識や経験値に合わせて、音楽理論の基礎、楽譜の読み方などについて解説します。
3	安川　智子	音楽の研究法（導入）　King Gnu「白日」を例に	音楽を研究する・分析するとはどういうことかを、身近なJ-POPを素材にみんなで考えてみます。また参考書を用いて、コード理論の基本的な仕組みを学びます。
4	安川　智子	プレゼンテーションの準備と方法について	引き続き文献を収集・講読しつつ、各自が発表したい歌のジャンルとテーマを決定します。プレゼンテーションの準備と方法について、講義します。
5	安川　智子	発表と討論（１）	担当学生による発表と討論。
6	安川　智子	発表と討論（２）	担当学生による発表と討論。
7	安川　智子	発表と討論（３）	担当学生による発表と討論。
8	安川　智子	発表と討論（４）	担当学生による発表と討論。
9	安川　智子	発表と討論（５）	担当学生による発表と討論。
10	安川　智子	発表と討論（６）	担当学生による発表と討論。
11	安川　智子	発表と討論（７）	担当学生による発表と討論。
12	安川　智子	プレゼンテーション方法について（振り返り）	これまでの発表を踏まえて、プレゼンテーションの方法や組み立て方について、改善していきます。また理解の及ばなかったコード理論について洗い出しを行います。
13	安川　智子	音楽についての文章表現について（レポート作成法）	各自の発表内容をもとに、文章化の方法を学びます。
14	安川　智子	歌のジャンルやコード分析についてのまとめと復習	レポートやプレゼンテーションをもとに、内容と方法について、まとめと復習、フィードバックを行います。
15	安川　智子	まとめ	前期の授業全体の総括を行います。

到達目標	音楽を用いて、問題提起、資料調査、文献講読、音楽の分析、議論、発表といった一通りの音楽学の方法を身につけることができる。世界各国の様々な歌について知識を深める。コード、和声の基本的な知識を身につける。
成績評価の方法と基準	試験方法：なし 実施時期： 発表内容や提出物（70%）、議論への参加状況（30%）などをもとに総合的に判断する。発表日に無断で欠席した場合は単位を付与しない。
学生へのメッセージ（その他注意等）	音楽を楽しみながら、社会人としても役立つ学問的スキルや、一生の趣味になる知識を身につけていきましょう。授業計画は、履修メンバーに応じて柔軟に変更します。うたの好きな方、ギターやピアノの弾ける方歓迎します。 講義科目の「芸術の楽しみA（安川）」「芸術の楽しみB（安川）」を合わせて受講すると、音楽史の基礎知識から、実践的なプレゼンテーションまでを体系的に修得することができます（必須ではありません）。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	間文化性から音楽を考える	安川智子・藤田茂（編）	音楽之友社	近刊
参考書	歌詞のサウンドテクスチャー	木石岳	白水社	2,970円
参考書	コード理論大全	清水響	リットーミュージック	3,024円
参考書	ハーモニー探究の歴史―思想としての和声理論	西田紘子・安川智子（編）	音楽之友社	2,700円
参考書	憂愁と官能を教えた学校（上・下）	菊池成孔・大谷能生	河出書房新社	1,026円
参考書	改訂新版　音楽の文章術　論文・レポートの執筆から文献表記法まで	リチャード・J・ウィンジェル	春秋社	3,080円
参考書	大学生のための「読む・書く・プレゼン・ディベート」の方法（改訂第二版）	松本茂・河野哲也	玉川大学出版部	1,500円

教養演習C（自分を知り人間関係を考える）

Liberal Arts and Sciences Seminar C

科目概要： 2026年度　後期／1単位

授業対象： 指定なし（M学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　水２／［自由］M学部　水２／［自由］ET学科　水２／［自由］PT専攻　水２／［自由］ST専攻　水２／［自由］OV専攻　水２／［自由］FR学部　水２

科目責任者： 石塚　昌保

担当者： 石塚　昌保※

備考： 科目ナンバリング：L102-ME03／授業形態：演習

授業の目的	人間関係を考える上で、自分が自分自身や他者をどのように捉える傾向があるのか、自分がどのようなコミュニケーションをとる傾向があるのか、自分が人と関係を作っていく際にどのような『癖』を持っているのかを知ることはとても重要です。本演習では、そのような自分の『癖』について、心理学の視点から学び体験する中で、自己理解や他者理解を深めることを目的としています。自分自身を知ることを通して、自分の長所および短所を肯定的に捉え直す機会とし、人間関係を再考するきっかけにしてもらいたいと思います。
教育内容	はじめに、各回の講義テーマに沿って、心理学の視点ではどのように理解されているのかといった基礎知識を学びます。その後、そのテーマに沿った演習（ペアもしくはグループワーク）を行い、その演習に対しての振り返りを行うことが、毎回の講義の流れです。テーマとしては、感情をどのように理解するか、性格とは何か、自分の印象は相手にどのように形成されるのか、ストレスを軽減する方法は何かなど、様々なテーマを設定しております。
教育方法	全ての講義を【対面】で実施します。毎回の講義テーマに沿った資料を配布して、パワーポイントを使い講義形式でそのテーマに関する基礎知識を学びます。そして、毎回の講義で、その回のテーマに応じた演習（ペアまたはグループワーク）を行います。演習が終わったら、講義形式で行った基礎知識と結び付け、振り返り（個人振り返りもしくはグループディスカッション）を行い、毎回、小レポートを講義終了後に提出して頂きます。 【フィードバックの方法】 小レポートは、GoogleClassroomに提出していただき、次回の講義までに講義担当者が毎回コメントを記載し返却します。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：15時間】 予習（0.5時間）：参考書の次回講義に関連する箇所を熟読すること。すでに配布している資料に目を通し、前回の講義内容を見直すこと。 復習（0.5時間）：配布した資料に目を通し、講義内容を振り返ること。小レポートに記載された講義担当者からのコメントを熟読し、自己理解を深めること。

回	担当者	項目	内容
1	石塚　昌保	オリエンテーション	講義の概要や講義を通しての目標、評価方法について説明します。また、毎講義の進め方やGoogleClassroomの使い方などについて説明を行います。
2	石塚　昌保	自分の捉え方を知る	自分自身が自分のことをどのように捉えているのかを考えます。
3	石塚　昌保	自分の感情を知る	自分の中にどのような感情があるのかを考えます。 また感情の読み取りにくさについても参加者同士で考えます。
4	石塚　昌保	自分の感じ方を知る	物事の捉え方や感じ方は、人それぞれで異なります。 心理テストを体験する演習を通して、自分自身の捉え方や感じ方の癖について考えます。
5	石塚　昌保	自分への評価を知る	自己肯定感や自尊感情などの視点から、自分への評価について考えます
6	石塚　昌保	自分の思考を知る	こころの中で考えていることを文字にする演習を行います。 その演習から、自分の思考の癖について考えます。
7	石塚　昌保	自分の身体を知る	実際に自分の身体を動かす演習や臨床動作法の考え方を通して、普段は無意識に動かしていることが多い自分の身体への理解、ひいては自分自身への理解を深めます。
8	石塚　昌保	他者との距離感を考える	他者との距離感や関係性の視点から、自分の対人関係について考えます。
9	石塚　昌保	人に与える印象を考える	普段自分が他者にどのような印象を与えているのかについて考えます。
10	石塚　昌保	社会的スキル	社会的スキルの視点から、自分のコミュニケーションについて考えます。
11	石塚　昌保	コーピング（ストレス対処）	ストレスコーピングの視点から、自分のストレス対処法について考えます。
12	石塚　昌保	コミュニケーション（交流分析）	交流分析の考え方を学び、人間関係の中で起きるコミュニケーション上の齟齬について考えます。
13	石塚　昌保	集団とリーダーシップⅠ	集団力動やリーダーシップ論、マイノリティについて考えます。
14	石塚　昌保	集団とリーダーシップⅡ	全体グループディスカッションの演習の中で、自分の課題に取り組みます。
15	石塚　昌保	まとめ	自己理解や他者理解がどのように深まったのか、講義全体のまとめを行います。

到達目標	自分の考え方や感じ方、コミュニケーション上の癖についての自己理解および他者理解を深め、自分自身の課題を見いだせるようになること。
成績評価の方法と基準	試験方法：レポート 実施時期：試験期間内 成績評価の割合は、小レポート50%・期末レポート50%とします。 小レポートは、毎回の講義の中で気づいた自己理解や他者理解に関する考察がどの程度述べられているかを評価基準とします。期末レポートは、講義を通じて気付いた自分自身のコミュニケーション上の課題を取り上げ、その課題に対する理解と具体的な対応策がどの程度述べられているかを評価基準とします。 なお、欠席および遅刻は減点対象とします。
学生へのメッセージ（その他注意等）	講義に関する積極的な質問や意見を歓迎します。 自分自身の嫌いなところ、認めたくないところも含めて、自分や他者を知り、人付き合いが少しでも楽になるような参加型の講義にしていきたいと思います。
実務経験の授業への活用方法	大学の学生相談機関および精神科医療機関でのカウンセリングやグループワーク等の臨床経験から学んだことを、毎回の講義の演習内に組み込み、日常的に活用可能な心理学として解説を行います。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	ワークショップ心理学	藤本忠明	ナカニシヤ出版	2,160円
参考書	リラクセーション-緊張を自分で弛める法	成瀬悟策	講談社	977円
参考書	臨床動作法への招待	鶴光代	金剛出版	3,200円

教養演習C（感情の心理学とこころのケア）

Liberal Arts and Sciences Seminar C

科目概要： 2026年度　後期／1単位

授業対象： 指定なし（M学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　木２／［自由］M学部　木２／［自由］ET学科　木２／［自由］PT専攻　木２／［自由］ST専攻　木２／［自由］OV専攻　木２／［自由］FR学部　木２

科目責任者： 加藤　起運

担当者： 加藤　起運※

備考： 科目ナンバリング：L102-ME03／授業形態：演習

授業の目的	人は誰もが、喜びや不安、悲しみや怒りといった豊かな感情とともに日々を過ごしています。感情は、身体や行動、思考にも影響を及ぼし、時に私たちを動かし、また時には混乱させることもあります。緊張すれば、手に汗をかきますし、悲しい時には涙が出てきます。不安な時には良くない結果ばかりを考える時もありますし、努力を続けて成果を出した時には達成感に包まれます。感情を理解し、適切に付き合うことは、健やかな生活の重要な要素のひとつです。 本授業は、臨床心理学の知見と実践に基づき、「感情」をキーワードに自己理解・他者理解を探求します。その目的は、感情が持つ基本的な機能や心の健康における役割を理解することです。また、自分自身の特性に合った感情との付き合い方や適切なストレス対処スキルを探究することにも重点を置きます。それぞれの受講者が、自分自身の心と共に、大切にしたい人の心にも、より温かく深い洞察力が持てるようになることを目指します。
教育内容	授業全体は、感情を「理解する」、「気づく」、「整える」の3つの段階で構成されています。 「理解する」段階では、感情に関する基礎知識を学び、感情・思考・行動の連動やストレスの仕組みといった基礎を学びます。「気づく」段階では、自身の捉え方や感じ方、考え方の傾向について学びます。また、他者の感情理解を深めるためにコミュニケーションについても理解を深めます。「整える」段階では、ストレスへの対処方法や感情と適切に付き合うことについて学び、受講者それぞれの実生活に応用可能なスキルが何かを探求します。これらの学習を通じて、感情への理解を深め、具体的な感情との付き合い方を見つけることを目指します。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 毎回の授業テーマに沿った資料を配布して、パワーポイントを使い基礎知識を解説します。その中で指示する演習（個人ワークシート、ペアまたはグループワーク）に取り組み、学習を進めます。 教育機関や医療機関での臨床経験から得られた実務知見を演習内に組み込み、受講者が得られた知識やスキルを日常的に活用することを目指して、解説を行います。 受講者が安心して取り組める工夫を重ねつつ、参加者間（小グループもしくは全体）で互いの思ったことや感じたことのシェアリングを取り入れ、個別性と共通の人間性について理解を深めていきます。 毎回、授業の最後に、振り返り内容（授業内容に関する理解や疑問点等）をまとめ、授業終了後に小レポートとして提出していただきます(Google Classroomを使用予定)。小レポートで示された質問や重要な内容については、次回の授業のはじめに匿名で全体にフィードバックし、参加者の理解を確認しながら進めます。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の総時間数：15時間】予習・復習：各30分（合計1時間） ■予習：授業への取り組みを円滑にするため、次回の授業テーマを確認し、自分のこれまでの経験と照らし合わせておく。 ■復習：授業で学んだこと、気がついたこと、考えたこと、感じたことなどを振り返り、可能な範囲で実践を試みる。

回	担当者	項目	内容
1	加藤　起運	オリエンテーション・ガイダンス	授業の概要や授業全体の目標、評価方法、授業の進め方、受講上の注意点などについて説明します。また、今後の授業に向けて、理解を深めるための事前ワークに取り組みます。
2	加藤　起運	【理解する①】こころを概観するー感じる・考える・動くをつなぐー	感情・思考・行動のつながりについて学ぶ。感情が自分を守る重要なサインであるとの理解を深めます。
3	加藤　起運	【理解する②】ストレスとこころの関係を学ぶ	青年期の「こころ」の成長、青年期に体験することが多いストレスについて学びます。また、ストレス時の身体反応を理解し、ストレス対処法の基礎についても学びます。
4	加藤　起運	【理解する③】感情と思考のつながりを学ぶ	出来事に対する考え方・捉え方が感情に与える影響について学びます。また、思考と感情が生活の中でどのように変化するかについても理解を深めます。
5	加藤　起運	【気づく①】自分の感情に気が付こう	自分の感情を「言葉」で表現することを学びます。言語的感情表現に合わせて、感情を整理することについても理解を深めます。
6	加藤　起運	【気づく②】自分の考え方をみつける	自分の思考の特性について学びます。価値観や長所・短所などについて整理し、考えと感情がどのようにつながっているかを探求し、理解を深めます。
7	加藤　起運	【気づく③】周りにいる人を理解する	他者理解について学びます。自分とつながりのある人（家族や友人など）を概観し、自分が他者をどのように理解しているか、誰に影響を受けているかについても理解を深めます。
8	加藤　起運	【気づく④】対人関係と感情の関係を探る	対人関係で生じる感情を学び、適切な距離間や心地よい関係について理解を深めます。人との関係性から得られていることや労していることについても整理します。
9	加藤　起運	【整える①】感情を整えるスキル①ー感情を受けとめる練習ー	感情との付き合い方の基礎として、「感情を観察する」ことを体験的に学びます。観察した感情と共に身体反応や考えについても整理し、こころの理解を深めます。
10	加藤　起運	【整える②】感情を整えるスキル②ーマインドフルネスー	「マインドフルネス」の基礎を体験的に学びます。
11	加藤　起運	【整える③】感情を伝えるコミュニケーション	コミュニケーションにおける感情の役割や影響について学びます。感情を伝えるコミュニケーションとは、どういうものかについても考えを深めます。
12	加藤　起運	【整える④】ストレスとつきあう	自分のストレスについて把握・整理し、無理のないストレス対処を具体的に考えます。また、身体やこころのリズムとそれらへのケアについても理解を深めます。

回	担当者	項目	内容
13	加藤　起運	【整える⑤】支え合うこころ―助けること・助けを求めること―	周囲に「助けを求める力」について学び、ソーシャルサポートの大切さを学びます。人と共に生きる上でどのように支え合うことが健やかな関係につながるか探求します。
14	加藤　起運	まとめとふりかえりーケア・プランを作ってみるー	授業全体を振り返り、授業に関する質疑応答を行う。また、本授業で得られたことを基にして「持続可能なわたしのケア・プラン」を作成します。
15	加藤　起運	演習総括	授業に関する質問や期末レポートについての解説などを個別に行います。

到達目標	1. 心理学的な観点から、感情やストレス反応の基本的なメカニズムを理解し、実生活に関連づけて理解できる。 2. 自分自身の感情や思考の特性に気づき、自己理解を深めることができる。 3. よりよいコミュニケーションや支えあう関係について学び、他者との関係性を心理学的視点から考えられる。 4. 自分の特性に合った感情との付き合い方やストレスへの適切な対処について探究し、実践することができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：レポート 実施時期：試験期間内。 成績評価は、各授業の「ワークシート等の課題の実行20%」「小レポート30%」及び「期末レポート50%」とします。 小レポートは、各回の授業で得られた自己理解や他者理解、自己探索について、どの程度述べられているかを評価基準とします。 期末レポートは、自己および他者の感情に対する理解と気づきを分析し、自身に合った具体的な感情との付き合い方がどの程度述べられているかを評価基準とします。 なお、欠席および遅刻は減点対象とします。
学生へのメッセージ（その他注意等）	「こころ」は、学ぶ機会や環境の違いに合わせて、個人差・文化差も大きく影響するため、一律ではなく、多様なものであると理解しています。だからこそ、一人一人が自身の「こころ」を理解し、自分に合った「付き合い方」を学ぶことがとても重要だと考えています。生まれてから現在まで、ずっと付き合ってきた「自分のこころ」への理解を深める機会になれるよう、授業に取り組みたいと思います。お会いできることを楽しみにしています。
実務経験の授業への活用方法	学校・教育機関や医療機関での公認心理士/臨床心理士としての実務経験で得た知見や工夫を盛り込み、みなさんの健やかな成長の一助にもなるような授業を心掛けます。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	教科書は使用しません。適宜、資料を配布します。			0円
参考書	感情心理学・入門 改訂版	大平 英樹	有斐閣	2,090
参考書	感情の哲学入門講義	源河 亨	慶應義塾大学出版会	2,200
参考書				

教養演習C（世界史上のパンデミック（感染症の大流行））

Liberal Arts and Sciences Seminar C

科目概要： 2026年度　後期／1単位

授業対象： 指定なし（M学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　金２／［自由］M学部　金２／［自由］ET学科　金２／［自由］PT専攻　金２／［自由］ST専攻　金２／［自由］OV専攻　金２／［自由］FR学部　金２

科目責任者： 畠山　禎

担当者： 畠山　禎

備考： 科目ナンバリング：L102-ME03／授業形態：演習

授業の目的	新型コロナウィルス感染症のパンデミック（世界的大流行）は、これまで当たり前だったわれわれの暮らしや社会のあり方を一変させました。この授業では、感染症の歴史を振り返ることで、感染症に対する問題意識を高め、人類と感染症とのこれからの関係について考えていきます。また、調査・発表・ディスカッションの技法を習得します。
教育内容	感染症の歴史に関する入門書を読み、パンデミックが人びとの暮らしや社会にどのような影響を与えてきたのか、感染症に関わる問題を解決するためにはどのような対策が必要なのかを考えていきます。〈キーワード：感染症／パンデミック／開発／社会〉
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 参加者が分担して教科書の各章のレジュメを作成して発表し、つづいて報告の内容について全員でディスカッションします。感染症の歴史に関するドキュメンタリー教材を視聴し、内容についてディスカッションします。終盤では、各自が自由にテーマを設定して調査を行い、その結果を報告します。小論文やレポートの書き方についてポイントをわかりやすく説明します。 【フィードバックの方法】 ワークシートや課題を採点して返却し、よかった点、工夫が必要な点についてコメントします。
準備学修（予習･復習）	課題図書：飯島渉『感染症の歴史学』。参考書を授業中に紹介します。 【予習・復習に必要な時間：15時間】 予習：教科書に目を通し、概要を把握して下さい。発表担当者は必ずレジュメ等の準備をして下さい。 復習：授業内容を振り返り、疑問点・不明点や意見などをまとめて下さい。授業で学んだことに留意しながら課題に取り組んで下さい。

回	担当者	項目	内容
1	畠山　禎	ガイダンス	授業の内容と進め方／参加者の自己紹介／話題提供（中央アジアについて）
2	畠山　禎	新型コロナのパンデミックを感染症の歴史にどのように位置づけるべきか？	『感染症の歴史』「序章　パンデミックが問うていること」についての発表・討論
3	畠山　禎	ドキュメンタリー教材の視聴	ドキュメンタリー教材の視聴（内容未定）／内容に関するディスカッション
4	畠山　禎	新型コロナ・パンデミックの軌跡（前半）	『感染症の歴史』「第１章　新型コロナのパンデミック（前半）」についての発表・討論
5	畠山　禎	新型コロナ・パンデミックの軌跡（後半）	『感染症の歴史』「第１章　新型コロナのパンデミック（後半）」についての発表・討論
6	畠山　禎	ドキュメンタリー教材の視聴	ドキュメンタリー教材の視聴（内容未定）／内容に関するディスカッション
7	畠山　禎	天然痘の流行と根絶	『感染症の歴史』「第２章　天然痘のパンデミック」についての発表・討論
8	畠山　禎	ペスト流行の記録・記憶	『感染症の歴史』「第３章　ペストのグローバル・ヒストリー」についての発表・討論
9	畠山　禎	ドキュメンタリー教材の視聴	ドキュメンタリー教材の視聴（内容未定）／内容に関するディスカッション
10	畠山　禎	開発とマラリアの流行	『感染症の歴史』「第４章　マラリアは語る」についての発表・討論
11	畠山　禎	レポート課題（１）	レポート課題の中間発表会
12	畠山　禎	感染症と人類のこれからのかかわり、その中での歴史学の役割	『感染症の歴史』「終章　疫病史観をこえて」についての発表・討論
13	畠山　禎	レポート課題（２）	レポート課題の発表会
14	畠山　禎	レポート課題（３）	レポート課題の発表会
15	畠山　禎	総括	授業全体の振り返り、個別指導

到達目標	①身近なモノをつうじて、現在の世界がどのように形作られてきたのか、考えることができる。 ②決められた時間内でわかりやすい内容の発表をすることができる。 ③積極的に討論に参加することができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期： 演習時の発表や提出物の内容、ディスカッションへの参加態度（55%）、最終レポートとその内容についての発表（45%）にもとづき、総合的に判断します。ただし、最終レポート未提出の場合は単位を修得できません。欠席回数に応じて減点します。 授業への積極的な参加を高く評価します。
学生へのメッセージ（その他注意等）	この演習では、世界史上のさまざまなパンデミックをとりあげ、感染症に関わる問題について考えていきます。演習はみなさんの主体的な参加なしには成り立ちません。どうぞよろしくお願いします。 オフィスアワーは火曜日の昼休み～午後２時半、金曜日の昼休み～午後２時半、午後４時半～　です。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	感染症の歴史学	飯島渉	岩波新書	860円＋税
参考書	授業中に紹介します。			

教養演習C（身近な心理学）

Liberal Arts and Sciences Seminar C

科目概要： 2026年度　後期／1単位

授業対象： 指定なし（M学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　金４／［自由］M学部　金４／［自由］ET学科　金４／［自由］PT専攻　金４／［自由］ST専攻　金４／［自由］OV専攻　金４／［自由］FR学部　金４

科目責任者： 中村　陽子

担当者： 中村　陽子※

備考： 科目ナンバリング：L102-ME03／授業形態：演習

授業の目的	本授業では、心理学分野で得られた知見を踏まえ、自己理解と他者理解を深めることを目的としています。さまざまな切り口から「こころ」に迫り、受講者ひとり一人が「自分のこころ・身近な人のこころ」のこととして捉えられることを目指して、考えたり体験したりする機会を設けます。自己理解を深めた後で、人と共に過ごしていくのに役立つ情報や手法を提供し、「人間関係のなかで生きる力」向上の一助となることを目指します。
教育内容	私たちの普段の行動や判断には、「こころ」が大きく関わっています。「なぜ、思うように行動できないのだろう」「あの人への接し方はこれでよかったのだろうか」「なぜ、こんな気持ちになってしまうのだろう」・・・。自分あるいは他者の「こころ」を知りたい、どうにかしたいと思う経験は、多くの人がしていることでしょう。心理学は、この目には見えない「こころ」のしくみやはたらきを解明していく学問です。「こころ」についての心理学的知見が受講者各々の自己理解・他者理解を促進するものとなり、「よりよい」実生活に応用できる内容となるように、講義・グループワーク・ワークシートを活用した個人作業を組み合わせて授業を行います。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 各回のテーマに沿って、心理学の知見から得られた基礎的内容についてパワーポイントを用いて講義を行い、その中で指示するワークに適宜取り組んでいただきます。毎回の授業の最後に、振り返り内容（授業内容に関する理解や疑問点等）をまとめ、授業終了直後に提出していただきます。リフレクションシートの内容から得られた受講者の質問や重要な事項については、次回の授業のはじめに匿名で全体にフィードバックし、理解を深めます。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：15時間】 予習：事前資料がある場合は、目を通しておいてください。 復習：授業で得た知識や体験内容を整理し、日常生活のなかで照らし合わせたり活用したりして理解を深めましょう。

回	担当者	項目	内容
1	中村　陽子	ガイダンス・教養とは	授業の目的や内容、授業の進め方、評価方法について説明する。今後の授業に向けてのウォーミングアップを行う。
2	中村　陽子	心理学とは・心とは	心に対する様々なアプローチや心のしくみ、はたらきを概説する。
3	中村　陽子	心の問題について（１）	心の問題について概説する。
4	中村　陽子	心の問題について（２）	心の問題について概説する。
5	中村　陽子	心の問題について（３）	心の問題について概説する。
6	中村　陽子	アイデンティティ（「自分」を考える）	自分を多面的に眺め、自己理解を深める。
7	中村　陽子	コミュニケーション（１）	伝える、わかってもらうということについて学ぶ。
8	中村　陽子	コミュニケーション（２）	聞く、言語化するということについて学ぶ。
9	中村　陽子	コミュニケーション（３）	他者理解や対人関係について学ぶ。
10	中村　陽子	感情との付き合い方	感情を理解し、うまく付き合っていくことについて学ぶ。
11	中村　陽子	複眼的に思考する	立場や見方を変えて多面的に考えることについて学ぶ。
12	中村　陽子	行動力を高める	モチベーションについて学ぶ。
13	中村　陽子	相談とケア	相談する、ケアするということの意味や実際について理解を深める。
14	中村　陽子	こころを守る	ひとり一人が異なる人間同士の関わりにおいては、いろいろなことが生じる。こころを守りながら人と共に生きていくということについて考える。
15	中村　陽子	総括	学習内容の整理、全体を通しての質疑応答などを行う。

到達目標	①心理学についての概論的な知識を身につける。 ②こころや人間関係についての知識を、自分の実生活に関連づけて理解することができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：レポート 実施時期：試験期間内 リフレクション：80%（毎回のリフレクションシートに基づく。授業で得た知識や体験を踏まえて、自己や他者を理解することに関する課題） 期末レポート：20% なお、欠席は減点対象とします。
学生へのメッセージ（その他注意等）	私たちの日常生活は、学校生活や対人関係、やらなければならない事などに注意を向けているうちに過ぎ去っていきます。とくに情報量が多く、スピードの早い今の社会では、自分の「外側」から次々と入ってくる刺激に晒されることが多く、なかなか自分というものをじっくりと見つめる機会が得られないかもしれません。こころの授業を通して自己の「内側」を眺めてみる時間・機会を得たい方、こころの働きや問題に関心がある方歓迎します。
実務経験の授業への活用方法	学校・教育機関や医療機関における臨床心理士／公認心理師としてのこれまでの実務経験を踏まえ、自己および他者の「こころ」への理解を深められるような学習内容とし、実生活のなかで応用可能な心理学の授業を行います。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	教科書は使用しない。適宜資料を配布する。参考書は授業内で適宜紹介する。			0円

大学基礎演習（北欧の文学を読む）

Academic Skills Seminar

科目概要： 2026年度　前期／1単位
授業対象： 指定なし（M学部，N学部，ET学科，OT専攻，OV専攻，FR学部を除く）　月２／［自由］M学部　月２／［自由］N学部　月２／［自由］ET学科　月２／［自由］OV専攻　月２／［自由］FR学部　月２
科目責任者： 三田　順
担当者： 三田　順
備考： 科目ナンバリング：L102-ME04／授業形態：演習

授業の目的	北欧の文化に触れる。 文学作品を鑑賞する力を身に付ける。 批評的文章の書き方を習得する。
教育内容	20世紀のデンマーク文学を代表する作家イサク・ディーネセン/カレン・ブリクセンの中編小説「バベットの晩餐会」を精読し、文学作品の読み方を学ぶ。 文学作品を手掛かりに、クリティカルシンキング、クリティカルリーディング能力を養成する。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 扱う文学作品の時代背景について教員が解説し、課題作品を各回原則一章ずつ鑑賞する。 偶数回には、作品の内容や技法に関するクイズ形式の課題を出し、文学作品を丁寧に鑑賞する力を養う。 奇数回には、観賞した作品についての作文課題を出し、文学作品について批評的文章を書く力を身に付けて行く。 作品を深く鑑賞するための方法として、文学理論の基礎を学ぶ。 【フィードバックの方法】 リアクションペーパー、LMSを活用する。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：15時間】 予習：次回扱う章に目を通しておく。 復習：毎回授業で配布する資料を復習する。提出課題のフィードバックを確認する。授業で扱った作品に関連する他の作品を鑑賞する。授業で紹介された文献を読む。

回	担当者	項目	内容
1	三田　順	導入：ヨーロッパ・東欧・ウクライナ 作者について	・演習の内容や進め方、受講上の注意等について ・ヨーロッパの言語、宗教
2	三田　順	第一章	・文学とは：韻文と散文
3	三田　順	第二章	・散文のジャンル ・感想文①
4	三田　順	第三章	・文学の「人称」
5	三田　順	第四章	・比喩① ・感想文②
6	三田　順	第五章	・比喩②
7	三田　順	第六章	・作家論 ・解釈文①
8	三田　順	第七章	・読者論
9	三田　順	第八章	・テクスト論 ・解釈文②
10	三田　順	第九章	・構造主義
11	三田　順	第十章	・「ナラティヴ」 ・批評文①
12	三田　順	第十一章	・イデオロギー批評
13	三田　順	第十二章	・メディア論 ・批評文②
14	三田　順	アダプテーション	映画『バベットの晩餐会』との比較
15	三田　順	総括	授業の総括

到達目標	文学理論の基礎を理解する。 文学をはじめとする、芸術作品について批評的文章が書けるようになる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 平常点60% 学期末試験40% [定員20名]
学生へのメッセージ（その他注意等）	・イサク・ディーネセン/カレン・ブリクセンは、母国語のデンマーク語だけでなく、英語でも執筆し、生前から高い評価を受けた作家です。この授業では代表作の一つである中編「バベットの晩餐会」を毎回一章ずつ、音読をしながらゆっくりと読み、丁寧に作品を味わって行きます。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	バベットの晩餐会	イサク・ディーネセン	ちくま文庫	792円
参考書	デンマークを知るための70章【第2版】	村井 誠人編著	明石書店	2,200円
参考書	夢みる人びと 七つのゴシック物語1, 2	イサク・ディネセン	白水Uブックス	

大学基礎演習（ウクライナの文学を読む）

Academic Skills Seminar

科目概要： 2026年度　前期／1単位
授業対象： 指定なし（M学部，N学部，ET学科，OT専攻，OV専攻，FR学部を除く）　火２／［自由］M学部　火２／［自由］N学部　火２／［自由］ET学科　火２／［自由］OV専攻　火２／［自由］FR学部　火２
科目責任者： 三田　順
担当者： 三田　順
備考： 科目ナンバリング：L102-ME04／授業形態：演習

授業の目的	ウクライナの歴史、政治的、民族的問題の背景を理解する。 文学作品を鑑賞する力を身に付ける。 批評文の書き方を習得する。
教育内容	この地域の歴史を概観し、現在進行中の戦争の背景、構造を把握する。 主にウクライナ出身の作家によって、様々な言語、様々な時代に書かれた文学作品を鑑賞し、この地域の文化に触れる。 文学作品を手掛かりに、クリティカルシンキング、クリティカルリーディング能力を養成する。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 扱う文学作品の時代背景について教員が解説し、原則一つの作品を二回に分けて鑑賞する。 前半部分の鑑賞回には、作品の内容や技法に関するクイズ形式の課題を出し、文学作品を丁寧に鑑賞する力を養う。 後半部分の鑑賞回には、観賞した作品についての作文課題を出し、文学作品について批評的文章を書く力を身に付けて行く。 【フィードバックの方法】 リアクションペーパー、LMSを活用する。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：15時間】 予習：次回扱う作品の時代背景を調べる。 復習：毎回授業で配布する資料を復習する。提出課題のフィードバックを確認する。授業で扱った作品に関連する他の作品を鑑賞する。授業で紹介された文献を読む。

回	担当者	項目	内容
1	三田　順	導入：ヨーロッパ・東欧・ウクライナ ウクライナの歴史①：スキタイ国家からポーランド・リトアニア共和国まで	・演習の内容や進め方、受講上の注意等について ・東西ヨーロッパとは
2	三田　順	ウクライナの歴史②：ヘーチマン国家からロシア帝国支配下へ ウクライナ文学史 I：端緒から19世紀前半	・文学とは：韻文と散文 ・19世紀前半：タラス・シェウチェンコ
3	三田　順	ウクライナの歴史③：ハプスブルク帝国下のウクライナ西部 ウクライナ文学史 II：世紀転換期	・感想文① ・19世紀後半：レーシャ・ウクラインカ
4	三田　順	ウクライナの歴史④：黒海沿岸地域 ウクライナ文学史 III：ユダヤ系作家たち	・文学の「人称」 ・20世紀前半：イサーク・バーベリ①
5	三田　順	ウクライナの歴史⑤：二つの帝国の崩壊 ウクライナ文学史 IV：内戦を描いた文学	・感想文② ・20世紀前半：イサーク・バーベリ②
6	三田　順	ウクライナの歴史⑥：ソヴィエト連邦の誕生 ウクライナ文学史 V：革命を描いた文学	・文学のジャンル ・第一次世界大戦：ヨーゼフ・ロート①
7	三田　順	ウクライナの歴史⑦：ポーランド支配下のウクライナ ウクライナ文学史 VI：リヴィウの文学	・解釈文① ・第一次世界大戦：ヨーゼフ・ロート②
8	三田　順	ウクライナの歴史⑧：スターリンと 大粛清 ウクライナ文学史 VII：モダニズムの文学	・比喩 ・第二次世界大戦：デボラ・フォーゲル
9	三田　順	ウクライナの歴史⑨：第二次世界大戦とウクライナ ウクライナ文学史 VIII：チェルニウツィーのドイツ語作家たち	・解釈文② ・第二次世界大戦：ローゼ・アウスレンダー
10	三田　順	ウクライナの歴史⑩：ソ連時代のウクライナ ウクライナ文学史 IX：第二次世界大戦と女性	・テクスト論 ・80/90年代：スヴィトラーナ・ ピルカロ①
11	三田　順	ウクライナの歴史⑪：原発事故とソ連の崩壊 ウクライナ文学史 X：ソ連期のウクライナ詩人たち	・批評文① ・80/90年代：スヴィトラーナ・ ピルカロ②
12	三田　順	ウクライナの歴史⑫：独立と二つの革命 ウクライナ文学史 XI：現代文学①	・「ナラティヴ」 ・21世紀：アンドレイ・クルコフ
13	三田　順	ウクライナの歴史⑬：全面侵攻 ウクライナ文学史 XII：現代文学②	・批評文② ・21世紀：ヴィクトーリヤ・アメーリナ
14	三田　順	総括	授業の総括
15	三田　順	解説と確認	個別指導

到達目標	ウクライナ地域の民族問題の歴史的背景、構造を把握する。 文学作品について批評的文章が書けるようになる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 平常点60% 学期末試験40% [定員20名]
学生へのメッセージ（その他注意等）	・ウクライナ語にも関心のある学生は「教養演習B（ウクライナ語入門）」の同時履修も勧めます。 ・各作品が扱うテーマの性質上、鑑賞者によっては不快に感じる描写、内容を扱う可能性がある。この点を了承した上で受講すること。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	授業時に配付する資料			
参考書	ウクライナを知るための65章	服部倫卓他	明石書店	
参考書	物語 ウクライナの歴史―ヨーロッパ最後の大国	黒川祐次	中央公論新社	

大学基礎演習（大学での学びの基礎･自由であることの尊さ）

Academic Skills Seminar

科 目 概 要 ： 2026年度　前期／1単位
授 業 対 象 ： 指定なし（M学部，N学部，ET学科，OT専攻，OV専攻，FR学部を除く）　火５／［自由］M学部　火５／［自由］N学部　火５／［自由］ET学科　火５／［自由］OV専攻　火５／［自由］FR学部　火５
科目責任者 ： 田中　伸明
担 当 者 ： 田中　伸明
備　　考 ： 科目ナンバリング：L102-ME04／授業形態：演習

授業の目的	なぜ私は大学で学ぶのか。その意味と目的を、自分自身の言葉で説明できるようになりましょう。同時に、大学での学びに不可欠な文章面における能力を、読解・記述の両面で伸ばすことを目指します。 題材には「民主主義」を選びました。その成立と発展を知るプロセスを通じ、現代の市民社会で生きることの意味や権利について（特に「自由」であることの尊さについて）、確かな見識を養ってほしいと思います。
教育内容	①自由や人権、民主主義といった現代の私たちの生活を支える重要な価値（観）を理解する ②文章が伝えようとする内容を適切に読み取る ③自らの見解を、感想の次元に留めることなく、客観的説得力を持って記述・プレゼンテーションする ④生成AIの学修における活用方法を学ぶ
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】初回を除き、毎回の授業は以下のような流れで進行します。 【予習】指定された文献を読む; 対象者は小レポートやプレゼンテーションといった課題を事前に執筆・作成し提出（各履修生は学期中少なくとも３回、課題提出の必要があります） 【授業中】提出された報告や要約、小レポートを紹介・添削; 指定の文献内容に沿った歴史・文化的な題材に関する講義; 次回授業の文献紹介と配布; 文献を読む際の注意事項や課題への取り組み方法の伝達 【復習】学習事項の点検 【フィードバックの方法】Google Classroomを通じ提出された小レポート課題（計３回）への授業内での添削。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：15時間】 予習：指定した文献の事前講読 復習：取り扱われた内容の確認・復習 その他：指定された文章課題およびプレゼンテーションの執筆・作成

回	担当者	項目	内容
1	田中　伸明	オリエンテーション	授業内容の説明・課題実践
2	田中　伸明	『民主主義とは何か』第一章　民主主義の「誕生」	著者の主張・見解を正確に読み取り要約する　文章に関連する質問（Discussion Questions）に、文章を根拠としながら答える
3	田中　伸明	『民主主義とは何か』第二章　ヨーロッパへの「継承」	著者の主張・見解を正確に読み取り要約する　文章に関連する質問（Discussion Questions）に、文章を根拠としながら答える
4	田中　伸明	『民主主義とは何か』第三章　自由主義との「結合」	著者の主張・見解を正確に読み取り要約する　文章に関連する質問（Discussion Questions）に、文章を根拠としながら答える
5	田中　伸明	『民主主義とは何か』第四章　民主主義の「実現」	著者の主張・見解を正確に読み取り要約する　文章に関連する質問（Discussion Questions）に、文章を根拠としながら答える
6	田中　伸明	『民主主義とは何か』終章　日本の民主主義	著者の主張・見解を正確に読み取り要約する　文章に関連する質問（Discussion Questions）に、文章を根拠としながら答える
7	田中　伸明	『民主主義とは何か』結び　民主主義の未来	著者の主張・見解を正確に読み取り要約する　文章に関連する質問（Discussion Questions）に、文章を根拠としながら答える
8	田中　伸明	『民主主義とは何か』全体の復習①	批判的文章読解の総復習　これまで取り扱われた題材に関する見識の強化
9	田中　伸明	『民主主義とは何か』第一章　民主主義の「誕生」	著者の見解を踏まえた上で、自らの見解を説得力を持って述べる・プレゼンテーションする
10	田中　伸明	『民主主義とは何か』第二章　ヨーロッパへの「継承」	著者の見解を踏まえた上で、自らの見解を説得力を持って述べる・プレゼンテーションする
11	田中　伸明	『民主主義とは何か』第三章　自由主義との「結合」	著者の見解を踏まえた上で、自らの見解を説得力を持って述べる・プレゼンテーションする
12	田中　伸明	『民主主義とは何か』第四章　民主主義の「実現」	著者の見解を踏まえた上で、自らの見解を説得力を持って述べる・プレゼンテーションする
13	田中　伸明	『民主主義とは何か』全体の復習②	著者の見解を踏まえた上で、自らの見解を説得力を持って述べる・プレゼンテーションする
14	田中　伸明	学習事項の総まとめ	著者の主張・見解を正確に読み取り要約する　文章に関連する質問（Discussion Questions）に、文章を根拠としながら答える　著者の見解を踏まえた上で、自らの見解を説得力を持って述べる・プレゼンテーションする　以上の能力に関する自身の進捗を確認する
15	田中　伸明	学習内容のまとめ	個別のフィードバック

到達目標	①人間の「自由」と「権利」の尊さ、社会で生きる上でのその重要性を認識できるようになる。 ②各々の文章が伝えようとすることを、正しく、また批判的に読み取れるようになる。 ③自らの見解を、客観的説得力を持って記述・プレゼンテーションできるようになる。 ④生成AIを大学での学修において効果的に用いることができるようになる。
成績評価の方法と基準	・担当箇所の報告、要約、小レポート等の提出（計３回：20%×3） ・期末試験 40%（教科書の持ち込みを認めた論述試験） *全体の2/3以上に出席が認められない限り、単位認定を行わない。
学生へのメッセージ（その他注意等）	「生命科学の総合大学」を謳う本学では、人文・社会科学的な学びの機会が不足しがちです。社会生活を営む上で当然のように享受できている自由や権利がいかに尊いものであるか、それを根拠づけているものは何かについて、自らしっかり理解したいという学生の履修を歓迎します。 ※初回授業ではガイダンスを実施します。履修予定者・検討中の学生は必ず出席してください※

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	『民主主義とは何か』	宇野重規	講談社現代新書2590	940円+税
参考書	“They Say/I Say” The Moves that Matter in Academic Writing	Gerald Graff and Cathy Birkenstein	W. W. Norton & Company	3,796

大学基礎演習（大学生としての学び方）

Academic Skills Seminar

科目概要： 2026年度　前期／1単位
授業対象： 指定なし（M学部，N学部，ET学科，OT専攻，OV専攻，FR学部を除く）　水２／［自由］M学部　水２／［自由］N学部　水２／［自由］ET学科　水２／［自由］OV専攻　水２／［自由］FR学部　水２
科目責任者： 安川　智子
担当者： 安川　智子
備考： 科目ナンバリング：L102-ME04／授業形態：演習

授業の目的	①大学で積極的に学ぶために必要な技法（アカデミック・スキル）を実践的に身につける。 ②情報にあふれる現代において、必要な情報を集め、整理し、他者の意見を的確に理解した上で、自身の意見を構築し、伝わる文章を書くための基礎を学ぶ。 ③自身の弱点を補強し、長所をさらに伸ばして後期および2年次に備える。
教育内容	教科書および講師が配布・指定する文献や参考書をもとに、情報の整理の仕方、よい文章の見分け方、要点のまとめ方、目的に応じた文章の組み立て方などについて講義を行い、それを踏まえて、毎時間課題を実践します。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 講義と演習。課題の実践、発表、ディスカッションを組み合わせて進行します。毎時間、授業内で互いにチェック、または講師に提出してもらい、次の時間にそれらをもとに、フィードバックを行い、ディスカッションを経て改善していきます。 授業において躓いたこと、さらに深めたいことなど、聞き取りを行いながら、適宜グループを分け、人数に応じて個別指導も行います。 【フィードバックの方法】最終発表では、発表者に対する感想、改善点などを、受講生自らコメント用紙に記入し、発表者本人に手渡します。各課題に対して、講師はGoogle Classroom上や口頭でのコメント、あるいは提出物への赤字コメントを返却することでフィードバックします。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：15時間】 予習：事前に教科書の該当箇所に目を通し、前の授業で課された課題に取り組む。 復習：授業で学んだこと、及び課題へのフィードバックを確認し、納得するまで課題に取り組む。 1コマあたり最低1時間の授業時間外学習が期待される。

回	担当者	項目	内容
1	安川　智子	オリエンテーション	参加者の自己紹介や、授業の進め方、次回の授業のための課題などについて説明します。
2	安川　智子	メディア・リテラシー／アテンション・エコノミーについて	メディア・リテラシーとは何か。溢れかえる情報とのつきあい方。インターネットやSNSとの適切な付き合い方、活用法。心を病まないために気をつけること。
3	安川　智子	目標の設定とスケジューリング/ノート・テイキング	1日、1週間、1年間、4年間を有意義に過ごすための計画の重要性と、計画遂行のために必要な技術の確認。 講義（または講演、口頭発表）を聞きながら理解するためのコツ。自分に合ったノートの選択とノートの取り方。教科書第1、２章。
4	安川　智子	情報収集の方法	図書館における情報収集（希望者）。インターネットを利用した情報収集。教科書第5章、第6章。
5	安川　智子	情報整理の方法	文献リストの作成。エクセルやカードを用いた情報整理。様々なツールの開拓。教科書第7章。
6	安川　智子	テキストを読む（１）	テキストの種類に応じた読み方を身につける。時間と目的に応じた読書法。教科書第3章（リーディングの基本スキル）。
7	安川　智子	テキストを読む（２）	要約を作成する。読んで得た知見を自分の中に吸収するための読書法。自分の意見と照らし合わせながら読む。より複雑な文章の読解。教科書第4章（より深いリーディングのために）
8	安川　智子	レポート作成法	レポートの基本的な作法。構想から執筆まで。英語と日本語の違い、日本語の特殊性。教科書第8章。
9	安川　智子	レポート実践（１）	実際に小レポートを書いてみる。自分自身の長所を見つける。パソコンによる基本的なライティング・スキルを身につける。教科書第9章、第10章。
10	安川　智子	プレゼンテーションの基礎	作成中のレポートについて口頭で紹介する。プレゼンテーションの基本的なスキルを学ぶ。レジュメ（ハンドアウト）の作成法。時間配分と準備の重要性。教科書第11章、第12章。
11	安川　智子	プレゼンテーションの実践	ハンドアウトやパワーポイントを用いて、作成中のレポートについて中間発表を行う。互いに講評し合い、フィードバックをレポートにいかす。
12	安川　智子	レポート実践（２）	中間発表で得たアドバイスを反映させたレポート（第1稿）を互いに講評し合い、改善していく。推敲を重ね、提出する。（講師のチェックを受けて、期日までに最終版を提出する。）
13	安川　智子	最終発表会	レポート課題についての最終的なプレゼンテーション。
14	安川　智子	最終発表会２	レポート課題についての最終的なプレゼンテーション。
15	安川　智子	まとめとフィードバック	授業のまとめと、レポートに対するフィードバックを行う。

到達目標	①講義、文献、インターネットなどから適切に情報を収集し、整理したうえで内容を理解し、要点をまとめることができる。 ②新聞・雑誌、論文、一般書、ブログなど、活字メディアの特徴と違いを理解し、それらに応じた読み方ができるようになる。 ③他者の意見と自分の意見を区別し、目的や指示に応じて適切な文章を書くことができる。 ④締め切りや字数など、規定に沿って目標と計画を立て、無理なく遂行することができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：試験期間外 毎回の授業における活動と提出された課題（60%）、発表や議論の内容（40%）に基づき、総合的に評価する。
学生へのメッセージ（その他注意等）	大学での学びは、社会に出るための準備でもあります。社会には様々な立場の人がいて、誤解やトラブルを防ぐためにも、適切に言葉を理解し、自分から発信することのできるスキルが必要です。履修者に応じて、基礎的なスキルが身についたと判断した場合は、より複雑な文章や文学的・詩的な表現にも対応できるよう進めていきます。理系や実験に特化したスキルを学びたい人には適しません。配布文献や参考資料は履修者に応じて適宜決定します。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	知へのステップ―大学生からのスタディ・スキルズ（第5版）	学習技術研究会編著	くろしお出版	1,800円
教科書	レポート作成のためのガイドライン（大学から配布）	北里大学一般教育部／高等教育開発センター	北里大学高等教育開発センター	0円
参考書	アカデミック・スキルズ（第3版）	佐藤望編	慶應義塾大学出版会	1,100円
参考書	その他参考書は適宜紹介する。			

大学基礎演習（大学生のための文章作成トレーニング）

Academic Skills Seminar

科目概要： 2026年度　前期／1単位
授業対象： 指定なし（M学部，N学部，ET学科，OT専攻，OV専攻，FR学部を除く），水２／［自由］M学部　水２／［自由］N学部　水２／［自由］ET学科　水２／［自由］OV専攻　水２／［自由］FR学部　水２
科目責任者： 猪原　敬介
担当者： 猪原　敬介
備考： 科目ナンバリング：L102-ME04／授業形態：演習

授業の目的	在学中の学びと卒業後に活かせる文章力を身につける。
教育内容	「読み手が理解しやすい文章」を書けるようになるために，文章作成・添削・修正・推敲を繰り返して文章力を高める。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 まず文章作成についての参考書の一部を履修者で輪読（分担して読み，担当部分を他の履修者に説明すること）する。その内容を踏まえて，各自の関心のあるテーマについてのレポート作成を行う。作成されたレポートについて，履修者間での相互評価（レポートをプロジェクターに映し，履修者間で意見を出し合う）を行う。そこで得られた意見を元に修正を行い，修正による改善具合を再び履修者同士で共有する。 【フィードバックの方法】 文章作成課題への添削を通してフィードバックを行う。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：15時間】 予習：文章作成課題に取り組む。 復習：自らの書いた文章と添削内容を見直す。

回	担当者	項目	内容
1	猪原　敬介	自己紹介文１（オリエンテーション）	授業の目的と進め方／授業上の注意点／受講生の自己紹介
2	猪原　敬介	自己紹介文２（フィードバック）	第1回で書いた自己紹介文を元に，履修者間で意見交換を行う。
3	猪原　敬介	文章作成論１（文章作成のための思考法）	参考書の一部を輪読する。教員による講義と履修者による発表を行う。
4	猪原　敬介	文章作成についての講義２（文章構成の方法）	参考書の一部を輪読する。教員による講義と履修者による発表を行う。
5	猪原　敬介	文章作成についての講義３（文章構成の方法）	参考書の一部を輪読する。教員による講義と履修者による発表を行う。
6	猪原　敬介	文章作成についての講義４（文章構成の方法）	参考書の一部を輪読する。教員による講義と履修者による発表を行う。
7	猪原　敬介	調べ物レポート１（導入）	調べものレポートのテーマを決めるため，図書館へ赴く。
8	猪原　敬介	調べ物レポート２（文章作成作業）	調べものレポートを授業中に作成しながら，教員からアドバイスを受ける。
9	猪原　敬介	調べ物レポート３（文章作成作業）	調べものレポートを授業中に作成しながら，教員からアドバイスを受ける。
10	猪原　敬介	調べ物レポート４（文章作成作業）	調べものレポートを授業中に作成しながら，教員からアドバイスを受ける。
11	猪原　敬介	調べ物レポート５（ピアレビュー）	履修者間で感想・修正箇所の指摘を行う。レポートをプロジェクターに投射し，履修者全員で読み込んでいく。
12	猪原　敬介	調べ物レポート６（ピアレビュー）	履修者間で感想・修正箇所の指摘を行う。レポートをプロジェクターに投射し，履修者全員で読み込んでいく。
13	猪原　敬介	調べ物レポート７（修正作業）	ピアレビューにより明らかになった修正箇所を修正する。
14	猪原　敬介	調べ物レポート８（ピアレビュー）	どのように修正を行ったのか，再びレポートをプロジェクターに投射し，履修者全員で読み込んでいく。
15	猪原　敬介	調べ物レポート９（ピアレビュー）	どのように修正を行ったのか，再びレポートをプロジェクターに投射し，履修者全員で読み込んでいく。

到達目標	「読み手が理解しやすい文章」を書けるようになる。
成績評価の方法と基準	試験方法：レポート 実施時期：試験期間外 毎回の提出物にもとづく評価(70%)，学期末レポート(30%)により総合評価する。提出物の評価は，授業のポイントをきちんと押さえた文章作成ができているかという観点から評価する。
学生へのメッセージ（その他注意等）	文章力は，文章作成・添削・修正・推敲を地道に繰り返すことで高まりますが，文章をじっくりと見てもらえる機会は，卒業後はもちろん，大学生活でもそれほど多くあるわけではありません。そうした機会を貴重と思える人に履修してもらいたいと思います。 ＊少人数授業となるので，履修者数や進捗状況に応じて各授業回の内容は調整します。 ＊この授業では，各自のノートパソコンを教室に持って来てもらい，作業を行ってもらうことが多くあります。 ＊この授業では，書いた文章が名前あるいは学籍番号をオープンにした状態で授業内で回覧されます。このことを了承した人だけが履修してください。 ＊下記で紹介している本は「参考書」であり，購入必須ではありません。図書館にも入れてありますので，興味のある人はそちらでまず読んでみると良いと思います。すでに改訂版が出版されていますが、初版のほうが使いやすいので、授業では初版のほうを使用します。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	図解でわかる！理工系のためのよい文章の書き方 論文・レポートを自力で書けるようになる方法	福地 健太郎 (著), 園山 隆輔 (著)	翔泳社	1,980円

大学基礎演習（大学生としての学び方）

Academic Skills Seminar

科目概要： 2026年度　前期／1単位
授業対象： 指定なし（M学部，N学部，ET学科，OT専攻，OV専攻，FR学部を除く）　木２／［自由］M学部　木２／［自由］N学部　木２／［自由］ET学科　木２／［自由］OV専攻　木２／［自由］FR学部　木２
科目責任者： 塩沢　健太
担当者： 塩沢　健太※
備考： 科目ナンバリング：L102-ME04／授業形態：演習

授業の目的	ノートおよびレポートの書き方を実践し、大学生として主体的に学んでいくための基礎を身につける。
教育内容	メモやノートを用いて、知識を整理して体系化する方法を教える。これを応用し、資料の収集やその内容の理解を通じて、レポート執筆のための作文技術を教える。また、学生自身がレポートを添削できるよう、その方法を扱う。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 文章やレポートの書き方についての講義と、レポート執筆などの課題の演習を組み合わせて授業を行う。 【フィードバックの方法】 提出されたレポート課題を添削して返却する。その他の課題に対してGoogle Classroomや口頭でのコメントを通じてフィードバックを行う。
準備学修（予習・復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：15時間】 予習：その回のシラバスに目を通し、前回授業で課された課題に取り組む。 復習：授業中のノートを見直し、授業内容を復習する。また、フィードバックを確認する。レポート作成の疑問点があれば、対面もしくはメールで教員に質問する。

回	担当者	項目	内容
1	塩沢　健太	オリエンテーション	授業の内容、進め方、成績評価の方法、受講上の注意点などの説明をする。
2	塩沢　健太	ノート・レポートの書き方①	講義ノート、実験ノート、実験レポートの書き方を学ぶ。
3	塩沢　健太	ノート・レポートの書き方②	簡単な課題を行い、ノートとレポートを作成する。
4	塩沢　健太	ノート・レポートの書き方③	前回作成したレポートを自分自身で添削する。
5	塩沢　健太	レポート作成の準備作業①	文書の役割と一般的なレポートの種類について学ぶ。
6	塩沢　健太	レポート作成の準備作業②	レポート作成手順の紹介をし、テーマ（主題）選定とメッセージ（目標規定文）の決め方について学ぶ。
7	塩沢　健太	レポート作成の準備作業③	レポート作成のための情報収集の方法（文献調査、テキストの読み方、メモの取り方など）を紹介する。
8	塩沢　健太	文章の組み立て①	アウトラインの作り方と三部構成（序論、本論、結論）を理解する。
9	塩沢　健太	文章の組み立て②	文章の構成を学び、叙述の順序を理解する。文章の構成要素としてのパラグラフと、その内部構造について理解する。
10	塩沢　健太	文章の書き方	ロジックについて理解する。わかりやすく簡潔な表現の仕方を身につける。
11	塩沢　健太	文章の推敲	レポートなどの文章の推敲に関する基本的なやり方を紹介する。
12	塩沢　健太	科学文書と論文	様々な科学文書の種類を紹介する。論文に基づく科学の営みについて理解する。
13	塩沢　健太	演習	これまでの授業内容を演習形式で確認する。
14	塩沢　健太	確認テストとまとめ	これまでの授業内容の確認テストをし、解説と授業のまとめを行う。
15	塩沢　健太	フィードバックと個別指導	添削したレポートを返却し、個別にフィードバック等を行う。

到達目標	過不足なく、簡潔で分かりやすい文章を書くことができる。レポートを作成し、自ら添削することができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：試験期間外 成績評価は毎回の提出課題やレポート課題等の提出物に基づく評価（70%）と授業時間内に行う確認テスト（30%）により総合評価する。欠席した場合は欠席回数に応じて減点する。その他の詳細については初回授業で説明を行う。
学生へのメッセージ（その他注意等）	・本授業では、読み書き等に関する基本的な事項を取り扱う。 ・少人数授業のため、学生の理解度や進度に応じて、各回の内容を調整することがある。 ・文章作成のスキル向上のため、毎回の提出課題などを通じていろいろな作文をしてもらう。 ・レポートの作成はパソコンの使用を前提としている。
実務経験の授業への活用方法	一般企業での業務経験等に基づき、大学卒業後にも有用な文書作成スキルを解説する。

種別	書名	著者・編者	発行所	定価(円)
教科書	レポート作成のためのガイドライン（入学時配布）	北里大学一般教育部／高等教育開発センター編		
参考書	理科系の作文技術	木下是雄	中公新書	924円
参考書	数学文章作法基礎編	結城浩	ちくま学芸文庫	950円

大学基礎演習（大学生としての学び方）

Academic Skills Seminar

科 目 概 要 ： 2026年度　後期／1単位
授 業 対 象 ： 指定なし（M学部，N学部，ET学科，OV専攻，FR学部を除く）　火５／［自由］M学部　火５／［自由］N学部　火５／［自由］ET学科　火５／［自由］OV専攻　火５／［自由］FR学部　火５
科目責任者 ： 畠山　禎
担　当　者 ： 畠山　禎
備　　考 ： 科目ナンバリング：L102-ME04／授業形態：演習

授業の目的	大学で積極的に学ぶために必要な技法（学習スキル）を、実践的に身につけていきます。
教育内容	①大学での「学び」とはどのようなものか。 ②ノートの取り方やテキストの読み方。 ③図書館の利用方法、情報の収集方法。 ④レポートやプレゼンテーションなど学術的表現の基礎。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 参加者が分担して教科書の各章のレジュメを作成して発表し、つづいて報告の内容について全員でディスカッションします。その上で、各自が授業で学んだことを確認しながら、ワークシート、レポート、発表などの課題に取り組んでいきます。小論文やレポートの書き方についてわかりやすく説明します。 【フィードバックの方法】 ワークシートやレポートを採点して返却し、よかった点、工夫が必要な点についてコメントします。
準備学修（予習･復習）	教科書：学習技術研究会『知へのステップ――大学生からのスタディ・スキルズ』。 【予習・復習に必要な時間：15時間】 予習：教科書に目を通し、概要を把握して下さい。 復習：授業で学んだことに注意しながら、課題に取り組んで下さい。

回	担当者	項目	内容
1	畠山　禎	オリエンテーション	演習の目的と進め方／受講上の注意点／受講生の自己紹介
2	畠山　禎	高校から大学へ	第１章　スタディ・スキルズとは 大学で学ぶことの意義や目的とは？／大学生活の目標／どのように行動すれば目標を達成できるのか？
3	畠山　禎	ノートの取り方	第２章　ノート・テイキング 高校と大学の授業の違い／授業タイプに合わせたノートの取り方／試験の際に活用できるノートとは？／自分のノートの添削／良い点・改善すべき点についての意見交換
4	畠山　禎	テキストの読み方（１）	第３章　リーディングの基本スキル 文章を正しく理解するための方法／文章の内容を自分の言葉でまとめ直す方法
5	畠山　禎	テキストの読み方（２）	第４章　より深いリーディングのために 要約の方法／文章中の「事実について書いている部分」と「著者の意見を書いている部分」とを区別するポイント／文章の中からキーワードを見つけるためのポイント
6	畠山　禎	情報収集の方法（１）	第５章　大学図書館における情報収集 第６章　インターネットによる情報収集 大学の図書館の利用法／資料検索の方法
7	畠山　禎	情報収集の方法（２）	第７章　情報の整理 集めた情報の整理方法／文献一覧表の作成方法
8	畠山　禎	レポートの書き方	第８章　アカデミック・ライティングの基本スキル レポートとはどのようなものか？／レポートと感想文はどこが違うのか？／レポート作成の流れ
9	畠山　禎	文章表現法（１）	第９章　効果的なアカデミック・ライティングのために 文章表現の基礎
10	畠山　禎	文章表現法（２）	第１０章　パソコンによるライティング・スキル わかりやすい文章を書くために注意すべき点
11	畠山　禎	プレゼンテーション（１）	第１１章　プレゼンテーションの基本スキル レジュメとは何か？／わかりやすいレジュメを書くにはどうすればよいのか？
12	畠山　禎	プレゼンテーション（２）	第１２章　わかりやすいプレゼンテーションのために 聞き手にとってわかりやすい、印象に残る発表にするためのコツ
13	畠山　禎	発表会（１）	レポート課題の発表会
14	畠山　禎	発表会（２）	レポート課題の発表会
15	畠山　禎	総括	授業全体の振り返り／個別指導

到達目標	①簡潔かつ明快で、要点を押さえた文章を書くことができる。 ②「課題の設定」、「関連資料の調査と分析」、「考察」、「結論」といった調査・研究の一連の手順を習得する。 ③資料を活用して、作法に従ったレポートを作成することができる。 ④決められた時間内でわかりやすい内容の発表をすることができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期： 演習時の発表や提出物の内容、ディスカッションへの参加態度（55%）、最終レポートとそのレポートのテーマについての発表（45%）にもとづき、総合的に判断します。ただし、最終レポート未提出の場合は単位を修得できません。欠席回数に応じて減点します。 授業への積極的な参加を高く評価します。
学生へのメッセージ（その他注意等）	学習スキルは大学での勉学・研究のためだけでなく、卒業後の社会人生活のためにも必ず身につけなくてはならないものです。学習スキルの習得をめざして、積極的な態度で演習に参加してください。みなさんが「自ら考える力」や「自ら学ぶ力」を伸ばせるように、担当者としてできるかぎり支援していくつもりです。 オフィスアワーは火曜日の昼休み～午後２時半、金曜日の昼休み～午後２時半、午後４時半～　です。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	知へのステップ――大学生からのスタディ・スキルズ	学習技術研究会	くろしお出版	1,890円
教科書	レポート作成のためのガイドライン	北里大学一般教育部／高等教育開発センター	北里大学高等教育開発センター	0円

言語と文化A･B

1. 教科の勉学に対する総論

「言語と文化Ａ・Ｂ」では、ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語という四種類の外国語を学べるようになっています。履修の方法に関しては学部・学科・専攻によって異なるので、下記の「言語と文化Ａ・Ｂ」履修の手引きをよく読んで履修して下さい。

皆さんの多くは、外国語としてこれまでに英語を勉強してきたと思います。現状では、英語が一番有効な国際的共通語といえますが、本当に英語だけ知ってさえいれば十分なのでしょうか。国連加盟国は 193 か国に達しており、それらの国々では合計 2000～3000 種類もの言語が話されていると推定されています。最も国際的に通用する言語である英語にしても、基本的にはそうした多様な人間の言語のうちの一つであるに過ぎません。大学生となり、広い視野に立って多様な国際社会へ目を向けてみようと考えている皆さんには、さらに一歩進んで、ぜひ英語以外の新しい言語にも挑戦して欲しいと思います。新しい言語を学ぶことによって得られる視野の広がりは、直接的、間接的に人生を豊かなものとしてくれるでしょう。

2.「言語と文化A･B」履修の手引き

「言語と文化Ａ・Ｂ」の履修を希望する場合は、以下の手引きおよび各学部・学科・専攻の学修要項をよく読み、誤りのないように抽選に参加してください。

2－1.「言語と文化A」と「言語と文化B」の違い

「言語と文化Ａ・Ｂ」は共に通年科目で、一年間通して履修し、試験等に合格して単位を認められると、二単位が認定されます。「言語と文化Ａ・Ｂ」には五つの言語が用意されていて、それぞれシラバスの科目名には「言語と文化Ａ」（ドイツ語）・「言語と文化Ｂ」（中国語圏文化）等と記載されています。「Ａ」も「Ｂ」も、どちらもはじめてその言語を学ぶ人のための初習（初級）外国語科目であることには変わりなく、「Ａ」だけを履修することも「Ｂ」だけを履修することも、どちらも可能です。また、「Ａ」と「Ｂ」を一つずつ履修することもできます。「Ａ」と「Ｂ」の内容上の違いは、「Ａ」では各言語の基本文法の学習に重点が置かれているのに対し、「Ｂ」では各言語の文化的背景の学習やコミュニケーション能力の向上に重点が置かれているという点にあります。このバランスやコンセプトは担当者によって異なるので、シラバスをよく読み、内容を確認して下さい。

【注意1】それぞれの言語をしっかりと学びたいと考えている人には、各言語の「Ａ」と「Ｂ」を両方とも履修することを勧めます。また、そのように考えている人には、後で説明するリンククラスも用意されていますので、リンククラスを履修することをさらに勧めます。

【注意2】「Ａ」と「Ｂ」はそれぞれ一科目（一授業）ずつ履修することができます。しかし、たとえば「Ａ」（ドイツ語）と「Ａ」（フランス語）を一緒に履修することはできません。「Ａ」の中で一科目（一授業）、「Ｂ」の中で一科目（一授業）履修することができます。したがって、たとえば「Ａ」（ドイツ語）と「Ｂ」（フランス語圏文化）を一緒に履修することは可能です。

2－2.「言語と文化A･B」に関する学部･学科別の単位の扱い

「言語と文化Ａ・Ｂ」は全学部・学科の学生が履修できます。ただし、学部・学科によって選択必修か自由選択か異なることに加え、履修は可能でも卒業要件単位として認定されない学部・学科もありますから、各学部・学科・専攻の学修要項をよく読んで下さい。

2―3. リンククラスについて

リンククラスは、三つの言語（ドイツ語・フランス語・中国語）それぞれの「言語と文化Ａ」と「言語と文化Ｂ」を二科目セットで履修するクラスです。どちらか一方の科目のみを履修することはできません。つまり、各言語の授業を週二回受けることになりますが、リンククラスの場合、週二回の各授業を同じ教員が担当することになります。したがって、たとえば異なる教員が受け持つ「言語と文化Ａ」（ドイツ語）と「言語と文化Ｂ」（ドイツ語）をそれぞれ個別に選択して履修する場合よりも、無駄なく各言語を学ぶことができます。各言語をしっかりと学び、検定試験の合格を目指したいと考える人には、リンククラスを履修することを強く勧めます。

2－4.「言語と文化A･B」の各授業の履修上の注意

「言語と文化Ａ・Ｂ」の各授業の履修希望者は、４月第１週目に実施される抽選に参加してください。

リンククラス（セットで履修が必要）

担当科目	曜日時限	担当科目	曜日時限	受入人数	担当者
言語と文化A（ドイツ語-リンク1）	木１	言語と文化B（ドイツ語圏文化-リンク1）	火２	２４	田中
言語と文化A（フランス語-リンク2）	火１	言語と文化B（フランス語圏文化-リンク2）	木１	３０	真部
言語と文化A（中国語-リンク3）	水２	言語と文化B（中国語圏文化-リンク3）	木１	３０	司馬

その他

担当科目	曜日時限	受入人数	担当者	担当科目	曜日時限	受入人数	担当者
言語と文化A（ドイツ語）	水1/水2	２８	井口	言語と文化A（中国語）	水１/木２	３０	司馬
言語と文化A（ドイツ語）	金２	３０	橋本	言語と文化A（韓国語）	月１/月２	３０	鄭
言語と文化B（ドイツ語圏文化）	火１	２４	田中				
言語と文化A（フランス語）	火２/木２	３０	真部				
言語と文化A（フランス語）	木１	２０	黒木				
言語と文化B（フランス語圏文化）	木２	２０	黒木				

言語と文化A(ドイツ語ーリンク1)（ドイツ語四技能のバランスの良い習得）

Language and Culture A(German)

科目概要： 2026年度　通年／2単位

授業対象： 指定なし（Z学科，G学科，M学部，MB学部，N学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　木１／［自由］Z学科　木１／［自由］G学科　木１／［自由］MB学部　木１／［自由］N学部　木１／［自由］ET学科　木１／［自由］PT専攻　木１／［自由］ST専攻　木１／［自由］OV専攻　木１／［自由］FR学部　木１

科目責任者： 田中　伸明

担当者： 田中　伸明

備考： 科目ナンバリング：L102-ME05／授業形態：演習／注意：この授業は言語と文化Ｂ（田中）火2とセット履修

授業の目的	※このシラバスは火曜２限とセット履修の、木曜１限に開講するクラスのものです。単独で開講される同一教員による同クラス名のシラバスとは内容が異なっていますので、注意してください。 ドイツ語の運用能力を、CEFR A1*水準で身につけることを目指すと同時に、ドイツの文化・社会・歴史に関する理解を、日本との比較を軸として深めることを目標とします。「A」では、文法・会話いずれも重視しながら、ドイツ語の「四技能（読む・書く・話す・聞く）」すべてのバランスの良い習得を目指していきます。「B」では、「A」で学んだ文法・表現上の学習事項をさらに深めたコミュニケーション練習を行うほか、講義や学生の皆さんによるグループ発表を通じ、先述のドイツ文化・社会面に関する理解を深めていきます。 * CEFR: 欧州言語共通参照枠。言語運用能力の指標として国際的に通用しており、A1は一番基礎の段階。A1, A2, B1, B2, C1, C2となるにつれ水準が上がっていく。英検でいうと３級合格がA1に相当するといわれている。
教育内容	①ドイツ語文法、またドイツの文化・社会・歴史に関する基礎知識の講義 ②ドイツ語音声を放送し、設問への回答やディクテーションを行う ③プリント教材等を用い、ペア・グループワークを通じた会話練習を行う ④教科書の問題への演習を課し、整序・部分・自由独作文に取り組む （②・④は宿題としても実施）
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 この授業は基本的に３回で教科書の１課（Lektion/Kapitel）を扱います。各課の進め方は概ね以下の通りです。その課で習う文法事項の解説→教科書・問題集への取り組み（各自で行う文法問題演習から、ペア・グループで行う会話練習まで、多様な形で課題に取り組み「四技能」のバランスの取れた修得を目指していく。さらに実践的な会話・コミュニケーション、また文化的な話題については「B」で学習）→総括として、その課で学習した文法事項・新規語彙の復習 【フィードバックの方法】 各学生に指名を通じた問題への回答を促すほか、問題演習・グループワーク中に教室内を巡回し、質問や疑問点の拾い上げに努める。Google Classroomやオフィスアワー活用して授業時間外でも質問を受け付け、回答する。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：30 時間】 予習：教科書に目を通しておく。 復習：学んだ文法知識を定着させるための課題（宿題）の実施。必ず発音もしながら行うこと。

回	担当者	項目	内容
1	田中　伸明	ガイダンス	大学で学ぶということ　なぜドイツ語を学ぶか　授業や試験の運営・評価方針
2	田中　伸明	Lektion 1	あいさつ; 自己・他己紹介 人称代名詞（１）・動詞の現在人称変化：規則動詞　W-疑問文 Ja-Nein疑問　語順（１）
3	田中　伸明	Lektion 1	あいさつ; 自己・他己紹介 人称代名詞（１）　動詞の現在人称変化：規則動詞　W-疑問文 Ja-Nein疑問　語順（１）
4	田中　伸明	Lektion 1	あいさつ; 自己・他己紹介 人称代名詞（１）・動詞の現在人称変化：規則動詞　W-疑問文 Ja-Nein疑問　語順（１）
5	田中　伸明	Lektion 2	自由時間の過ごし方; 年齢・住所・電話番号を伝える; 申し込み用紙を書く; 綴り・職業を言う; 自己紹介のEmailを書く; 統計を読む 人称代名詞（２）　動詞の現在人称変化：不規則動詞　gern の使い方 nichtの使い方　男性形と女性形
6	田中　伸明	Lektion 2	自由時間の過ごし方; 年齢・住所・電話番号を伝える; 申し込み用紙を書く; 綴り・職業を言う; 自己紹介のEmailを書く; 統計を読む 人称代名詞（２）　動詞の現在人称変化：不規則動詞　gern の使い方 nichtの使い方　男性形と女性形
7	田中　伸明	Lektion 2	自由時間の過ごし方; 年齢・住所・電話番号を伝える; 申し込み用紙を書く; 綴り・職業を言う; 自己紹介のEmailを書く; 統計を読む 人称代名詞（２）　動詞の現在人称変化：不規則動詞　gern の使い方 nichtの使い方　男性形と女性形
8	田中　伸明	Lektion 3	時間表現を使う　日常の行動について表現する　１週間の予定を述べる　会う約束をする　できること・しなければならないこと・したいことを表現する 分離動詞　語順（２）　話法の助動詞：können, müssen, möchten
9	田中　伸明	Lektion 3	時間表現を使う　日常の行動について表現する　１週間の予定を述べる　会う約束をする　できること・しなければならないこと・したいことを表現する 分離動詞　語順（２）　話法の助動詞：können, müssen, möchten

回	担当者	項目	内容
10	田中　伸明	Lektion 3	時間表現を使う　日常の行動について表現する　１週間の予定を述べる　会う約束をする　できること・しなければならないこと・したいことを表現する 分離動詞　語順（２）　話法の助動詞：können, müssen, möchten
11	田中　伸明	Lektion 4	家、部屋の様子を説明する・意見を述べる　住居の広告を理解する 名詞の性と格　定冠詞・不定冠詞・否定冠詞の主格・目的格（対格）　所有冠詞の主格・目的格（対格）
12	田中　伸明	Lektion 4	家、部屋の様子を説明する・意見を述べる　住居の広告を理解する 名詞の性と格　定冠詞・不定冠詞・否定冠詞の主格・目的格（対格）　所有冠詞の主格・目的格（対格）
13	田中　伸明	Lektion 4	家、部屋の様子を説明する・意見を述べる　住居の広告を理解する 名詞の性と格　定冠詞・不定冠詞・否定冠詞の主格・目的格（対格）　所有冠詞の主格・目的格（対格）
14	田中　伸明	Lektion 1 – 4（学習事項の総復習）	前期に学習した文法・表現事項を総点検する。
15	田中　伸明	前期学習項目のまとめ	前期に学習した文法・表現の定着・到達度を小テストによって確認する。
16	田中　伸明	前期学習項目の振り返り	後期の開始にあたり、前期に学習した文法・表現事項を総点検する。
17	田中　伸明	Lektion 5 (mit *Kapitel 5)	食習慣について話す　カフェで注文する・支払う mögen 不定冠詞と定冠詞の目的格（対格）　無冠詞　名詞と三人称の人称代名詞　形容詞*
18	田中　伸明	Lektion 5 (mit *Kapitel 5)	食習慣について話す　カフェで注文する・支払う mögen 不定冠詞と定冠詞の目的格（対格）　無冠詞　名詞と三人称の人称代名詞　形容詞*
19	田中　伸明	Lektion 5 (mit *Kapitel 5)	食習慣について話す　カフェで注文する・支払う mögen 不定冠詞と定冠詞の目的格（対格）　無冠詞　名詞と三人称の人称代名詞　形容詞*
20	田中　伸明	Lektion 6	どこで何を買うことができるかを話す　スーパーの広告を理解する　何がどこにあるかを表現する　営業時間を理解する 場所を表す前置詞　不定冠詞・定冠詞の与格　指示代名詞の主格と目的格（対格）
21	田中　伸明	Lektion 6	どこで何を買うことができるかを話す　スーパーの広告を理解する　何がどこにあるかを表現する　営業時間を理解する 場所を表す前置詞　不定冠詞・定冠詞の与格　指示代名詞の主格と目的格（対格）
22	田中　伸明	Lektion 6	どこで何を買うことができるかを話す　スーパーの広告を理解する　何がどこにあるかを表現する　営業時間を理解する 場所を表す前置詞　不定冠詞・定冠詞の与格　指示代名詞の主格と目的格（対格）
23	田中　伸明	*Kapitel 6	過去の活動について話す・質問する　大学に関する会話をする　一日の出来事・学業に関するテキストを理解する 完了形　過去分詞　habenとseinの過去形
24	田中　伸明	*Kapitel 6	過去の活動について話す・質問する　大学に関する会話をする　一日の出来事・学業に関するテキストを理解する 完了形　過去分詞　habenとseinの過去形
25	田中　伸明	*Kapitel 6	過去の活動について話す・質問する　大学に関する会話をする　一日の出来事・学業に関するテキストを理解する 完了形　過去分詞　habenとseinの過去形
26	田中　伸明	Lektion 7	家族を紹介する　前後左右の位置関係を表現する　誕生日に招待する　招待に対する返事のEmailを書く　統計を読む（２） 所有冠詞の主格・目的格（対格）２　人称代名詞の主格と目的格（対格）　序数
27	田中　伸明	Lektion 7	家族を紹介する　前後左右の位置関係を表現する　誕生日に招待する　招待に対する返事のEmailを書く　統計を読む（２） 所有冠詞の主格・目的格（対格）２　人称代名詞の主格と目的格（対格）　序数
28	田中　伸明	Lektion 7	家族を紹介する　前後左右の位置関係を表現する　誕生日に招待する　招待に対する返事のEmailを書く　統計を読む（２） 所有冠詞の主格・目的格（対格）２　人称代名詞の主格と目的格（対格）　序数
29	田中　伸明	Lektion 1–7; *Kapitel 5 und 6（学習事項の総復習）	これまでに学習した文法・表現事項を総点検する。
30	田中　伸明	Lektion 1–7; *Kapitel5 und 6（学習事項の総復習）	これまでに学習した文法・表現事項を総点検する。

到達目標	ドイツ語の運用能力を、四技能いずれの面においてもCEFR A1水準で身につける。具体的には： ①日常生活の場面で短く簡単なドイツ語表現が理解でき、自分でも言えるようになる。（読む・話す） ②自己紹介ができ、相手に簡単な質問をしたり、それに答えたりできる。（話す・書く・聞く） ③食事や買い物や旅行の場面で、相手がゆっくり明瞭に話してくれるなら、コミュニケーションが図れる。（話す・聞く）
成績評価の方法と基準	平常点40%＋試験60%（前期末・後期末の計２回実施） *平常点は、①チェックシート（授業毎に提出） ②夏季休暇中課題 ③課題提出（通年で5, 6回前後）④ペアワーク等を通じた積極的な授業参加 計４項目の総合評価とする。 *期末試験は、前後期とも、CEFR A1取得のために実施される資格試験 Start Deutsch A1 の形式に準拠して作成された問題となる（教科書 Lektion 8を参照）。
学生へのメッセージ（その他注意等）	ドイツ語はかつて、あらゆる学問分野で最も指導的な言語の一つでした。本学の祖である北里柴三郎が、自身の研究成果をほとんどドイツ語で発表していたのも、その当時の医学で最も影響力があり、多くの読者に届く言語がドイツ語であったためです。また、日本は明治以降の近代化に際しドイツ（プロイセン）からの影響を強く受けているほか、共に第二次対戦で敗れつつ、戦後主に機械や重化学産業で成功し、復興・経済成長を遂げたことにも類似点があります。一方、個人主義や労働観・宗教観に関しては両国間に大きな違いがあり、一概に似ているとは言い切れない部分もかなりあります。この授業では、ドイツ語の四技能を基礎レヴェルでバランスよく身につけることを目指しつつ、ドイツの文化や社会についても学ぶ機会を多く設けることで、日本とドイツの共通点や違いについて、みなさん自身に実感を通じて理解してもらうことを目標にしていきます。この授業はセット履修で、「A」で主に語学、「B」でコミュニケーションや文化を扱っていくので、ABどちらかを単独履修するよりも、ドイツ語・ドイツ文化について深くじっくり学んでいくことが可能になります。 ※指定の教科書・ワークブックは必ず購入してください。シラバスのうち、*がついてる章・課は、参考書に示してあるSpektrum A1+から該当部分をコピーし配布します。購入の必要はありません。 ※初回授業ではガイダンスを実施します。履修予定者・検討中の学生は必ず出席してください※

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	スタート！1　ノイ コミュニケーション活動で学ぶドイツ語 Start frei! 1 Neu （ISBN: 978-4-384-12312-8 C1084）	藤原三枝子ほか	三修社	2,970円
教科書	スタート！1　ノイ　ワークブック コミュニケーション活動で学ぶドイツ語 Start frei! 1 Neu Arbeitsbuch （ISBN: 978-4-384-12313-5 C1084）	藤原三枝子ほか	三修社	1,320円
参考書	Spektrum Deutsch A1+: Teilband 1: Integriertes Kurs- und Arbeitsbuch fuer Deutsch als Fremdsprache （ISBN-13: 978-3969150610）	Anne Buscha (著), Szilvia Szita (著)	Schubert Verlag GmbH & Co; 2.版	
参考書	必携ドイツ文法総まとめ		白水社	

言語と文化B(ドイツ語圏文化ーリンク1)（時代･テーマごとに日独を比較する）

Language and Culture B(German culture)

科目概要： 2026年度　通年／2単位

授業対象： 指定なし（Z学科，G学科，M学部，MB学部，N学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　火２／［自由］Z学科　火２／［自由］G学科　火２／［自由］MB学部　火２／［自由］N学部　火２／［自由］ET学科　火２／［自由］PT専攻　火２／［自由］ST専攻　火２／［自由］OV専攻　火２／［自由］FR学部　火２

科目責任者： 田中　伸明

担当者： 田中　伸明

備考： 科目ナンバリング：L102-ME06／授業形態：演習／注意：この授業は言語と文化A（田中）木１とセット履修

授業の目的	* このシラバスは木曜１限とセット履修の、火曜２限に開講するクラスのものです。単独で開講される同一教員による同クラス名のシラバスとは内容が異なっていますので、注意してください。 ドイツ語の運用能力を、CEFR A1*水準で身につけることを目指すと同時に、ドイツの文化・社会・歴史に関する理解を、日本との比較を軸として深めることを目標とします。「A」では、文法・会話いずれも重視しながら、ドイツ語の「四技能（読む・書く・話す・聞く）」すべてのバランスの良い習得を目指していきます。「B」では、「A」で学んだ文法・表現上の学習事項をさらに深めたコミュニケーション練習を行うほか、講義や学生の皆さんによるグループ発表を通じ、先述のドイツ文化・社会面に関する理解を深めていきます。 * CEFR: 欧州言語共通参照枠。言語運用能力の指標として国際的に通用しており、A1は一番基礎の段階。A1, A2, B1, B2, C1, C2となるにつれ水準が上がっていく。英検でいうと３級合格がA1に相当するといわれている。
教育内容	①プリント教材等を用い、ペア・グループワークを通じた会話練習 ②日本との比較を軸としたドイツの文化・社会・歴史に関する講義 ③ ②の内容と対応させ、参加学生にグループ・プレゼンテーションの実施
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 この授業は初回を除き、前半1/3で「A」の学習範囲と関連したコミュニケーション練習（ペア・グループワーク）、後半2/3でドイツの文化・社会等に関する講義・プレゼンテーションを実施することを基本とします。履修人数にもよりますが、クラスを3〜5人程度のグループ６つにわけ、それぞれのグループには20分程度、指定の題材に対するプレゼンテーションを計２回行ってもらいます（成績評価基準の欄も参照）。 【フィードバックの方法】 各学生に指名を通じた問題への回答を促すほか、問題演習・グループワーク中に教室内を巡回し、質問や疑問点の拾い上げに努める。Google Classroomやオフィスアワー活用して授業時間外でも質問を受け付け、回答する。実施されたプレゼンテーションに対し講評を行い、優秀な点や改善点を指摘する。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：30 時間】 予習：教科書（リンクの「言語と文化A」で使用のもの）に目を通しておく。 復習：学んだ知識を定着させるための課題（宿題）の実施。必ず発音もしながら行うこと。

回	担当者	項目	内容
1	田中　伸明	ガイダンス	大学で学ぶということ　なぜドイツ語を学ぶか　授業や試験の運営・評価方針　グループの決定
2	田中　伸明	Lektion 1 時代ごとの日本とドイツ①	あいさつ; 自己・他己紹介 日本とドイツを比較する--時代とテーマごとに見る意味（導入講義）
3	田中　伸明	Lektion 1 時代ごとの日本とドイツ②	あいさつ; 自己・他己紹介 中世以前の日本とドイツ
4	田中　伸明	Lektion 1 時代ごとの日本とドイツ③	あいさつ; 自己・他己紹介 中世の日本とドイツ
5	田中　伸明	Lektion 2 時代ごとの日本とドイツ④	自由時間の過ごし方; 年齢・住所・電話番号を伝える; 申し込み用紙を書く; 綴り・職業を言う; 自己紹介のEmailを書く; 統計を読む 16世紀前後の日本とドイツ
6	田中　伸明	Lektion 2 時代ごとの日本とドイツ⑤	自由時間の過ごし方; 年齢・住所・電話番号を伝える; 申し込み用紙を書く; 綴り・職業を言う; 自己紹介のEmailを書く; 統計を読む 日本とドイツ 1600年ごろ
7	田中　伸明	Lektion 2 時代ごとの日本とドイツ⑥	自由時間の過ごし方; 年齢・住所・電話番号を伝える; 申し込み用紙を書く; 綴り・職業を言う; 自己紹介のEmailを書く; 統計を読む 近世の日本とドイツ①
8	田中　伸明	Lektion 3 時代ごとの日本とドイツ⑦	時間表現を使う　日常の行動について表現する　１週間の予定を述べる　会う約束をする　できること・しなければならないこと・したいことを表現する 近世の日本とドイツ②
9	田中　伸明	Lektion 3 時代ごとの日本とドイツ⑧	時間表現を使う　日常の行動について表現する　１週間の予定を述べる　会う約束をする　できること・しなければならないこと・したいことを表現する 開国期の日本とドイツからの影響
10	田中　伸明	Lektion 3 時代ごとの日本とドイツ⑨	時間表現を使う　日常の行動について表現する　１週間の予定を述べる　会う約束をする　できること・しなければならないこと・したいことを表現する 北里柴三郎が見たドイツ--先進国vs. 後進国？
11	田中　伸明	Lektion 4 時代ごとの日本とドイツ⑩	家、部屋の様子を説明する・意見を述べる　住居の広告を理解する 第一次大戦と日独

回	担当者	項目	内容
12	田中　伸明	Lektion 4 時代ごとの日本とドイツ⑪	家、部屋の様子を説明する・意見を述べる　住居の広告を理解する 日独の接近と第二次大戦
13	田中　伸明	Lektion 4 時代ごとの日本とドイツ⑫	家、部屋の様子を説明する・意見を述べる　住居の広告を理解する 戦後復興と日独
14	田中　伸明	Lektion 1 – 4（学習事項の総復習）・グループ発表	前期に学習した表現事項を総点検する。 時代ごとの日独比較を通じ得られた知見をグループで発表する（グループ１から３）
15	田中　伸明	Lektion 1 – 4（学習事項の総復習）・グループ発表	前期に学習した表現事項を総点検する。 時代ごとの日独比較を通じ得られた知見をグループで発表する（グループ４から６）
16	田中　伸明	前期学習項目の振り返り	後期の開始にあたり、前期に学習した表現事項・日独比較の知識や論点を総点検する。
17	田中　伸明	Lektion 5 (mit *Kapitel 5) テーマごとの日本とドイツ①	食習慣について話す　カフェで注文する・支払う 日本とドイツの地理・風土・気候
18	田中　伸明	Lektion 5 (mit *Kapitel 5) テーマごとの日本とドイツ②	食習慣について話す　カフェで注文する・支払う 日本とドイツの交通
19	田中　伸明	Lektion 5 (mit *Kapitel 5) テーマごとの日本とドイツ③	食習慣について話す　カフェで注文する・支払う 日本とドイツの言語（環境）
20	田中　伸明	Lektion 6 テーマごとの日本とドイツ④	どこで何を買うことができるかを話す　スーパーの広告を理解する　何がどこにあるかを表現する　営業時間を理解する 日本とドイツの政治①（国家）
21	田中　伸明	Lektion 6 テーマごとの日本とドイツ⑤	どこで何を買うことができるかを話す　スーパーの広告を理解する　何がどこにあるかを表現する　営業時間を理解する 日本とドイツの政治②（地方自治）
22	田中　伸明	Lektion 6 テーマごとの日本とドイツ⑥	どこで何を買うことができるかを話す　スーパーの広告を理解する　何がどこにあるかを表現する　営業時間を理解する 日本とドイツの家族制度
23	田中　伸明	*Kapitel 6 テーマごとの日本とドイツ⑦	過去の活動について話す・質問する　大学に関する会話をする　一日の出来事・学業に関するテキストを理解する 日本とドイツの教育制度
24	田中　伸明	*Kapitel 6 テーマごとの日本とドイツ⑧	過去の活動について話す・質問する　大学に関する会話をする　一日の出来事・学業に関するテキストを理解する 日本とドイツの産業
25	田中　伸明	*Kapitel 6 テーマごとの日本とドイツ⑨	過去の活動について話す・質問する　大学に関する会話をする　一日の出来事・学業に関するテキストを理解する 日本とドイツの文化①
26	田中　伸明	Lektion 7 テーマごとの日本とドイツ⑩	家族を紹介する　前後左右の位置関係を表現する　誕生日に招待する　招待に対する返事のEmailを書く　統計を読む（２） 日本とドイツの文化②
27	田中　伸明	Lektion 7 テーマごとの日本とドイツ⑪	家族を紹介する　前後左右の位置関係を表現する　誕生日に招待する　招待に対する返事のEmailを書く　統計を読む（２） 日本とドイツの宗教
28	田中　伸明	Lektion 7 テーマごとの日本とドイツ⑫	家族を紹介する　前後左右の位置関係を表現する　誕生日に招待する　招待に対する返事のEmailを書く　統計を読む（２） 日本とドイツの生活様式
29	田中　伸明	Lektion 1–7; *Kapitel 5 und 6（学習事項の総復習）・グループ発表	これまでに学習した表現事項を総点検する。 テーマごとの日独比較を通じ得られた知見をグループで発表する（グループ１から３）
30	田中　伸明	Lektion 1–7; *Kapitel5 und 6（学習事項の総復習）・グループ発表	これまでに学習した表現事項を総点検する。 テーマごとの日独比較を通じ得られた知見をグループで発表する（グループ４から６）

到達目標	・ドイツ語の運用能力を、特に会話・コミュニケーション面で上達させる。 ・ドイツの文化や社会、また歴史の特徴や日本との相違点・共通点について正確な知識に基づいて話せるようになる。
成績評価の方法と基準	平常点40%＋グループ発表30%＋期末試験30%　で評価する。 *平常点は、①チェックシート（授業毎に提出） ②夏季休暇中課題 ③課題提出（通年で5, 6回前後）④ペアワーク等を通じた積極的な授業参加 計４項目の総合評価とする。 *グループ発表：3-5人程度のグループを設定し、担当する内容に関するプレゼンテーションを約20分間、前期・後期それぞれで１回ずつ実施する。プレゼンテーションは、特に論理性・明快性によって評価される（評価基準の詳細は授業内で指示する）。 *期末試験は、前後期とも、口頭試問の形で実施する（形式は教科書 Lektion 8を参照）。
学生へのメッセージ（その他注意等）	ドイツ語はかつて、あらゆる学問分野で最も指導的な言語の一つでした。本学の祖である北里柴三郎が、自身の研究成果をほとんどドイツ語で発表していたのも、その当時の医学で最も影響力があり、多くの読者に届く言語がドイツ語であったためです。また、日本は明治以降の近代化に際しドイツ（プロイセン）からの影響を強く受けているほか、共に第二次対戦で敗れつつ、戦後主に機械や重化学産業で成功し、復興・経済成長を遂げたことにも類似点があります。一方、個人主義や労働観・宗教観に関しては両国間に大きな違いがあり、一概に似ているとは言い切れない部分もかなりあります。この授業では、ドイツ語の四技能を基礎レヴェルでバランスよく身につけることを目指しつつ、ドイツの文化や社会についても学ぶ機会を多く設けることで、日本とドイツの共通点や違いについて、みなさん自身に実感を通じて理解してもらうことを目標にしていきます。この授業はセット履修で、「A」で主に語学、「B」でコミュニケーションや文化を扱っていくので、ABどちらかを単独履修するよりも、ドイツ語・ドイツ文化について深くじっくり学んでいくことが可能になります。 ※初回授業ではガイダンスを実施します。履修予定者・検討中の学生は必ず出席してください※

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	Landeskunde Deutschland Politik - Wirtschaft - Kultur ISBN 978-3-19-461741-4	Renate Luscher	Verlag für Deutsch Renate Luscher e.K	

言語と文化B(ドイツ語圏文化)(ドイツ語四技能のバランスの良い習得)

Language and Culture B(German culture)

科目概要： 2026年度　通年／2単位

授業対象： 指定なし（Z学科，G学科，M学部，MB学部，N学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　火１／［自由］Z学科　火１／［自由］G学科　火１／［自由］MB学部　火１／［自由］N学部　火１／［自由］ET学科　火１／［自由］PT専攻　火１／［自由］ST専攻　火１／［自由］OV専攻　火１／［自由］FR学部　火１

科目責任者： 田中　伸明

担当者： 田中　伸明

備考： 科目ナンバリング：L102-ME05／授業形態：演習

授業の目的	ドイツ語の運用能力を、CEFR A1*水準で身につけることを目指します。文法や長文読解にとどまらず、作文や会話、聞き取りの練習もしっかりと行い、「四技能（読む・書く・話す・聞く）」すべてのバランスの良い習得を目指していきます。あわせて、ドイツの文化や社会、歴史についても紹介し、科学や医学への貢献、日本との関係といった視点からもドイツに関する理解を深めていきます。 * CEFR: 欧州言語共通参照枠。言語運用能力の指標として国際的に通用しており、A1は一番基礎の段階。A1, A2, B1, B2, C1, C2となるにつれ水準が上がっていく。英検でいうと３級合格がA1に相当するといわれている。
教育内容	①ドイツ語文法、またドイツの文化・社会・歴史に関する基礎知識の講義 ②ドイツ語音声を放送し、設問への回答やディクテーションを行う ③プリント教材等を用い、ペア・グループワークを通じた会話練習を行う ④教科書の問題への演習を課し、整序・部分・自由独作文に取り組む （②・④は宿題としても実施）
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 この授業は基本的に３回で教科書の１課（Lektion/Kapitel）を扱います。各課の進め方は概ね以下の通りです。 その課で習う文法事項の解説→教科書・問題集への取り組み（各自で行う文法問題演習から、ペア・グループで行う会話練習まで、多様な形で課題に取り組み「四技能」のバランスの取れた修得を目指していく）→語学学習と並行して、ドイツの文化・社会的な話題への言及→総括として、その課で学習した文法事項・新規語彙の復習 【フィードバックの方法】 各学生に指名を通じた問題への回答を促すほか、問題演習・グループワーク中に教室内を巡回し、質問や疑問点の拾い上げに努める。Google Classroomやオフィスアワー活用して授業時間外でも質問を受け付け、回答する。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：30 時間】 予習：教科書に目を通しておく。 復習：学んだ知識を定着させるための課題（宿題）の実施。必ず発音もしながら行うこと。

回	担当者	項目	内容
1	田中　伸明	ガイダンス	大学で学ぶということ　なぜドイツ語を学ぶか　授業や試験の運営・評価方針
2	田中　伸明	Lektion 1	あいさつ; 自己・他己紹介 人称代名詞（１）・動詞の現在人称変化：規則動詞　W-疑問文 Ja-Nein疑問　語順（１）
3	田中　伸明	Lektion 1	あいさつ; 自己・他己紹介 人称代名詞（１）　動詞の現在人称変化：規則動詞　W-疑問文 Ja-Nein疑問　語順（１） ドイツ文化・社会紹介①
4	田中　伸明	Lektion 1	あいさつ; 自己・他己紹介 人称代名詞（１）・動詞の現在人称変化：規則動詞　W-疑問文 Ja-Nein疑問　語順（１）
5	田中　伸明	Lektion 2	自由時間の過ごし方; 年齢・住所・電話番号を伝える; 申し込み用紙を書く; 綴り・職業を言う; 自己紹介のEmailを書く; 統計を読む 人称代名詞（２）　動詞の現在人称変化：不規則動詞　gern の使い方 nichtの使い方　男性形と女性形
6	田中　伸明	Lektion 2	自由時間の過ごし方; 年齢・住所・電話番号を伝える; 申し込み用紙を書く; 綴り・職業を言う; 自己紹介のEmailを書く; 統計を読む 人称代名詞（２）　動詞の現在人称変化：不規則動詞　gern の使い方 nichtの使い方　男性形と女性形 ドイツ文化・社会紹介②
7	田中　伸明	Lektion 2	自由時間の過ごし方; 年齢・住所・電話番号を伝える; 申し込み用紙を書く; 綴り・職業を言う; 自己紹介のEmailを書く; 統計を読む 人称代名詞（２）　動詞の現在人称変化：不規則動詞　gern の使い方 nichtの使い方　男性形と女性形
8	田中　伸明	Lektion 3	時間表現を使う　日常の行動について表現する　１週間の予定を述べる　会う約束をする　できること・しなければならないこと・したいことを表現する 分離動詞　語順（２）　話法の助動詞：können, müssen, möchten
9	田中　伸明	Lektion 3	時間表現を使う　日常の行動について表現する　１週間の予定を述べる　会う約束をする　できること・しなければならないこと・したいことを表現する 分離動詞　語順（２）　話法の助動詞：können, müssen, möchten ドイツ文化・社会紹介③
10	田中　伸明	Lektion 3	時間表現を使う　日常の行動について表現する　１週間の予定を述べる　会う約束をする　できること・しなければならないこと・したいことを表現する 分離動詞　語順（２）　話法の助動詞：können, müssen, möchten

回	担当者	項目	内容
11	田中　伸明	Lektion 4	家、部屋の様子を説明する・意見を述べる　住居の広告を理解する 名詞の性と格　定冠詞・不定冠詞・否定冠詞の主格・目的格（対格）　所有冠詞の主格・目的格（対格）
12	田中　伸明	Lektion 4	家、部屋の様子を説明する・意見を述べる　住居の広告を理解する 名詞の性と格　定冠詞・不定冠詞・否定冠詞の主格・目的格（対格）　所有冠詞の主格・目的格（対格） ドイツ文化・社会紹介④
13	田中　伸明	Lektion 4	家、部屋の様子を説明する・意見を述べる　住居の広告を理解する 名詞の性と格　定冠詞・不定冠詞・否定冠詞の主格・目的格（対格）　所有冠詞の主格・目的格（対格）
14	田中　伸明	Lektion 1 – 4（学習事項の総復習）	前期に学習した文法・表現事項を総点検する。 ドイツ文化・社会紹介⑤
15	田中　伸明	前期学習項目のまとめ	前期に学習した文法・表現の定着・到達度を小テストによって確認する。
16	田中　伸明	前期学習項目の振り返り	後期の開始にあたり、前期に学習した文法・表現事項を総点検する。
17	田中　伸明	Lektion 5 (mit *Kapitel 5)	食習慣について話す　カフェで注文する・支払う mögen 不定冠詞と定冠詞の目的格（対格）　無冠詞　名詞と三人称の人称代名詞　形容詞*
18	田中　伸明	Lektion 5 (mit *Kapitel 5)	食習慣について話す　カフェで注文する・支払う mögen 不定冠詞と定冠詞の目的格（対格）　無冠詞　名詞と三人称の人称代名詞　形容詞* ドイツ文化・社会紹介⑥
19	田中　伸明	Lektion 5 (mit *Kapitel 5)	食習慣について話す　カフェで注文する・支払う mögen 不定冠詞と定冠詞の目的格（対格）　無冠詞　名詞と三人称の人称代名詞　形容詞*
20	田中　伸明	Lektion 6	どこで何を買うことができるかを話す　スーパーの広告を理解する　何がどこにあるかを表現する　営業時間を理解する 場所を表す前置詞　不定冠詞・定冠詞の与格　指示代名詞の主格と目的格（対格）
21	田中　伸明	Lektion 6	どこで何を買うことができるかを話す　スーパーの広告を理解する　何がどこにあるかを表現する　営業時間を理解する 場所を表す前置詞　不定冠詞・定冠詞の与格　指示代名詞の主格と目的格（対格） ドイツ文化・社会紹介⑦
22	田中　伸明	Lektion 6	どこで何を買うことができるかを話す　スーパーの広告を理解する　何がどこにあるかを表現する　営業時間を理解する 場所を表す前置詞　不定冠詞・定冠詞の与格　指示代名詞の主格と目的格（対格）
23	田中　伸明	*Kapitel 6	過去の活動について話す・質問する　大学に関する会話をする　一日の出来事・学業に関するテキストを理解する 完了形　過去分詞　habenとseinの過去形
24	田中　伸明	*Kapitel 6	過去の活動について話す・質問する　大学に関する会話をする　一日の出来事・学業に関するテキストを理解する 完了形　過去分詞　habenとseinの過去形 ドイツ文化・社会紹介⑧
25	田中　伸明	*Kapitel 6	過去の活動について話す・質問する　大学に関する会話をする　一日の出来事・学業に関するテキストを理解する 完了形　過去分詞　habenとseinの過去形
26	田中　伸明	Lektion 7	家族を紹介する　前後左右の位置関係を表現する　誕生日に招待する　招待に対する返事のEmailを書く　統計を読む（2） 所有冠詞の主格・目的格（対格）2　人称代名詞の主格と目的格（対格）　序数
27	田中　伸明	Lektion 7	家族を紹介する　前後左右の位置関係を表現する　誕生日に招待する　招待に対する返事のEmailを書く　統計を読む（2） 所有冠詞の主格・目的格（対格）2　人称代名詞の主格と目的格（対格）　序数 ドイツ文化・社会紹介⑨
28	田中　伸明	Lektion 7	家族を紹介する　前後左右の位置関係を表現する　誕生日に招待する　招待に対する返事のEmailを書く　統計を読む（2） 所有冠詞の主格・目的格（対格）2　人称代名詞の主格と目的格（対格）　序数
29	田中　伸明	Lektion 1–7; *Kapitel 5 und 6（学習事項の総復習）	これまでに学習した文法・表現事項を総点検する。 ドイツ文化・社会紹介⑩
30	田中　伸明	Lektion 1–7; *Kapitel 5 und 6（学習事項の総復習）	これまでに学習した文法・表現事項を総点検する。

到達目標	・ドイツ語の運用能力を、四技能いずれの面においてもCEFR A1水準で身につける。具体的には： ①日常生活の場面で短く簡単なドイツ語表現が理解でき、自分でも言えるようになる。（読む・話す） ②自己紹介ができ、相手に簡単な質問をしたり、それに答えたりできる。（話す・書く・聞く） ③食事や買い物や旅行の場面で、相手がゆっくり明瞭に話してくれるなら、コミュニケーションが図れる。（話す・聞く） ・ドイツの文化や社会、また歴史の特徴や日本との相違点・共通点について正確な知識に基づいて話せるようになる。
成績評価の方法と基準	平常点40%＋試験60%（前期末・後期末の計２回実施） *平常点は、①チェックシート（授業毎に提出）②夏季休暇中課題 ③課題提出（通年で5, 6回前後）④ペアワーク等を通じた積極的な授業参加 計４項目の総合評価とする。 *期末試験は、前後期とも、CEFR A1取得のために実施される資格試験 Start Deutsch A1 の形式に準拠して作成された問題となる（教科書 Lektion 8を参照）。
学生へのメッセージ（その他注意等）	ドイツ語はかつて、あらゆる学問分野で最も指導的な言語の一つでした。本学の祖である北里柴三郎が、自身の研究成果をほとんどドイツ語で発表していたのも、その当時の医学で最も影響力があり、多くの読者に届く言語がドイツ語であったためです。また、日本は明治以降の近代化に際しドイツ（プロイセン）からの影響を強く受けているほか、共に第二次対戦で敗れつつ、戦後主に機械や重化学産業で成功し、復興・経済成長を遂げたことにも類似点があります。一方、個人主義や労働観・宗教観に関しては両国間に大きな違いがあり、一概に似ているとは言い切れない部分もかなりあります。この授業では、ドイツ語の四技能を基礎レヴェルでバランスよく身につけることを目指しつつ、ドイツの文化や社会についても学ぶ機会を多く設けることで、日本とドイツの共通点や違いについて、みなさん自身に実感を通じて理解してもらうことを目標にしていきます。 ※指定の教科書・ワークブックは必ず購入してください。シラバスのうち、*がついてる章・課は、参考書に示してあるSpektrum A1+から該当部分をコピーし配布します。購入の必要はありません。 ※初回授業ではガイダンスを実施します。履修予定者・検討中の学生は必ず出席してください※

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	スタート！1　ノイ コミュニケーション活動で学ぶドイツ語 Start frei! 1 Neu （ISBN: 978-4-384-12312-8 C1084）	藤原三枝子ほか	三修社	2,970円
教科書	スタート！1　ノイ　ワークブック コミュニケーション活動で学ぶドイツ語 Start frei! 1 Neu Arbeitsbuch （ISBN: 978-4-384-12313-5 C1084）	藤原三枝子ほか	三修社	1,320
参考書	Spektrum Deutsch A1+: Teilband 1: Integriertes Kurs- und Arbeitsbuch fuer Deutsch als Fremdsprache （ISBN-13: 978-3969150610）	Anne Buscha (著), Szilvia Szita (著)	Schubert Verlag GmbH & Co	
参考書	必携ドイツ文法総まとめ		白水社	

言語と文化A(ドイツ語)（ドイツ語の文法を知って、使ってみよう、話してみよう!）

Language and Culture A(German)

科目概要： 2026年度　通年／2単位

授業対象： 指定なし（Z学科，G学科，M学部，MB学部，N学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く），水１or水２／［自由］Z学科　水１or水２／［自由］G学科　水１or水２／［自由］MB学部　水１or水２／［自由］N学部　水１or水２／［自由］ET学科　水１or水２／［自由］PT専攻　水１or水２／［自由］ST専攻　水１or水２／［自由］OV専攻　水１or水２／［自由］FR学部　水１or水２

科目責任者： 井口　三奈子

担当者： 井口　三奈子

備考： 科目ナンバリング：L102-ME05／授業形態：演習

授業の目的	母語や英語と比較しながらドイツ語の単語、文法のしくみを知る。実際に発音し、他の履修者とドイツ語で話をしてみる。またドイツ語が使われている国、地域についての文化を知り、自分の文化と比較したり、関心をもった事柄について積極的に調べていく、未知のことについて知見を広げていこうとする意欲、素地を培う。
教育内容	ドイツ語が話されている国、地域について知り、ドイツ語の発音の仕方を学ぶ。各課で自分の表現したいこと、相手から聞き出したい、相手と話したいと思う内容を引き出すために必要な文法事項を知り、それを理解したら、実際に言ってみる、答えてみる。別の人にも聞いてみる、答えてみる。そのような反復を通して、頭だけでなく身体全体を使いドイツ語に親しんでいく。その際には、母語や英語との共通点、違いを発見、確認することもしていく。時に、文化的な事柄、時事的内容も取り上げる。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 発音の導入から始め、授業2回分で教科書の1課を進めていく予定。１回目に文法事項と設問に取り掛かり、２回目には、設問の残りを行い、語彙を増やして会話練習を行う。会話練習の時には、ペア（あるいはグループ）になってもらい、会話の練習を繰り返し行う。コミュニケーション能力を身につけてもらうためにも、友達と会話の練習を通して、文法的にわからないことも一緒に考えて乗り越えて行く。授業中にはドイツ語音声または動画を用いることで、よりドイツ語圏の文化が身近になるように努めたい。 【フィードバックの方法】提出物は確認、コメントをつけて返却する。 【Google classroomのクラスコード】水１　4n753ih6　　水２　zclw65tl
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：30時間】 日常の生活の中に、また各自の専攻分野の専門用語の中で使われているドイツ語を見つけたり、なぜそうなのか考えてみる。ニュースや情報を通じて、ドイツ語圏や多文化に関心を広げる。 予習（30分）：（１）教科書の内容に目を通すのではなく、何度も発音してみる。 （２）既習の外国語「英語」と比較しながら、ドイツ語の持つ「文の構造」に注目し理解する。 復習（30分）：（１）授業中に扱った表現を発音して確認する。ドイツ語で数を数えるなど、実生活で運用する。 （２）授業中に理解したことを自分でまとめ直し復習しておく。

回	担当者	項目	内容
1	井口　三奈子	ガイダンス　自己PRカード　日常生活の中のドイツ語	・日本の日常生活の中で使われているドイツ語 ・ドイツ語の発音のルールを発見しよう ・普段の生活の中で使われているドイツ語を再認識し、どんな分野なのか、自分の専門分野にはないか探る。 ・ドイツ語の読み方、発音の特徴を学ぶ。
2	井口　三奈子	Lektion 0　アルファベート ドイツ語の発音の特徴	・ドイツ語のアルファベートの発音、ドイツ語の特殊文字を知ろう。 ・日常生活のドイツ語をドイツ語の発音ルールに沿って発音しよう、英語と比べてみよう
3	井口　三奈子	Lektion０　いろいろな場面でのあいさつ 数詞、ドイツの位置、ドイツ語圏	・あいさつ表現を覚えて、お互いに場面に合わせて言ってみよう、使ってみよう。 ・数を使って遊んでみよう。
4	井口　三奈子	Lektion１　Woher kommst du?	・人称代名詞の種類　　・ドイツ語の動詞と人称変化 ・ドイツ語の語順　　・疑問詞
5	井口　三奈子	Lektion 1 Woher kommst du?	・練習問題　　・様々な専攻名 ・会話　　・会話のヴァリエーション
6	井口　三奈子	Lektion２　Was studiert er?	・人称代名詞と人称変化 ・規則変化動詞の人称変化 ・不規則変化動詞（重要な動詞habenとsein） ・国名と地名
7	井口　三奈子	Lektion 2 Was studiert er?	・練習問題　　・会話 ・会話のヴァリエーション
8	井口　三奈子	Lektion 3 Was isst du gern?	・不規則変化動詞 ・食べ物・飲み物の表現
9	井口　三奈子	Lektion３　Was isst du gern?	・練習問題　　・会話 ・会話のヴァリエーション ・好きな食べ物・飲み物を尋ねて、第三者に説明する
10	井口　三奈子	Lektion４　Ich habe einen Bruder.	・格とは？　　・定冠詞・不定冠詞と格変化 ・様々な職業の表現とその女性形
11	井口　三奈子	Lektion４　Ich habe einen Bruder.	・練習問題　　・名詞の複数形 ・会話　　・何を食べ、何を買い、何を持っているか？ ・形容詞
12	井口　三奈子	Lektion 5 Kannst du Klavier spielen?	・話法の助動詞 ・勉強や趣味、アルバイトなどの活動の表現
13	井口　三奈子	Lektion 5 Kannst du Klavier spielen?	・練習問題 ・会話　　・会話のヴァリエーション ・前期に扱った文法の復習、会話表現の復習
14	井口　三奈子	前期に扱った表現のまとめ	前期に扱った表現のドイツ語を聞き取り、書き取り、 自分の答えを書く。 文法事項を体系立てて理解し、運用する。
15	井口　三奈子	解説と確認	解説と確認

回	担当者	項目	内容
16	井口　三奈子	Lektion 6 Mein Vater ist Ingenieur.	・所有冠詞と否定冠詞　　・家族の表現
17	井口　三奈子	Lektion 6　Mein Vater ist Ingenieur.	・練習問題　　・会話　家族の職業 ・会話のヴァリエーション　誰に何を贈る？
18	井口　三奈子	Lektion 7 Wie findest du diese Krawatte?	・定冠詞類　　・人称代名詞の3・4格 ・身の回りのもの、服などの表現
19	井口　三奈子	Lektion 7 Wie findest du diese Krawatte?	・練習問題　　・会話 ・会話のヴァリエーション　　・物の値段きく、答える
20	井口　三奈子	Lektion 8 Ich komme mit dem Zug zur Uni.	・前置詞の格変化　　・前置詞と定冠詞の融合形 ・公共の施設、街にあるもの　　・交通手段についての単語
21	井口　三奈子	Lektion 8 Ich komme mit dem Zug zur Uni.	・練習問題　　・会話 ・会話のヴァリエーション（大学までの道順とかかる時間）
22	井口　三奈子	Lektion 9 Wann fährt der Zug ab?	・分離動詞　　・分離動詞を含む文の作り方 ・話法の助動詞を含む文の場合　　・非分離動詞
23	井口　三奈子	Lektion 9 Wann fährt der Zug ab?	・練習問題　　・会話 ・時刻の表現　　・会話のヴァリエーション
24	井口　三奈子	Lektion 10 Was hast du in den Ferien gemacht?	・動詞の三基本形　　・現在完了形 ・現在完了形の作り方
25	井口　三奈子	Lektion 10 Was hast du in den Ferien gemacht?	・練習問題　　・会話 ・会話のヴァリエーション
26	井口　三奈子	Lektion 11 Hast du Lust, mit mir ins Kunstmuseun zu gehen?	・並列接続詞　　・従属接続詞 ・zu不定詞　　・zu不定詞句
27	井口　三奈子	Lektion 11 Hast du Lust, mit mir ins Kunstmuseun zu gehen?	・練習問題　　・熟語的な表現 ・会話　　・会話のヴァリエーション
28	井口　三奈子	後期に扱った表現の復習	後期に扱った文法の復習、会話表現の復習
29	井口　三奈子	後期のまとめ	後期に扱った表現を使って、決まったテーマについてドイツ語で説明する。
30	井口　三奈子	解説と確認	解説と確認

到達目標	1)前期終了時期にはドイツ語で自己紹介（名前、出身、住まい、専攻、趣味）ができたり、相手から聞き出すことができるようになる。 2)後期には日常的な内容についてドイツ語で表現できるようになり、相手にきくこと、答えることができる（誰に何をプレゼントする？　物の値段を尋ねる・答える、道順、休みにしたこと・予定を説明する）ようになる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間外 1)質問内容の書き取りとその答えを含む筆記試験（８０%）で評価する。 2)授業態度、授業内に行われる小テストやリアクションペーパー（２０%） 3)理由のない欠席は減点する。積極的な授業への取り組みは加点の対象とする。 ＊　授業回数の３分の１以上欠席した場合（遅刻、早退は3回で1回の欠席とみなす）には成績はつかない。
学生へのメッセージ（その他注意等）	（１）英語との共通点の多いドイツ語を学ぶことにより、日本が取り入れてきたドイツの医療系学問の根源や学祖・北里柴三郎が留学し研究した国の世界に触れてもらい、各人の学問的関心へとつなげてもらいたい。 （２）声に出してドイツ語を発音し、母語や英語との共通点、違いに気付き、自文化と比較しつつ楽しんでドイツ語に取り組んでもらいたい。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	ミニマムドイツ語12	熊谷哲哉	朝日出版社	2,530円
参考書	独和辞書（授業中に案内する）			4,400円
参考書	知ってほしい国ドイツ	新野守広・飯田道子・梅田紅子	高文研	1,870円
参考書	ドイツの歴史を知るための50章	森井裕一	明石書店	2,200円
参考書	ドイツ文学旅日記――日独比較文化の視点から――	小林英起子	未知谷	1,800円

言語と文化A(ドイツ語)（ドイツ語文法中心の授業です。）

Language and Culture A(German)

科目概要： 2026年度　通年／2単位

授業対象： 指定なし（Z学科，G学科，M学部，MB学部，N学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　金２／［自由］Z学科　金２／［自由］G学科　金２／［自由］MB学部　金２／［自由］N学部　金２／［自由］ET学科　金２／［自由］PT専攻　金２／［自由］ST専攻　金２／［自由］OV専攻　金２／［自由］FR学部　金２

科目責任者： 橋本　由紀子

担当者： 橋本　由紀子

備考： 科目ナンバリング：L102-ME05／授業形態：演習

授業の目的	グローバル化が進む現代、国際的視野がますます求められています。そのためには、英語以外の外国語も学んでおく必要があります。この授業では、ドイツ語のしくみ（文法）を中心に扱いますが、ドイツ語の運用能力を習得してもらうだけでなく、ドイツ語を通じてヨーロッパ社会への関心を持ってもらい、受講者のみなさん自身の世界を広げてもらうことを目的とします。
教育内容	ドイツ語の初級文法を中心に学びます。 余裕があれば、ＤＶＤでドイツ語圏の各都市や文化なども紹介し、異文化に触れてもらう機会も設ける予定です。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 以下のように授業を進めます。（特に Lektion 3 以降） ①　文法の説明 ②　独和辞典を使って、すぐに所定の練習問題に取り組んでもらう。 ③　答え合わせ ④　余った問題を次回までに予習。（Google Classroomに答案を提出してもらう可能性もあります） 授業ではパワーポイントを用いますが、必要に応じて音声ファイルやＤＶＤ、板書も併用します。 毎回の小テスト（５分程度）のほか、前期・後期ともに中間試験と期末試験を行います。 【フィードバックについて】 １）小テスト：翌週に答案返却。 ２）中間試験：翌週に答案返却。 ３）前期期末試験：９月第１回授業内で答案返却。 ４）後期期末試験：オフィスアワー時に答案を開示。（オフィスアワー来訪者のみ） 【フィードバックの方法】 小テスト、前期の中間と期末期末、後期の中間試験は、間違いが多かった箇所を中心に授業内で解説。 後期期末試験は直接返却できないため、学年末の合格発表後、Google Classroomにて解答例のデータを公開。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：30時間】 予習：授業前に、宿題として指定された問題をやっておくこと。（35分） 復習：１）授業後に、各課のポイントをノートなどにまとめておくこと。（10分） ２）授業後に、教科書会社が提供する音声サイトで、学習した箇所の音声を必ず聴くこと。（5分） ３）小テスト対策。（10分）

回	担当者	項目	内容
1	橋本　由紀子	１）イントロダクション ２）Lektion 1：アルファベートとあいさつ	１）授業についての説明（使用教科書や授業の進め方等）、履修上の注意点 など ２）ドイツ語圏の国々の紹介 ３）ドイツ語のアルファベートの読み方とドイツ語特有の文字の説明 ４）ドイツ語のあいさつ表現
2	橋本　由紀子	Lektion 1 の復習／ Lektion 2：発音	１）アルファベートとあいさつ表現（復習） ２）単語の発音 ３）基数（1 ～ 20 まで）
3	橋本　由紀子	Lektion 3：動詞の現在人称変化	１）小テスト ２）主語として使う人称代名詞 ３）動詞の現在人称変化（規則動詞と sein・haben） ４）語順
4	橋本　由紀子	Lektion 4：定冠詞と不定冠詞	１）小テスト ２）名詞の数・性・格 ３）定冠詞 ４）不定冠詞
5	橋本　由紀子	Lektion 5：名詞の複数形	１）小テスト ２）複数形の種類（５種類） ３）複数形の調べ方 ４）複数名詞の格変化
6	橋本　由紀子	Lektion 6：冠詞類①（定冠詞類）	１）小テスト ２）定冠詞類 ３）定冠詞類 dieser の格変化 ４）副詞的 4 格
7	橋本　由紀子	イントロダクションから Lektion 6 までのまとめ	１）イントロダクションから Lektion 6までのまとめ ２）前期前半の補足（曜日・月などの単語）
8	橋本　由紀子	Lektion 7：冠詞類②（不定冠詞類）	１）前回のまとめの解説 ２）不定冠詞類 ３）mein（私の～）の格変化 ４）否定冠詞 kein の使い方
9	橋本　由紀子	Lektion 8：不規則動詞	１）小テスト ２）a → ä 型不規則動詞 ３）e → i[e] 型不規則動詞 ４）さらに特殊な変化をする不規則動詞
10	橋本　由紀子	Lektion 9：命令形	１）小テスト ２）基本の命令形 ３）要注意の命令形 ４）例外：sein の命令形

回	担当者	項目	内容
11	橋本　由紀子	Lektion 10：人称代名詞	1）小テスト 2）人称代名詞の格変化 3）３人称の人称代名詞 4）非人称の es
12	橋本　由紀子	Lektion 11：前置詞①	1）小テスト 2）２格支配の前置詞 3）３格支配の前置詞 4）４格支配の前置詞
13	橋本　由紀子	Lektion 12：前置詞②	1）小テスト 2）３・４格支配の前置詞 3）前置詞と定冠詞の融合形 4）前置詞を使った熟語
14	橋本　由紀子	前期のまとめ	Lektion 7 から Lektion 12 までのまとめ
15	橋本　由紀子	解説と確認	1）個別指導
16	橋本　由紀子	Lektion 13：形容詞の格変化	1）前期のまとめの解説 2）強変化（形容詞＋名詞） 3）弱変化（定冠詞 [類] ＋形容詞＋名詞） 4）混合変化（不定冠詞 [類] ＋形容詞＋名詞）
17	橋本　由紀子	Lektion 14：zu 不定詞	1）小テスト 2）名詞的用法 3）形容詞的用法 4）副詞的用法
18	橋本　由紀子	Lektion 15：接続詞	1）小テスト 2）主文と副文 3）従属接続詞 4）並列接続詞
19	橋本　由紀子	Lektion 16：話法の助動詞	1）小テスト 2）現在人称変化 3）例文 4）未来形
20	橋本　由紀子	Lektion 17：前つづり付き動詞（分離動詞と非分離動詞）	1）小テスト 2）前つづり付き動詞 3）分離動詞 4）非分離動詞
21	橋本　由紀子	Lektion 18：再帰動詞	1）小テスト 2）再帰代名詞 3）再帰動詞 4）再帰動詞を使った熟語
22	橋本　由紀子	Lektion 13 から Lektion 18 までのまとめ	1）Lektion 13 から Lektion 18までのまとめ 2）後期前半の補足（基数（21以上）と時刻表現など）
23	橋本　由紀子	Lektion 19：動詞の３基本形	1）前回のまとめの解説 2）規則動詞 3）不規則動詞 4）気をつけるべき動詞の３基本形
24	橋本　由紀子	Lektion 20：動詞の過去人称変化	1）小テスト 2）ドイツ語の過去表現 3）過去人称変化 4）前つづり付き動詞の過去人称変化
25	橋本　由紀子	Lektion 21：現在完了形	1）小テスト 2）現在完了形の作り方と用法 3）完了の助動詞 haben と sein の使い分け 4）独和辞典での haben 支配と sein 支配の見分け方
26	橋本　由紀子	Lektion 22：形容詞・副詞の比較変化	1）小テスト 2）比較級・最上級の作り方 3）原級と比較級の用法 4）最上級の用法：３つ以上のものの比較
27	橋本　由紀子	Lektion 23：受動態	1）小テスト 2）動作受動「～される」 3）man を主語にした能動態の文を受動態の文に変える場合 4）状態受動「～されている」
28	橋本　由紀子	Lektion 24：関係代名詞	1）小テスト 2）定関係代名詞 3）不定関係代名詞 4）先行詞＋不定関係代名詞
29	橋本　由紀子	後期のまとめ	Lektion 19 から Lektion 24 までのまとめ
30	橋本　由紀子	解答と解説	1）前回のまとめの解説 2）個別指導

到達目標	1）ドイツ語の基本的な文法（動詞の現在形・冠詞と名詞の格変化～過去形・現在完了・受動態）が理解できる。 2）辞書を片手に、ドイツ語で書かれた自然科学関連の記事が自力で読めるようになる。 3）ドイツ語の簡単な会話ができるようになる。 4）ドイツ語を通して、ヨーロッパ社会への興味を広げ、理解を深めるようになる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間外 最終成績評価は、以下のように行います。 ・試験（前期及び後期の中間試験と期末試験、７０%）＋小テストと授業時の提出物等（３０%） 欠席は１回につき最終成績から２点減点、遅刻は１回につき最終成績から１点減点とします。 その他、授業における参加態度等も加点または減点の対象とする場合があります。 全授業回数（３０回）中１０回以上欠席した受講生は、成績評価の対象としません。
学生へのメッセージ（その他注意等）	ドイツ語圏の過去の自然科学分野の成果なくして、みなさんが現在学んでいる学問はありえません。このことから、なるべく多くの人にドイツ語を学んでもらいたいと思います。比較的余裕のある今のうちに、幅広く一般教養科目を学び、バランスのとれた視野をもつサイエンティストや医療人になっていただくことを願っています。 【注意】 ①　授業は、原則として上記の計画に沿って進めますが、場合によっては計画を変更することがあります。（特に第22課以降は、時間の都合上扱わない可能性があります。） ②　独和辞典は毎回持参してください（授業内で練習問題に取り組んでもらうのに必要なので）。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	プローベ　大学生のためのドイツ語文法	橋本　由紀子	白水社	2,530円
参考書	アポロン独和辞典（第4版）注：独和辞典については、これ以外のものもガイダンス時に紹介します。	根本道也ほか	同学社	4,620円
参考書	独検合格４週間neu（ノイ）《４級》	在間進・亀ヶ谷昌秀	郁文堂	2,420円
参考書	《最新版》ドイツの街角から　2024　素顔のドイツ―その文化・歴史・社会	髙橋憲	郁文堂	1,430円
参考書	改訂版　必携ドイツ文法総まとめ	中島悠爾・平尾浩三・朝倉巧	白水社	1,760円

言語と文化A(フランス語)

Language and Culture A(French)

科目概要： 2026年度　通年／2単位

授業対象： 指定なし（Z学科，G学科，M学部，MB学部，N学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　火２or木２／［自由］Z学科　火２or木２／［自由］G学科　火２or木２／［自由］MB学部　火２or木２／［自由］N学部　火２or木２／［自由］ET学科　火２or木２／［自由］PT専攻　火２or木２／［自由］ST専攻　火２or木２／［自由］OV専攻　火２or木２／［自由］FR学部　火２or木２

科目責任者： 真部　清孝

担当者： 真部　清孝

備考： 科目ナンバリング：L102-ME05／授業形態：演習

授業の目的	初めてフランス語に接する学習者が対象です。 基本的な文法事項を学びながら、初歩的なフランス語の運用能力（フランス語検定５級レベル）を身につけることを目的とします。
教育内容	文法事項を中心に学習しながら、日常生活のいろいろな場面におけるフランス語での表現を練習します。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 教科書にしたがい、板書と聴覚メディアを活用しながら講義形式ですすめます。 【フィードバックの方法】試験の答案を採点後返却し、解説を行います。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：30時間】 予習：教科書に目を通し、概要を把握しておくこと。 復習：授業内容をまとめ、文法的な重要事項や重要表現は暗記すること。

回	担当者	項目	内容
1	真部　清孝	Introduction	フランス語の綴り字と発音の基礎
2	真部　清孝	Unité 1	文法：名詞の性と数、不定冠詞 表現：目の前にあるものを語る
3	真部　清孝	Unité 2	文法：定冠詞、前置詞 表現：目の前にあるものについて質問する
4	真部　清孝	Unité 1, 2の復習と応用	Unité 1, 2で学習したことを応用したフランス語表現の練習
5	真部　清孝	Unité 3	文法：主語人称代名詞、動詞être 表現：自己紹介する
6	真部　清孝	Unité 4	文法：形容詞、副詞
7	真部　清孝	Unité 3, 4の復習と応用	Unité 3, 4で学習したことを応用したフランス語表現の練習
8	真部　清孝	Unité 5	文法：動詞avoir、否定形 表現：家族のことを語る
9	真部　清孝	Unité 6	文法：-er動詞、縮約 表現：人物の外見について語る
10	真部　清孝	Unité 5, 6の復習と応用	Unité 5, 6で学習したことを応用したフランス語表現の練習
11	真部　清孝	Unité 7	文法：指示形容詞、強勢形 表現：値段を尋ねる
12	真部　清孝	Unité 8	文法：所有形容詞、動詞aller 表現：人物を紹介する
13	真部　清孝	Unité 7, 8の復習と応用	Unité 7, 8で学習したことを応用したフランス語表現の練習
14	真部　清孝	まとめ	まとめ
15	真部　清孝	個別指導	個別指導
16	真部　清孝	Unité 9	文法：動詞venir、疑問形容詞 表現：カフェに誘う
17	真部　清孝	Unité 10	文法：不規則動詞（prendre, faire）、部分冠詞 表現：飲み物について尋ねる
18	真部　清孝	Unité 11	文法：複合過去（助動詞avoirの場合）、-ir動詞 表現：過去のことを語る（１）
19	真部　清孝	Unité 9, 10, 11の復習と応用	Unité 9, 10, 11で学習したことを応用したフランス語表現の練習
20	真部　清孝	Unité 12	文法：複合過去（助動詞êtreの場合）、不規則動詞（partir, savoir） 表現：過去のことを語る（２）
21	真部　清孝	Unité 13	文法：直接目的の人称代名詞、不規則動詞（connaître, voir） 表現：好意を伝える
22	真部　清孝	Unité 14	文法：間接目的の人称代名詞、不規則動詞（écrire, dire） 表現：人について尋ねる
23	真部　清孝	Unité 12, 13, 14の復習と応用	Unité 12, 13, 14で学習したことを応用したフランス語表現の練習
24	真部　清孝	Unité 15	文法：文法：代名動詞、疑問代名詞 表現：生活習慣について語る
25	真部　清孝	Unité 16	文法：非人称表現、命令形 表現：天気について話す
26	真部　清孝	Unité 15, 16 の復習と応用	Unité 15, 16で学習したことを応用したフランス語表現の練習
27	真部　清孝	Unité 17	文法：半過去、不規則動詞（vouloir, pouvoir） 表現：過去のことを語る（３）
28	真部　清孝	Unité 18	文法：関係代名詞 表現：映画について語る

回	担当者	項目	内容
29	真部　清孝	まとめ	まとめ
30	真部　清孝	個別指導	個別指導

到達目標	（1）フランス語の基本的な発音ができるようになる。 （2）英語及び日本語と比較して、フランス語の文法的特性の違いを説明できる。 （3）身近な事柄を簡単なフランス語で表現できる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間外 平常点（40%）、定期試験（60%）。 平常点：講義に対する取り組み（講義での発言、提出された課題等）を評価します。 定期試験：文法事項の理解度、フランス語での表現力を評価します。
学生へのメッセージ（その他注意等）	授業の予習よりも復習に重点を置いてやってください。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	アベセデ　フランセ（改訂版）	佐藤久美子・佐藤領時	白水社	2,530円

言語と文化A(フランス語ーリンク2)

Language and Culture A(French)

科目概要： 2026年度　通年／2単位

授業対象： 指定なし（Z学科，G学科，M学部，MB学部，N学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　火１／［自由］Z学科　火１／［自由］G学科　火１／［自由］MB学部　火１／［自由］N学部　火１／［自由］ET学科　火１／［自由］PT専攻　火１／［自由］ST専攻　火１／［自由］OV専攻　火１／［自由］FR学部　火１

科目責任者： 真部　清孝

担当者： 真部　清孝

備考： 科目ナンバリング：L102-ME05／授業形態：演習／注意：この授業は言語と文化Ｂ（真部）木１とセット履修

授業の目的	初めてフランス語に接する学習者が対象です。 文法事項の基礎を体系的に学び、フランス語の初歩的な運用能力（フランス語検定４級レベル）を身につけることを目標とします。
教育内容	フランス語の初級文法を段階的に説明します。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 教科書にしたがい、板書と聴覚メディアを活用しながら講義形式ですすめます。木曜1限の「言語と文化B」と連動したかたちで授業を進行します。 【フィードバックの方法】授業時に課題を回収したら、授業のなかで解答を検討します。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：30時間】 予習：教科書に目を通し、概要を把握しておくこと。 復習：授業内容をまとめ、文法的な重要事項や重要表現は暗記すること。

回	担当者	項目	内容
1	真部　清孝	Unité 0	綴り字の読み方の基本について理解する
2	真部　清孝	Unité 1-1	不定冠詞・定冠詞、名詞の性と数について学ぶ
3	真部　清孝	Unité 1-2	主語人称代名詞、être、縮約について学ぶ
4	真部　清孝	Unité 2-1	avoir、疑問文、強勢形、形容詞について学ぶ
5	真部　清孝	Unité 2-2	否定文の作り方を理解する
6	真部　清孝	Unité 3-1	第1群規則動詞、指示形容詞について学ぶ
7	真部　清孝	Unité 3-2	第2群規則動詞、所有形容詞、部分冠詞について学ぶ
8	真部　清孝	補遺 1	疑問詞を整理して、使い方を理解する
9	真部　清孝	Unité 4-1	不規則動詞（aller, venir, faire, prendre）の使い方を理解する
10	真部　清孝	Unité 4-2	非人称表現、命令法について学ぶ
11	真部　清孝	Unité 5-1	人称代名詞（直接目的補語）、比較級について学ぶ
12	真部　清孝	Unité 5-2	人称代名詞（間接目的補語）、最上級について学ぶ
13	真部　清孝	補遺 2	人称代名詞を整理して、使い方を理解する
14	真部　清孝	まとめ	理解できていない点を確認する
15	真部　清孝	個別指導	理解できていない点について検討する
16	真部　清孝	Unité 6-1	代名動詞について理解する
17	真部　清孝	Unité 6-2	不規則動詞（pouvoir, vouloir, devoir）、疑問形容詞について学ぶ
18	真部　清孝	補遺 3	動詞の直説法現在形を整理しながら記憶する
19	真部　清孝	Unité 7-1	複合過去（助動詞avoir＋過去分詞）の使い方を理解する
20	真部　清孝	Unité 7-2	複合過去（助動詞être＋過去分詞）の使い方を理解する
21	真部　清孝	Unité 8-1	半過去、関係代名詞、強調構文について学ぶ
22	真部　清孝	Unité 8-2	受動態について理解する
23	真部　清孝	補遺 4	複合過去と半過去の使い分けを理解する
24	真部　清孝	Unité 9-1	単純未来について学ぶ
25	真部　清孝	Unité 9-2	ジェロンディフ、感嘆文、中性代名詞（y, en）について学ぶ
26	真部　清孝	Unité 10-1	条件法現在について理解する
27	真部　清孝	Unité 10-2	接続法現在について理解する
28	真部　清孝	補遺 5	動詞の時制について整理して、理解する
29	真部　清孝	まとめ	理解できていない点を確認する
30	真部　清孝	個別指導	理解できていない点について検討する

到達目標	（1）フランス語の基本的な発音ができるようになる。 （2）英語及び日本語と比較して、フランス語の文法的特性の違いを説明できる。 （3）身近な事柄を簡単なフランス語で表現できる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間外 平常点（40%）、定期試験（60%）。 平常点：講義に対する取り組み（講義での発言、提出された課題等）を評価します。 定期試験：文法事項の理解度、フランス語での表現力を評価します。
学生へのメッセージ（その他注意等）	授業の予習よりも復習に重点を置いてやってください。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	アミカルマン（プリュス）：フランス語・フランス文化への誘い	澤田直他	駿河台出版社	2,860円

言語と文化B(フランス語圏文化ーリンク2)

Language and Culture B(French culture)

科目概要： 2026年度　通年／2単位

授業対象： 指定なし（Z学科，G学科，M学部，MB学部，N学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　木１／［自由］Z学科　木１／［自由］G学科　木１／［自由］MB学部　木１／［自由］N学部　木１／［自由］ET学科　木１／［自由］PT専攻　木１／［自由］ST専攻　木１／［自由］OV専攻　木１／［自由］FR学部　木１

科目責任者： 真部　清孝

担当者： 真部　清孝

備考： 科目ナンバリング：L102-ME06／授業形態：演習／注意：この授業は言語と文化Ａ（真部）火１とセット履修

授業の目的	フランス文化の特色を理解しながら、フランス語の初歩的な運用能力（フランス語検定４級レベル）を身につけることを目標とします。
教育内容	フランス文化の色々な側面を取り上げつつ、フランス語の基本文法の学習、表現の練習を行います。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 教科書にしたがい、板書と聴覚メディアを活用しながら講義形式ですすめます。火曜1限の「言語と文化A」と連動したかたちで授業を進行します。 【フィードバックの方法】試験の答案を採点後返却し、解説を行います。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：30時間】 予習：教科書に目を通し、概要を把握しておくこと。 復習：授業内容をまとめ、文法的な重要事項や重要表現は暗記すること。

回	担当者	項目	内容
1	真部　清孝	Introduction	フランスとフランス語に親しむ
2	真部　清孝	Bonjour Madame	挨拶する、パン屋で注文
3	真部　清孝	Dans le Quartier Latin	相手の職業などをたずねる
4	真部　清孝	Les deux amis au téléphone	電話で話す
5	真部　清孝	Un Anglais à Paris	年齢などをたずねる
6	真部　清孝	A la boutique du musée	買い物をする（１）
7	真部　清孝	La jolie robe	買い物をする（２）
8	真部　清孝	Paris	パリについて
9	真部　清孝	Nathalie appelle un taxi	タクシーを呼ぶ
10	真部　清孝	Dans le taxi	タクシーの中で
11	真部　清孝	Les cafés	カフェについて
12	真部　清孝	Bon anniversaire !	誕生日のパーティー
13	真部　清孝	L'addition, s'il vous plaît !	レストランで注文する
14	真部　清孝	まとめ	まとめ
15	真部　清孝	個別指導	個別指導
16	真部　清孝	L'interview d'un champion de judo	柔道家へのインタビュー
17	真部　清孝	Le cours de tennis	テニススクールにて
18	真部　清孝	La Bretagne	ブルターニュ地方について
19	真部　清孝	A la cinémathèque	映画を見る
20	真部　清孝	Après le film	映画についての感想を語る
21	真部　清孝	La Provence	プロヴァンス地方について
22	真部　清孝	Philippe à Nancy	ナンシーに旅行する
23	真部　清孝	Chère Aki	メールを書く
24	真部　清孝	L'Alsace	アルザス地方について
25	真部　清孝	Le programme des visites	ナンシー観光
26	真部　清孝	Le dîner en famille	夕食に招かれる
27	真部　清孝	Une invitation	旅行に誘う
28	真部　清孝	La fin des vacances	ヴァカンスの終わり
29	真部　清孝	まとめ	まとめ
30	真部　清孝	個別指導	個別指導

到達目標	（１）日本文化及び英語圏文化と比較して、フランス文化の特性を説明できる。 （２）初歩的なフランス語文法を理解したうえで、簡単なフランス語での会話ができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間外 平常点（40%）、定期試験（60%）。 平常点：講義に対する取り組み（講義での発言、提出された課題等）を評価します。 定期試験：文法事項の理解度、フランス語での表現力を評価します。
学生へのメッセージ（その他注意等）	授業の予習よりも復習に重点を置いてやってください。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	アミカルマン（プリュス）：フランス語・フランス文化への誘い	澤田直他著	駿河台出版社	2,860円

言語と文化A(フランス語)(体で感じるフランス語文法!!)

Language and Culture A(French)

科目概要： 2026年度　通年／2単位

授業対象： 指定なし（Z学科，G学科，M学部，MB学部，N学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　木１／［自由］Z学科　木１／［自由］G学科　木１／［自由］MB学部　木１／［自由］N学部　木１／［自由］ET学科　木１／［自由］PT専攻　木１／［自由］ST専攻　木１／［自由］OV専攻　木１／［自由］FR学部　木１

科目責任者： 黒木　朋興

担当者： 黒木　朋興※

備考： 科目ナンバリング：L102-ME05／授業形態：演習

授業の目的	フランス語の基礎文法を学びます。フランス語を、日本語や英語と比べてみることで、英語だけやっていたのでは分からない、多元的な世界を認識することが出来るようにします。新しい世界が開けて来るでしょう。文法事項をただ頭で理解するだけではなく、例文を実際に声に出して読み正しく発音することによって、フランス語の意味世界を体で感じ取ってもらうことを目標とします。 フランス語を学ぶことにより、国際社会のグローバル化に対応するための多文化主義について理解することを目的とします。
教育内容	外国語の学習は体育だと思います。この授業では、例文を音読出来るようにすることによって、基本的な文法を学びます。まず簡単なことを口で言えるようにし、その上で筆記の練習をし、基本例文を暗記することでフランス文法の仕組みを理解できるようにします。また、フランス語の理解に役立つ文化的背景などについても理解できるようになり、国際社会のグローバル化に対応できる能力の育成を目指します。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 板書と画像・動画を活用しながら講義形式ですすめます。フランス語の文法を説明し、発音の仕方を解説し、実際にフランス語の文を音読できるように練習します。さらに例文を参考にしながら、仏作文を行い、それを音読できるように練習します。とにかく文法を口で覚えることを目指します。実際に練習問題を学生に音読してもらいます。 【フィードバックの方法】 その度ごとに発音を修正したり助言やコメントを与えます。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：30時間】 予習90分、復習90分を基本とします。 予習：課題としてあげた練習問題を準備してきてください。 復習：付属CDやWEBに上がっている音声ファイルなどを使って、発音練習を繰り返してください。

回	担当者	項目	内容
1	黒木　朋興	ガイダンス １課-1	名詞の性と数、冠詞
2	黒木　朋興	１課-2 ２課-1	冠詞：「数えられない名詞」って何でしょう？ 所有形容詞、指示形容詞
3	黒木　朋興	２課-2	所有形容詞、指示形容詞：男性／女性の区別について
4	黒木　朋興	３課-1	代名詞、être動詞、冠詞の縮約：être（英語のbe動詞）の意味って何でしょう？？
5	黒木　朋興	３課-2	代名詞、être動詞、冠詞の縮約
6	黒木　朋興	４課-1	形容詞いろいろ：形容詞って名詞の後ろからかかるって知ってました？
7	黒木　朋興	４課-2	形容詞いろいろ
8	黒木　朋興	５課-1	avoir動詞、否定文：「ない」という日本語がいかに便利かが分かります
9	黒木　朋興	５課-2	avoir動詞、否定文
10	黒木　朋興	６課-1	規則動詞、比較：フランス語は語尾にerをつければ動詞を作れる
11	黒木　朋興	６課-2	規則動詞、比較
12	黒木　朋興	7課-1	疑問文、命令文：命令文って習うけど、日常会話ではあまり使わないんです
13	黒木　朋興	7課-2	疑問文、命令文
14	黒木　朋興	前期のまとめ	まとめ
15	黒木　朋興	解説と確認	前期学習内容の復習
16	黒木　朋興	8課-1	動詞aller, venir、その他の規則動詞：第一群規則動詞以外の動詞にフランス語動詞の神髄あり！！
17	黒木　朋興	8課-2	動詞aller, venir、その他の規則動詞
18	黒木　朋興	9課-1	目的語、その他の動詞：英語よりも簡単フランス語の目的語！
19	黒木　朋興	9課-2	目的語、その他の動詞
20	黒木　朋興	10課-1	代名動詞、現在分詞、ジェロンディフ：とにかく後ろからかかるフランス語の形容詞
21	黒木　朋興	10課-2	代名動詞、現在分詞、ジェロンディフ
22	黒木　朋興	過去形プリント	半過去と複合過去の対比からフランス語の過去形を理解します。芝居や絵画の話を交えながら、フランス語の世界を理解します
23	黒木　朋興	11課-1	複合過去
24	黒木　朋興	11課-2	複合過去
25	黒木　朋興	12課-1	半過去、関係代名詞
26	黒木　朋興	12課-2	半過去、関係代名詞
27	黒木　朋興	13課-1	直説法未来形、条件法現在：日本語に未来形はありません

回	担当者	項目	内容
28	黒木　朋興	13課-2	直説法未来形、条件法現在：条件法と英語の仮定法ってどう違うんだろうね？　仮定法が苦手だった人も眼から鱗が落ちます。
29	黒木　朋興	後期のまとめ	まとめ
30	黒木　朋興	解説と確認	後期学習内容の復習

到達目標	幅広い視野と豊かな人間性を涵養する教養教育と、学部教育へのスムーズな橋渡しを可能にする基礎教育を両立させた教育機能を備え、全人的な教養を身につけた生命科学を志向する学生の育成を目的とします。そのために、この授業ではフランス語の学習を中心とした高度基礎教育の実践を教育研究上の目的としています。 具体的には、学生がフランス語の基礎例文を覚えることによって、ヨーロッパ言語共通参照枠のA1レヴェルの文法力を身につけることを目指します。フランス語の発音の法則を学び、きちんと音読ができるようになることを目的とします。フランス文化についての説明を聞き、日本ともアメリカやイギリスとも違うフランス文化の特徴を理解できるようになることを目的とします。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間外 平常点２０%、試験、課題あるいはレポート８０%。授業への積極的な参加を求めます。授業参加状況は重視します。
学生へのメッセージ（その他注意等）	外国語が苦手な人でも、心配しないで下さい。
実務経験の授業への活用方法	仏米経済研究所であるクルノ・センターでの翻訳業務、仏人ミュージシャン来日公演の通訳業務の経験を説明することによって、外国語を使って仕事をすることの困難さやコツなどや異文化交流の実際について解説します。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	Superrapide	小畑・寺家村・久保	駿河台出版社	2,376円

言語と文化B（フランス語圏文化）

Language and Culture B(French culture)

科目概要： 2026年度　通年／2単位

授業対象： 指定なし（Z学科，G学科，M学部，MB学部，N学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　木２／［自由］Z学科　木２／［自由］G学科　木２／［自由］MB学部　木２／［自由］N学部　木２／［自由］ET学科　木２／［自由］PT専攻　木２／［自由］ST専攻　木２／［自由］OV専攻　木２／［自由］FR学部　木２

科目責任者： 黒木　朋興

担当者： 黒木　朋興※

備考： 科目ナンバリング：L102-ME06／授業形態：演習

授業の目的	簡単な発話行為が出来るようにすることを目的とします。フランス語で自己紹介ができるようになり、更に「私が思うに」「私の考えによれば」などの表現を使って、自分の意見を言えるようにすることを目指します。ジェスチャーなどの身体表現も使って意見を伝えることを目指します。 映像の字幕を読み取る訓練をすることで、速読とヒヤリングの能力を高めることを目指します。フランス語を学ぶことにより、国際社会のグローバル化に対応するための多文化主義について理解することを目的とします。
教育内容	外国語の学習は体育だと思います。この授業では、マイムなどの演劇的手法を使って、実際に場面を想定し、会話練習をする。口を動かし、体を動かしながらフランス語を学ぶことを目指します。 フランス語の字幕のついた動画を取り上げ、フランスでの映像作品の楽しみ方の一端を紹介し、速読の練習をします。 表現を暗記することによって、自己表現ができるようになるための練習をします。簡単な表現を使って、自分の意見を述べる練習をします。 映像を字幕でみる練習をすることで、速読とヒヤリングの訓練をします。 以上、国際社会のグローバル化に対応できる能力の育成を目指します。 履修者の理解度に応じて、授業計画に関して若干の修正をすることもあり得ます。 文法的知識に関しては適宜解説します。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 挨拶のしかたなど、簡単な会話を学びます。 フランス語字幕で動画を見て、みんなで話し合いながら、内容を読解します。 【フィードバックの方法】 その度ごとに発音を修正したり助言やコメントを与えます。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：30時間】 予習90分、復習90分を基本とします。 予習：課題を準備してきてください。 復習：授業のプリントやノートを見て発音練習を繰り返してください。

回	担当者	項目	内容
1	黒木　朋興	ガイダンス	この授業についての解説。フランス語のアルファベットについてなど。
2	黒木　朋興	フランス語の発音	綴りをみて、フランス語の単語の発音ができるように練習する
3	黒木　朋興	挨拶１	出会った時の挨拶、分かれる時の挨拶が出来るように練習する。通常の教科書の改まった言い方だけでなく、フランス人が普段行なってる表現も学ぶ。
4	黒木　朋興	自己紹介１	自分の名前と身分や職業について言えるように練習する。
5	黒木　朋興	自己紹介２	住んでいる場所、好きなものについてフランス語で説明できるように練習する
6	黒木　朋興	三人称の表現	家族や友達を紹介する表現を練習する
7	黒木　朋興	人称と活用	フランス語の人称と活用について理解する
8	黒木　朋興	動画１	フランス語の字幕がついた動画を見てヒアリングと速読の練習をする
9	黒木　朋興	動画２	引き続きフランス語の字幕がついた動画を見てヒアリングと速読の練習をする
10	黒木　朋興	動画３	引き続きフランス語の字幕がついた動画を見てヒアリングと速読の練習をする
11	黒木　朋興	動画４	引き続きフランス語の字幕がついた動画を見てヒアリングと速読の練習をする
12	黒木　朋興	数字１	フランス語の数え方を学ぶ。外国人学習者にとっては面倒臭いフランス語の数え方についてその文化的背景を説明する。
13	黒木　朋興	数字２	数字を使って会話練習をする。
14	黒木　朋興	前期のまとめ	まとめ
15	黒木　朋興	確認と解説	前期学習内容を復習する
16	黒木　朋興	フランス語の活用について	フランス語の基本的な動詞の活用の発音を学ぶ
17	黒木　朋興	人を描写する（形容詞）	前期の復習をする。 人を描写する表現について学ぶ。背か高い、痩せているなどの外見の描写の他に、知的だ、優しいなどの内面の表現を学ぶ。
18	黒木　朋興	色１	色の表現を学ぶ。合わせて「何故」「何故なら」を使った会話練習を行なう。
19	黒木　朋興	色２	グループごとに分かれて「何故」「何故なら」を使った会話練習を行なう。
20	黒木　朋興	色３	グループごとに分かれて「何故」「何故なら」を使った会話練習を行なう。
21	黒木　朋興	字幕でフランス語１	フランス語の字幕がついた動画を見て、速読の練習をする。
22	黒木　朋興	字幕でフランス語２	フランス語の字幕がついた動画を見て、速読の練習をする。
23	黒木　朋興	字幕でフランス語３	フランス語の字幕がついた動画を見て、速読の練習をする。

回	担当者	項目	内容
24	黒木　朋興	字幕でフランス語４	フランス語の字幕がついた動画を見て、速読の練習をする。
25	黒木　朋興	字幕でフランス語５	フランス語の字幕がついた動画を見て、速読の練習をする。
26	黒木　朋興	字幕でフランス語６	フランス語の字幕がついた動画を見て、速読の練習をする。
27	黒木　朋興	字幕でフランス語７	フランス語の字幕がついた動画を見て、速読の練習をする。
28	黒木　朋興	字幕でフランス語８	フランス語の字幕がついた動画を見て、速読の練習をする。
29	黒木　朋興	後期のまとめ	まとめ
30	黒木　朋興	確認と解説	後期学習内容を復習する

到達目標	フランス語の簡単な表現を覚えることによって、ヨーロッパ言語共通参照枠のA1レヴェルの会話力を身につけることを目的とします。 学生がフランス語の発音の法則を学び、きちんと音読ができるようになることを目的とします。フランス文化についての説明を聞き、日本ともアメリカやイギリスとも違うフランス文化の特徴を理解できるようになることを目的とします。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間外 平常点２０％、試験、課題あるいはレポート８０％。　欠席、遅刻は厳しくとります。
学生へのメッセージ（その他注意等）	とにかく体を使ってフランス語を感じてもらいます。 授業で行なったことを、試験内容とするので、授業への積極的な参加が求められます。
実務経験の授業への活用方法	仏米経済研究所であるクルノ・センターでの翻訳業務、仏人ミュージシャン来日公演の通訳業務の経験を説明することによって、外国語を使って仕事をすることの困難さやコツなどや異文化交流の実際について解説します。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	ALPHABETIX	LEROY, RICO, YOKOYAMA	三修社	2,730円

言語と文化A(中国語)

Language and Culture A(Chinese)

科目概要： 2026年度　通年／2単位

授業対象： 指定なし（Z学科，G学科，M学部，MB学部，N学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く），水１or木２／［自由］Z学科　水１or木２／［自由］G学科　水１or木２／［自由］MB学部　水１or木２／［自由］N学部　水１or木２／［自由］ET学科　水１or木２／［自由］PT専攻　水１or木２／［自由］ST専攻　水１or木２／［自由］OV専攻　水１or木２／［自由］FR学部　水１or木２

科目責任者： 司馬　虹

担当者： 司馬　虹

備考： 科目ナンバリング：L102-ME05／授業形態：演習

授業の目的	本講義は中国語講読をはじめて学ぶ人を対象とし、一年間の授業を通じて簡単な中国語を読み、書くことががができる必要な基本表現を身につける。
教育内容	１．中国語の発音記号を習得する。 ２．中検４級レベルの語彙と文法事項を習得する。 ３．中国の文化や最新事情を紹介し、中国語と日本語の表現の違いを習得する。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 教科書の各課を順に学習し、音読・暗唱・ドリル・ロールプレー・聞き取り・応用会話等の練習を行う、学生参加型の授業を行う。 学んだ単語や表現を随時に授業中に応用することで、授業における達成度を向上させることができます。 フィードバックの方法：小テストを通じて学生の達成度を把握し、テストを回収したら、直ちに回答と間違えやすい点について解説を行う。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：30時間】 予習：教科書に目を通し、新しい単語を音声を利用して予習しておくこと。 復習：音声を利用して、単語と重要表現を再確認し、本文を暗唱すること。

回	担当者	項目	内容
1	司馬　虹	講義のガイダンス 第1課	中国語の特徴、講義の進め方、試験、評価基準などについて説明する。 中国語の発音記号「ピンイン」声調と母音
2	司馬　虹	第２課	子音
3	司馬　虹	第２課	鼻母音
4	司馬　虹	第３課 第４課	軽声と声調変化 数の言い方
5	司馬　虹	第４課	数を使う表現
6	司馬　虹	第５課	代名詞　「～は…である」の”是”　主語＋動詞（述語）＋目的語　疑問詞疑問文
7	司馬　虹	第６課	第５課小テスト 副詞“也”“不”“都”と文中の位置　文末の“吧”“吗”“呢”
8	司馬　虹	第７課	第６課小テスト ”的”の省略　所在と存在を表す表現　形容詞述語文　場所を表す代名詞　疑問文５　選択疑問文”A还是B"
9	司馬　虹	第７課	練習
10	司馬　虹	第８課	第７課小テスト 名詞述語文　量詞　比較文　疑問文６　反復疑問文
11	司馬　虹	第８課	練習
12	司馬　虹	第９課	第８課小テスト 介詞“离”“从”“到”　時刻と文中の位置　連動文　時間の長さと文中での位置
13	司馬　虹	第９課	練習
14	司馬　虹	まとめ	第9課小テスト まとめ
15	司馬　虹	まとめ	個別指導　解説　確認
16	司馬　虹	復習	復習
17	司馬　虹	第10課	介詞“在”　二重目的語をとる文　数量補語 助動詞　願望を表す“想”
18	司馬　虹	第10課	練習
19	司馬　虹	第11課	第10課小テスト 進行を表す表現　“了”１　動作の完了・実現 結果補語　経験　動詞＋“过”　動詞の重ね型
20	司馬　虹	第11課	練習
21	司馬　虹	第12課	第11課小テスト 助動詞　“了”２文末で変化を表す　方位詞　場所を表す表現 持続を表す助詞“着”　修飾語と被修飾語をつなぐ“的”
22	司馬　虹	第12課	練習
23	司馬　虹	第13課	第12課小テスト 方向補語　可能補語
24	司馬　虹	第13課	使役動詞“让” 主述述語文　介詞“把”
25	司馬　虹	第13課	練習　復習
26	司馬　虹	第14課	第13課小テスト 様態補語　様態補語副詞“又”“再”

回	担当者	項目	内容
27	司馬　虹	第14課	“（是）～的”　　受け身　　近未来表現
28	司馬　虹	第14課	練習　復習
29	司馬　虹	まとめ	第14課小テスト まとめ
30	司馬　虹	まとめ	個別指導　解説　確認

到達目標	中国語の発音記号を正確に発音し、書く、聞くことができるようになることを目標とする。 基本的な文法事項を理解し、中国語の基礎表現を身につけるようになることを目標とする。
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：試験期間外 小テストの総合点で評価する。 正当な理由で授業や小テストを欠席した学生に対しては、再テストのチャンスを与え、成績評価を行う。
学生へのメッセージ（その他注意等）	毎日10分間音声を聴き、５分間教科書を感情をこめて音読すると上達が早くなります。 NHKのラジオまたはテレビの中国語講座を是非利用してください。 授業では間違いを恐れず、口を大きく開けて、大きな声で発音をしてください。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	初級中国語　購読編　改訂版 ～自分のことばで表現する中国語～	奥村佳代子・塩山正純・張軼欧	KINSEDO	2,400円

言語と文化A(中国語ーリンク3)

Language and Culture A(Chinese)

科目概要： 2026年度　通年／2単位

授業対象： 指定なし（Z学科，G学科，M学部，MB学部，N学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　水２／［自由］Z学科　水２／［自由］G学科　水２／［自由］MB学部　水２／［自由］N学部　水２／［自由］ET学科　水２／［自由］PT専攻　水２／［自由］ST専攻　水２／［自由］OV専攻　水２／［自由］FR学部　水２

科目責任者： 司馬　虹

担当者： 司馬　虹

備考： 科目ナンバリング：L102-ME05／授業形態：演習／注意：この授業は言語と文化Ｂ（司馬）木１とセット履修

授業の目的	本講義は中国語購読をはじめて学ぶ人を対象とし、一年間の授業を通じて簡単な中国語を読み、書くことができる必要な基本表現を身に着ける。
教育内容	１．中国語の発音記号を習得する。 ２．中検４級レベルの語彙と文法事項を習得する。 ３．中国の文化や最新事情を紹介し、中国語と日本語の表現の違いを習得する。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 教科書の各課を順に学習し、音読・暗唱・聞き取り・ドリル・作文などの練習を行う。学生参加型の授業を行う。 学んだ単語や表現を随時に授業中に応用することで、授業における達成度を把握し、向上させることができます。 フィードバック方法：小テストを通じて学生の達成度を把握し、テストを回収したら、直ちに回答と間違えやすい点について解説を行う。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：30時間】１時間/１コマ 予習：教科書に目を通し、新しい単語を音声を利用して予習しておくこと。 復習：音声を利用して、単語と重要表現を再確認し、会話本文を暗唱すること。

回	担当者	項目	内容
1	司馬　虹	講義のガイダンス 第1課	中国語の特徴、講義の進め方、試験、評価基準などについて説明する。 中国語の発音記号「ピンイン」声調と母音
2	司馬　虹	第２課	子音
3	司馬　虹	第２課	鼻母音
4	司馬　虹	第３課 第４課	軽声と声調変化 数の言い方
5	司馬　虹	第４課	数を使う表現
6	司馬　虹	第５課	代名詞　　「～は・・・である」の“是”　　主語＋動詞（述語）＋目的語 疑問詞疑問文
7	司馬　虹	第６課	第５課小テスト 副詞“也”“不”“都”と文中の位置　　文末の“吧”“吗”“呢”
8	司馬　虹	第７課	第６課小テスト “的”の省略　　所在と存在を表す表現　　形容詞述語文　　場所を表す代名詞　　選択疑問文
9	司馬　虹	第７課	練習　ドリル
10	司馬　虹	第８課	第７課小テスト 名詞述語文　　量詞　　比較文　　反復疑問文
11	司馬　虹	第８課	練習　ドリル
12	司馬　虹	第９課	第８課小テスト 介詞“离”“从”“到”　　時刻と文中の位置　　連動文　　時間の長さと文中での位置
13	司馬　虹	第９課	練習　ドリル
14	司馬　虹	まとめ	第９課小テスト まとめ
15	司馬　虹	まとめ	個別指導　解説　確認
16	司馬　虹	復習	復習
17	司馬　虹	第10課	介詞“在”　　二重目的語をとる文　　数量補語　　助動詞　願望を表す“想”
18	司馬　虹	第10課	練習　ドリル
19	司馬　虹	第11課	第10課小テスト 進行を表す表現　　“了”１ 動作の完了・実現　　結果補語　　経験　動詞＋“过”　　動詞の重ね型
20	司馬　虹	第11課	練習　ドリル
21	司馬　虹	第12課	第11課小テスト 助動詞“会”“能”“可以”　　“了”２ 文末で変化を表す　　方位詞　場所を表す表現　　持続を表す助詞“着” 修飾語と被修飾語をつなぐ“的”
22	司馬　虹	第12課	練習　ドリル
23	司馬　虹	第13課	第12課小テスト 方向補語　　可能補語
24	司馬　虹	第13課	使役動詞“让”　　主述述語文　　介詞“把”
25	司馬　虹	第13課	練習・ドリル
26	司馬　虹	第14課	第13課小テスト 様態補語　　様態補語副詞“又”“再”
27	司馬　虹	第14課	“（是）～的”　　受け身　　近未来表現

回	担当者	項目	内容
28	司馬　虹	第14課	練習　復習
29	司馬　虹	まとめ	第14課小テスト まとめ
30	司馬　虹	まとめ	個別指導　解説　確認

到達目標	中国語の発音記号を正確に発音し、書く、聞くことができるようになる。 基本的な文法を理解し、中検４級レベルの読み書きができるようになる。 中国語の基礎表現がしっかりできるようになる。
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：試験期間外 小テストの総合点で評価する。 正当な理由で授業やテストを欠席した学生に対しては、再テストのチャンスを与え、成績評価を行う。
学生へのメッセージ（その他注意等）	毎日10分間音声を聴き、５分間教科書を感情をこめて音読すると上達が早くなります。 NHKのラジオまたはテレビの中国語講座を是非利用してください。 授業では間違いを恐れず、大声を出して発音をしてください。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	初級中国語　購読編　改訂版 ～自分のことばで表現する中国語～	奥村佳代子・塩山正純・張軼州	KINSEIDO	2,400円

言語と文化B（中国語圏文化ーリンク3）

Language and Culture B (Chinese culture)

科目概要： 2026年度　通年／2単位

授業対象： 指定なし（Z学科，G学科，M学部，MB学部，N学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　木１／［自由］Z学科　木１／［自由］G学科　木１／［自由］MB学部　木１／［自由］N学部　木１／［自由］ET学科　木１／［自由］PT専攻　木１／［自由］ST専攻　木１／［自由］OV専攻　木１／［自由］FR学部　木１

科目責任者： 司馬　虹

担当者： 司馬　虹

備考： 科目ナンバリング：L102-ME06／授業形態：演習／注意：この授業は言語と文化A（司馬）水２とセット履修

授業の目的	本講義は中国語会話を初めて学ぶ人を対象として、一年間の授業を通じて、中国語圏文化を理解するために必要な中国語の基礎をしっかりと習得すると共に、現地の人と簡単な会話ができるコミュニケーション能力を養う。
教育内容	１．発音記号、基本文型、文法、日常会話に必要な基本的な語彙について学習する。 ２．中国語圏における文化の特色と最新事情について学習する。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 教科書の各課について、中国語と日本語の発音や表現の違いを分かり易く解説し、中国語の基礎学力を身に着けてもらう。 リピートやロールプレー形式を用いて、発音、基礎会話、場面に応じたミニ応用会話の訓練を行い、基本的な語彙と文型の重要性を理解し、会話に役立てもらう。 【フィードバック方法】 小テスト終了後、直ちに回答と間違えやすい点について解説する。 学習した単語や表現の場面に応じた使用例を随時提示し、解説する。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：30時間】１時間/１コマ 予習：教科書に目を通し、新しい単語を音声を利用して予習しておくこと。 復習：音声を利用して、単語と重要表現を再確認し、会話文を暗唱すること。

回	担当者	項目	内容
1	司馬　虹	講義のガイダンス 第１課	中国語の特徴、講義の進め方、試験、評価基準などについて説明する。中国語の発音記号「ピンイン」の声調と母音
2	司馬　虹	第２課	子音
3	司馬　虹	第２課	鼻母音
4	司馬　虹	第３課 第４課	軽声と声調変化 数の言い方
5	司馬　虹	第４課	数を使う表現
6	司馬　虹	第５課	代名詞　　疑問詞疑問文　　「～は・・・である」の“是”
7	司馬　虹	第６課	第５課小テスト 副詞“也” “不” “都”文中における副詞の位置 疑問文に使う文末助詞“吗” “吧” “呢”
8	司馬　虹	第７課	第６課小テスト 場所を表す代名詞　　”的”の省略　　選択疑問文　　形容詞述語文
9	司馬　虹	第７課	練習　ドリル
10	司馬　虹	第８課	第７課小テスト 反複疑問文　　量詞　　名詞述語文　　比較文
11	司馬　虹	第８課	練習　ドリル
12	司馬　虹	第９課	第８課小テスト 介詞“离” “从” “到”　　時刻と文中の位置 時間の長さと文中での位置　　連動文
13	司馬　虹	第９課	練習　ドリル
14	司馬　虹	まとめ	第９課小テスト まとめ
15	司馬　虹	まとめ	個別指導　解説　確認
16	司馬　虹	復習	復習
17	司馬　虹	第１０課	介詞“在”　　二重目的語をとる文　　数量補語 所在と存在を表す表現“有” “在”　　助動詞　願望を表す“想”
18	司馬　虹	第10課	練習　ドリル
19	司馬　虹	第11課	第10課小テスト “了”１　　動作の完了・実現　　結果補語 動詞の重ね型　　進行を表す表現 経験　動詞＋“过”
20	司馬　虹	第11課	練習　ドリル
21	司馬　虹	第12課	第11課小テスト 方位詞　　場所を表す表現　　持続を表す助詞“着” 助動詞“会” “能” “可以”　　“了”２文末で変化を表す 修飾語と被修飾語をつなぐ“的”
22	司馬　虹	第12課	練習　ドリル
23	司馬　虹	第13課	第12課小テスト 介詞“把”　　方向補語
24	司馬　虹	第13課	主述述語文　　使役動詞“让”　　可能補語
25	司馬　虹	第13課	練習　ドリル

回	担当者	項目	内容
26	司馬　虹	第14課	第13課小テスト 受け身　　様態補語　　“（是）～的”
27	司馬　虹	第14課	近未来表現　　副詞“又”“再”
28	司馬　虹	第14課	練習　ドリル
29	司馬　虹	まとめ	第14課小テスト まとめ
30	司馬　虹	まとめ	個別指導　解説　確認

到達目標	中国語の発音記号を正確に発音し、聞き取ることができるようになる。 教科書の内容を用いて実践的な会話をすることができるようになる。
成績評価の方法と基準	試験方法：その他 実施時期：試験期間外 「授業への参加50%」と「テストの成績50%」を総合的評価する。 正当な理由で授業やテストを欠席した学生に対しては、課題や再テストのチャンスを与え、成績評価を行う。
学生へのメッセージ（その他注意等）	毎日10分間音声を聴き、5分間教科書を感情をこめて音読すると上達が早くなります。 NHKのラジオまたはテレビの中国語講座を是非利用してください。 授業では間違いを恐れず、口を大きく開けて、大きな声で発音してください。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	初級中国語　会話編　改訂版 ～自分のことばで話す中国語～	奥村佳代子・塩山正純・張軼欧	KINSEIDO	2,400円

言語と文化A(韓国語)

Language and Culture A(Korean)

科目概要： 2026年度　通年／2単位

授業対象： 指定なし（Z学科，G学科，M学部，MB学部，N学部，ET学科，PT専攻，ST専攻，OV専攻，FR学部を除く）　月1or月2／［自由］Z学科　月1or月2／［自由］G学科　月1or月2／［自由］MB学部　月1or月2／［自由］N学部　月1or月2／［自由］ET学科　月1or月2／［自由］PT専攻　月1or月2／［自由］ST専攻　月1or月2／［自由］OV専攻　月1or月2／［自由］FR学部　月1or月2

科目責任者： 鄭　賢熙

担当者： 鄭　賢熙

備考： 科目ナンバリング：L102-ME05／授業形態：演習

授業の目的	韓国語を用いて、さまざまな状況や文脈の中で韓国人と効果的にコミュニケーションを取るために必要な語学的、文化・社会的知識を身につけることを目指します。 多文化主義的な視点から、韓国語の背景となる韓国文化に対する認識の幅を広げ、理解を深めます。
教育内容	韓国語入門者を対象に、韓国語の文字・発音から、基礎レベルの「読む」「書く」「話す」「聞く」の4技能を指導します。 韓国語を使って、簡単な自己紹介をはじめ、コミュニケーションの目的や場面、状況に応じて、身近で簡単な日常表現や基礎的な語彙、文法に加え、韓国の挨拶文化や衣食住文化など、コミュニケーションに必要な文化背景知識についても指導します。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 講義、ペアワーク、グループワーク、個人発表（プレゼンテーション）、課題 【フィードバックの方法】 各単元の初めに語彙や文法のワークシートを配布し、単元終了後に提出します。提出されたワークシートは添削し、解答とともに返却します。（解答は、クラスルームにても共有します。）
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間:30時間】 予習：テキストの音源を聞き、各単元の新しい語彙の読み方を確認しておくと、授業がスムーズに進みます。 復習：授業で扱わなかった練習問題（教科書やワークシートの既習課にある問題）は宿題として出題します。また、各単元ごとに小テストを実施し、その対策として復習を促します。さらに、既習課を定期試験の出題範囲として復習を促します。

回	担当者	項目	内容
1	鄭　賢熙	文字１	オリエンテーション ハングルの仕組み 母音字①（短母音）
2	鄭　賢熙	文字２	子音字①（鼻音・流音・平音） 「ちょこっと話してみよう！」
3	鄭　賢熙	文字３	母音字②（二重母音字） 「ちょこっと話してみよう！」
4	鄭　賢熙	文字４	子音字②(激音、濃音) 「ちょこっと話してみよう！」
5	鄭　賢熙	文字５	終声子音字（パッチム） 基本的な発音規則 「ちょこっと話してみよう！」
6	鄭　賢熙	文字６	文字の復習活動
7	鄭　賢熙	第１課　안녕하세요? こんにちは。	語彙（国＆人、職業） 文法（～は、～です、～ですか） 「ちょこっと話してみよう！」
8	鄭　賢熙	第１課　안녕하세요? こんにちは。	表現（～はどこの国の人ですか、出身国・出身地の伝え合い） 文法（否定形～ではありません） 「ちょこっと話してみよう！」
9	鄭　賢熙	第２課　콘서트장에 가요. コンサート会場に行きます。	語彙（色々な名詞、場所①） 文法（用言の活用　カジュアルな「해요」体） 「ちょこっと話してみよう！」
10	鄭　賢熙	第２課　콘서트장에 가요. コンサート会場に行きます。	文法（を、～に行く/来る、用言の「안」否定形） 「ちょこっと話してみよう！」 タスク活動（日常生活で何をするのか伝え合う）
11	鄭　賢熙	第３課　어디에 있어요? どこにありますか。	語彙（教室のもの） 文法［～がある（いる）・ない（いない）］
12	鄭　賢熙	第３課　어디에 있어요? どこにありますか。	語彙（位置） 文法［～にある（いる）・ない（いない）］ タスク活動（教室や部屋の様子を伝え合う）
13	鄭　賢熙	プレゼンテーションの準備	前期の内容を基に、自己紹介のための作文作成・提出
14	鄭　賢熙	まとめ	復習
15	鄭　賢熙	説明と確認	質問に応じて説明を行い、その理解度を確認する
16	鄭　賢熙	プレゼンテーション	後期のオリエンテーション及び前期の内容確認 録音提出のため、自己紹介のプレゼンテーション最終チェック
17	鄭　賢熙	第４課　수능이 언제예요? スヌンはいつですか。	語彙（漢字語数詞、月＆日、曜日＆週） 文法（数を尋ねる）
18	鄭　賢熙	第４課　수능이 언제예요? スヌンはいつですか。	文法［～に（時間）］ タスク活動（一週間のスケジュールを伝え合う）
19	鄭　賢熙	第５課　동아리는 몇 시부터예요? サークルは何時からですか。	語彙（固有語数詞、時＆分） 文法（時間を伝え合う）
20	鄭　賢熙	第５課　동아리는 몇 시부터예요? サークルは何時からですか。	語彙（動詞②） 文法（から　～まで） タスク活動（私の一日について紹介する）

回	担当者	項目	内容
21	鄭　賢熙	第６課　아메리카노 두 잔 주세요. アメリカ―ノ2杯ください。	語彙（品物と単位名詞、貨幣） 文法（用言の活用　フォーマルな「합니다」体）
22	鄭　賢熙	第６課　아메리카노 두 잔 주세요. アメリカ―ノ2杯ください。	文法（～と①、ください） タスク活動①（友だちをインタビューする） タスク活動②（お店で注文する）
23	鄭　賢熙	第７課　주말에 친구하고 같이 점심을 먹었어요. 週末に友だちとお昼を食べました。	語彙（形容詞、動詞③） 文法（用言の過去形、～と②）
24	鄭　賢熙	第７課　주말에 친구하고 같이 점심을 먹었어요. 週末に友だちとお昼を食べました。	文法（～で） タスク活動（週末の出来事を伝え合う）
25	鄭　賢熙	第８課　이건 우리 가족 사진이에요. これは、私の家族写真です。	語彙（家族、趣味） 文法（～の、この、その、あの）
26	鄭　賢熙	第８課　이건 우리 가족 사진이에요. これは、私の家族写真です。	読み取り練習（家族紹介文） タスク活動（架空の家族について伝え合う）
27	鄭　賢熙	第９課　여름 방학 때 서울에 갈 거예요. 夏休みのとき、ソウルに行くつもりです。	語彙（場所②、動詞④） 文法（～するつもりです、～も）
28	鄭　賢熙	第９課　여름 방학 때 서울에 갈 거예요. 夏休みのとき、ソウルに行くつもりです。	文法（～たいです） タスク活動①（週末や休みの計画について話し合う） タスク活動②（バケットリスト作成と発表）
29	鄭　賢熙	まとめ	復習
30	鄭　賢熙	説明と確認	質問に応じて説明を行い、その理解度を確認する

到達目標	授業の目的を達成するために、次のような目標を設定します。 １．ハングル字母の読み書きができる。 ２．挨拶表現及び教室で使う表現を知り、状況に合わせて使うことができる。 ３．韓国語で自己紹介ができ、基礎的な個人身上についてやりとりができる。 ４．コミュニケーションが行われる目的や場面、状況によって身近で簡単な日常表現と基礎的である語彙や文法を理解して使うことができる。 ５．相手の助けを求めながら自分の考えや気分を伝えたり、簡単なやりとりができる。 ６．韓国語とその背景にある韓国文化について理解し、他者を配慮しながら主体的にコミュニケーションできる態度を涵養することができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：筆記試験 実施時期：試験期間外 １）定期試験（50%） ２）単元の小テスト（20%） ３）作文・プレゼンテーション（10%） ４）宿題（10%）：授業中、教科書やワークシートで扱っていない練習問題を実施すること ５）平常点（10%）：授業で積極的に発言し、ペアワークにも積極的に参加すること
学生へのメッセージ（その他注意等）	＊前期（1回～15回）の授業では、ハングル字母の読み書きから始めます。授業中には、音声や音節の構造など、日本語との違いや類似点を発見しながら学習を進めてください。また、文字を覚えて使えるようになるためには、授業時間外での学習が必要です。前回の内容を復習して忘れないようにすれば、無理なくついていけると思います。後期（16回～30回）も前期と同様に、授業中に集中して学習し、復習をすることが求められます。さらに、積極的にペアワークを行うことが大切です。 ＊授業スケジュールは進行状況によって変更される場合があります。 なお、本講義の定員は30名です。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
教科書	おっハングル	鄭 賢熙（チョン・ヒョンヒ）、チョ・ヒチョル	駿河台出版社	2000円＋税

特色ある教育科目

本学では、特色ある教育科目として「北里の世界」「農医連携論」「仕事と人生」「チーム医療論」を展開しています。

「北里の世界」

細菌学･免疫学の基礎を築き、予防医学の面で多くの人命を救った北里柴三郎の事績を学び、その理念が結実した本学の現況を理解するとともに、生命科学系総合大学に学ぶ私たちに求められている『生命科学･医学の進展と制御』、また、その『両者の調和』を図ることを学ぶ。

「農医連携論」

農医連携ってなに？と疑問を持つ一年生の皆さんは多いことでしょう。「農」を食・環境・多様な生命、「医」を人の健康の維持・増進ととらえれば、農医連携の目指すところは「あらゆる生命との共存を図りながら、食・環境と人の健康の維持・増進とのつながりを考えるための連携」と理解できます。今後、豊かで持続可能な健康な社会を作るために農医連携は大きなヒントを与えてくれるでしょう。ぜひ受講して下さい。

「仕事と人生(未来への羅針盤)」

人生における「仕事」のあり方は、個人の価値観や職業観はもちろん、技術の進歩による働き方の変化や、多様性への理解の深まりなど、さまざまな要因によって常に影響を受けています。本講義では、生命科学を基盤とした多様な分野で活躍する本学の卒業生や教員から、それぞれの人生と仕事との関わり、そして各分野の専門的な話を聞くことで、これまで触れる機会のなかった世界に出会い、視野を広げることを目的としています。この講義を通じて、自分自身のこれからの人生を考えるきっかけにしていきましょう。

「チーム医療論」

生命科学、医学の進展に伴って医療は急速に高度化・細分化しており、多様な医療専門職の知を結集して行わなければ個々の患者に対して最善の医療を提供することは困難となっている。さらに、医療に対する社会のニーズも大きく変化しており、単に病気を治すばかりでなく、どのように診断・治療が行われるか、倫理的、心理的、社会的な側面も含めた対応が求められており、医療の質が大きく問われている。

患者を中心にした最適な医療を実践するために、医療の流れ、医療チーム構成員とその職能、役割、医療倫理をはじめとしたチーム医療に関する基本的知識を学ぶ。

北里の世界
The World of Kitasato

科目概要： 2026年度　前期・後期／1単位
授業対象： 指定なし（P学部を除く）　金２　【前期】／［必修］P学部　木２　【後期】
科目責任者： 市川　尊文
担当者： 砂塚　敏明／市川　尊文／大村　智／石多　正男／檀原　宏文※／森　孝之／眞家　永光／阿見彌　典子／川﨑　健夫／学事企画部
備考： 科目ナンバリング：L101-IS01／授業形態：講義

授業の目的	1年次の皆さんが、これから4年間あるいは6年間を北里大学ですごし、それぞれの専門課程へ進むにあたり、生物界の一部としての人類を見つめ、サイエンスやテクノロジーとの調和を図りながら「生命に対する畏敬の念」を持つという視点から、科学に基づいて考え行動する力を養成するために、以下のことを目標とします。 １．近代日本医学の黎明期を支え、免疫動物の血清を用いた画期的な予防治療法を発見し、細菌学・免疫学の基礎を築いた学祖・北里柴三郎の事績や生きた時代、そこに込められた思い、さらに、北里の学統を継承し、2015年ノーベル生理学医学賞を受賞した大村智特別栄誉教授の研究業績や、本学における学部・大学院の最先端の研究内容などを知ることにより、医療従事者・研究者・教育者などを志す者として、人類に恩恵を与える生命科学・医学の進展とその制御の重要性を理解する。 ２．大学の理念は、基礎研究や応用を通して社会貢献をすることである。しかし、最先端の科学は、時として人間による制御を越えて自己増殖する危険性をはらんでおり、大きな倫理的な問題も惹起する。研究倫理を遵守することや大学という最高学府で学ぶことの意義を理解し、今後の学習に対する目標やモチベーションを獲得する。
教育内容	科学者としての北里柴三郎とその弟子たち、柴三郎が生きた時代背景を知り、北里研究所および北里大学の歩みをたどるとともに、生命科学・医学の最先端を知り、科学的なものの見方、考え方、学ぶことの面白さを理解する。 （キーワード）生命科学／北里柴三郎／細菌学／免疫学／感染制御／チーム医療／農医連携／創薬／臨床研究／福沢諭吉
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 学長、副学長をはじめ、大村特別栄誉教授、本学の教員、名誉教授、北里柴三郎記念博物館の職員など多彩な講師による多面的な視点によりオムニバス形式の講義を展開し、北里大学全体を俯瞰する。また教育効果を高めるため、課題を提示し、小論文試験を課す。講義はプリントやPC(プレゼンテーション)による講義形式、記念博物館見学によるフィールドワークで行う。 【フィードバックの方法】小論文の採点結果について、講師から総評としてコメントをGoogleClassroomでフィードバックする。
準備学修（予習・復習）	予習:授業内容に関連した文献を読んでおくこと。復習:授業中に取り上げた文献を読み直し自分の考えをまとめる。 授業時間外学習：29時間

回	担当者	項目	内容
1	砂塚　敏明 大村　智	【前期】4/10【後期】9/10 イントロダクション・ 北里柴三郎先生の実学と私の研究	イントロダクション、科目「北里の世界」について。 北里柴三郎博士の実学の思想を受け継いだ研究人生において数多く発見した化合物の中でも、特にノーベル賞受賞対象となったIvermectinと、その他代表的な化合物としてStaurosporineについて、どのように社会貢献しているかを述べる。
2	石多　正男	【前期】4/17【後期】9/17 北里柴三郎が生きた社会と文化	北里柴三郎が生きた1853年～1931年の日本、そしてヨーロッパの社会や文化はどのようなものだったのか。学祖の人格、そしてあのパワーを生み出した時代の諸相を考える。
3	檀原　宏文	【前期】4/24【後期】9/24 細菌学者としての北里柴三郎 ～北里柴三郎の教育が今に伝えること～	ペスト菌は北里柴三郎とエルサンがそれぞれ独立に香港で発見した。しかし、ペスト菌の学名はYersinia pestis（エルサンのペスト菌）である。何故か。そして、北里柴三郎の教育が今に伝えること、とは何か。
4	森　孝之	【前期】5/8【後期】10/1 北里柴三郎による伝染病対策の基本	医療体制が未成熟な明治・大正時代に感染症と戦った細菌学者の生涯を辿る。 紆余曲折の人生を歩み現在に繋がる医療の安心・安全の基盤を築いた学祖・北里柴三郎の「実学の精神」を学ぶ。
5	眞家　永光	【前期】5/15【後期】10/8 水環境中の有機物の科学	環境中の有機物である腐植は、炭素を含む物質循環において重要な役割を担っています。本講義では、主に水環境を対象に、腐植の起源・組成・働きを総合的に学びます。
6	阿見彌　典子	【前期】5/22【後期】10/15 魚類の行動生理学的研究 ～水産分野への応用を目指して	魚類の飼育実験で得られる情報がどのように水産へ応用されるのか。 また、その行動の生態学的意義を明らかにする過程の面白さを共有したい。
7	川﨑　健夫	【前期】5/29【後期】10/22 基礎科学研究の意義・意味	医療系学部の多い本学において、理学部では“すぐには役にたたない”基礎研究に取り組んでいる。研究者は自身の好奇心に基づいて研究を行っているが、その意義や科学者としての責任について、最新の研究内容を紹介しつつ考えてみたい。
8	市川　尊文	北里柴三郎記念博物館見学	資料・書簡・北里博士が実際に使用した実験器具等に接し、業績とその生涯を実感する。興味を持った点、感銘を受けた点などをレポートとして提出。

到達目標	1．これから何をめざして進むべきか、自己探求のきっかけをつかみ、北里大学で学ぶことの意義や学び方を理解できる。 2．この授業で学修したことにより、自分は北里大学の学生として、どのように過ごすか。また、就職活動や留学の際などに「北里大学って、どんな大学ですか？何を学びましたか？」という質問に、どう回答するかを結び付けて考えることができる。
成績評価の方法と基準	試験方法：小論文・レポート試験 実施時期：試験期間外 ①小論文試験：A4判　約1,200文字。出題担当者：石多、檀原、森。小論文提出：各課題提示の別途指示する。採点：各担当者の採点を合計して90点とする。②北里柴三郎記念博物館見学レポート提出：10点（白金キャンパス、記念博物館内にて出欠を取る）。後期の見学期間等の詳細は別途掲示する。成績評価は①小論文試験と②記念博物館見学レポート提出の合計100点満点で評価する。なお、小論文・見学課題をGoogleClassroomに提出できなかった場合に対しては、一切の救済措置はとらないので注意すること。また、小論文を出題する回の講義に出席していない者については、小論文の提出を認めない（履修変更により第3回から出席する学生について、第2回講義において出題される小論文課題に関しては別途措置を設けることとする）。見学課題についても、記念博物館内にて出席登録をしていない者の提出を認めない。
学生へのメッセージ（その他注意等）	積極的に取り組めば学生生活に自信と誇りが生まれる。自分の中の秘められた可能性を見つけてほしい。
実務経験の授業への活用方法	【檀原　宏文】 研究所での細菌研究を通して北里博士の功績に触れ、細菌学者としての北里博士や細菌学的意義を概説する。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	ラウソンレポート	檀原宏文	北里柴三郎記念会発行	
参考書	北里柴三郎学術論文集	林志津江、森孝之、檀原宏文、手塚甫	学校法人北里研究所発行	
参考書	北里柴三郎　／　増補　北里柴三郎とその一門	長木大三	慶応義塾大学出版会	
参考書	破傷風菌論	北里柴三郎、中村桂子	哲学書房	
参考書	資料から見る北里柴三郎の功績	森孝之	学校法人北里研究所発行	

仕事と人生（～未来への羅針盤～）

Vocational Education

科目概要： 2026年度　前期／1単位
授業対象： 指定なし　金２／［必修］PL学科　金２　《履修推奨科目》
科目責任者： 向井　孝夫
担当者： 向井　孝夫／髙橋　香代子※／金原　嘉子※／佐々木　洋武※／青木　友寛※／清野　正子※／伊藤　道彦※／就職センター
備考： 科目ナンバリング：L101-IS02／授業形態：講義

授業の目的	現代の「仕事」と「人生」は、科学技術の発展による社会構造の変化や、ジェンダーをはじめとする多様な価値観の広がりによって、従来のあり方が大きく変わりつつある。本講義は、多様な分野で活躍する先輩方の実践的な経験を紹介することで、学生諸君の認識の枠を超える新たな視点を提供し、学びの地平を大きく広げることを目指す。そのうえで、自らの未来に待ち構える「仕事と人生」を考えるヒントや「道しるべ」を得る機会とすることを本講義の目的とする。
教育内容	北里大学の理念「いのちを尊び、生命の真理を探究し、実学の精神をもって社会に貢献する」に則り、多様な社会で働く人の生き方を見聞させることにより、夢や希望を抱かせ、向学心を高める。また、社会や考え方の多様性を認識させる。さらに、未知の世界を知らせ、視野や思考経路を広げることにより、社会を生き抜くための「理系＋αの知識と思考力・創造力」の必要性を理解させる。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 下記にあげる参考書等を材料とする、学内外の講師によるオムニバス形式の講義。 【フィードバックの方法】初回講義に課題を出し、それに対するレポートの内容を次回以降の講義内容に反映する。 【Google Classroomクラスコード】4y7bxhf3
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：30時間】 予習：下記の「授業内容」にあげた参考書等の精読。 復習：講義を受け考えたこと、重要だと感じたことのまとめ。

回	担当者	項目	内容
1	髙橋　香代子	オリエンテーション　5分 出会いの一つ一つが自分にとっての「仕事」をかたどっていく 【医療衛生学部 教授】（6/5）	科目責任者から講師を紹介し、本講義の目的と全体像を示す。（オリエンテーション） 作業療法士を目指して北里に入学し、大学から大学院へ進学、さらに米国留学へ。役割という意味での「仕事」の概念の変遷を、ライフステージにおける様々な出会いを通して紹介する。
2	向井　孝夫	Playing in everyone’s backyard 【学長補佐・就職センター長】（6/12）	自分の専門性を持ちながら、専門や文化、国を超えた多様な世界で協働することについて、それを専門とするゲストスピーカーにより解説する。
3	金原　嘉子	「自分らしく幸せな働き方」を実現させるためのマインドを磨こう 【㈱サクセスフルエイジングサポート代表取締役】（6/19）	看護師・保健師としての経験から学んだ「自分らしく幸せな働き 方」とは？そして、今から実践できる、その働き方を実現させるためのマインドの磨き方を紹介・体験する。
4	佐々木　洋武	『夢と現実』今の自分に出来る事 【Meiji Seikaファルマ㈱ MR】(6/26)	もしも自分の想い描いていた未来と少し違う場所に行きついてしまったら！？『将来の夢≠仕事』だとしても、やり抜く事と志の重要性を紹介する。
5	青木　友寛	好きなことを仕事に選んだ私が、さかなを通じて人生をデザインしていくまで 【水産庁 漁政部 漁政課 広報班】 （7/3）	我が国の水産業が直面している課題等について説明する。その中で、講師の生い立ちや国家公務員を就職先として選んだ経緯、水産庁で働いてきた自身の経験等を紹介する。
6	清野　正子	薬学と仕事～北里生の未来について～ 【薬学部 教授】（7/10）	北里生のみなさんが、社会人として活躍する場所（仕事）を明確化・実現化するために、今、何を学び・経験するべきかを意識することができる。薬に魅力を感じて入学した薬学での学び（大学、大学院）やアメリカ留学を振り返り、今の仕事にどう繋がったのかを紹介する。
7	伊藤　道彦	Passion・Art・Love・Scienceと仕事 【理学部 准教授】（7/17）	研究・教育者・人間として、仕事と人生と世界への個人的アフォリズムを紹介：時代を、AIを楽しみ、未来を想像しよう！君の脳はDNAを凌駕する！ミームを変えよう！
8	向井　孝夫	まとめ　（7/24）	本講義での疑問、質問を受け付ける。

到達目標	自分に与えられた時間と環境を認識し、自己の特性を理解したうえで将来の進路選択を含め、大学生活4年間（あるいは6年間）でやるべきことを自ら考え、人生計画の概要を設計できるようにする。
成績評価の方法と基準	試験方法：レポート 実施時期：試験期間外 学期末レポート（90点）、課題レポート（10点）により評価する。
学生へのメッセージ（その他注意等）	講義から様々なことを学び、学生生活を有意義に過ごすためのプランをつくり、実践していくことを望みます。また、目標へ到達する道筋は一つではないので、受講後には是非とも友人とディスカッションをしてみてください。
実務経験の授業への活用方法	[高橋 香代子]大学病院や医療衛生学部での実務経験から、北里大学での学生時代の経験が、どのように現在の仕事へと繋がっているか紹介する。[金原 嘉子]健康支援の実務経験、更に病院→行政→独立という働き方の変化から得られた学びと気づきを伝える。[佐々木 洋武]製薬会社での実務体験を踏まえ、激変する社会環境に於いて働くことの意義や心構え等を会社員の立場から紹介する。[青木 友寛]国家公務員として働いてきた経験を紹介し、キャリアや人生をデザインすることについて考えてもらうヒントやきっかけを提供する。[清野 正子]大学にて教育と研究に従事してきた約30年間の経験について、自分の視点から、また送り出した卒業生の視点から、それぞれ話す。[伊藤 道彦]研究所での基礎研究経験と本学での研究経験が、自身の研究人生（仕事）にどう関わってきたかを話す。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	仕事が人をつくる（第1回）	小関 智弘	岩波書店	
参考書	大学教育について（第2回）	J.S.ミル/著 竹内 一誠/訳	岩波書店	
参考書	どんな仕事も楽しくなる３つの物語（第3回）	福島 正伸	きこ書房	
参考書	すべては導かれている 逆境を超え、人生を拓く五つの覚悟（第4回）	田坂 広志	小学館	
参考書	道をひらく（第5回）	松下 幸之助	PHP研究所	
参考書	チーズはどこへ消えた？（第6回）	スペンサー・ジョンソン	扶桑社	
参考書	オス脳ミーム～男が戦争をする理由を進化学から解く～（第7回）	伊藤 道彦	幻冬舎メディアコンサルティング	

農医連携論

Agromedicine

科目概要： 2026年度　後期／1単位
授業対象： 指定なし　火２　《履修推奨科目》
科目責任者： 向井　孝夫
担　当　者： 向井　孝夫／堤　明純※／齋藤　有紀子／吉永　龍起／伊藤　道彦／清　和成※／柿野　亘／小林　義典※
備　　考： 科目ナンバリング：L101-IS03／授業形態：講義

授業の目的	農医連携ってなんだろう？という疑問を持つ学生諸君も多いだろう。本学がすすめる農医連携は農を「食・環境・多様な生命」、「医」を「人の健康の維持・増進」と捉え、両者が互いに理解しあい密接に結びつくことで、持続可能な健康長寿社会の土台をつくることを目指している。本講義では、生命科学を基軸に学ぶ本学の学生が、持続可能な健康長寿社会をつくるために食や環境と心身の健康のつながりを理解することがいかに重要であるかを学び、現代社会あるいは将来起こり得る問題を幅広い視点で理解する。また、グループワーク、ディスカッションや発表を通して自分の意見を論理的に話す基礎能力を身につけることを最終目的とする。
教育内容	人の健康とは何かを解説した上で、健康に及ぼす正と負の影響に関する食や環境問題の現状を紹介する。また、学生諸君においても、身近な健康問題と食や環境とのつながりを自発的に調べてもらい、問題解決への道筋を議論し考えてもらう。なお、本講義は、種々の専門を持つ教員が担当することで、学生諸君は自身の専門外に目を向け、幅広い柔軟な考えを身に着けることができるようになることを期待する。
教育方法	【この授業は全て対面で実施します】 複数教員によるオムニバス方式の講義を実施する。また、あらかじめ提示された課題に対するレポートを提出する。最終講義日に課題についてグループワークを通して個人の意見を提示するとともに一つの意見に集約し、プレゼンテーションを行う。 【フィードバックの方法】グループごとにまとめられた発表に対して、複数の教員によるフィードバックをリアルタイムで行う。
準備学修（予習･復習）	【授業時間外に必要な学習の時間：25時間】 予習：ガイダンス時に紹介する授業内容に関連した文献を読んでおくこと。 復習：授業中に取り上げた資料や文献を読み直すこと。

回	担当者	項目	内容
1	向井　孝夫	いまなぜ農医連携か？ ～北里大学発　農医連携（概説）～	北里大学で農医連携を推進する意義を理解する。
2	堤　明純	健康とは？ ～医学からみた農医連携～	健康とは何かを理解するとともに、疾病を予防し、健康な状態で生命を延伸し、身体的・精神的機能の増進をはかるために、食に関わる健康リスクと予防について視野を広げる。
3	吉永　龍起	海洋生物の多様性と健康とのつながり	陸上の動植物と比べ、海洋生物は天然資源が多く利用されている。一方、海洋の生物資源は大変動する特性を持ち、また人間活動による影響も生じている。食料としてのみならず医薬品の開発にも重要な海洋生物の多様性を理解し、持続的に利用する方法について考える。
4	伊藤　道彦	陸生生物の多様性と健康とのつながり	地球上には200万種ほどの生物種が存在すると考えられている。生命進化と生物多様性について、環境とゲノム進化という観点から概説する。さらに、生物の多様性・食・環境・疾病とのつながりを進化学的観点から考える。
5	清　和成	SDG'sと持続可能な水田稲作農法	SDG'sにおける目指すべきゴールのひとつである陸上生態系の保護・回復および持続可能な利用の推進に大きく影響を与える稲作農法を紹介し、今後の生態系保全と私たちの健康にも関わる稲作のあり方について考える。
6	柿野　亘	環境汚染と私たちの健康	人類は産業革命以後、物質的な豊かさの恩恵には恵まれたが、一方では有害物質の的確な管理や制御ができず、環境汚染や職業性暴露から多くの被害者を発生させてきた。また、開発途上国では、今なお基本的な衛生問題に直面している。現在の環境問題や衛生問題を、世界を見渡して解説・議論する。
7	堤　明純	医学からみた食の安全・安心	公衆衛生学的な視点から、食品の安全・衛生と食行動を材料に、健康障害の予防について考える。食品中の化学物質、微生物が健康に及ぼす影響及び評価について理解し、リスク回避のために生産、加工・流通、消費に渡って取るべき行動について考える。
8	小林　義典	食と医薬、生活習慣と健康 ～東洋医学の視点から～	「健康長寿」は、現代人が実現すべき大きな目標の１つである。古来、人類は「不老長生」を夢とし、それを実現するために、様々な考察や試みが行われてきた。本講義では、「健康長寿」を実現するためのツールとしての食と医薬、生活習慣の改善について講義し、東洋医学の視点から考察する。
9	向井　孝夫	農医連携による新しい試み ～動物介在療法の実践的取組～	北里大学メディカルセンターで実践している動物介在療法を紹介するとともに、その意義について理解する。
10	向井　孝夫 齋藤　有紀子	総合討論	21世紀における農医連携のあるべき姿を考える。そのために、学生の意見をとりまとめ、討論・発表する場を設置する。全履修者をグループ分けし、5回分に分けて行う 【注意事項】 　グループ毎に講義日が異なりますが、曜日・時限に変更はありません。 　グループ及び10回目の講義日については後日掲示にてお知らせします。

到達目標	21世紀には農医連携の科学が不可欠であるとの理解ができる。農と医の歴史的背景が理解できる。
成績評価の方法と基準	試験方法：レポート試験及びグループワーク 実施時期：試験期間外 評価はレポート60%（各講義のまとめ60%　課題に対するまとめ40%）と最後の講義時間に課すグループワークによる発表40%により評価する。
学生へのメッセージ（その他注意等）	専門分野の境界を超えて、課題を解決する力をつけることが大切であることを伝えたいと思います。分野を超えた北里ならではの考え方が「農医連携」です。ぜひ受講して下さい。
実務経験の授業への活用方法	1）地域における食生活を含めた予防活動および食中毒に関する治療経験から食と健康とのつながりを解説する（堤）。2）JICA専門家として派遣された、タイ、ネパールでの環境問題、衛生問題に関する教育と調査、研究の経験を踏まえ、開発途上国の環境問題、衛生問題の実際について概説する（清）。3）民間企業研究所における機能性素材（食品を含む）の開発や薬剤師および太極拳指導員としての東洋医学の実践の経験を踏まえて、生活習慣の予防について、東洋医学の視点から考察する（小林）。4）病院での臨床経験を踏まえ、動物介在療法の意義及び実際の動物介在療法がどのように展開されるのかを概説する（饗庭）。

種別	書名	著者･編者	発行所	定価(円)
参考書	北里大学農医連携学術叢書第1号～第8号	陽　捷行	養賢堂	

科目名	チーム医療論　Interprofessional Health Care /〔看護学部・健康科学部看護学科〕チーム医療論演習Ⅰ　Interprofessional Health Care Ⅰ /〔医療衛生学部〕チーム医療論（演習含）　Team Medical Care -Interprofessional Collaborations- 【2026年度】

授業対象	薬学部１年生、医学部１年生、看護学部１年生、 医療衛生学部１年生、健康科学部看護学科１年生、 健康科学部医療検査学科３年生（他学部聴講も可）	履修区分	薬学部（薬学科）、医学部、医療衛生学部、健康科学部： 3群必修科目 薬学部（生命創薬科学科）、看護学部：3群選択科目

授業期間	2026年度　後期　月曜５時限(16時20分～17時50分)	授業形態	講義	単位数	１単位

科目責任者	副学長 〔薬学部〕尾鳥　勝也	担当者	下記のとおり	開講場所	オンデマンド（配信講義）	備考	

授業の目的	近年の生命科学、医学の進展に伴って医療は急速に高度化・細分化している。また、疾病構造や人口構造も大きく変ってきており、医療は複数の医療専門職の知を結集して行わなければその実施は困難である。さらに、医療に対する社会のニーズも大きく変化してきており、単に病気を治すばかりでなく、どのように診断・治療が行われるかというプロセス、倫理的、心理的、社会的な側面も含めた対応が必要になる等、医療の質が大きく問われている。このように、患者を中心にした最適な医療を実践するためには、多種類の医療専門職の協働（チーム医療）が不可欠であり、そのための優れた人材の育成が急務である。 北里大学では、医療系学部と専門学校を擁し、15 に及ぶ医療専門職を育成する教育を展開している。また、大学附属の３つの病院と連携した臨床教育も大きな特徴となっている。このような環境のもとに、本講義では、チーム医療の構成員として自身の専門性を活かし積極的に医療に参画し、より安全で質の高い医療を実践できるように、医療の流れ、医療チーム構成員とその職能・役割、医療倫理をはじめとしてチーム医療に関する基本的知識を修得する。

教育内容	日本の医療システム概要（保健福祉システムとの関連）、専門職種の理解（医療関連職種の職能、役割等）、疾患と医療チーム（医療現場で形成される医療チームとその構成員の連係プレーの具体例）、クリティカルパス、医療倫理、コミュニケーション論、先進医療におけるチーム医療の例等、チーム医療に関する共通認識を深めるための内容を講義する。

教育方法	各学部および医療現場からの教員による主にパワーポイント、プリント等を用いた講義（オムニバス方式、一部演習も含む）映像をオンデマンド形式で配信する。前回の講義内容の復習、とくにキーワードについて整理しておくこと。 教育効果を高めるため、各講師より講義課題が提示され、レポート提出を課す。 【フィードバックの方法】科目責任者より、総評がGoogle Classroomなどにより、フィードバックされる。 授業外学習：１５時間

準備学習 （予習・復習）	1. 予習（30分程度） 自分の職種の医療現場における役割、専門性を調べて臨む。 他の医療保健福祉専門職の役割、専門性を調べて臨む。 2. 復習（30分程度） 講義内容・配布資料をもとに、講義終了後、講義で学んだこと、議論したことを見直し、自分の考えを整理し、理解を深める。 また、ニュース、新聞等から現在の医療現場におけるチーム医療の課題について考え、望ましい将来のチーム医療について考察し、次の講義に臨む。

回	担当者	項目	授業内容 （開講日）
1	市川　尊文 （副学長） 【オンライン】	イントロダクション	科目概要の説明、チーム医療の必要性とその意義、北里大学の医療系学部・専門学校とチーム医療教育を紹介する。 (9/7)
2	神谷健太郎※ （医療衛生学部教授） 【オンライン】	専門職種の理解-1	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、視能訓練士 の教育体系、役割、機能、権限、医療チーム内位置付けを説明する。 (9/14)
3	別府　千恵※ （大学病院　看護部長） 【オンライン】	専門職種の理解-2	病院施設における看護職の役割および他職種がどのようなチームを構成し、医療の質や安全を保証しているかを解説する。 (9/28)
4	田ヶ谷浩邦※ （医療衛生学部教授） 【オンライン】	保健・医療・福祉システム概要	我が国の保健・医療・福祉システムについて、システム・成員の連携、外国との比較等を説明する。(10/5)
5	五味　勉※ （医療衛生学部教授） 【オンライン】	専門職種の理解-3	保健衛生学科の概要と教育内容、取得可能資格、医療チーム内での位置付けおよび臨床検査技師、臨床工学技士、診療放射線技師の教育体系、役割、機能、権限、医療チーム内での位置付けを説明する。 (10/12)
6	金子　博徳※ （北里研究所病院長） 【オンライン】	疾患と医療チーム-1	北里研究所病院の特徴と、特にチーム医療病院実習を説明する。 (10/19)
7	阿古　潤哉※ （KMC病院長） 【オンライン】	疾患と医療チーム-2	北里大学メディカルセンター（KMC）の特徴と、地域医療支援病院におけるチーム医療を説明する。（大学病院との相違等） (10/26)
8	山岡　邦宏※ （北里大学病院長） 【オンライン】	疾患と医療チーム-3	北里大学病院の特徴と、大学病院の特性から見たチーム医療を説明する。 (11/2)
9	内山　勝文※ （医学部教授） 【オンライン】	組織移植医療における チーム医療	臓器移植、骨移植におけるチーム医療の大切さとその構成職種を解説する。 (11/16)

10	齋藤有紀子※ (医学部准教授) 【オンライン】 渡邉 達也※ (医学部講師) 【オンライン】	医療倫理	治験におけるチーム医療の特徴について解説し、患者の人権を尊重する説明文書のあり方と、患者のインフォームドコンセントの大切さを説明する。 (11/23)
11	左右田　哲※ (大学病院MSW) 【オンライン】	専門職種の理解-4	医療ソーシャルワーカーの役割、機能および病院内医療チームおよび地域の保健福祉・医療チームとの連携の実際を説明する。 (11/30)
12	尾鳥　勝也※ (大学病院薬剤部長) 【オンライン】	専門職種の理解-5	薬剤師と法、医療環境の変化と薬剤師、チーム医療における薬剤師の仕事、薬剤師としての医療への貢献等を説明する。 (12/7)
13	内山　勝文※ (医学部教授) 【オンライン】	医療安全	医療におけるリスクマネジメントを説明する。 (12/14)
14	有田　悦子※ (薬学部教授) 【オンライン】	チーム医療における コミュニケーション	専門職間のコミュニケーション、患者とのコミュニケーション、患者の心理、言語・非言語コミュニケーション等を説明する。 (12/21)
15	守屋　達美※ (北里大学名誉教授) 【オンライン】	チーム医療の科学的・客観的検証	糖尿病性腎症におけるチーム医療を例に挙げて、チーム医療の科学的・客観的検証の必要性を解説する。 (1/4)

到達目標	患者を指向した質の高い医療の提供を目標に、チーム医療の構成員として自身の専門性を活かし積極的に医療に参画する事ができるようになるために、医療の流れ、各医療職の職能、医療倫理、コミュニケーションなどのチーム医療に関する基礎知識を修得する。 ・学生がチーム医療の構成員として自身の専門職の専門性を説明することができる。 ・学生がチーム医療の構成員として自身の専門職の専門性を意識した論点を述べることができる。 ・学生がチーム医療の構成員としてリーダーシップ、メンバーシップを意識してディスカッションに参画することができる。 ・学生が他の学生の意見を真摯に聞くことができる。 ・学生が自身の意見と異なる意見を尊重した態度で聞くことができる。
成績評価の方法と基準	薬学部・医療衛生学部・看護学部・健康科学部：毎回の講義レポートを総合的に評価する（100%）。なお、欠席は減点をする。 医学部：レポート提出状況(30%)、レポート内容点(20%)、総合テスト(50%)を評価の配分とする。 ・レポート内容点は講義の9回目と10回目を指す。 ・総合テストは全講義終了後実施し、再試験は実施しない。 ・全講義のレポート提出を必須とするが、諸事情により欠席した場合、全講義で11回以上のレポート提出、且つ医学部教員講義（第6～10回講義及び第13回講義）で4回以上のレポート提出に満たない場合は総合テストの受験資格を喪失し、不合格とする。
学生へのメッセージ	チーム医療の必要性や意義を理解し、医療の場におけるチームワークが医療の質と安全性の向上、患者のQOLの向上に大きく貢献することを認識してほしい。本学のチーム医療教育プログラムは、15にも及ぶ医療専門職の教育を行っている大学ならではの特色ある教育プログラムであり、本講義で学んだ基礎知識とチーム医療に関する認識を、高学年で行う「オール北里チーム医療演習」、「チーム医療病院実習」「国際チーム医療演習」等で存分に発揮して、社会に出てからの糧としていただきたい。
実務経験の授業への活用方法	【神谷健太郎】病院での経験を踏まえ、リハビリテーションを展開する際のチーム医療について説明する。 【別府　千恵】病院での臨床経験を踏まえ、病院施設での看護職と他職種のチームによる医療の質・安全の保証について説明する。 【田ヶ谷浩邦】病院での臨床経験を踏まえ、我が国の保健・医療・福祉システムにおける成員の連携・外国との比較等について説明する。 【五味　　勉】病院での臨床経験を踏まえ、臨床検査技師、臨床工学技士、診療放射線技師の医療チーム内での位置付け等を説明する。 【金子　博徳】病院での臨床経験を踏まえ、北里研究所病院の特徴と、チーム医療病院実習について説明する。 【阿古　潤哉】病院での臨床経験を踏まえ、地域医療支援病院である北里大学メディカルセンターの特徴とチーム医療について説明する。 【山岡　邦宏】病院での臨床経験を踏まえ、北里大学病院の特徴と、大学病院の特性から見たチーム医療について説明する。 【内山　勝文（第9回）】病院での臨床経験を踏まえ、移植医療におけるチーム医療の大切さを説明する。 【齋藤　有紀子】病院・研究機関での倫理審査の経験を踏まえ、臨床・研究におけるICの意義と重要性について説明する。 【渡邉　達也】病院での実務経験を踏まえ、治験におけるチーム医療の実際とCRCの役割について説明する。 【左右田　哲】病院での臨床経験を踏まえ、MSWの役割、機能、病院内医療チーム及び地域の保健福祉・医療チームとの連携の実際を説明する。 【尾鳥　勝也】病院での臨床経験を踏まえ、チーム医療における薬剤師の役割と業務の実状を説明する。 【内山　勝文（第13回）】病院の医療安全推進室長としての実務経験から、医療におけるリスクマネジメントを説明する。 【有田　悦子】病院での臨床教育経験を踏まえ、チーム医療におけるコミュニケーションの意義と重要性について説明する。 【守屋　達美】病院における糖尿病性腎症診療の経験を踏まえ、チーム医療の科学的・客観的検証の必要性を解説する。

教科書・参考書	書　名	著者名	出版社名	定価(円)
参考書	『実践 チーム医療論』 インタープロフェッショナル・ヘルスケアー 実際と教育プログラム	水本清久、他　編著	医歯薬出版	3,150
	ＩＰＷを学ぶ	埼玉県立大学　編	中央法規	2,800

(2026.2.5 現在)

２．　2･3 群　科　目

※は当該授業科目に関連する実務経験のある教員を表す

海洋生命科学概論（MB201-CS01）

英　文　名： Outline of Marine Bioscience
科 目 概 要： 海洋生命科学科1年前期 [(15コマ)]、2群科目、必修、講義、2単位
必要授業時間外学習： 60時間

担　当　者：
朝日田　卓※（環境生物学 魚類生態学） asahida@kitasato-u.ac.jp
●天野　勝文（増殖生物学 水族生理学） amanoma@kitasato-u.ac.jp
小檜山　篤志（環境生物学 環境微生物学） kobiyama@kitasato-u.ac.jp
神保　充（応用生物化学 資源化学） mjinbo@kitasato-u.ac.jp
高田　健太郎（応用生物化学 生物化学） ktakada@kitasato-u.ac.jp
三宅　裕志※（環境生物学 海洋無脊椎動物学） miyake@kitasato-u.ac.jp
阿見彌　典子（増殖生物学 水族生理学） namiya@kitasato-u.ac.jp
池田　大介※（応用生物化学 食品化学） adikeda@kitasato-u.ac.jp
筒井　繁行（増殖生物学 水族病理学） tsutsui@kitasato-u.ac.jp
難波　信由※（ 環境生物学 水圏植物学） nanba@kitasato-u.ac.jp
古川　史也（増殖生物学 水族育種生物学） fumiya@kitasato-u.ac.jp
安元　剛（応用生物化学 生物化学） yasumoto@kitasato-u.ac.jp
池上　花奈（増殖生物学 魚類分子内分泌学） ikegami.kana@kitasato-u.ac.jp
上岡　麗子※（応用生物化学 水族機能生物学） rueoka@kitasato-u.ac.jp
吉武　和敏（応用生物化学 生物化学） yoshitake.kazutoshi@kitasato-u.ac.jp
福田　和也（増殖生物学 水族増殖学） fukuda.kazuya@kitasato-u.ac.jp

実務経験のある教員

教員名	内容
朝日田　卓	漁場調査や種苗生産現場における経験を通じて得た魚類等の生態や多様性、戦略等の情報（映像を含む）を、学生が実感できるように活用している。
三宅　裕志	深海研究機関でおこなってきた研究や水族館で展示飼育や生涯学習の現場経験を活かした授業を行う。
難波　信由	企業研究所でのさまざまな生物を対象とした生理・生態学的研究に関する実務経験を活かして、基礎生産者が果たす役割を、学生が具体的に理解できるような授業を行っている。
池田　大介	食品企業での経験から、実際の食品製造や食品開発を話題として取り上げている。
上岡　麗子	国立研究開発法人での創薬に関する研究経験を踏まえて、下記シラバス内容の講義を行う。

資格取得コースとの関係

教職課程		
学芸員養成課程		
食品衛生管理者・監視員任用資格		
自然再生士補資格	○	必修科目

授業の目的	本授業科目は海洋生命科学部における学修の「序論」と位置付けられ、海洋生命科学部における4年間の学修内容全体を鳥瞰するとともに、卒業後の進路を視野に入れた学修目的意識の涵養を図ることを目標としている。すなわち、海洋生命科学分野に関連する諸問題を概説することにより、海に生息する生物とその環境である海に対する理解を深め、将来にわたって我々が多種多様な水圏生物をどのようにして保全し利用していけばよいかを考える。
教育内容	1. 海洋生命科学概論ガイダンス 2. 生物の環境としての海洋 ・海洋環境と陸上環境の違い 3. 水の生命を支える基盤 ・一次生産者としての水圏植物 4. 海洋生物の適応戦略 ・適応戦略の分子機構 ・休眠生態 ・生体防御 ・化学的コミュニケーション 5. 水圏生物の多様性とその利用 ・有用水圏生物を増やす ・食料としての利用 ・有用物質の利用と機能 6. 人間活動にともなう環境変化と水圏生物 ・環境変化と水圏生物 ・海域の利用 7. 海洋生命科学の最前線研究 ・研究船、練習船、潜水船を用いた海洋生物研究やそのアウトリーチとしての水族館の役割 ・環境DNAを用いた海洋生物の資源量推定について
教育方法	本授業はオムニバス形式の講義科目である。講義はスライド・プリントなどを使用して行なう。

卒業・学位授与の方針と当該授業科目の関連

○ A: 多面的思考能力	○ B: 自然科学の基礎知識・理解	◎ C: 専門分野の知識・技術	D: 問題解決能力
E: 実務能力	F: コミュニケーション能力	○ G: 技術者倫理	○ H: 継続的学習能力

授業内容

回	実施項目	学習内容と学習課題	担当者
1	1. ガイダンス 2. 生物の環境としての海洋（小檜山）	・本講義のガイダンス ・海洋環境と陸上環境の違い 【予習】 海洋を動かす力について予習［Key words: 光、塩分、水温、風、コリオリ力、海流、湧昇］ 【復習】 講義内容のまとめ	天野　勝文 小檜山　篤志
2	3. 水の生命を支える基盤（難波）	・一次生産者としての水圏植物 【予習】 海洋の一次生産について予習 [Key Words:海産植物、植物プランクトン、海藻、沿岸の生産構造、沿岸漁業］ 【復習】 講義内容のまとめ	難波　信由
3	新江ノ島水族館の見学	新江ノ島水族館でバックヤードを見学する. 【予習】 飼育員の役割について検討する. 【復習】 講義内容の総まとめ	神保　充
4	4. 海洋生物の適応戦略－（1）（池上）	・適応戦略の分子機構 【予習】 光環境と生物の関わりについて予習（「生物学」（石川統、東京化学同人）の7.1.3節と7.2.1節）[Key Words: 光、色覚、体色、カモフラージュ] 【復習】 講義内容のまとめ	池上　花奈
5	4. 海洋生物の適応戦略－（2）（阿見彌）	・休眠生態 【予習】 生物の行動を制御する要因について予習 [Key Words: 脳ホルモン、摂餌行動、生物リズム] 【復習】 講義内容のまとめ	阿見彌　典子
6	4. 海洋生物の適応戦略－（3）（筒井）	・生体防御 【予習】 体の防御機構について予習 [Key Words: 生体防御] 【復習】 講義内容のまとめ	筒井　繁行
7	4. 海洋生物の適応戦略－（4）（高田）	・化学的コミュニケーション 【予習】 生物間の化学的コミュニケーションについて予習 [Key Words:フェロモン、誘因物質、共生、生体防御物質] 【復習】 講義内容のまとめ	高田　健太郎
8	5. 水圏生物の多様性とその利用－（1）（福田）	・有用水圏生物を増やす 【予習】 海洋からタンパク質獲得の方策について予習 [Key Words: 水産増養殖、世界人口の増加、食糧自給率、栽培漁業、環境保全] 【復習】 講義内容のまとめ	福田　和也

回	実施項目	学習内容と学習課題	担当者
9	5. 水圏生物の多様性とその利用－(2)(上岡)	・有用物質の利用と機能 【予習】 海洋からの有効な物質とその探索について予習 [Key Words: Drugs from the Sea, 生理活性物質] 【復習】 講義内容のまとめ 総合レポートの作成	上岡　麗子
10	5. 水圏生物の多様性とその利用－(3)(池田)	・食料としての利用 【予習】 食料確保と培養肉の利用について予習 [Key Words: タンパク質クライシス、細胞性食品(培養肉)、細胞培養、細胞性(培養)シーフード、食料自給率] 【復習】 講義内容のまとめ	池田　大介
11	6. 人間活動にともなう環境変化と水圏生物－(1)(朝日田)	・環境変化と水圏生物 【予習】 地球が抱える問題について予習 [Key Words:水質悪化、物理的環境改変(ダム、埋め立て、護岸など)、地球温暖化、生物多様性、表層流と深層流] 【復習】 講義内容のまとめ 総合レポート用学習項目の整理	朝日田　卓
12	6. 人間活動にともなう環境変化と水圏生物－(2)(安元)	・化学物質が海洋生物に与える影響 【予習】 化学物質について予習 [Key Words: 生態リスク評価、防汚物質、毒性評価] 【復習】 講義内容のまとめ 総合レポートの作成	安元　剛
13	7.　海洋生命科学の最前線研究－(1)(三宅)	・研究船、練習船、潜水船を用いた海洋生物研究やそのアウトリーチとしての水族館の役割 【予習】 海洋について研究している機関や水族館の活動について調べておくこと [Key Words: 深海、潜水船、飼育展示　飼育研究] 【復習】 講義内容のまとめ 総合レポートの作成	三宅　裕志
14	7　海洋生命科学の最前線研究－(2)(吉武)	・環境DNAを用いた海洋生物の資源量推定について 【予習】 環境DNA研究について予習 [Key Words: 環境DNA、ゲノム解析、次世代シーケンサー、バイオインフォマティクス] 【復習】 講義内容のまとめ 総合レポートの作成	吉武　和敏
15	7　海洋生命科学の最前線研究－(3)(古川)	・水圏生物の代謝研究について 【予習】 動物の栄養代謝について予習 [Key Words: タンパク質、糖質、アミノ酸、単糖、グリコーゲン] 【復習】 講義内容のまとめ 総合レポートの作成	古川　史也

到達目標

内容	学習・教育目標との対応
1. 生物環境としての海洋について,その特性を生命現象と関連させながら概説することができる。	目標ＢＨ
2. 海洋生態系の基本構造について,その概略を説明できる。	目標CH
3. 海洋生物の適応戦略について,例を挙げて説明できる。	目標CH
4. 海洋生物利用の実際やその考え方について,例を挙げて説明できる。	目標CH
5. 人間の営みが海洋生物の生命現象に与える影響を説明できる。	目標AH
6. 水圏生物資源利用に関わる技術者が果たすべき社会的責任を概説できる。	目標GH

評価方法	小レポート（第2回～第14回の各授業で実施）と総合レポート（第14回の授業で課題を発表します） [100%] 評価基準: 各回のテーマを正確に理解していること フィードバックの方法: 総合レポートに教員のコメントを付し、達成度確認授業（第15回）で返却する
その他注意等	質問は随時受け付ける

種別	書名	著者・編者	発行所	値段(円)
教科書	適宜補足資料を配付する			
参考書	講義内で紹介する			

ラーニング・スキル（MB212-CS02）

英　文　名： Learning Skills
科 目 概 要： 海洋生命科学科1年前期 [(8コマ)]、2群科目、必修、講義、1単位
必要授業時間外学習： 30時間
担　当　者：
●神保　充（応用生物化学 資源化学） mjinbo@kitasato-u.ac.jp
水澤　寛太（増殖生物学 魚類分子内分泌学） mizusawa@kitasato-u.ac.jp
田中丸　真琴※
TA

実務経験のある教員

教員名	内容
田中丸　真琴	学生向けキャリア支援経験と企業向けコンサルティング経験を活かして、時代に求められる人材養成を目指した実践型講義を実施する。

授業の目的	この授業では、最初にコミュニケーションの社会生活における重要性を認識させる。さらに大学生活の中で身につけておくべき能力を具体的に示すことで、コミュニケーションの重要性を再認識させる。次に、大学での学習に不可欠な基本的スキル、すなわち、効率的・計画的な学習技術、科学情報の収集・整理・活用法、科学的文章表現技術、科学レポートの作成方法等のスキルを習得させる。授業は主に講義形式で進めるが、科学的文章表現技術および科学レポートの作成方法に関しては、演習的内容を盛り込むことによって、実際のレポート作成に活用できるスキルを身につけさせることを目指す。
教育内容	Ⅱ. 海洋生命科学部で身につけるべき能力 1. 大学での学び ・能動的学習の薦め ・シラバスの使い方 ・科学を学ぶ者の態度 2. 情報収集と整理の方法 ・図書館の利用 ・コンピュータによる情報収集 ・情報の評価と整理 3. レポートの作成技法 ・正しい日本語を身につける ・科学レポートに用いる日本語 ・レポートの書き方・仕上げ方 ・図表作成の基本 ・レポート作成演習
教育方法	本授業科目は複数の教員が担当する講義・演習科目である。第7-8回の演習授業はクラスごとに実施する。

卒業・学位授与の方針と当該授業科目の関連

A: 多面的思考能力	B: 自然科学の基礎知識・理解	C: 専門分野の知識・技術	○ D: 問題解決能力
E: 実務能力	◎ F: コミュニケーション能力	○ G: 技術者倫理	◎ H: 継続的学習能力

授業内容

回	実施項目	学習内容と学習課題	担当者
1	大学での学び Ⅰ. コミュニケーション能力 ・自分の考えを相手に伝えるには Ⅱ. 大学生活で身につけるべき力 1. 目標設定と能動的学習の薦め	・本講義の概要 ・学習指針としてのシラバスの利用法を理解する ・伝えたいことのどのくらいが相手に伝わるかを体験する ・高校までの学習と大学での学びの違いを理解する ・科学技術を学ぶ者に必要な学習態度について考える 【予習】 シラバスの記載項目および内容について確認しておく 【復習】 講義内容の復習と整理 【予習】 ー 【復習】 講義内容の復習	田中丸　真琴 神保　充

回	実施項目	学習内容と学習課題	担当者
2	2. 情報収集と整理の方法 ・学習と研究のための図書館の利用法 ・PCやスマートフォン、タブレットによる情報収集 ・情報の評価と整理	・大学での学習と研究に必要な情報と情報源を理解する ・科学技術情報を図書館を利用して集める方法を理解する ・科学技術情報をPCやスマートフォン、タブレットを利用して集める方法を理解する ・集めた情報の評価と整理の仕方を理解する 【予習】 学部ホームページで「シラバス」にアクセスし、1年次の必修科目で苦手そうな科目を検索し、教科書を調べる 北里大学OPACで、1年次科目の教科書1冊以上を下のURLから検索し、検索結果のスクリーンショットを撮る https://saosrv.kitasato-u.ac.jp/opac/opac_search/　または、「北里大学　OPAC」で検索 【復習】 配布された復習課題を完成させて、教務課へ提出する	水澤　寛太
3	リーディングスキルテスト試験	試験を実施する また、その結果などについて、解説する 【復習】試験の結果をみて自分の弱点を理解する	神保　充
4	RSTに関連する練習1	・主語述語の関係 ・修飾語と被修飾語の関係 ・練習問題 【予習】日経新聞から関心のある記事を見つけ、その部分で省略されているものを考える 【復習】講義内容の復習と整理	神保　充
5	RSTに関連する練習2	・グラフの読み方 ・推論の練習 . 【予習】グラフの表現の仕方を考えてくる 【復習】　講義内容の復習と整理	神保　充
6	レポートの形式と構成	・レポートの形式を学ぶ ・パラグラフライティングを学ぶ ・事実と考察の区別の仕方を学ぶ 【予習】パラグラフライティングについて調べる 【復習】　講義内容の復習と整理	神保　充
7	伝わりやすい文章を作る	・文章を明確に書く（修飾語,読点,逆茂木型の文） ・簡潔な文を書く ・接続詞で文のつながりをつくる 【予習】読点の使い方を調べる 【復習】　講義内容の復習と整理	神保　充
8	卒業論文,実験レポートの書き方	実験レポートなどに必要な項目とそれらの関係 フローチャートの書き方 図表の形式 【予習】 実験レポートの書き方を読んでおく 【復習】 講義内容の復習と整理	神保　充

到達目標

内容	学習・教育目標との対応
1. 海洋生命科学の重要性を理解し、計画的に学習する習慣を身につける	目標H
2. 具体的テーマについて情報を収集・整理し、論理的構成を考えることができる	目標DG
3. 科学レポートにおける日本語表現法を修得する	目標F

評価方法	小レポート（第2回～第6回）[40%] 提出された課題レポートと添削後のレポート[60%] 評価基準：小レポートは、各回の授業の要点を的確に把握しているかを基準に評価する 課題レポートおよび添削レポートは、指示に従った文章作成力を基準に評価する フィードバックの方法：課題レポートをクラス主任が添削し、返却　修正したものをもう一度提出させ、再度添削したものを返却
その他注意等	小レポートは授業内で実施する場合と授業時間外学習として実施する場合がある レポートの添削は各クラス主任が担当する 本授業科目の目的は大学基礎演習（一般教育科目）のそれと一部重複するので大学基礎演習を履修する場合は実施内容をよく確認すること

種別	書名	著者･編者	発行所	値段(円)
教科書	必要なものを適宜配布する			
参考書	授業内で紹介する			

生物海洋学（MB201-EB01）

英　文　名： Biological Oceanography
科 目 概 要： 海洋生命科学科1年前期 [(15コマ)]、2群科目、必修、講義、2単位
必要授業時間外学習： 60時間
担　当　者： ●山田　雄一郎（環境生物学 環境微生物学） yyamada@kitasato-u.ac.jp

資格取得コースとの関係

教職課程	○	教科及び教科の指導法に関する科目/大学が独自に設定する科目
学芸員養成課程		
食品衛生管理者・監視員任用資格	○	E群（その他）
自然再生士補資格	○	必修科目

授業の目的	地球上で起こっているいろいろな問題（温暖化、台風の大型化、漁獲量減少、海面上昇など）はいずれも「海洋」と密接に関連し、「海洋」の理解無くしては解決は困難である。本講義では、その「海洋」を生物的・生態的な視点から学ぶことを通して、海洋の役割を理解し、今後私達は海とどのように向き合う必要があるのかを考える基本的な素養を身につけることを目的とする。具体的には、海洋の構造、海水の物理・化学的特性、海水の流動など海洋生物が暮らす環境について最初に解説する。次いで、海洋に生息している多様な植物や動物を概観した上で、これら動植物の生態的特性、被食・捕食関係、海洋での物質循環、水産資源の変動要因、海洋汚染の原因や現状、地球温暖化の理由などについて正しい理解を深める。
教育内容	1　地球の歴史における海洋の誕生 2　海洋の非生物的環境、海洋大循環、潮の流れ 3　植物プランクトンの分類、生態 4　動物プランクトンの分類、生態 5　底生生物の分類、生態、底生生物群集 6　ネクトンの分類、生態と水産海洋学 7　海洋環境と人間活動の関わり
教育方法	教科書に沿って、補助テキスト、パワーポイント、動画などを使って解説・説明する。

卒業・学位授与の方針と当該授業科目の関連

○ A: 多面的思考能力	◎ B: 自然科学の基礎知識・理解	○ C: 専門分野の知識・技術	D: 問題解決能力
E: 実務能力	F: コミュニケーション能力	G: 技術者倫理	○ H: 継続的学習能力

授業内容

回	実施項目	学習内容と学習課題	担当者
1	ガイダンス 海洋の地史的変遷	講義の目標、授業の進め方、評価基準の説明、地球の歴史における海洋の誕生 【予習】 シラバスの理解、講義全体像の概観、大学入試レベルの生命の起源と進化について復習しておくこと 【復習】 講義概要の整理、地球誕生から原始海洋形成の理解	山田　雄一郎
2	生物海洋学の基礎知識 非生物的環境	海洋環境と海洋生物の分類、専門用語とその概念、生物海学の発展、海水に含まれる元素,水の特性 【予習】 教科書の実施項目に関する部分を読んでおくこと。 【復習】 海水の成分、特性海水の塩分組成、塩分の定義、水の特性（水温,塩分、密度、水圧）	山田　雄一郎
3	非生物的環境：海流、海水の駆動	コリオリ力、大気の循環、吹送流、エクマン輸送、地衡流、西岸境界流、ラングミュア渦、密度流、熱塩循環（深層大循環）、内部波、引力による潮汐流 【予習】 教科書の実施項目に関する部分を読んでおくこと。 【復習】 コリオリ力の方向、吹送流、エクマン輸送、地衡流、熱塩循環、干満差の理由と頻度	山田　雄一郎

回	実施項目	学習内容と学習課題	担当者
4	植物プランクトン1	植物プランクトンの分類、光合成と一次生産、光と光合成 【予習】 教科書の実施項目に関する部分を読んでおき、大学入試レベルの光合成について復習しておくこと 【復習】 植物プランクトンの分類と代表的生物、光合成と環境	山田　雄一郎
5	植物プランクトン2	増殖速度における栄養塩類の影響、一次生産の物理的制限、地球規模での植物プランクトン生産 【予習】 教科書の実施項目に関する部分を読んでおき、大学入試レベルの光合成の制限要因について復習しておくこと 【復習】 植物プランクトンの時空間分布が異なる理由と要因、リービッヒの最小律、レッドフィールド比、HNLC海域	山田　雄一郎
6	動物プランクトン1	採集方法 終生プランクトン：分類と生物学的特性、一時プランクトン 【予習】 教科書の実施項目に関する部分を読んでおくこと 【復習】 動物プランクトンの分類と代表的生物、動物プランクトンの役割	山田　雄一郎
7	動物プランクトン2	鉛直分布、鉛直移動、終生プランクトンの動物地理学、動物プランクトン群集構造の長期変動 【予習】 教科書の実施項目に関する部分を読んでおくこと 【復習】 プランクトン群集とその時空間的分布	山田　雄一郎
8	エネルギー流と物質循環1	食物連鎖とエネルギー転送、食物網 【予習】 教科書の実施項目に関する部分を読んでおき、大学入試レベルの陸上および水圏の食物連鎖・食物網について復習しておくこと 【復習】 環境の違いと食物連鎖・食物網の違い、生食連鎖と微生物ループの関係、エネルギー効率	山田　雄一郎
9	エネルギー流と物質循環2	二次生産の測定、海洋と陸上における有機物生産の比較、物質循環 【予習】 教科書の実施項目に関する部分を読んでおき、大学入試レベルの生態系とその保全、同化効率、窒素循環、炭素循環について復習しておくこと 【復習】 同化効率、窒素循環、炭素循環、物質生産に関する陸と海の違い	山田　雄一郎
10	ネクトンと水産海洋学	ネクトンの種類、水産業と水産海洋学、栽培漁業 【予習】 教科書の実施項目に関する部分を読んでおくこと 【復習】 ネクトンの分類と代表的生物、漁獲、漁業管理、現存量の変動、栽培漁業	山田　雄一郎
11	ベントス	底生植物、底生動物、ベントス群集構造を決める要因 【予習】 教科書の実施項目に関する部分を読んでおき、大学入試レベルの生物群集と生態系、保全の部分の復習をしておくこと 【復習】 底生区分、ベントスの分類と代表的生物、生物学的特性、採集法、ベントス群集構造を決める要因、幼生分散	山田　雄一郎

回	実施項目	学習内容と学習課題	担当者
12	底生生物群集1	潮間帯、岩礁域、海中林、砂浜 【予習】 教科書の実施項目に関する部分を読んでおき、大学入試レベルの生物群集と生態系、保全の部分の復習をしておくこと 【復習】 上記それぞれの生物群集の違いとその理由	山田　雄一郎
13	底生生物群集2	河口域、サンゴ礁、マングローブ、深海 【予習】 教科書の実施項目に関する部分を読んでおき、大学入試レベルの生物群集と生態系、保全の部分の復習をしておくこと 【復習】 上記それぞれの生物群集の違いとその理由	山田　雄一郎
14	海洋生物相への人間の影響	漁業への影響、海洋汚染(重金属、原油、海洋ゴミ・マイクロプラスチック、富栄養化)、海洋生物の移入と移動、個別の海洋環境への影響 【予習】 教科書の実施項目に関する部分を読んでおき、大学入試レベルの生物群集と生態系、保全の部分の復習をしておくこと 【復習】 大気汚染、海洋汚染、地球温暖化、海ゴミ、外来種問題、河口域、マングローブ、サンゴ礁など個別の場所における環境問題	山田　雄一郎
	定期試験		
15	理解度確認 試験結果講評 試験解説	理解度の確認 【予習】 試験問題のやり直し、疑問点の洗い出し 【復習】 理解不足の部分の復習	山田　雄一郎

到達目標

内容	学習・教育目標との対応
1. 水、海水の特性、海水の流動要因などについて説明できる。	目標BC
2. 海洋生物を生態学的に分類し、それぞれの生態学的役割について説明できる。	目標BC
3. 海洋における物質循環、エネルギー効率、気象との関係について説明できる。	目標BC
4. 海洋の利用や海洋生物相への人間の影響について説明できる。	目標BC

評価方法	定期試験 [100%] 評価基準: 試験では到達目標に関連した問題を出題することで、その到達度を評価する。 フィードバックの方法: 達成度確認期間に答案返却及び解説を行う。
その他注意等	「生物海洋学」は環境や海洋生物に関わる2群、3群科目の基礎となる科目です。教科書のほか、参考書のうちどれかひとつを是非購入して、理解に役立てて下さい。 高校生物における「生態系と環境」「生物進化と系統」「代謝とエネルギー」の分野を理解しておいて下さい。 講義テキストは必要に応じて渡しますので、教科書を含めて予習、復習して下さい。 映像や最近の話題などを紹介することにより、解りやすく解説します。

種別	書名	著者・編者	発行所	値段(円)
教科書	生物海洋学入門　第2版	C.M.Lalli&T.R.Persons 監訳:関文威　訳:長沼毅	講談社サイエンティフィク	3,900+税
参考書	海洋学　原著第4版	ポール・R・ピネ著 東京大学海洋研究所監訳	東海大学出版会	5600+税
参考書	海の科学	柳　哲雄	恒星社厚生閣	1,900+税
参考書	海洋科学入門-海の低次生物生産過程-	多田邦尚・一見和彦・山口一岩	恒星社厚生閣	2,700+税
参考書	海洋生態学	日本生態学会編　担当編集委員　津田敦・海洋生態学	共立出版	3400+税
参考書	謎解き・海洋と大気の物理	保坂直紀	講談社ブルーバックス	980(税別)
参考書	海洋生物学ー地球を取りまく豊かな海と生態系	P.V.Mladenov著、窪川かおる訳	丸善出版	1,080
参考書	海洋プラスチック汚染　「プラなし」博士、ゴミを語る	中嶋亮太著	岩波書店	1400(税別)
参考書	地球を巡る不都合な物質-拡散する化学物質がもたらすもの-	日本環境化学会編著	講談社ブルーバックス	1000(税別)
参考書	地球46億年気候大変動　炭素循環で読み解く地球気候の過去・現在・未来	横山祐典	講談社ブルーバックス	1200(税別)

情報科学入門（MB202-CS14）

英　文　名： Introduction to Computer Science
科 目 概 要： 海洋生命科学科1年前期、2群科目、必修、演習、2単位
必要授業時間外学習： 60時間
担　当　者： ●吉武　和敏※（応用生物化学 生物化学） yoshitake.kazutoshi@kitasato-u.ac.jp
TA

実務経験のある教員

教員名	内容
吉武　和敏	ソフトウェア開発企業での経験から、実務に役立つ話題を取り上げる

授業の目的	・コンピュータやインターネットの仕組みを理解すること ・コンピュータに慣れ親しみ、大学で必要となるレポート作成方法を身につけること ・インターネット上への情報発信の方法を理解すること
教育内容	以下の内容について学びます ・講義形式によるコンピュータ・ネットワーク・インターネットの仕組み ・マイクロソフトオフィスによるレポート・プレゼンテーションなどの作成演習 ・情報倫理を踏まえたメールやウェブブラウザなどのインターネットの利用演習
教育方法	・スライド資料を用いた講義と、自分でパソコンを操作する演習で構成します. ・3 回のレポートを予定しています。各レポートについては全体の講評を行い、個別にフィードバックを行います.

卒業・学位授与の方針と当該授業科目の関連

A: 多面的思考能力	○ B: 自然科学の基礎知識・理解	C: 専門分野の知識・技術	D: 問題解決能力
○ E: 実務能力	F: コミュニケーション能力	○ G: 技術者倫理	H: 継続的学習能力

授業内容

回	実施項目	学習内容と学習課題
1	コンピュータの基礎	コンピュータの基本的な構成と動作(ソフトウエアとハードウエア、基本ソフトと応用ソフト)について学び、コンピュータやアプリケーションの起動・終了の方法を学びます。 【予習】 Web等を活用し、「コンピュータ」に関する記述に目を通しておく 【復習】 授業内容の取りまとめ
2	ファイル操作の基礎	コンピュータ内部でのアプリケーションやデータの扱われ方や、Windowsでの管理方法（ファイルとフォルダ,ウインドウやタスクバー等）について学び、エディタでファイルを作る演習をします。 【予習】 Web等を活用し、「ファイル操作」に関する記述に目を通しておく 【復習】 授業内容の取りまとめ
3	インターネットの基礎	コンピュータを用いた情報通信の仕組みの基礎を理解し、Webアプリケーションの種類と利用例について学びます。 【予習】 Web等を活用し、「インターネット」に関する記述に目を通しておく 【復習】 授業内容の取りまとめ
4	情報検索の基礎	Web検索の利用方法や高度な検索方法（AND検索、OR検索）について演習し、その基礎となるWebページの閲覧の仕組みや論理演算の考え方を学びます。 【予習】 Web等を活用し、「Web検索」に関する記述に目を通しておく 【復習】 授業内容の取りまとめ
5	電子メールの基礎	電子メールで情報を送受信する仕組みを学習し、実際に送受信の演習をします。また電子メールの本文を作成する際の注意事項やマナーなどについて学びます。 【予習】 Web等を活用し、「電子メール」に関する記述に目を通しておく 【復習】 授業内容の取りまとめ

回	実施項目	学習内容と学習課題
6	情報倫理の基礎	Webページ上の情報の信頼性や危険性、著作権、セキュリティ対策、プライバシー保護など、ネットワークを活用する際に必要となる基礎的な概念や法律の概要を学びます。 【予習】 Web等を活用し、「セキュリティ、情報倫理」に関する記述に目を通しておく 【復習】 授業内容の取りまとめ
7	ビッグデータ入門	社会で活用されているビッグデータやオープンデータとその活用について学びます。 【予習】 Web等を活用し、「ビッグデータ」に関する記述に目を通しておく 【復習】 授業内容の取りまとめ
8	AI入門	深層生成モデルを用いたAIの成り立ちとAIの活用、考慮すべき問題について学びます。 【予習】 Web等を活用し、「AI」に関する記述に目を通しておく 【復習】 授業内容の取りまとめ
9	マイクロソフトのオフィススイート入門	北里大学のマイクロソフトアカウントを用いて出来ることを知り、マイクロソフトオフィスのインストールを行います。 【予習】 Web等を活用し、「マイクロソフト オフィス」に関する記述に目を通しておく 【復習】 授業内容の取りまとめ
10	Excel、データサイエンス入門	Excelの使い方、データの分布や集計、表現方法について学びます。 【予習】 Web等を活用し、「Microsoft Excel」に関する記述に目を通しておく 【復習】 授業内容の取りまとめ
11	Word, PowerPoint入門	Word, PowerPointの使い方について学びます。 【予習】 Web等を活用し、「Microsoft Word, PowerPoint」に関する記述に目を通しておく 【復習】 授業内容の取りまとめ
12	Google Workspace入門	北里大学Googleアカウントの説明、Geminiの使い方、ドキュメント、スプレッドシート、スライドの使い方について学びます。 【予習】 Web等を活用し、「Google Workspace」に関する記述に目を通しておく 【復習】 授業内容の取りまとめ
13	アルゴリズムの基礎	アルゴリズム(グルーピング、クラスタリング、blastで使用されているSmith-Watermanアルゴリズムなど)について学びます。 【予習】 Web等を活用し、「アルゴリズム」に関する記述に目を通しておく 【復習】 授業内容の取りまとめ
14	研究で使用するウェブサイト、研究分野におけるAI活用事例	研究で使用するウェブサイト(NCBI BLAST, PubMedなど)やヘルスケア分野におけるAIの活用事例について学びます。 【予習】 Web等を活用し、「海洋生命科学で使用するウェブサイト」に関する記述に目を通しておく 【復習】 授業内容の取りまとめ
15	・達成度確認 ・定期試験の答え合わせと解説	達成度確認授業を実施 【予習】 試験問題を見直し、疑問点を整理しておく 【復習】 理解不足の部分を学習する

到達目標

内容	学習・教育目標との対応
1. コンピュータ・ネットワークの基本的な仕組みを理解できる	目標B
2. メールやウェブブラウザなどのインターネットを安全に利用できるようになる	目標G
3. レポート・プレゼンテーションをコンピュータで作成できるようになる	目標E

評価方法	試験方法:その他 実施時期:試験期間外 レポート課題(60%)と小テスト(40%)の提出状況で評価します。授業で扱った操作を自分で応用できるかという点に主眼を置いて採点します。なお、他人の課題のコピーについては厳しく対処します。
その他注意等	(なし)

種別	書名	著者･編者	発行所	値段(円)
教科書	(なし)			
参考書	(なし)			

魚類学（MB201-EB04）

英　文　名： Ichthyology
科 目 概 要： 海洋生命科学科1年後期 [(15コマ)]、2群科目、必修、講義、2単位
必要授業時間外学習： 60時間
担　当　者： ●武藤　望生（環境生物学 魚類生態学） muto.nozomu@kitasato-u.ac.jp

資格取得コースとの関係

教職課程	○	教科及び教科の指導法に関する科目/大学が独自に設定する科目
学芸員養成課程	○	本学が指定する授業科目
食品衛生管理者･監視員任用資格		
自然再生士補資格	○	必修科目

授業の目的	数億年の歴史と3万以上にも及ぶ種数をほこる魚類は,沿岸域から外洋,海抜3000m以上の高地にある水域から水深8000mを超える深海まで,地球上のほとんどすべての水域に進出している.多様な生息環境と対応して,生理･生態･行動･形態も著しく多様である.本講義は,このような魚類の多様性ならびに多様性が形成されてきた進化的背景の概要を理解することを目的とする.また,形態観察･測定方法と種同定の方法を習得する.さらに,人間活動と魚類のかかわりについても考察する.
教育内容	授業の項目と内容は以下に示す通りである. 1. 総説：魚類の種多様性,脊椎動物における系統的位置づけ,人類との関わり等 2. 分類学と系統学：分類学と系統学の概要,共通点,相違点 3. 魚体の構造：体形と体の区分および各部の構造と機能 4. 魚体の観察と測定：魚類外部形態の観察法と計数･計測形質の測定法,および分類基準 5. 繁殖と発達：卵および仔稚魚の分類,卵発生と孵化,成長と繁殖および変態 6. 種分化と適応：種の多様性がうみだされる種分化と適応のメカニズム 7.魚類の歴史･現生魚類の分類：魚類の誕生から現生系統にいたる進化の歴史と分類体系の変遷 8.魚類学各論（主要魚類の特徴や生態,系統類縁関係,人との関わり） 1）ヌタウナギ綱,ヤツメウナギ綱,軟骨魚綱,肉鰭亜綱 2）条鰭亜綱 9.人間活動とのかかわり：資源としての魚類,魚類資源の持続的利用にむけて 10.達成度確認：試験問題の解説と復習
教育方法	授業はパワーポイントと配布資料用いた講義により進め,適宜質疑応答もおこなう.また,毎回小テストを実施し,終了後ただちに模範解答を示して解説を行う.

卒業･学位授与の方針と当該授業科目の関連

○ A: 多面的思考能力	◎ B: 自然科学の基礎知識･理解	○ C: 専門分野の知識･技術	D: 問題解決能力
E: 実務能力	F: コミュニケーション能力	○ G: 技術者倫理	H: 継続的学習能力

授業内容

回	実施項目	学習内容と学習課題	担当者
1	総説	種多様性（種数,形態の多様性,分布と生息環境の多様性）;系統的位置づけ;人類との関わり 【予習】 教科書（p.1-2, 199-219, 300-310他）を精読 【復習】 講義ノートと教科書を用いた復習と関連参考書の精読	武藤　望生
2	分類学と系統学	種概念;国際動物命名規約;学名;リンネ式階層分類体系;系統推定法;生物多様性との関係 【【予習】 参考書類の精読 【復習】 講義ノートおよび参考書を用いた復習	武藤　望生
3	魚体の構造1	体形;体の区分;体表の構造 【予習】 教科書（p.3-24他）を精読 【復習】 講義ノートおよび教科書等を用いた復習	武藤　望生
4	魚体の観察と測定	外部形態の観察法;計数形質;計測形質;鰭式;分類の基準となる形質 【予習】 教科書（p.10-24他）の精読 【復習】 講義ノートおよび教科書等を用いた復習	武藤　望生

回	実施項目	学習内容と学習課題	担当者
5	魚体の構造2	筋肉;骨格 【予習】 教科書(p.25-54他)の精読 【復習】 講義ノートおよび教科書等を用いた復習	武藤　望生
6	魚体の構造3	摂食器官;浮力調節;呼吸 【予習】 教科書(p.55-98他)の精読 【復習】 講義ノートおよび教科書等を用いた復習	武藤　望生
7	繁殖と発達1	卵の分類;発達段階の区分と仔稚魚の定義 【予習】 教科書(p.155-198, 220-236他)・参考書の精読 【復習】 講義ノートおよび教科書等を用いた復習	武藤　望生
8	繁殖と発達2	成長と繁殖;変態 【予習】 教科書(p.155-198, 220-236他)・参考書の精読 【復習】 講義ノートおよび教科書等を用いた復習	武藤　望生
9	種分化と適応1	進化と自然選択 【予習】 教科書(P.282-284, 292-299他)および参考書類の精読 【復習】 講義ノートおよび教科書等を用いた復習	武藤　望生
10	種分化と適応2	種分化;適応放散 【予習】 教科書(P.284-292他)および参考書類の精読 【復習】 講義ノートおよび教科書等を用いた復習	武藤　望生
11	魚類の歴史・現生魚類の分類	魚類の誕生;絶滅群も含めた系統進化;分類体系 【予習】 教科書(p.300-370他)および参考書類の精読 【復習】 講義ノートおよび教科書等を用いた復習	武藤　望生
12	魚類学各論1:ヌタウナギ綱,ヤツメウナギ綱,軟骨魚綱,肉鰭亜綱	ヌタウナギ綱,ヤツメウナギ綱,軟骨魚綱,肉鰭亜綱の構成種とその特徴および系統類縁関係 【予習】 教科書(p.311-327他)の精読 【復習】 講義ノートおよび教科書等を用いた復習	武藤　望生
13	魚類学各論2:条鰭亜綱	条鰭亜綱の構成種と特徴および系統類縁関係 【予習】 教科書(p.327-363他)の精読 【復習】 講義ノートおよび教科書等を用いた復習	武藤　望生
14	魚類と人間活動	資源としての魚類;魚類資源の持続的利用にむけて 【予習】 参考書類の精読 【復習】 講義ノートおよび教科書等を用いた復習	武藤　望生
	(定期試験)		武藤　望生
15	達成度確認	試験問題の解説 【予習】 これまでの講義内容の整理 【復習】 理解が不足していた点を復習	武藤　望生

到達目標

内容	学習・教育目標との対応
1. 生物多様性のなりたちと,脊椎動物における魚類の進化・系統的位置づけについて説明できる.	目標BC
2. 魚体の主な構造や特徴および観察と測定法を理解し,種同定の方略を述べることができる.	目標BC
3. 主要魚類の特徴や生態,系統類縁関係を説明できる.	目標C
4. 人間活動・環境変動と魚類生態の関わりを理解し,人為的環境改変が魚類に及ぼす影響の概説と人類のあり方についての考察ができる.	目標ACG

評価方法	定期試験 [80%] 小テスト(毎回実施予定) [20%] 評価基準: 到達目標への到達度を上記により評価 フィードバックの方法: 小テストは,終了後ただちに模範解答を示して解説を行う.定期試験は,返却時に模範解答を示して解説を行い,間違いやすい点などを具体的に示す.
その他注意等	適宜参考になる図書や最新の研究成果を紹介したり標本を用いたりすることにより理解をうながします. オフィスアワーは特に設けませんが,質問等があれば随時受け付けます. 小テストはTeams もしくはGoogle Classroomをもちいて実施する予定です. 講義内容に関するハンドアウトをTeams もしくはGoogle Classroomで配布する予定です.

種別	書名	著者・編者	発行所	値段(円)
教科書	(なし)			
参考書	魚類学	矢部衛・桑村哲生・都木靖彰	恒星社厚生閣	4,500
参考書	動物の系統分類と進化	藤田敏彦	裳華房	2,500
参考書	稚魚	田中 克ほか	京都大学出版会	3,800
参考書	日本の水産資源管理	片野 歩・阪口 功	慶応義塾大学出版会	2,500

水圏植物学（MB301-EB17）

英　文　名： Marine Botany
科 目 概 要： 海洋生命科学科1年後期 [(15コマ)]、3群科目、必修、講義、2単位
必要授業時間外学習： 60時間
担　当　者： ●難波　信由※（ 環境生物学 水圏植物学） nanba@kitasato-u.ac.jp

実務経験のある教員

教員名	内容
難波　信由	企業研究所での水圏および陸圏植物を対象とした室内とフィールド研究に関する実務経験を生かして、水圏植物の特徴を、学生が具体的に理解できるような授業を行っている。

資格取得コースとの関係

教職課程		
学芸員養成課程	○	本学が指定する授業科目
食品衛生管理者･監視員任用資格		
自然再生士補資格		

授業の目的	本授業科目は、沿岸生態系の基礎を造り上げている水圏植物、特に海藻類の形態、分類、生活史、季節変化などの生態学的特性と、環境変化が及ぼす影響について理解を図ることを目標とする。そして、海藻類に関する沿岸環境の保全や食料資源の維持への取り組みついて解説し、これらが地球環境や人間活動に対して果たす役割がどのようなものかを考える。
教育内容	1.海藻類の分類 2.海藻類の形態 3.海藻類の生理 4.海藻類の生活史 5.海藻類の生き残り戦略 6.海藻類の生育分布 7.海藻類の増養殖 8.藻場と磯焼け
教育方法	講義と質疑応答によって進める。

卒業･学位授与の方針と当該授業科目の関連

A: 多面的思考能力	○ B: 自然科学の基礎知識･理解	◎ C: 専門分野の知識･技術	D: 問題解決能力
E: 実務能力	F: コミュニケーション能力	G: 技術者倫理	H: 継続的学習能力

授業内容

回	実施項目	学習内容と学習課題	担当者
1	ガイダンス	講義の目標と構成、授業の進め方、評価方法を理解する。 【予習】 本講義のシラバスを読み、理解しておくこと。 【復習】 本講義のシラバスと講義内容を復習し、まとめること。	難波　信由
2	海藻類の分類	海藻類の分類体系を理解する。 【予習】 海藻類の分類について、配布資料を読み、調べて整理しておくこと。 【復習】 海藻類の分類について、配布資料と講義内容を復習し、まとめること。	難波　信由
3	海藻類の形態	海藻類の形態学的特徴を理解する。 【予習】 海藻類の形態について、配布資料を読み、調べて整理しておくこと。 【復習】 海藻類の形態について、配布資料と講義内容を復習し、まとめること。	難波　信由
4	海藻類の生理 ・光合成特性	海藻類の光合成特性を学習する。 【予習】 海藻類の光合成特性について、配布資料を読み、調べて整理しておくこと。 【復習】 海藻類の光合成特性について、配布資料と講義内容を復習し、まとめること。	難波　信由

回	実施項目	学習内容と学習課題	担当者
5	海藻類の生理 ・光合成と光量、温度、塩分など環境要因との関係	海藻類の光合成と光量、温度、塩分など環境要因との関係ついて理解を深める。 【予習】 海藻類の光合成と環境要因との関係について、配布資料を読み、調べて整理しておくこと。 【復習】 海藻類の光合成と環境要因との関係について、配布資料と講義内容を復習し、まとめること。	難波　信由
6	海藻類の生活史 ・世代交代の型	海藻類の生活史を決める世代交代の型について理解を深める。 【予習】 海藻類の生活史（世代交代の型）について、配布資料を読み、調べて整理しておくこと。 【復習】 海藻類の生活史（世代交代の型）について、配布資料と講義内容を復習し、まとめること。	難波　信由
7	海藻類の生活史 ・特別な世代交代の型	海藻類の生活史（特別な世代交代の型）について理解を深める。 【予習】 海藻類の生活史（特別な世代交代の型）について、配布資料を読み、調べて整理しておくこと。 【復習】 海藻類の生活史（特別な世代交代の型）について、配布資料と講義内容を復習し、まとめること。	難波　信由
8	海藻類の生き残り戦略	海藻類の生活史と生き残り戦略との関係について理解を深める。 【予習】 本講義で学習した海藻類の生活史を復習するとともに、海藻類の生き残り戦略について、配布資料を読み、調べて整理しておくこと。 【復習】 海藻類の生活史と生き残り戦略との関係について、配布資料と講義内容を復習し、まとめること。	難波　信由
9	水平分布	水平分布と環境要因との関係を理解する。 【予習】 本講義で学習した海藻類の生理を復習するとともに、水平分布についての配布資料を読み、調べて整理しておくこと。 【復習】 水平分布について、配布資料と講義内容を復習し、まとめること。	難波　信由
10	垂直分布	垂直分布と環境要因との関係を理解する。 【予習】 本講義で学習した海藻類の生理を復習するとともに、垂直分布についての配布資料を読み、調べて整理しておくこと。 【復習】 垂直分布について、配布資料と講義内容を復習し、まとめること。	難波　信由
11	増養殖 ・増養殖対象種	増養殖対象種の分類、生育分布、生活史、生態的特性を理解する。 【予習】 本講義で学習した海藻類の分類、形態、生活史を復習するとともに、増養殖対象種についての配布資料を読み、調べて整理しておくこと。 【復習】 増養殖対象種について、配布資料と講義内容を復習し、まとめること。	難波　信由
12	増養殖 ・増養殖方法 ・増養殖の現状と今後の動向	・増養殖方法を学習する。 ・増養殖の現状、沿岸環境の保全などに関わる問題と今後の動向ついて理解を深める。 【予習】 本講義で学習した海藻類の分類、形態、生活史を復習するとともに、増養殖についての配布資料を読み、調べて整理しておくこと。 【復習】 増養殖方法および倫理的な問題と今後の動向について、配布資料と講義内容を復習し、まとめること。	難波　信由
13	藻場 ・藻場構成種 ・藻場の役割 ・藻場造成方法	・藻場構成種の分類、生育分布、生活史、生態的特性を理解する。 ・藻場の役割、藻場造成方法を学習する。 【予習】 本講義で学習した海藻類の分類、形態、生理、生活史を復習するとともに、藻場についての配布資料を読み、調べて整理しておくこと。 【復習】 藻場について、配布資料と講義内容を復習し、まとめること。	難波　信由
14	磯焼け ・藻場と磯焼け ・磯焼けの現状と今後の動向	・藻場と磯焼けとの関係を理解する。 ・磯焼けの現状、沿岸環境の保全などに関わる問題と今後の動向ついて理解を深める。 【予習】 本講義で学習した海藻類の分類、形態、生理、生活史を復習するとともに、磯焼けについての配布資料を読み、調べて整理しておくこと。 【復習】 磯焼けについて、配布資料と講義内容を復習し、まとめること。	難波　信由
	（定期試験）		

回	実施項目	学習内容と学習課題	担当者
15	理解度確認 ・定期試験答案の返却 ・問題の解説	理解度を確認する。 【予習】 試験問題を見直し、疑問点を整理しておくこと。 【復習】 理解不足な点を学習し、理解を深めること。	難波　信由

到達目標

内容	学習・教育目標との対応
1. 海藻類の分類・形態的特性を説明できる。	目標B
2. 海藻類の光合成特性と環境要因との関係を説明できる。	目標C
3. 海藻類の生活史と生き残り戦略を説明できる。	目標C
4. 海藻類の生育分布を説明できる。	目標B
5. 海藻類の生育分布に影響を及ぼす要因について説明できる。	目標C
6. 海藻類の増養殖について概説できる。	目標C
7. 藻場について概説できる。	目標C
8. 磯焼けについて概説できる。	目標C

評価方法	評価方法:定期試験 [100%] 評価基準: 海藻類の分類体系、形態、生理、生活史、生育分布の特性、増養殖、藻場と磯焼けについて、正確に理解していること。 フィードバックの方法: 達成度確認期間に答案返却および解説を行う。
その他注意等	オフィスアワーは特に設けません。

種別	書名	著者・編者	発行所	値段(円)
教科書	資料を配布して本授業科目の教科書とする。			
参考書	藻場の海藻と造成技術	能登谷正浩　編	成山堂書店	4,200
参考書	藻類多様性の生物学	千原光雄　編	内田老鶴圃	9,450
参考書	有用海藻誌	大野正夫雄　編	内田老鶴圃	21,000

３．　４群　科　目

※は当該授業科目に関連する実務経験のある教員を表す

日本語入門Ⅰ（MB401-GS01）

英　文　名： Introduction to Japanese Language Ⅰ
科目概要： 海洋生命科学科1～4年前期 [火曜日その他、木曜日その他]、4群科目、自由、演習、1単位
必要授業時間外学習： 15時間
担　当　者： ●高田　史男
小寺　淳子(※)

実務経験のある教員

教員名	内容
小寺　淳子	日本語教師を20年以上しています。大学や大学院に進学する留学生を数多く指導してきた経験を活かし、現場で必要とされる日本語をお届けします。

授業の目的	留学生を対象に、日常生活や学内でのコミュニケーションがスムーズに行えるよう日本語の基礎から学習する。 「言葉は文化」であることを踏まえ、日本語の表現や文法のバックグラウンドには日本の習慣や文化が色濃く影響していることを折に触れ意識させる。 「日本語入門」では初級で学習する項目を中心に学習するが、後期に行う初級から中級への橋渡し、ＪＬＰＴ N2対策を念頭に置いた基礎固めと理解してほしい。
教育内容	初級日本語から「読む、聞く、話す、書く」の四技能を伸ばす。漢字に関しては、書くことより読むことを重視する。 【学位授与の方針と当該授業科目の関連：この科目は学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）の（6）に関連する。】
教育方法	教育効果向上のため、現地参加を基本とするが、遠隔地からの参加者についてはオンラインでの参加も可能とする。（対面ハイブリッド） 学習者が積極的に発話する機会を作り、日本語に対する苦手意識をなるべく取り除くようにする。 学習内容に沿った課題については、授業中に模範解答の提示やフィードバックを行う。 宿題に関しては添削を行い、間違いの多い課題に関しては次の時間にフィードバック、解説をする。

卒業・学位授与の方針と当該授業科目の関連

A: 多面的思考能力	B: 自然科学の基礎知識・理解	C: 専門分野の知識・技術	D: 問題解決能力
E: 実務能力	○ F: コミュニケーション能力	G: 技術者倫理	H: 継続的学習能力

授業内容

回	実施項目	学習内容と学習課題	担当者	日時
1	数字・時間・月日・曜日、名詞文	数字、時間、月日、曜日など日常的によく使う表現を使うことができるようになる。名詞文「～は・・・です。」を作ることができるようになる。	小寺　淳子	4/9
2	こ・そ・あ	「こ・そ・あ」の使い方。物を指し示して、それが何かを聞くことができるようになる。物の持ち主を言うことができるようになる。	小寺　淳子	4/14
3	名詞文（場所・所属）	場所が示せる。場所を尋ねることができるようになる。所属（国・会社・大学など）を言うことができるようになる。	小寺　淳子	4/16
4	動詞文①	「ます形」の導入。簡単な日常の行動を言うことができるようになる。	小寺　淳子	4/21
5	動詞文②	日常的によく使う動詞を学んで、簡単な日常の行動を言うことができるようになる。	小寺　淳子	4/23
6	動詞文③	目的地と、そこへ行く交通手段を言うことができるようになる。乗り物を利用して、目的地へ行くことができるようになる。	小寺　淳子	5/7
7	形容詞文	形容詞を使って、身の回りの事物の様子、感想を簡単に言うことができるようになる。	小寺　淳子	5/12
8	存　在	「いる」「ある」を使って、人（動物）や物の存在、所在について言うことができるようになる。	小寺　淳子	5/14
9	比　較	身近なことについて簡単な比較をすることができるようになる。	小寺　淳子	5/19
10	授　受	「あげる・くれる・もらう」を使ってもののやり取りについて話すことができるようになる。	小寺　淳子	5/21
11	て形①	動詞「て形」のグループ分けをすることができるようになる。	小寺　淳子	5/26
12	て形②	依頼表現「～てください」、「～て、・・・」のような連続する二つ以上の動作を次々に言うことができるようになる。	小寺　淳子	5/28
13	ない形	規則や禁止事項が理解することができるようになる。しなければならないこと、する必要がないことを確認することができるようになる。	小寺　淳子	6/2
14	辞書形	できること、できないこと、趣味について簡単に話すことができるようになる。行為や出来事の前後関係を言うことができるようになる。（～まえに）	小寺　淳子	6/4

回	実施項目	学習内容と学習課題	担当者	日時
15	た　形	経験の有無を言うことができるようになる。物事の状況の変化を言うことができるようになる。	小寺　淳子	6/9

到達目標

内容	学習・教育目標との対応
1. 日本語で自分の意見を話したり、人の意見を聞いたりできるようになる。また、一般的に日本の大学進学や就職に必要をされているＪＬＰＴＮ2に合格することを目標としたい。	目標F

評価方法	講義中の課題と宿題で評価する。課題40%、宿題60%。
その他注意等	初級日本語で予習は困難だが、復習は宿題（プリント）などで随時学習項目の定着を図る。 語彙や漢字については、講義時間内で多くの時間をかけて取り扱うことはせず、学習者の自宅学習を期待する。 日本留学のチャンスを活かし、日本語を正しく覚え日本語でコミュニケーションが取れるようになりましょう。

種別	書名	著者・編者	発行所	値段(円)
教科書	(なし)			
参考書	(なし)			

日本語入門Ⅱ（MB401-GS02）

英　文　名： Introduction to Japanese LanguageⅡ
科目概要： 海洋生命科学科1～4年前期 [火曜日その他、木曜日その他]、4群科目、自由、演習、1単位
必要授業時間外学習： 15時間
担　当　者： ●高田　史男
小寺　淳子(※)

実務経験のある教員

教員名	内容
小寺　淳子	日本語教師歴20年以上です。多くの留学生に日本語を教えてきました。言葉は文化です。日本語を学ぶことでより日本を知ることができます。基礎的な日本語から少しずつステップアップして、少しでも学びに結びつくような日本語力がつくよう指導します。

授業の目的	留学生を対象に、日常生活や学内でのコミュニケーションがスムーズに行えるよう日本語の基礎から学習する。 「言葉は文化」であることを踏まえ、日本語の表現や文法のバックグラウンドには日本の習慣や文化が色濃く影響していることを折に触れ意識させる。 「日本語入門」では初級で学習する項目を中心に学習するが、後期に行う初級から中級への橋渡し、ＪＬＰＴ N2対策を念頭に置いた基礎固めと理解してほしい。
教育内容	初級日本語から「読む、聞く、話す、書く」の四技能を伸ばす。漢字に関しては、書くことより読むことを重視する。 【学位授与の方針と当該授業科目の関連：この科目は学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）の（6）に関連する。】
教育方法	教育効果向上のため、現地参加を基本とするが、遠隔地からの参加者についてはオンラインでの参加も可能とする。（対面ハイブリッド） 学習者が積極的に発話する機会を作り、日本語に対する苦手意識をなるべく取り除くようにする。 学習内容に沿った課題については、授業中に模範解答の提示やフィードバックを行う。 宿題に関しては添削を行い、間違いの多い課題に対しては次の時間にフィードバック、解説をする。

卒業・学位授与の方針と当該授業科目の関連

A: 多面的思考能力	B: 自然科学の基礎知識・理解	C: 専門分野の知識・技術	D: 問題解決能力
E: 実務能力	○ F: コミュニケーション能力	G: 技術者倫理	H: 継続的学習能力

授業内容

回	実施項目	学習内容と学習課題	担当者	日時
1	普通形①	普通形を作ることができるようになる。文の丁寧体、普通体の違いが理解できるようになる。親しい人と普通体で会話をすることができるようになる。	小寺　淳子	6/11
2	普通形②	簡単な意見、感想、予想を言うことができるようになる。人の発言を他の人に伝えることができるようになる。	小寺　淳子	6/16
3	名詞修飾	人や物のより詳しい描写、説明をすることができるようになる。	小寺　淳子	6/18
4	許可・禁止	あることをしてもいいかどうか、許可を得ることができるようになる。してはいけないこと（禁止事項）を理解することができるようになる。	小寺　淳子	6/23
5	可能動詞	動詞の可能形を使って能力、状況、特性・体質、ものの状態、許可・規則を言えるようになる。	小寺　淳子	6/25
6	自動詞・他動詞	目に入る事物の状態を「～ています」「～てあります」を用いて描写することができるようになる。	小寺　淳子	6/30
7	意向形	動詞の意向形を作ることができるようになる。自分の意志、計画や予定を意向形を用いて言うことができるようになる。	小寺　淳子	7/2
8	条件文①	あることを仮定して、その条件の下での判断、決定などを言うことができるようになる。	小寺　淳子	7/7
9	様　態	「～そうです」を用いて、変化を起こす兆候や、外観の様子からその状態や性質を推察して述べることができるようになる。	小寺　淳子	7/9
10	推　量	「～そうです」を用いて第三者から得た情報をそのまま伝えることができるようになる。「～ようです」を用いてその場の状況に基づく判断を述べることができるようになる。	小寺　淳子	7/14
11	行為の授受	ものの授受について話すことができるようになる。恩恵を与えたり、受けたりしたことを表現することができるようになる。	小寺　淳子	7/16
12	理由・変化	「～ので、～て、～ために」を使って理由を述べることができるようになる。「～になる・～ようになる」を使って変化を述べることができるようになる。	小寺　淳子	7/21

回	実施項目	学習内容と学習課題	担当者	日時
13	条件文②	ある事柄を実現させるために必要な仮定条件を「～ば、～なら」を用いて述べることができるようになる。	小寺　淳子	7/23
14	受　身	人から受けた行為、迷惑に感じた体験を受身の表現を使って述べることができるようになる。物事の状況や事実を、受身表現を使って客観的に説明することができるようになる。	小寺　淳子	7/28
15	使　役	行為の強制や容認、許可や使役文を用いて表すことができるようになる。許可を求める場合に使役動詞を用いて丁寧に述べることができるようになる。	小寺　淳子	7/30

到達目標

内容	学習・教育目標との対応
1. 日本語で自分の意見を話したり、人の意見を聞いたりできるようになる。また、一般的に日本の大学進学や就職に必要とされているＪＬＰＴ Ｎ2に合格できるレベルを目指す。	目標F

評価方法	講義中の課題と宿題で評価する。講義中の課題60%、宿題４０%
その他注意等	初級日本語で予習は困難だが、復習は宿題（プリント）などで随時学習項目の定着を図る。 語彙や漢字については、講義時間内で多くの時間をかけて取り扱うことはせず、学習者の自宅学習に期待する。 日本の大学に留学したことを意識し、先生方や同級生、先輩と日本語でコミュニケーションが取れるようになりましょう。

種別	書名	著者・編者	発行所	値段(円)
教科書	(なし)			
参考書	(なし)			

日本語Ⅰ（MB401-GS03）

英　文　名： Japanese Language Ⅰ
科目概要： 海洋生命科学科1～4年後期 [火曜日その他、木曜日その他]、4群科目、自由、演習、1単位
必要授業時間外学習： 15時間
担　当　者： ●高田　史男
小寺　淳子(※)

実務経験のある教員

教員名	内容
小寺　淳子	日本語教師歴20年以上です。多くの留学生に日本語を教えてきました。言葉は文化です。日本語を学ぶことでより日本を知ることができます。基礎的な日本語から少しずつステップアップして、少しでも学びに結びつくような日本語力がつくよう指導します。

授業の目的	留学生を対象に、日常生活や学内でのコミュニケーションがスムーズに行えるよう日本語の基礎から学習する。 「言葉は文化」であることを踏まえ、日本語の表現や文法のバックグラウンドには日本の習慣や文化が色濃く影響していることを折に触れ意識させる。 「日本語Ⅰ」ではN2レベルの文法を学びながら「読む、聞く、話す、書く」を総合的に学習し、JLPT対策にもつなげていく。
教育内容	前期で学んだことを踏まえ、初級レベルから中級レベルへの日本語をステップアップしていく。 【卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連：この科目は学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）の（6）に関連する。】
教育方法	教育効果向上のため、現地参加を基本とするが、遠隔地からの参加者についてはオンラインでの参加も可能とする。（対面ハイブリッド） 学習者が積極的に発話する機会を作り、日本語に対する苦手意識をなるべく取り除くようにする。 学習内容に沿った課題については、授業中に模範解答の提示やフィードバックを行う。 宿題に関しては添削を行い、間違いの多い課題に対しては次の時間にフィードバック、解説をする。

卒業・学位授与の方針と当該授業科目の関連

A: 多面的思考能力	B: 自然科学の基礎知識・理解	C: 専門分野の知識・技術	D: 問題解決能力
E: 実務能力	○ F: コミュニケーション能力	G: 技術者倫理	H: 継続的学習能力

授業内容

回	実施項目	学習内容と学習課題	担当者	日時
1	スタッフ募集のお知らせ	お知らせを読んで、大切な情報を読み取る。	小寺　淳子	9/8
2	転任のあいさつ(1)	改まった形で思い出話などをして、お別れのスピーチができる。	小寺　淳子	9/10
3	転任のあいさつ(2)	改まった形で今後の展望などを話し、お礼のあいさつができる。	小寺　淳子	9/15
4	ホテルの仕事	仕事などの社会生活の場面での心構えを聞いて理解できる。	小寺　淳子	9/17
5	台風情報	天気予報、台風情報などのニュースを聞いて理解できる。	小寺　淳子	9/24
6	就職活動(1)	自分の困った状況が友達に説明できる。	小寺　淳子	9/29
7	就職活動(2)	自分の困った状況が友達に説明できる。友達の話に共感して励ますことができる。	小寺　淳子	10/1
8	苦労した5年間(1)	自分の困った状況、気持ちを友達に説明できる。友達の状況に共感して励ますことができる。	小寺　淳子	10/6
9	苦労した5年間(2)	自分の状況や決意したことを友達に話せる。	小寺　淳子	10/8
10	オオカミと生態系(1)	レポートや論説文のこれまでの経緯や状況の説明が理解できる。	小寺　淳子	10/13
11	オオカミと生態系(2)	レポートや論説文の説明が理解できる。	小寺　淳子	10/15
12	取引先で	ビジネス場面で社会の人との簡単な受け答えができる。	小寺　淳子	10/20
13	食べ放題(1)	身近な話題について、友達と自然な表現を使って話せる。	小寺　淳子	10/22
14	食べ放題(2)	〃	小寺　淳子	10/27
15	満員電車(1)	エッセーを読んで、筆者の考え方や感じ方が理解できる。	小寺　淳子	10/29

到達目標

内容	学習・教育目標との対応
1. 場面別に相応しい表現を学び、それを使えるようになる。JLPT N2レベルの文法表現を学ぶ。	目標F

評価方法	講義中の課題と宿題で評価する。講義中の課題60%、宿題40%。
その他注意等	予習は困難だが、復習は宿題（プリント）などで随時学習項目の定着を図る。 語彙や漢字については、講義時間内で多くの時間をかけて取り扱うことはせず、学習者の自宅学習に期待する。 日本の大学に留学したことを意識し、先生方や同級生、先輩と日本語でコミュニケーションが取れるようになりましょう。

種別	書名	著者・編者	発行所	値段(円)
教科書	(なし)			
参考書	TRY!日本語能力試験N2	ABK	アスク	1,980円
参考書				

日本語Ⅱ（MB401-GS04）

英　文　名： Japanese LanguageⅡ
科 目 概 要： 海洋生命科学科1～4年後期 [火曜日その他、木曜日その他(1コマ)]、4群科目、自由、演習、1単位
必要授業時間外学習： 15時間
担　当　者： ●高田　史男
小寺　淳子(※)

実務経験のある教員

教員名	内容
小寺　淳子	日本語教師歴20年以上です。多くの留学生に日本語を教えてきました。言葉は文化です。日本語を学ぶことでより日本を知ることができます。基礎的な日本語から少しずつステップアップして、少しでも学びに結びつくような日本語力がつくよう指導します。

授業の目的	留学生を対象に、日常生活や学内でのコミュニケーションがスムーズに行えるよう日本語の基礎から学習する。 「言葉は文化」であることを踏まえ、日本語の表現や文法のバックグラウンドには日本の習慣や文化が色濃く影響していることを折に触れ意識させる。 「日本語Ⅱ」ではN2レベルの文法を学びながら「読む、聞く、話す、書く」を総合的に学習するとともに、ＪLPT N2対策のための練習問題　を行い、合格を目指す。
教育内容	前期で学んだことを踏まえ、初級レベルから中級レベルへの日本語にステップアップしていく。同時にＪLPT N2出題形式の練習問題も行っていく。ＪLPT終了後は、敬語の使い方の練習をし、研究室や日本社会でのコミュニケーションを円滑にするための表現を学ぶ。 【卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連：この科目は学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）の（6）に関連する。】
教育方法	教育効果向上のため、現地参加を基本とするが、遠隔地からの参加者についてはオンラインでの参加も可能とする。（対面ハイブリッド） 学習者が積極的に発話する機会を作り、日本語に対する苦手意識をなるべく取り除くようにする。 学習内容に沿った課題については、授業中に模範解答の提示やフィードバックを行う。 宿題に関しては、間違いの多い課題に対しては次の時間にフィードバック、解説をする。

卒業・学位授与の方針と当該授業科目の関連

A: 多面的思考能力	B: 自然科学の基礎知識・理解	C: 専門分野の知識・技術	D: 問題解決能力
E: 実務能力	○ F: コミュニケーション能力	G: 技術者倫理	H: 継続的学習能力

授業内容

回	実施項目	学習内容と学習課題	担当者	日時
1	ＪLPTN2対策	ＪLPTN2の実践問題形式の練習	小寺　淳子	11/10
2	ＪLPTN2対策	〃	小寺　淳子	11/12
3	ＪLPTN2対策	〃	小寺　淳子	11/17
4	ＪLPTN2対策	〃	小寺　淳子	11/19
5	ＪLPTN2対策	〃	小寺　淳子	11/24
6	ＪLPTN2対策	〃	小寺　淳子	11/26
7	ＪLPTN2対策	〃	小寺　淳子	12/1
8	ＪLPTN2対策	〃	小寺　淳子	12/3
9	ＪLPTN2対策	〃	小寺　淳子	12/8
10	ＪLPTN2対策	〃	小寺　淳子	12/10
11	満員電車(2)	エッセーを読んで、筆者の考え方や感じ方を理解することができるようになる。	小寺　淳子	12/15
12	ラーメンの紹介	雑誌やインターネット上などの紹介記事を読んで理解することができるようになる。	小寺　淳子	12/17
13	ウォーキングシューズの開発(1)	会議で説明したり、意見を言ったりすることができるようになる。	小寺　淳子	12/22
14	ウォーキングシューズの開発(2)	会議で説明したり、意見を言ったりすることができるようになる。	小寺　淳子	1/5
15	人生の転機(1)	ストーリーの展開を追って読むことができるようになる。登場人物の心情を理解することができるようになる。	小寺　淳子	1/7

到達目標

内容	学習・教育目標との対応
1. 場面別に相応しい表現を学び、それを使えるようになる。JLPT N2レベルの日本語力を身につける。	目標F

評価方法	講義中の課題と宿題で評価する。講義中の課題60%、宿題40%。
その他注意等	予習は困難だが、復習は宿題(プリント)などで随時学習項目の定着を図る。 語彙や漢字については、講義時間内で多くの時間をかけて取り扱うことはせず、学習者の自宅学習に期待する。 日本の大学に留学したことを意識し、先生方や同級生、先輩と日本語でコミュニケーションが取れるようになりましょう。

種別	書名	著者・編者	発行所	値段(円)
教科書	(なし)			
参考書	TRY!日本語能力試験N2	ABK	アスク	1,980円
参考書				

グローバル・スタディ・プログラム（MB402-GS05）

英　文　名： Global Study Program
科 目 概 要： 海洋生命科学科1～4年、4群科目、自由、演習、2単位
必要授業時間外学習： 30時間
担　当　者： ●高田　史男

授業の目的	現代社会は急速なグローバル化の中にあり、日本国内のみならず世界で活躍できる人材が様々な分野において求められている。また、日本国内にあっても外国人との共生は必須の課題であり、言語や文化の違いを乗り越えて協働できる能力が必要とされている。こうした変化にあって、英語の運用能力は世界共通のコミュニケーションツールとして非常に重要である。 この科目では、短期語学留学を通じて外国での生活を経験し、現地の英語研修を受講することで、異文化および多様性への理解を促進するとともに、各自の英語コミュニケーション能力を向上させることを目的とする。2026年度は、フィリピン・マニラに位置する4年制大学「エンデラン大学」のエクステンションカレッジに留学し、現地の英語研修を受講する。 【学位授与の方針と当該授業科目の関連：この科目は学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）の（6）に関連する。】
教育内容	留学先での英語研修に参加し、マンツーマンレッスンおよびグループレッスンを受講する。各自のレベルや希望に合わせたマンツーマンレッスンと、教員および他学生とのディスカッション等を行うグループレッスンを組み合わせた英語研修（6時間/日）を通じて4技能の向上を図るほか、実践的な英語能力を身につける。 また、現地NPO団体の主催するスタディツアーに参加し、フィリピン国内の最貧地域を訪問・現地の子ども達との交流を通じて、貧困問題や社会的格差の現状に触れ、異なる文化・社会の理解と国際的視野を身につける。
教育方法	渡航前には、参加者を対象としたオリエンテーションを相模原キャンパスにて実施する。その他のキャンパスに通学する学生については、オンラインで実施する。 また、英語レッスンのレベル分けのため、オンラインレベルチェックテストを事前に受験する（各自受験）。 渡航後は、現地の担当講師による英語研修（講師とのマンツーマンレッスンおよび少人数のグループレッスン）を受講する。 マンツーマンレッスンについては、各自の希望に基づきレッスンメニューを指定の上、受講する。グループレッスンでは、ディスカッションや発表等を行う。 スタディツアーについては、エンデラン大学および現地NPO団体が連携し、現地担当者引率のもと実施する。なお、参加者数がスタディツアーの最少催行人員（6名）に満たない場合、実施しないことがある。 【フィードバックの方法】 ☒ 現地講師によるフィードバック ☒ プログレス・レポートの返却

卒業・学位授与の方針と当該授業科目の関連

A: 多面的思考能力	B: 自然科学の基礎知識・理解	C: 専門分野の知識・技術	D: 問題解決能力
E: 実務能力	○ F: コミュニケーション能力	G: 技術者倫理	H: 継続的学習能力

授業内容

回	実施項目	学習内容と学習課題
1	渡航前オリエンテーションおよびレベルチェックテスト	☒ 危機管理オリエンテーション（海外旅行保険に関する説明を含む）、留学前の各種手続きおよび現地生活等に関する留意事項説明、成績評価方法の説明等 ☒ エンデラン大学指定のレベルチェックテスト（オンライン）を各自で受験
2-14	英語研修/スタディツアー	☒ 英語レッスン（マンツーマンレッスンおよびグループレッスン　計6時間/日） ☒ スタディツアー
15	レベルチェックテスト	☒ エンデラン大学指定のレベルチェックテスト（オンライン）を各自で受験

到達目標

内容	学習・教育目標との対応
1.・各自の英語運用能力を向上させ、英語で意思疎通できるようになる。また、英語で積極的にコミュニケーションを取る姿勢を身に着ける。・異文化での様々な体験を通して、自国の文化・社会を相対的に捉える視座を獲得する。	目標F

評価方法	エンデラン大学から発行される成績書類（プログレス・レポート）に加え、帰国後にレポートの作成を課し、両者により評価する。 ・プログレス・レポートによる評価：70%（70点満点） ・帰国後に作成するレポートによる評価：30%（30点満点） ※レベルチェックテストにより英語力の向上が見られた場合、加点する。また、欠席等がある場合、減点する。
その他注意等	予習：海外安全ハンドブック等を読み、海外での危機管理についての心構えを学んでおくこと。また、より効果的な研修とするため、文法や単語等で苦手とする箇所を復習する等、あらかじめ英語に触れておくこと。 復習：現地授業での学習内容を整理し、翌日以降の授業でアウトプットできるよう復習すること。また、留学生活を通して学んだこと・感じたことをまとめておくこと。 海外経験のない方もいるかと思いますが、勇気を出してはじめの一歩を踏み出したい方を歓迎します。慣れない環境に身を置き、異なる文化の中で外国語を使って生活することは未知の連続ですが、自分を成長させるチャンスです。留学生活を通して、英語を使うことや、慣れない環境で暮らすことへの自信を身に着けられるよう、積極的に取り組んでいきましょう。

種別	書名	著者･編者	発行所	値段(円)
教科書	(なし)			
参考書	オリエンテーション時、各種資料を配布する。 英語レッスンの教材については、現地で別途配布される。			

Ⅲ. 教　職　課　程

〔教職課程〕

１．教育職員（以下「教員」という。）を志望する学生が、教員になるために必要な授業科目を履修する課程を「教職課程」といいます。この教職課程を履修する（所定の授業科目の単位を修得する）と教育職員免許状（以下「教員免許状」という。）が授与されます。教職課程を履修すると表１に示す免許状が取得できます。

表１　取得できる免許状と学部･学科

免許状の種類		学　部　　学　科
理科	中学校教諭一種 及び 高等学校教諭一種	海洋生命科学部　海洋生命科学科

教職課程のカリキュラムは、

①「教科及び教科の指導法に関する科目（教科に関する専門的事項／各教科の指導法)」

②「教育の基礎的理解に関する科目等（教育の基礎的理解に関する科目／道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目／教育実践に関する科目)」

③「大学が独自に定める科目」

④「免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目（日本国憲法／体育／情報機器の操作／外国語コミュニケーション)」

の４つのグループから成り立っています。このうち③「大学が独自に定める科目」は他の科目の履修で代替できますので実質的には①②④の３つのグループになります。

教職課程の履修では、学科の卒業に必要な授業科目に加えて、児童･生徒の発達や成長、学習者の心理、教育方法など、受講する科目数は増加します。一方で、教職課程の履修では、そこでの学習を通して、人間性を磨き、専門職としての教員に求められている資質や能力を身につけます。

教職課程の履修には多くの努力が必要となりますので、安易な気持ちでの選択は中途での挫折に結びつきやすいので避けてください。一方、教員を目指し、わが国の教育界に貢献しようという高い志をもつ学生は、進んで教職課程を履修することを期待します。教員免許状はその努力に見合う価値ある資格です。

２．教職課程の履修要項

本学の教職課程で履修する「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目等」「免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目」を以下に示します。

１）教科及び教科の指導法に関する科目

「教科及び教科の指導法に関する科目（教科に関する専門的事項)」については、取得する免許状の教科によって違っています。本学部では、表２に示されている科目をすべて含めて合計 20 単位以上の修得が定められています。なお、この「教科及び教科の指導法に関する科目（教科に関する専門的事項)」には、取得する免許状の教科に対応する専門科目がそれぞれ割り当てられていて、それらの専門科目の履修でこの単位がカバーされます。

また、「教科及び教科の指導法に関する科目（各教科の指導法)」については、取得する免許状の種類・教科によって違っています。本学部では、表３に示されている科目の修得が定められています。つまり、中学校・高等学校教諭一種免許状で 8 単位を学部の専門科目とは別に修得することになります。

表２　教科「理科」における、
教科に関する専門的事項

物 理 学	
物理学実験	
化　　学	
化学実験	それぞれ１単位以上
生 物 学	計 20 単位
生物学実験	
地　　学	
地学実験	

表３　中学校・高等学校教諭一種免許状（理科）
における、各教科の指導法と履修学年

理科教育法Ⅰ（2 年次）2 単位	計８単位
理科教育法Ⅱ（2 年次）2 単位	
理科教育法Ⅲ（3 年次）2 単位	
理科教育法Ⅳ（3 年次）2 単位	

２）教育の基礎的理解に関する科目等

「教育の基礎的理解に関する科目等」として修得する科目とその単位数は、免許状の種類（中学・高校一種）や科目によって相違があり、文部科学省が定める最低修得単位数は中学校で 27 単位、高等学校で 23 単位ですが、本学の開講単位数は中学校で 28 単位、高等学校で 26 単位です。なお、本学での「理科」の免許状は中学校と高等学校の両方を 取得することを原則にしていますので、28 単位を修得することになります。表４は、免許状取得のために本学が定めた科目とその単位数です。

表４　教育の基礎的理解に関する科目等と履修学年（　）内は単位数

海洋生命科学部海洋生命科学科		
科目名		配当年次
教職概論	（２）	１
教育課程論	（２）	１
教育原理Ⅰ	（２）	１
教育原理Ⅱ	（２）	２
教育心理学	（２）	２
特別支援教育概論	（１）	２
生徒指導論	（２）	３
教育方法論	（１）	２
ＩＣＴ活用の理論と方法	（１）	２
特別活動及び総合的な学習の時間指導論	（２）	３
道徳教育論	（２）	２
教育相談・進路指導論	（２）	３
教育実習講義	（１）	４
教育実習	（４）	４
教職実践演習（中・高）	（２）	４

※科目によっては履修学年の変更もある。

３）文部科学省令によって定められた科目

これは、免許状の種類や教科に関係なく、免許状を取得するすべての学生が修得すべき科目です。

表５　免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目　　（　）内は単位数

日本国憲法ＡまたはＢ（２）
健康とスポーツ演習（２）
英語ＢⅠ（１）、ＢⅡ（１）
情報科学入門（２）

4）その他、履修することが望ましいとされている科目（ゆとりがあれば履修してほしい科目）

表６　履修することが望ましい科目

哲学の楽しみＡ　哲学の楽しみＢ　倫理学Ａ　倫理学Ｂ　心理学Ａ　心理学Ｂ

3．介護等体験の実施

以上の科目の単位修得の他に、義務教育の教員免許状を申請するためには、介護等体験特例法に基づく介護等の体験に関する証明書の添付が義務付けられ、本学では「理科」免許状取得をめざす学生は７日間の介護等体験をします。介護等体験は特別支援学校と社会福祉施設などでの介護や介助、生徒や入所者との交流等の体験を通して行います。このような体験は教員になるためだけでなく、一社会人として生きていく上でもとても貴重な体験となります。学生は、この意義深い体験を通して、将来の教員としての資質を磨きます。海洋生命科学部の学生は２年次で特別支援学校での介護等体験実習（２日間）・３年次で社会福祉施設で の介護等体験実習（５日間）を行います。

4．教職課程履修者の１年次の履修科目選択上の注意

教職課程の履修登録は、１年次の初め（４月中旬まで）の履修科目登録期間中です。この時期を失すると再び申し込む機会はありませんので、ぜひ慎重に考えて決めてください。 教職課程の履修登録後は、早速、１年次から免許状取得に必要な科目（表７）の履修が始まりますので、履修科目の登録の際は十分に注意を払うことが必要です。

表７　教職課程履修者の１年次での履修登録を必要とする科目　　（　）内は単位数

〈すべての教職課程履修者が履修登録する科目〉 ａ．日本国憲法Ａ（２）または日本国憲法Ｂ（２） ｂ．健康とスポーツ演習（２） ｃ．英語ＢⅠ（１）、ＢⅡ（１） ｄ．教職概論（２） ｅ．教育原理Ⅰ（２） ｆ．教育課程論（２）
〈海洋生命科学部の教職課程履修者が履修登録する科目〉 ａ．物理学（４） ｂ．物理学実験（１） ｃ．化学（４） ｄ．化学実験（１） ｅ．生物学（４） ｆ．生物学実験（１） ｇ．地学（４） ｈ．地学実験（１） ｉ．情報科学入門（２）

５．教職課程の履修申し込みについて

教職課程の履修登録は、１年次の初め（４月中旬まで）に行います。履修希望者は、「教職課程説明会（ガイダンス)」に出席し、説明を聞いた上で、手続きをしてください。履修手続きは、「教職課程履修登録カード」に必要事項を記入し教職課程履修料（１年次納入額 30,000 円）の証紙を証紙販売機で購入し、指定された期限までに提出してください。登録の窓口は、教職課程センター（Ｓ号館１階）です。

教育原理Ⅰ（MB601-TC13）

英　文　名： Principles of Education Ⅰ
科目概要： 海洋生命科学科1年後期 [(15コマ)]、教職課程科目、必修、講義、2単位
必要授業時間外学習： 60時間
担　当　者： ●田中　俊穂※

実務経験のある教員

教員名	内容
田中　俊穂	高校教育の現場での教諭および管理職の経験、並びに教育センターや教育行政の場での経験を、個人情報に留意しながら具体的事例として紹介することで、机上の空論に走らず、現場感覚を伝え授業に資する。

資格取得コースとの関係

教職課程	○	教育の基礎的理解に関する科目等
学芸員養成課程		
食品衛生管理者･監視員任用資格		
自然再生士補資格		

授業の目的	教育の基本的概念は何か、また、教育の理念にはどのようなものがあり、教育の歴史や思想においてそれらがどのように現れてきたかについて学ぶとともに、これまでの教育及び学校の営みがどのようにとらえられ変遷してきたのかを理解する。また、教育の今日的課題や教師の役割･使命について考察し、教育を総合的に理解する力を養い、教育現場が求めている教師としての資質･能力を身につける。
教育内容	教育の目的や意義、教育の本質と教師のあり方を考察する。ギリシア以来の西欧を中心とした欧米の教育について、歴史的な流れを中心に捉えながら、それぞれの時代における教育思想や制度の特色を理解する。さらにそれらの内容と今日の教育との関連について考察する。また、教育の今日的課題を扱うとともに、教師の優れた教育実践に触れる中で教師のあり方について考えを深める。
教育方法	レジュメを用いた講義形式を中心とし、グループワークや発表も取り入れながら授業を展開する。視点の異なる新聞記事や、関連文献等をできるだけ紹介し、講義のテーマをより柔軟に深く考察する。 課題については、フィードバックとして、回収した次の講義で、特徴的な解答傾向を指摘し、参考となる解答を紹介し、課題設定の趣旨や留意点等について説明する。

授業内容

回	実施項目	学習内容と学習課題	担当者	日時
1	はじめに	講義のねらい、進め方について説明し、教育の可能性、さらに教師の役割についても考える。	田中　俊穂	9/9④
2	教育の基本的概念(1)	教育学の諸概念並びに教育の本質及び目標（教育の意義、目標等について概観する。）	田中　俊穂	9/16④
3	教育の基本的概念(2)	教育学の諸概念並びに教育の本質及び目標（教師の在り方について考える。）	田中　俊穂	9/30④
4	教育の今日的課題Ⅰ①	子供、教員、家庭、学校等教育を成り立たせる要素とそれらの相互関係（「いじめ」問題を通して考える。）	田中　俊穂	10/7④
5	教育の今日的課題Ⅰ②	子供、教員、家庭、学校等教育を成り立たせる要素とそれらの相互関係（「いじめ」問題を通して考える。）	田中　俊穂	10/14④
6	教育に関する歴史と思想(1)	ギリシャの教育（代表的な教育家の思想、教育における言語の重要性、修辞学について）	田中　俊穂	10/21④
7	教育に関する歴史と思想(2)	ローマの教育、中世の教育（代表的な教育家の思想）	田中　俊穂	10/28④
8	教育に関する歴史と思想(3)①	近代教育制度の成立と展開Ⅰ（ルネサンス期の教育、宗教改革と教育、代表的な教育家の思想）	田中　俊穂	11/4④
9	教育に関する歴史と思想(3)②	近代教育制度の成立と展開Ⅰ（ルネサンス期の教育、宗教改革と教育、代表的な教育家の思想）	田中　俊穂	11/11④
10	教育に関する歴史と思想(4)	近代教育制度の成立と展開Ⅱ（16･17世紀の教育、代表的な教育家の思想）	田中　俊穂	11/18④
11	教育に関する歴史と思想(5)	近代教育制度の成立と展開Ⅲ（17･18世紀の教育、代表的な教育家の思想）	田中　俊穂	11/25④
12	教育に関する歴史と思想(6)	近代教育制度の成立と展開Ⅳ（19･20世紀の教育、代表的な教育家の思想）	田中　俊穂	12/2④
13	教育の今日的課題Ⅱ	現代社会における教育課題と歴史的な視点（「グローバル化」の視点から考える。）	田中　俊穂	12/9④
14	教育と学校	家庭や子供に関わる教育の思想（「見える学力、見えない学力」について考える。）	田中　俊穂	12/16④

回	実施項目	学習内容と学習課題	担当者	日時
15	まとめ	これまでの学習の総まとめを行う。	田中　俊穂	12/19①

到達目標

内容
1. 教育学の諸概念並びに教育の本質及び目標を理解している。
2. 子供、教員、家庭、学校等教育を成り立たせる要素とそれらの相互関係を理解している。
3. 家族と社会による教育の歴史を理解している。
4. 近代教育制度の成立と展開を理解している。
5. 現代社会における教育課題を歴史的な視点から理解している。
6. 家庭や子供に関わる教育の思想を理解している。
7. 学校や学習に関わる教育の思想を理解している。
8. 代表的な教育家の思想を理解している。

評価方法	・評価割合：授業における提出課題の評価（50%）、授業への取り組み状況（講義での発言等）を総合的に評価（50%）する。 ・評価基準：講義内容を理解し、知識・技術を確実に身につけたか。課題を、単なる引用や皮相的な記述で凌ぐのではなく、自らの頭で深く考え、問題の本質を指摘し、その解決に論理的に言及しているか。
その他注意等	・予習：配布されたレジュメに目をとおし、講義で何を学ぶのかを明確にしておくこと。また、添付の資料があれば、事前に一読しておくこと。（120分） ・復習：毎回、配布されるレジュメをファイリングし、講義内容を見直し、不明な点は各自で調べ、疑問があれば次回に質問すること。講義で指示があった資料については、最後まで読み切ること。（120分） 教育の時間的、空間的な諸相を探り、教育や教師の在り方について幅広く深く考え、それらを踏まえて教育の今後の方向性についても考える。授業への主体的参加を期待する。

種別	書名	著者・編者	発行所	値段(円)
教科書	特になし。（レジュメを毎回配布する。）			
参考書	「高等学校学習指導要領（平成30年告示）」他、随時、紹介する。	文部科学省	文部科学省WEBサイトに公開	

教職概論（MB601-TC11）

英　文　名： Introduction to Teaching Profession
科 目 概 要： 海洋生命科学科1年前期 [(15コマ)]、教職課程科目、必修、講義、2単位
必要授業時間外学習： 60時間
担　当　者： ●田中　保樹※

実務経験のある教員

教員名	内容
田中　保樹	中学校の教諭、教育委員会の指導主事、文部科学省の教科調査官、国立教育政策研究所の学力調査官・教育課程調査官の経験をもつ教員が、最新の教育に関する情報を基にした教職について指導を行う。

資格取得コースとの関係

教職課程	○	教育の基礎的理解に関する科目等
学芸員養成課程		
食品衛生管理者・監視員任用資格		
自然再生士補資格		

授業の目的	現代社会における教職の重要性の高まりを背景に、教職の意義、教員の役割・資質能力・職務内容等について身に付け、教職への意欲を高め、さらに適性を考え、進路選択に資する教職の在り方を理解する。また、教員として求められる資質能力の育成を目指して、教員養成において身に付けたい資質能力を養う。
教育内容	「学校教育とは何か、教員の役割とは何か」を中心に、現在の学校教育が抱える諸課題に対し、何が求められており、何をなすべきかについて、教員の立場で考える基礎をつくる。そのため、まとまりごとに討論や発表、レポート等の作成を行い、聴く、読解する、考える、書く、説明することを通して、思考力、判断力、表現力等を育成する。
教育方法	【教育方法】 教科書、参考書、配付するレジュメや資料等に基づく授業を基本とし、討論や発表等を行い、まとまりごとにレポート等の作成を行う。また、授業ごとに学んだことと振り返りを「学修の記録」に整理することで、自らの学びを調整して授業の目的を実現できるようにする。

授業内容

回	実施項目	学習内容と学習課題	担当者	日時
1	教職概説（1） （教員の意義と求められる資質能力）	公教育の目的と教員の意義についての理解に基づき、教職を目指す自らの現状と考えを捉え、教員に求められる資質能力の育成に対する見通しをもつ。 【復習】 授業の終わりの自己評価において、学んだことを明確にすることで、教職について学んだことに関する知識や技能の習得を図る。また、次回の授業における討論や発表に必要な資料やレポートなどを作成する。	田中　保樹	4/8④
2	教職概説（2） （教育における課題）	これまで受けてきた教育の振り返りと、報道等で取り上げられている教育に関する問題等から、現在の教育における課題を明らかにする。 【予習】 課題に対して、授業で配付された資料と、さらに必要と考えられる資料等を基に、討論や発表における資料やレポートなどを準備する。 【復習】 授業の終わりの自己評価において、学んだことを明確にすることで、教職について学んだことに関する知識や技能の習得を図る。また、次回の授業における討論や発表に必要な資料やレポートなどを作成する。	田中　保樹	4/15④
3	教職概説（3） （教育における課題）	現在の教育における課題の追究を通して、その解決を図るための方策や取組を考える。 【予習】 課題に対して、授業で配付された資料と、さらに必要と考えられる資料等を基に、討論や発表における資料やレポートなどを準備する。 【復習】 授業の終わりの自己評価において、学んだことを明確にすることで、教職について学んだことに関する知識や技能の習得を図る。また、次回の授業における討論や発表に必要な資料やレポートなどを作成する。	田中　保樹	4/22④

回	実施項目	学習内容と学習課題	担当者	日時
4	学習指導要領(1)	学習指導要領の変遷と、学習指導要領の理念や内容等について理解する。 【予習】 課題に対して、授業で配付された資料と、さらに必要と考えられる資料等を基に、討論や発表における資料やレポートなどを準備する。 【復習】 授業の終わりの自己評価において、学んだことを明確にすることで、教職について学んだことに関する知識や技能の習得を図る。また、次回の授業における討論や発表に必要な資料やレポートなどを作成する。	田中　保樹	4/22⑤
5	学習指導要領(2)	学習指導要領を踏まえた教育の在り方について考察する。 【予習】 課題に対して、授業で配付された資料と、さらに必要と考えられる資料等を基に、討論や発表における資料やレポートなどを準備する。 【復習】 授業の終わりの自己評価において、学んだことを明確にすることで、教職について学んだことに関する知識や技能の習得を図る。また、次回の授業における討論や発表に必要な資料やレポートなどを作成する。	田中　保樹	5/13④
6	生徒指導とインクルーシブ教育の理解を踏まえた実習に向けて	生徒指導やインクルーシブ教育と、学習における体験の意義を理解し、介護等体験実習と教育実習を能動的に学べるようにする。 【予習】 課題に対して、授業で配付された資料と、さらに必要と考えられる資料等を基に、討論や発表における資料やレポートなどを準備する。 【復習】 授業の終わりの自己評価において、学んだことを明確にすることで、教職について学んだことに関する知識や技能の習得を図る。また、次回の授業における討論や発表に必要な資料やレポートなどを作成する。	田中　保樹	5/20④
7	教員の役割(1)	教職観の変遷を踏まえ、今日の教員に求められる役割について理解し考察する。 【予習】 課題に対して、授業で配付された資料と、さらに必要と考えられる資料等を基に、討論や発表における資料やレポートなどを準備する。 【復習】 授業の終わりの自己評価において、学んだことを明確にすることで、教職について学んだことに関する知識や技能の習得を図る。また、次回の授業における討論や発表に必要な資料やレポートなどを作成する。	田中　保樹	5/27④
8	教員の役割(2)	今日の教員に求められる基礎的な資質能力の理解を踏まえて、教員を目指している現在の自分の姿を捉え、今後の自分の在り方について考えられるようにする。 【予習】 課題に対して、授業で配付された資料と、さらに必要と考えられる資料等を基に、討論や発表における資料やレポートなどを準備する。 【復習】 授業の終わりの自己評価において、学んだことを明確にすることで、教職について学んだことに関する知識や技能の習得を図る。また、次回の授業における討論や発表に必要な資料やレポートなどを作成する。	田中　保樹	6/3④
9	教員の職務内容(1)	生徒への指導及び指導以外の校務を含めた教員の職務の全体像について理解し考察する。 【予習】 課題に対して、授業で配付された資料と、さらに必要と考えられる資料等を基に、討論や発表における資料やレポートなどを準備する。 【復習】 授業の終わりの自己評価において、学んだことを明確にすることで、教職について学んだことに関する知識や技能の習得を図る。また、次回の授業における討論や発表に必要な資料やレポートなどを作成する。	田中　保樹	6/10④

回	実施項目	学習内容と学習課題	担当者	日時
10	教員の職務内容(2)	教員に課せられる服務上・身分上の義務及び身分保障について理解し考察する。 【予習】 課題に対して、授業で配付された資料と、さらに必要と考えられる資料等を基に、討論や発表における資料やレポートなどを準備する。 【復習】 授業の終わりの自己評価において、学んだことを明確にすることで、教職について学んだことに関する知識や技能の習得を図る。また、次回の授業における討論や発表に必要な資料やレポートなどを作成する。	田中　保樹	6/17④
11	教員の職務内容(3)	教員研修の意義及び制度上の位置付け並びに専門職として適切に職務を遂行するため生涯にわたって学び続けることの必要性について理解し考察する。 【予習】 課題に対して、授業で配付された資料と、さらに必要と考えられる資料等を基に、討論や発表における資料やレポートなどを準備する。 【復習】 授業の終わりの自己評価において、学んだことを明確にすることで、教職について学んだことに関する知識や技能の習得を図る。また、次回の授業における討論や発表に必要な資料やレポートなどを作成する。	田中　保樹	6/24④
12	チーム学校運営への対応	校内の教職員や多様な専門性をもつ人材と効果的に連携・分担し、チームとして組織的に諸課題に対応することの重要性について理解し考察する。 【予習】 課題に対して、授業で配付された資料と、さらに必要と考えられる資料等を基に、討論や発表における資料やレポートなどを準備する。 【復習】 授業の終わりの自己評価において、学んだことを明確にすることで、教職について学んだことに関する知識や技能の習得を図る。また、次回の授業における討論や発表に必要な資料やレポートなどを作成する。	田中　保樹	6/24⑤
13	教職の意義(1) (教職への理解と進路選択)	現職の教員等からの学びを踏まえ、進路選択に向け、他の職業との比較を通した教職の職業的特徴の理解に基づき、自らを振り返り、教員として適性を熟考する。 【予習】 課題に対して、授業で配付された資料と、さらに必要と考えられる資料等を基に、討論や発表における資料やレポートなどを準備する。 【復習】 授業の終わりの自己評価において、学んだことを明確にすることで、教職について学んだことに関する知識や技能の習得を図る。また、次回の授業における討論や発表に必要な資料やレポートなどを作成する。	田中　保樹	6/27③
14	教職の意義(2)	公教育の目的とその担い手である教員の存在意義について理解し考察する。 【予習】 課題に対して、授業で配付された資料と、さらに必要と考えられる資料等を基に、討論や発表における資料やレポートなどを準備する。 【復習】 授業の終わりの自己評価において、学んだことを明確にすることで、教職について学んだことに関する知識や技能の習得を図る。また、次回の授業における討論や発表に必要な資料やレポートなどを作成する。	田中　保樹	7/1④
15	教職に関するまとめ	14回の授業を通して学んだことから、学校教育や教職の意義と本質についての考えをまとめる。 【予習】 課題に対して、授業で配付された資料と、さらに必要と考えられる資料等を基に、討論や発表における資料やレポートなどを準備する。 【復習】 授業の終わりの自己評価において、学んだことを明確にすることで、教職について学んだことに関する知識や技能の習得を図る。また、次回の授業における討論や発表に必要な資料やレポートなどを作成する。	田中　保樹	7/8④

到達目標

内容
1. 公教育の目的とその担い手である教員の存在意義を理解している。
2. 進路選択に向け、他の職業との比較を通して、教職の職業的特徴を理解している。
3. 教職観の変遷を踏まえ、今日の教員に求められる役割を理解している。
4. 今日の教員に求められる基礎的な資質能力を理解している。
5. 生徒への指導及び指導以外の校務を含めた教員の職務の全体像を理解している。
6. 教員研修の意義及び制度上の位置付け並びに専門職として適切に職務を遂行するため生涯にわたって学び続ける ことの必要性を理解している。
7. 教員に課せられる服務上・身分上の義務及び身分保障を理解している。
8. 校内の教職員や多様な専門性をもつ人材と効果的に連携・分担し、チームとして組織的に諸課題に対応することの重要性を理解している。

評価方法	【評価方法と割合】 到達目標と次の評価規準に即して、パフォーマンス評価によって評価し評定する。なお、パフォーマンス評価は、まとまりごとにおける討論や発表、レポートなど（70%）と、課題等に対して粘り強く取組を行う中で自らの学びを調整するなど主体的に取り組む態度（30%）について行う。 【評価規準】 ○教職の意義、教員の役割及び職務内容、チーム学校運営に関することについて理解し考察している。 ○学習指導要領や教育に関する法規等を踏まえた自分の考えや意見を論理的に構成し、それを他者へ適切に説明している。 ○教育課題を捉えその解決を図るための方策や取組を考えている。 【フィードバック方法】 授業における形成的な評価を基に、必要に応じて指導に生かし授業の目的を実現できるようにする。また、授業ごとの「学修の記録」の記述に対し、次の授業においてコメントしたり補ったりすることで、各自の学びの調整を促す。
その他注意等	・日頃から新聞、雑誌、報道番組等における教育関係の記事や番組に関心をもち、教育に関する課題について自ら学ぶことで、疑問点や考えを記録しておき授業に生かす。 ・教職に関心をもち、教員を目指す者としてふさわしい態度で授業に臨む。時間を守り、遅刻等に気を付ける。

種別	書名	著者・編者	発行所	値段(円)
教科書	(なし)			
参考書	小学校学習指導要領（平成29年告示） 解説　総則編	文部科学省	東京書籍 文部科学省WEBサイトに公開	295円+税
参考書	中学校学習指導要領（平成29年告示） 解説　総則編	文部科学省	東山書房 文部科学省WEBサイトに公開	251円+税
参考書	高等学校学習指導要領（平成30年告示） 解説　総則編	文部科学省	東洋館出版社 文部科学省WEBサイトに公開	380円+税
参考書	教育小六法2026	石井拓児ほか	学陽書房	3,400円+税

教育課程論（MB601-TC12）

英　文　名： Curriculum Theory
科 目 概 要： 海洋生命科学科1年後期 [(15コマ)]、教職課程科目、必修、講義、2単位
必要授業時間外学習： 60時間
担　当　者： ●加藤　裕之※

実務経験のある教員

教員名	内容
加藤　裕之	公立小学校の管理職並びに公立中学校の理科教員として教育課程の編成や授業を実践した経験、教育委員会の職員として教師を指導した経験に基づき、教育課程の編成や指導計画の作成等について実際的に講義する。また、前回並びに現行の学習指導要領の作成協力者並びに評価規準、評価方法等の工夫改善のための参考資料の作成協力者としての経験に基づき、学習指導要領と学習評価についてより具体的に講義する。

資格取得コースとの関係

教職課程	○	教育の基礎的理解に関する科目等
学芸員養成課程		
食品衛生管理者・監視員任用資格		
自然再生士補資格		

授業の目的	学習指導要領を基準として各学校において編成される教育課程について、その意義や編成の方法を理解するとともに、各学校の実情に合わせてカリキュラム・マネジメントを行うことの意義を理解する。また、現行の学習指導要領を踏まえ、教育課程の編成や授業の組み立てを模擬体験しながら実践的に学ぶ。
教育内容	学習指導要領改訂の変遷を概観した上で、現行の学習指導要領に示されている教育の今日的課題や教師に求められている役割について理解を深める。また、教育課程編成の基本原理やカリキュラムマネジメントの意義を学び、それらを踏まえて、教科指導の目標を実現するための指導計画について、模擬授業を通じて考察することで、教師としての資質を高め、実践的指導力を身に付けるようにする。
教育方法	プレゼンテーション・アプリケーションと配付資料を用いて講義形式で進めるが、課題解決な演習やグループワーク、発表活動（模擬授業）を適宜取り入れる。可能な限り、実際的な資料を用い、具体的に理解できるように配慮する。 【フィードバック方法】提出物には可能な限り評価コメントを付けて返却する。演習やグループワークに関しては講義内で個別にコメントすることで評価する。発表活動（模擬授業）については講義内でのコメントに加え、学生による相互評価を行い、フィードバックする。

授業内容

回	実施項目	学習内容と学習課題	担当者	日時
1	はじめに	講義計画、講義の進め方、学修のしかた等の解説 教育課程とは	加藤　裕之	9/5②
2	学校教育の目的・目標	法律として定められた各学校段階の目的と目標	加藤　裕之	9/12②
3	日本の教育と学習指導要領（1）	学習指導要領改訂の変遷と社会的背景	加藤　裕之	9/19②
4	日本の教育と学習指導要領（2）	現行の学習指導要領と改訂の経緯	加藤　裕之	9/26②
5	現行の学習指導要領に基づいた授業実践に向けて （1）	学習指導要領解説の読み方と教材の選択	加藤　裕之	10/3②
6	現行の学習指導要領に基づいた授業実践に向けて （2）	主体的・対話的で深い学びを実践するために	加藤　裕之	10/10②
7	現行の学習指導要領に基づいた授業実践に向けて （3）	評価の基本的な考え方と評価規準の作成	加藤　裕之	10/17②
8	教育課程の編成と授業の構成（1）	単元の目標・本時の目標の設定 学習指導案の作成	加藤　裕之	10/24②
9	教育課程の編成と授業の構成（2）	教科指導の実際・模擬授業体験①	加藤　裕之	10/31②
10	教育課程の編成と授業の構成（3）	教科指導の実際・模擬授業体験②	加藤　裕之	11/14②
11	教育課程の編成と授業の構成（4）	教科指導の実際・模擬授業体験③	加藤　裕之	11/21②

回	実施項目	学習内容と学習課題	担当者	日時
12	教育課程の編成と授業の構成(5)	教科指導の実際・模擬授業体験④	加藤　裕之	11/28①
13	教育課程の編成と単元指導計画(1)	単元指導計画の作成①	加藤　裕之	11/28②
14	教育課程の編成と単元指導計画(2)	単元指導計画の作成②	加藤　裕之	12/12②
15	次期学習指導要領改訂の動向 教育課程論のまとめ	次期学習指導要領の改訂を踏まえたこれからの教育 教育課程論の振り返り	加藤　裕之	12/19②

到達目標

内容
1. 学習指導要領の性格及び位置付け並びに教育課程編成の目的を理解している。
2. 学習指導要領の改訂の変遷及び主な改訂内容並びにその社会的背景を理解している。
3. 教育課程編成の基本原理を理解している。
4. 生徒や学校、地域の実態を踏まえて教育課程や指導計画を検討することの重要性を理解している。
5. カリキュラム・マネジメントの意義や重要性を理解している。
6. 学習評価の基礎的な考え方を理解している。
7. 授業を構成して、学習指導案を作成し授業を展開することができる。
8. 教科の教育内容を選択・配列し、評価規準を明示した単元指導計画を作成することができる。

評価方法	評価は毎回の提出物(25%)および、模擬授業の指導案(25%)や単元指導計画等の課題(25%)、模擬授業等の発表活動(25%)により判定する。各評価規準については講義で示す。なお、学修に主体的に取り組む態度(行動観察にて判定)に応じて加点する。
その他注意等	【授業時間外に必要な学習時間:60時間】 予習(120分):講義で提示する課題の解決策について、討論したり自らの考えを記載したりできるように、次時の内容に関して考えをまとめておく。教材研究をし、模擬授業の学習指導案や単元指導計画を作成する。 復習(120分):前時までの授業内容を振り返り、理解した上で授業に臨む。 【その他】 教育に携わる者としての自覚をもち、主体的に学修に取り組むこと。

種別	書名	著者・編者	発行所	値段(円)
教科書	なし			
参考書	中学校学習指導要領 (平成29年告示) 解説・総則編 (平成29年7月)	文部科学省		文部科学省のWebサイトにPDFファイルが公開されている。
参考書	高等学校学習指導要領 (平成30年告示) 解説・総則編 (平成30年7月)	文部科学省		文部科学省のWebサイトにPDFファイルが公開されている。
参考書	中学校学習指導要領 (平成29年告示) 解説・理科編 (平成29年7月)	文部科学省		文部科学省のWebサイトにPDFファイルが公開されている。
参考書	高等学校学習指導要領 (平成30年告示) 解説・理科編・理数編 (平成30年7月)	文部科学省		文部科学省のWebサイトにPDFファイルが公開されている。
参考書	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料・中学校理科 (令和2年3月)	国立教育政策研究所		国立教育政策研究所のWebサイトにPDF ファイルが公開されている。
参考書	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料・高等学校理科 (令和3年8月)	国立教育政策研究所		国立教育政策研究所のWebサイトにPDF ファイルが公開されている。

Ⅳ．学芸員養成課程

〔学芸員養成課程〕

［学芸員 について］

学芸員とは、博物館等資料の収集、保管、及び調査研究、その他これと関連する事業についての専門的事項をつかさどる職員である。〔博物館法第４条第３項、第４項〕

学芸員になるためには、学芸員となる資格を取得しなければならない。

学芸員に採用されると、総合博物館、動物園、植物園、科学館、水族館、民俗資料館、その他の社会教育施設、展示企業などで専門的知識、技術を発揮することができる。ただし、学芸員として活躍するには、博物館（登録博物館）で任用される必要がある。

［学芸員の資格について］

学芸員の資格を得るには、以下の一つに該当することが条件になっている。

１．学士の学位を有する者で、大学において文部科学省令で定める博物館に関する科目の単位を修得した者。〔博物館法第５条第１項第１号〕

２．大学に２年以上在学し、前号の博物館に関する科目の単位を含めて６２単位以上を修得した者で３年以上学芸員補の職にあった者。〔博物館法第５条第１項第２号〕

３．文部科学大臣が文部科学省令で定めるところにより、前二号に掲げるものと同等以上の学力および経験を有する者と認めた者（文部科学省が毎年１回行う試験認定に合格する必要がある）。

〔博物館法第５条第１項第５号〕

［学芸員養成課程における必修科目単位］

博物館法第５条第１項第１号の規定により、大学において修得すべき博物館に関する科目（学芸員養成課程の学生は必修）の単位は、次の通りである。〔博物館法施行規則第１条第１項〕

○文部科学省令で定める博物館に関する授業科目・単位

２０１６年度以降入学者に適用　　表１

省令により定められた科目数・単位数	海洋生命科学部での開講科目・単位数	開講年次及び単位数			
		１年次	２年次	３年次	４年次
生涯学習概論　（２単位）	生涯学習概論　（２単位）			2	
博物館概論　（２単位）	博物館概論　（２単位）		2		
博物館経営論　（２単位）	博物館経営論　（２単位）			2	
博物館資料論　（２単位）	博物館資料論　（２単位）		2		
博物館資料保存論（２単位）	博物館資料保存論（２単位）		2		
博物館展示論　（２単位）	博物館展示論　（２単位）			2	
博物館教育論　（２単位）	博物館教育論　（２単位）		2		
博物館情報・メディア論（２単位）	博物館情報・メディア論（２単位）			2	
博物館実習　（３単位）	博物館実習Ⅰ　（１単位）		1		
	博物館実習Ⅱ　（２単位）				2
計　（１９単位）	計　（１９単位）				

また、本学では以下に掲げる専門分野の授業科目・単位を５科目８単位以上修得する必要がある。

○本学が指定する授業科目・単位

２０２６年度以降入学者に適用　　表２

科目名	単位	1年次	2年次	3年次	4年次	備考
魚類学	2 単位	2				左記 10 科目 15 単位 から8 単位以上 修得
無脊椎動物学	2 単位		2			
免疫学	1 単位		1			
水族生理学	2 単位		2			
水圏植物学	2 単位	2				
浮遊生物学	2 単位		2			
海産哺乳動物学	1 単位		1			
水生動物行動学	1 単位		1			
魚病学	1 単位			1		
魚類栄養学	1 単位			1		

※学芸員養成課程の履修については、別途説明会を設けるので必ず出席すること。

〔登録・履修〕

１．学芸員養成課程への登録は２年次生に限る。

２．学芸員養成課程科目の履修は、前項の登録をした学生に限る。表１、表２に従って学芸員の資格取得に必要な科目を履修する。

３．表１の所定科目は、それぞれ配当された年次に履修しなければならない。未修得科目の再履修は認められないので注意すること。

４．博物館実習Ⅱは、表１、表２の所定単位を修得していなければ、履修することができない。

５．表１の文部科学省令で定める授業科目・単位は卒業要件単位に含まない。

６．表２の本学が指定する授業科目・単位は卒業要件単位に含む。

〔博物館実習〕

博物館実習Ⅰは教員の指導のもとに学内および学外で行う。また博物館実習Ⅱは、学外の博物館等において、学芸員等の指導のもとに行う。

博物館実習Ⅱは、表１、表２の所定単位を修得していなければ、履修することができない。

○ 博 物 館 実 習 Ⅱ

１．実習を行うことができる施設

実習施設は以下の①～③のいずれかに該当する総合博物館、動物園、植物園、科学館、水族館、歴史館などの施設とする。

① 登録博物館〔博物館法第２条第１項に規定する博物館〕

② 指定施設〔博物館法第３１条の規定に基づき文部科学大臣，都道府県の教育委員会または指定都市の教育委員会の指定する博物館に相当する施設〕

③ 大学において②の施設に準ずると認めた

施設 ２．実習時間（期間）

原則として９０時間以上（１０～１２日以上）

３．実習時期

原則として４年次冬季休業期間まで

４．実習施設については、原則として各自が探すこと。

① 大学が事前に受け入れ承諾を得た実習施設から探す。

② 「全国博物館総覧（日本博物館協会編集）」、「博物館・情報検索辞典（丹青社）」等を用いて探す。

〔履 修 手 続〕

学芸員養成課程を履修しようとする者は定められた期間内に「学芸員養成課程履修登録票」を提出しなければならない。なお、本課程の履修については、別途説明会を設けるので、必ず出席すること。

[履修登録および実習費]

学芸員養成課程履修登録料は、２年次に 25,000 円、３年次に 25,000 円の２段階に分けて 50,000 円を分割納入する。その他に、「博物館実習Ⅱ」を履修する際は、別途「博物館実習費」を各自博物館に支払う（実習費を徴収しない博物館もある）。

〔科 目 等 履 修 生〕

学芸員資格に必要な科目・単位数を学部在学中に修得できなかった場合、または卒業後新たに資格を 取得しようとする場合は、科目等履修生として必要単位を修得することができる（科目等履修生の詳細については北里大学ホームページを確認すること）。

〔学 芸 員 養 成 課 程 修 了 証 明 書 の 交 付〕

学芸員関係科目を履修し、所定の単位全てを本学で修得した者には、卒業と同時に本学の学芸員養成課程修了証明書を交付する。

Ⅴ．卒業必要単位および２年次以降の履修科目

１．履修年次配当単位数および卒業要件単位数（2026 年度入学生対象）

１年次から２年次への進級については、本要項の「北里大学学則」、「海洋生命科学部１年次進級基準」が適用されるので十分注意すること。卒業および２年次以降の履修に関しては２年次進級後に詳細なオリエンテーションが行なわれるが、以下に掲げる「履修年次配当単位数および卒業要件単位数一覧」、「２年次以降における授業科目一覧表」の二つの表を参照し、卒業までの学修課程全般の展望に基づいて１年次における履修科目をよく把握すること。

履修年次配当単位数および卒業要件単位数一覧

		１年			２年次			３年			４年次			合計			卒業要件単位	
		必修	選択	自由	必修	選択	自由	必修	選択	自由	必修	選択	自由	必修	選択	自由	必修	選択
１群科目	文化の領域		24												24			9
	社会の領域		40												40			
	健康の領域		8												8			
	教養演習系		5	4											5	4		
	自然科学（物理学･物理学実験）		5												5			
	数理･情報系（数学の基礎）		2												2			
	総合領域		3												3			1
	数理･情報系		8	10											8	10		4
	外国語系	4												4			4	
	自然科学系	10		8										10		8	10	
２群科目		9			29	1		5	2					43	3		43	18
３群科目		2			4	6	1	16	29		14			36	35	1	36	
4群科目		6（自由）														6		
小計		25	95	22	33	7	1	21	31		14			93	133	29	125	

2.2 年次以降における授業科目一覧（2026年度以降入学者対象）

	2年次	単位		3年次	単位		4年次	単位
必修科目	2群科目		必修科目	2群科目		必修科目	3群科目	
	微生物学	2		科学英語ⅡA	1		海洋生命科学演習	4
	有機化学	2		科学英語ⅡB	1		卒業論文	10
	分子生物学	2		海洋生命科学実験Ⅲ	3			
	無脊椎動物学	2						
	分析化学	2		3群科目				
	解剖生理学	2		海洋生物利用学	2			
	生化学	2		水圏生態学	2			
	発生生物学	2		栄養科学	1			
	遺伝学	1		食品衛生学	2			
	免疫学	1		水族増殖学	2			
	生物統計学	2		海洋生物化学	2			
	プレゼンテーション	1		技術者倫理	1			
	科学英語ⅠA	1		病原微生物学	2			
	科学英語ⅠB	1		環境科学	2			
	海洋生命科学実験Ⅰ	3						
	海洋生命科学実験Ⅱ	3						
	3群科目							
	水族生理学	2						
	浮遊生物学	2						
選択科目	2群科目		選択科目	2群科目		選択科目		
	ＰＣ演習	1		インターンシップ	1			
	インターンシップ	-		海洋実習	1			
	海洋実習	-						
				3群科目				
	3群科目			漁業学	2			
	水生動物行動学	1		応用環境生物学	2			
	海産哺乳動物学	1		進化生物学	2			
	海洋化学生態学	1		海洋分子内分泌学	1			
	魚類行動生理学	1		水族育種学	1			
	深海生物学	1		食品安全学	1			
	特別講義Ⅰ	1		食品微生物学	1			
	体験実習	-		海洋生物資源化学	1			
				食品機能成分論	1			
				魚病学	1			
				資源解析学	2			
				海洋生命工学	2			
				ﾊﾞｲｵｲﾝﾌｫﾏﾃｨｯｸｽ演習	1			
				魚類栄養学	1			
				有毒有害生物論	1			
				持続的資源利用論	2			
				水産物流通論	1			
				水産経済学	1			
				水産法規	1			
				国際海洋政策	1			
				環境修復論	1			
				特別講義Ⅱ	1			
				体験実習	1			
自由科目	3群科目							
	水産学特論	1						
	4群科目							
	日本語入門Ⅰ	1						
	日本語入門Ⅱ	1						
	日本語Ⅰ	1						
	日本語Ⅱ	1						
	ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ・ｽﾀﾃﾞｨ・ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ	2						

1～4年次

VI. 進級基準

進級・卒業

本学部の教育プログラムは、各授業科目を必修・選択科目に区分し、その内容により１～３群科目に分類したうえで各学年に配当しています（単位制と学年制の併用)。各学年で進級（4年生は卒業）に必要な単位を修得できなかった者は留年となります。また、所属する学年より高学年に配当された科目は原則として受講することができません。さらに、「選択科目」の受講は各自の選択に委ねられますが、進級（4 年生は卒業）に必要な単位数を修得できなかった者は進級できません。

なお、全ての学年において以下の原則が適用されます。

①必修の実験科目が不合格の者は進級できない。

②同一学年で 2 回留年した者は除籍となる。

2021年度以降入学者

実験科目（必修）	
1 年次	化学実験，生物学実験
2 年次	海洋生命科学実験Ⅰ・Ⅱ
3 年次	海洋生命科学実験Ⅲ

□2026年度以降入学者カリキュラム

学年	群	必・選	科　目	開講科目数	開講科目単位数	進級・卒業要件単位数		
1	1	必修	**外国語系（英語AⅠ，AⅡ，BⅠ，BⅡ）**	**4**	**4**	**4**	39	
			自然科学系（化学，同実験，生物学，同実験）	**4**	**10**	**10**		
		選択※1	数理・情報系（数学，発展数学A・B）	3	8	4		
			総合領域科目（北里の世界，農医連携論，仕事と人生）	3	3	1		
			文化の領域（哲学の楽しみA・B，科学を考えるA・B等）	12	24	9		
			社会の領域（日本国憲法A・B，法律の役割A・B等）	20	40			
			健康の領域（健康の科学A・B・C，健康とスポーツ演習）	4	8			
			教養演習系科目（教養演習A・B・C，大学基礎演習）	4	5			
			自然科学系（物理学，同実験）	2	5			
			数理・情報系（数学の基礎）	1	2			
	2	必修	**海洋生命科学概論，ラーニング・スキル，生物海洋学，魚類学，情報科学入門**	**5**	**9**	**9**		
	3	必修	**水圏植物学**	**1**	**2**	**2**		39 進級
2	2	必修	**微生物学，有機化学，免疫学，遺伝学，科学英語ⅠA・ⅠB，海洋生命科学実験Ⅰ・Ⅱ等**	**16**	**29**	**29**	33	
		選択	PC演習	1	1	※2		
	3	必修	**水族生理学，浮遊生物学**	**2**	**4**	**4**		
		選択	深海生物学，魚類行動生理学，水生動物行動学等	6	6	※2		72 進級
3	2	必修	**科学英語ⅡA・ⅡB，海洋生命科学実験Ⅲ**	**3**	**5**	**5**	39	
		選択	インターンシップ（2～3年次 ※3），海洋実習（2～3年次 ※3）	2	2	※2		
	3	必修	**海洋生物利用学，環境科学，栄養科学等**	**9**	**16**	**16**		
		選択	魚病学，体験実習（2～3年次　※3）等	23	29	※2		111 進級
4	3	必修	**海洋生命科学演習，卒業論文**	**2**	**14**	**14**	14	125 卒業

※1）様々な領域の科目から履修することを推奨します。
※2）2・3群選択科目の卒業要件単位数は18単位です。
※3）「海洋実習」「インターンシップ」「体験実習」の単位認定は3年次終了時です。

1 年次から 2 年次への進級

左記の 1 年次開講必修科目及び選択科目、合計 39 単位を修得した者の進級を認めます。
また、このうち 32 単位以上を修得した者については、進級を認めることがあります。

2 年次から 3 年次への進級

1 年次進級要件 39 単位と 2 年次開講の 2・3 群必修科目 33 単位の合計 72 単位以上を修得した者の進級を認めます。
また、2 年次開講の 2・3 群選択科目 7 単位を含めて 72 単位以上を修得した者の進級を認めることがあります。

3 年次から 4 年次への進級

1 年次進級要件 39 単位、2 年次必修科目 33 単位、3 年次 2 群必修科目 5 単位、3 群必修科目 16 単位、2・3 群選択科目 18 単位（2 年次修得分含む）の合計 111 単位を修得した者の進級を認めます。
また、このうち 103 単位以上を修得した者の進級を認めることがあります。

卒業

本学部に 4 年以上在学し、必修科目 93 単位、選択科目 32 単位の合計 125 単位以上修得した者に、卒業資格と学士（水産学）の学位が授与されます。

Ⅶ. 学　　則

北 里 大 学 学 則

第１章　総　　則

（目　　的）

第１条　本大学は、北里柴三郎博士の精神に則り、生命科学及び医療科学分野における学術研究と人材育成を通して、広く社会の発展のために寄与することを目的とする。

（教育研究上の目的）

第２条　本大学は、学部、学科又は課程ごとに、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的を定めるものとする。

２　前項の人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的は別表１のとおりとする。

（自己点検・評価）

第３条　本大学は、教育研究水準の向上を図り、本大学の目的及び社会的使命を達成するため、教育研究等の活動状況について自主的に自己点検・評価を行い、その結果を公表するものとする。

２　自己点検・評価の実施体制、実施方法、項目、結果の活用等については別に定める。

（教育情報の公表）

第４条　本大学は、次に掲げる教育研究活動等の状況についての情報を公表するものとする。

(1)　大学の教育研究上の目的に関すること。

(2)　教育研究上の基本組織に関すること。

(3)　教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること。

(4)　入学者に関する受入方針及び入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること。

(5)　授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること。

(6)　学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること。

(7)　校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること。

(8)　授業料、入学料その他の大学が徴収する費用に関すること。

(9)　大学が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること。

２　前項各号に掲げる事項のほか、教育上の目的に応じ学生が修得すべき知識及び能力に関する情報を積極的に公表するよう努めるものとする。

３　第１項の規定による情報の公表は、適切な体制を整えた上で、刊行物への掲載、インターネットの利用その他広く周知を図ることができる方法によって行うものとする。

４　前各項の公表情報の詳細については別に定める。

第２章　学部、学科、専攻及び大学院

（学部、学科、専攻）

第５条　本大学に次の学部、学科、専攻を置く。

薬　　学　　部……薬学科、生命創薬科学科

獣　医　学　部……獣医学科、動物資源科学科、グリーン環境創成科学科

医　　学　　部……医学科

海洋生命科学部……海洋生命科学科

看　護　学　部……看護学科

理　　学　　部……物理学科、化学科、生物科学科

医療衛生学部……保健衛生学科

医療検査学科

医療工学科　臨床工学専攻、診療放射線技術科学専攻

リハビリテーション学科　理学療法学専攻、作業療法学専攻、

言語聴覚療法学専攻、視覚機能療法学専攻

未 来 工 学 部……データサイエンス学科

健 康 科 学 部……看護学科、医療検査学科

２　本大学における一般教育を円滑に実施するため、本大学に一般教育部を置く。一般教育部は自然科学教育

センター、人間科学教育センター、基礎教育センターをもって組織する。一般教育部に関する規程は別に定める。

（大 学 院）

第６条　本大学に大学院を置く。

２　大学院に関する規則は別に定める。

第３章　修業年限・在学年限及び入学定員・編入学定員・収容定員

（修業年限及び在学年限）

第７条　本大学の修業年限は、薬学部生命創薬科学科、獣医学部動物資源科学科・グリーン環境創成科学科、海洋生命科学部、看護学部、理学部、医療衛生学部、未来工学部、健康科学部においては４年、薬学部薬学科、獣医学部獣医学科、医学部においては６年とする。

２　卒業までの在学年限は、各学部とも前項の修業年限の２倍を超えることができない。

ただし、編入学、転入学、再入学の場合には、在学すべき年数の２倍を超えることができないものとする。

３　薬学部、獣医学部、医学部、海洋生命科学部、医療衛生学部、未来工学部、健康科学部においては、原則として同一学科同一学年における在学年数を２年以内とする。

（入学定員、編入学定員及び収容定員）

第８条　学生の入学定員、編入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学部	学科・専攻	入学定員	（編入学定員）			編入学収容定員	収容定員
			２年次編入	３年次編入	４年次編入		
薬学部	薬学科	260名					1,560名
	生命創薬科学科	35名					140名
	学部計	295名					1,700名
獣医学部	獣医学科	120名					720名
	動物資源科学科	100名					400名
	グリーン環境創成科学科	100名					400名
	学部計	320名					1,520名
医学部	医学科	110名					660名
	学部計	110名					660名
海洋生命科学部	海洋生命科学科	180名					720名
	学部計	180名					720名
看護学部	看護学科	125名					500名
	学部計	125名					500名
理学部	物理学科	53名					212名
	化学科	80名					320名
	生物科学科	80名					320名
	学部計	213名					852名
医療衛生学部	保健衛生学科	40名					160名
	医療検査学科	105名					420名
	医療工学科	115名					460名
	臨床工学専攻	45名					180名
	診療放射線技術科学専攻	70名					280名
	リハビリテーション学科	145名					580名
	理学療法学専攻	45名					180名
	作業療法学専攻	40名					160名
	言語聴覚療法学専攻	30名					120名
	視覚機能療法学専攻	30名					120名
	学部計	405名					1,620名
未来工学部	データサイエンス学科	120名					480名
	学部計	120名					480名
健康科学部	看護学科	80名					320名
	医療検査学科	60名					240名
	学部計	140名					560名
計		1,908名					8,612名

第４章　学年、学期及び休業日

（学　　年）

第９条　学年は、４月１日に始まり、翌年３月 31 日に終る。

（学　　期）

第 10 条　学年は、これを次の２学期に区分する。

前　期　　４月１日から９月 30 日まで

後　期　　10 月１日から３月 31 日まで

２　学長は必要により、各学期の授業の開始日及び終了日を変更することができる。

（休 業 日）

第 11 条　休業日は次のとおりとする。

(1)　日曜日

(2)　国民の祝日に関する法律に規定する休日

(3)　開校記念日（４月 20 日）

(4)　北里研究所創立記念日（11 月５日）

(5)　春期休業日（３月 21 日から４月５日まで）

(6)　夏期休業日（７月 21 日から８月 31 日まで）

(7)　冬期休業日（12 月 21 日から１月５日まで）

２　学長は、必要により休業日を変更し、若しくは臨時に休業し、又は休業日に実習見学などを行うことができる。

第５章　教育課程

（教育課程）

第 12 条　教育課程は、各授業科目を必修科目、選択科目、自由科目に区分し、その内容により１群科目、２群科目、３群科目、４群科目に分類したうえ各年次に配当して構成する。

２　１群科目は幅広い視野と豊かな人間性を形成する科目、２群科目は専門の基礎的知識・技術を形成する科目、３群科目は高度の専門的知識・技術を形成する科目、４群科目は総合的な能力を形成する科目（単位互換科目を含む。）及び外国人留学生用科目とする。

（授業科目及び単位数等）

第 13 条　授業科目及び単位数等は別表２、３のとおりとする。

２　年間の履修登録単位数は 50 単位未満とする。

３　前項に規定する履修登録単位数の上限を緩和する場合については、別に定める。

（単　　位）

第 14 条　授業科目の単位数は、１単位の授業科目を 45 時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、おおむね 15 時間から 45 時間までの範囲で、本大学が定める時間の授業をもって１単位とする。

２　前項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業研究、特論等の授業科目については、これらの学修の成果を評価して単位を授与することが適切と認められる場合には、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定めるものとする。

（１年間の授業期間）

第 15 条　１年間の授業を行う期間は、35 週にわたることを原則とする。

２　各授業科目の授業は、十分な教育効果を上げることができるよう、８週、10 週、15 週その他の本大学が定める期間を単位として行うものとする。

（授業の方法）

第 16 条　授業は、講義、演習、実験、実習、実技のいずれかにより又はこれらの併用により行う。

２　本大学は、文部科学大臣が別に定めるところにより、前項の授業を、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。

３　本大学は、第１項の授業を、外国において履修させることができる。前項の規定により、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させる場合についても同様とする。

４　本大学は、文部科学大臣が別に定めるところにより、第１項の授業の一部を、校舎及び附属施設以外の場

所で行うことができる。

（成績評価基準等の明示等）

第 17 条　本大学は、学生に対して、授業及び研究指導の方法及び内容並びに一年間の授業の計画をあらかじめ明示する。

２　本大学は、学修の成果に係る評価及び卒業の認定にあたっては、客観性及び厳格性を確保するため、学生に対してその基準をあらかじめ明示する。

３　成績評価基準については、学部において別に定める。

第 18 条　削除

（履修の方法）

第 19 条　学生は、第７条第１項に定める期間（編入学、転入学、再入学の場合は在学すべき年数。）以上在学し、各学部所定の授業科目を履修しなければならない。

２　各学部所定の授業科目の一部を本大学の他学部他学科他専攻の授業科目の履修をもって代えることができる。

３　前２項の履修方法は各学部規則の定めるところによる。

（単位の授与及び評価）

第 20 条　本大学は、一の授業科目を履修した学生に対しては、試験その他の本大学が定める適切な方法により学修の成果を評価して単位を与えるものとする。

２　前項の評価は、優・良・可・不可の４種をもって表し、優・良・可を合格、不可を不合格とする。

３　前項の成績の原成績(素点)に基づき、成績の数値平均 Grade Point Average(以下「GPA」という。)を算出するものとする。GPA に関し必要な事項は別に定める。

（他の大学、専門職大学又は短期大学における授業科目の履修等）

第 21 条　本大学は、教育上有益と認めるときは、学生が他の大学、専門職大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、60 単位を超えない範囲で本大学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

２　前項の規定は、学生が外国の大学（専門職大学に相当する外国の大学を含む。以下同じ。）又は外国の短期大学に留学する場合、外国の大学又は外国の短期大学が行う通信教育における授業科目を我が国において履修する場合及び外国の大学又は外国の短期大学の教育課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該教育課程における授業科目を我が国において履修する場合に準用する。

（大学以外の教育施設等における学修）

第 22 条　本大学は、教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等学校等の専攻科、高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本大学における授業科目の履修とみなし、大学の定めるところにより単位を与えることができる。

２　前項により与えることができる単位数は、前条第１項及び第２項により本大学において修得したものとみなす単位数と合わせて 60 単位を超えないものとする。

（入学前の既修得単位等の認定）

第 23 条　本大学は、教育上有益と認めるときは、学生が本大学に入学する前に大学、専門職大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位（科目等履修生として修得した単位を含む。）を、本大学に入学した後の本大学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

２　前項の規定は、第 21 条第２項の場合に準用する。

３　本大学は、教育上有益と認めるときは、学生が本大学に入学する前に行った前条第１項に規定する学修を、本大学における授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。

４　前３項により修得したものとみなし、又は与えることのできる単位数は、編入学、転学等の場合を除き、本大学において修得した単位以外のものについては、第 21 条第１項及び第２項並びに前条第１項により本大学において修得したものとみなす単位数と合わせて 60 単位を超えないものとする。

（本大学以外での履修の許可）

第 24 条　本大学学生にして、第 21 条及び第 22 条に定める大学等で授業科目の履修を希望する者は、教授会の許可を得なければならない。

（教員の免許状の所要資格の取得）

第 25 条　教員の免許状授与の所要資格を取得しようとする者は、別表４－①及び別表４－②に従い、教育職員免許法及び教育職員免許法施行規則に定める所定の単位を修得しなければならない。

２　本大学の学部の学科において、当該所要資格を取得できる教員の免許状の種類は、次のとおりとする。

獣医学部	動物資源科学科	中 学 校教諭一種免許状（理科）
	〃	高等学校教諭一種免許状（理科）
	グリーン環境創成科学科	中 学 校教諭一種免許状（理科）
	〃	高等学校教諭一種免許状（理科）
海洋生命科学部	海洋生命科学科	中 学 校教諭一種免許状（理科）
	〃	高等学校教諭一種免許状（理科）
看護学部	看　護　学　科	養護教諭一種免許状
理学部	物　理　学　科	中 学 校教諭一種免許状（理科）
	〃	高等学校教諭一種免許状（理科）
	化　　学　　科	中 学 校教諭一種免許状（理科）
	〃	高等学校教諭一種免許状（理科）
	生 物 科 学 科	中 学 校教諭一種免許状（理科）
	〃	高等学校教諭一種免許状（理科）
未来工学部	データサイエンス学科	高等学校教諭一種免許状（情報）

（学芸員資格の取得）

第 26 条　学芸員の資格を取得しようとする者は、別表５に従い、博物館法及び博物館法施行規則に定める所定の単位を修得しなければならない。

２　前項の学芸員の所要資格を得させるための課程を置く学部の学科は海洋生命科学部海洋生命科学科とする。

第６章　卒業の要件及び学士の学位

（卒業の要件及び学士の学位）

第 27 条　本大学の薬学部生命創薬科学科、獣医学部動物資源科学科・グリーン環境創成科学科、海洋生命科学部、看護学部、理学部、医療衛生学部、未来工学部、健康科学部に原則４年（編入学、転入学、再入学の場合は在学すべき年数。以下同じ。）以上在学し、若しくは薬学部薬学科、獣医学部獣医学科に原則６年以上在学し、別表２に定める単位を修得した者、又は医学部に原則６年以上在学し、別表２に定める単位を修得し、総合試験、共用試験医学系臨床実習後 OSCE に合格した者は卒業とし、次の学士の学位を授与する。

薬学部	薬学科	学士（薬学）
	生命創薬科学科	学士（薬科学）
獣医学部	獣医学科	学士（獣医学）
	動物資源科学科	学士（農学）
	グリーン環境創成科学科	学士（農学）
医学部	医学科	学士（医学）
海洋生命科学部	海洋生命科学科	学士（水産学）
看護学部	看護学科	学士（看護学）
理学部	物理学科	学士（理学）
	化学科	学士（理学）
	生物科学科	学士（理学）
医療衛生学部	保健衛生学科	学士（保健衛生学）
	医療検査学科	学士（医療検査学）
	医療工学科	
	臨床工学専攻	学士（臨床工学）
	診療放射線技術科学専攻	学士（診療放射線技術科学）
	リハビリテーション学科	
	理学療法学専攻	学士（理学療法学）
	作業療法学専攻	学士（作業療法学）
	言語聴覚療法学専攻	学士（言語聴覚療法学）

	視覚機能療法学専攻	学士（視覚機能療法学）
未来工学部	データサイエンス学科	学士（工学）
健康科学部	看護学科	学士（看護学）
	医療検査学科	学士（医療検査学）

2　第１項の規定により卒業の要件として修得すべき単位数のうち、第 16 条第２項の授業の方法により、修得する単位数は 60 単位を超えないものとする。

ただし、各学部において 124 単位を超える単位数を卒業の要件としている場合は、同条第１項の授業方法によって 64 単位以上の修得がなされていれば、同条第２項の授業の方法によって修得する単位数については、60 単位を超えることができるものとする。

第７章　入学、編入学、転入学、再入学、転学部、転学科、転専攻、転学、休学、復学、留学、退学及び除籍

（入学の時期）

第 28 条　入学の時期は、学年の初めとする。

ただし、学長は、必要により学年の途中においても、学生を入学させ及び卒業させることができる。

（入学の資格）

第 29 条　本大学の学部の第１学年に入学できる者は、次の各号の一に該当する者とする。

(1)　高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者

(2)　通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者

(3)　外国において､学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

(4)　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

(5)　専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

(6)　文部科学大臣の指定した者

(7)　高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（大学入学資格検定規定による大学入学資格検定に合格した者を含む。）

(8)　本大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

（二重学籍の禁止）

第 29 条の２　他の大学、短期大学、高等専門学校、大学校等（外国の大学、短期大学等を含む。以下「他の教育機関等」という。）に学位の取得等を目的とした学生又はこれに類する身分のもとで在籍しながら、同時に本学に在籍することはできない。

2　前項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当する場合は、本学と他の教育機関等に同時に在籍することができる。

(1)　本学と他の教育機関等が締結する協定に基づき、両機関に在籍する場合

(2)　他の教育機関等に学生又はそれに類する身分のもとで在籍する者が、科目等履修生として本学に在籍する場合

(3)　本学の学生が、他の教育機関等に科目等履修生として在籍する場合

(4)　その他特別な事情があると認める場合

（入学の出願、選考、手続き及び許可）

第 30 条　本大学に入学を志願する者は、入学願書に入学検定料及び別に定める書類を添えて願い出て、本大学が行う選考を受けなければならない。

2　前項の選考に合格した者は、指定された期日までに、第 43 条に定める入学金、授業料、施設設備費等（以下「学費」という。）に保証人連署の誓約書及び所定の書類を添えて、入学手続きを完了しなければならない。

3　学長は、前項の入学手続きを完了した者について、入学を許可する。

4　前３項の規定は編入学、転入学、再入学の場合にも適用する。

（編 入 学）

第 31 条　次の各号の一に該当する者が、本大学に編入学を願い出たときは、第８条の編入学定員の規定により、選考のうえ相当年次に入学を許可する。

ただし、編入学定員を定めていない学部の学科においては、定員に余裕のある場合に限り、選考のうえ相当年次に入学を許可することがある。

(1)　大学を卒業した者及び学士の学位を有する者

(2)　大学に２年以上在学し 62 単位以上を修得した者

(3)　外国において、学校教育における 14 年以上の課程を修了した者

(4)　短期大学、高等専門学校、国立工業教員養成所又は国立養護教諭養成所を卒業した者

(5)　学校教育法施行規則附則第７条に定める従前の規定による高等学校、専門学校又は教員養成諸学校等の課程を修了した者又は卒業した者

(6)　高等学校等の専攻科又は専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者で、学校教育法第 90 条に規定する大学入学資格を有する者

２　前項により入学を許可された者の、既に修得した授業科目及び単位数並びに在学すべき年数の認定は、教授会の議を経て行う。

３　前項の規定は転入学、再入学の場合にも適用する。

４　編入学に関する規程は別に定める。

（転 入 学）

第 32 条　他の大学の学生が、当該大学長の許可を得て本大学に転入学を願い出たときは、定員に余裕のある場合に限り、選考のうえ相当年次に入学を許可することがある。

２　転入学に関する規程は別に定める。

（再 入 学）

第 33 条　本大学を退学した者又は除籍された者（第 41 条第５号乃至第９号の除籍者及び第 53 条の懲戒退学者を除く。）が、同一学部の同一学科、同一専攻に２年以内に再入学を願い出たときは、選考のうえ相当年次に入学を許可することがある。

２　再入学に関する規程は別に定める。

（転学部、転学科、転専攻）

第 34 条　本大学の学生で、本大学の他の学部へ転学部を希望する者、又は同一学部内の他の学科及び他の専攻へ転学科、転専攻を希望する者があるときは、定員に余裕のある場合に限り、選考のうえ相当年次にこれを許可することがある。

２　前項により転学部等を許可された者の、既に修得した授業科目及び単位数並びに在学すべき年数の認定は、教授会の議を経て行う。

３　転学部、転学科、転専攻に関する規程は別に定める。

（転　　学）

第 35 条　本大学から他の大学へ転学を希望する者は、その事由を具して学長に願い出て、許可を受けなければならない。

（休　　学）

第 36 条　薬学部、獣医学部、海洋生命科学部、看護学部、理学部、医療衛生学部、未来工学部、健康科学部においては、病気その他やむを得ない事由により、次の各号の一に該当する者は、休学願に保証人連署のうえ学長に願い出て、許可を受けなければならない。ただし、疾病の場合は、医師の診断書を添付するものとする。

医学部においては、病気その他やむを得ない事由により、第１号、第３号及び第４号に該当する者は、休学願に保証人連署のうえ学長に願い出て、許可を受けなければならない。ただし、疾病の場合は、医師の診断書を添付するものとする。

(1)　学年初めから学年末まで１年間就学することができない者

(2)　学年初めから引き続き後期授業開始日の前日まで就学することができない者

(3)　学年末まで引き続き６ヵ月以上就学することができない者

(4)　外国人留学生で出身国における兵役等に就く必要がある者

２　　第１項第１号により休学をした者は、願い出により許可を得て第２号による休学に変更することができる。

3　第１項第２号により休学した者が復学後に改めて休学を願い出た場合は、許可を得て後期授業開始日から第３号により休学するものとする。
4　本大学は、教育上有益と認めるときは、学生が休学期間中に第 21 条及び第 22 条に定める大学等において修得した単位を、60 単位を超えない範囲で卒業に必要な単位として認定することができる。
5　第１項第４号による休学を希望する場合は、兵役等に就く事実及び期間を確認できる書類を休学願に添付するものとする。

（休学期間）

第 37 条　休学の期間は、当該年度限りとして、１年を超えることができない。
ただし、特別の事由があるときは、許可を得て、更に１年以内に限り休学することができる。
2　休学の通算年数は、第７条第１項に定める修業年限の範囲内とする。
3　休学の期間は、在学の期間に算入しない。
4　前条第１項第２号による休学期間は 0.5 年として扱う。
5　前条第１項第４号による休学の場合は、第１項に定める休学の期間を適用しない。 また、その期間は、第 2 項に定める休学の通算年数に算入しない。

（復　　学）

第 38 条　休学者が復学しようとするときは、復学願に保証人連署のうえ学長に願い出て、許可を受けなければならない。
ただし、休学の事由が疾病の場合は、校医又は医師の診断書を添付するものとする。
2　復学は、学年の初め又は後期授業開始日でなければこれを行うことができない。
3　前項により後期授業開始日に復学をする場合、当該年度における学年末までの在学期間は 0.5 年として扱う。

（留　　学）

第 39 条　本大学は、教育上有益と認めるときは、学生が休学することなく外国の大学又は短期大学に留学することを認めることができる。
2　留学の期間は、１年間に限り在学年数に算入する。
3　留学中に修得した授業科目の単位は、60 単位を超えない範囲で卒業に必要な単位として認定することができる。
4　留学に関する規程は別に定める。

（退　　学）

第 40 条　退学しようとする者は、退学願にその事由を具して、保証人連署のうえ学長に願い出て、許可を受けなければならない。

（除　　籍）

第 41 条　次の各号の一に該当する者は、学長がこれを除籍する。
(1)　正当な事由がなく所定の期日までに学費を納めない者
(2)　休学期間満了後、10 日以内に何等の手続きをしない者
(3)　留年したとき、学年開始 10 日以内に何等の手続きをしない者
(4)　第 29 条の２に規定する二重学籍に該当する者
(5)　２ヵ月以上も何等の手続きをしないで引き続き欠席した者
(6)　第７条第２項乃至第３項に規定する期間を超えた者
(7)　第 37 条第１項乃至第２項に規定する期間を超えた者
(8)　死亡が確認された者
(9)　２ヵ年以上も快復が困難で、学業の継続ができない疾病と校医が診断した者

第８章　学　　費

（入学検定料等）

第 42 条　入学検定料等は、別表６－①及び６－②に示すとおりとする。

（学　　費）

第 43 条　学費は別表６－①に示す入学金、授業料、施設設備費、教育充実費及び別表６－②に示す登録料、科目等履修料、別表６－③に示す教職課程及び学芸員養成課程履修料のとおりとする。

２　いったん納入した学費は、別に定める場合を除き、一切返還しない。
３　学費は、社会情勢により、次の年度に進むとき変更することがある。
（納入期日）
第 44 条　学費は、毎年前期は４月 30 日までに、後期は 10 月 31 日までに所定の額を納入するものとする。
２　学費納入に関する規程は別に定める。
（休学期間中の在籍料）
第 45 条　休学期間中は、休学期間に応じ、授業料、施設設備費、教育充実費を免除し、在籍料を徴収する。この取り扱いは別に定める。

第９章　単位互換履修生、科目等履修生、研究生及び外国人学生

（単位互換履修生）
第 46 条　本大学と単位互換協定のある大学及び短期大学の学生で、本大学の授業科目の履修を希望する者は、正規の学生の学修に支障のない限り、教授会の議を経て、単位互換履修生としてこれを許可することができる。
（科目等履修生）
第 47 条　本大学は、本大学の学生以外の者で第 29 条第１項に該当する者が本大学の授業科目の一又は複数の科目の履修を願い出たときは、正規の学生の学修に支障のない限り、教授会の議を経て、科目等履修生としてこれを許可することができる。
２　科目等履修生は、別表６－②に示す審査料及び学費を所定の期日までに納入しなければならない。
３　科目等履修生に対する単位の授与については、第 20 条の規定を準用する。又、願い出があったときは単位修得証明書又は履修証明書を交付する。
（研 究 生）
第 48 条　学士号又は学士の学位を有する者が、学部において研究、実験、実習を行うことを願い出たときは、正規の学生の学修に支障のない限り、教授会の議を経て、研究生としてこれを許可することができる。
２　研究生の在学期間は１年とする。
ただし、研究生が引き続き在学を願い出たときは、在学期間の延長を許可することがある。
３　研究生は､授業料等の学費を次の各号の定めるところにより､所定の期日までに納入しなければならない。
(1)　研究を主たる目的とする研究生にあっては、正規の学生の学費に関する規定を準用する。
(2)　実験、実習を主たる目的とする研究生にあっては、科目等履修生の学費に関する規定を準用する。
（外国人学生）
第 49 条　第 29 条第１項に定める入学資格を有する外国人で、本大学に入学を志願する者があるときは、外務省在外公館又は本邦所在の外国公館の証明のある者に対し、選考のうえ入学を許可することができる。
（規定の準用等）
第 50 条　単位互換履修生、科目等履修生、研究生については、第９章の規定のほか、正規の学生に関する規定を準用する。
２　外国人科目等履修生、外国人研究生については、第 47 条又は第 48 条の規定を準用する。

第 10 章　公開講座

（公開講座）
第 51 条　公開講座は、教授会の議を経て随時開設する。

第 11 章　賞　　罰

（表　　彰）
第 52 条　学業が特に優秀な者、又は学生の模範となる行為をした者は、教授会の議を経て学長がこれを表彰することがある。
表彰規程は別に定める。
（懲　　戒）
第 53 条　本大学の教育の趣旨に背き、又は学生の本分に反する行為をした者は、教授会の議を経て学長がこれを懲戒する。

懲戒は、けん責、謹慎、受験停止、停学及び退学の処分とし、次の各号の一に該当する場合は、懲戒退学の処分とする。

(1)　性行不良で改善の見込みがないと認められる者

(2)　学業劣等で成業の見込みがないと認められる者

(3)　正当の理由なくして出席常でない者

(4)　本大学の秩序を乱し、その他学生としての本分に著しく反した者

第 12 章　教職員組織

（学長、学部長等）

第 54 条　本大学に学長及び学部長を置く。

2　学長は、校務をつかさどり、所属職員を統督する。

3　本大学に副学長、学長補佐並びに学部の学科長又は運営委員、一般教育部に一般教育部長を置くことができる。

4　副学長に関する規程は別に定める。

5　学長補佐に関する規程は別に定める。

（教員、事務職員等）

第 55 条　本大学に教授、准教授、講師、助教、助手を置く。

2　本大学に事務職員、技術職員、技能職員等を置く。

3　教員及び事務職員等に関する規程は別に定める。

（学部長会）

第 56 条　本大学に学部長会を置き、大学全般にわたる学事に関する事項を協議・審議する。

2　学部長会は、学長、副学長、学部長、一般教育部長、学長補佐、病院長、大学図書館長、大村智記念研究所長、学生指導委員会委員長、健康管理センター長をもって構成する。

3　学部長会は学長が招集し、議長となる。

4　学部長会は次の事項を協議・審議する。

(1)　協議事項

ア　学部、学科、専攻、一般教育部、課程、附属施設等の設置及び改廃に関する事項

イ　大学学則に関する事項

ウ　教育職員の人事（専任教授）に関する事項

エ　学部長・病院長等の任用に関する事項

オ　その他大学全般にわたる学事に関して、特に重要とされる事項

(2)　審議事項

ア　教育研究の基本方針及び学事計画に関する事項

イ　学事規程に関する事項

ウ　教育研究組織に関する事項

エ　教育課程に関する事項

オ　研究に関する事項

カ　学生募集に関する事項

キ　学生生活及び就職指導に関する事項

ク　学位に関する事項

ケ　その他大学全般にわたる学事に関する重要事項

5　学部長会に関する規程は別に定める。

（学長・副学長会議）

第 56 条の 2　本大学に学長・副学長会議を置き、全学的な教学事項を協議する。

2　学長・副学長会議に関する規程は別に定める。

（教 授 会）

第 57 条　本大学の学部に学部教授会を置く。

2　学部教授会は、当該学部の専任教授をもって構成する。

ただし、当該学部の准教授、専任講師、助教を加えることができる。

3　学部教授会は、構成員の３分の２以上の出席がなければ議事を開くことができない。
4　学部教授会は、当該学部における教育研究に関する次の各号に掲げる事項を審議し、学長に意見を述べるものとする。
(1)　学生の入学、卒業及び課程の修了
(2)　学位の授与
(3)　前２号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの（学長裁定）
5　各学部と一般教育部との連係協調を図るため、一般教育部に一般教育連合教授会を置く。
6　学部教授会、一般教育連合教授会に関する規程は別に定める。

（教授会に設置される委員会等）

第 58 条　学部教授会及び一般教育連合教授会は、その定めるところにより、教授会構成員の一部の者をもって構成される運営委員会、専門委員会等を置くことができる。
2　教授会は、その定めるところにより、運営委員会、専門委員会等の議決をもって教授会の議決とすることができる。

（名誉学長）

第 59 条　本大学は、本大学の教育・研究その他について助言を受ける必要があると認めたときは、学長として勤務した者をもって北里大学名誉学長（以下「名誉学長」という。）を委嘱することができる。名誉学長の委嘱期間は当該学長の在任期間とする。

（名誉教授）

第 60 条　本大学は、本大学に学長、副学長、学部長、教授、准教授又は講師として勤務した者であって、教育上又は学術上特に功績のあった者に対し、本大学の定めるところにより、北里大学名誉教授の称号を授与することができる。
2　名誉教授に関する規程は別に定める。

第 13 章　厚生補導

（学生指導委員会）

第 61 条　本大学における学生の厚生補導の充実を図るため、学部に学生の指導機関を置き、かつ全学的組織として、学生指導委員会を置く。
2　学生指導委員会規程は別に定める。

（課外活動組織）

第 62 条　本大学における課外教育を推進するため、教職員及び学生よりなる課外活動組織を置く。
2　課外活動組織に関する規程は別に定める。

（校医及び健康管理センター、保健室）

第 63 条　本大学に校医及び北里大学健康管理センター、北里大学保健室を置き、学生及び教職員の保健教育及び保健管理を行う。
2　校医及び北里大学健康管理センター、北里大学保健室に関する規程は別に定める。

第 14 章　附属施設

（附属施設）

第 64 条　本大学に次の附属施設を置く。

北里大学附属施設	各学部等附属施設
北里大学病院	薬学部附属薬用植物園
北里大学北里研究所病院	薬学部附属医薬研究施設
北里大学メディカルセンター	薬学部附属臨床薬学研究・教育センター
北里大学図書館	薬学部附属環境管理センター
北里大学中央図書館	薬学部附属東洋医学総合研究所
北里大学図書館白金分館	獣医学部附属動物病院
北里大学図書館十和田分館	獣医学部附属フィールドサイエンスセンター
北里大学図書館新潟分館	十和田農場
北里大学大村智記念研究所	八雲牧場
北里大学感染制御教育研究センター	獣医学部附属獣医臨床試験センター
北里大学入学センター	獣医学部附属生殖補助技術センター
北里大学健康管理センター	医学部附属遺伝子高次機能解析センター
北里大学高等教育開発センター	医学部附属バイオイメージング研究センター
北里大学農医連携教育研究センター	医学部附属医学教育研究開発センター
北里大学教職課程センター	医学部附属臨床研究センター
北里大学看護キャリア開発･研究センター	医学部附属新世紀医療開発センター
北里大学附属臨床心理相談センター	海洋生命科学部附属三陸臨海教育研究センター
北里大学八雲総合実習所	理学部附属疾患プロテオミクス・センター
	医療衛生学部附属再生医療・細胞デザイン研究施設

２　附属施設に関する規程は別に定める。

第 15 章　補　　則

（細　　則）

第 65 条　この学則の実施に関し必要な細則は別に定める。

第 16 章　雑　　則

（組織的な研修等）

第 66 条　本大学は、教育研究活動等の適切かつ効果的な運営を図るため、所属職員に必要な知識及び技能を習得させ、並びにその能力及び資質を向上させるための研修（次項に規定する研修に該当するものを除く。）の機会を設けることその他必要な取組を行うものとする。

２　本大学は、学生に対する教育の充実を図るため、当該大学の授業の内容及び方法を改善するために組織的な研修及び教育を行うものとする。

３　本大学は、指導補助者（教員を除く。）に対し、必要な研修を行うものとする。

４　前３項の研修等に関し、必要な事項は別に定める。

（教員と事務職員等の連携及び協働）

第 67 条　本大学は、教育研究活動等の組織的かつ効果的な運営を図るため、教員と事務職員等との適切な役割分担の下で、これらの者の間の連携体制を確保し、これらの者の協働によりその職務が行われるよう留意するものとする。

附則　　〔中略〕

１　この学則は、2025 年４月１日から施行する。

２　獣医学部生物環境科学科は、2025 年度より学生募集を停止し、当該学科に在学する者が在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

３　第８条（入学定員、編入学定員及び収容定員）の規定にかかわらず、2025 年度の医学部の入学定員を 126 名とする。

４　第８条（入学定員、編入学定員及び収容定員）に掲げる獣医学部動物資源科学科及びグリーン環境創成科学科、医学部並びに健康科学部医療検査学科の収容定員の学年進行については、次のとおりとする。

学部	学科	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度
獣医学部	動物資源科学科	470名	440名	410名	400名			
	グリーン環境創成科学科	100名	200名	300名	400名			
医学部	医学科	733名	725名	717名	707名	692名	676名	660名
健康科学部	医療検査学科	140名	200名	260名	240名			

5　第 13 条（授業科目及び単位数等）に定める別表２、３における改正後の規定は、2025 年度入学者から適用する。ただし、これらの規定中、医療衛生学３群科目「視能矯正学特論実習Ⅱ」に係るものについては 2020 年度入学者から、医学部３群科目（「内科学総論」及び「臨床実習入門」）を除く。）並びに薬学、獣医学、医学、海洋生命科学、理学、医療衛生学及び健康科学４群科目に係るものについては 2025 年度入学者及び在学者から、医学３群科目「内科学総論」及び「臨床実習入門」に係るものについては 2025 年度第３学年在学者から適用する。

6　第 43 条（学費）に定める別表６－①、６－③における改正後の規定は、2025 年度入学者から適用する。

附則（北学総第 2025-12147 号）

1　この学則は、2025 年 12 月１日から施行する。

附則（北学総第 2025-*****号）

1　この学則は、2026 年４月１日から施行する。

2　第８条（入学定員、編入学定員及び収容定員）の規定にかかわらず、2026 年度の医学部の入学定員を 126 名とする。

3　第８条（入学定員、編入学定員及び収容定員）に掲げる医学部の収容定員の学年進行については、次のとおりとする。

学部	学科	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度
医学部	医学科	741名	733名	723名	708名	692名	676名	660名

4　第 13 条（授業科目及び単位数等）に定める別表２、３における改正後の規定は、2026 年度入学者から適用する。ただし、これらの規定中、各学部（未来工学部、健康科学部は除く）４群科目「グローバル・スタディ・プログラム」、薬学部薬学科３群科目「基礎演習Ⅰ」及び「基礎演習Ⅱ」、医学部３群科目並びに４群科目及び医療衛生学部４群科目に係るものについては 2026 年度入学者及び在学者から、別表２における医療衛生学部リハビリテーション学科言語聴覚療法学専攻に係るものについては 2025 年度入学者から適用する。

5　第 25 条（教員の免許状の所要資格の取得）に定める別表４－①における改正後の規定は、2026 年度入学者及び在学者から適用する。

6　第 29 条の２（二重学籍の禁止）、第 33 条（再入学）及び第 41 条（除籍）における改正後の規定については、2026 年度入学者から適用する。

7　第 43 条（学費）に定める別表６－①における改正後の規定は、2026 年度入学者から適用する。

学 修 要 項 ―海洋生命科学部一年次生用

2026年４月１日発行

編集発行　北里大学海洋生命科学部

〒252－0373　神奈川県相模原市南区北里1－15－1
TEL　042－778－8111㈹
FAX 042－778－5010



北里大学 海洋生命科学部
Kitasato University School of Marine Biosciences

〒252-0373　神奈川県相模原市南区北里1-15-1
TEL 042-778-7905（MB代表）
https://www.kitasato-u.ac.jp